２０１８年度健康科学大学健康科学部

学生による授業評価アンケート結果

目　次

本学における授業評価

はじめに ……………………………………… i
健康科学大学「学生による授業評価」実施要綱…… ii
「学生による授業評価」の実施の手引き ………… iii ～ vi
「学生による授業評価」アンケート項目 ………… vii
非常勤講師宛文書……………………………… viii ～ ix

総合基礎科目領域　前期

基礎演習Ⅰ　ＰＴ：１クラス ………………… 1　2
基礎演習Ⅰ　ＰＴ：２クラス ………………… 3　4
基礎演習Ⅰ　ＰＴ：３クラス ………………… 5　6
基礎演習Ⅰ　ＰＴ：４クラス ………………… 7　8
基礎演習Ⅰ　ＰＴ：５クラス ………………… 9　10
基礎演習Ⅰ　ＯＴ：１クラス ………………… 11　12
基礎演習Ⅰ　ＯＴ：２クラス ………………… 13　14
基礎演習Ⅰ　ＯＴ：４クラス ………………… 15　16
基礎演習Ⅰ　ＷＰ：１クラス………………… 17　18
基礎演習Ⅰ　ＷＰ：２クラス………………… 19　20
健康と運動………………………………… 21　22
健康と運動………………………………… 23　24
日本語演習 ………………………………… 25　26
コンピュータリテラシー …………………… 27　28
コンピュータリテラシー …………………… 29　30
コンピュータリテラシー …………………… 31　32
コンピュータリテラシー …………………… 33　34
生活健康学 ………………………………… 35　36
生活健康学 ………………………………… 37　38
スポーツの理論と実際 ……………………… 39　40
基礎数学演習 ……………………………… 41　42
基礎数学演習 ……………………………… 43　44
統計学 ……………………………………… 45　46
生活と物理 ………………………………… 47　48
生命科学 …………………………………… 49　50
心理学 ……………………………………… 51　52
哲学 ………………………………………… 53　54
山梨の自然と文化・産業 …………………… 55　56
国際福祉論 ………………………………… 57　58
健康とリハビリテーション ………………… 59　60
健康とリハビリテーション ………………… 61　62
発達心理学 ………………………………… 63　64
ユニバーサル環境論 ………………………… 65　66
点字の理論と実際 …………………………… 67　68
手話の理論と実際 …………………………… 69　70
地域連携の理論と実際 ……………………… 71　72
英語Ⅰ－１ ………………………………… 73　74

英語Ⅰ－1…… 75 76
英語Ⅰ－1…… 77 78
英語Ⅰ－1…… 79 80
英語Ⅰ－1…… 81 82
英語Ⅰ－1…… 83 84
英語Ⅱ－1…… 85 86
英語Ⅱ－1…… 87 88
英語Ⅱ－1…… 89 90
英語Ⅱ－1…… 91 92
英語Ⅱ－1…… 93 94
英語　コミュニケーション…… 95 96
英語　会話…… 97 98
英語　会話…… 99 100
基礎中国語…… 101 102
基礎韓国語…… 103 104

専門科目領域　前期

［専門基礎科目群］

人間発達学…… 105 106
人間発達学…… 107 108
解剖学Ⅰ…… 109 110
生理学Ⅰ…… 111 112
整形外科学…… 113 114
神経内科学…… 115 116
神経内科学…… 117 118
解剖学Ⅱ…… 119 120
解剖学Ⅱ…… 121 122
小児科学…… 123 124
小児科学…… 125 126
精神医学Ⅰ…… 127 128
精神医学Ⅰ…… 129 130
障害者心理学…… 131 132
生理学…… 133 134
生理学…… 135 136
運動学Ⅰ…… 137 138
運動学Ⅰ…… 139 140
運動学Ⅱ…… 141 142
社会保障論Ⅰ…… 143 144
現代社会と福祉Ⅰ…… 145 146
福祉用具論…… 147 148
精神保健学Ⅰ…… 149 150
児童心理学…… 151 152
青年心理学…… 153 154
精神疾患とその治療Ⅰ…… 155 156
精神保健の課題と支援Ⅰ…… 157 158

専門科目領域　前期

［専門科目群］

＜理学療法学科＞

理学療法概論 159 160
理学療法評価学 161 162
理学療法評価学 163 164
運動療法学 165 166
臨床運動学 167 168
義肢装具学 169 170
日常生活活動学 171 172
バイオメカニクス 173 174
小児理学療法学 175 176
理学療法用語論 177 178
地域理学療法学 179 180
神経筋促通治療学 181 182
理学療法演習Ⅰ－１ 183 184
理学療法演習Ⅱ－１ 185 186
理学療法演習Ⅲ－１ 187 188
高齢者理学療法学 189 190
物理療法学 191 192
内部障害系理学療法学 193 194
理学療法治療学 195 196
運動器系理学療法学 197 198
神経系理学療法学 199 200
職業関連活動学 201 202
理学療法特論　集中 203 204

＜作業療法学科＞

職業関連活動学 205 206
日常生活活動学演習 207 208
日常生活活動学演習 209 210
地域作業療法学 211 212
生活環境学演習 213 214
生活環境学演習 215 216
作業療法概論 217 218
作業療法概論 219 220
高次脳機能障害治療学 221 222
高次脳機能障害治療学 223 224
身体作業療法評価学演習 225 226
身体作業療法評価学演習 227 228
精神作業療法評価学演習 229 230
精神作業療法評価学演習 231 232
老年期障害作業療法治療学 233 234
発達障害作業療法治療学 235 236
発達障害作業療法治療学 237 238
基礎作業学演習 239 240
基礎作業学演習 241 242

身体障害作業療法治療学演習 243 244
身体障害作業療法治療学演習 245 246
精神障害作業療法治療学演習 247 278
精神障害作業療法治療学演習 249 250
義肢装具学演習 251 252
義肢装具学演習 253 254
研究法概論 255 256
作業療法演習Ⅰ－１ 257 258
作業療法演習Ⅱ－１ 259 260
作業療法演習Ⅲ 261 262

＜福祉心理学科＞

精神保健福祉援助演習Ⅱ 263 264
心理療法 265 266
心理療法Ⅱ 267 268
相談援助の基盤と専門職Ⅰ 269 270
相談援助の理論と方法Ⅰ 271 272
相談援助の理論と方法Ⅲ 273 274
地域福祉の理論と方法Ⅰ 275 276
福祉サービスの組織と経営 277 278
公的扶助 279 280
相談援助演習Ⅰ 281 282
相談援助演習Ⅰ 283 284
相談援助演習Ⅲ 285 286
相談援助演習Ⅲ 287 288
相談援助演習Ⅴ 289 290
社会保障論Ⅱ 291 292
人体の構造と機能及び疾病 293 294
保健医療サービス 295 296
権利擁護と成年後見制度 297 298
就労支援サービス 299 300
心理データ解析 301 302
臨床心理学 303 304
福祉心理学専門演習Ⅰ 305 306
福祉心理学専門演習Ⅰ 307 308
福祉心理学専門演習Ⅰ 309 310
福祉心理学専門演習Ⅰ 311 312
福祉心理学専門演習Ⅰ 313 314
福祉心理学専門演習Ⅰ 315 316
福祉心理学専門演習Ⅲ 317 318
福祉心理学専門演習Ⅲ 319 320
福祉心理学専門演習Ⅲ 321 322
福祉心理学専門演習Ⅲ 323 324
福祉心理学専門演習Ⅲ 325 326
福祉心理学専門演習Ⅲ 327 328
福祉心理学専門演習Ⅲ 329 330
福祉心理学専門演習Ⅲ 331 332
福祉心理学専門演習Ⅲ 333 334
福祉心理学専門演習Ⅳ 335 336

精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 337　338
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・・・・・・・・・・ 339　340
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ・・・・・・・・・・ 341　342
福祉心理学基盤演習Ⅰ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 343　344
健康・医療心理学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 345　346
教育・学校心理学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 347　348

学内実習　前期

解剖学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 349　350
解剖学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 351　352
解剖学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 353　354
生理学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 355　356
生理学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 357　358
生理学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 359　360
理学療法診断学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 361　362
理学療法診断学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 363　364

総合基礎科目領域　後期

基礎演習Ⅱ　ＰＴ：１クラス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 365　366
基礎演習Ⅱ　ＰＴ：２クラス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 367　368
基礎演習Ⅱ　ＰＴ：３クラス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 369　370
基礎演習Ⅱ　ＰＴ：４クラス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 371　372
基礎演習Ⅱ　ＰＴ：５クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 373　374
基礎演習Ⅱ　ＯＴ：１クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 375　376
基礎演習Ⅱ　ＯＴ：２クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 377　378
基礎演習Ⅱ　ＯＴ：３クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 379　380
基礎演習Ⅱ　ＯＴ：４クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 381　382
基礎演習Ⅱ　ＷＰ：１クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 383　384
基礎演習Ⅱ　ＷＰ：２クラス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 385　386
生活健康学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 387　388
生活健康学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 389　390
スポーツの理論と実際・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 391　392
統計学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 393　394
統計学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 395　396
統計学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 397　398
統計学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 399　400
統計学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 401　402
生活と物理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 403　404
心理学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 405　406
生命倫理学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 407　408

哲学 409 410
富士山と環境 411 412
国際福祉論 413 414
ボランティア論 415 416
高齢者と生活の歴史 417 418
英語Ⅰ－２ 419 420
英語Ⅰ－２ 421 422
英語Ⅰ－２ 423 424
英語Ⅰ－２ 425 426
英語Ⅰ－２ 427 428
英語Ⅰ－２ 429 430
英語Ⅱ－２ 431 432
英語Ⅱ－２ 433 434
英語Ⅱ－２ 435 436
英語Ⅱ－２ 437 438
英語Ⅱ－２ 439 440
英語　リーディング・ライティング 441 442
英語　会話 443 444
基礎中国語 445 446
基礎韓国語 447 448

専門科目領域　後期

［専門基礎科目群］

解剖学Ⅰ 449 450
解剖学Ⅰ 451 452
生理学Ⅱ 453 454
生理学Ⅱ 455 456
解剖学Ⅱ 457 458
病理学 459 460
病理学 461 462
臨床医学総論 463 464
臨床医学総論 465 466
内科学 467 468
内科学 469 470
リハビリテーション医学 471 472
精神医学Ⅱ 473 474
薬理学 475 476
栄養学 477 478
公衆衛生学 479 480
解剖学演習 481 482
生理学演習 483 484
生理学演習 485 486
運動学Ⅰ 487 488
運動学Ⅰ 489 490

運動学Ⅱ…… 491　492
運動生理学…… 493　494
微生物・免疫学…… 495　496
社会理論と社会システム…… 497　498
精神保健学Ⅱ…… 499　500
高齢者福祉…… 501　502
介護福祉…… 503　504
障害者福祉…… 505　506
心理学理論と心理的支援…… 507　508
高齢者心理学…… 509　510
社会心理学…… 511　512
神経心理学…… 513　514
精神疾患とその治療Ⅱ…… 515　516
精神保健の課題と支援Ⅱ…… 517　518
臨床解剖学…… 519　520
臨床生理学…… 521　522
高次脳機能学…… 523　524

専門科目領域　後期

［専門科目群］

＜理学療法学科＞

運動解剖学…… 525　526
運動解剖学…… 527　528
スポーツ理学療法学…… 529　530
理学療法研究法…… 531　532
理学療法演習Ⅳ…… 533　534
卒業研究…… 535　536
理学療法演習Ⅰ－２…… 537　538
理学療法演習Ⅱ－２…… 539　540
理学療法演習Ⅲ－２…… 541　542
マニュアルセラピー…… 543　544
理学療法マネージメント…… 545　546
理学療法特論…… 547　548
理学療法特論…… 549　550

＜作業療法学科＞

作業療法管理運営学…… 551　552
卒業研究…… 553　554
義肢装具学…… 555　556
義肢装具学…… 557　558
作業療法入門実習…… 559　560
作業療法治療学演習Ⅲ…… 561　562
作業療法評価学…… 563　564
作業療法評価学…… 565　566
老年作業療法評価学演習…… 567　568
発達作業療法評価学演習…… 569　570
発達作業療法評価学演習…… 571　572
身体障害作業療法治療学…… 573　574

精神障害作業療法治療学 575 576
ハンドセラピー概論 577 578
生活動作分析学 579 580
精神障害個別治療演習 581 582
認知症の作業療法 583 584
感覚統合と作業療法 585 586
作業療法演習Ⅰ－２ 587 588
作業療法演習Ⅱ－２ 589 590

＜福祉心理学科＞

精神保健福祉援助演習Ⅰ 591 592
生理心理学 593 594
臨床発達心理学 595 596
心理データ解析Ⅱ 597 598
心理アセスメント法Ⅱ 599 600
人格心理学 601 602
心理面接法 603 604
卒業研究 605 606
現代社会と福祉Ⅱ 607 608
児童福祉 609 610
相談援助の基盤と専門職Ⅱ 611 612
相談援助の理論と方法Ⅱ 613 614
相談援助の理論と方法Ⅳ 615 616
地域福祉の理論と方法Ⅱ 617 618
福祉行財政と福祉計画 619 620
相談援助演習Ⅱ 621 622
相談援助演習Ⅱ 623 624
相談援助演習Ⅳ 625 626
社会調査の基礎 627 628
更生保護制度 629 630
心理アセスメント法 631 632
心理学研究法 633 634
福祉心理学専門演習Ⅱ 635 636
福祉心理学専門演習Ⅱ 637 638
福祉心理学専門演習Ⅱ 639 640
福祉心理学専門演習Ⅱ 641 642
福祉心理学専門演習Ⅱ 643 644
福祉心理学専門演習Ⅱ 645 646
福祉心理学専門演習Ⅱ 647 648
福祉心理学専門演習Ⅳ 649 650
福祉心理学専門演習Ⅳ 651 652
福祉心理学専門演習Ⅳ 653 654
福祉心理学専門演習Ⅳ 655 656
福祉心理学専門演習Ⅳ 657 658
福祉心理学専門演習Ⅳ 659 660
福祉心理学専門演習Ⅳ 661 662
福祉心理学専門演習Ⅳ 663 664
精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ 665 666
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ 667 668

精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ・・・・・・・・・・ 669 670
精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ・・・・・・・・・・ 671 672
精神障害者の生活支援システム・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 673 674
精神保健福祉援助演習Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 675 676
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 677 678
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 679 680
福祉心理学基盤演習Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 681 682

学内実習　後期

運動学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 683 684
運動学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 685 686
運動学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 687 688
義肢装具学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 689 690
日常生活活動学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 691 692
理学療法評価学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 693 694
理学療法評価学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 695 696
内部障害系理学療法学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 697 698
運動器系理学療法学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 699 700
神経系理学療法学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 701 702
基礎作業学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 703 704
基礎作業学実習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 705 706

はじめに

本学の教育目標は、豊かな人間性、専門的な知識・技術力、開かれた共創力を有する人材を育成することである。この教育目標を達成するために、大学としては組織をあげてさまざまな活動を行っている。特に、カリキュラムの精選、教育内容の改善や授業の質を高めるＦＤ会議（全教員を対象の研修等を目的とするセミナー）を開催し、教員が相互に切磋琢磨し質の向上に努力してきた。

平成１６年１０月に、全教員に対して「学生による授業評価」の実施に関する意見を聴取した。その結果、おおむね「学生による授業評価」実施について理解が得られた。ついで平成１６年１１月１７日開催の教授会において、「学生による授業評価実施要綱」および授業評価アンケート項目について了承が得られた。そこで平成１６年度後期の授業評価を試行的に実施し、平成１７年度より本格的に行っている。

「学生による授業評価」アンケート項目は、講義・演習用と学内実習用の２種類を作成した。概略の内容は、その目的に即して若干項目を変えて作成した。

「学生による授業評価実施要綱」において、実施科目は、専任教員及び非常勤講師が担当する全科目（学外実習を除く）を対象とすることとした。結果の開示については、評価結果及び自由記述欄は各教員に個別に知らせるとともに、評価結果をまとめた冊子を作成し開示している。

学生による授業評価の結果は、各教員にすべての授業科目についてフィードバックするとともに、結果報告書を作成し配布した。

評価結果を教員各自が授業改善のために活用するとともに、学生の学習意欲、学力向上、満足度向上に効果的な授業内容、方法の究明及びカリキュラム改善や履修指導の改善等のために活用するよう努力している。

健康科学大学　「学生による授業評価」実施要綱

１　目的

健康科学大学における授業内容と授業方法を充実させ教育効果を高めるために学生による授業評価を実施する。

２　実施科目

学長以下専任教員及び非常勤講師が担当する全科目を対象とする。ただし、病院・施設等での学外実習を除く。

複数教員で担当している授業科目は一括して評価するが､同一科目で学生をグループ(クラス)に分けて実施している科目では別々に評価する。

また、二名担当の授業はそれぞれ評価するものとする。

３　実施の時期

原則として最終回授業の時間内。

４　結果の整理

マークシートを使用とし、教務課にて集計

５　結果の開示

開示する。

評価結果及び自由記述欄は各教員に個別に知らせるとともに、自由記述を除く評価結果をまとめた冊子を作成し、専任教員に配布する。また、その冊子の一部を図書館に配置し開示（閲覧者記名）する。

６　結果の効果

評価結果を教員各自が授業改善のために活用するとともに、学生の学習意欲・学力向上・満足度向上に効果的な授業内容・方法の究明、カリキュラムや履修指導の改善のために活用する。

付記　１）平成１６年後期は初回であるため試行的に実施し、来年度以降から正式に実施するものとする。

２）実施のためのマニュアルを作成する。

３）学生による授業評価の結果は、上記の目的以外には使用しないこととする。

（平成１６年１１月１７日　教授会）

平成３０年７月１３日

平成３０年度前期　「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）

実施の手続きを以下に示しますのでご協力お願いします。なお、不明な点がありましたらファカルティ・ディベロップメント委員会委員または教務・学生課までお問い合わせください。

ﾌｧｶﾙﾃｨ･ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ委員会

１）実施科目　　本年度前期開講の授業科目（学外実習および一部履修者少数の科目を除く。）

２）実 施 日　　**最終講義日まで**に実施してください。

３）教員配付書類

Ⅰ：マークシート用紙（履修者数＋予備数枚／講義・演習用あるいは学内実習・演習用）

Ⅱ：回収用袋封筒

Ⅲ：本書（実施の手引き）

４）実施方法

Ⅰ：実施時間

学生が記入し回収するまでの時間は１０分程度です。

Ⅱ：用紙配布時の注意点

①配布前のアナウンス

「これから学生による授業評価アンケートを実施します。このアンケートは、授業を改善するために行うものです。無記名であり、成績とは無関係です。公正に、かつ真面目に評価してください。」

②マークシート配布後のアナウンス

『上の段の、「学年」「学科」「教員名」「科目名」「曜日・時限」を記入してください。』

「マークシートの記入は**鉛筆（サインペン、ボールペンは不可）**でしっかりぬりつぶしてください。」

③複数教員担当の場合に係るアナウンス

「この科目は複数の教員で担当していますので、この科目を担当した全教員をまとめて評価してください。」

「教員記入欄は、この科目の代表教員「○○○○先生」を記入してください。」とアナウンスしてください。

塗りつぶしが十分でないとデータになりません。しっかり塗りつぶすよう指示願います。

Ⅲ：回収と提出

①回収袋封筒に欠席者数を記入後、教員は学生に回収を依頼し、退出する。

注）マークシートの読取処理を円滑に行うため回収袋封筒は開けたまま教務・学生課に提出させてください。

②アンケート用紙を回収袋封筒に入れる。（余った用紙も回収袋封筒に入れる。）

③教務・学生課へ提出させる。

５）問合せ先

教務・学生課　草壁（内線１１７３）

平成３０年１２月１０日

平成３０年度後期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）

実施の手続きを以下に示しますのでご協力お願いします。なお、不明な点がありましたらファカルティ・ディベロップメント委員会委員または教務・学生課までお問い合わせください。

ﾌｧｶﾙﾃｨ･ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ委員会

１）実施科目　　本年度後期開講の授業科目（学外実習科目を除く。）

２）実 施 日　　**最終講義日まで**に実施してください。

３）教員配付書類

Ⅰ：マークシート用紙（受講生人数分／講義・演習用又は学内実習・演習用）

Ⅱ：回収用袋封筒

Ⅲ：本書（実施の手引き）

４）実施方法

Ⅰ：実施時間

学生が記入し回収するまでの時間は１０分程度です。

Ⅱ：用紙配布時の注意点

①配布前のアナウンス

「これから学生による授業評価アンケートを実施します。このアンケートは、授業を改善するために行うものです。無記名であり、成績とは無関係です。公正に、かつ真面目に評価してください。」

②マークシート配布後のアナウンス

『上の段の、「学年」「学科」「教員名」「科目名」「曜日・時限」を記入してください。』

「マークシートの記入は**鉛筆（サインペン、ボールペンは不可）**でしっかりぬりつぶしてください。」

③複数教員担当の場合に係るアナウンス

「この科目は複数の教員で担当していますので、この科目を担当した全教員をまとめて評価してください。」

「教員記入欄は、この科目の代表教員「○○○○先生」を記入してください。」とアナウンスしてください。

塗りつぶしが十分でないとデータになりません。しっかり塗りつぶすよう指示願います。

Ⅲ：回収と提出

①回収袋封筒に欠席者数を記入後、教員は学生に回収を依頼し、退出する。

注）マークシートの読取処理を円滑に行うため回収袋封筒は開けたまま教務・学生課に提出させてください。

②アンケート用紙を回収袋封筒に入れる。（余った用紙も回収袋封筒に入れる。）

③教務・学生課へ提出させる。

５）問合せ先

教務・学生課　草壁（内線１１７３）

授業評価アンケート質問項目　講義・演習用

この授業を、下の項目について、５段階評価し、マークシート上の該当する箇所を鉛筆またはシャープペンシルを使用して、〇を完全に塗りつぶしてください。

		5	4	3	2	1
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた					
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた					
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した					
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった					
5	板書やスライドの表示方法、内容、速度は適切だった					
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった					
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた					
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた					
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった					
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた					
11	他の授業科目との関連性が示されていた					
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた					
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした					
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった					
15	この授業は自分の将来に役立つと思った					

以下はあなた自身の評価に関する項目です。

1	授業を受講していく上でシラバスを活用した					
2	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた					
3	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った					
4	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた					
5	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った					

この授業に対する意見・要望がありましたら、自由にご記入ください。

授業評価アンケート質問項目　学内実習・演習用

学年　年　学科　教員名

科目名　曜日　時限

この授業を、下の項目について、５段階評価し、マークシート上の該当する箇所を鉛筆またはシャープペンシルを使用して、〇を完全に塗りつぶしてください。

		5	4	3	2	1
1	この実習（演習）の目標、到達点が明確に示されていた					
2	シラバスの内容に沿って実習（演習）が進行していた					
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した					
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた					
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった					
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった					
7	実習（演習）の時間配分は適切であった					
8	この実習（演習）は学生に興味が湧くよう工夫されていた					
9	この実習（演習）の学習内容のレベルは適切であった					
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった					
11	この実習（演習）は関連する講義の理解に役立った					
12	教員は学生の安全に気を配っていた					
13	実習環境（実習室や設備、備品など）は整っていた					
14	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした					
15	この実習（演習）は自分が期待していた内容で満足感が得られた					

以下はあなた自身の評価に関する項目です。

1	実習（演習）を受講していく上でシラバスを活用した					
2	実習（演習）時間外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた					
3	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った					
4	実習（演習）を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた					
5	この実習（演習）内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った					

この授業に対する意見・要望がありましたら、自由にご記入ください。

平成３０年７月１３日

非常勤講師各位

ﾌｧｶﾙﾃｨ･ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ委員会委員長　髙野　邦夫
健康科学大学　教務部　教務・学生課

「学生による授業評価」実施について（お願い）

標記の件につきまして、本学では大学の自己評価の一つとして、本学非常勤講師の行う全ての授業科目について「学生による授業評価」を実施しております。これを実施する目的は、「学生による授業評価」をもとに授業内容と授業方法の改善・充実を図り教育効果を高めることにあります。

つきましては、シラバスの授業内容をもとに「授業評価記入用マークシート」を配布いたしますので、ご確認ください。また授業内容と授業評価マークシートの設問が合わない場合には、お手数ではございますが教務・学生課までご連絡ください。

なお、授業評価の実施方法につきましては、別紙『平成３０年度前期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）』をご参照ください。

何卒、本主旨をご理解いただき、ご協力賜わりますよう重ねてお願い申し上げます。

●本件に関する問い合わせ先
教務部　教務・学生課
（内線１１７３　草壁）

平成３０年１２月１０日

非常勤講師各位

ﾌｧｶﾙﾃｨ･ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ委員会委員長　山本　泰宏
健康科学大学　教務部　教務・学生課

「学生による授業評価」実施について（お願い）

標記の件につきまして、本学では大学の自己評価の一つとして、本学非常勤講師の行う全ての授業科目について「学生による授業評価」を実施しております。これを実施する目的は、「学生による授業評価」をもとに授業内容と授業方法の改善・充実を図り教育効果を高めることにあります。

つきましては、シラバスの授業内容をもとに「授業評価記入用マークシート」を配布いたしますので、ご確認ください。また授業内容と授業評価マークシートの設問が合わない場合には、お手数ではございますが教務・学生課までご連絡ください。

なお、授業評価の実施方法につきましては、別紙『平成３０年度後期「学生による授業評価」の実施について（実施の手引き）』をご参照ください。

何卒、本主旨をご理解いただき、ご協力賜わりますよう重ねてお願い申し上げます。

●本件に関する問い合わせ先
教務部　教務・学生課
（内線１１７３　草壁）

以上

総合基礎科目領域

前　期

講義・演習系授業科目

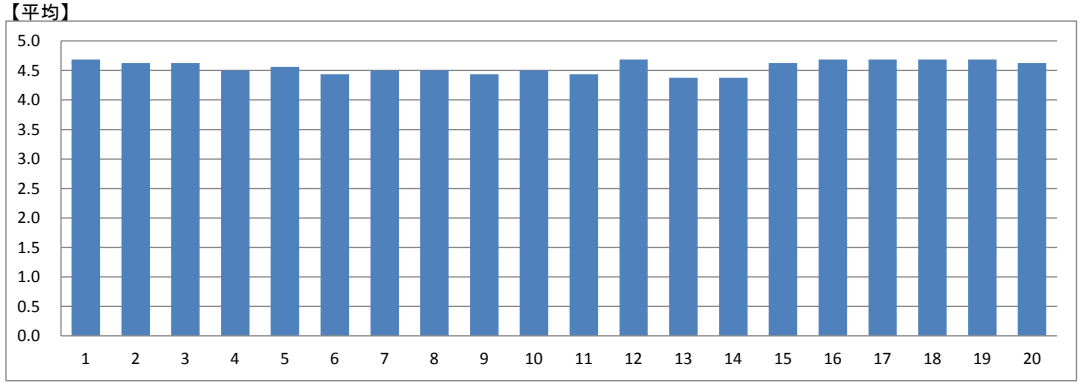
実施年度	2018	集計コード	110201
科目名	基礎演習Ⅰ(PT-1)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	16

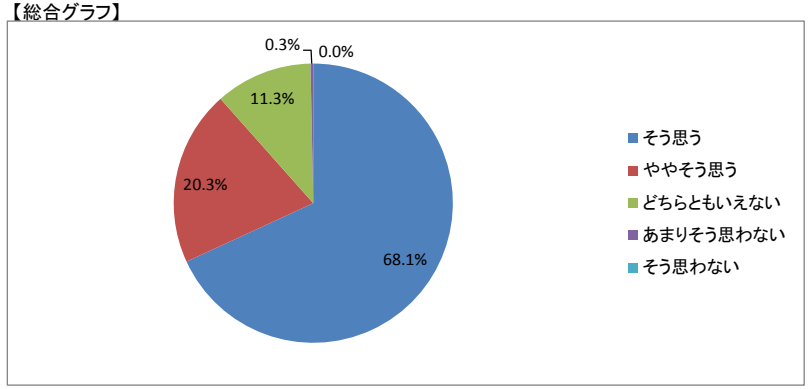
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.8	18.8	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.5	18.8	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.5	18.8	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	62.5	25.0	6.3	6.3	0.0	0	16	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.3	6.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	56.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	56.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	81.3	6.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
	総合	68.1	20.3	11.3	0.3	0.0	0	320	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の評価が4.6で満足している。来年度も同じ内容で授業を行っていく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

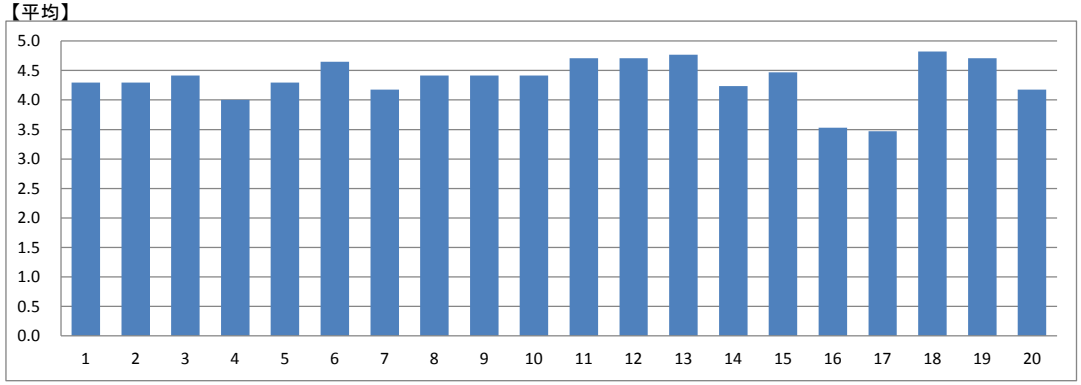
実施年度	2018	集計コード	110202
科目名	基礎演習Ⅰ(PT-2)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	17

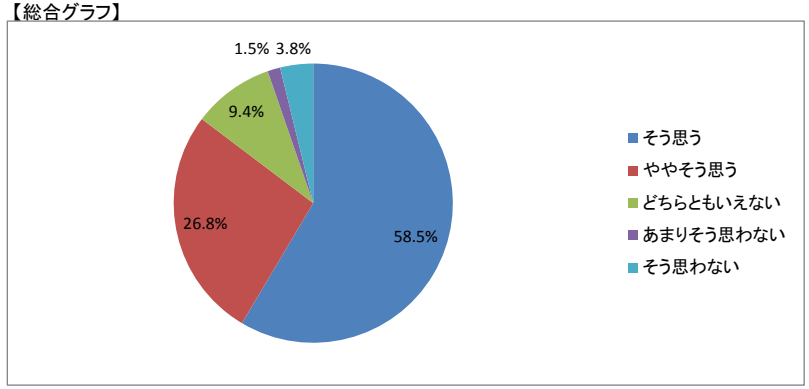
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.9	35.3	5.9	0.0	5.9	0	17	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.8	29.4	0.0	5.9	5.9	0	17	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.9	35.3	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	41.2	35.3	11.8	5.9	5.9	0	17	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.8	23.5	11.8	0.0	5.9	0	17	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	52.9	23.5	17.6	0.0	5.9	0	17	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.8	35.3	0.0	0.0	5.9	0	17	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.7	23.5	5.9	0.0	5.9	0	17	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	17	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	17	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	76.5	23.5	0.0	0.0	0.0	0	17	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	52.9	29.4	11.8	0.0	5.9	0	17	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.6	17.6	5.9	0.0	5.9	0	17	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	17.6	47.1	17.6	5.9	11.8	0	17	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	23.5	29.4	29.4	5.9	11.8	0	17	3.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	82.4	17.6	0.0	0.0	0.0	0	17	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	17	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.1	29.4	17.6	5.9	0.0	0	17	4.2
	総合	58.5	26.8	9.4	1.5	3.8	0	340	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

基礎演習ではノートの取り方、レポートの書き方、発表の仕方など、基礎的な勉強の仕方について講義を行っている。各学生の学力に応じた課題の実施など、授業の展開の仕方を工夫していく必要がある。来年度に向けて学ぶべき内容を明確にし、より良い授業が行えるようにしたい。

【自由項目】

・クーラーをつけてほしい

講義・演習系授業科目

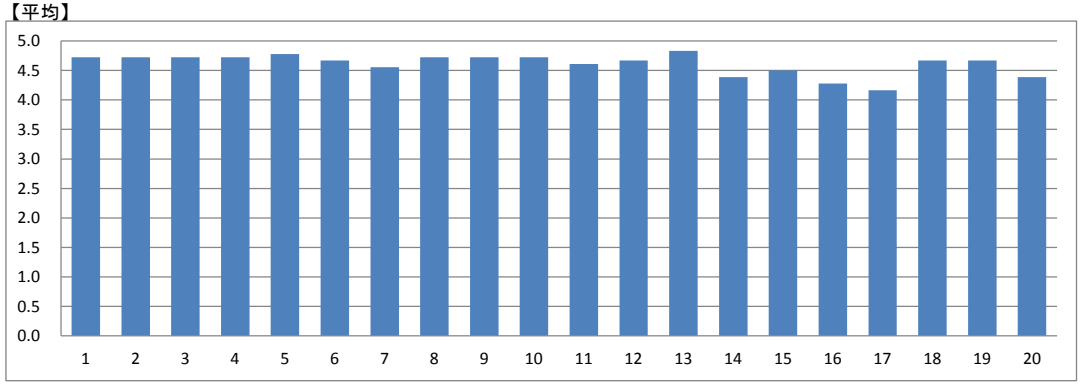
実施年度	2018	集計コード	110203
科目名	基礎演習Ⅰ(PT-3)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	18
回答者数:	18

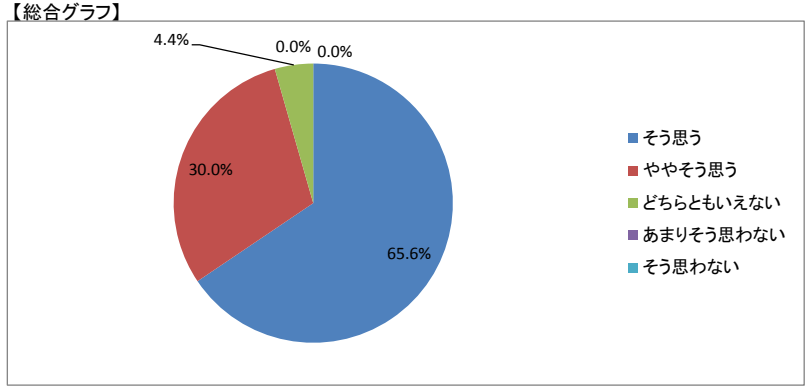
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	18	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	18	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	27.8	16.7	0.0	0.0	0	18	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	18	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	18	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	38.9	11.1	0.0	0.0	0	18	4.4
	総合	65.6	30.0	4.4	0.0	0.0	0	360	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価であったため、来年度以降も継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

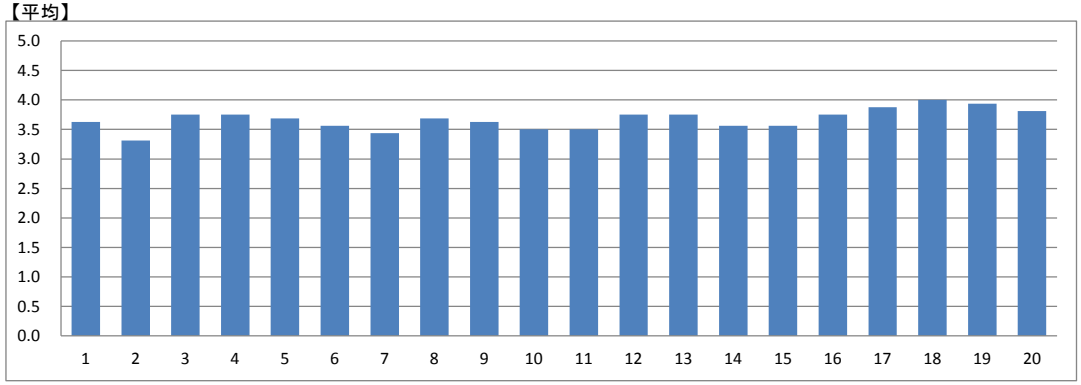
実施年度	2018	集計コード	110204
科目名	基礎演習Ⅰ(PT-4)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	18
回答者数:	16

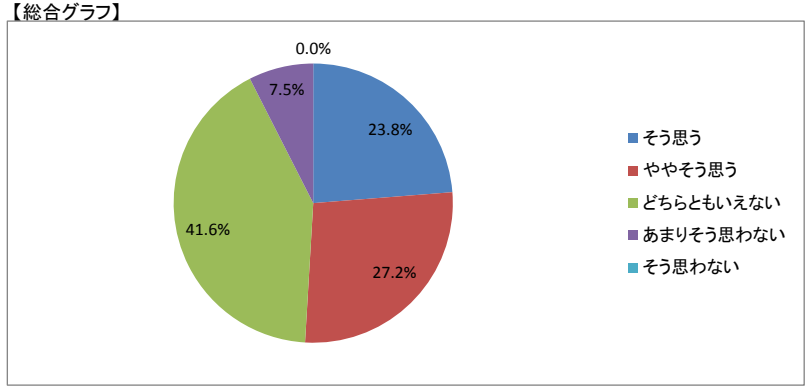
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	18.8	50.0	6.3	0.0	0	16	3.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	18.8	18.8	37.5	25.0	0.0	0	16	3.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	31.3	37.5	6.3	0.0	0	16	3.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	25.0	31.3	37.5	6.3	0.0	0	16	3.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	25.0	43.8	6.3	0.0	0	16	3.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	25.0	18.8	43.8	12.5	0.0	0	16	3.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	18.8	18.8	50.0	12.5	0.0	0	16	3.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	25.0	25.0	43.8	6.3	0.0	0	16	3.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	18.8	31.3	43.8	6.3	0.0	0	16	3.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	25.0	12.5	50.0	12.5	0.0	0	16	3.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	18.8	25.0	43.8	12.5	0.0	0	16	3.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	25.0	31.3	37.5	6.3	0.0	0	16	3.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	25.0	31.3	37.5	6.3	0.0	0	16	3.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	12.5	56.3	6.3	0.0	0	16	3.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	25.0	18.8	43.8	12.5	0.0	0	16	3.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	31.3	37.5	6.3	0.0	0	16	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0	16	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	31.3	37.5	31.3	0.0	0.0	0	16	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	25.0	43.8	31.3	0.0	0.0	0	16	3.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	18.8	43.8	37.5	0.0	0.0	0	16	3.8
	総合	23.8	27.2	41.6	7.5	0.0	0	320	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

基礎演習1の授業は、全体として学生に満足感を与えられなかたっと思う。授業内容も明確な基準がないため、教員も模索しながら行われている状態。テキストなども含め、内容の充実や教授方にも工夫する必要性を感じた。いかに学生の自主性や積極性を引き出すか、真剣に考え努力したい。

【自由項目】

・この授業中に目標シートを完成させたかった。

講義・演習系授業科目

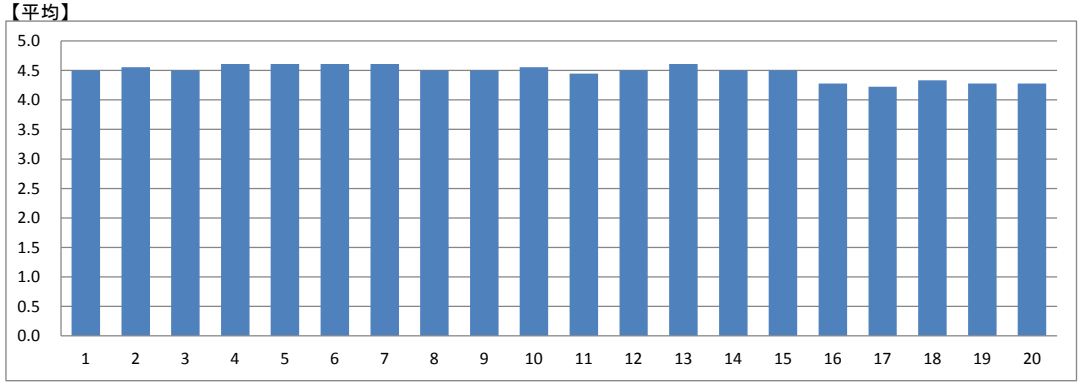
実施年度	2018	集計コード	110205
科目名	基礎演習Ⅰ(PT-5)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	18
回答者数:	18

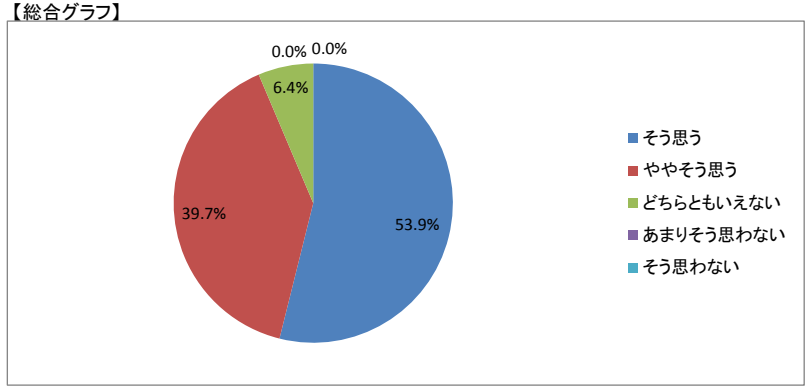
【集計結果】

	設問	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	18	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	44.4	5.6	0.0	0.0	0	18	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.9	44.4	16.7	0.0	0.0	0	18	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
	総合	53.9	39.7	6.4	0.0	0.0	0	360	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は課題を提示してロジックツリーをグループで作成し，発表するのを基本的な進め方とした。来年度は今年度の方法を踏襲しながら，新しい課題を提示できるようにしたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

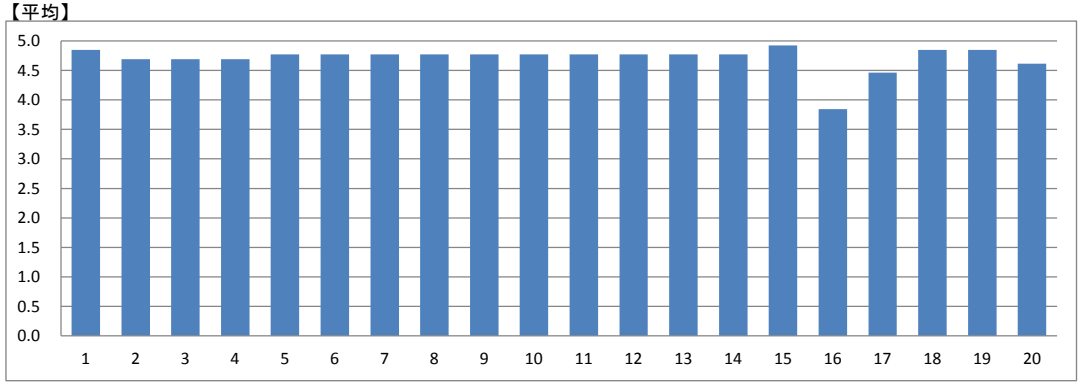
実施年度	2018	集計コード	110206
科目名	基礎演習Ⅰ(OT-1)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	13

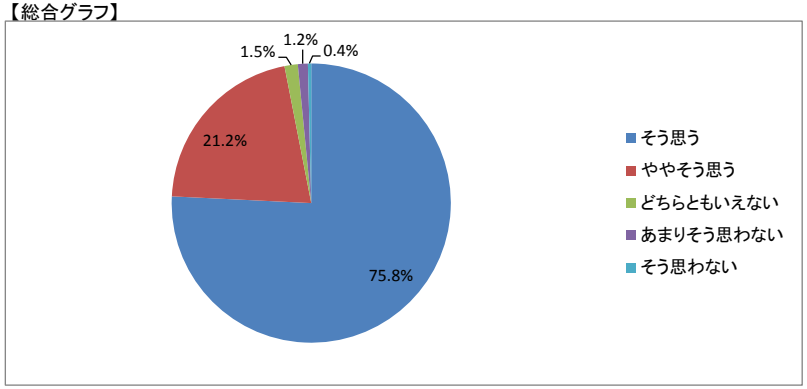
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.2	23.1	7.7	15.4	7.7	0	13	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	15.4	7.7	7.7	0.0	0	13	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	13	4.6
	総合	75.8	21.2	1.5	1.2	0.4	0	260	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

基礎演習の目的および演習課題について、差来年度でのカリキュラム改訂を見据え実施した。今回実施した、基礎演習の内容および学生の習熟度を科学的に検証し、「入学から卒業までに(何年生までに)、どんな能力を、どこまで体得させるべきか」明確な到達目標を設定することが、今後の課題と思われる。また、統合的な学習を学生が主体的におこなえるよう、他学科、他学部の学生を交えた基礎演習の検討も検討する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

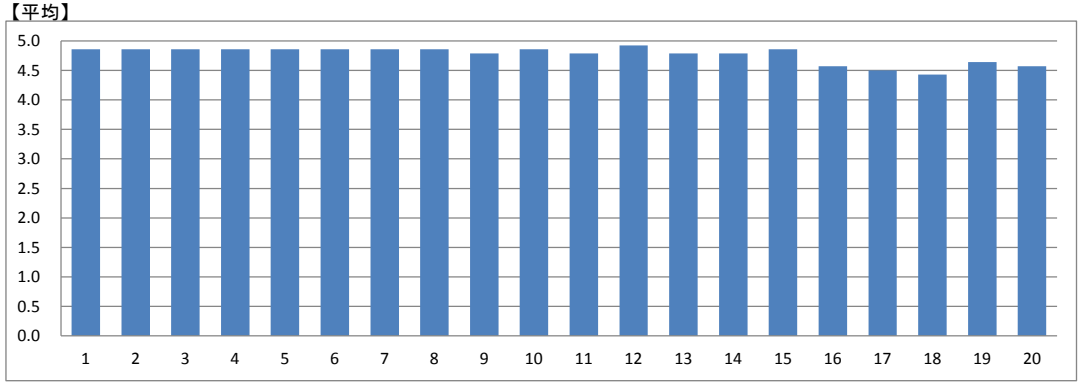
実施年度	2018	集計コード	110207
科目名	基礎演習Ⅰ(OT-2)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	14

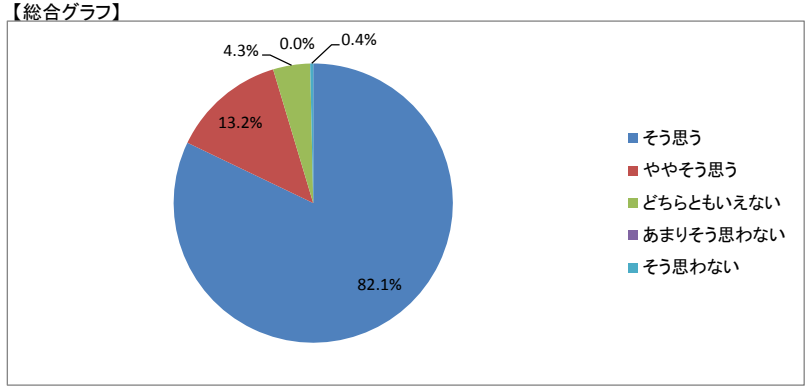
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	1	13	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	71.4	7.1	21.4	0.0	0.0	0	14	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	14.3	7.1	0.0	7.1	0	14	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	78.6	7.1	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
	総合	82.1	13.2	4.3	0.0	0.4	1	279	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業理解度も高く8割以上の学生から高評価を得た．学生の文章能力も徐々に向上し提出された課題もチェックしその都度返却した．時間があれば返却する際，個別に指導できれば更に効果的であったと考える．授業内でのペアワークもその都度ペアを交替し，毎回新鮮な気持ちで展開できたのも良かった点だと感じた．

【自由項目】

・クラスごとにやることが違っていたりしたからやることを揃えてほしい。

講義・演習系授業科目

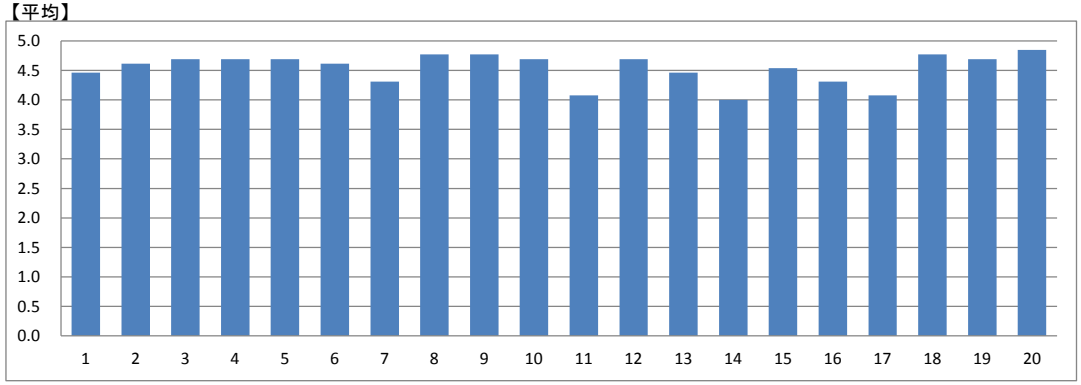
実施年度	2018	集計コード	110209
科目名	基礎演習Ⅰ(OT-4)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	13

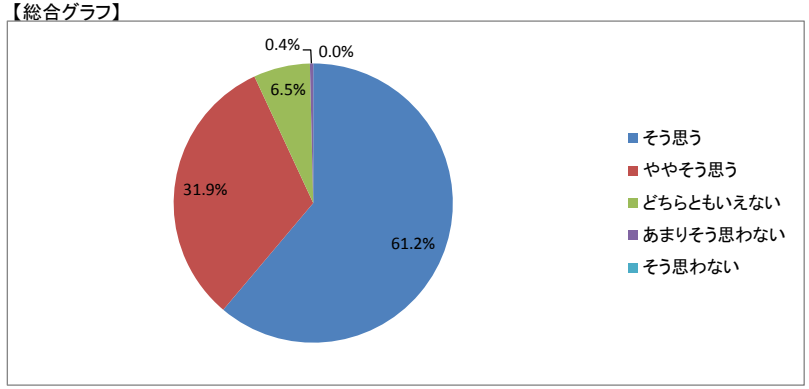
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.2	53.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	13	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	13	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	46.2	38.5	15.4	0.0	0.0	0	13	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	30.8	46.2	23.1	0.0	0.0	0	13	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0	0	13	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	15.4	69.2	15.4	0.0	0.0	0	13	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	53.8	46.2	0.0	0.0	0.0	0	13	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.5	15.4	15.4	7.7	0.0	0	13	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.5	30.8	30.8	0.0	0.0	0	13	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
	総合	61.2	31.9	6.5	0.4	0.0	0	260	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習内容の設定段階から関わっていなかったので、使用テキストとその運用についての打合せが不足し、まごついた場面があった。次年度は演習内容の構築から関わる予定である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

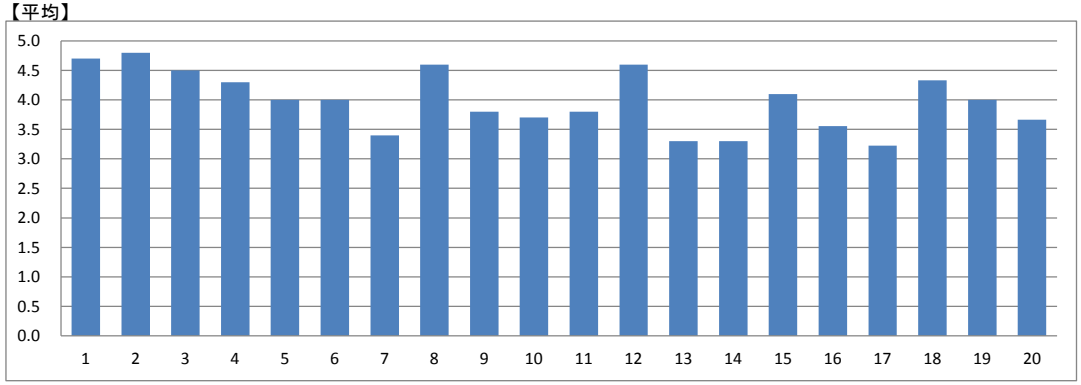
実施年度	2018	集計コード	110210
科目名	基礎演習Ⅰ(WP-1)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	10

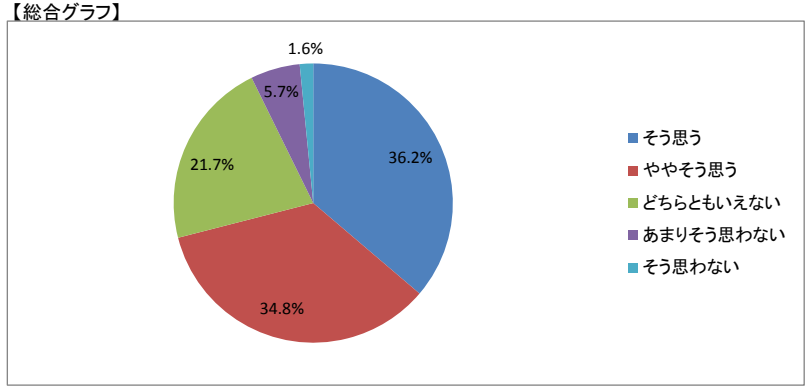
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	20.0	70.0	0.0	10.0	0.0	0	10	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	20.0	20.0	50.0	0.0	10.0	0	10	3.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	30.0	30.0	30.0	10.0	0.0	0	10	3.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	30.0	20.0	40.0	10.0	0.0	0	10	3.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	40.0	10.0	40.0	10.0	0.0	0	10	3.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	10.0	20.0	60.0	10.0	0.0	0	10	3.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	10.0	40.0	30.0	10.0	10.0	0	10	3.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	30.0	60.0	0.0	10.0	0.0	0	10	4.1
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	11.1	33.3	55.6	0.0	0.0	1	9	3.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	11.1	33.3	22.2	33.3	0.0	1	9	3.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	1	9	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	44.4	22.2	22.2	11.1	0.0	1	9	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	22.2	33.3	0.0	11.1	1	9	3.7
	総合	36.2	34.8	21.7	5.7	1.6	5	195	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大学での学習スキルを身につけるという科目の目的は理解して受講していたようであるが、学生自身の関心・期待に十分応えられなかった可能性がある。学生が講義内容を自身の学力向上に利用できるよう、課題のテーマを工夫する予定である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

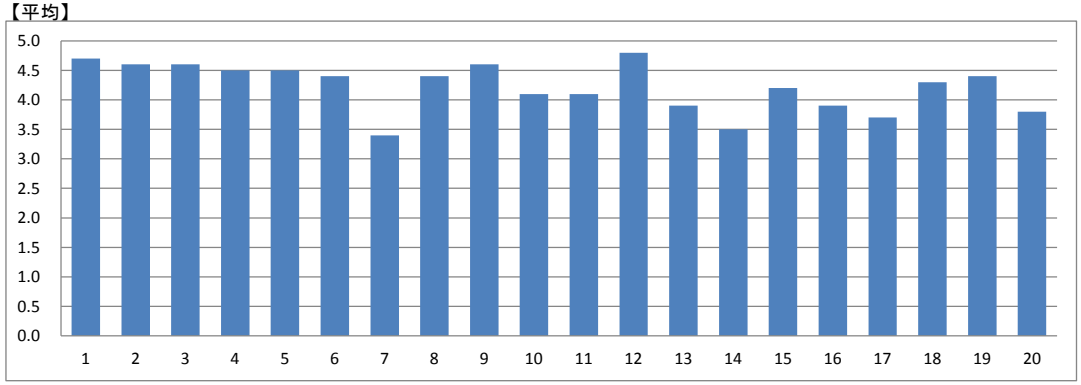
実施年度	2018	集計コード	110211
科目名	基礎演習Ⅰ(WP-2)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	10

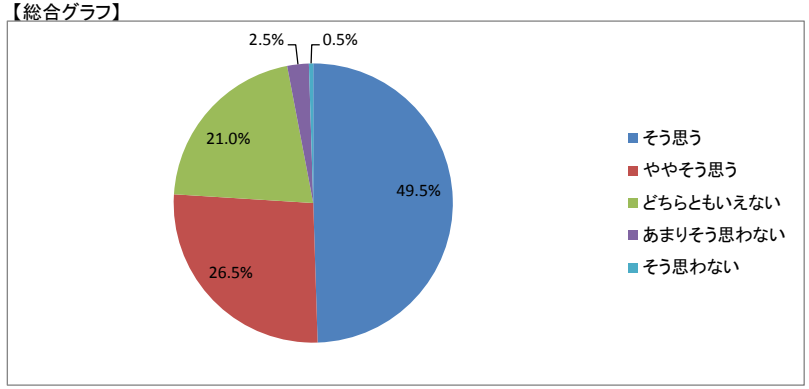
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0	10	3.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	30.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0	10	3.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	10.0	40.0	40.0	10.0	0.0	0	10	3.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	30.0	60.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.0	30.0	40.0	0.0	0.0	0	10	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	30.0	50.0	0.0	0.0	0	10	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	10.0	40.0	10.0	0.0	0	10	3.8
	総合	49.5	26.5	21.0	2.5	0.5	0	200	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

基本的アカデミックスキルを扱うことが、学生の興味や期待から外れることはある程度仕方ないと考えられる。毎回課題を出すことを心がけた。より一層の自習習慣が身につくことを願っている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

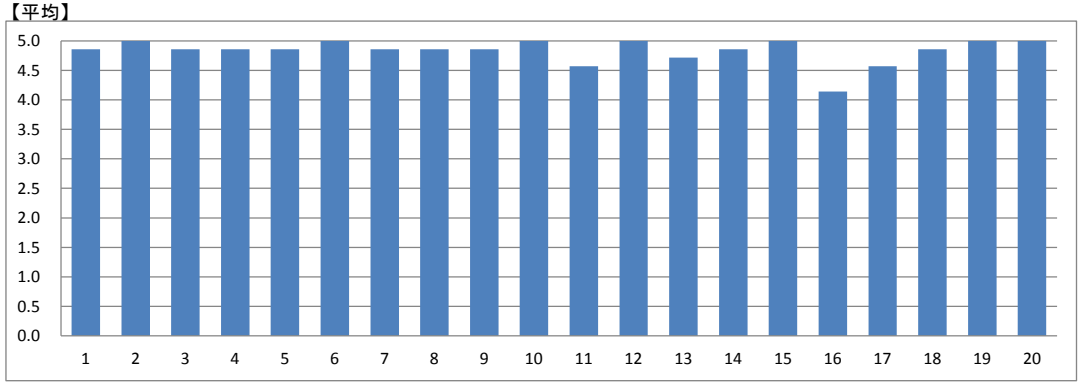
実施年度	2018	集計コード	111701
科目名	健康と運動	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	7
回答者数:	7

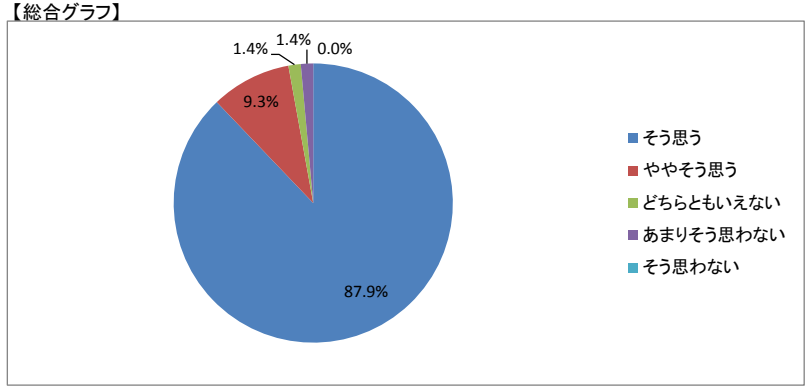
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.1	14.3	14.3	14.3	0.0	0	7	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0	7	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
	総合	87.9	9.3	1.4	1.4	0.0	0	140	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

多くの学生が楽しく授業を受け、期待に応えられたと感じた。教員としては、授業を通して学生が自分の健康管理に実際役に立つように、課外での運動実践ができる工夫をしたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

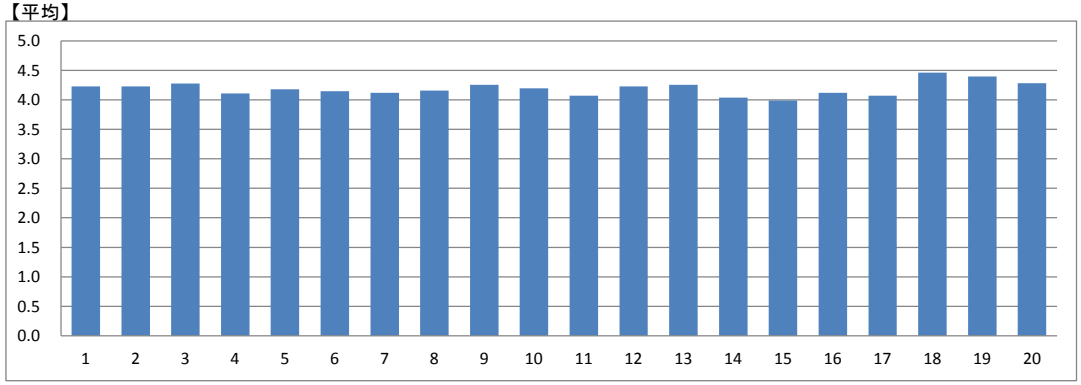
実施年度	2018	集計コード	111702
科目名	健康と運動	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	97
回答者数:	83

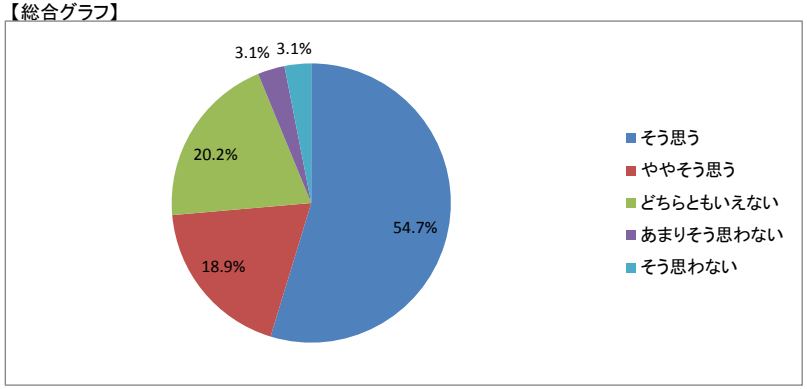
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.4	18.1	22.9	1.2	2.4	0	83	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.8	15.7	21.7	1.2	3.6	0	83	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.6	21.7	16.9	2.4	2.4	0	83	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	51.8	18.1	22.9	3.6	3.6	0	83	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.0	20.5	20.5	3.6	2.4	0	83	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	51.8	19.3	22.9	3.6	2.4	0	83	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	51.8	19.3	20.5	6.0	2.4	0	83	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	51.8	21.7	19.3	4.8	2.4	0	83	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.1	20.7	18.3	2.4	2.4	1	82	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	55.4	18.1	19.3	4.8	2.4	0	83	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	51.8	15.7	24.1	4.8	3.6	0	83	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	56.6	19.3	18.1	2.4	3.6	0	83	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	57.8	16.9	20.5	2.4	2.4	0	83	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.6	22.0	20.7	6.1	3.7	1	82	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	45.8	21.7	21.7	7.2	3.6	0	83	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.2	16.9	21.7	1.2	6.0	0	83	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.0	15.7	22.9	2.4	6.0	0	83	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.1	14.6	17.1	0.0	1.2	1	82	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.9	18.1	14.5	1.2	2.4	0	83	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.9	24.4	17.1	1.2	2.4	1	82	4.3
	総合	54.7	18.9	20.2	3.1	3.1	4	1656	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

多くの学生が楽しく授業を受け、期待に応えられたと感じた。教員としては、授業を通して学生が自分の健康管理に実際役に立つように、課外での運動実践ができる工夫をしたい。

【自由項目】

・外は暑いです。

講義・演習系授業科目

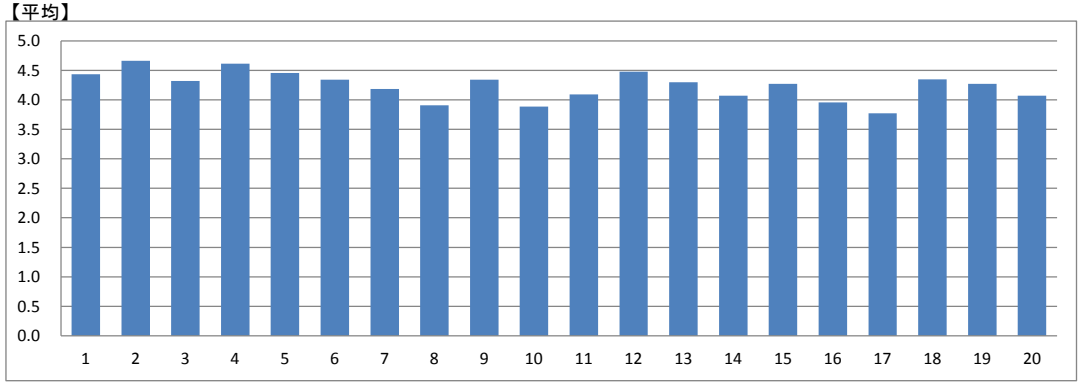
実施年度	2018	集計コード	111901
科目名	日本語演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	50
回答者数:	44

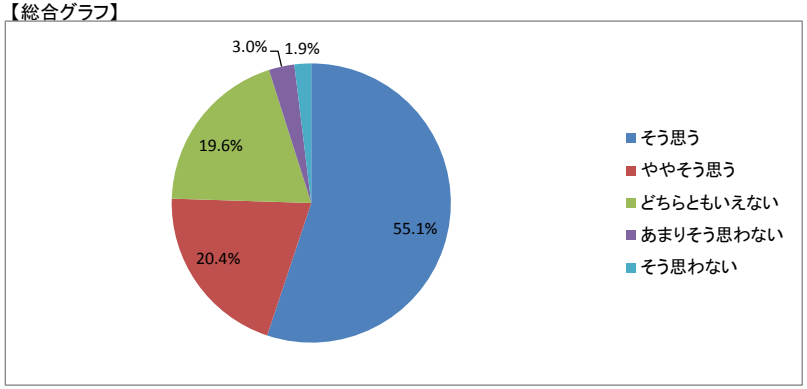
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.6	20.5	13.6	0.0	2.3	0	44	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.5	9.1	9.1	2.3	0.0	0	44	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.6	18.2	9.1	4.5	4.5	0	44	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.7	18.2	6.8	2.3	0.0	0	44	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.6	20.5	13.6	2.3	0.0	0	44	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	59.1	20.5	18.2	0.0	2.3	0	44	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	52.3	18.2	27.3	0.0	2.3	0	44	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	48.8	11.6	27.9	4.7	7.0	1	43	3.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.5	27.3	15.9	2.3	0.0	0	44	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	47.7	9.1	34.1	2.3	6.8	0	44	3.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	20.5	20.5	6.8	2.3	0	44	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	63.6	22.7	11.4	2.3	0.0	0	44	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	61.4	15.9	15.9	4.5	2.3	0	44	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	15.9	25.0	9.1	0.0	0	44	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	56.8	18.2	22.7	0.0	2.3	0	44	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.1	38.6	18.2	6.8	2.3	0	44	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	36.4	20.5	31.8	6.8	4.5	0	44	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.8	23.3	20.9	0.0	0.0	1	43	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	27.3	22.7	0.0	0.0	0	44	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.6	31.8	27.3	2.3	0.0	0	44	4.1
	総合	55.1	20.4	19.6	3.0	1.9	2	878	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度より、入学時のプレースメントテスト（国語）の成績下位者50名を対象に開講した科目である。アンケートの集計結果からは回答者の約75%がそれなりの手応えを得たことが伺われ、あまり手応えを感じなかったと思われる回答は全体の5%以内にとどまった。以上の結果から、次年度も開講する必要性は大きいのではないかと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

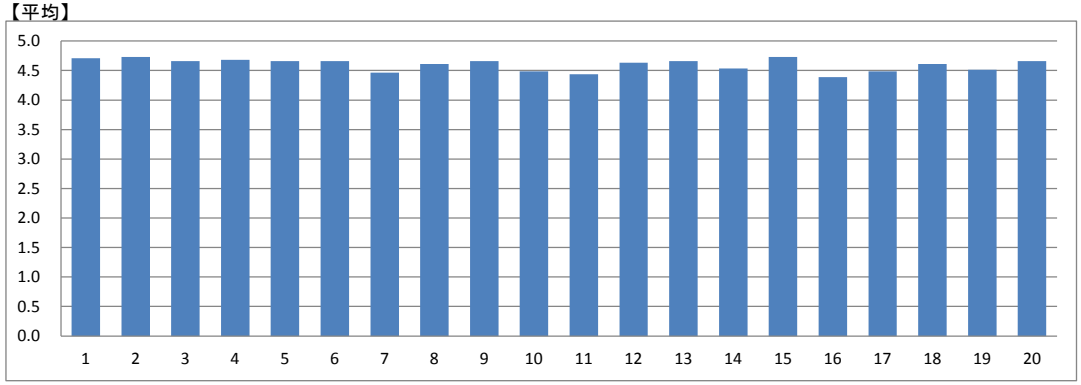
実施年度	2018	集計コード	112001
科目名	コンピュータリテラシー	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	41
回答者数:	41

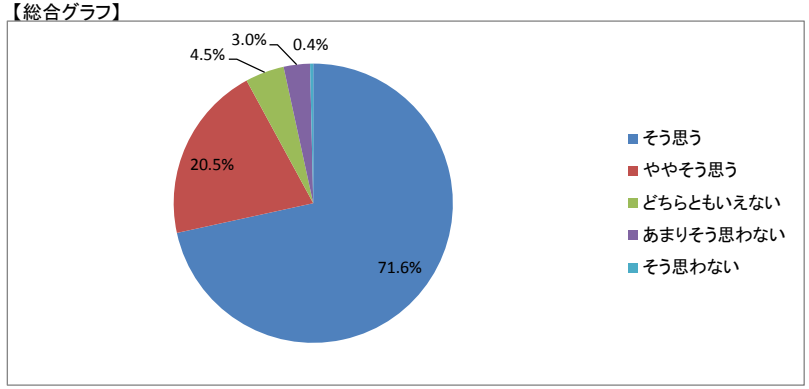
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.5	12.2	4.9	2.4	0.0	0	41	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.0	19.5	0.0	2.4	0.0	0	41	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.0	14.6	2.4	4.9	0.0	0	41	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.0	17.1	0.0	4.9	0.0	0	41	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.6	17.1	4.9	2.4	0.0	0	41	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.2	22.0	2.4	2.4	0.0	0	41	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.9	19.5	9.8	4.9	0.0	0	41	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.2	19.5	2.4	4.9	0.0	0	41	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.2	22.0	2.4	2.4	0.0	0	41	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.4	24.4	9.8	2.4	0.0	0	41	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.9	17.1	12.2	4.9	0.0	0	41	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.3	29.3	0.0	2.4	0.0	0	41	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.2	22.0	2.4	2.4	0.0	0	41	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.9	24.4	7.3	2.4	0.0	0	41	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	78.0	19.5	0.0	2.4	0.0	0	41	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.4	24.4	4.9	2.4	4.9	0	41	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	65.9	24.4	4.9	2.4	2.4	0	41	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.7	22.0	4.9	2.4	0.0	0	41	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	65.9	22.0	9.8	2.4	0.0	0	41	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.6	17.1	4.9	2.4	0.0	0	41	4.7
	総合	71.6	20.5	4.5	3.0	0.4	0	820	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。授業で行う課題内容を改善し、パソコンの操作能力を高めていきたい。パソコンが苦手な学生と得意な学生がいるので、各学生の能力に応じた課題を実施するように心がけたい。

【自由項目】

・授業中「インターネットで調べろ」とおっしゃっていましたが、教えるのが先生の仕事だと思います。遅刻が多すぎる。

講義・演習系授業科目

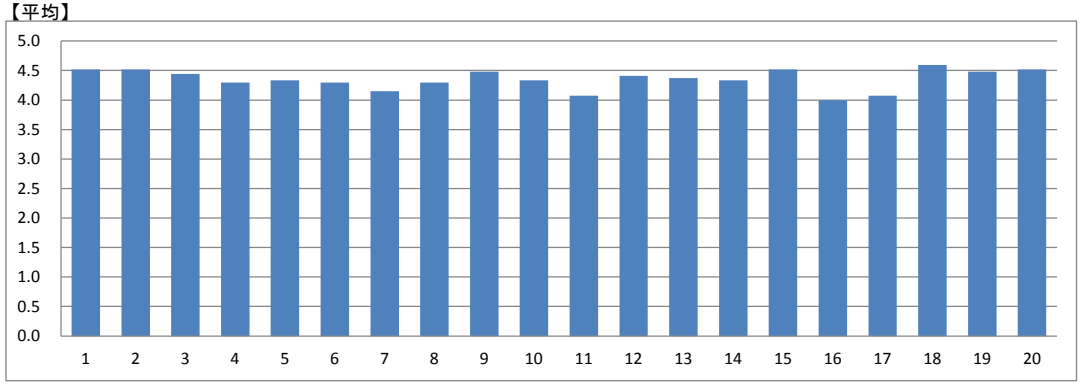
実施年度	2018	集計コード	112002
科目名	コンピュータリテラシー	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	29
回答者数:	27

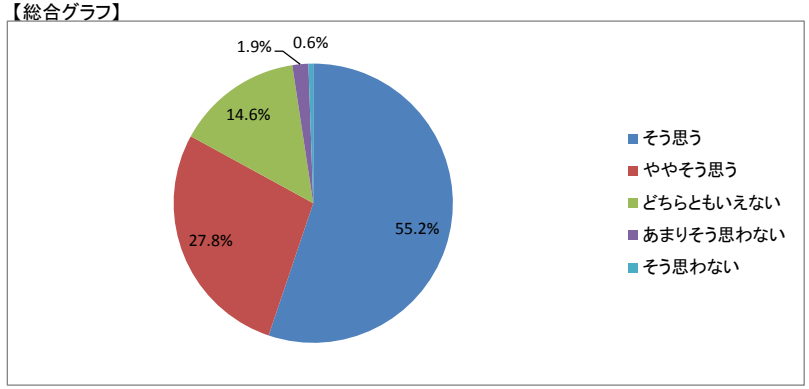
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	59.3	33.3	7.4	0.0	0.0	0	27	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	59.3	33.3	7.4	0.0	0.0	0	27	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	27	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	51.9	25.9	22.2	0.0	0.0	0	27	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	27	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	51.9	25.9	22.2	0.0	0.0	0	27	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	44.4	29.6	22.2	3.7	0.0	0	27	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	55.6	25.9	11.1	7.4	0.0	0	27	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	59.3	29.6	11.1	0.0	0.0	0	27	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	51.9	29.6	18.5	0.0	0.0	0	27	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	29.6	18.5	3.7	3.7	0	27	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	55.6	29.6	14.8	0.0	0.0	0	27	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	51.9	33.3	14.8	0.0	0.0	0	27	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.9	29.6	18.5	0.0	0.0	0	27	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	63.0	25.9	11.1	0.0	0.0	0	27	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.1	18.5	22.2	7.4	3.7	0	27	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.9	22.2	11.1	11.1	3.7	0	27	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	25.9	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.0	25.9	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.0	25.9	11.1	0.0	0.0	0	27	4.5
	総合	55.2	27.8	14.6	1.9	0.6	0	540	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。授業で行う課題内容を改善し、パソコンの操作能力を高めていきたい。パソコンが苦手な学生と得意な学生がいるので、各学生の能力に応じた課題を実施するように心がけたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

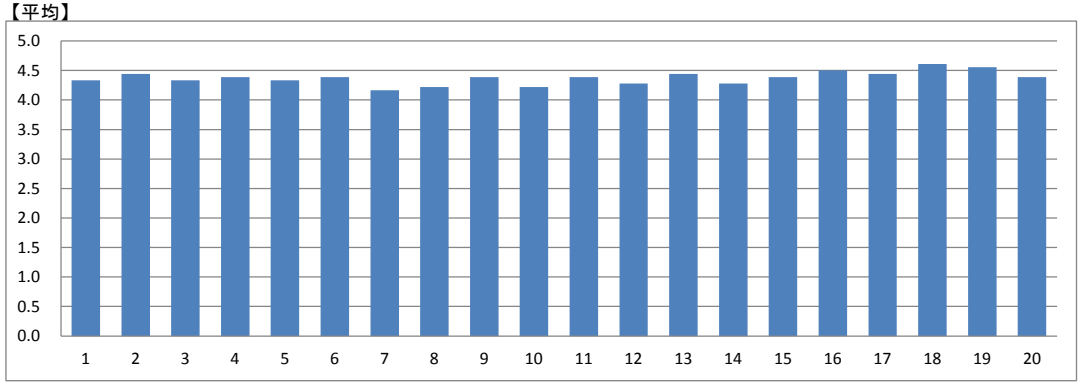
実施年度	2018	集計コード	112003
科目名	コンピュータリテラシー	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	18
回答者数:	18

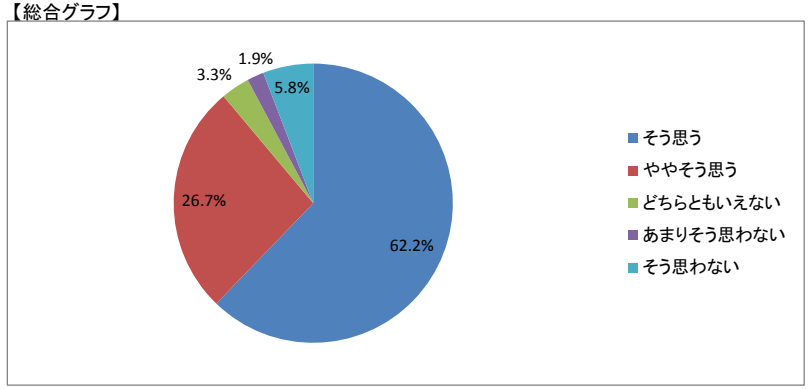
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.6	33.3	5.6	0.0	5.6	0	18	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.1	33.3	0.0	0.0	5.6	0	18	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.1	22.2	11.1	0.0	5.6	0	18	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.2	16.7	0.0	0.0	11.1	0	18	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	61.1	27.8	0.0	5.6	5.6	0	18	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	22.2	0.0	5.6	5.6	0	18	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	33.3	5.6	5.6	5.6	0	18	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	61.1	22.2	0.0	11.1	5.6	0	18	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	61.1	27.8	5.6	0.0	5.6	0	18	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	33.3	11.1	0.0	5.6	0	18	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	61.1	27.8	5.6	0.0	5.6	0	18	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	55.6	33.3	0.0	5.6	5.6	0	18	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	22.2	5.6	0.0	5.6	0	18	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	33.3	0.0	5.6	5.6	0	18	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	61.1	27.8	5.6	0.0	5.6	0	18	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	27.8	0.0	0.0	5.6	0	18	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	22.2	5.6	0.0	5.6	0	18	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.8	16.7	0.0	0.0	5.6	0	18	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.2	22.2	0.0	0.0	5.6	0	18	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.1	27.8	5.6	0.0	5.6	0	18	4.4
	総合	62.2	26.7	3.3	1.9	5.8	0	360	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。授業で行う課題内容を改善し、パソコンの操作能力を高めていきたい。パソコンが苦手な学生と得意な学生がいるので、各学生の能力に応じた課題を実施するように心がけたい。

【自由項目】

・冷房がほしい。

講義・演習系授業科目

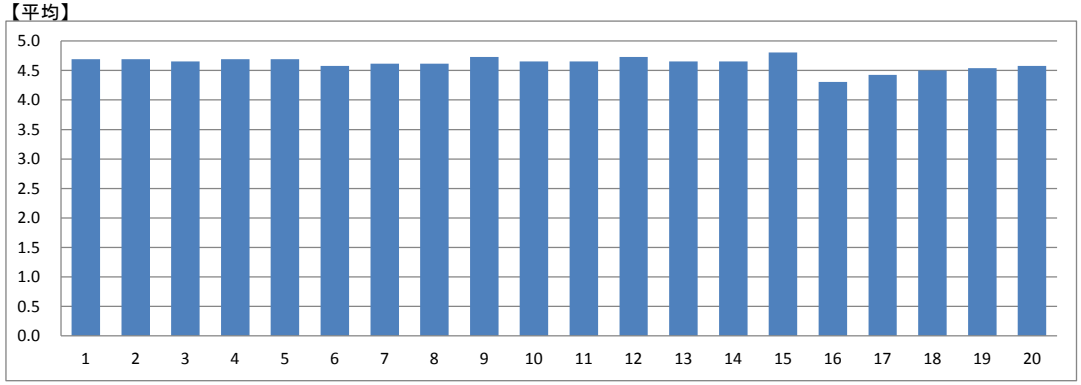
実施年度	2018	集計コード	112004
科目名	コンピュータリテラシー	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	26

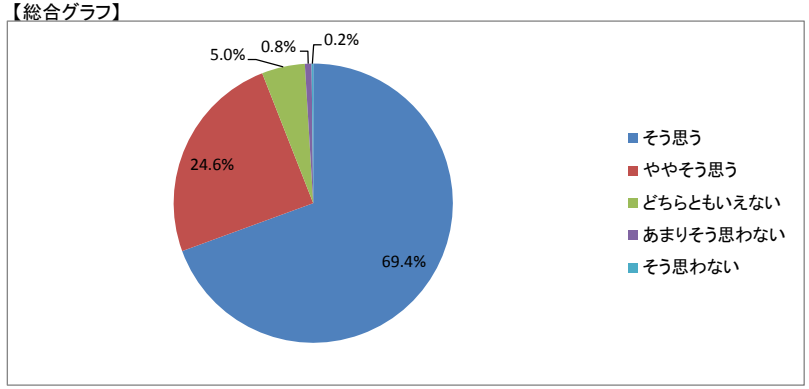
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	26	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	26	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.9	19.2	0.0	3.8	0.0	0	26	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	69.2	23.1	3.8	3.8	0.0	0	26	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	69.2	26.9	0.0	3.8	0.0	0	26	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.1	19.2	3.8	3.8	0.0	0	26	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	84.6	11.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.8	30.8	11.5	0.0	3.8	0	26	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.7	26.9	15.4	0.0	0.0	0	26	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.7	34.6	7.7	0.0	0.0	0	26	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	61.5	30.8	7.7	0.0	0.0	0	26	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
	総合	69.4	24.6	5.0	0.8	0.2	0	520	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。授業で行う課題内容を改善し、パソコンの操作能力を高めていきたい。パソコンが苦手な学生と得意な学生がいるので、各学生の能力に応じた課題を実施するように心がけたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

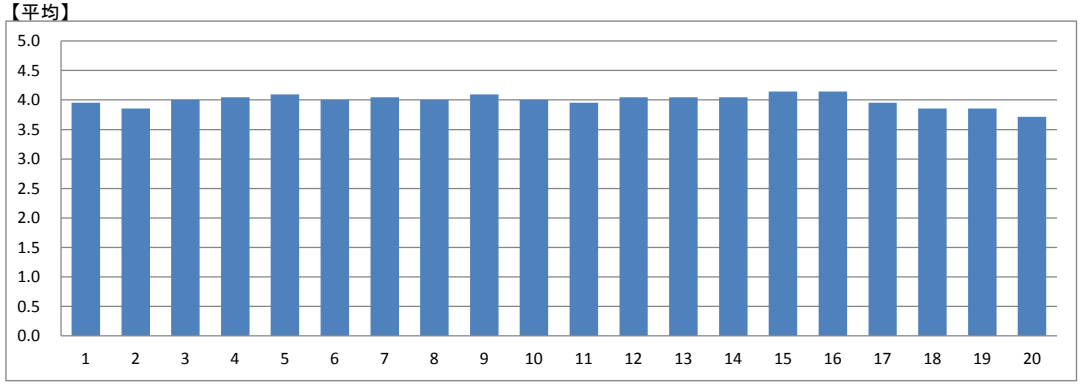
実施年度	2018	集計コード	112101
科目名	生活健康学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	23
回答者数:	21

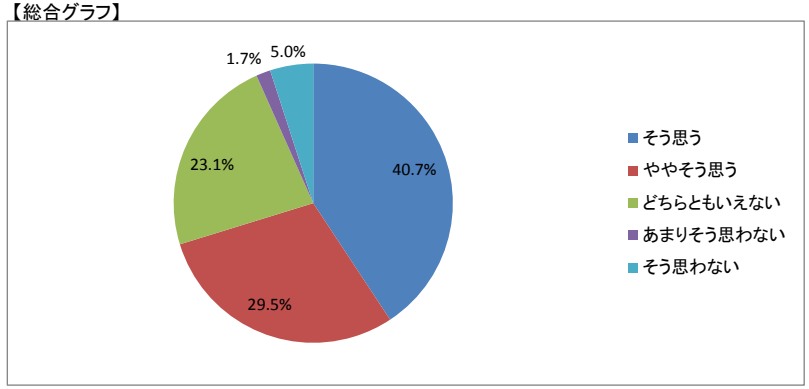
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	38.1	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	28.6	38.1	28.6	0.0	4.8	0	21	3.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	38.1	33.3	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.6	23.8	19.0	4.8	4.8	0	21	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.6	23.8	23.8	0.0	4.8	0	21	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	42.9	23.8	28.6	0.0	4.8	0	21	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	42.9	28.6	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	42.9	23.8	28.6	0.0	4.8	0	21	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.9	33.3	19.0	0.0	4.8	0	21	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	38.1	33.3	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	38.1	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	38.1	38.1	19.0	0.0	4.8	0	21	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	38.1	38.1	19.0	0.0	4.8	0	21	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.9	28.6	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	47.6	28.6	19.0	0.0	4.8	0	21	4.1
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.4	23.8	14.3	4.8	4.8	0	21	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.9	23.8	23.8	4.8	4.8	0	21	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	38.1	23.8	28.6	4.8	4.8	0	21	3.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	42.9	19.0	23.8	9.5	4.8	0	21	3.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	28.6	23.8	4.8	9.5	0	21	3.7
	総合	40.7	29.5	23.1	1.7	5.0	0	420	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業の内容や教授の態度、及び授業の進行などに学生が満足感を感じなかった。生活健康学は比較的伝統的な内容が多く、幅もっ広いため、わかりやすく説明することに工夫が必要である。授業に臨む熱意や姿勢も含め、反省と改善に努力をしたい。

【自由項目】

・この先役に立つ感じが全くしない授業でした。

講義・演習系授業科目

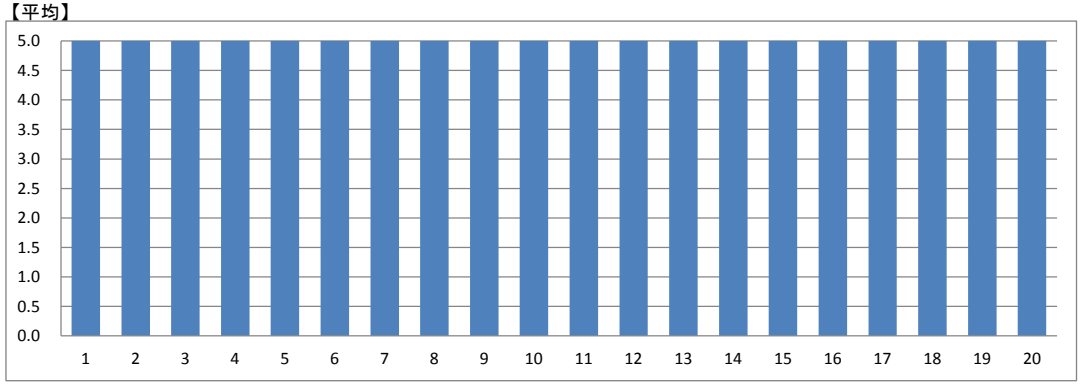
実施年度	2018	集計コード	112102
科目名	生活健康学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	3

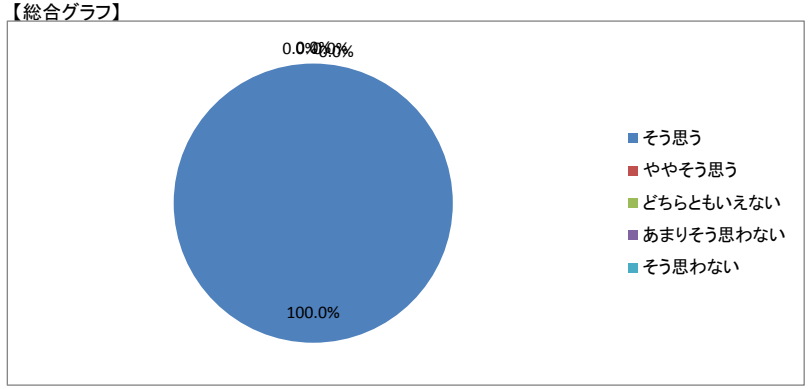
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	60	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業の内容や教授の態度、及び授業の進行などに学生が満足感を感じなかった。生活健康学は比較的伝統的な内容が多く、幅もっ広いため、わかりやすく説明することに工夫が必要である。授業に臨む熱意や姿勢も含め、反省と改善に努力をしたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

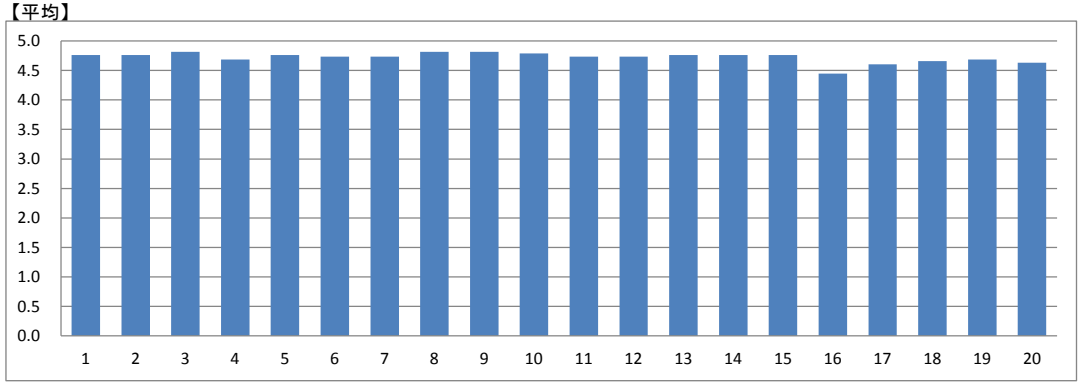
実施年度	2018	集計コード	112201
科目名	スポーツの理論と実際	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	63
回答者数:	38

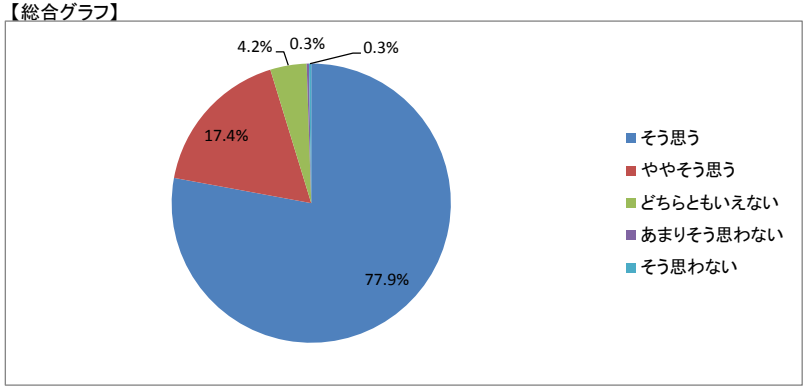
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.9	18.4	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.9	18.4	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.2	13.2	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.3	18.4	2.6	2.6	0.0	0	38	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.6	13.2	5.3	0.0	0.0	0	38	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	38	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.9	18.4	0.0	2.6	0.0	0	38	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.2	13.2	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	81.6	18.4	0.0	0.0	0.0	0	38	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	81.6	15.8	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.3	21.1	2.6	0.0	0.0	0	38	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.6	15.8	0.0	0.0	2.6	0	38	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	78.9	18.4	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.9	18.4	2.6	0.0	0.0	0	38	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	76.3	23.7	0.0	0.0	0.0	0	38	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	68.4	13.2	15.8	0.0	2.6	0	38	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	68.4	23.7	7.9	0.0	0.0	0	38	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.7	18.4	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.3	15.8	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	38	4.6
	総合	77.9	17.4	4.2	0.3	0.3	0	760	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

高い満足度を得られた。より良い授業を展開できるように、スポーツ種目や講義内容をさらに工夫し、多くの学生に興味関心を抱かせることができるように努める。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

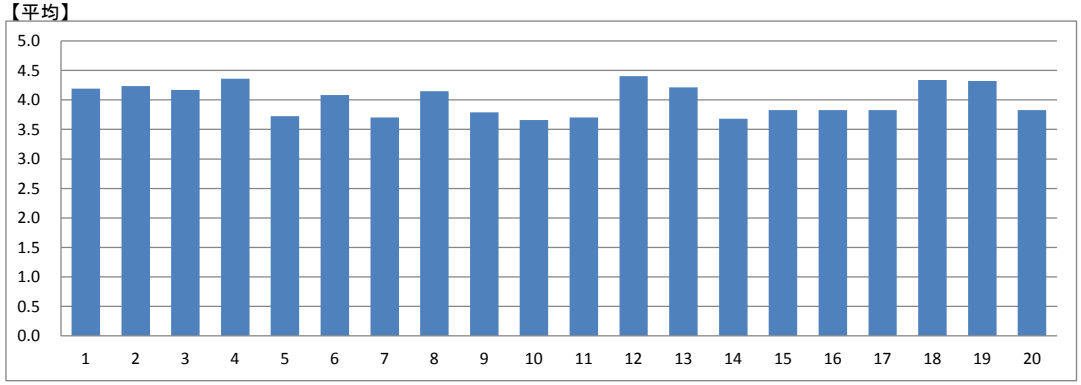
実施年度	2018	集計コード	112301
科目名	基礎数学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	49
回答者数:	47

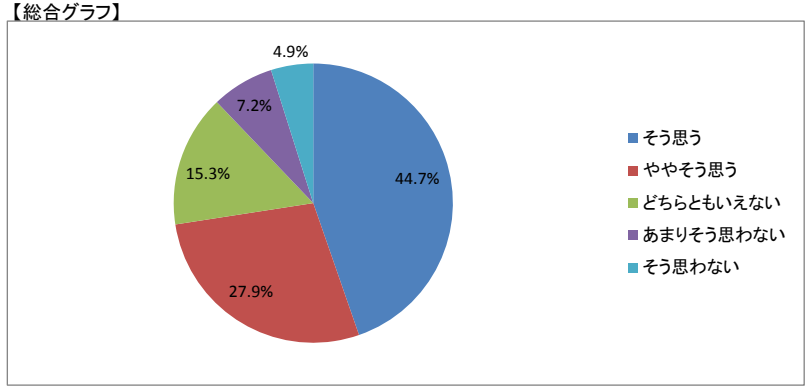
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.1	25.5	17.0	4.3	2.1	0	47	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	48.9	29.8	17.0	4.3	0.0	0	47	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	53.2	19.1	19.1	8.5	0.0	0	47	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.6	25.5	8.5	4.3	2.1	0	47	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	34.0	29.8	17.0	12.8	6.4	0	47	3.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	42.6	38.3	8.5	6.4	4.3	0	47	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	38.3	25.5	12.8	14.9	8.5	0	47	3.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	46.8	31.9	10.6	10.6	0.0	0	47	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.4	25.5	14.9	10.6	8.5	0	47	3.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	38.3	21.3	19.1	10.6	10.6	0	47	3.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	40.4	21.3	19.1	6.4	12.8	0	47	3.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	61.7	25.5	6.4	4.3	2.1	0	47	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	44.7	36.2	17.0	0.0	2.1	0	47	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.4	21.3	17.0	8.5	12.8	0	47	3.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	44.7	21.3	17.0	6.4	10.6	0	47	3.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.0	34.0	17.0	10.6	4.3	0	47	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.9	36.2	19.1	8.5	4.3	0	47	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.3	27.7	12.8	4.3	0.0	0	47	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	53.2	29.8	12.8	4.3	0.0	0	47	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	34.0	31.9	23.4	4.3	6.4	0	47	3.8
	総合	44.7	27.9	15.3	7.2	4.9	0	940	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

内容がやさしい傾向だったかもしれません。

【自由項目】

・もう少し難易度を上げてもいいと思いました。
・後期の物理をもつかもしれないと言っていたが、物理は前期の先生でお願いします。
・家庭教師はもっと向いていると思います。
・テストの内容を下の人に合わせて作らなくてもいいと思う。（10gの公式を暗記していない人がいると思うから出さないはダメだと思う。）
・先生の話は面白かったが、理解していないのに授業内容が進んでいって大変でした。
・「どうよ」言い過ぎ
・授業が全体的に分かりずらい
・一緒に問題を解くスタイルはいいと思った。もっと学生に対して厳しくしてもいい。優しすぎる。「どーよ」は印象深かった。
・「どうよ」をたくさん言っていました。これが数の現実ですよ。

講義・演習系授業科目

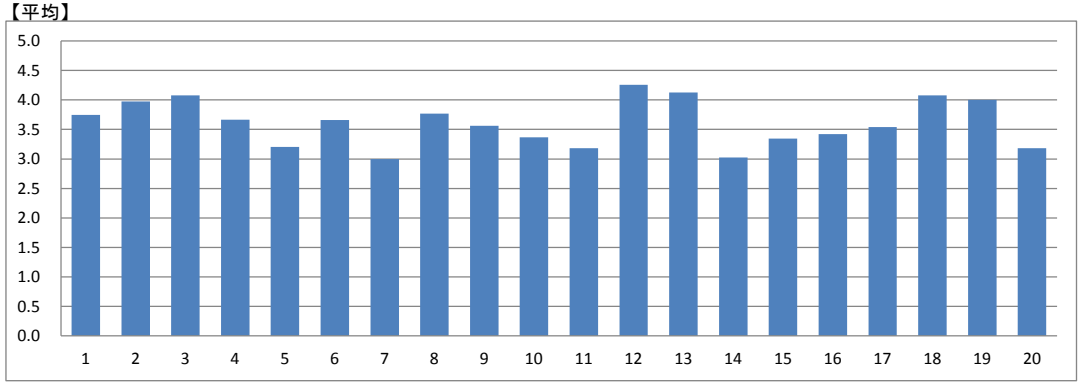
実施年度	2018	集計コード	112302
科目名	基礎数学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	42
回答者数:	39

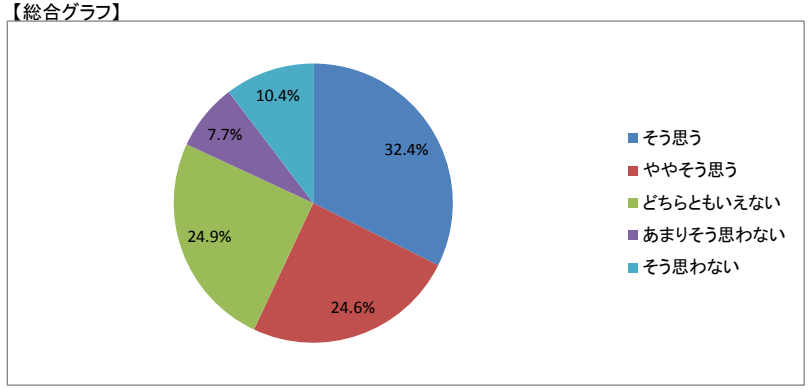
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	35.9	23.1	23.1	15.4	2.6	0	39	3.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	43.6	25.6	20.5	5.1	5.1	0	39	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	48.7	20.5	25.6	0.0	5.1	0	39	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	30.8	30.8	23.1	5.1	10.3	0	39	3.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	20.5	20.5	30.8	15.4	12.8	0	39	3.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	31.6	26.3	28.9	2.6	10.5	1	38	3.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	17.9	23.1	20.5	17.9	20.5	0	39	3.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	46.2	15.4	17.9	10.3	10.3	0	39	3.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.6	30.8	25.6	10.3	7.7	0	39	3.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	28.9	21.1	26.3	5.3	18.4	1	38	3.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	20.5	23.1	28.2	10.3	17.9	0	39	3.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	51.3	30.8	10.3	7.7	0.0	0	39	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	41.0	33.3	23.1	2.6	0.0	0	39	4.1
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	17.9	25.6	20.5	12.8	23.1	0	39	3.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	28.9	23.7	21.1	5.3	21.1	1	38	3.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.9	13.2	36.8	13.2	7.9	1	38	3.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.2	17.9	41.0	5.1	7.7	0	39	3.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	43.6	30.8	20.5	0.0	5.1	0	39	4.1
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	41.0	30.8	20.5	2.6	5.1	0	39	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	15.8	26.3	34.2	7.9	15.8	1	38	3.2
	総合	32.4	24.6	24.9	7.7	10.4	5	775	3.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

どこまで簡単に説明すればよかったのか悩ましい所です。

【自由項目】

・初めは頑張ろうと思い、授業に挑んでいたけど、熱意だけであまり内容をつかめずわからない問題も理解することができなかった。
・熱意がすごく伝わってきて最初は頑張ろうって思えたけど、学生をおいていってるし、質問をして返ってくるけど分かりずらいなと思いました。押し付けている感じがして楽しい授業ではなかったので改善してほしいです。説明ももっと分かりやすくしてほしいです。
・小学生でも理解できる解き方を説明してくれる人を希望します。根本的なことから教えてください。
・なにか語っていたがよくわからない。
・数学を教えてくれる時間よりも、お話の時間がとても多い。
・質問を聞きに行った時、分かるまで教えてほしかった。やる、やらない以前に分かるよう説明してほしい。
・理解するまでに時間がかかり、分かりにくい問題に対して分かりづらい説明を受ける必要性を感じることができなかった。数学が苦手なので学びたかったのに、授業が苦痛でしかなく、次回があっても受講しないだろう。
・授業中少しズレた話をされることで、時間が伸びたりするのであれば授業に関することだけ講義をし、問題を解くだけのほうがよい
・話が長い、授業を時間通りに終わらせて欲しい。

講義・演習系授業科目

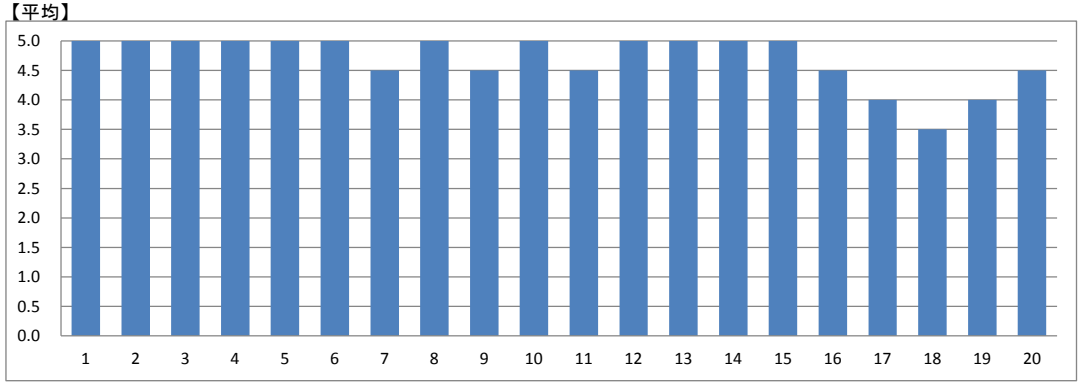
実施年度	2018	集計コード	112401
科目名	統計学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	2

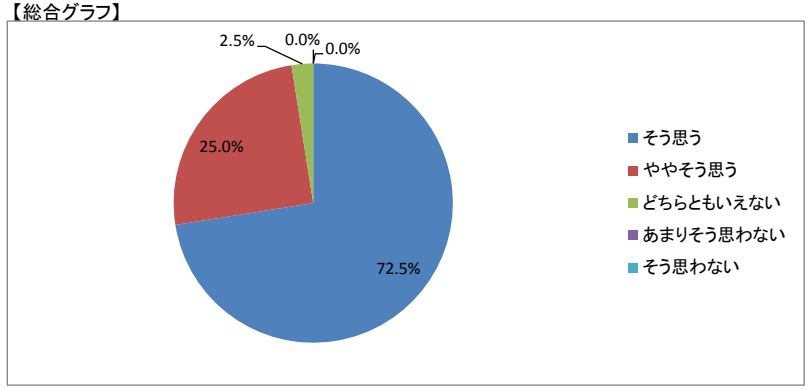
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
	総合	72.5	25.0	2.5	0.0	0.0	0	40	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内容などでは評価が高く、統計学の基本学習を進められたと考えられます。しかし、学生自身の評価では、「課題やレポートに積極的に取り組んだ・・・」が平均3.5と多と比較して低く、課題であった。学生自身がさらに積極的に学習を進められるよう、課題の内容の工夫やフィードバックをさらに充実させる必要があると考えます。今後は、その点を工夫した講義を準備したいと考えます。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

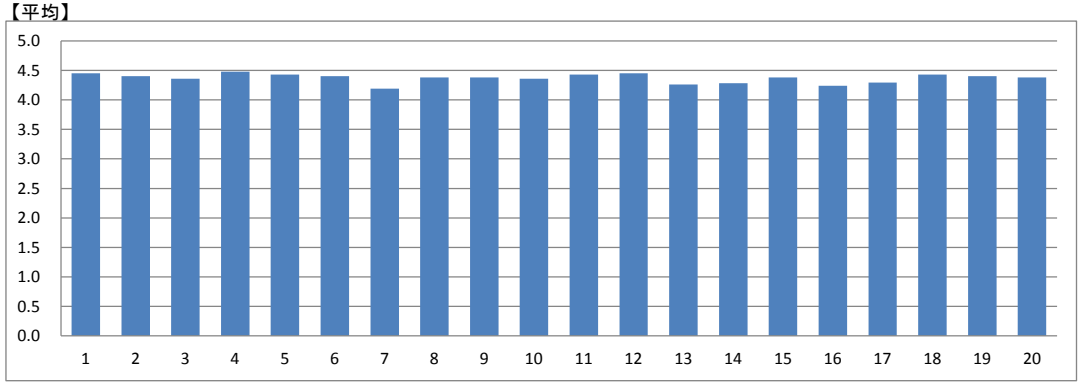
実施年度	2018	集計コード	112501
科目名	生活と物理	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	50
回答者数:	42

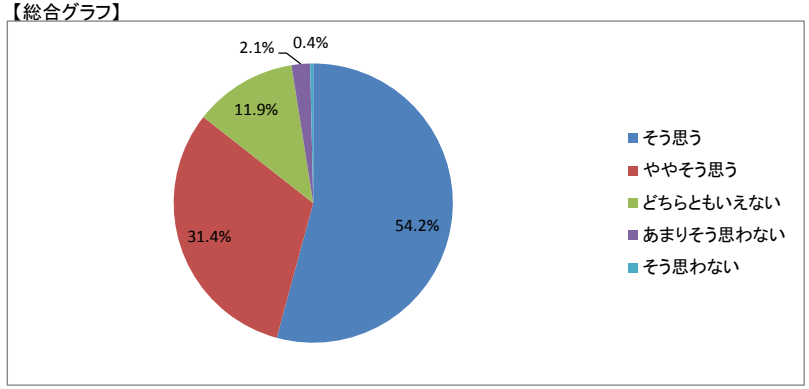
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	33.3	7.1	2.4	0.0	0	42	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	52.4	38.1	7.1	2.4	0.0	0	42	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	54.8	31.0	9.5	4.8	0.0	0	42	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	21.4	11.9	2.4	0.0	0	42	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	61.9	23.8	11.9	0.0	2.4	0	42	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	54.8	33.3	9.5	2.4	0.0	0	42	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.2	35.7	11.9	7.1	0.0	0	42	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	57.1	31.0	7.1	2.4	2.4	0	42	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.8	31.0	11.9	2.4	0.0	0	42	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.8	28.6	14.3	2.4	0.0	0	42	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	33.3	7.1	0.0	2.4	0	42	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	59.5	28.6	9.5	2.4	0.0	0	42	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	31.0	14.3	4.8	0.0	0	42	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	33.3	11.9	4.8	0.0	0	42	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	54.8	31.0	11.9	2.4	0.0	0	42	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.2	33.3	21.4	0.0	0.0	0	42	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	46.3	36.6	17.1	0.0	0.0	1	41	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	42	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.8	31.0	14.3	0.0	0.0	0	42	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.4	33.3	14.3	0.0	0.0	0	42	4.4
	総合	54.2	31.4	11.9	2.1	0.4	1	839	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度から担当者を変更した科目であり、講義内容の成熟度が十分ではなく、学生の理解度を探りながら行っていた。
また、試験問題に関しても難易度設定に苦労した。しかし、学生が頑張って学習してくれた結果がアンケートの結果として表れていると考える。後期は数学的なバックグラウンドの異なる学生群に対しての講義となるため、今後も探りながらの講義となるが、少しでも講義内容が充実するように引き続き改善していきたい。

【自由項目】

・復習問題から出してほしい。

講義・演習系授業科目

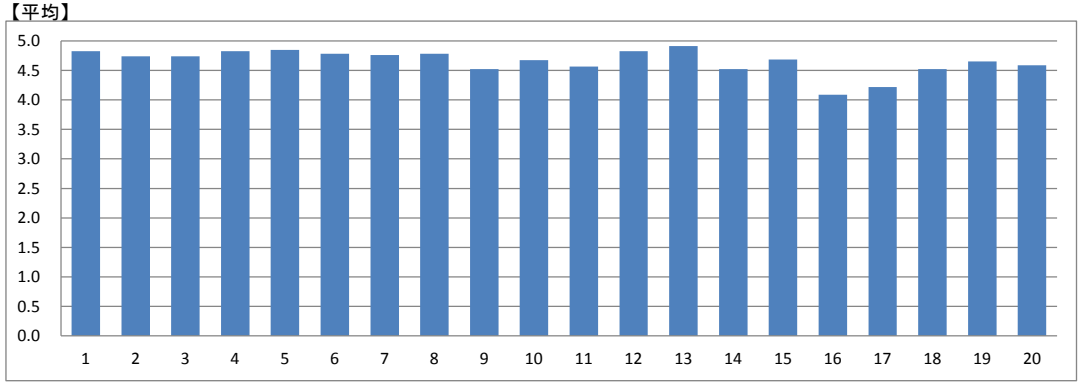
実施年度	2018	集計コード	112601
科目名	生命科学	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	49
回答者数:	46

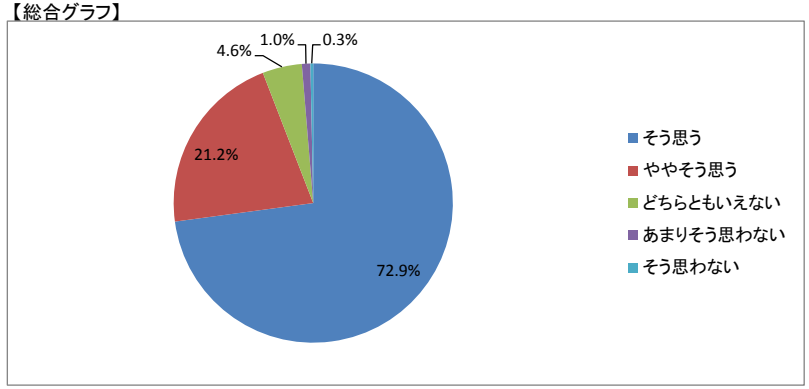
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	46	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.1	21.7	2.2	0.0	0.0	0	46	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.4	13.0	6.5	0.0	0.0	0	46	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	46	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.4	17.4	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.3	19.6	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.4	17.4	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.0	28.3	6.5	2.2	0.0	0	46	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.1	19.6	0.0	4.3	0.0	0	46	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.2	30.4	2.2	0.0	2.2	0	46	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	46	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.0	32.6	0.0	2.2	2.2	0	46	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	20.5	2.3	2.3	0.0	2	44	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	43.5	32.6	15.2	6.5	2.2	0	46	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	23.9	23.9	2.2	0.0	0	46	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.4	17.4	15.2	0.0	0.0	0	46	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	69.6	26.1	4.3	0.0	0.0	0	46	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.0	32.6	4.3	0.0	0.0	0	46	4.6
	総合	72.9	21.2	4.6	1.0	0.3	2	918	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「そう思う」が72．9%で「ややそう思う」を含めると全体の94．1%になり、総合で4．7という評価を得た。これは、毎回の講義終了後に確認問題とリアクションペーパーを記入させ、翌回への授業内容に反映させてはいたことと、昨年の反省を踏まえて、受講人数と講義室の広さが適切な状態を維持できたことに起因すると思われる。しかし、全体に対する割合は小さいものの、11の「他の科目との関連性」、14の「期待していた授業内容」という項目では1の評価を、また、9の「学習内容のレベルの適切さ」、10の「学生の理解度の確認」、15の「将来に役立つのか」、などでは2の評価であったことに加え、16の「シラバスの活用」や17の「予習復習」については、「そう思う」と答えた割合が他の項目に比べ著しく少ない割合になったのは、勉強の難易度と予習や復習をする仕方がわかりにくかったことに起因すると思われる。翌回の講義で学ぶ範囲を教科書で示すと共に、参考文献（HPも含めて）や参考動画（YouTubeなど）を示すなどの工夫が必要かと思われた。

【自由項目】

・非常に楽しい授業でした。
・日常とかなり結びつきました。

講義・演習系授業科目

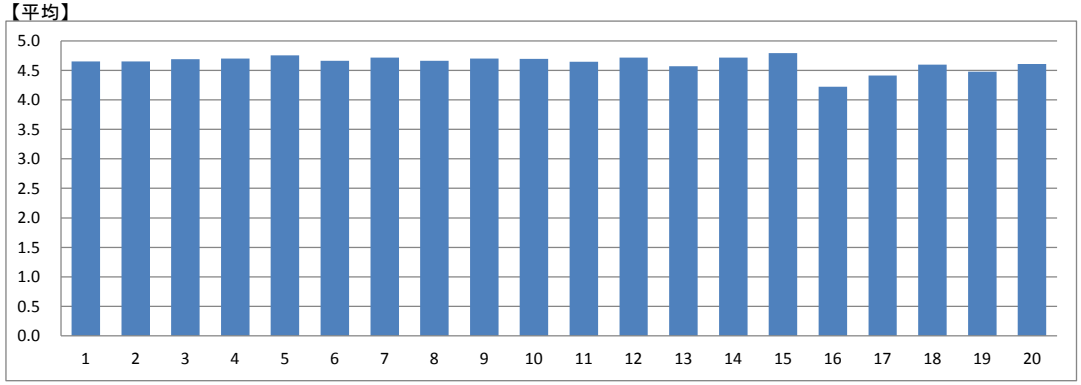
実施年度	2018	集計コード	112701
科目名	心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	81
回答者数:	77

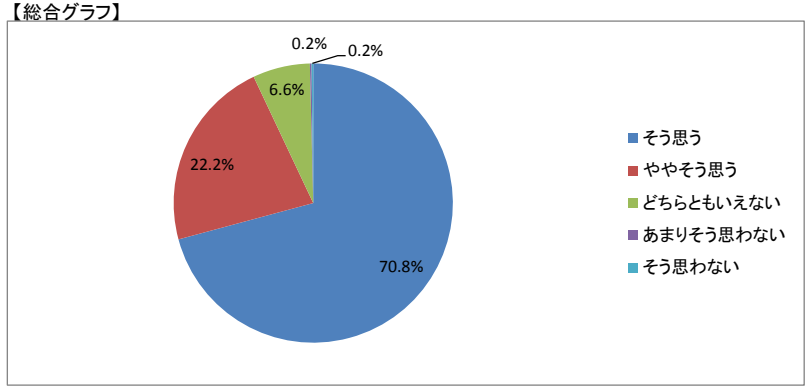
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	22.1	6.5	0.0	0.0	0	77	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.7	19.5	7.8	0.0	0.0	0	77	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.0	20.8	5.2	0.0	0.0	0	77	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	74.0	22.1	3.9	0.0	0.0	0	77	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.2	16.9	3.9	0.0	0.0	0	77	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.7	20.8	6.5	0.0	0.0	0	77	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	74.0	23.4	2.6	0.0	0.0	0	77	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.7	20.8	6.5	0.0	0.0	0	77	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.7	24.7	2.6	0.0	0.0	0	77	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.7	22.4	3.9	0.0	0.0	1	76	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	69.7	25.0	5.3	0.0	0.0	1	76	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.3	20.8	3.9	0.0	0.0	0	77	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.2	24.7	9.1	0.0	0.0	0	77	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.3	20.8	3.9	0.0	0.0	0	77	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.8	15.6	2.6	0.0	0.0	0	77	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.9	26.0	18.2	0.0	3.9	0	77	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	28.6	13.0	1.3	0.0	0	77	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.8	22.1	9.1	0.0	0.0	0	77	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.6	22.1	13.0	1.3	0.0	0	77	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.8	24.7	5.2	1.3	0.0	0	77	4.6
	総合	70.8	22.2	6.6	0.2	0.2	2	1538	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

比較的高い評価は得られているが、さらに一人一人が能動的に授業に参加できるよう、内容に工夫を加えていきたい。特に、講義に対して受講者が質問、コメントなどを行いやすく、そして、それに対する教員からのフィードバックを簡単に確認できる環境を整え、よりよい授業設計を行っていきたい。

【自由項目】

・スライドとプリントが連動していたので、とても分かりやすく面白い授業でした。
・プリントやスライドを使った講義でとても分かりやすかった。

講義・演習系授業科目

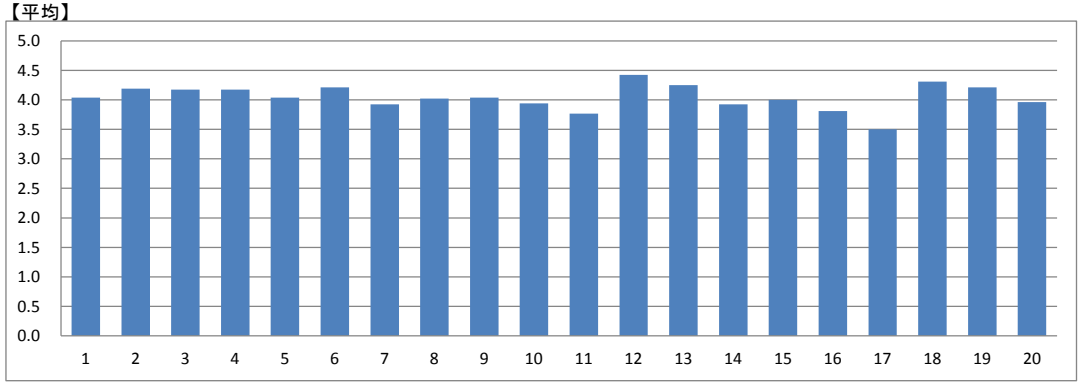
実施年度	2018	集計コード	112901
科目名	哲学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	67
回答者数:	52

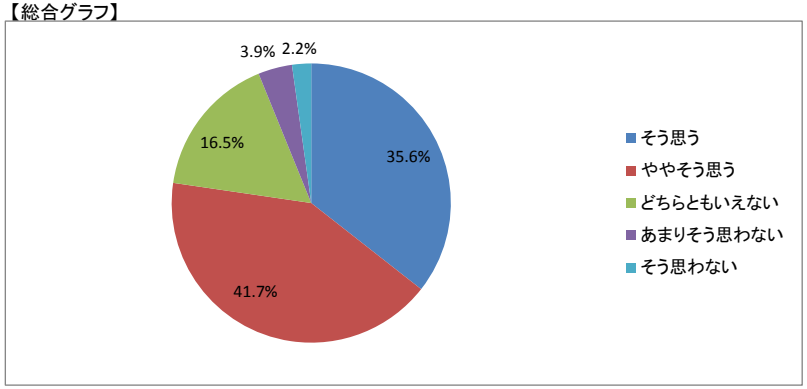
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.6	46.2	9.6	7.7	1.9	0	52	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	44.2	38.5	13.5	0.0	3.8	0	52	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	42.3	42.3	7.7	5.8	1.9	0	52	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.4	38.5	19.2	1.9	0.0	0	52	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	30.8	51.9	9.6	5.8	1.9	0	52	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	42.3	42.3	11.5	1.9	1.9	0	52	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	32.7	42.3	11.5	11.5	1.9	0	52	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	30.8	46.2	17.3	5.8	0.0	0	52	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	32.7	40.4	25.0	1.9	0.0	0	52	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	28.8	44.2	23.1	0.0	3.8	0	52	3.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	38.5	28.8	3.8	3.8	0	52	3.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	48.1	46.2	5.8	0.0	0.0	0	52	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.4	48.1	7.7	3.8	0.0	0	52	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	30.8	42.3	19.2	3.8	3.8	0	52	3.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	36.5	38.5	17.3	3.8	3.8	0	52	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.8	38.5	21.2	7.7	3.8	0	52	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	19.2	34.6	28.8	11.5	5.8	0	52	3.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	51.9	28.8	17.3	1.9	0.0	0	52	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	40.4	44.2	13.5	0.0	1.9	0	52	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	30.8	42.3	23.1	0.0	3.8	0	52	4.0
	総合	35.6	41.7	16.5	3.9	2.2	0	1040	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

西洋哲学史に関する基本的知識の修得とともに、受講生が自ら「哲学すること」を学んでもらうためにい双方向のやりとりや質疑応答に重点を置く授業を心がけた。アンケートの集計結果からは、回答者の約77%がそれなりの手応えを得たことが伺われる。次年度もこのやり方をさらにブラッシュアップして、受講生にとってより意義のある授業にするよう努めていきたい。

【自由項目】

・よくわからない、言っていることが謎。シラバスが意味ない、授業点がほんとかうそかわからない。
・授業での発言がポイントに加算されているのかわからない。

講義・演習系授業科目

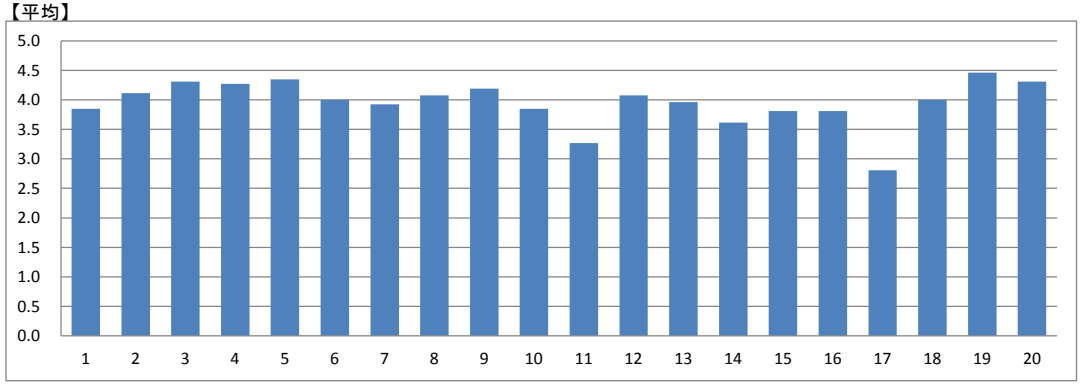
実施年度	2018	集計コード	113001
科目名	山梨の自然と文化・産業	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	36
回答者数:	26

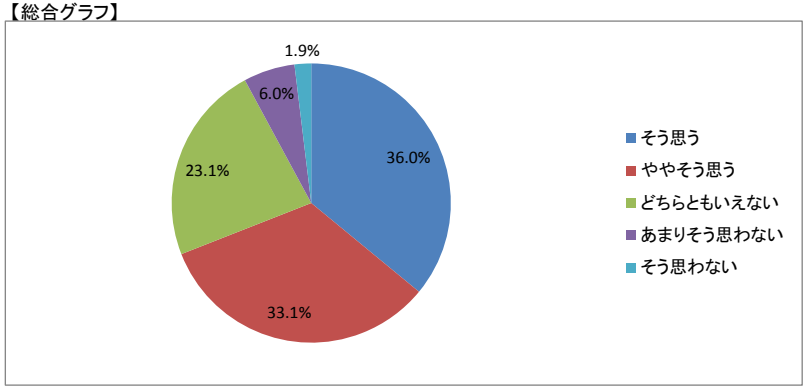
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.6	30.8	23.1	7.7	3.8	0	26	3.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	30.8	0.0	19.2	0.0	0	26	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	30.8	19.2	0.0	0.0	0	26	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	26.9	23.1	0.0	0.0	0	26	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.8	26.9	19.2	0.0	0.0	0	26	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	38.5	30.8	23.1	7.7	0.0	0	26	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	30.8	38.5	23.1	7.7	0.0	0	26	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	42.3	26.9	26.9	3.8	0.0	0	26	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	38.5	42.3	19.2	0.0	0.0	0	26	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	34.6	23.1	34.6	7.7	0.0	0	26	3.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	15.4	26.9	34.6	15.4	7.7	0	26	3.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	46.2	30.8	11.5	7.7	3.8	0	26	4.1
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	34.6	34.6	26.9	0.0	3.8	0	26	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	15.4	38.5	38.5	7.7	0.0	0	26	3.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	19.2	46.2	30.8	3.8	0.0	0	26	3.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	26.9	38.5	26.9	3.8	3.8	0	26	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	15.4	7.7	34.6	26.9	15.4	0	26	2.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	30.8	38.5	30.8	0.0	0.0	0	26	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	46.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	42.3	46.2	11.5	0.0	0.0	0	26	4.3
	総合	36.0	33.1	23.1	6.0	1.9	0	520	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

県外から入学した1年生が主体の授業であるためか、アンケートの集計結果からは、県内の各界で活躍している特別講師による山梨の魅力の紹介には新鮮さを感じ受講生が多かったことが伺われる。また、土曜日を利用して2度実施した学外でのフィールドワーク（富士山五合目、勝沼ぶどうの丘、県立博物館、富士湧水の里水族館など）も概ね好評であったこが伺われる。

【自由項目】

・特にありません
・先生の私語（笑い声など）が多くて話が聞こえないことがあった。

講義・演習系授業科目

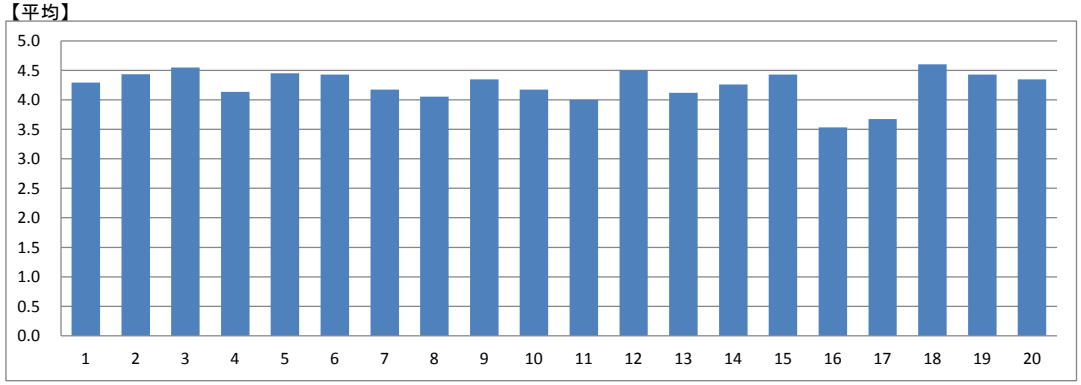
実施年度	2018	集計コード	121301
科目名	国際福祉論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	70
回答者数:	62

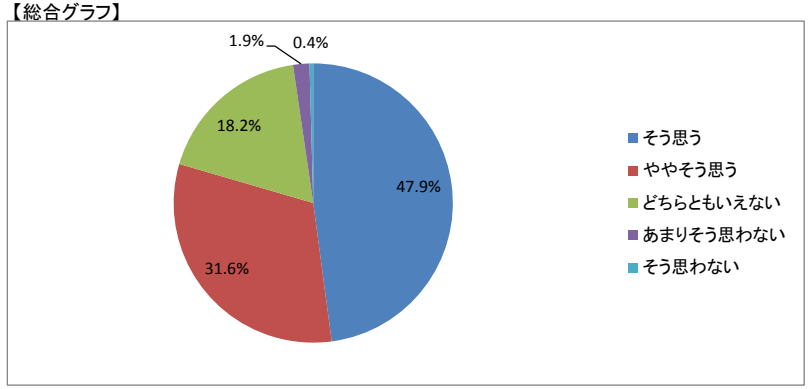
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	45.2	40.3	12.9	1.6	0.0	0	62	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.8	33.9	11.3	0.0	0.0	0	62	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	62.9	29.0	8.1	0.0	0.0	0	62	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.1	27.6	29.3	0.0	0.0	4	58	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.4	37.9	8.6	0.0	0.0	4	58	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.3	22.4	17.2	0.0	0.0	4	58	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	39.7	39.7	19.0	1.7	0.0	4	58	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	39.7	27.6	31.0	1.7	0.0	4	58	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	34.5	15.5	0.0	0.0	4	58	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	39.7	39.7	19.0	1.7	0.0	4	58	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	36.2	32.8	27.6	1.7	1.7	4	58	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	58.6	32.8	8.6	0.0	0.0	4	58	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	43.1	25.9	31.0	0.0	0.0	4	58	4.1
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.8	39.7	13.8	0.0	1.7	4	58	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.3	24.1	13.8	1.7	0.0	4	58	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.9	25.9	29.3	13.8	5.2	4	58	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	24.1	32.8	29.3	13.8	0.0	4	58	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.0	22.4	8.6	0.0	0.0	4	58	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	55.2	32.8	12.1	0.0	0.0	4	58	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.7	31.0	17.2	0.0	0.0	4	58	4.3
	総合	47.9	31.6	18.2	1.9	0.4	68	1172	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この授業では、健康科学部3学科共通のテーマ設定して、国際的な視点から日本の医療と福祉の課題について受講生自ら主体的に考えてもらうことに重点を置いた。回答者の約80%が手応えを感じたことを示すアンケートの集計結果からは、この授業の目的が概ね達成されたことが伺われる。次年度もこのやり方をさらに発展ブラッシュアップさせ、受講生にとってより意義のある授業にするよう努めていきたい。

【自由項目】

・主に政治の話なのでとても面白かった。テレビでは日本の技術を披露する番組や日本をよく見せる番組しかないので、先生の話は自分たちで調べないと得られない様な情報を楽に手に入れられるので興味が湧く。

講義・演習系授業科目

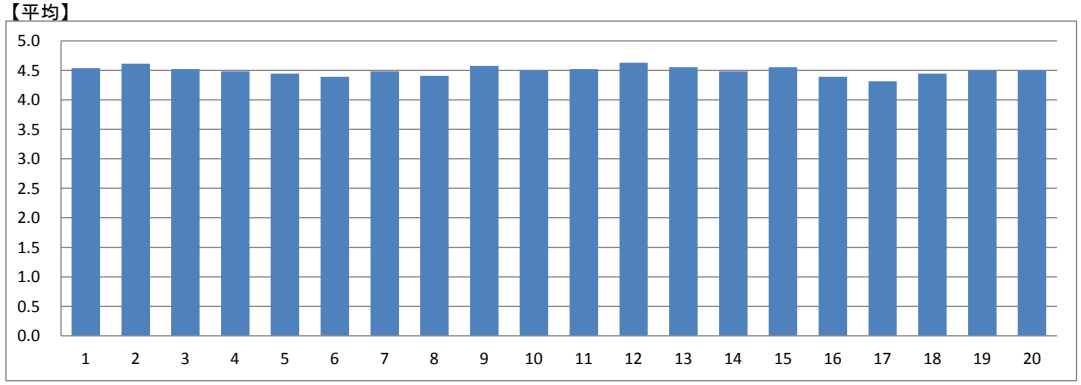
実施年度	2018	集計コード	121601
科目名	健康とリハビリテーション	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	88
回答者数:	54

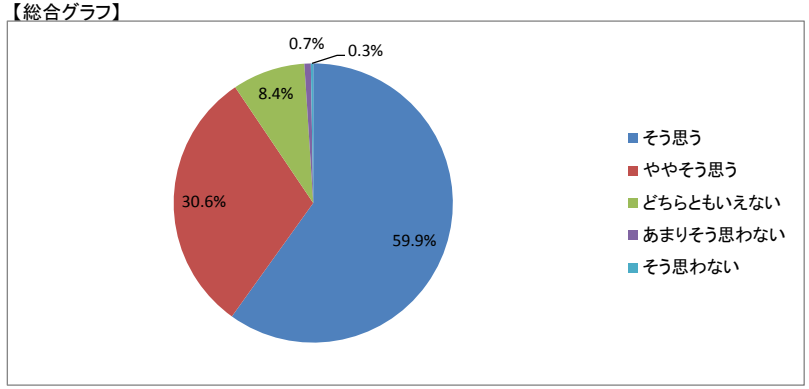
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	61.1	31.5	7.4	0.0	0.0	0	54	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	54	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	59.3	33.3	7.4	0.0	0.0	0	54	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	61.1	25.9	13.0	0.0	0.0	0	54	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	59.3	25.9	14.8	0.0	0.0	0	54	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	57.4	24.1	18.5	0.0	0.0	0	54	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	59.3	33.3	3.7	3.7	0.0	0	54	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	53.7	33.3	13.0	0.0	0.0	0	54	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.0	31.5	5.6	0.0	0.0	0	54	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	61.1	29.6	7.4	1.9	0.0	0	54	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	61.1	31.5	5.6	1.9	0.0	0	54	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.5	25.9	5.6	0.0	0.0	0	54	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.8	25.9	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.4	37.0	3.7	0.0	1.9	0	54	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.8	29.6	1.9	3.7	0.0	0	54	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.7	35.2	9.3	0.0	1.9	0	54	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	37.0	9.3	1.9	1.9	0	54	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.6	35.2	7.4	1.9	0.0	0	54	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	54	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.3	31.5	9.3	0.0	0.0	0	54	4.5
	総合	59.9	30.6	8.4	0.7	0.3	0	1080	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目6、7、15について改善すべき点がうかがえる。初回のオリエンテーション時に、シラバスを提示しながら、講義の目的や講義ノートを用いた評価方法についてさらに丁寧に説明したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

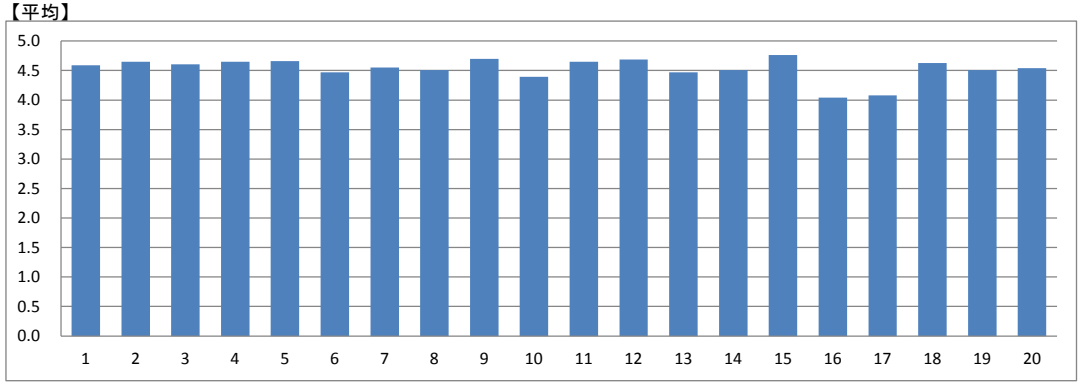
実施年度	2018	集計コード	121602
科目名	健康とリハビリテーション	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	80
回答者数:	51

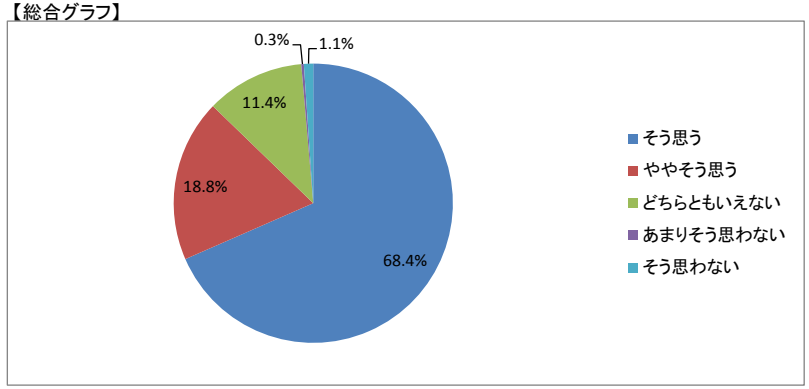
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.6	21.6	5.9	0.0	2.0	0	51	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.4	7.8	9.8	0.0	2.0	0	51	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.5	19.6	5.9	0.0	2.0	0	51	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.5	15.7	5.9	0.0	2.0	0	51	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.0	22.0	6.0	0.0	0.0	1	50	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	17.6	13.7	0.0	2.0	0	51	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	64.7	25.5	9.8	0.0	0.0	0	51	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	70.6	9.8	19.6	0.0	0.0	0	51	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	74.0	24.0	0.0	2.0	0.0	1	50	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	58.8	27.5	9.8	2.0	2.0	0	51	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	0	51	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.5	15.7	7.8	0.0	0.0	0	51	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.7	17.6	17.6	0.0	0.0	0	51	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	17.6	15.7	0.0	0.0	0	51	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.4	15.7	3.9	0.0	0.0	0	51	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.1	25.5	23.5	0.0	5.9	0	51	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.0	15.7	27.5	2.0	3.9	0	51	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.5	13.7	11.8	0.0	0.0	0	51	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.7	21.6	13.7	0.0	0.0	0	51	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.0	18.0	14.0	0.0	0.0	1	50	4.5
	総合	68.4	18.8	11.4	0.3	1.1	3	1017	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目6、8について、初回のオリエンテーション時に、シラバスを提示しながら、講義の目的や講義ノートを用いた評価方法についてさらに詳しく説明すると同時に、最終回を「まとめ」に使い、受講者からの質疑に応じたい。

【自由項目】

・少し理解しづらい科目もあったので対応お願いしたいです。
・何を目的としている授業なのかわからない。多種多様な知識を身に付けるで良いのか？

講義・演習系授業科目

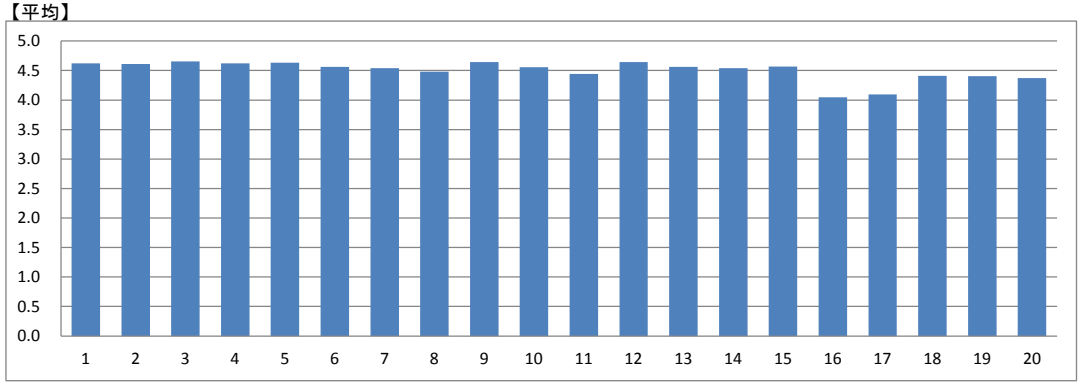
実施年度	2018	集計コード	121801
科目名	発達心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	101
回答者数:	93

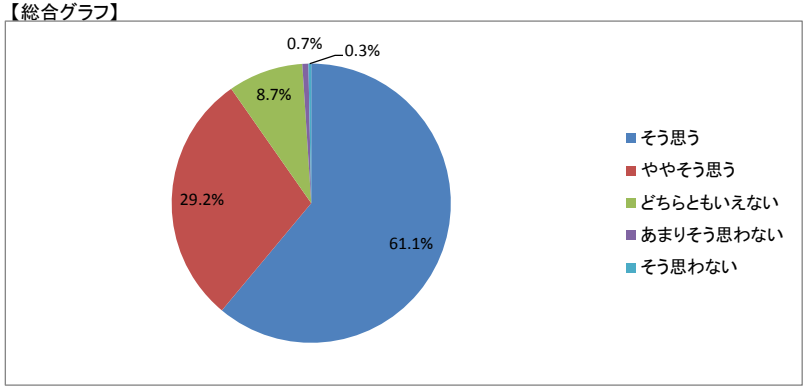
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.6	31.2	3.2	0.0	0.0	0	93	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	28.0	5.4	0.0	0.0	0	93	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	67.7	30.1	2.2	0.0	0.0	0	93	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	67.7	26.9	5.4	0.0	0.0	0	93	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	30.1	3.2	0.0	0.0	0	93	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.4	31.2	6.5	0.0	0.0	0	93	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.4	28.0	7.5	1.1	0.0	0	93	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	57.6	34.8	6.5	0.0	1.1	1	92	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.8	26.9	4.3	0.0	0.0	0	93	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.0	29.3	7.6	0.0	0.0	1	92	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	57.0	32.3	8.6	2.2	0.0	0	93	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.9	24.7	5.4	0.0	0.0	0	93	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.5	26.9	8.6	0.0	0.0	0	93	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.4	28.0	7.5	1.1	0.0	0	93	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.5	30.1	4.3	0.0	1.1	0	93	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.3	32.6	18.5	4.3	3.3	1	92	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.9	30.1	23.7	4.3	0.0	0	93	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.9	29.0	15.1	0.0	0.0	0	93	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	56.5	27.2	16.3	0.0	0.0	1	92	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.5	27.2	14.1	1.1	1.1	1	92	4.4
	総合	61.1	29.2	8.7	0.7	0.3	5	1855	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊ 学生の「授業の内容がわかりやすかった」という記述とともに、「重要箇所が多く、テストが難しかった」という　記述もあり、今後、学生の理解度に合わせる工夫が必要だと思われた。　＊ シラバスの活用及び予習、復習の必要性について、評価点が低い傾向にあったので、今後は授業内でのシラバス活用や、予習、復習を踏まえた授業展開を検討する必要性があると考えられる。

【自由項目】

・赤線の所が滅茶苦茶多い。テストが難しい。やさしくしてください。でもこのままでもいい、やりがいを感じる。
・実演できてよかった。
・とても分かりやすい内容の授業でした。
・くそ楽しい。マジ卍

講義・演習系授業科目

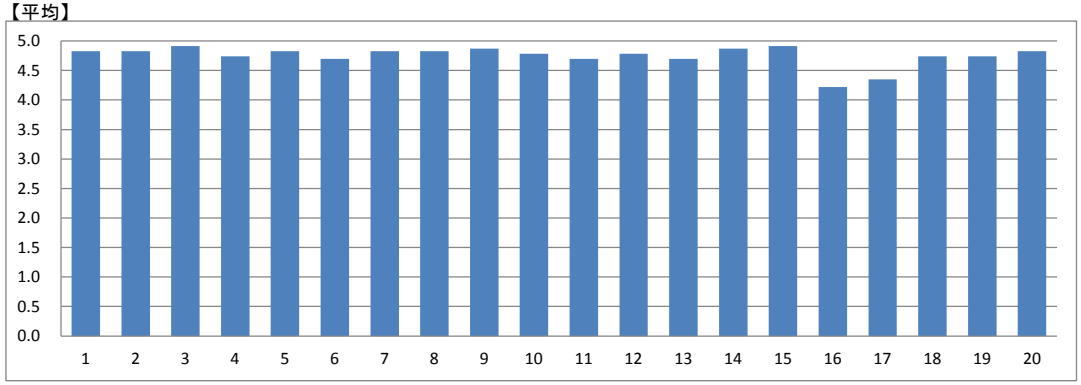
実施年度	2018	集計コード	122001
科目名	ユニバーサル環境論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	23

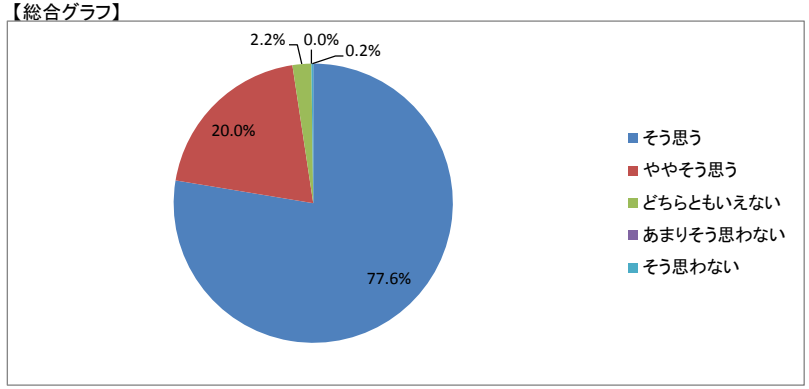
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0	23	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.3	17.4	4.3	0.0	0.0	0	23	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.3	13.0	8.7	0.0	0.0	0	23	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	87.0	8.7	4.3	0.0	0.0	0	23	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	87.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0	23	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	78.3	21.7	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.9	21.7	4.3	0.0	0.0	0	23	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.3	21.7	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.9	21.7	4.3	0.0	0.0	0	23	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	87.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0	23	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0	23	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	43.5	43.5	8.7	0.0	4.3	0	23	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.5	47.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.9	26.1	0.0	0.0	0.0	0	23	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	73.9	26.1	0.0	0.0	0.0	0	23	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	82.6	17.4	0.0	0.0	0.0	0	23	4.8
	総合	77.6	20.0	2.2	0.0	0.2	0	460	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

3学科の学生がバランスよく履修していたため、グループワークでは、他学科の学生との意見交換も豊富に実施されていた。また、ユニバーサルデザインの賞などを多数受賞している富士ビューホテルや周辺の観光施設への見学などを実施した学生も数名おり、昨年度よりも活発な講義となった。アクティブラーニングを取り入れた講義を行うことによって学生の理解度や興味・関心も得られたと考える。次年度は、より活発な意見交換などが出来るように、実例を多く提示していきたいと考える。

【自由項目】

・実際にあったことなどを説明する際に取り入れていたためどんな感じなのか想像しやすく分かりやすかった。
・これからの人生で絶対に役立つことが多い科目だったのでユニバーサル環境論をとって良かったと思いました。先生も学生に対してやさしく接してくれたのでうれしかったです。

講義・演習系授業科目

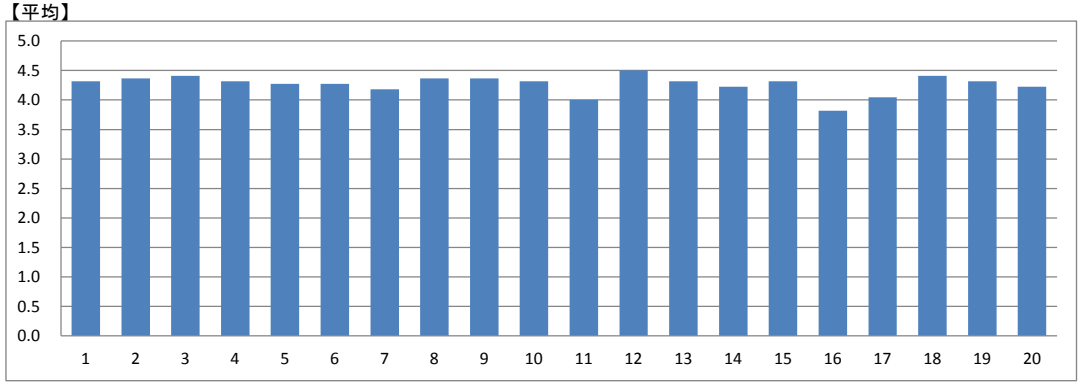
実施年度	2018	集計コード	122101
科目名	点字の理論と実際	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	22

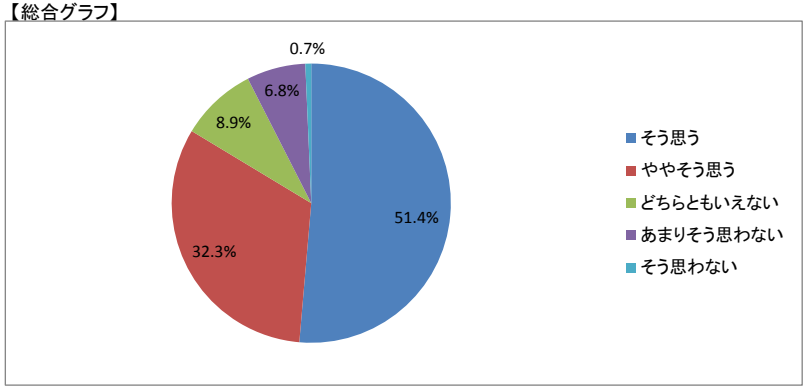
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	36.4	9.1	4.5	0.0	0	22	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	40.9	4.5	4.5	0.0	0	22	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	59.1	27.3	9.1	4.5	0.0	0	22	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.5	27.3	13.6	4.5	0.0	0	22	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	31.8	13.6	4.5	0.0	0	22	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	45.5	40.9	9.1	4.5	0.0	0	22	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.5	40.9	4.5	4.5	4.5	0	22	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	54.5	31.8	9.1	4.5	0.0	0	22	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.5	31.8	9.1	4.5	0.0	0	22	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.5	31.8	4.5	9.1	0.0	0	22	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	40.9	31.8	13.6	13.6	0.0	0	22	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.2	18.2	9.1	4.5	0.0	0	22	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	54.5	31.8	4.5	9.1	0.0	0	22	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	54.5	27.3	9.1	4.5	4.5	0	22	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	59.1	22.7	9.1	9.1	0.0	0	22	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	31.8	40.9	9.1	13.6	4.5	0	22	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.9	36.4	9.1	13.6	0.0	0	22	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	59.1	27.3	9.1	4.5	0.0	0	22	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	36.4	9.1	4.5	0.0	0	22	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	31.8	9.1	9.1	0.0	0	22	4.2
	総合	51.4	32.3	8.9	6.8	0.7	0	440	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は定期試験実施日が例年と異なった為か、最終講義日は学生達に気持の緩みがあったように見受けられました。
15回の講義の中では、理解度に差異が生ずるため進捗状況を踏まえての内容になります。この授業を通して点字が視覚障害者の情報手段であることを理解し、どのような支援が必要なのかを学んで欲しいと思います。

【自由項目】

・冷房がほしい。

講義・演習系授業科目

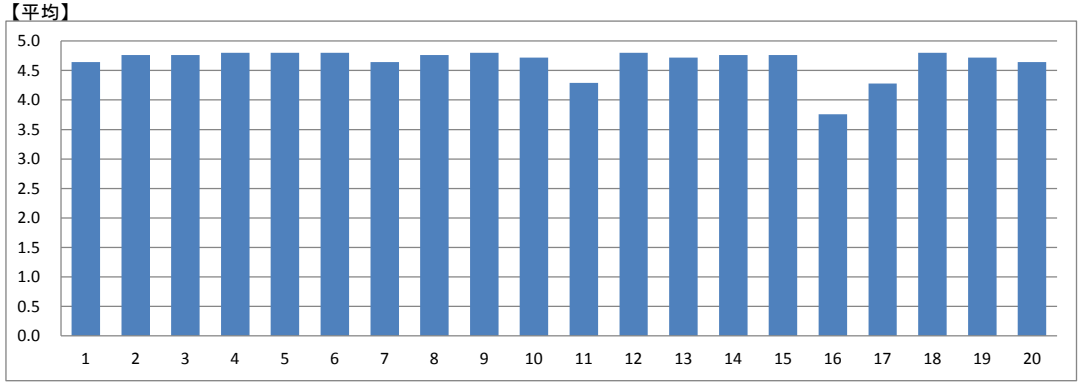
実施年度	2018	集計コード	122201
科目名	手話の理論と実際	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	31
回答者数:	25

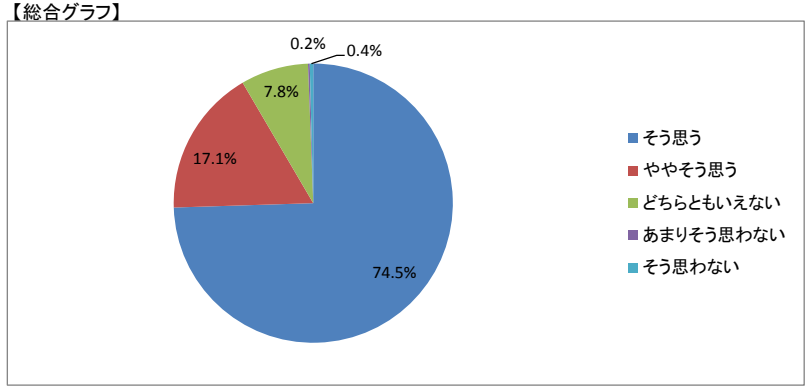
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	88.0	4.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	29.2	20.8	0.0	0.0	1	24	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	16.0	32.0	4.0	8.0	0	25	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.0	32.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	12.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
	総合	74.5	17.1	7.8	0.2	0.4	1	499	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

数字の低い設問は毎年同様のものが多いです。
①「シラバスの活用」については大学側からも学生への働きかけ、情報提供をお願い致します。
②「他の授業との関連」については手話言語が特別な分野である理由もあるかとは思いますが、広い考察として共生社会に結びつけられるよう授業内容をより一層工夫致します。
③「予習・復習～」に関しては学ぶべきことが多く、多忙な学生に対しては難しい課題であると感じております。

【自由項目】

・ろう者の方と話す機会がほしかったです。

講義・演習系授業科目

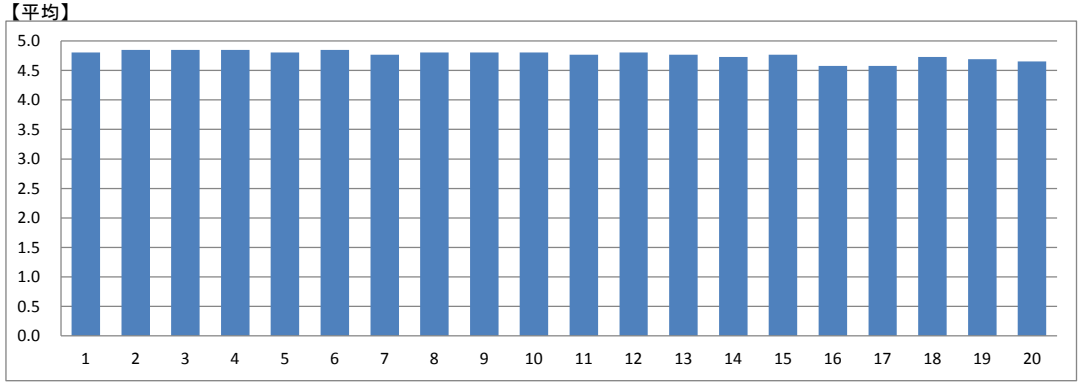
実施年度	2018	集計コード	122601
科目名	地域連携の理論と実際	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	42
回答者数:	26

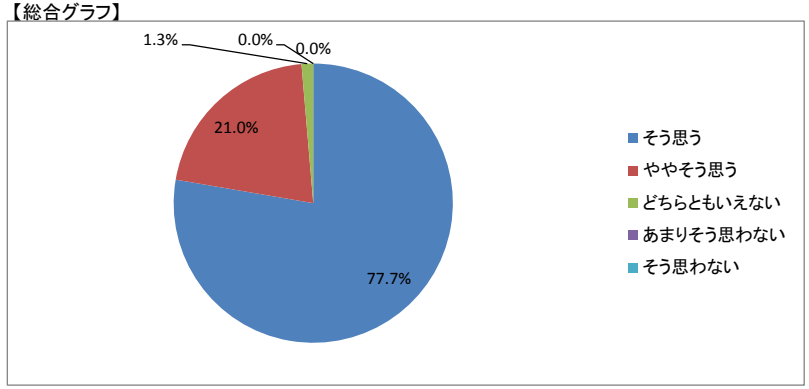
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.1	26.9	0.0	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.5	34.6	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
	総合	77.7	21.0	1.3	0.0	0.0	0	520	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全ての項目について、概ね良い評価が得られた。次年度も受講者の期待に応えられるよう努力したい。

【自由項目】

・ボランティアとても楽しかったです！

講義・演習系授業科目

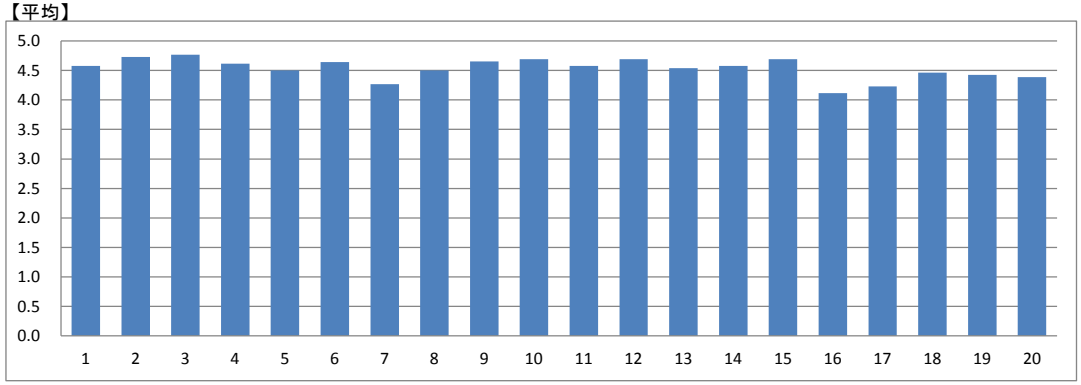
実施年度	2018	集計コード	140101
科目名	英語Ⅰ－1(井上1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	28
回答者数:	26

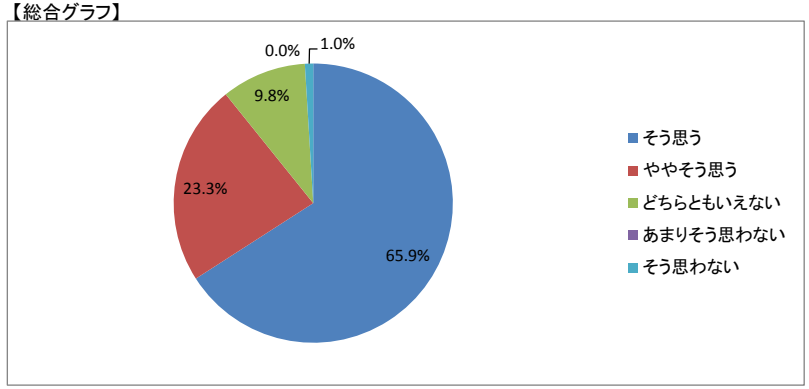
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.4	30.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.7	34.6	7.7	0.0	0.0	0	26	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	1	25	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	26.9	23.1	0.0	0.0	0	26	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	65.4	19.2	15.4	0.0	0.0	0	26	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.1	11.5	15.4	0.0	0.0	0	26	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	69.2	15.4	15.4	0.0	0.0	0	26	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.5	34.6	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.2	26.9	23.1	0.0	3.8	0	26	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	30.8	15.4	0.0	3.8	0	26	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.4	23.1	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	61.5	26.9	7.7	0.0	3.8	0	26	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.5	23.1	11.5	0.0	3.8	0	26	4.4
	総合	65.9	23.3	9.8	0.0	1.0	1	519	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業の最初にシラバスを配布し説明を行い、授業中にもシラバスで授業計画を見ておくように何度も繰り返しているが活用できていない学生がいるようだ。学生にシラバスの意義を周知する必要がある。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

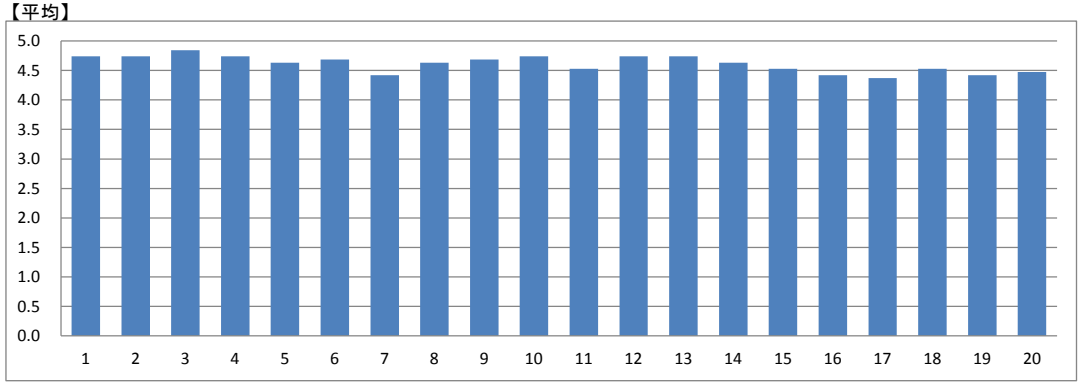
実施年度	2018	集計コード	140102
科目名	英語Ⅰ－1（井上2組）	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	26
回答者数:	19

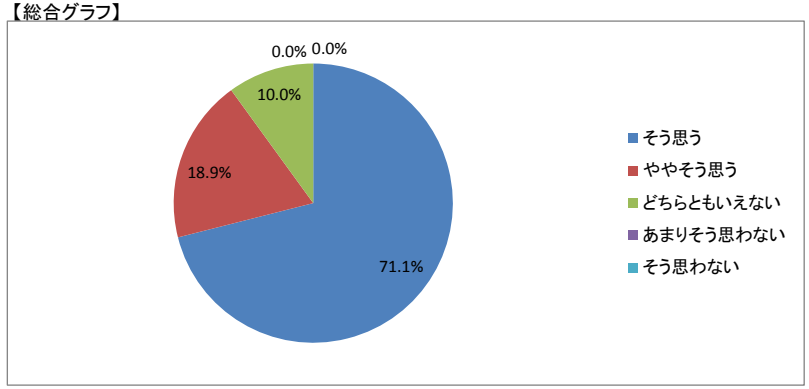
【集計結果】

	設問	回答率（%）					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	19	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.4	31.6	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.2	15.8	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	19	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.7	21.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.7	26.3	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.4	15.8	15.8	0.0	0.0	0	19	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	73.7	26.3	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.9	5.3	15.8	0.0	0.0	0	19	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.2	15.8	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.9	21.1	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.2	15.8	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.2	21.1	15.8	0.0	0.0	0	19	4.5
	総合	71.1	18.9	10.0	0.0	0.0	0	380	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

すべての評価項目において平均4.4以上になっているので、全体をもう一歩伸ばすにはどのような工夫が必要なのか考察中である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

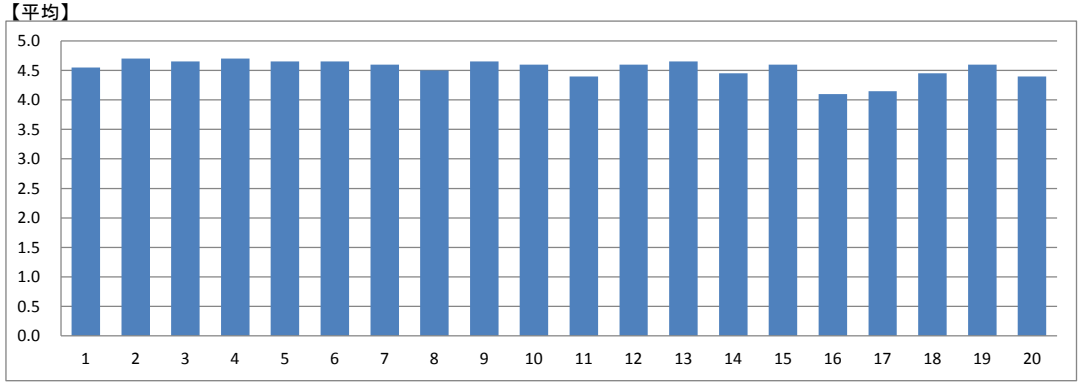
実施年度	2018	集計コード	140103
科目名	英語Ⅰ－1(井上3組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	31
回答者数:	20

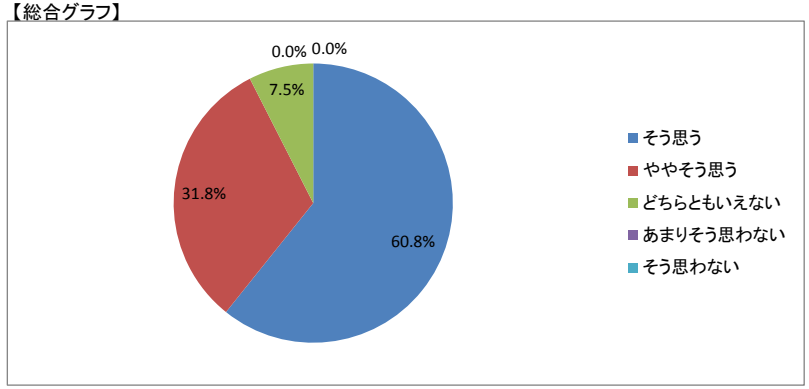
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.0	45.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	20.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.0	25.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	65.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	65.0	30.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	70.0	25.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.0	35.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0	20	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	35.0	25.0	0.0	0.0	0	20	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	25.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	75.0	10.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.0	30.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.4
	総合	60.8	31.8	7.5	0.0	0.0	0	400	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの活用度が低いこと(平均4.1),授業時間以外に学習に費やす時間が少ないこと(平均4.2)が気になる点である。宿題の量を増やすことも念頭に入れている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

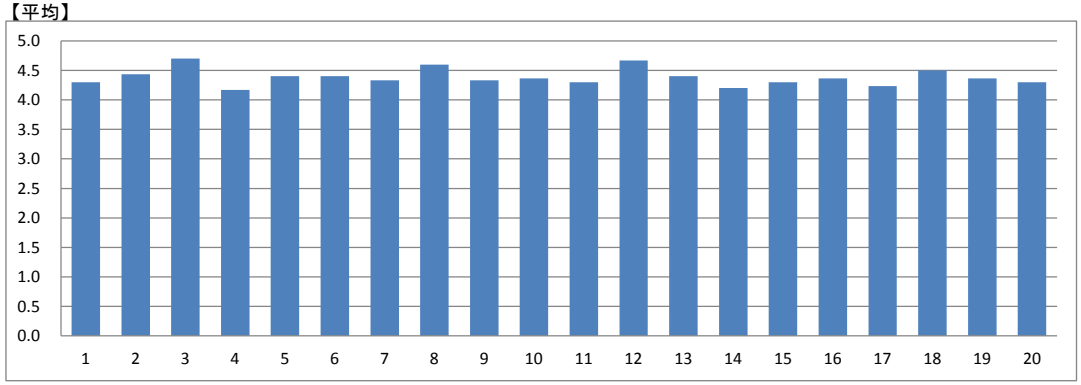
実施年度	2018	集計コード	140105
科目名	英語Ⅰ－1(ｽﾀｰｼﾞｮﾝ1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	29
回答者数:	30

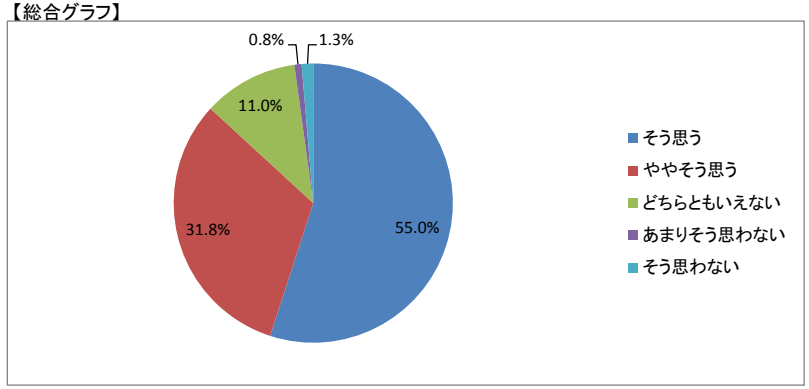
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.7	43.3	6.7	0.0	3.3	0	30	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	30.0	6.7	0.0	3.3	0	30	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.7	16.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	26.7	16.7	3.3	3.3	0	30	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.7	33.3	6.7	0.0	3.3	0	30	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	63.3	20.0	13.3	0.0	3.3	0	30	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	46.7	40.0	13.3	0.0	0.0	0	30	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	23.3	10.0	3.3	3.3	0	30	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	56.7	30.0	10.0	0.0	3.3	0	30	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	46.7	36.7	16.7	0.0	0.0	0	30	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.7	13.3	10.0	0.0	0.0	0	30	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	46.7	36.7	10.0	3.3	3.3	0	30	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	46.7	36.7	16.7	0.0	0.0	0	30	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.7	43.3	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.3	40.0	13.3	3.3	0.0	0	30	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	53.3	30.0	16.7	0.0	0.0	0	30	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	46.7	40.0	10.0	3.3	0.0	0	30	4.3
	総合	55.0	31.8	11.0	0.8	1.3	0	600	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生がコミュニケーション能力の改善のためでわなく、テストに合格できるように勉強しているらしいです。 コミュニケーション能力はとても大事なので、勉強している英語が初来に、いつ、どうやって使われるかもっと説明し、検討させます。

【自由項目】

・非常に分かりやすい授業だった。
・テストにでる所を教えてほしかった、、、、

講義・演習系授業科目

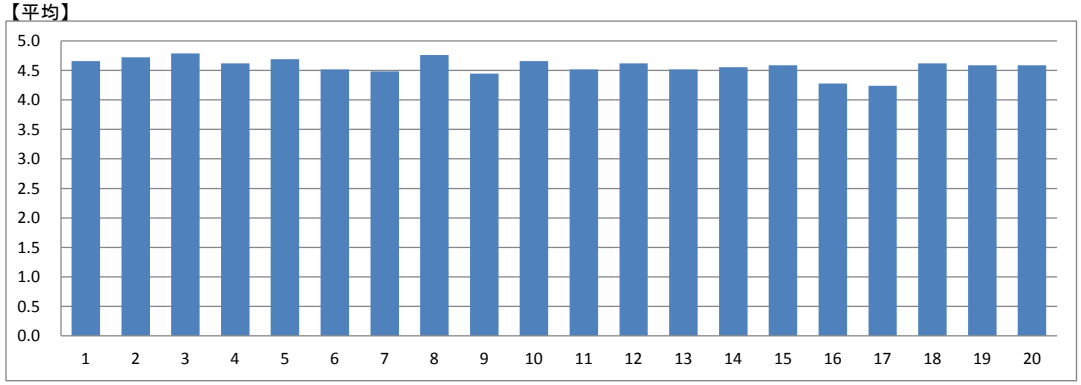
実施年度	2018	集計コード	140106
科目名	英語Ⅰ－1(ｽﾀｰｼﾞｮﾝ2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	31
回答者数:	29

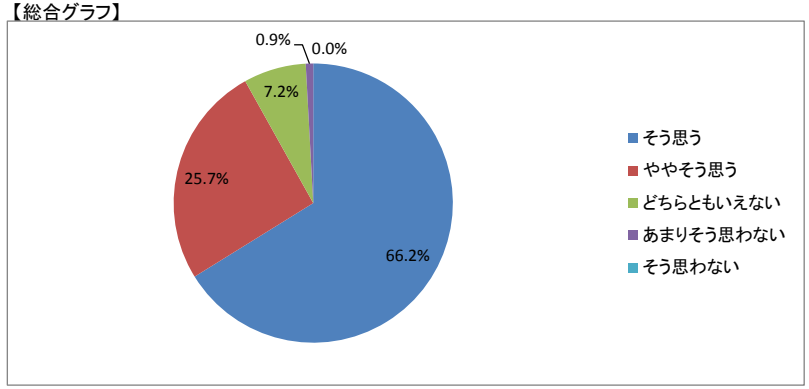
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.5	34.5	0.0	0.0	0.0	0	29	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.4	27.6	0.0	0.0	0.0	0	29	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	1	28	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.0	27.6	0.0	3.4	0.0	0	29	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.4	24.1	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	65.5	24.1	6.9	3.4	0.0	0	29	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	58.6	31.0	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.9	24.1	0.0	0.0	0.0	0	29	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.1	24.1	10.3	3.4	0.0	0	29	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	69.0	27.6	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.5	20.7	13.8	0.0	0.0	0	29	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	65.5	31.0	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	65.5	20.7	13.8	0.0	0.0	0	29	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.5	24.1	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	65.5	27.6	6.9	0.0	0.0	0	29	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.3	31.0	20.7	0.0	0.0	0	29	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.3	34.5	10.3	6.9	0.0	0	29	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.0	24.1	6.9	0.0	0.0	0	29	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	69.0	20.7	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.4	13.8	13.8	0.0	0.0	0	29	4.6
	総合	66.2	25.7	7.2	0.9	0.0	1	579	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生がコミュニケーション能力の改善のためでわなく、テストに合格できるように勉強しているらしいです。 コミュニケーション能力はとても大事なので、勉強している英語が初来に、いつ、どうやって使われるかもっと説明し、検討させます。

【自由項目】

・クイズやテストの範囲をもう少し教えて欲しかった。

講義・演習系授業科目

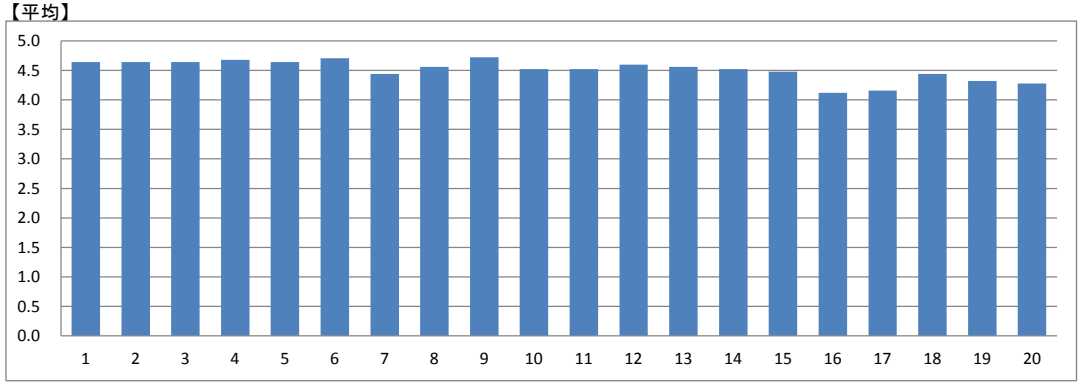
実施年度	2018	集計コード	140107
科目名	英語Ⅰ－1(ｽﾀｰｼﾞｮﾝ3組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	28
回答者数:	25

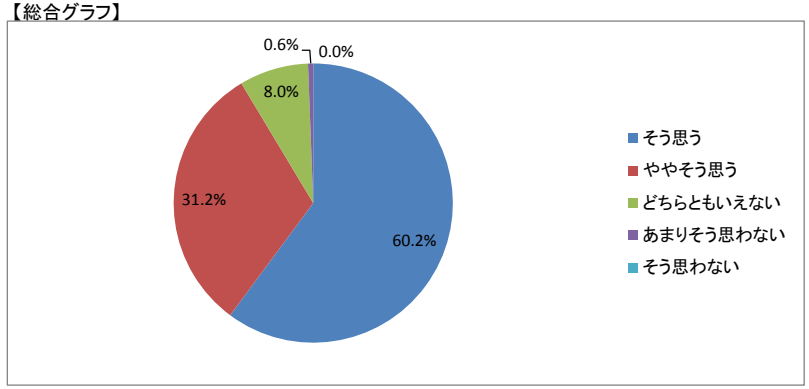
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	1	24	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	52.0	40.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	16.0	0.0	4.0	0.0	0	25	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	60.0	36.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	56.0	40.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	32.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.0	40.0	24.0	0.0	0.0	0	25	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	40.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	48.0	48.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	48.0	36.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.0	40.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.3
	総合	60.2	31.2	8.0	0.6	0.0	1	499	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生がコミュニケーション能力の改善のためでわなく、テストに合格できるように勉強しているらしいです。 コミュニケーション能力はとても大事なので、勉強している英語が初来に、いつ、どうやって使われるかもっと説明し、検討させます。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

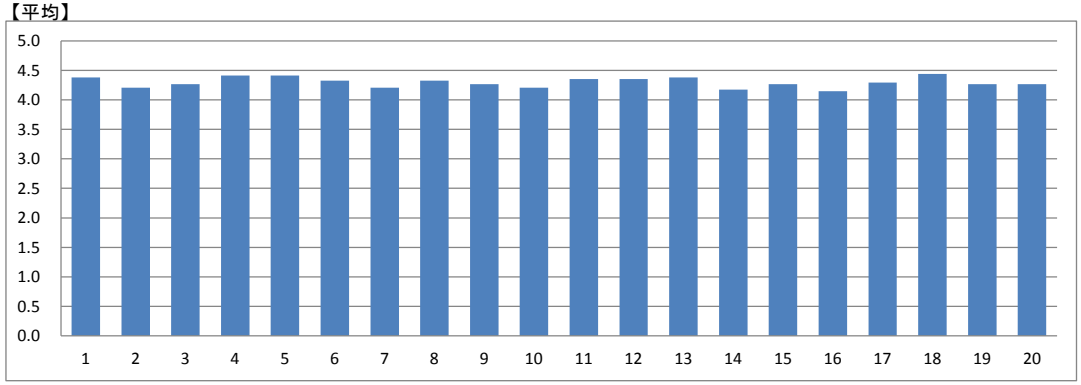
実施年度	2018	集計コード	140301
科目名	英語Ⅱ－1(PT1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	43
回答者数:	34

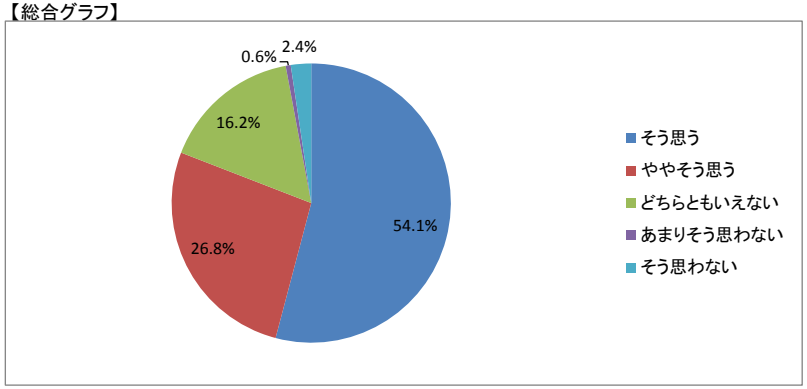
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	38.2	11.8	0.0	0.0	0	34	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	26.5	20.6	0.0	2.9	0	34	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.9	29.4	11.8	2.9	2.9	0	34	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	34	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	34	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	55.9	26.5	14.7	0.0	2.9	0	34	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	29.4	14.7	2.9	2.9	0	34	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	55.9	26.5	14.7	0.0	2.9	0	34	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	32.4	14.7	0.0	2.9	0	34	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	26.5	20.6	0.0	2.9	0	34	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	55.9	29.4	11.8	0.0	2.9	0	34	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	55.9	29.4	11.8	0.0	2.9	0	34	4.4
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	55.9	29.4	11.8	2.9	0.0	0	34	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	23.5	23.5	0.0	2.9	0	34	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	55.9	20.6	20.6	0.0	2.9	0	34	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	23.5	20.6	2.9	2.9	0	34	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.9	23.5	17.6	0.0	2.9	0	34	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.7	20.6	11.8	0.0	2.9	0	34	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	52.9	26.5	17.6	0.0	2.9	0	34	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.9	26.5	17.6	0.0	2.9	0	34	4.3
	総合	54.1	26.8	16.2	0.6	2.4	0	680	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

受講者の英語理解力また意欲ににかなりの差がみられ、授業の内容やレベルを考えるのが難しいクラスである。学生評価項目⑨のレベルに関する意見もこのことを反映しているようだ。またグループ学習を通じてアクティブラーニングを取り入れているが、この効果を見極める必要がある。

【自由項目】

・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

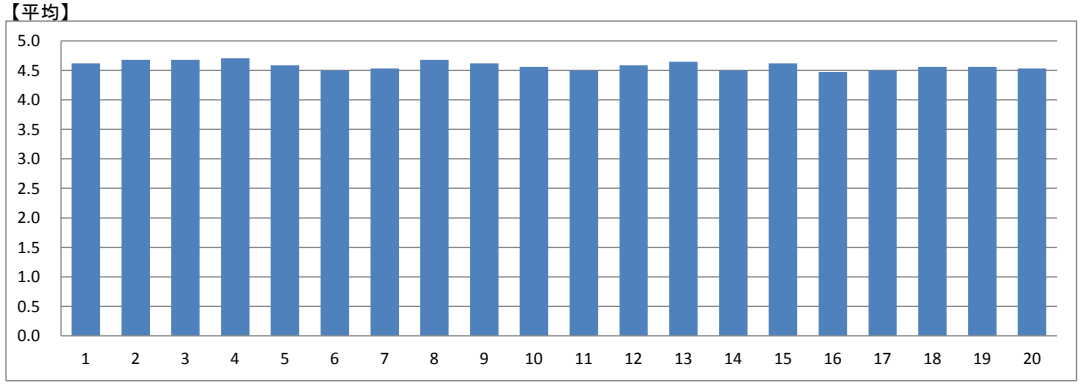
実施年度	2018	集計コード	140302
科目名	英語Ⅱ－1(PT2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	46
回答者数:	34

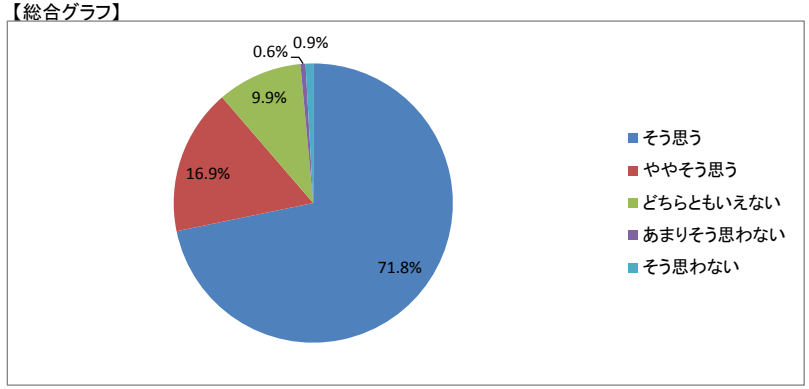
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.5	17.6	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.5	14.7	8.8	0.0	0.0	0	34	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.5	14.7	8.8	0.0	0.0	0	34	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.5	17.6	5.9	0.0	0.0	0	34	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.5	14.7	8.8	2.9	0.0	0	34	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.6	17.6	5.9	2.9	2.9	0	34	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	70.6	17.6	8.8	0.0	2.9	0	34	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.5	20.6	5.9	0.0	0.0	0	34	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.5	17.6	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.6	20.6	5.9	0.0	2.9	0	34	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	67.6	20.6	8.8	0.0	2.9	0	34	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	73.5	17.6	5.9	0.0	2.9	0	34	4.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	73.5	17.6	8.8	0.0	0.0	0	34	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	67.6	20.6	8.8	0.0	2.9	0	34	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.6	20.6	8.8	0.0	0.0	0	34	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	64.7	17.6	17.6	0.0	0.0	0	34	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	67.6	14.7	17.6	0.0	0.0	0	34	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.5	8.8	17.6	0.0	0.0	0	34	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	70.6	14.7	14.7	0.0	0.0	0	34	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.6	11.8	17.6	0.0	0.0	0	34	4.5
	総合	71.8	16.9	9.9	0.6	0.9	0	680	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

PT1組と比べると比較的英語理解力また意欲が高いクラスで教員としてはやりやすい。評価項目⑨のレベルに対する満足度も4.6と高い。このようなクラスではできる学生をより伸ばす学習内容を考えていくことが課題である。

【自由項目】

・前期の授業ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

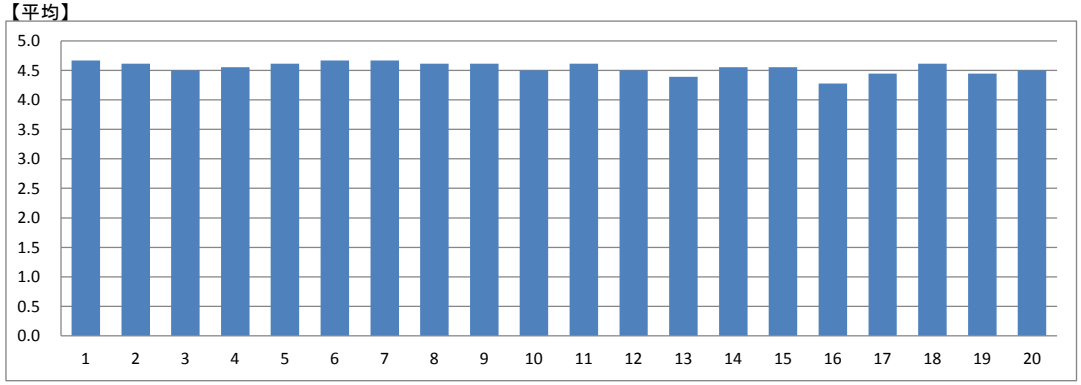
実施年度	2018	集計コード	140303
科目名	英語Ⅱ－1(OT1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	19
回答者数:	18

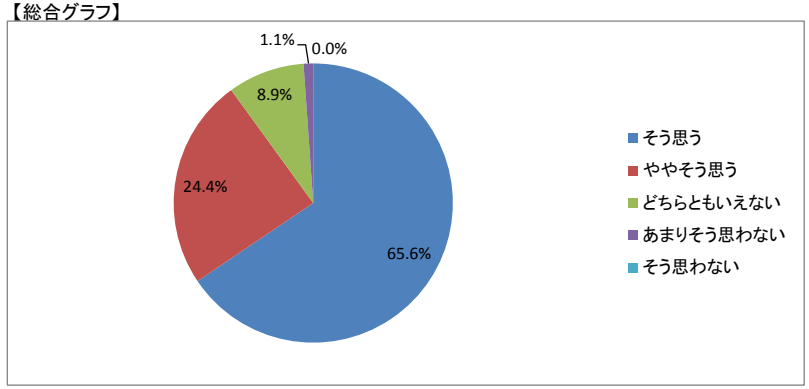
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.2	11.1	11.1	5.6	0.0	0	18	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	18	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	72.2	16.7	0.0	11.1	0.0	0	18	4.5
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	55.6	27.8	16.7	0.0	0.0	0	18	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	18	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	61.1	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	18	4.5
	総合	65.6	24.4	8.9	1.1	0.0	0	360	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

事項1－15は全て90%満足レート以上がありますので、そんなに変わらないんですが、その中に、「マナー違反を注意する」の事項は一番低かったので、もう少し私語のことを注視します。 事項16が一番低いですので、毎回授業中にシラバスの内容とその日の授業の関連を一言言います。内容的に、教科書の二つの部分は更新が必要なので、修正します。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

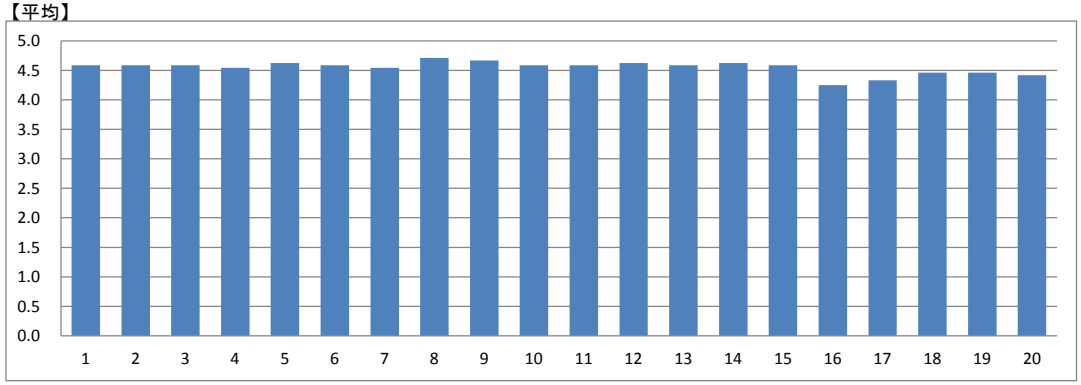
実施年度	2018	集計コード	140304
科目名	英語Ⅱ－1(OT2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	24
回答者数:	24

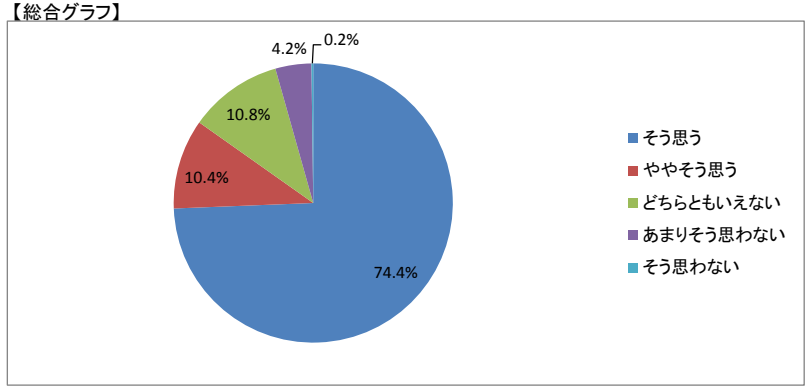
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	12.5	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	12.5	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	12.5	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	8.3	12.5	4.2	0.0	0	24	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.2	8.3	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.8	20.8	4.2	4.2	0.0	0	24	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	8.3	12.5	4.2	0.0	0	24	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	83.3	8.3	4.2	4.2	0.0	0	24	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	79.2	12.5	4.2	4.2	0.0	0	24	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	79.2	4.2	12.5	4.2	0.0	0	24	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	12.5	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.2	8.3	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	75.0	12.5	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	79.2	8.3	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	12.5	8.3	4.2	0.0	0	24	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.5	12.5	16.7	4.2	4.2	0	24	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.5	12.5	20.8	4.2	0.0	0	24	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.8	8.3	16.7	4.2	0.0	0	24	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	75.0	0.0	20.8	4.2	0.0	0	24	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	12.5	16.7	4.2	0.0	0	24	4.4
	総合	74.4	10.4	10.8	4.2	0.2	0	480	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

事項1－15は全て90%満足レート以上がありますので、そんなに変わらないんですが、その中に、「マナー違反を注意する」の事項は一番低かったので、もう少し私語のことを注視します。 事項16が一番低いですので、毎回授業中にシラバスの内容とその日の授業の関連を一言言います。内容的に、教科書の二つの部分は更新が必要なので、修正します。

【自由項目】

・教室が暑い。

講義・演習系授業科目

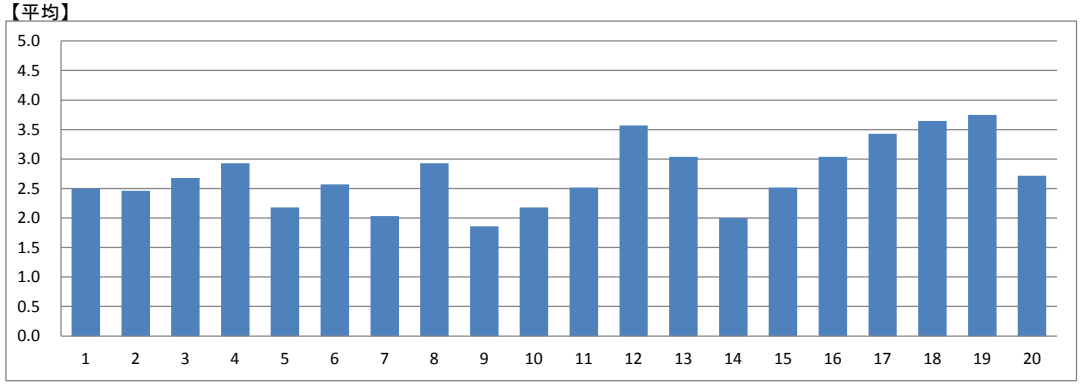
実施年度	2018	集計コード	140305
科目名	英語Ⅱ－1(WP)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	30
回答者数:	28

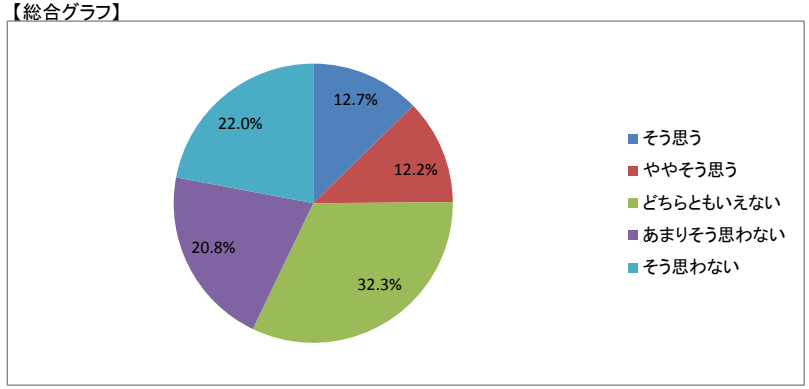
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	7.1	7.1	35.7	28.6	21.4	0	28	2.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	3.6	10.7	39.3	21.4	25.0	0	28	2.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	14.3	14.3	17.9	32.1	21.4	0	28	2.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	21.4	14.3	21.4	21.4	21.4	0	28	2.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	3.6	10.7	17.9	35.7	32.1	0	28	2.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	7.1	21.4	21.4	21.4	28.6	0	28	2.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	3.6	3.6	32.1	14.3	46.4	0	28	2.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	17.9	10.7	32.1	25.0	14.3	0	28	2.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	3.6	3.6	17.9	25.0	50.0	0	28	1.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	7.1	3.6	32.1	14.3	42.9	0	28	2.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	7.4	3.7	40.7	29.6	18.5	1	27	2.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	39.3	14.3	21.4	14.3	10.7	0	28	3.6
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	14.3	17.9	39.3	14.3	14.3	0	28	3.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	3.6	3.6	25.0	25.0	42.9	0	28	2.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	11.1	7.4	25.9	33.3	22.2	1	27	2.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	17.9	7.1	46.4	17.9	10.7	0	28	3.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	10.7	32.1	46.4	10.7	0.0	0	28	3.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	21.4	21.4	57.1	0.0	0.0	0	28	3.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	28.6	28.6	35.7	3.6	3.6	0	28	3.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	10.7	7.1	39.3	28.6	14.3	0	28	2.7
	総合	12.7	12.2	32.3	20.8	22.0	2	558	2.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

このクラスは福祉心理学科のクラスであるが、教科書は理学療法学科のものである。ユニット1の再生医療、ユニット2の脳とその機能を行った。このクラスの学生の英語能力は小学校5年生レベルの学生もいる。後期は福祉心理学科に特化するユニットを行う予定である。

【自由項目】

・申し訳ないけどあんまりわからなかった。ホワイトボードに全部赤で書くと見えずらいので黒か青でお願いします。
・わからない
・テストが心配
・字が小さくて見にくかった。問題を解く時間をもっと用意してほしかった。
・イマイチわからなかった。
・配布されたプリントの間違いを指摘しても流されたり、オールイングリッシュで文法の説明まで英語で理解できない。質問の返答もよくわからなかった。ひたすら英文を書き続けるだけの授業が3週も続くのはテストのためにもならない。全体的によくわからない。
・内容がわからない。文法の説明まで英語で非常に分かりにくく、理解が難しかった。配布されたプリントと教科書に違いがたくさんあって、どれが正しいのか聞いてもあいまいな返答しかなくわからなかった。別の先生のような日本語を交えた授業がよい。
・先生が言っていることが間違っている。単語ミスが多すぎるし、修正しない。後期は絶対先生を変えてもらわないと困る。英語の授業として成り立っていない。
・意味が分からない。できれば後期変えてほしい。全て英語で進められても理解できないので日本語を使ってほしい。
・あまりにも理解に苦しみ過ぎて、厳しかった。レベルがあっていないと思った。レベルを下げてほしい。全て英語は難し過ぎた。
・小テストを3回すると言っていて1回しかしないし、テストにどう出るかもわかんないです。このままじゃ困るので変えてほしい。
・英語の単語、文法も1年の時より格段にレベルが上がっているなかで、学生の理解が追い付いていなかった。教科書の内容を改善し、かつ学生のレベルにあった講義をしていただきたいです。
・もっと英語が苦手な人でも分かるようにしてほしかったです。
・授業中での説明が生徒の理解を見ずに進められていた。
・周りの人たちが最初の時間から最後の時間までおしゃべりしてて、あまり集中できない時があった。
・ひたすら教科書の写し作業、ちゃんとした説明がなく、1人で勝手に授業が進行している。内容のない授業であり、この授業内容でテストの成績を付けられるのが不愉快。板書もよく間違えており、先生であるにも関わらず、単語ミスや回答ミスが多いのが非常に困り、信頼性に欠ける。

講義・演習系授業科目

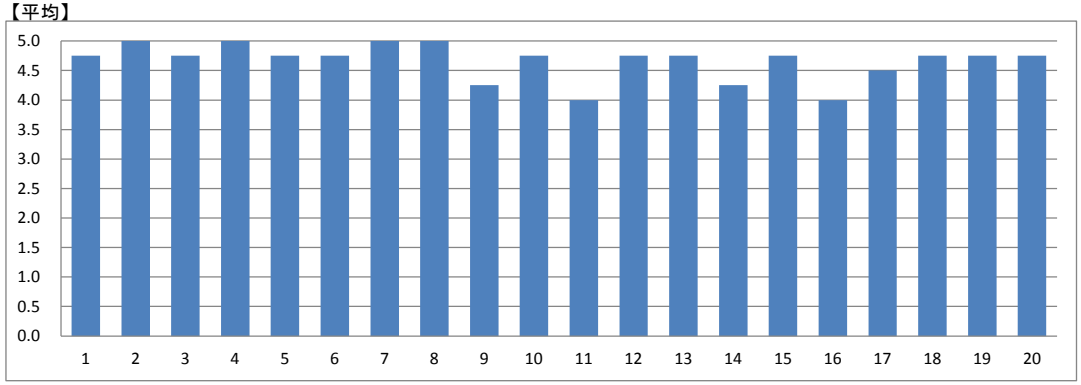
実施年度	2018	集計コード	143801
科目名	英語 コミュニケーション	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	4

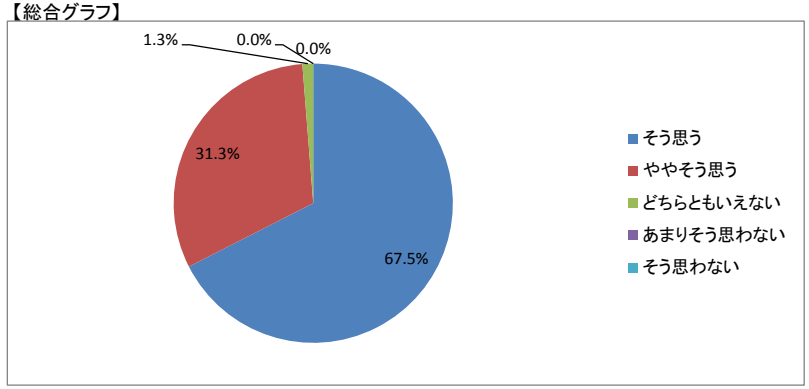
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
	総合	67.5	31.3	1.3	0.0	0.0	0	80	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

このクラスは選択クラスである。学生は意欲があり与えられた課題も良好にこなしている。クラスで一人途中でやめてしまった学生がいるが、おそらく彼は他の学生と比べて自分ができないと感じたのであろう。教員としても授業が楽しめた。

【自由項目】

・Thank you very match !

講義・演習系授業科目

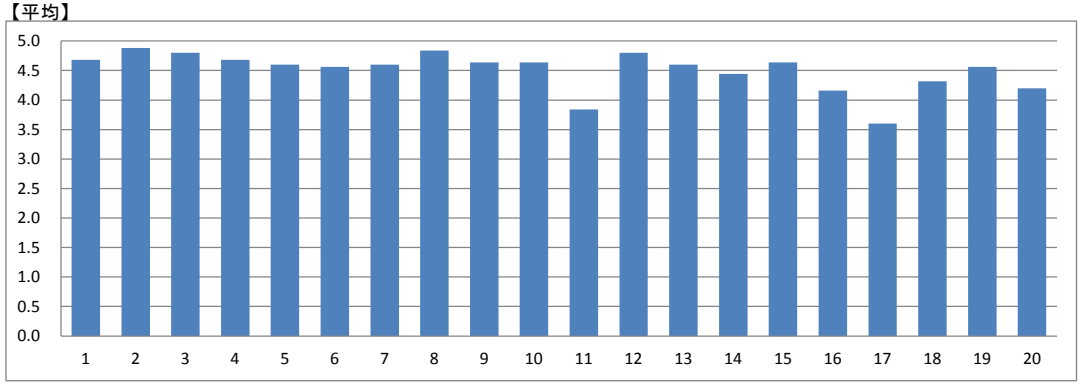
実施年度	2018	集計コード	143901
科目名	英語 会話	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	25

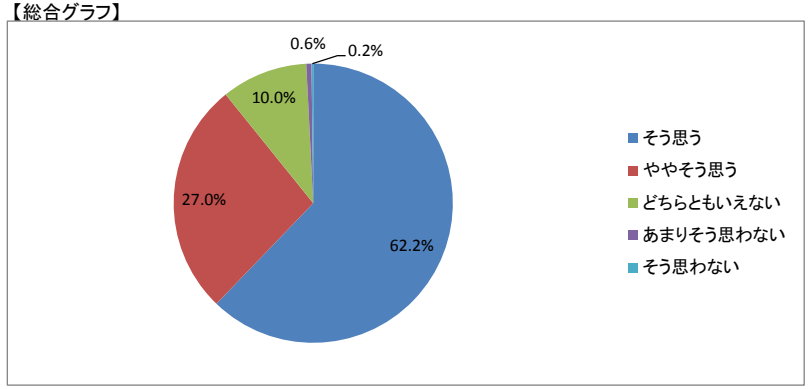
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	92.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.0	28.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	24.0	40.0	32.0	4.0	0.0	0	25	3.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	64.0	16.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	40.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	8.0	56.0	28.0	4.0	4.0	0	25	3.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.0	28.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.0	28.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.2
	総合	62.2	27.0	10.0	0.6	0.2	0	500	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

事項11は以外に低いので、他の科目を考えながら、次のシラバスを作成します。 この科目では、主にもう習った英語をどうやって本番のとき使えばよいのかを勉強していますので、一般日常会話だけでわなく、少し初来の仕事で使いそうな英語（たとえば顧客や患者との会話）も含みます。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

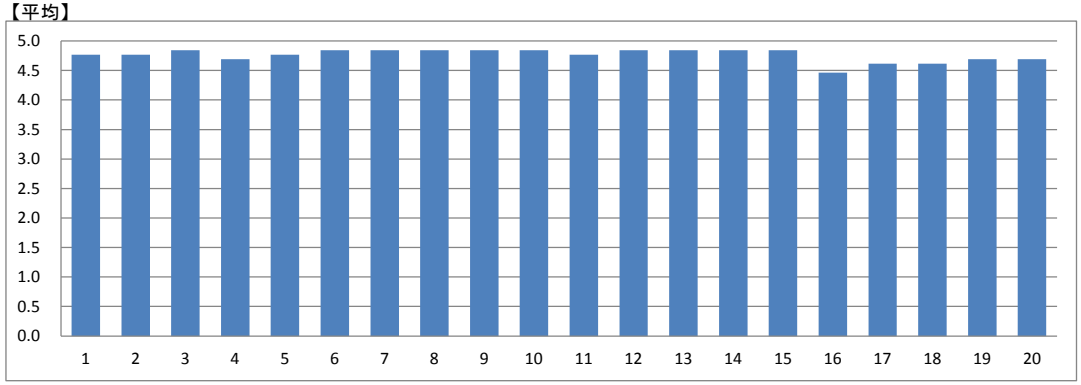
実施年度	2018	集計コード	143902
科目名	英語 会話	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	15
回答者数:	13

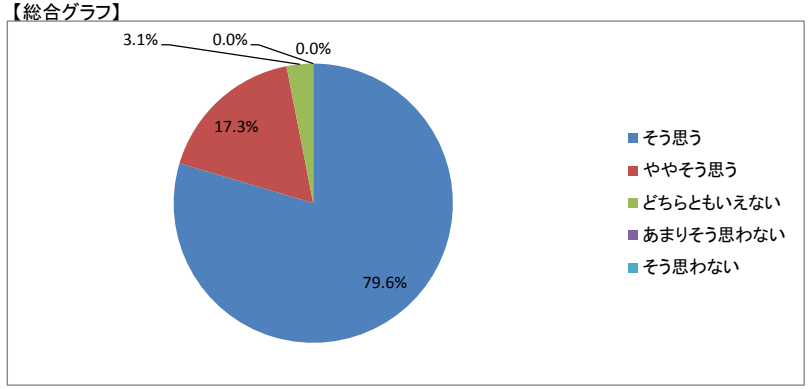
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0	0	13	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	13	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	13	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
	総合	79.6	17.3	3.1	0.0	0.0	0	260	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

事項11は以外に低いので、他の科目を考えながら、次のシラバスを作成します。 この科目では、主にもう習った英語をどうやって本番のとき使えばよいのかを勉強していますので、一般日常会話だけでわなく、少し初来の仕事で使いそうな英語（たとえば顧客や患者との会話）も含みます。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

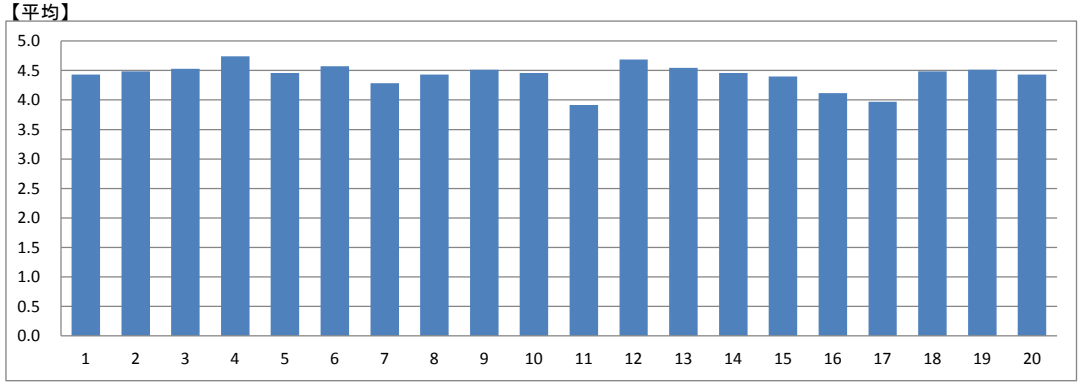
実施年度	2018	集計コード	144001
科目名	基礎中国語	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	35
回答者数:	35

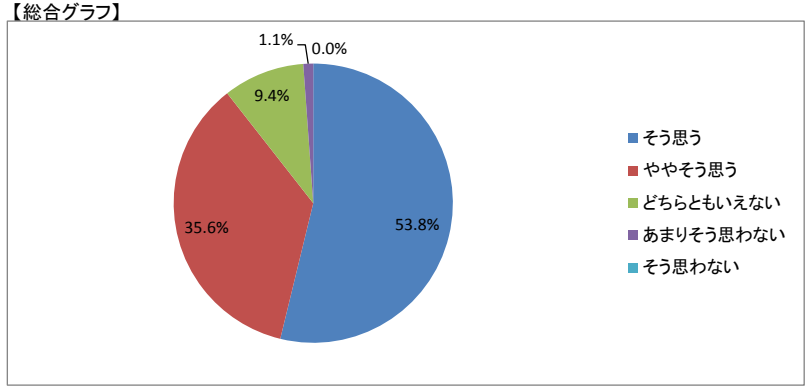
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.4	40.0	8.6	0.0	0.0	0	35	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	51.4	45.7	2.9	0.0	0.0	0	35	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0	1	34	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.1	20.0	2.9	0.0	0.0	0	35	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	28.6	8.6	2.9	0.0	0	35	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.0	37.1	2.9	0.0	0.0	0	35	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	40.0	51.4	5.7	2.9	0.0	0	35	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	51.4	40.0	8.6	0.0	0.0	0	35	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.1	37.1	5.7	0.0	0.0	0	35	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	51.4	42.9	5.7	0.0	0.0	0	35	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	31.4	34.3	28.6	5.7	0.0	0	35	3.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.6	31.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	62.9	28.6	8.6	0.0	0.0	0	35	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.4	42.9	5.7	0.0	0.0	0	35	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	22.9	14.3	2.9	0.0	0	35	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.1	40.0	20.0	2.9	0.0	0	35	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	45.7	20.0	5.7	0.0	0	35	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	28.6	11.4	0.0	0.0	0	35	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	65.7	20.0	14.3	0.0	0.0	0	35	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.4	40.0	8.6	0.0	0.0	0	35	4.4
	総合	53.8	35.6	9.4	1.1	0.0	1	699	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね学生の評価(4.4)に満足している。語学なので、連続欠席により付いていけないことが多い。一人ひとりの発音などを確認するのには、30人以上の授業ではとても無理だと思う。今後さらに人数を減らすつもりである。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

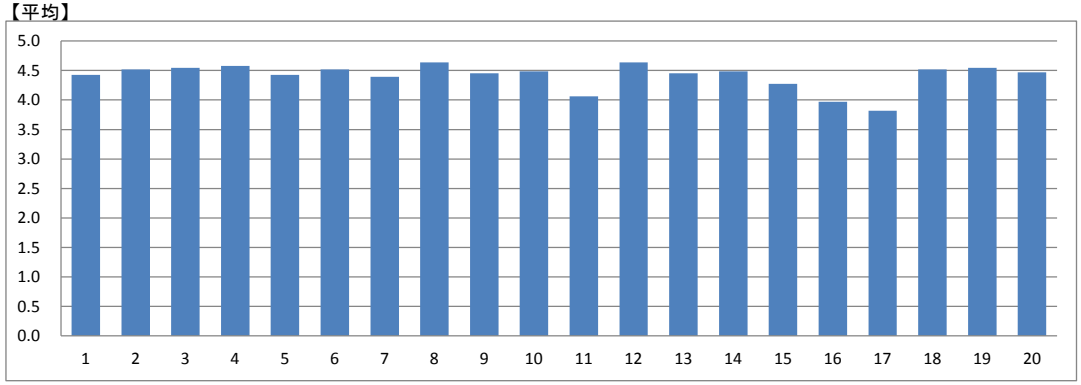
実施年度	2018	集計コード	144101
科目名	基礎韓国語	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	33
回答者数:	33

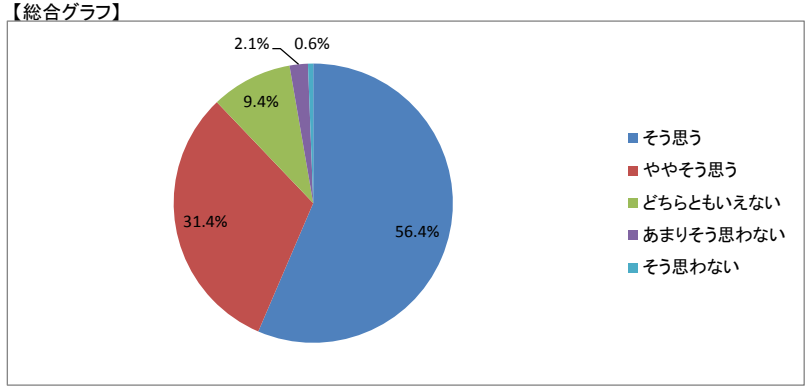
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.6	27.3	15.2	0.0	0.0	0	33	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.6	30.3	9.1	0.0	0.0	0	33	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	24.2	6.1	3.0	0.0	0	33	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.6	33.3	0.0	3.0	0.0	0	33	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	51.5	42.4	3.0	3.0	0.0	0	33	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.6	30.3	9.1	0.0	0.0	0	33	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	51.5	36.4	12.1	0.0	0.0	0	33	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	30.3	3.0	0.0	0.0	0	33	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.6	33.3	6.1	3.0	0.0	0	33	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	57.6	36.4	3.0	3.0	0.0	0	33	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	48.5	18.2	27.3	3.0	3.0	0	33	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	30.3	3.0	0.0	0.0	0	33	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	51.5	42.4	6.1	0.0	0.0	0	33	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.6	33.3	9.1	0.0	0.0	0	33	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	54.5	27.3	9.1	9.1	0.0	0	33	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.4	27.3	21.2	3.0	6.1	0	33	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.4	21.2	24.2	12.1	3.0	0	33	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.6	30.3	9.1	0.0	0.0	0	33	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.6	33.3	6.1	0.0	0.0	0	33	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.1	40.6	6.3	0.0	0.0	1	32	4.5
	総合	56.4	31.4	9.4	2.1	0.6	1	659	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね評価(4.4)に満足している。文字の書き方や書き順を覚えさせるため、板書は当然多い。「もっと字を大きく書いてほしい」という要望に関して、特に注意してやっていこうと思う。やはり語学なので、30人以上の授業はとても無理である。今後さらに人数を減らすつもりである。

【自由項目】

・もっと字を大きく書いてほしいと思った。授業は良かった。
・少しだけれど韓国語がわかるようになりました。

専門科目領域
専門基礎科目群

前　期

講義・演習系授業科目

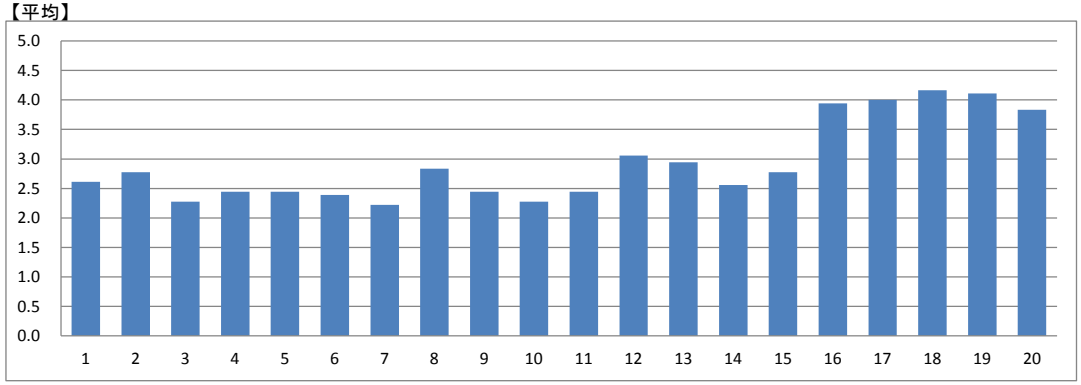
実施年度	2018	集計コード	200101
科目名	人間発達学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	19
回答者数:	18

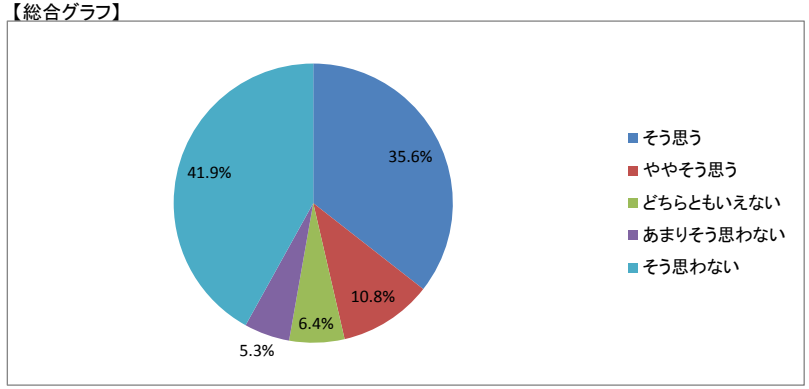
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	27.8	5.6	11.1	11.1	44.4	0	18	2.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	33.3	11.1	5.6	0.0	50.0	0	18	2.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	27.8	0.0	5.6	5.6	61.1	0	18	2.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	27.8	5.6	5.6	5.6	55.6	0	18	2.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	27.8	5.6	5.6	5.6	55.6	0	18	2.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	22.2	11.1	5.6	5.6	55.6	0	18	2.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	22.2	11.1	0.0	0.0	66.7	0	18	2.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	33.3	11.1	5.6	5.6	44.4	0	18	2.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	22.2	11.1	0.0	22.2	44.4	0	18	2.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	27.8	5.6	0.0	0.0	66.7	0	18	2.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	27.8	5.6	5.6	5.6	55.6	0	18	2.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	38.9	16.7	0.0	0.0	44.4	0	18	3.1
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	38.9	11.1	0.0	5.6	44.4	0	18	2.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	27.8	5.6	11.1	5.6	50.0	0	18	2.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	11.1	0.0	11.1	44.4	0	18	2.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	22.2	11.1	5.6	11.1	0	18	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	11.1	22.2	0.0	11.1	0	18	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.1	16.7	11.1	0.0	11.1	0	18	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	55.6	22.2	11.1	0.0	11.1	0	18	4.1
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	16.7	11.1	11.1	11.1	0	18	3.8
	総合	35.6	10.8	6.4	5.3	41.9	0	360	2.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートより、授業が分かりにくい、などの意見があった。今後の改善点：15回の授業で教える内容を30%減らし、国家試験に重要な箇所を教える。動画や実技を取り入れる。ワークシートなどで学生の疑問や授業の進め方について確認し、進めていく

【自由項目】

・人としてありえない発言を多く聞き、とても不快な思いをした。この分野に進みたいと強く思っているため、先生を変えて欲しい。
・授業を受けていてもあまり楽しくなかった。先生を変えてほしい。テストを中間も期末も返してほしい。
・この授業がもっとより良いものになることを願います。やめてほしい。
・中間テストの予習ができなかった（テストが回収されたので時間がなかった）。テストの範囲と言われたところがほとんど出なかった。
・中間テストではテストの点数確認後問題・解答用紙が回収され、復習することができなかった。期末テストではテスト自体のフィードバックが少なく、復習しにくかった。最後の講義ではテストの内容について触れなかった。
・言ったところをテストに出してくれない。聞きに行っても教えてくれない。

講義・演習系授業科目

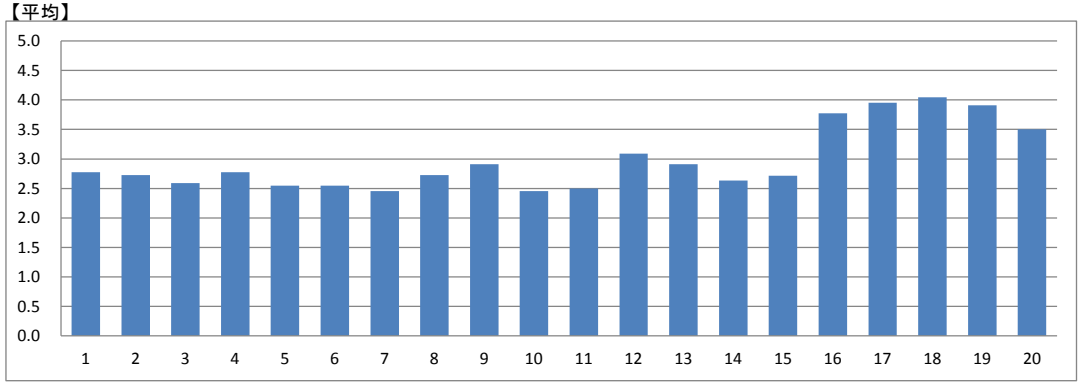
実施年度	2018	集計コード	200102
科目名	人間発達学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	22
回答者数:	22

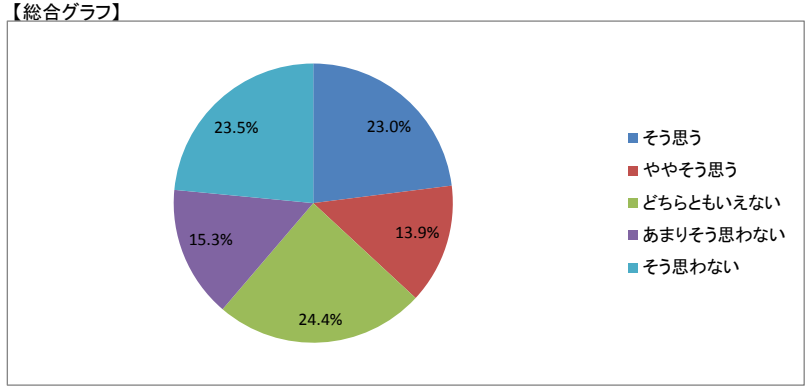
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	22.7	9.1	22.7	13.6	31.8	0	22	2.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	18.2	4.5	31.8	22.7	22.7	0	22	2.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	13.6	9.1	31.8	13.6	31.8	0	22	2.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	13.6	18.2	22.7	22.7	22.7	0	22	2.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	9.1	18.2	18.2	27.3	27.3	0	22	2.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	18.2	9.1	13.6	27.3	31.8	0	22	2.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	9.1	18.2	18.2	18.2	36.4	0	22	2.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	13.6	13.6	31.8	13.6	27.3	0	22	2.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	18.2	13.6	36.4	4.5	27.3	0	22	2.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	13.6	9.1	22.7	18.2	36.4	0	22	2.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	13.6	9.1	18.2	31.8	27.3	0	22	2.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	22.7	22.7	13.6	22.7	18.2	0	22	3.1
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	22.7	13.6	22.7	13.6	27.3	0	22	2.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	9.1	22.7	22.7	13.6	31.8	0	22	2.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	19.0	14.3	19.0	14.3	33.3	1	21	2.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.9	13.6	31.8	9.1	4.5	0	22	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	13.6	27.3	0.0	9.1	0	22	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	9.1	27.3	4.5	4.5	0	22	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	45.5	18.2	27.3	0.0	9.1	0	22	3.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	31.8	18.2	27.3	13.6	9.1	0	22	3.5
	総合	23.0	13.9	24.4	15.3	23.5	1	439	3.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートより、授業が分かりにくい、などの意見があった。今後の改善点：15回の授業で教える内容を30%減らし、国家試験に重要な箇所を教える。動画や実技を取り入れる。ワークシートなどで学生の疑問や授業の進め方について確認し、進めていく

【自由項目】

・元々人間発達に興味はあまりなかったが、さらになくなった。テストの日程は前もって口頭で伝えるべき。Webで確認できるがテスト期間に確認している余裕はないので。学生の贔屓が激しく学生に対して「お前」はないと思った。再試の人数が多いのは学生の努力もあるが先生の教え方も関係していると思った。
・発達の領域に就きたいと考えていたが、今はあまり就きたくないと思ってきた。テスト日程の掲示板を見なかったのも悪いが口頭で説明することが第一だと思う。
・先生変えて欲しいです。平均点が55点なんておかしい。死ぬ思いで勉強して沢山泣いたのに。こんなにできないのは自分のせいなのですか。死にたい。
・男女差別はやめた方がいいと思う。
・テスト範囲や大事な所を言う事や、スライドを進めるのが速すぎる。メモを取れたか確認して欲しい。
・テストが中間・期末ともに成績が悪かった。原因は、テストに出ると言った通りに出なかったから。改善してほしい。先生を変えてほしいです。平均55点で半分以上落ちました。
・先生を変えてほしいです。
・注意の仕方に男女差別があり、不快な所があった。テストの連絡が適切に行われていなかった。注意するのはもちろん悪いことではないが、公平な扱いで行って欲しかった。注意されていないのにこちらまで気分が悪くなってしまった。
・男女差別があるように感じた（注意の仕方など）。テスト日時の連絡をしっかりしてほしかった。加点の基準は最初に言った方がいいと思う。
・広島に帰って欲しいです。別の先生がいい。嘘はつかない方がいいですよ？（笑）
・連絡事項は掲示板で示すだけではなく、口頭でも伝えるべきだと思います。
・テストの出題をすると掲示されていたにも関わらず、出題されていない。情報が多すぎてまとめきれない。

講義・演習系授業科目

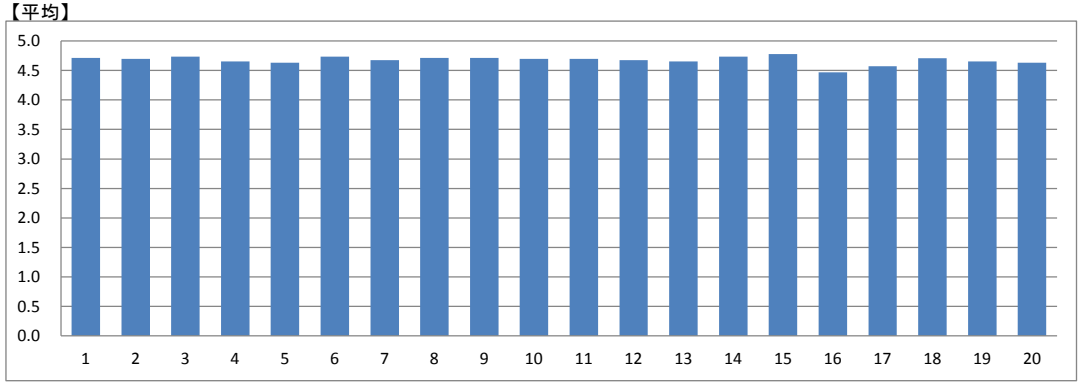
実施年度	2018	集計コード	200201
科目名	解剖学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	55
回答者数:	49

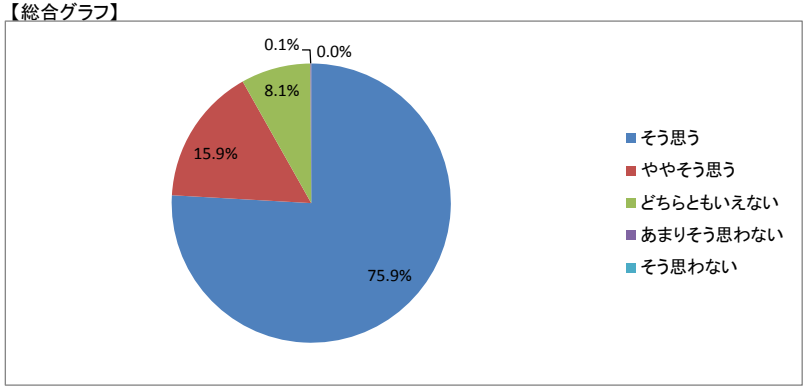
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	79.6	12.2	8.2	0.0	0.0	0	49	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.5	18.4	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	22.4	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	20.4	8.2	0.0	0.0	0	49	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.5	20.4	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.6	16.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	79.6	12.2	8.2	0.0	0.0	0	49	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.5	18.4	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.5	18.4	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.5	16.3	8.2	0.0	0.0	0	49	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.5	18.4	8.2	0.0	0.0	0	49	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	83.7	10.2	6.1	0.0	0.0	0	49	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	67.3	14.3	16.3	2.0	0.0	0	49	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.4	18.4	12.2	0.0	0.0	0	49	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	81.3	8.3	10.4	0.0	0.0	1	48	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.5	14.3	10.2	0.0	0.0	0	49	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.5	16.3	10.2	0.0	0.0	0	49	4.6
	総合	75.9	15.9	8.1	0.1	0.0	1	979	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度よりWeb小テストを導入したが、学生からWifi環境の整備を求める希望が本年度も引き続き多くみられた。インターネット環境が、学生の学習意欲（わからないことを自分ですぐ調べられる環境）に繋がるため早期の環境整備が必要だと思われる。
現在は15コマとなっているが学習内容の重要度(腹腔臓器)を考慮すると、適時小テストなどで学習効果の確認をおこなっても十分時間が確保できるコマ数での開講(30コマ)を検討する必要があると思われる。

【自由項目】

・課題プリントから試験が出るのがやる気を損ねる、、、。授業プリントから出てもらった方がやる気がでる。

講義・演習系授業科目

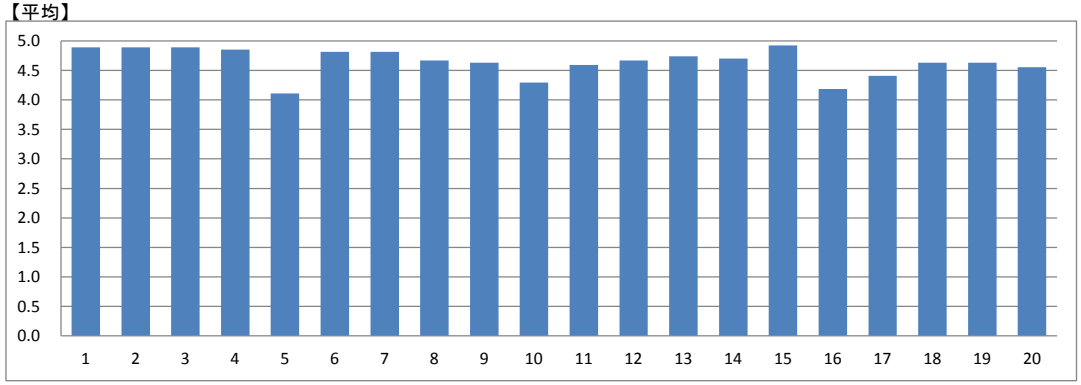
実施年度	2018	集計コード	200302
科目名	生理学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	27

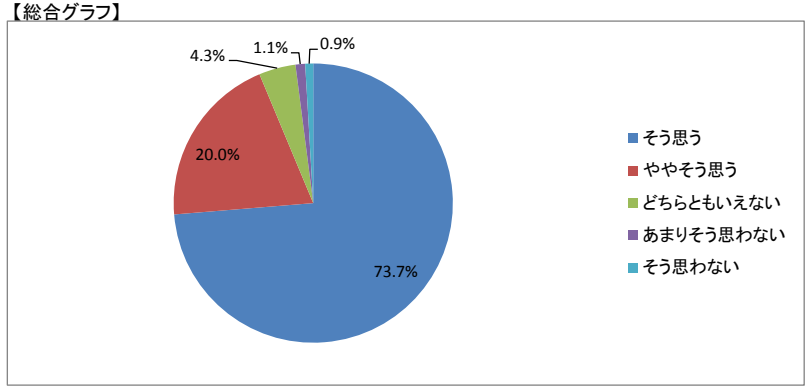
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.2	14.8	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.6	18.5	7.4	18.5	0.0	0	27	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	81.5	18.5	0.0	0.0	0.0	0	27	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.2	11.1	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	81.5	11.1	3.7	0.0	3.7	0	27	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0	27	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	51.9	33.3	11.1	0.0	3.7	0	27	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	74.1	18.5	3.7	0.0	3.7	0	27	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.5	11.1	3.7	0.0	3.7	0	27	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.5	11.1	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	92.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.9	25.9	14.8	3.7	3.7	0	27	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.9	37.0	11.1	0.0	0.0	0	27	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.1	14.8	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0	27	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.3	37.0	3.7	0.0	0.0	0	27	4.6
	総合	73.7	20.0	4.3	1.1	0.9	0	540	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

板書とスライドの速度が速いという指摘があるが、限られた時間の中で講義するため速度は早めになる。特に1年前期の科目は双方向の授業形態を通じて、学生の資質を確認しているため、講義時間が限られてくる。その対策として、スライド資料を配布している。ひとつひとつのスライド呈示の時間短く、見落としがあったとしても、後に確認することは可能である。

【自由項目】

・スライドが速くて分からない時があった。
・おもしろい
・スライドが進むのが少し早かった。
・長文を書かなければいけない時は、速度を遅くするか、写真を撮り書くように言って欲しいです。とても楽しかったです。

講義・演習系授業科目

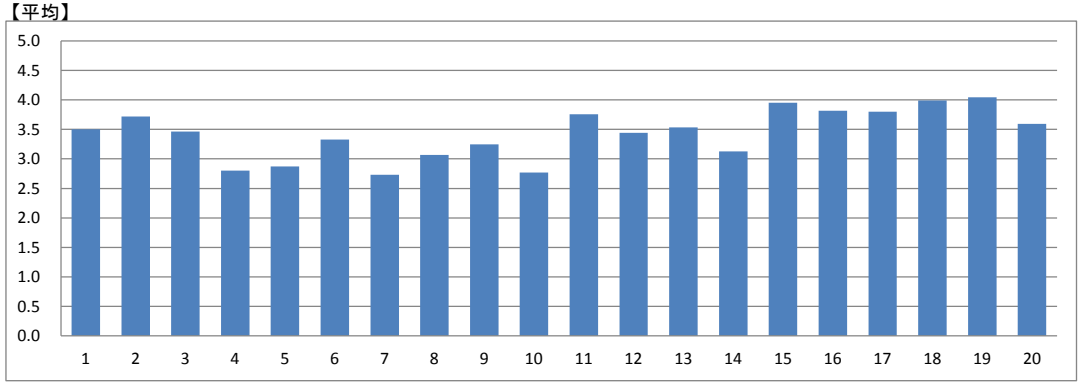
実施年度	2018	集計コード	201102
科目名	整形外科学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	89
回答者数:	86

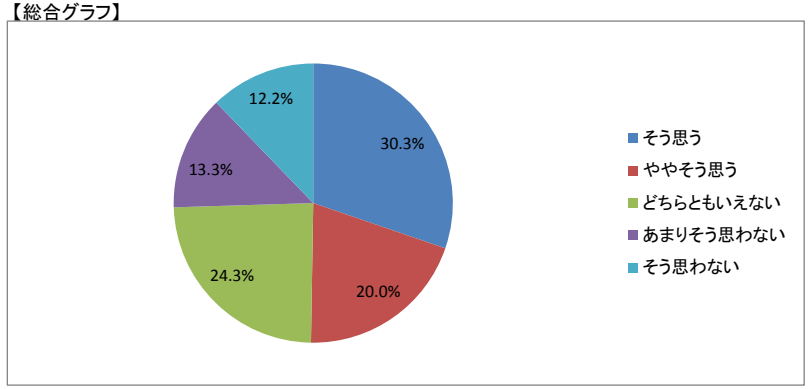
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	31.4	18.6	27.9	12.8	9.3	0	86	3.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	37.2	25.6	17.4	11.6	8.1	0	86	3.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.7	17.4	23.3	12.8	12.8	0	86	3.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	23.3	8.1	18.6	25.6	24.4	0	86	2.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	23.3	11.6	18.6	22.1	24.4	0	86	2.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	31.8	14.1	24.7	14.1	15.3	1	85	3.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	18.6	11.6	20.9	22.1	26.7	0	86	2.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	25.6	10.5	29.1	15.1	19.8	0	86	3.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	25.6	14.0	32.6	15.1	12.8	0	86	3.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	22.1	9.3	16.3	27.9	24.4	0	86	2.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.7	31.4	17.4	11.6	5.8	0	86	3.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	31.4	19.8	22.1	15.1	11.6	0	86	3.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	30.2	23.3	25.6	11.6	9.3	0	86	3.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	22.1	19.8	24.4	16.3	17.4	0	86	3.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	41.9	29.1	17.4	5.8	5.8	0	86	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	32.6	27.9	31.4	4.7	3.5	0	86	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.2	32.6	25.6	10.5	1.2	0	86	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	41.9	19.8	34.9	2.3	1.2	0	86	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	40.7	30.2	23.3	4.7	1.2	0	86	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	27.9	25.6	33.7	3.5	9.3	0	86	3.6
	総合	30.3	20.0	24.3	13.3	12.2	1	1719	3.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・声が小さく聞こえない。字が小さすぎて見えない。スライドが速い。配布資料が人数分ないのに授業が始まって困る。人数分なくてもコピーに行かない。
・スライドが見にくい、画像が荒く見えない。
・プリントの答えが欲しい。配布プリントが足りないのに知ってて授業を進めたのはありえないと思った。めんどくさがるなら教師になるな。テストに遅れてきて謝罪もないのはありえない。
・テスト勉強が予想問題数が多くてやりにくかった。
・授業で配布資料の数が足りてないことが度々あり、さらに足りない分を学生にコピーさせていた。テスト対策のプリントの答えは教えず、僕の所に来ても教えない自分たちで調べろと言い、結局テスト当日まで学生の間で様々な答えが飛び交い、何が正解か分からないままだった。
・学生の数全員分のプリントを用意して欲しい。練習問題の答えが欲しい。
・テスト問題をいただけたのは嬉しかったが、解答も欲しかったです。
・配布資料が足りないことがよくあったので改善して欲しい。資料を配布するときに、ややこしい配り方をするのをやめてほしい。
・課題プリントの答えが欲しかった。答えがあれば間違えて覚えることもないだろうし、それは国家試験に向けての知識となるだろうから。
・テスト用の問題の解答を配ってほしい。
・テストプリントの答えを配ってもらわないと自分の解答に自信が持てない。
・授業プリントが足りてないのに、自分は悪くないという表情をしているし学生が足りない分を自分達で印刷しに行っている間に授業を始めるしとんでもない人です。パソコンを使えないなら使えないで見栄を張ってないでとっとと事務室の人を呼んでほしいです。授業の開始が遅れたので今後はよろしくお願いします。
・声が小さく何を言っているのかわからない。マイクを使ってくださいと言ったが使ってくれない。課題のようなものを配布するが、答えが合っているのかもわからず、そこからテストに出ていて、もし違っていた場合テストもダメになるので、解答を配布して欲しい。授業のプリント枚数が明らかに足りないのに学生のせいにして、自分たちでコピーさせに行くのは違うと思う。教授だから自分は偉い的な態度はやめてほしい。教員としてのやるべきことができてないのに教授はおかしい。
・問題をただ出してこれやっといてではなく、その答えが本当に合っているかテストの2日前ぐらいにでも貼り出すほうがいいと思う。
・プリントの誤字が多かったのと、声が小さく聞きずらかった。授業用プリントを誰かが欠席するのを予想して人数分のプリントを印刷してこなかったのはおかしいと思った。それを伝えたら自分たちで印刷してくださいと言われた。
・テストの練習問題の解答が欲しいです。自分で勉強していて正誤があっているか不安でした。
・スライドがとても見にくい。声も小さいし何を言っているのか分からない。遅れてきた際、謝罪の一つもない先生は教師に向いていないと思う。申し訳ないけど。対策プリントの答えも統一性がないためあったほうが良かった。
・よく分からない。定時刻に来ない事が多い。テストの日にまで遅れる。問題プリントも答えの資料を配られないので、合っているのか間違っているのかも分からない。また授業料を払っているのに見合わないと思う。
・学生の人数分のプリントはせめて印刷してほしいなと思いました。
・試験対策のプリントを500問作るなら最後の授業などで解説して欲しかった。参考にするものによって答え方が異なりずれが生じた。
・プリントの枚数が足りないなどがあると学生側としては授業に支障がでるので来年はそういうことがないようにしてほしい。
・配布プリントの枚数が20～30枚程不足していたのに自分で刷ってきてくださいと言われたことがあり、とても困った。スライドのスピードが速い。
・500問あったプリントの正答を配布しないと学生が誤った解釈をしてしまうと思った。間違えて覚えてしまった状態でテストを受けさせるのはよくないと思うし、それによって不合格になる人がいてはいけないと思う。
・試験勉強のプリントの自分の調べた答えが正しいか確認するために解答が欲しかったです。
・スライドをもう少しゆっくり見せてくれると勉強が効率よく進むと感じました。テスト時解答するまでの時間が長く感じられたので用紙を取りに行くのではなく先生に配布してほしい。
・スライドをまとめたプリントをもらいたい。テスト前には内容の確認・復習の時間があると良かった。

講義・演習系授業科目

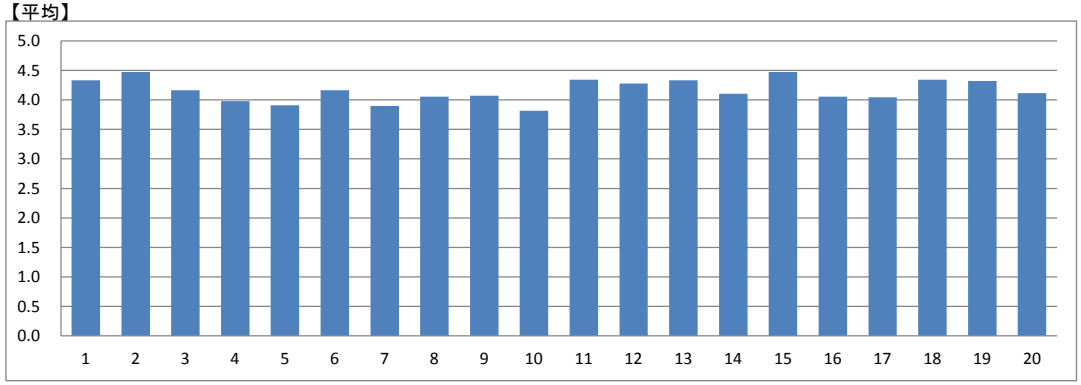
実施年度	2018	集計コード	201201
科目名	神経内科学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	90
回答者数:	87

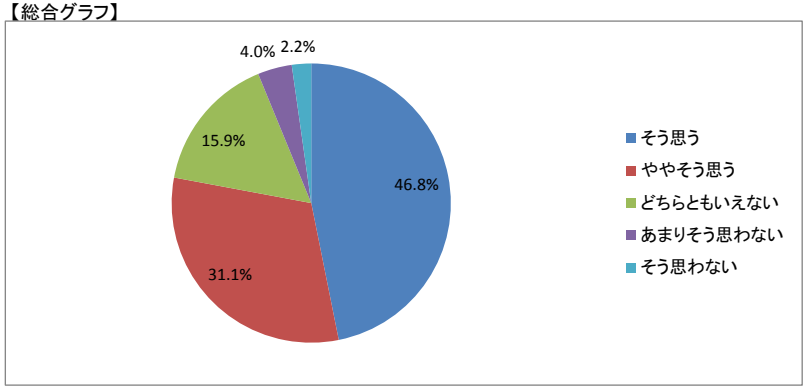
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.6	34.5	12.6	2.3	0.0	0	87	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	59.8	27.6	12.6	0.0	0.0	0	87	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.1	27.6	20.7	3.4	1.1	0	87	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.0	24.1	16.1	9.2	4.6	0	87	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.4	28.7	16.1	6.9	6.9	0	87	3.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	49.4	28.7	12.6	6.9	2.3	0	87	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	36.8	33.3	17.2	8.0	4.6	0	87	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	43.7	27.6	23.0	2.3	3.4	0	87	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	41.4	33.3	18.4	4.6	2.3	0	87	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	39.1	28.7	14.9	9.2	8.0	0	87	3.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	49.4	39.1	8.0	3.4	0.0	0	87	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	49.4	34.5	11.5	3.4	1.1	0	87	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	49.4	36.8	11.5	2.3	0.0	0	87	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.5	35.6	13.8	5.7	2.3	0	87	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	58.6	31.0	9.2	1.1	0.0	0	87	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.4	31.0	21.8	3.4	2.3	0	87	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.1	35.6	19.5	2.3	3.4	0	87	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.2	25.3	18.4	1.1	0.0	0	87	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.7	29.9	17.2	1.1	0.0	0	87	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.8	28.7	21.8	2.3	2.3	0	87	4.1
	総合	46.8	31.1	15.9	4.0	2.2	0	1740	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義資料を増やして、より詳細な内容にしていきます。
小テストを頻回に行い、なるばく授業時間内で重要事項を習得できるようにしたいと思います。
全員が積極的に授業に参加するようにしていきたいと思います。
複数で担当していため、多少ばらつきがあったと思いますが、来年度は単独になるため大丈夫と思います。

【自由項目】

・正直、スライドがかなり見ずらいと思います。目が良くても、あの字の小ささは見えません。あと、声が小さすぎてなにを言っているか全然わかりませんでした。
・声が小さくて聞きにくい。プリントをただ読んでいるだけで意味がない。遅刻しないでほしい。
・声が後ろまで届いていないことが多かったのでマイクを使うなどしっかりと対応して欲しい。
・スライドを使って問題を解かせるなどの学生が理解しやすいように工夫されていた。
・話している声が小さく、授業中、テスト中等全く聞き取れず何を言っているかわからなかった。なので、マイクを使うか大きい声で話すようにしていただけると授業を聞いている方もやりやすいです。よろしくお願いします。
・2人の教員がいて授業の仕方が全く違かったので統一して欲しい。
・内容自体はとても大切なことであるのに、スライドを読むだけの授業は全く頭に入ってこない。（スピードが速すぎるため。）マイクを使わないことが多くて聞き取りずらかった。
・最終回に行った国家試験のプリントの解答、解説が不十分だった。もっとしっかりやってほしかった。授業内で行った問題の内容も多少難しすぎるのでは？と感じた。もう少し話を掘り下げて授業をすれば興味・関心が得られたと思う。
・確認問題の答えぐらいは配布してください。
・テスト範囲の問題の解答を印刷して配布して欲しかった。
・マイクを使って欲しかったのと、資料の量が極端すぎてよく分からなかった。
・もう一人の先生のプリントが見ずらい、120枚もパワーポイントがあると逆に見ずらい。
・もう少し声のボリュームを大きくしてほしい。
・声が小さすぎて聞き取れないことが多々あった。
・講義中に確認問題を多くやるのはいいのですが、スライドを変えるのが速くしっかり板書できていないので、全ての解答（いつも一部しかやらないため）の説明をしていただけたらありがたいです。

講義・演習系授業科目

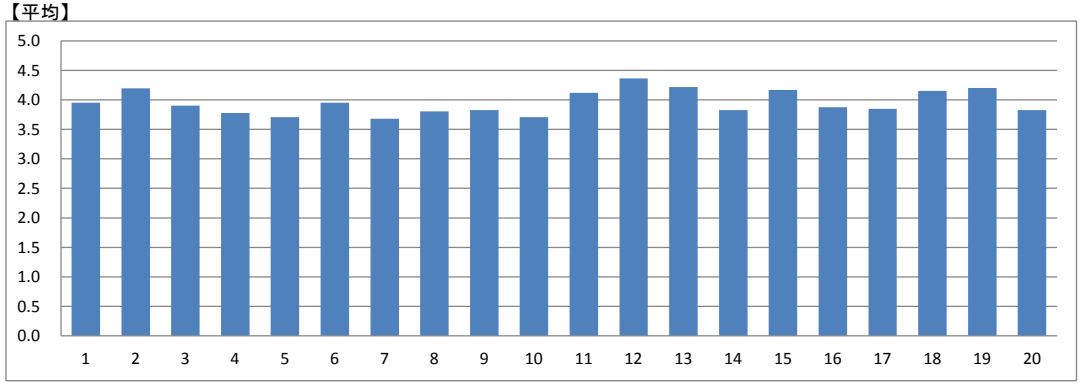
実施年度	2018	集計コード	201202
科目名	神経内科学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	41

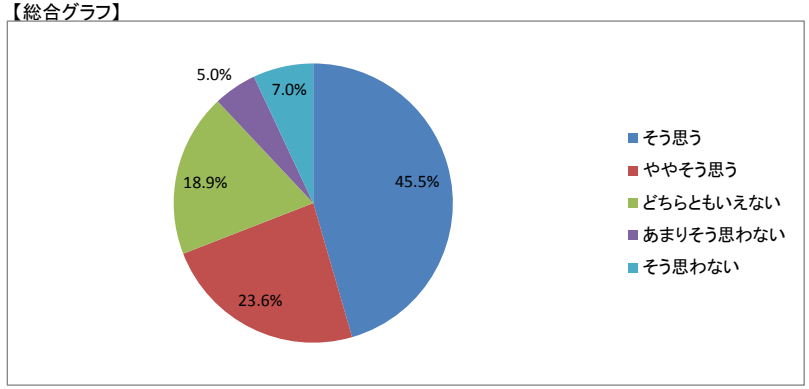
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	41.5	31.7	14.6	4.9	7.3	0	41	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	51.2	22.0	24.4	0.0	2.4	0	41	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	43.9	22.0	22.0	4.9	7.3	0	41	3.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	41.5	24.4	17.1	4.9	12.2	0	41	3.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	43.9	19.5	14.6	7.3	14.6	0	41	3.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	43.9	22.0	26.8	0.0	7.3	0	41	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	39.0	24.4	14.6	9.8	12.2	0	41	3.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	41.5	22.0	19.5	9.8	7.3	0	41	3.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	46.3	17.1	17.1	12.2	7.3	0	41	3.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	43.9	17.1	17.1	9.8	12.2	0	41	3.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	48.8	22.0	22.0	7.3	0.0	0	41	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	58.5	22.0	17.1	2.4	0.0	0	41	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	53.7	24.4	14.6	4.9	2.4	0	41	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.9	22.0	17.1	7.3	9.8	0	41	3.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	51.2	22.0	22.0	2.4	2.4	0	41	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	30.0	15.0	7.5	7.5	1	40	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	25.0	25.0	0.0	10.0	1	40	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	20.0	0.0	5.0	1	40	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	27.5	17.5	2.5	2.5	1	40	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	30.0	20.0	2.5	10.0	1	40	3.8
	総合	45.5	23.6	18.9	5.0	7.0	5	815	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義資料を増やして、より詳細な内容にしていきます。
小テストを頻回に行い、なるばく授業時間内で重要事項を習得できるようにしたいと思います。
全員が積極的に授業に参加するようにしていきたいと思います。
複数で担当していため、多少ばらつきがあったと思いますが、来年度は単独になるため大丈夫と思います。

【自由項目】

・マイクをしっかり使っていないので聞き取りにくい。説明が分かりにくい。設問の答えを前の席で解決してしまうため、答えがわからない。全員の理解度を確認しない。
・授業内容があまり聞こえなかったり、一部の人が中心で授業が進んでいたため内容がはいってこなかった。
・声がきこえにくかった。
・教室の真ん中あたりにいても声が聞こえないのでマイクを使ってほしい。
・テストの予想問題の答え合わせをする際に全員に聞こえる声ではなかった。全体的に声が小さい。
・画像付のスライドを出しても配っているプリントにその図がなかったり、線を引いてメモすることでもなかったりするので、授業で出すスライド分くらいは全て配って欲しい。重要と言いながらもスライドに工夫もされていなかったので、どこが重要なのかわからなかった。
・スライドが速くメモを取る間があまりなかった。声が聞こえず、一部の学生のみで授業が進んでいた。一部学生のみとしかコミュニケーションを取らない為、質問もできず、またその学生達がうるさいため意欲を無くした。

講義・演習系授業科目

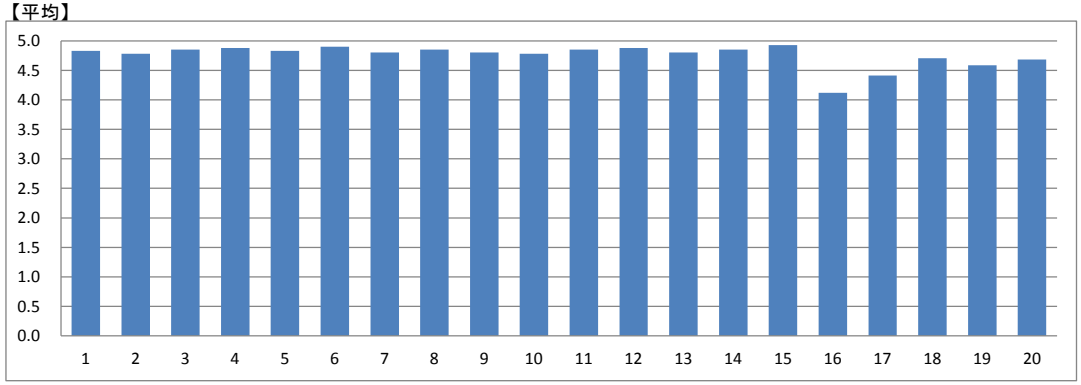
実施年度	2018	集計コード	201301
科目名	解剖学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	41

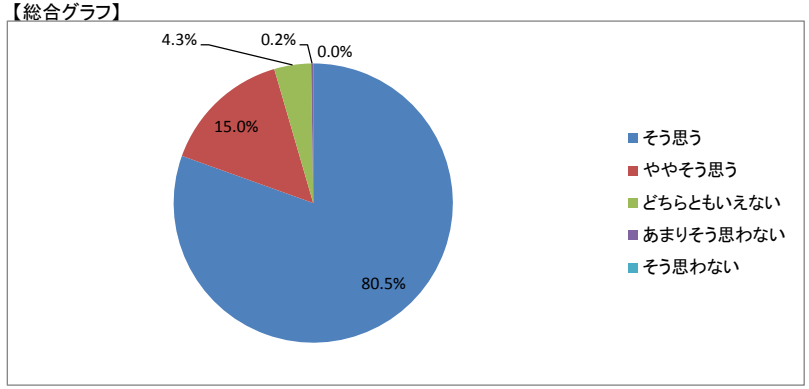
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	82.9	17.1	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.4	14.6	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	87.8	12.2	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	90.2	9.8	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	82.9	14.6	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.4	14.6	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	82.9	14.6	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	82.9	12.2	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.8	9.8	2.4	0.0	0.0	0	41	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	87.8	12.2	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	82.9	14.6	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.4	14.6	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	92.7	7.3	0.0	0.0	0.0	0	41	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.8	17.1	31.7	2.4	0.0	0	41	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.5	26.8	12.2	2.4	0.0	0	41	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.0	14.6	7.3	0.0	0.0	0	41	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	65.9	26.8	7.3	0.0	0.0	0	41	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	78.0	12.2	9.8	0.0	0.0	0	41	4.7
	総合	80.5	15.0	4.3	0.2	0.0	0	820	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目16、17から、受講者の中にシラバスを十分に活用せず、予習復習も不十分な者がいたことがうかがえる。シラバスについては授業で参照する機会を増やす、授業外で学習する課題を与える等の工夫をしたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

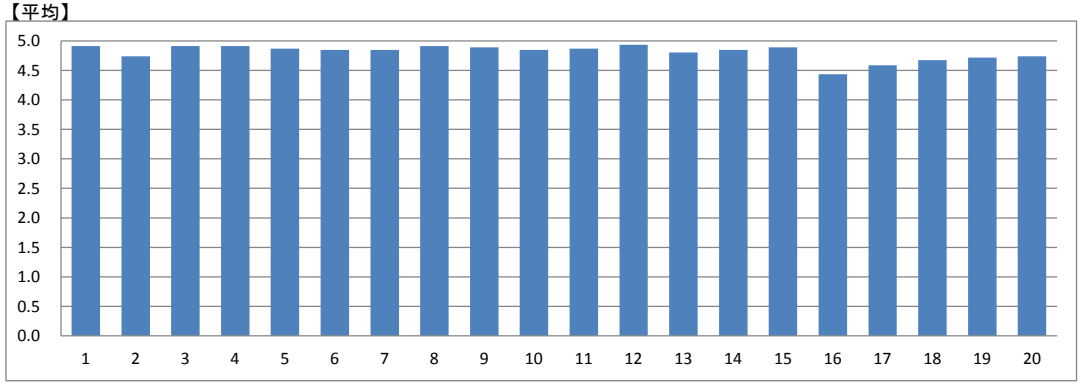
実施年度	2018	集計コード	201302
科目名	解剖学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	46
回答者数:	46

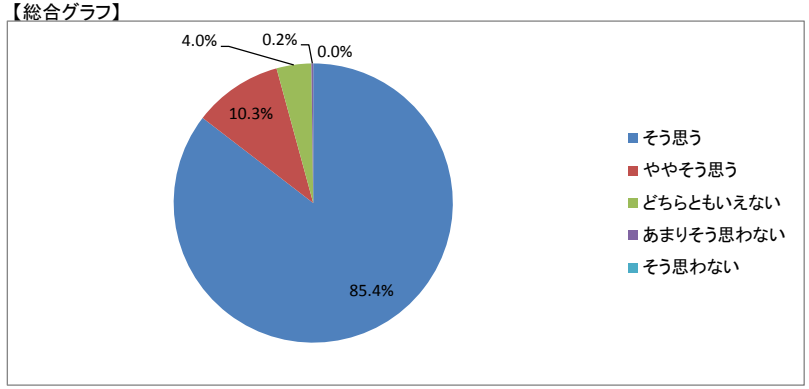
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	82.6	10.9	4.3	2.2	0.0	0	46	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	91.3	8.7	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	89.1	8.7	2.2	0.0	0.0	0	46	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	93.5	4.3	2.2	0.0	0.0	0	46	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	91.3	6.5	2.2	0.0	0.0	0	46	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	89.1	6.5	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	93.5	6.5	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	84.8	10.9	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	84.8	15.2	0.0	0.0	0.0	0	46	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	89.1	10.9	0.0	0.0	0.0	0	46	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	65.2	15.2	17.4	2.2	0.0	0	46	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.6	19.6	10.9	0.0	0.0	0	46	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.4	6.5	13.0	0.0	0.0	0	46	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.4	10.9	8.7	0.0	0.0	0	46	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.4	13.0	6.5	0.0	0.0	0	46	4.7
	総合	85.4	10.3	4.0	0.2	0.0	0	920	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目16、17から、受講者の中にシラバスを十分に活用せず、予習復習も不十分な者がいたことがうかがえる。シラバスについては授業で参照する機会を増やす、授業外で学習する課題を与える等の工夫をしたい。

【自由項目】

・模型を持ってきてくれて説明してくれるのは分かりやすかった。
・昨年に引き続きとても楽しかったです。ありがとうございました。
・これからもこのスタイルを続けてください。

講義・演習系授業科目

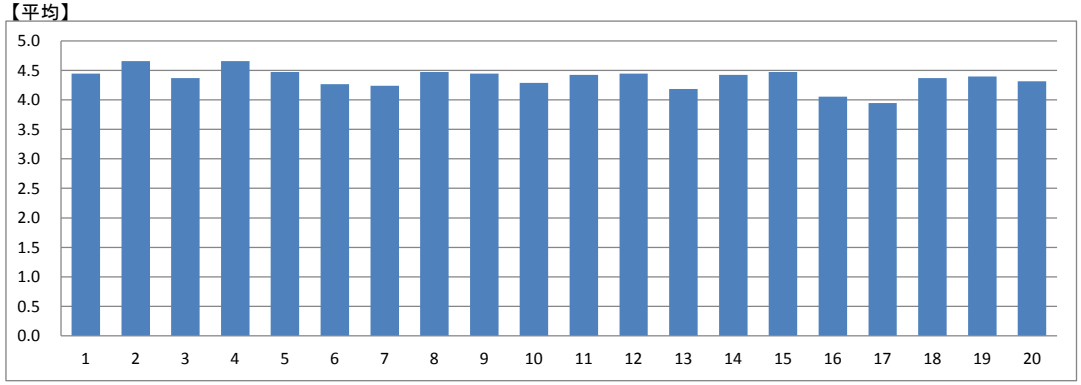
実施年度	2018	集計コード	201701
科目名	小児科学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	38

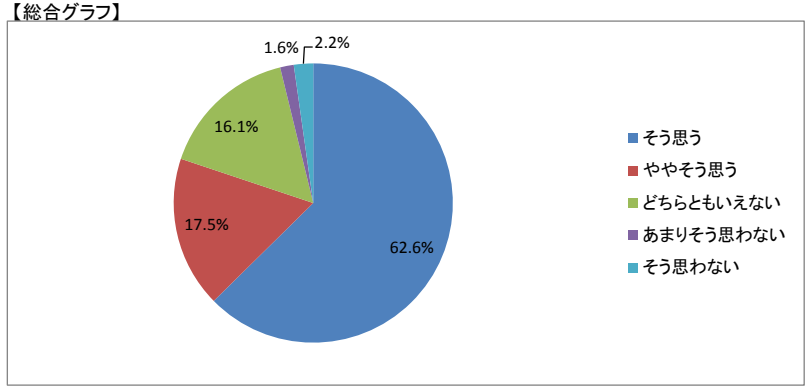
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.8	18.4	13.2	0.0	2.6	0	38	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.3	15.8	5.3	2.6	0.0	0	38	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.3	26.3	18.4	0.0	0.0	0	38	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	73.7	18.4	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.8	18.4	13.2	2.6	0.0	0	38	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	57.9	18.4	18.4	2.6	2.6	0	38	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.5	18.4	10.5	5.3	5.3	0	38	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	68.4	15.8	13.2	0.0	2.6	0	38	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.4	13.2	15.8	0.0	2.6	0	38	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	60.5	13.2	23.7	0.0	2.6	0	38	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.8	18.4	10.5	2.6	2.6	0	38	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	71.1	7.9	18.4	0.0	2.6	0	38	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	55.3	18.4	18.4	5.3	2.6	0	38	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.8	15.8	15.8	0.0	2.6	0	38	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	68.4	15.8	13.2	0.0	2.6	0	38	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	18.4	21.1	7.9	2.6	0	38	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.1	18.4	34.2	2.6	2.6	0	38	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.2	15.8	18.4	0.0	2.6	0	38	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.5	23.7	13.2	0.0	2.6	0	38	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.9	21.1	18.4	0.0	2.6	0	38	4.3
	総合	62.6	17.5	16.1	1.6	2.2	0	760	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の理解度に気を配りながら解説を行う必要がある。
適宜質問したり、学生の表情に注意したりしながら説明することが望ましい。
国家試験の出題内容と臨床現場での実践の療法に対応した授業にするべきである。

【自由項目】

・教室がさすがに暑すぎるため勉強どころではない
・教員の先生のマイクの当て方が近くて少し怖かったです。

講義・演習系授業科目

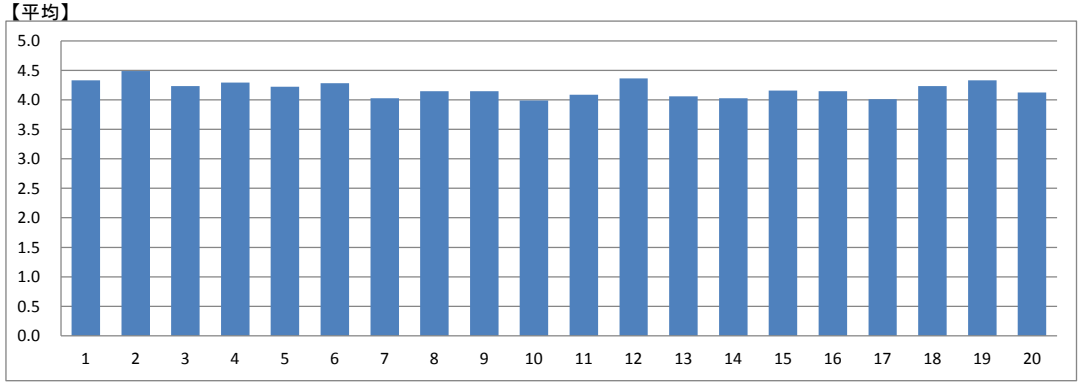
実施年度	2018	集計コード	201702
科目名	小児科学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	89
回答者数:	82

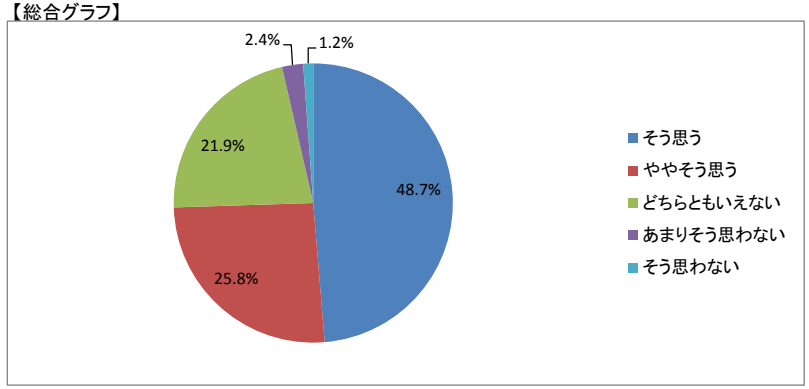
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.4	30.5	15.9	0.0	1.2	0	82	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.0	26.8	12.2	0.0	0.0	0	82	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	51.2	23.2	23.2	2.4	0.0	0	82	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.4	26.8	18.3	2.4	0.0	0	82	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	51.2	26.8	17.1	2.4	2.4	0	82	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	53.7	22.0	23.2	1.2	0.0	0	82	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	43.9	24.4	25.6	2.4	3.7	0	82	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	46.3	25.6	25.6	1.2	1.2	0	82	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.1	26.8	26.8	0.0	1.2	0	82	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	42.7	23.2	26.8	4.9	2.4	0	82	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	42.7	30.5	22.0	2.4	2.4	0	82	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	56.1	25.6	17.1	1.2	0.0	0	82	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	43.9	25.6	25.6	2.4	2.4	0	82	4.1
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.5	25.6	29.3	1.2	2.4	0	82	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	45.1	30.5	19.5	4.9	0.0	0	82	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.3	26.8	23.2	2.4	1.2	0	82	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.7	26.8	20.7	8.5	1.2	0	82	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	53.1	19.8	24.7	2.5	0.0	1	81	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	53.7	26.8	18.3	1.2	0.0	0	82	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.8	22.0	23.2	4.9	1.2	0	82	4.1
	総合	48.7	25.8	21.9	2.4	1.2	1	1639	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の理解度に気を配りながら解説を行う必要がある。
適宜質問したり、学生の表情に注意したりしながら説明することが望ましい。
国家試験の出題内容と臨床現場での実践の療法に対応した授業にするべきである。

【自由項目】

・質問する時のマイクが近すぎる。
・配布プリントがとても分かりにくかったです。
・よく分からない
・今までありがとうございました！大好き♡
・とても楽しい授業でした。必須の授業が良かったです。短い間でしたがありがとうございました。大好きです♡

講義・演習系授業科目

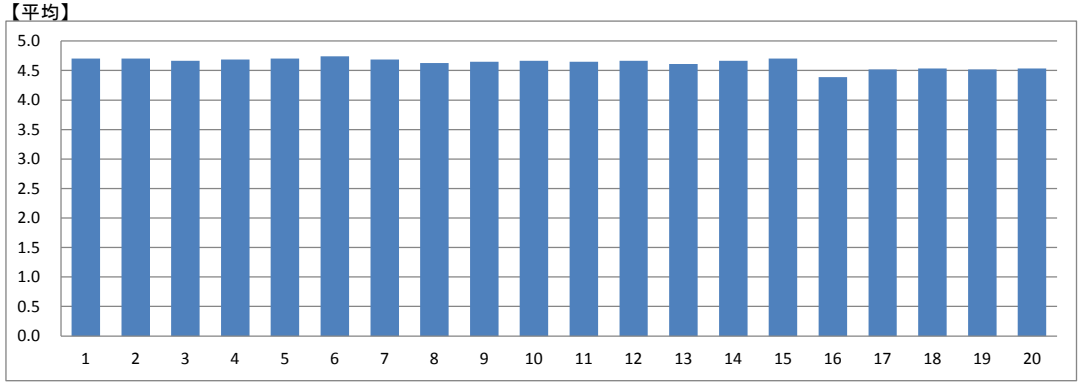
実施年度	2018	集計コード	201801
科目名	精神医学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	89
回答者数:	54

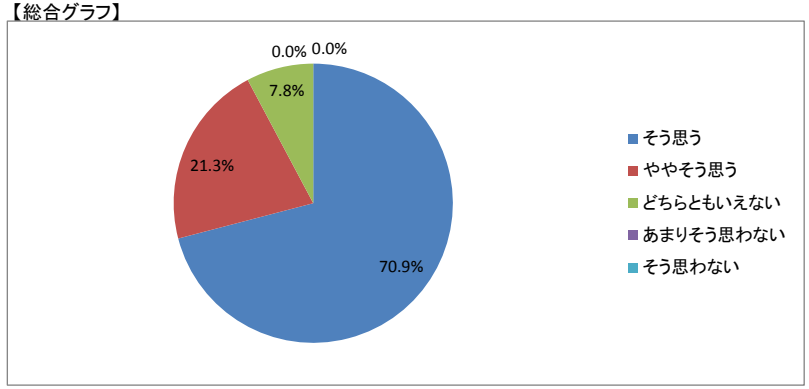
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	54	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	54	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	54	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.2	24.1	3.7	0.0	0.0	0	54	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.9	18.5	5.6	0.0	0.0	0	54	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	54	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	74.1	20.4	5.6	0.0	0.0	0	54	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	70.4	22.2	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.2	20.4	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	54	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.4	24.1	5.6	0.0	0.0	0	54	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	54	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.4	20.4	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0	0	54	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	54	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.3	20.4	20.4	0.0	0.0	0	54	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	18.5	14.8	0.0	0.0	0	54	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	20.4	13.0	0.0	0.0	0	54	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.8	22.2	13.0	0.0	0.0	0	54	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.8	24.1	11.1	0.0	0.0	0	54	4.5
	総合	70.9	21.3	7.8	0.0	0.0	0	1080	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

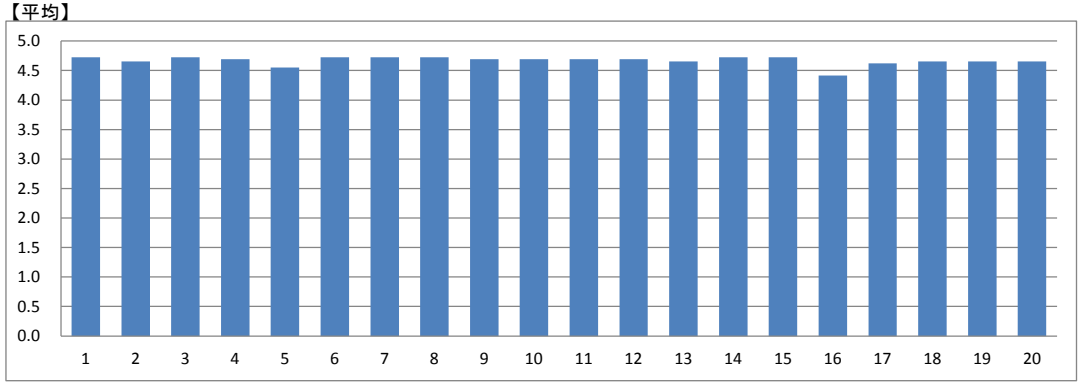
実施年度	2018	集計コード	201802
科目名	精神医学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	30

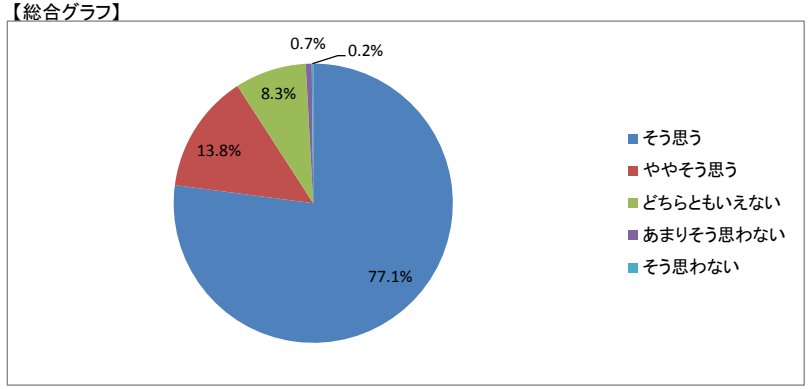
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.3	10.3	6.9	3.4	0.0	1	29	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.3	10.3	10.3	0.0	0.0	1	29	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.9	6.9	13.8	3.4	0.0	1	29	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	79.3	10.3	10.3	0.0	0.0	1	29	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	79.3	10.3	10.3	0.0	0.0	1	29	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	79.3	10.3	10.3	0.0	0.0	1	29	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	82.8	6.9	6.9	3.4	0.0	1	29	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	79.3	10.3	6.9	3.4	0.0	1	29	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	82.8	6.9	10.3	0.0	0.0	1	29	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.1	24.1	10.3	0.0	3.4	1	29	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.0	24.1	6.9	0.0	0.0	1	29	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.4	20.7	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.4	20.7	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.4	20.7	6.9	0.0	0.0	1	29	4.7
	総合	77.1	13.8	8.3	0.7	0.2	20	580	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・学生全員平等に勉強を教えてほしい。配布された資料にはないスライドがあって重要な所が分からずに進んでしまうことがあった。

講義・演習系授業科目

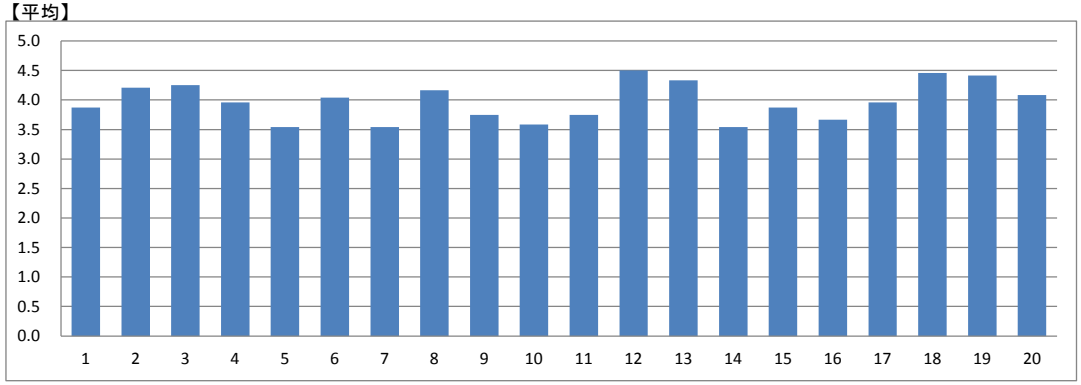
実施年度	2018	集計コード	202101
科目名	障害者心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	24

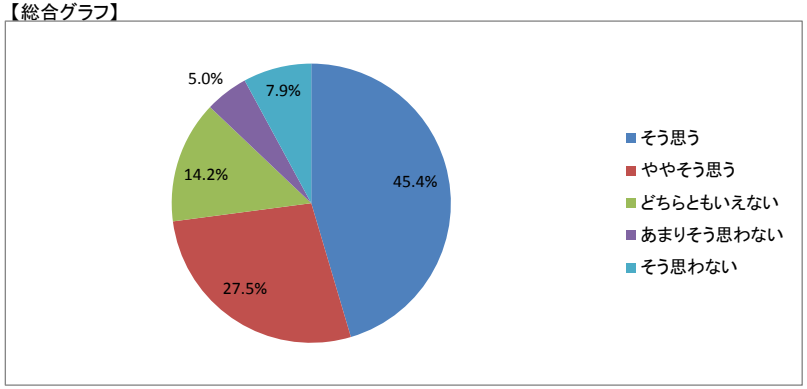
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	37.5	33.3	12.5	12.5	4.2	0	24	3.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	33.3	8.3	4.2	4.2	0	24	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	33.3	12.5	0.0	4.2	0	24	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	41.7	29.2	20.8	0.0	8.3	0	24	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.7	8.3	25.0	12.5	12.5	0	24	3.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	41.7	33.3	16.7	4.2	4.2	0	24	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	41.7	16.7	12.5	12.5	16.7	0	24	3.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	45.8	33.3	16.7	0.0	4.2	0	24	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	41.7	25.0	16.7	0.0	16.7	0	24	3.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	37.5	16.7	25.0	8.3	12.5	0	24	3.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	37.5	20.8	29.2	4.2	8.3	0	24	3.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	25.0	4.2	0.0	4.2	0	24	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	54.2	33.3	8.3	0.0	4.2	0	24	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.7	16.7	16.7	4.2	20.8	0	24	3.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	33.3	16.7	4.2	8.3	0	24	3.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	33.3	12.5	8.3	12.5	0	24	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	33.3	16.7	12.5	0.0	0	24	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	20.8	4.2	8.3	0.0	0	24	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.2	37.5	4.2	4.2	0.0	0	24	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	33.3	4.2	0.0	12.5	0	24	4.1
	総合	45.4	27.5	14.2	5.0	7.9	0	480	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生が授業に集中できるように工夫し、また予習・復習のうちその日の講義の復習は、その日のうちにするように伝えたい。

【自由項目】

・教科書が専門用語ばかりで理解が難しい。心理要素がない、障害の症状・種類が主な為、科目名を変えた方が良い。
・障害者の心理をやると思ってたのに、症状とかどんな障害なのかしかやらなくて残念。何を言っているのか分からないからマイクを使ってほしい。字をきれいに書いてほしい。
・板書の字が小さく見にくいことが結構あった。何が大事なのかよく分からないことがあった。
・何言っているか、書いてあるか分からないのでなんとかしてください。テストも難しいのでなんとかしてください。受からせてくれ～。
・板書をもっときれいに書いてほしい。

講義・演習系授業科目

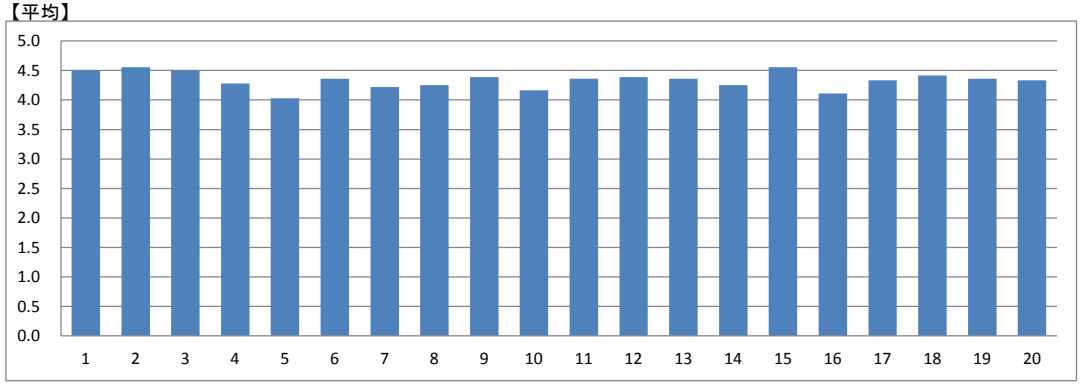
実施年度	2018	集計コード	204001
科目名	生理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	45
回答者数:	36

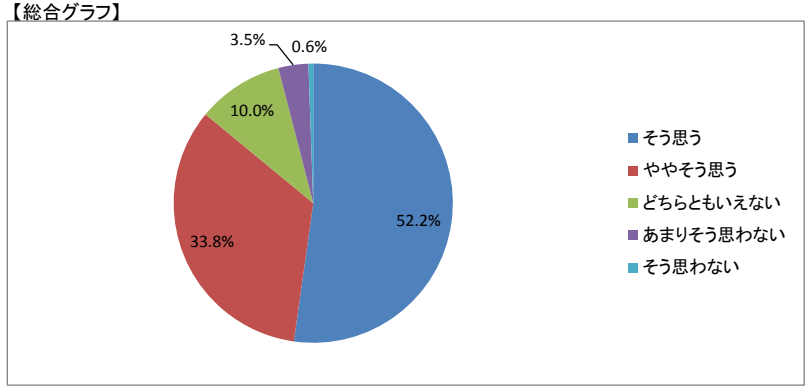
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	61.1	30.6	5.6	2.8	0.0	0	36	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.1	36.1	0.0	2.8	0.0	0	36	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.3	36.1	2.8	2.8	0.0	0	36	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.2	36.1	13.9	2.8	0.0	0	36	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	41.7	33.3	13.9	8.3	2.8	0	36	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	52.8	36.1	5.6	5.6	0.0	0	36	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	30.6	13.9	2.8	2.8	0	36	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	47.2	36.1	11.1	5.6	0.0	0	36	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	41.7	5.6	2.8	0.0	0	36	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	25.0	19.4	2.8	2.8	0	36	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	52.8	33.3	11.1	2.8	0.0	0	36	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	55.6	30.6	11.1	2.8	0.0	0	36	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	55.6	30.6	8.3	5.6	0.0	0	36	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.4	44.4	5.6	2.8	2.8	0	36	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	61.1	36.1	0.0	2.8	0.0	0	36	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.7	30.6	25.0	2.8	0.0	0	36	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	36.1	11.1	2.8	0.0	0	36	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.3	27.8	11.1	2.8	0.0	0	36	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.8	33.3	11.1	2.8	0.0	0	36	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.8	30.6	13.9	2.8	0.0	0	36	4.3
	総合	52.2	33.8	10.0	3.5	0.6	0	720	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

スライドの提示が速い、との意見があったが、授業の進行上、内容量はあまり変えられないため、要点を整理し、配布プリントを利用するなどして対応する。

【自由項目】

・スライドが速い。
・マイクを使ってください。少しスライドが速いと思った。

講義・演習系授業科目

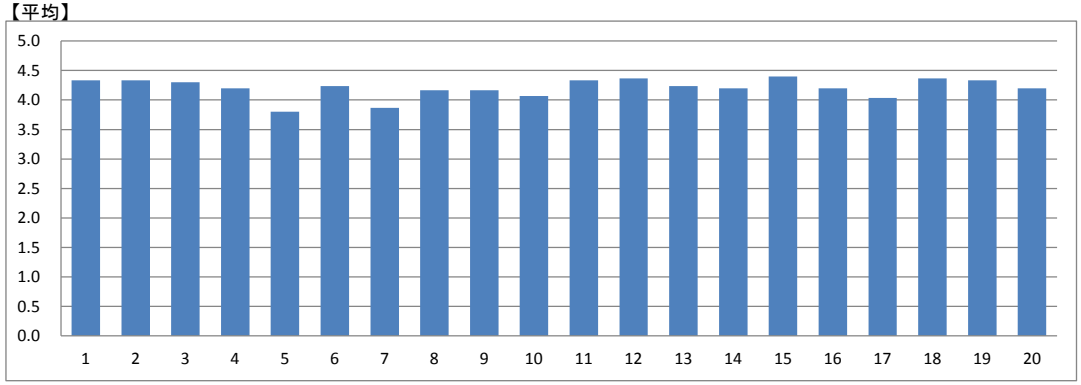
実施年度	2018	集計コード	204002
科目名	生理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	44
回答者数:	30

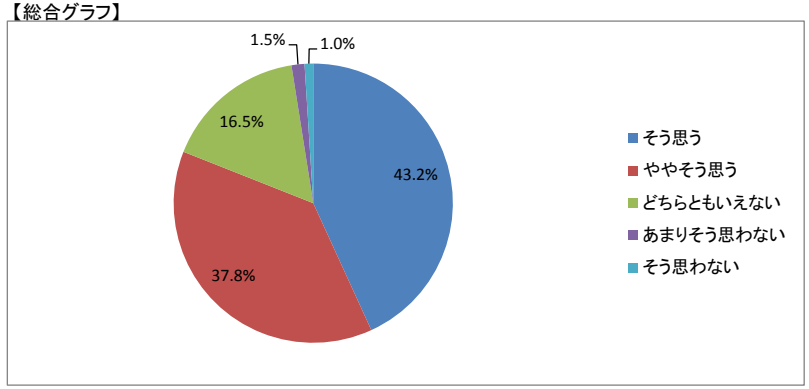
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	46.7	40.0	13.3	0.0	0.0	0	30	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	46.7	40.0	13.3	0.0	0.0	0	30	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	46.7	36.7	16.7	0.0	0.0	0	30	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.7	30.0	20.0	3.3	0.0	0	30	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	30.0	36.7	23.3	3.3	6.7	0	30	3.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	40.0	43.3	16.7	0.0	0.0	0	30	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	30.0	36.7	23.3	10.0	0.0	0	30	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	40.0	43.3	13.3	0.0	3.3	0	30	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	36.7	46.7	13.3	3.3	0.0	0	30	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	36.7	40.0	20.0	0.0	3.3	0	30	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	53.3	30.0	13.3	3.3	0.0	0	30	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	36.7	13.3	0.0	0.0	0	30	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.0	43.3	16.7	0.0	0.0	0	30	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.3	33.3	23.3	0.0	0.0	0	30	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	53.3	33.3	13.3	0.0	0.0	0	30	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	43.3	40.0	13.3	0.0	3.3	0	30	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	33.3	20.0	3.3	3.3	0	30	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	36.7	13.3	0.0	0.0	0	30	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	46.7	40.0	13.3	0.0	0.0	0	30	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.3	36.7	16.7	3.3	0.0	0	30	4.2
	総合	43.2	37.8	16.5	1.5	1.0	0	600	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

冷房の調節については授業中特に意見があるようではなかったので気付かなかった。環境について不都合があれば申し出るよう言及したのは初回の講義時だけであったので、今後、折を見てアナウンスするように心がける。
講義内容に即した復習課題のプリントを授業ごとに配布しているので試験勉強に利用するよう積極的に指導するようにする。

【自由項目】

・冷房の調整をしっかりしてほしい。
・テスト対策のプリントが欲しい。

講義・演習系授業科目

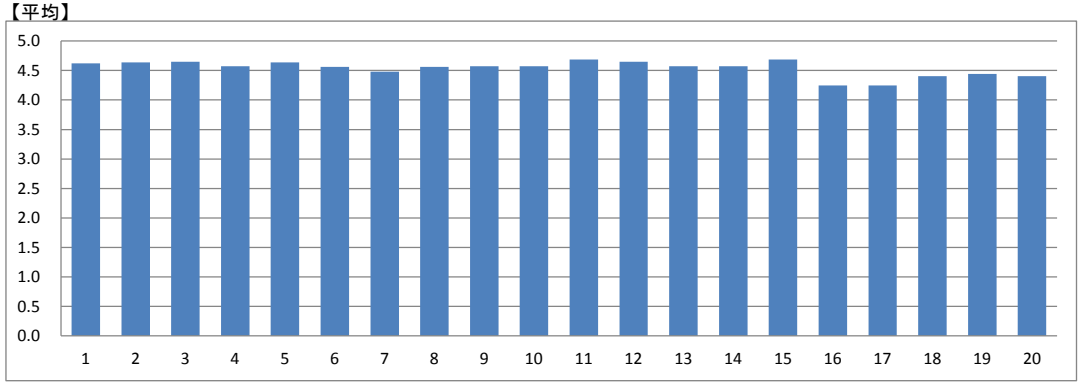
実施年度	2018	集計コード	204201
科目名	運動学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	88
回答者数:	77

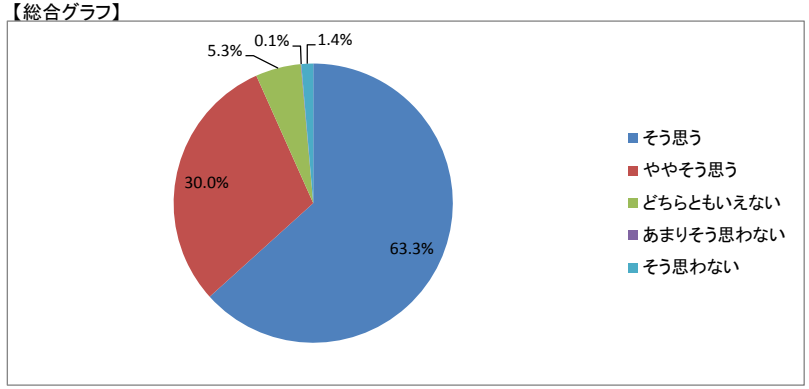
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.5	29.9	1.3	0.0	1.3	0	77	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	70.1	26.0	2.6	0.0	1.3	0	77	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.8	29.9	0.0	0.0	1.3	0	77	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.6	32.5	2.6	0.0	1.3	0	77	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.1	26.0	2.6	0.0	1.3	0	77	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.9	28.6	5.2	0.0	1.3	0	77	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	59.7	31.2	7.8	0.0	1.3	0	77	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.9	28.6	5.2	0.0	1.3	0	77	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.9	29.9	3.9	0.0	1.3	0	77	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.2	27.3	5.2	0.0	1.3	0	77	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.7	26.0	0.0	0.0	1.3	0	77	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.1	27.3	1.3	0.0	1.3	0	77	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.9	31.2	1.3	1.3	1.3	0	77	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.6	32.5	2.6	0.0	1.3	0	77	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.7	26.0	0.0	0.0	1.3	0	77	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	49.4	31.2	16.9	0.0	2.6	0	77	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.2	39.0	15.6	0.0	1.3	0	77	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.8	31.2	11.7	0.0	1.3	0	77	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.4	29.9	10.4	0.0	1.3	0	77	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.2	36.4	9.1	0.0	1.3	0	77	4.4
	総合	63.3	30.0	5.3	0.1	1.4	0	1540	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

一年生に対する授業なので、例などを使ってわかりやすく、興味をそそるような内容にする必要があると感じた。また、予習・復習がしやすいような配布資料作りが必要だと感じた。

【自由項目】

・分かりやすい例えがあってよかった。
・例え話えをしてくれて分かりやすかった。

講義・演習系授業科目

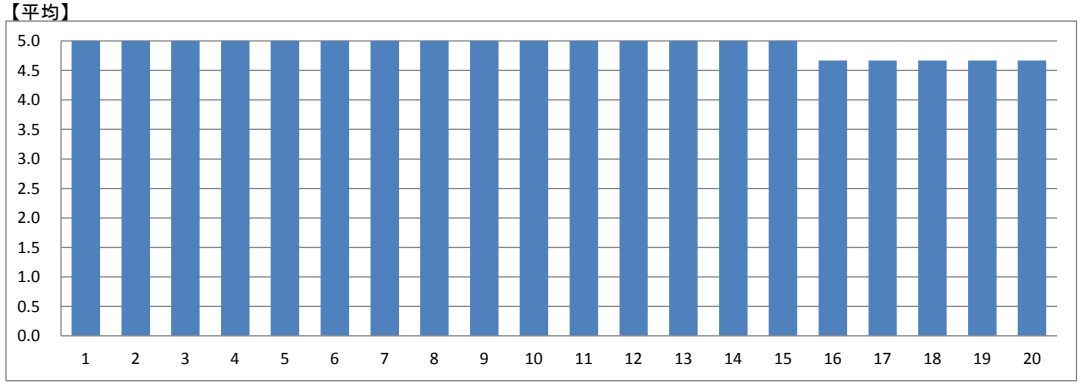
実施年度	2018	集計コード	204204
科目名	運動学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

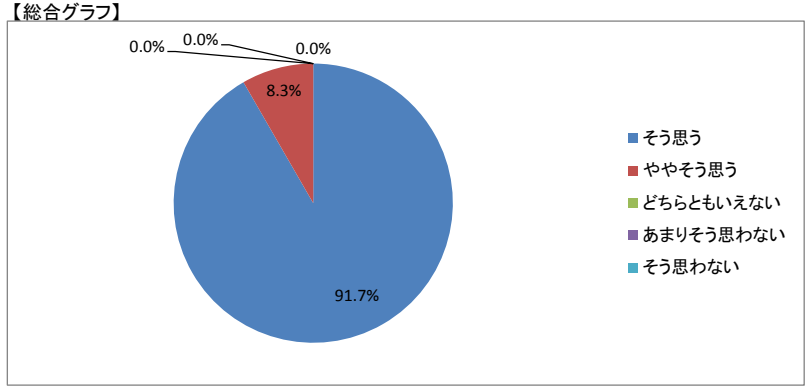
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
	総合	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	60	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

時間割の都合上，昨年度未履修であった3名に対し授業を行った．3名という小集団での展開であったため学生の理解度を確認しながら進めることができた．そのため理解度も高かった．このスタイルは今年度のみのため参考にはならないが，学生からの反応を確認できる授業はとても効果的であったと考える．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

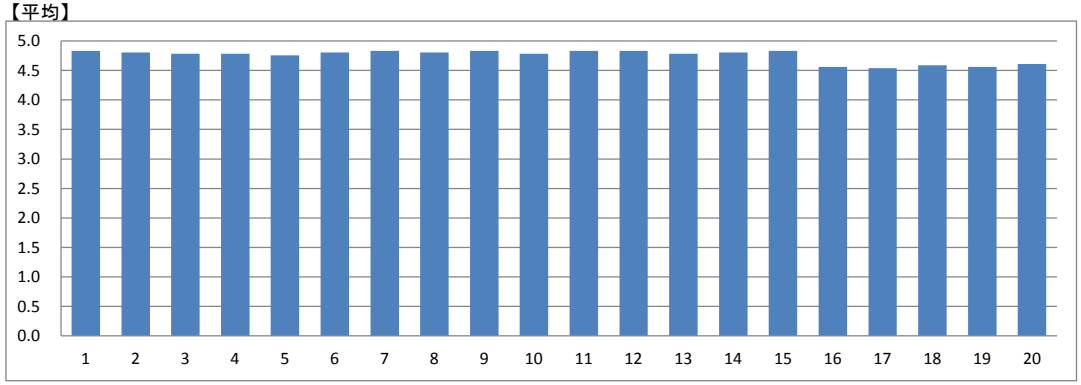
実施年度	2018	集計コード	204301
科目名	運動学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	41

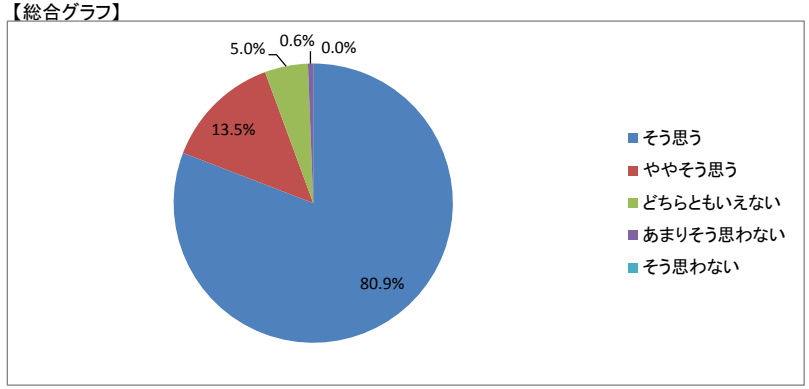
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	85.4	9.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.4	9.8	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.4	9.8	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	82.9	12.2	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.4	9.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.4	9.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	82.9	12.2	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	82.9	12.2	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.4	9.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	68.3	22.0	7.3	2.4	0.0	0	41	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	65.9	22.0	12.2	0.0	0.0	0	41	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.7	17.1	12.2	0.0	0.0	0	41	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	68.3	22.0	7.3	2.4	0.0	0	41	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.7	19.5	9.8	0.0	0.0	0	41	4.6
	総合	80.9	13.5	5.0	0.6	0.0	0	820	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

8割以上の学生から高い評価を得た．歩行やバイオメカニクスの内容は苦手な学生も多く，より時間をかけ対応したが，十分に理解できなかった学生も少なくなかった．数学の知識を必要とする部分も多く，学生の状況によっては個別に対応する必要性を感じた．質問時間や個別に対応することなど更に学生の理解度にあわせた取り組みが重要と考える．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

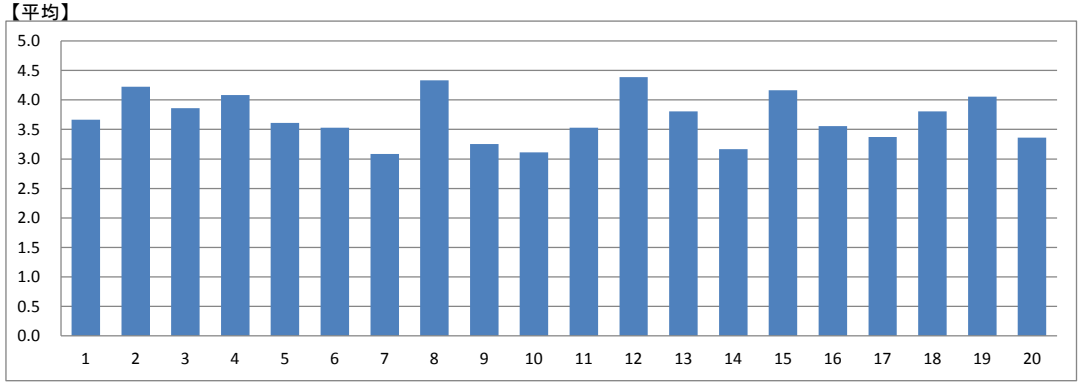
実施年度	2018	集計コード	204801
科目名	社会保障論Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	41
回答者数:	36

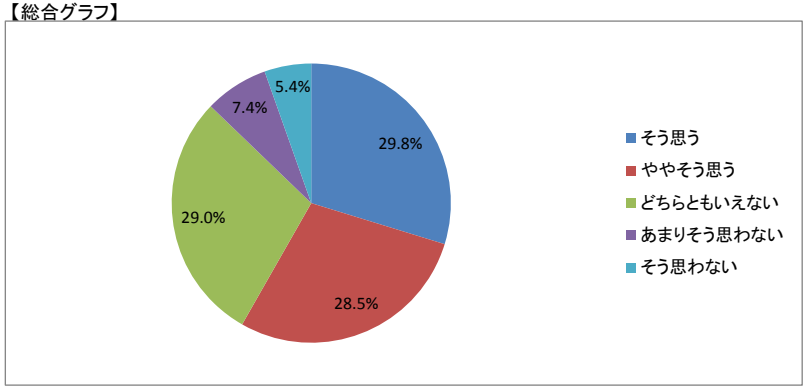
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	22.2	38.9	27.8	5.6	5.6	0	36	3.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	41.7	38.9	19.4	0.0	0.0	0	36	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	36.1	27.8	27.8	2.8	5.6	0	36	3.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.8	16.7	22.2	2.8	5.6	0	36	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	27.8	33.3	19.4	11.1	8.3	0	36	3.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	16.7	33.3	41.7	2.8	5.6	0	36	3.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	16.7	16.7	33.3	25.0	8.3	0	36	3.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	36	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	13.9	27.8	36.1	13.9	8.3	0	36	3.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	19.4	11.1	38.9	22.2	8.3	0	36	3.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	22.2	33.3	27.8	8.3	8.3	0	36	3.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.8	33.3	13.9	0.0	0.0	0	36	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	36.1	27.8	25.0	2.8	8.3	0	36	3.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	13.9	25.0	36.1	13.9	11.1	0	36	3.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	30.6	11.1	2.8	5.6	0	36	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	19.4	30.6	38.9	8.3	2.8	0	36	3.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	17.1	45.7	14.3	2.9	1	35	3.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	30.6	25.0	41.7	0.0	2.8	0	36	3.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	41.7	30.6	22.2	2.8	2.8	0	36	4.1
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	11.1	38.9	33.3	8.3	8.3	0	36	3.4
	総合	29.8	28.5	29.0	7.4	5.4	1	719	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教科書を中心に必要な資料を配布する形式で授業を行ったが、範囲が広範囲であった為、大変であった学生が認められた。質問はリアクションペーパーを使用し答えていたが、今後はさらに授業内容を精査し、より適切な資料の提供に努力したい。

【自由項目】

・全くわからない。
・ポイントをまとめたプリントが欲しい。
・後ろに座って授業を受けていましたが、自分の見る限りではほぼ毎日後ろの男子がスマホゲームをやっていました。

講義・演習系授業科目

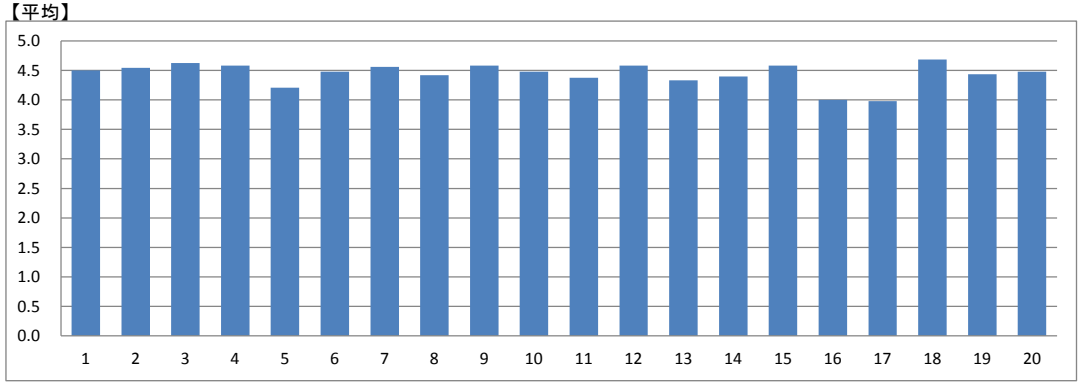
実施年度	2018	集計コード	205001
科目名	現代社会と福祉Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	52
回答者数:	48

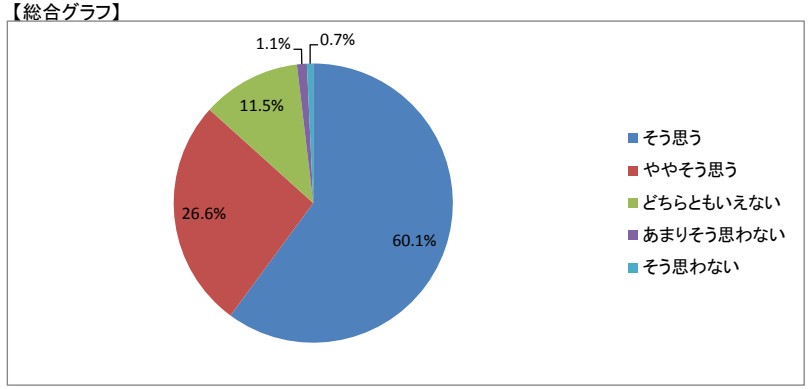
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.4	29.2	10.4	0.0	0.0	0	48	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.6	25.0	10.4	0.0	0.0	0	48	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.8	20.8	8.3	0.0	0.0	0	48	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.8	16.7	12.5	0.0	0.0	0	48	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.9	31.3	14.6	6.3	0.0	0	48	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.6	20.8	12.5	2.1	0.0	0	48	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.5	31.3	6.3	0.0	0.0	0	48	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.4	20.8	18.8	0.0	0.0	0	48	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.8	20.8	6.3	0.0	2.1	0	48	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	60.4	31.3	6.3	0.0	2.1	0	48	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	52.1	37.5	8.3	0.0	2.1	0	48	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.8	25.0	4.2	0.0	2.1	0	48	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	58.3	22.9	14.6	2.1	2.1	0	48	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	52.1	39.6	6.3	0.0	2.1	0	48	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.8	20.8	6.3	0.0	2.1	0	48	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	29.2	29.2	4.2	0.0	0	48	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	35.4	31.3	29.2	4.2	0.0	0	48	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.1	14.6	8.3	0.0	0.0	0	48	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.3	29.2	10.4	2.1	0.0	0	48	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.3	33.3	6.3	2.1	0.0	0	48	4.5
	総合	60.1	26.6	11.5	1.1	0.7	0	960	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生にとって意義のある科目としていくために、シラバスを遵守しつつも授業ごとの学生の声をもとに変化を加えて授業を行っていきたい。

【自由項目】

・少し板書のペースは速かったけど、内容はとても分かりやすかった。
・一つ一つの発表に対して丁寧にコメントしてくれてよかった。
・分かりやすく楽しく学べた授業でした。
・取りかかりやすい内容を多く取り扱ってくれたので、授業の内容に自然と入っていくことができた。
・他の学年と学習できるという点がある意味、奇跡なのかもしれない。
・パワーポイントでの身近な福祉を発表が面白かった。
・パワポをもっとやりたかった
・慈愛に満ちたテストの方をよろしくお願いします！！
・福祉の概要について知れたので、他の授業にも役に立ちました。

講義・演習系授業科目

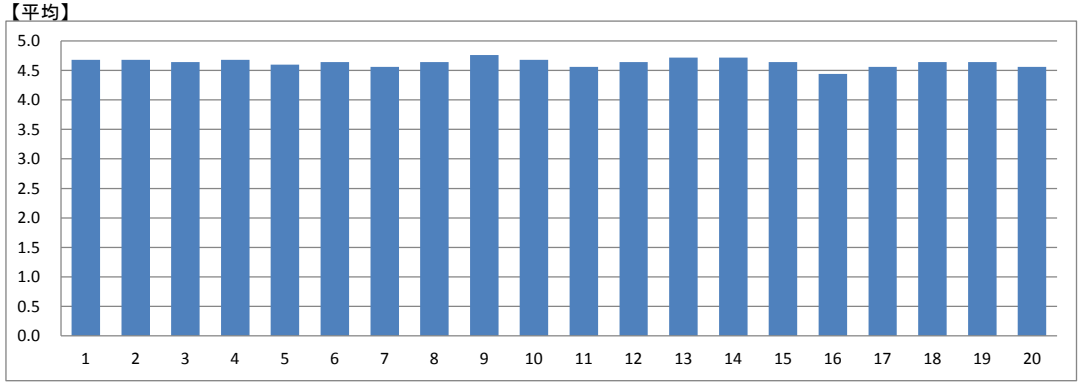
実施年度	2018	集計コード	205101
科目名	福祉用具論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	31
回答者数:	25

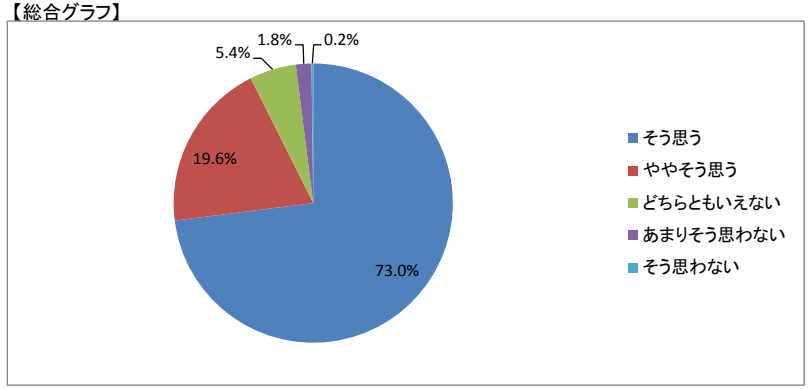
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.0	16.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.0	20.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.0	16.0	8.0	4.0	0.0	0	25	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.0	24.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.0	16.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	12.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	12.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	76.0	16.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	68.0	20.0	4.0	4.0	4.0	0	25	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.0	28.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.0	24.0	0.0	4.0	0.0	0	25	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.0	24.0	4.0	4.0	0.0	0	25	4.6
	総合	73.0	19.6	5.4	1.8	0.2	0	500	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「シラバスに沿った授業展開」、「シラバスの授業での活用」という点で、不十分な評価であった。成績評価の説明や、科目全体の内容からみた各回の位置づけ・意味合い、他科目・領域との関連性などの課題も見えることから、シラバスを参照しながら説明を受けることでそれらのことが十分理解されるような展開を検討する必要があると考える。また、アンケートに目に見えては反映されていないが、学生からは「もっと実物に触れたい」、「使用体験してみたい」、「具体的な使用例をもっとみてみたい」等の意見が聞かれた。そのあたりも授業の目的と照らし合わせ、修正を検討する必要があると考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

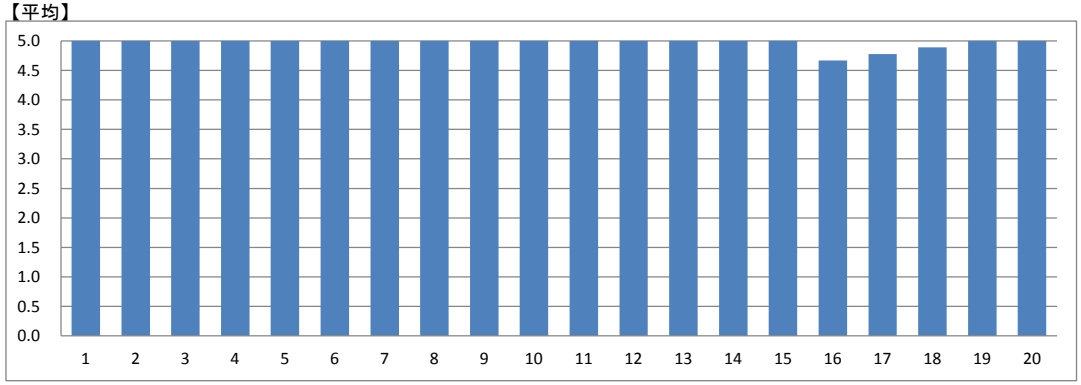
実施年度	2018	集計コード	205201
科目名	精神保健学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	16
回答者数:	9

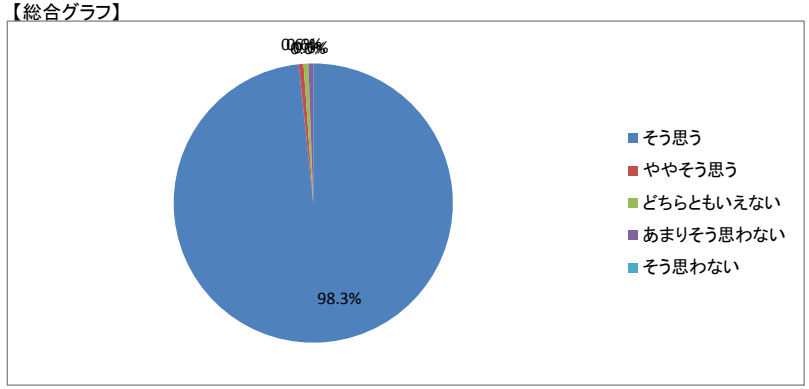
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	88.9	0.0	0.0	11.1	0.0	0	9	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0	9	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
	総合	98.3	0.6	0.6	0.6	0.0	0	180	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・先生大スキです。

講義・演習系授業科目

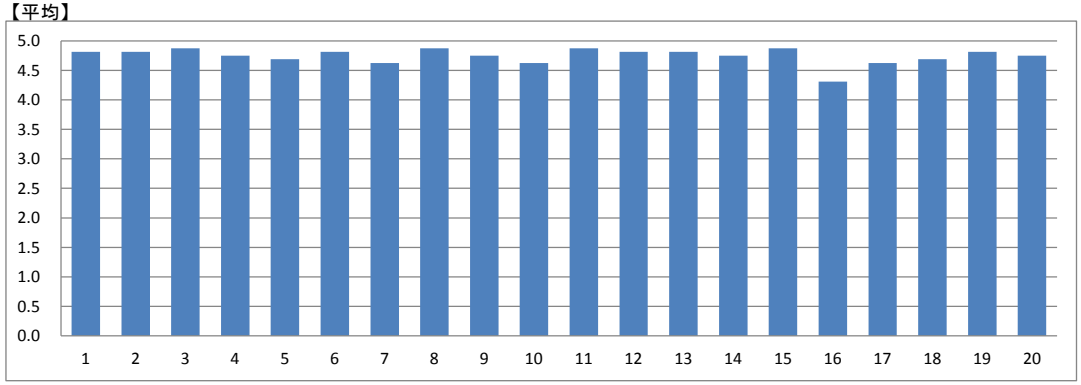
実施年度	2018	集計コード	205801
科目名	児童心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	23
回答者数:	16

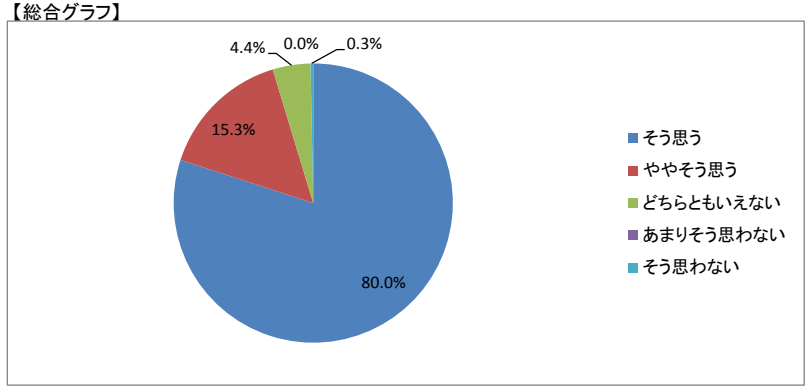
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.3	6.3	12.5	0.0	0.0	0	16	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	16	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.5	18.8	12.5	0.0	6.3	0	16	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
	総合	80.0	15.3	4.4	0.0	0.3	0	320	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生が学習意欲と理解しやすい講義の工夫を模索していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

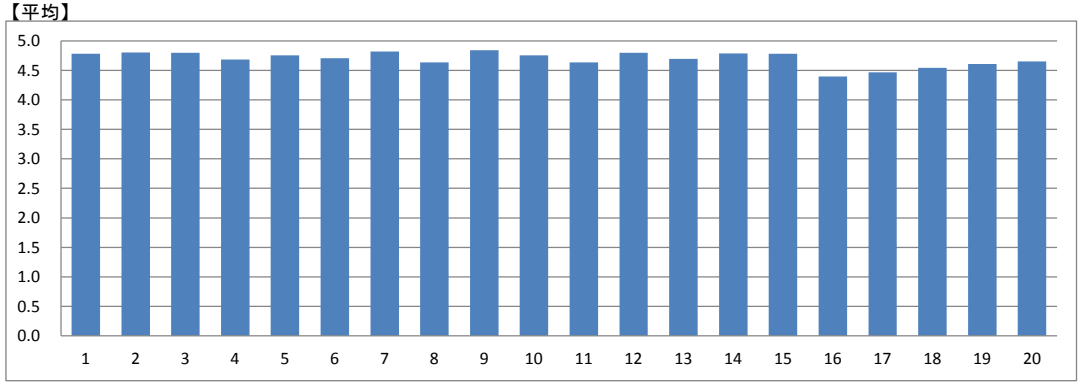
実施年度	2018	集計コード	205901
科目名	青年心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	162
回答者数:	118

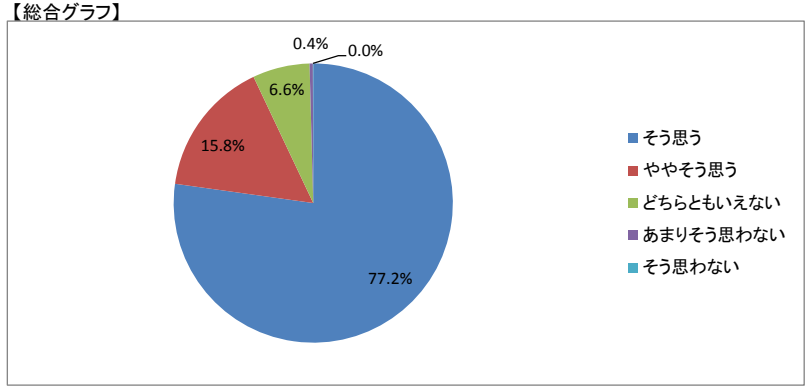
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.5	17.8	0.8	0.8	0.0	0	118	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.9	12.7	3.4	0.0	0.0	0	118	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.9	12.7	2.5	0.8	0.0	0	118	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.0	14.4	5.9	1.7	0.0	0	118	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.7	16.1	4.2	0.0	0.0	0	118	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.8	12.7	8.5	0.0	0.0	0	118	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	84.7	12.7	2.5	0.0	0.0	0	118	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.7	16.9	8.5	0.8	0.0	0	118	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	86.4	11.0	2.5	0.0	0.0	0	118	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	79.7	16.1	4.2	0.0	0.0	0	118	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.9	17.8	9.3	0.0	0.0	0	118	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	83.1	13.6	3.4	0.0	0.0	0	118	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	78.8	13.6	5.9	1.7	0.0	0	118	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	81.4	16.1	2.5	0.0	0.0	0	118	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.4	15.3	3.4	0.0	0.0	0	118	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.2	22.0	16.1	0.8	0.8	0	118	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.9	23.7	13.6	0.8	0.0	0	118	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.3	13.6	16.1	0.0	0.0	0	118	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.2	18.6	10.2	0.0	0.0	0	118	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.7	17.8	8.5	0.0	0.0	0	118	4.7
	総合	77.2	15.8	6.6	0.4	0.0	0	2360	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学部学科を問わず選択科目である。B101教室で162名の登録となり「席の確保が大変」との苦労の声が届きつつ，「面白い」「楽しかった」との声も賜り，総合4.7の高評価を頂戴できた。項目15「将来の役に立つ」も4.8であり，基礎科目としての教育的役目を果たせたと思われる。今後も，学生目線の創意工夫，双方型授業を心がけ，若者の心身の成長に資する授業を提供してゆきたい。

【自由項目】

・内容がストレートでとても面白い授業でした。
・楽しかったです。
・面白かったです。
・おもしろかったです。
・楽しかったです！
・映像が多く、分かりやすかったです。
・面白い授業でした。1番良かったです。席取りが大変でした。
・席をとるのが難しかったです。授業がとても面白かったです。
・芝生の手入れをしてほしい。駐車場が遠い。教室がせまい。、席を取るのがきびしい。
・性に関する難しい事などを丁寧に教えてくださいました。
・おもろい
・ありがとうございました。
・見るたびに可愛くなっているので、自身の身だしなみに気を使うようになった。
・授業もほぼ定刻に終わり、試験も授業内で重要と言われた所から出題されていた為、親切でとても分かりやすかった。

講義・演習系授業科目

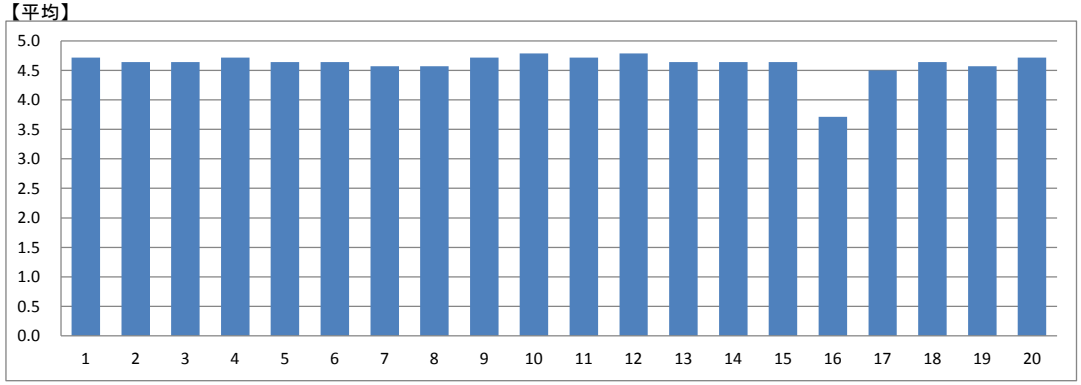
実施年度	2018	集計コード	206301
科目名	精神疾患とその治療Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	24
回答者数:	14

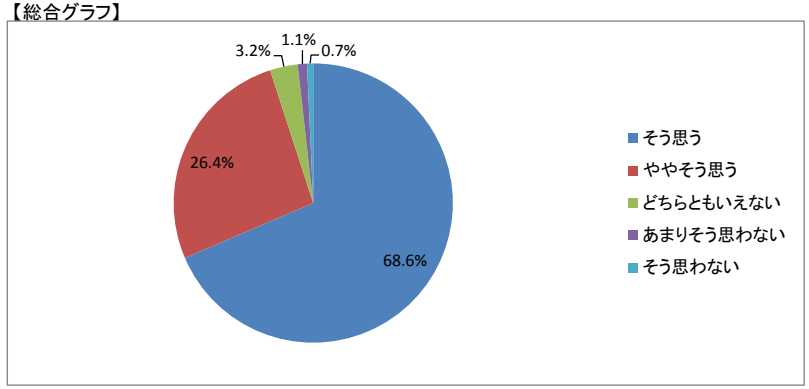
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	14	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3	0	14	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.4	21.4	0.0	7.1	0.0	0	14	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
	総合	68.6	26.4	3.2	1.1	0.7	0	280	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・国家試験対策ができて良かったです。分かりやすく教えていただいたのでうれしかったです。

講義・演習系授業科目

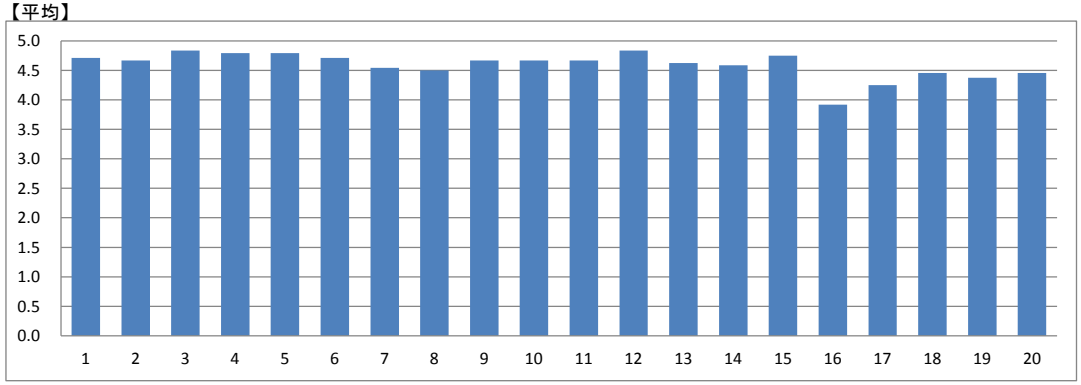
実施年度	2018	集計コード	206501
科目名	精神保健の課題と支援Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	24

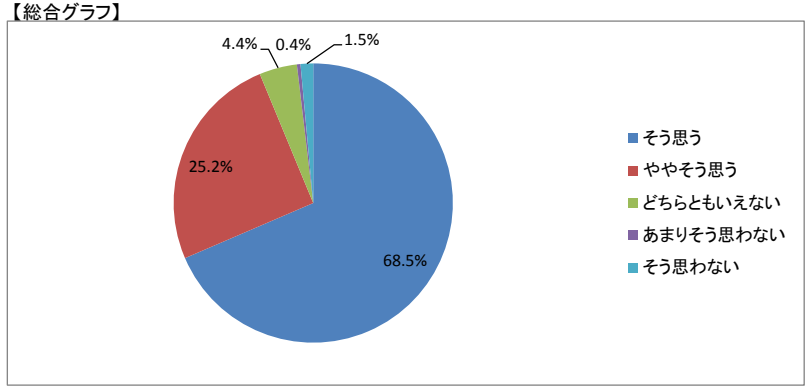
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.8	29.2	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.5	29.2	8.3	0.0	0.0	0	24	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	24	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.8	20.8	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.7	37.5	4.2	4.2	12.5	0	24	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.2	25.0	16.7	0.0	4.2	0	24	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	29.2	4.2	0.0	4.2	0	24	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.5	25.0	4.2	4.2	4.2	0	24	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.5	29.2	4.2	0.0	4.2	0	24	4.5
	総合	68.5	25.2	4.4	0.4	1.5	0	480	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・わかりやすくていい授業でとてもいい先生でよかった。次も受けたい。

専門科目領域
専門科目群

理学療法学科

前　期

講義・演習系授業科目

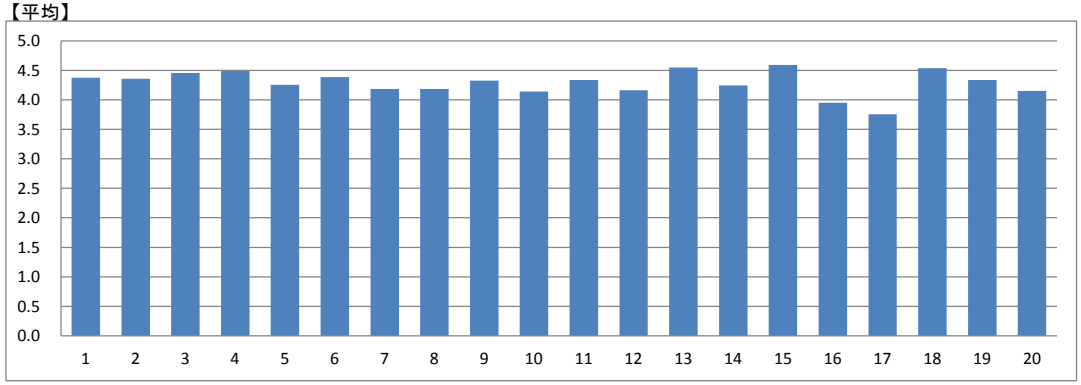
実施年度	2018	集計コード	300201
科目名	理学療法概論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	88
回答者数:	86

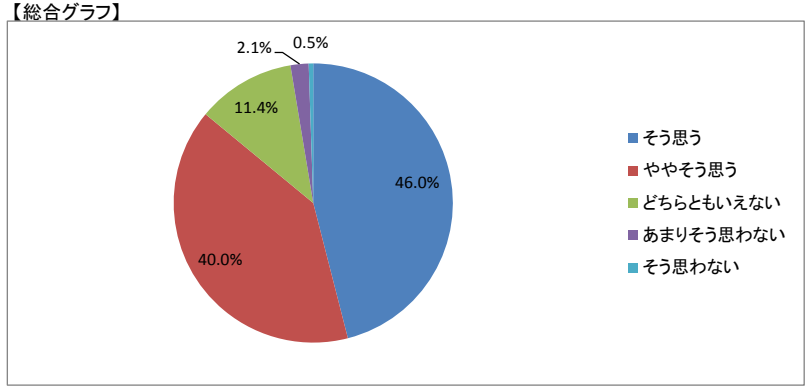
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	43.0	52.3	3.5	1.2	0.0	0	86	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	48.8	41.9	7.0	1.2	1.2	0	86	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.8	37.2	4.7	1.2	1.2	0	86	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.3	32.6	5.8	2.3	0.0	0	86	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.5	36.0	14.0	3.5	0.0	0	86	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	47.7	43.0	9.3	0.0	0.0	0	86	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	43.0	36.0	17.4	3.5	0.0	0	86	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	44.2	36.0	15.1	3.5	1.2	0	86	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.7	38.4	12.8	1.2	0.0	0	86	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	37.2	44.2	14.0	4.7	0.0	0	86	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	45.3	44.2	9.3	1.2	0.0	0	86	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	43.0	36.0	16.3	3.5	1.2	0	86	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	59.3	36.0	4.7	0.0	0.0	0	86	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.7	45.3	11.6	2.3	0.0	0	86	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.0	31.4	4.7	0.0	0.0	0	86	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	31.8	41.2	20.0	4.7	2.4	1	85	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.6	38.4	25.6	7.0	3.5	0	86	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.5	32.6	7.0	0.0	0.0	0	86	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	45.3	43.0	11.6	0.0	0.0	0	86	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	31.4	53.5	14.0	1.2	0.0	0	86	4.2
	総合	46.0	40.0	11.4	2.1	0.5	1	1719	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体的な総合平均が4.3ということで、講義の目的、内容は受講者に理解されていたと感じた。レポート課題に関して、テーマの提示にシラバスとの齟齬は無いものと考えているが受講者が乖離があると感じた点は真摯に受け止め丁寧な説明に努めたいと考えている。また、レポート課題の配点（総得点におけるパーセンテージ）は既にシラバス上にて公開しているが、各受講者ごとの得点の開示は次年度以降検討したい。

【自由項目】

・シラバスに載っていたレポートの課題を提出期限１週間前に変更しないで欲しい。
・レポートの評価を知りたいです。

講義・演習系授業科目

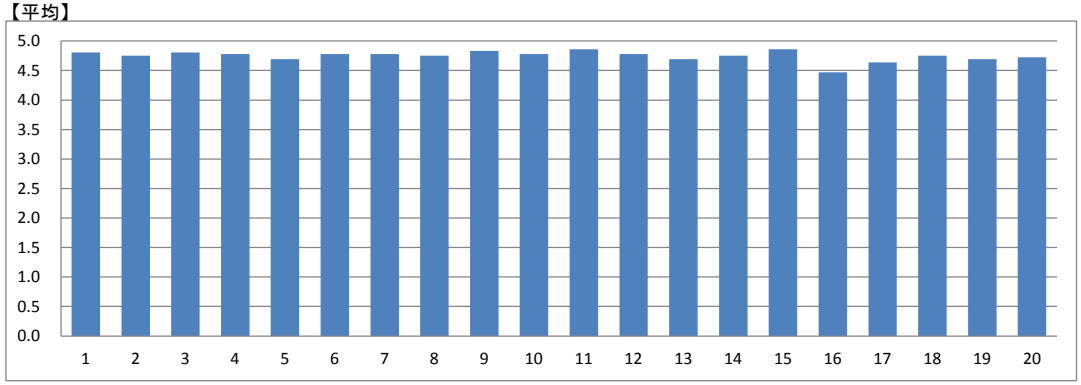
実施年度	2018	集計コード	300901
科目名	理学療法評価学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	36

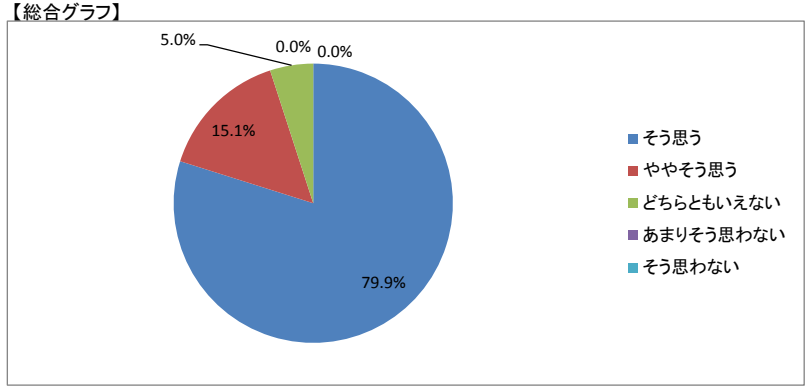
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	13.9	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	19.4	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.3	13.9	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	77.8	13.9	8.3	0.0	0.0	0	36	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	86.1	11.1	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	8.3	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	77.8	13.9	8.3	0.0	0.0	0	36	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.9	8.3	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.9	19.4	16.7	0.0	0.0	0	36	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.4	25.0	5.6	0.0	0.0	0	36	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.2	25.0	2.8	0.0	0.0	0	36	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	22.2	2.8	0.0	0.0	0	36	4.7
	総合	79.9	15.1	5.0	0.0	0.0	0	720	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価良好にて、同内容を継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

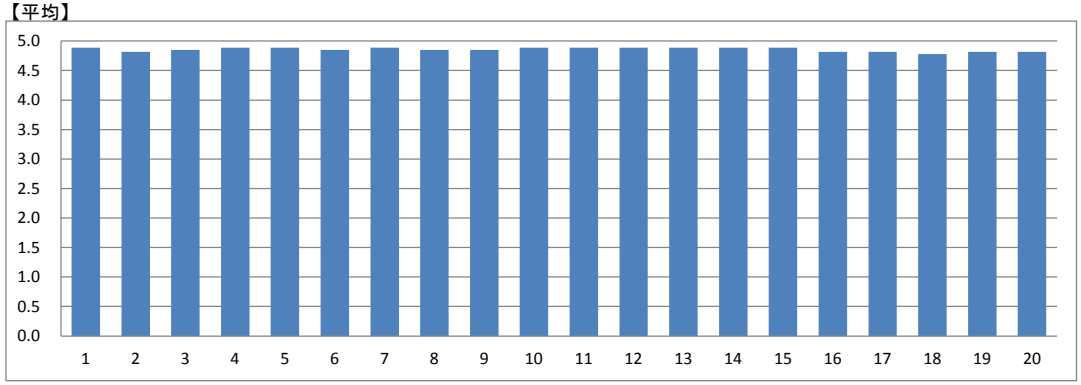
実施年度	2018	集計コード	300902
科目名	理学療法評価学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	46
回答者数:	27

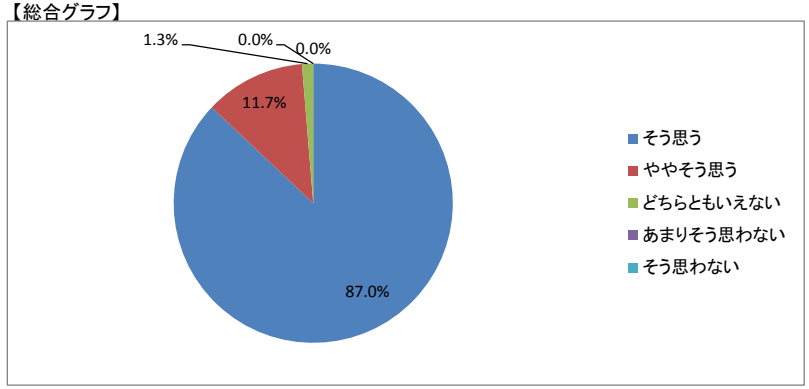
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	81.5	18.5	0.0	0.0	0.0	0	27	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.2	14.8	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	88.9	7.4	3.7	0.0	0.0	0	27	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.2	14.8	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.2	14.8	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	85.2	11.1	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	85.2	11.1	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	85.2	7.4	7.4	0.0	0.0	0	27	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	85.2	11.1	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	85.2	11.1	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
	総合	87.0	11.7	1.3	0.0	0.0	0	540	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価良好にて、同内容を継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

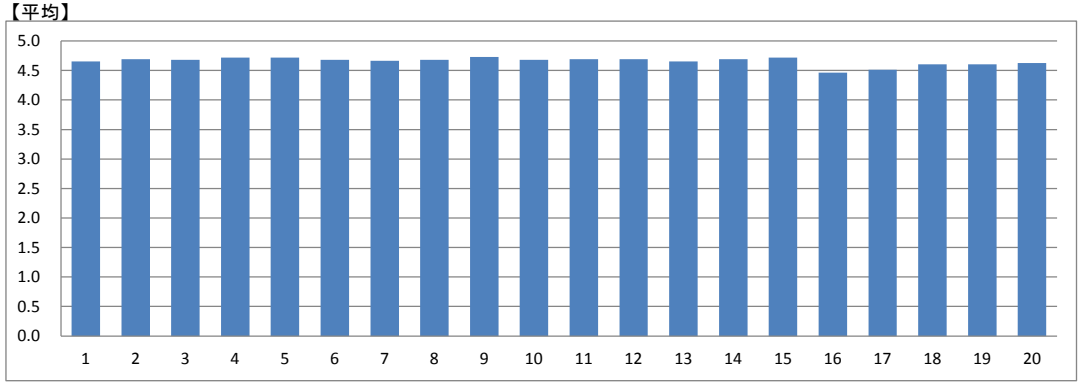
実施年度	2018	集計コード	301201
科目名	運動療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	89
回答者数:	78

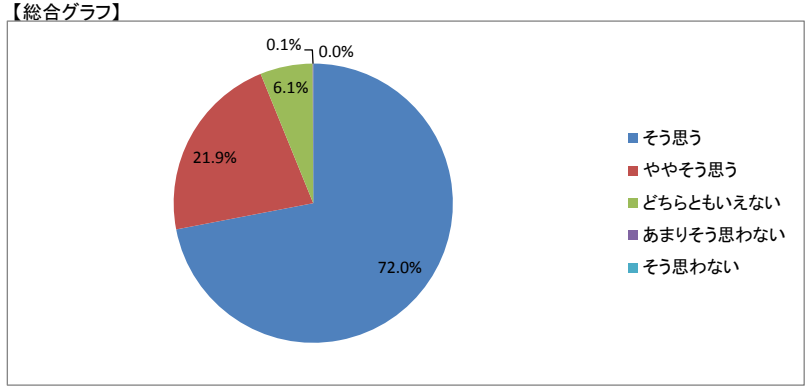
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	78	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	78	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.1	21.8	5.1	0.0	0.0	0	78	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	74.4	23.1	2.6	0.0	0.0	0	78	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.6	20.5	3.8	0.0	0.0	0	78	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	74.4	19.2	6.4	0.0	0.0	0	78	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.8	23.1	5.1	0.0	0.0	0	78	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	74.4	19.2	6.4	0.0	0.0	0	78	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.6	21.8	2.6	0.0	0.0	0	78	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.8	24.4	3.8	0.0	0.0	0	78	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	78	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	74.4	20.5	5.1	0.0	0.0	0	78	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.8	21.8	6.4	0.0	0.0	0	78	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	78	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	74.4	23.1	2.6	0.0	0.0	0	78	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.8	20.5	16.7	0.0	0.0	0	78	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.1	24.4	10.3	1.3	0.0	0	78	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.8	16.7	11.5	0.0	0.0	0	78	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	69.2	21.8	9.0	0.0	0.0	0	78	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.8	19.2	9.0	0.0	0.0	0	78	4.6
	総合	72.0	21.9	6.1	0.1	0.0	0	1560	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

2年生の前期としては難易度が比較的高い授業だと感じたので、授業の最後に授業内容を復習する時間を作り、理解度を上げるように考慮した。臨床上どのように役立つ知識なのかを説明することで、より興味を持ってもらえると感じた。

【自由項目】

・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

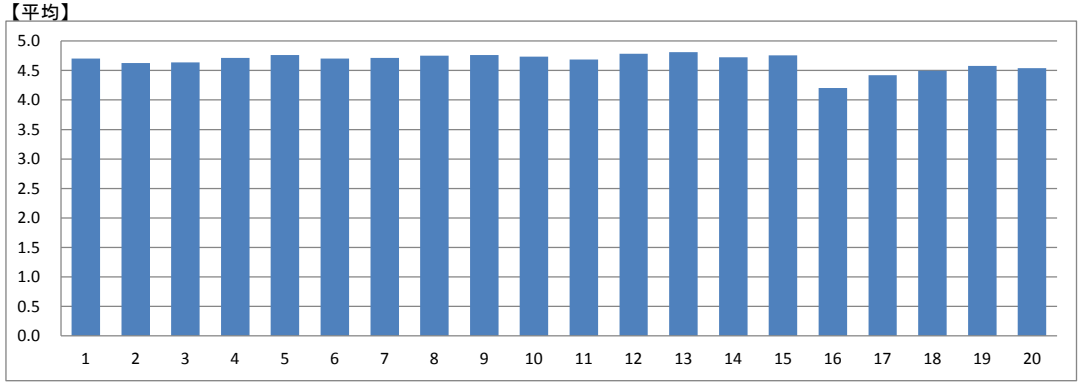
実施年度	2018	集計コード	301401
科目名	臨床運動学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	84

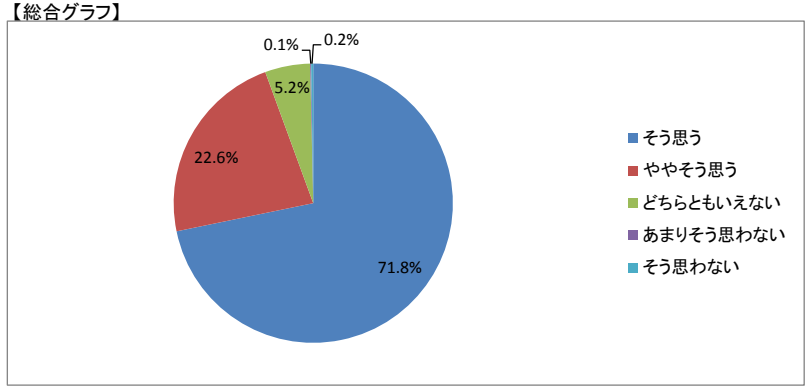
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	22.6	1.2	0.0	1.2	0	84	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.7	27.7	2.4	0.0	1.2	1	83	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.7	26.5	4.8	0.0	0.0	1	83	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	73.8	23.8	2.4	0.0	0.0	0	84	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.6	19.0	2.4	0.0	0.0	0	84	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.8	22.6	3.6	0.0	0.0	0	84	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.2	19.0	4.8	0.0	0.0	0	84	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.4	20.2	2.4	0.0	0.0	0	84	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.4	21.4	1.2	0.0	0.0	0	84	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.9	21.7	2.4	0.0	0.0	1	83	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.5	22.9	2.4	1.2	0.0	1	83	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.8	19.0	1.2	0.0	0.0	0	84	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	82.1	16.7	1.2	0.0	0.0	0	84	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.2	20.2	3.6	0.0	0.0	0	84	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	79.5	16.9	3.6	0.0	0.0	1	83	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	49.4	26.5	21.7	0.0	2.4	1	83	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.4	31.3	13.3	0.0	0.0	1	83	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.7	24.1	13.3	0.0	0.0	1	83	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	67.5	22.9	9.6	0.0	0.0	1	83	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.9	27.7	7.2	1.2	0.0	1	83	4.5
	総合	71.8	22.6	5.2	0.1	0.2	10	1670	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内容の改善を求めたコメントはなかったが、さらに質の高い講義内容となるよう努めていきたい。

【自由項目】

・ありがとうございました。
・D評にエアコンがほしい！！
・エアコンをつけてほしいです。
・技術面において、まだまだ劣る部分が多いのでしっかりと復習し臨床につなげられるようにしたいです。
・実技が楽しかった。運動解剖の知識が自分には足りていないと再認識できた。

講義・演習系授業科目

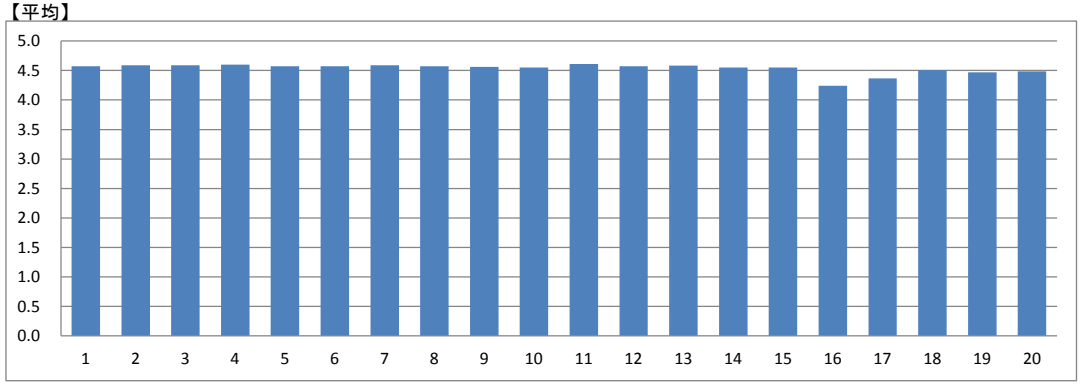
実施年度	2018	集計コード	301801
科目名	義肢装具学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	87

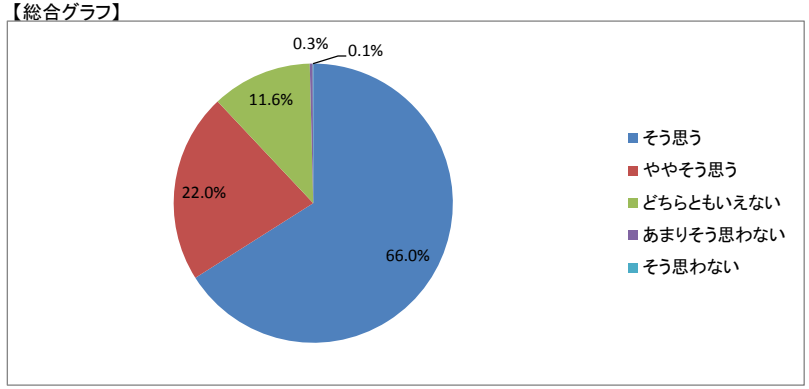
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	24.1	9.2	0.0	0.0	0	87	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.8	23.0	9.2	0.0	0.0	0	87	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.0	20.7	10.3	0.0	0.0	0	87	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.1	19.5	10.3	0.0	0.0	0	87	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	67.8	23.0	8.0	1.1	0.0	0	87	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	67.8	21.8	10.3	0.0	0.0	0	87	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	67.8	23.0	9.2	0.0	0.0	0	87	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	69.0	19.5	11.5	0.0	0.0	0	87	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	67.8	23.0	8.0	0.0	1.1	0	87	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	69.0	18.4	11.5	1.1	0.0	0	87	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	69.0	23.0	8.0	0.0	0.0	0	87	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.0	20.7	9.2	1.1	0.0	0	87	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	67.4	23.3	9.3	0.0	0.0	1	86	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	67.8	20.7	10.3	1.1	0.0	0	87	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	21.8	11.5	0.0	0.0	0	87	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.7	20.7	27.6	0.0	0.0	0	87	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	56.3	26.4	14.9	2.3	0.0	0	87	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.2	24.1	12.6	0.0	0.0	0	87	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.2	20.7	16.1	0.0	0.0	0	87	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.2	21.8	14.9	0.0	0.0	0	87	4.5
	総合	66.0	22.0	11.6	0.3	0.1	1	1739	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

エアコンについては大教室には今年度設置されたため、来年度以降適切に使用していきます。
カリキュラムやテスト日程については、大学全体のことなので一概に決めることができません。
また、予習復習時間も提示しています。
ただ、なるべく学生の負担を考え、授業中に復習や試験への対策ができるよう工夫しており、今後も工夫していきたいと考えています。

【自由項目】

・エアコンつけてほしい。
・前期、ありがとうございました。
・エアコンつけてほしい。
・カリキュラムおかしい。詰め込みすぎ。
・テストの日程がおかしいと思います。演習等で時間とって、まともに勉強できません。

講義・演習系授業科目

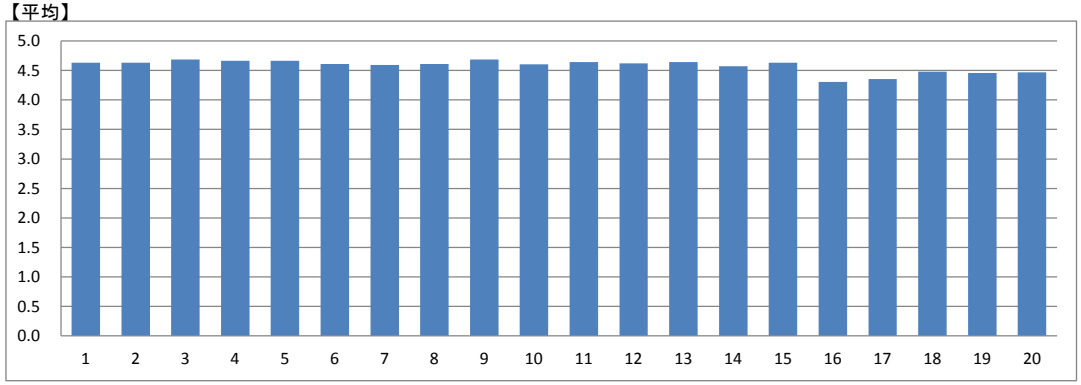
実施年度	2018	集計コード	302201
科目名	日常生活活動学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	98

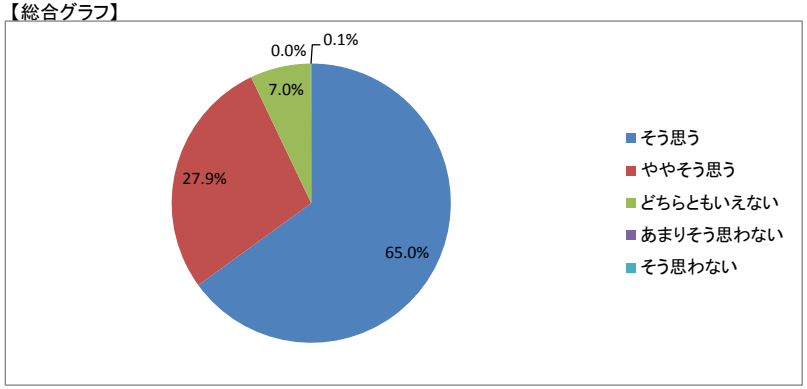
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.3	28.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.3	32.7	2.0	0.0	0.0	0	98	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.4	23.5	4.1	0.0	0.0	0	98	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.4	25.5	4.1	0.0	0.0	0	98	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	69.4	27.6	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.3	28.6	5.1	0.0	0.0	0	98	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.3	28.6	6.1	0.0	0.0	0	98	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.3	28.6	5.1	0.0	0.0	0	98	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	25.5	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.3	31.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.4	27.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	67.3	27.6	5.1	0.0	0.0	0	98	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	68.4	27.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.3	30.6	6.1	0.0	0.0	0	98	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.3	28.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.1	24.5	20.4	0.0	1.0	0	98	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.0	31.6	16.3	0.0	0.0	0	98	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.2	25.5	13.3	0.0	0.0	0	98	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	59.2	27.6	13.3	0.0	0.0	0	98	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.2	26.5	13.3	0.0	0.0	0	98	4.5
	総合	65.0	27.9	7.0	0.0	0.1	0	1960	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本年度後期よりエアコンを設置することで対応されました。また授業計画については、学科で話し合い、学生に過度な負担にならないように配慮していきたいと思います。

【自由項目】

・エアコンつけてほしい。
・正直、この授業とは関係ないがカリキュラムがおかしいと思う。
・授業計画が詰め込みすぎだと感じます。※この授業に限らず

講義・演習系授業科目

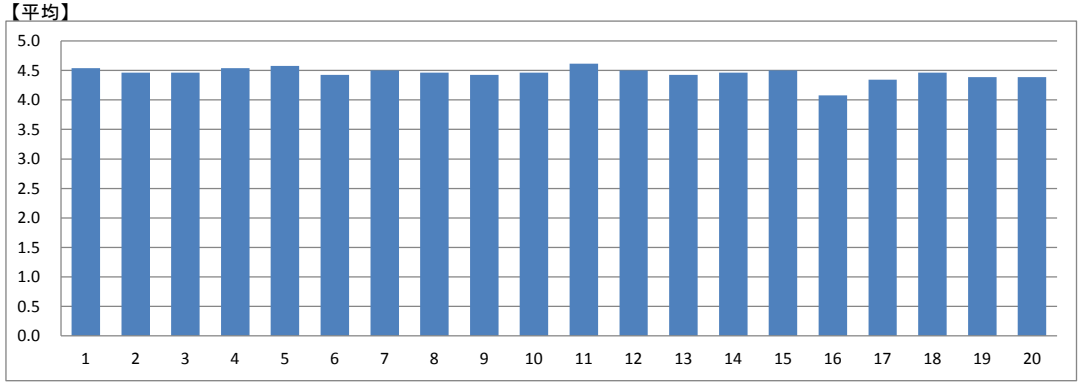
実施年度	2018	集計コード	303001
科目名	バイオメカニクス	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	39
回答者数:	26

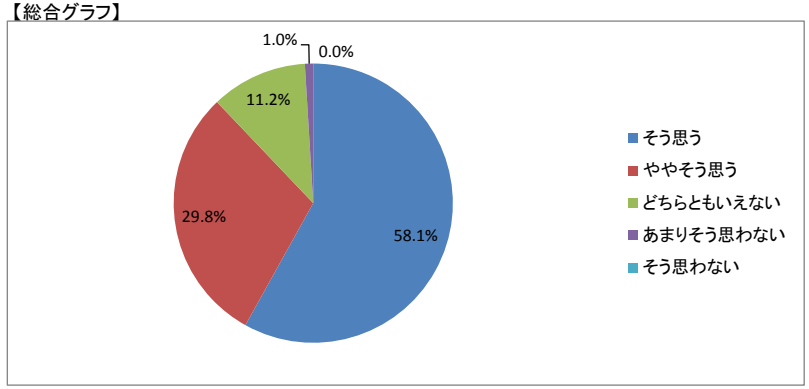
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.7	38.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.7	30.8	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.5	26.9	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.7	38.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	53.8	34.6	11.5	0.0	0.0	0	26	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.5	26.9	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	57.7	30.8	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.8	34.6	11.5	0.0	0.0	0	26	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	53.8	38.5	7.7	0.0	0.0	0	26	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.4	30.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	57.7	34.6	7.7	0.0	0.0	0	26	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	57.7	30.8	7.7	3.8	0.0	0	26	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.7	30.8	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	61.5	26.9	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.3	26.9	26.9	3.8	0.0	0	26	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.7	23.1	15.4	3.8	0.0	0	26	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.4	15.4	19.2	0.0	0.0	0	26	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	61.5	19.2	15.4	3.8	0.0	0	26	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0	26	4.4
	総合	58.1	29.8	11.2	1.0	0.0	0	520	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

当初予定したシラバスの内容及び進行を比べると少し進行が遅く、内容も深めることができなかったと考えております。アンケートの結果からもシラバスに沿った進行や授業内でのシラバスの活用といった項目での学生からの指摘は当然のことと思います。
貴学学生を初めて担当させていただき、学生の興味や関連科目の学習状況などが適切に把握できず都度都度、学生の反応をみながら進めていたため、内容や進行速度について学生により感じ方が異なった結果と思います。
オリエンテーションを重視し、科目評価に含まれない実力テストやアンケートなどを行って、学生の学力、興味を確認したうえで講義内容を調整する必要を感じました。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

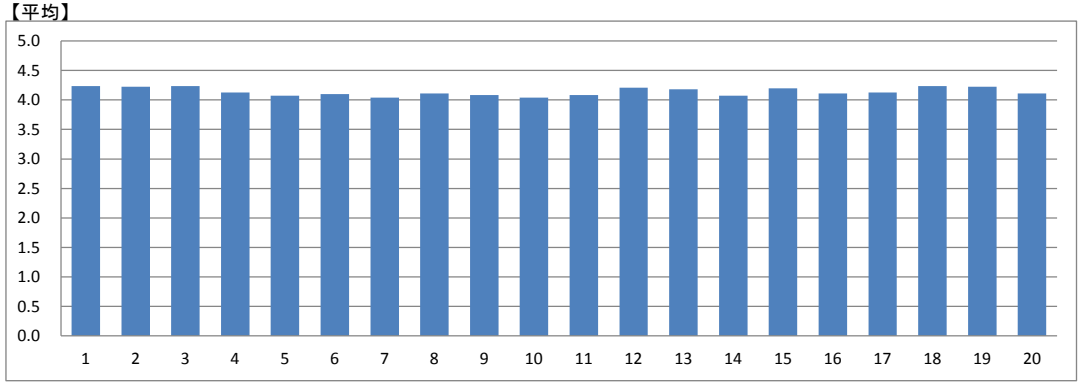
実施年度	2018	集計コード	303201
科目名	小児理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	72

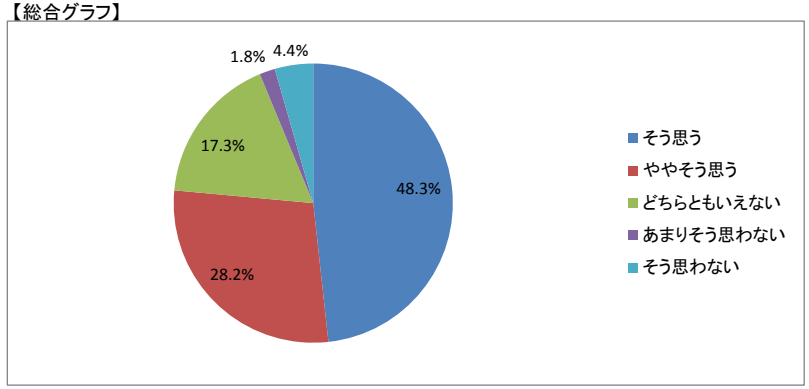
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.2	27.8	9.7	4.2	4.2	0	72	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	31.9	12.5	1.4	4.2	0	72	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	23.6	13.9	2.8	4.2	0	72	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	26.4	16.7	0.0	6.9	0	72	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	44.4	29.2	20.8	0.0	5.6	0	72	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	48.6	23.6	22.2	0.0	5.6	0	72	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	47.2	25.0	18.1	4.2	5.6	0	72	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	45.8	30.6	16.7	2.8	4.2	0	72	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	44.4	30.6	18.1	2.8	4.2	0	72	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	43.1	30.6	18.1	4.2	4.2	0	72	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	43.1	31.9	19.4	1.4	4.2	0	72	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.8	26.4	13.9	2.8	4.2	0	72	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	47.2	34.7	12.5	0.0	5.6	0	72	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.8	30.6	13.9	4.2	5.6	0	72	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	48.6	31.9	13.9	1.4	4.2	0	72	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	47.2	23.6	25.0	1.4	2.8	0	72	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.8	29.2	20.8	0.0	4.2	0	72	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	51.4	26.4	19.4	0.0	2.8	0	72	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.4	25.0	20.8	0.0	2.8	0	72	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.6	25.0	19.4	2.8	4.2	0	72	4.1
	総合	48.3	28.2	17.3	1.8	4.4	0	1440	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・テストの問題用紙の問題番号と解答用紙の問題番号を同じにしてほしい。
・エアコンをものすごくつけてほしい。テスト解説手際悪い。
・もう少しテストを簡単にしてほしかったです。教科書見てても分からない問題が多いです。
・テストの確認をしっかりしてほしい。
・しっかりやれや、ふざけんな。
・ちょっとわかりにくい授業でした。持ち込みなしだったらみんな落ちてると思います。
・言う事が速すぎる、答えが分からないまま次にいくなどの理由で授業プリントさえ埋まりません。この様な点が他にもあり、全体的に雑という印象を受けます。テストのやり方も問題があると思います。ルールを守らず、他の資料を持ち込んでいた人もたくさんいましたよ。
・テストの時間が足りな過ぎでした。
・授業スタイルがおかしい。何を言っているのかわからない。何を学んでいるかがわからなくなる。学生の事を考えていない。答え合わせが適当過ぎる、早すぎて答えが書き写せない。先生を変えるべきだと思う。後半の先生の授業は理解できた。

講義・演習系授業科目

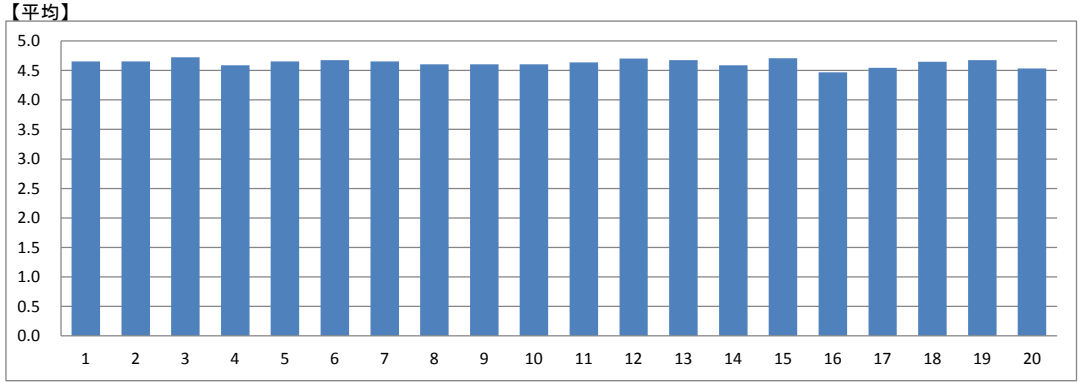
実施年度	2018	集計コード	303801
科目名	理学療法用語論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	88
回答者数:	58

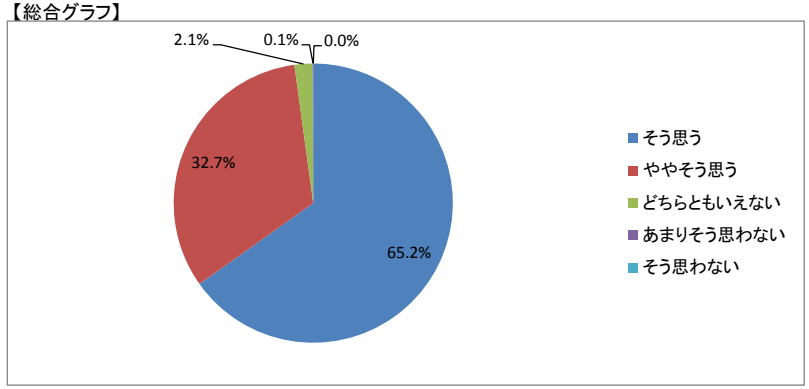
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.5	34.5	0.0	0.0	0.0	0	58	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.5	34.5	0.0	0.0	0.0	0	58	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.4	27.6	0.0	0.0	0.0	0	58	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.8	32.8	1.7	1.7	0.0	0	58	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	67.2	31.0	1.7	0.0	0.0	0	58	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	67.2	32.8	0.0	0.0	0.0	0	58	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	67.2	31.0	1.7	0.0	0.0	0	58	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.8	32.8	3.4	0.0	0.0	0	58	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.1	36.2	1.7	0.0	0.0	0	58	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.8	32.8	3.4	0.0	0.0	0	58	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.8	36.2	0.0	0.0	0.0	0	58	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.2	29.8	0.0	0.0	0.0	1	57	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.0	29.3	1.7	0.0	0.0	0	58	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.3	37.9	1.7	0.0	0.0	0	58	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.4	25.9	1.7	0.0	0.0	0	58	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.4	39.7	6.9	0.0	0.0	0	58	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.9	38.6	3.5	0.0	0.0	1	57	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	31.6	1.8	0.0	0.0	1	57	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.4	22.4	5.2	0.0	0.0	0	58	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.6	36.2	5.2	0.0	0.0	0	58	4.5
	総合	65.2	32.7	2.1	0.1	0.0	3	1157	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は授業開始時に問題を個人とグループで解き，答え合わせをした後，設定したキーワードについて学生の発表を行った。そして，教員が説明を行った。また，授業終了時には授業内容のまとめと質問を書かせ，個人ワークの採点も行った。概ね，良好な点数であり，来年度も今年度の方法を踏襲して進める予定である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

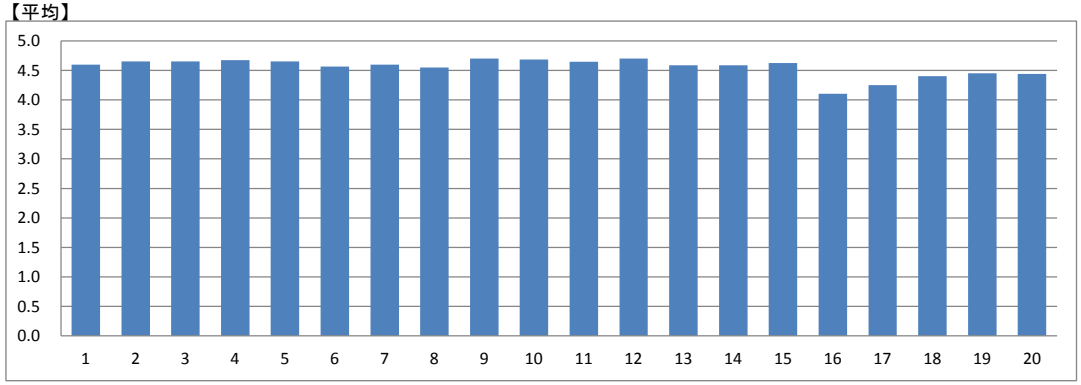
実施年度	2018	集計コード	304601
科目名	地域理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	104

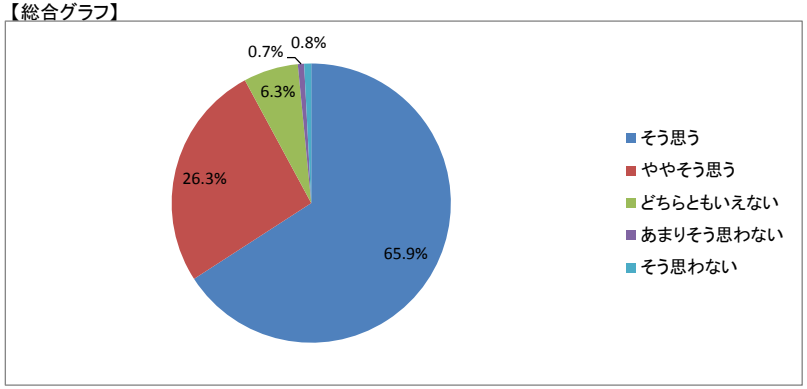
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.4	30.8	4.8	0.0	0.0	0	104	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	104	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.2	25.0	4.8	0.0	0.0	0	104	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.1	23.1	4.8	0.0	0.0	0	104	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.2	25.0	4.8	0.0	0.0	0	104	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	63.5	30.8	4.8	1.0	0.0	0	104	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.4	28.8	5.8	0.0	0.0	0	104	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.4	28.8	4.8	1.0	1.0	0	104	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	74.0	23.1	1.9	1.0	0.0	0	104	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.1	23.1	2.9	1.0	0.0	0	104	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.2	25.0	3.8	1.0	0.0	0	104	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	20.2	4.8	0.0	0.0	0	104	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.2	21.2	5.8	2.9	0.0	0	104	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.3	27.9	3.8	1.9	0.0	0	104	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.2	23.1	5.8	1.0	0.0	0	104	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	49.0	27.9	14.4	1.9	6.7	0	104	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.8	26.9	14.4	0.0	4.8	0	104	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.8	32.7	9.6	0.0	1.9	0	104	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	61.5	26.0	10.6	0.0	1.9	0	104	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.7	28.8	10.6	1.9	0.0	0	104	4.4
	総合	65.9	26.3	6.3	0.7	0.8	0	2080	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総合平均4.6点のため比較的良好な評価を得られたと考える。ただ、シラバスをあまり活用できていない学生がいたようなので、来年度はシラバスを丁寧にかつシンプルに示せるようにしたい。
フリーコメントでは、授業内での5分間休憩時のスライド（リラックス目的の漫画のスライド）についての学生からの意見や考えが多かったが、否定的意見はなかった。また、授業内で学生の意識を高めるために自身が受け持っている学生達に対して高いレベルを求めているという話をすることもあり、そのことに対して否定的コメントが2件見られたため、今後は控えたい。授業内で臨床に役立つ知識を求める声もあったため、今後は臨床の話も加えていきたい。

【自由項目】

・先生の優しさが感じられました。ありがとうございました。
・先生かっこいい
・臨床に役立つ知識をもっと知りたいです。
・ゼミゼミうるさかった。
・ゼミの話が多い
・分かりやすくて講義内での吸収率がとても高かった。
・大好きです。
・ゆるい感じが好きでした
・バンザーイ、これからもよろしくお願いします。
・GCSの問題出すのは不良太ですよ！
・ワンピース自分も好きです。
・人の夢は終わらね～
・先生、ヤバイ。。。
・途中のワンピースがすばらしかった
・ゾロの口にくわえている刀は何のためにあるのですか？
・休憩のマンガはいいと思う
・ワンピースにわかのくせに語るな
・最後までワンピースネタでやってほしかったです。
・ワンピース以外の画像も使ってください
・漫画の内容を知らないので理解するのが難しい所があった。
・ワンピースと安西先生と宇宙兄弟がよかった。

講義・演習系授業科目

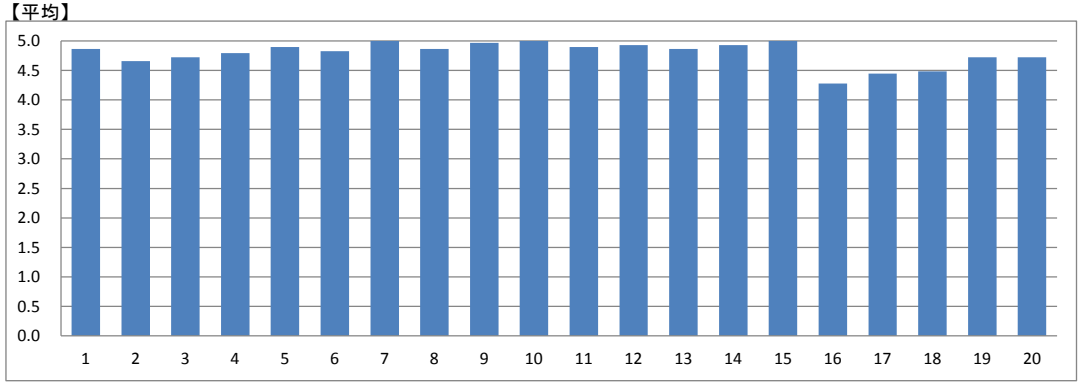
実施年度	2018	集計コード	304701
科目名	神経筋促通治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	29

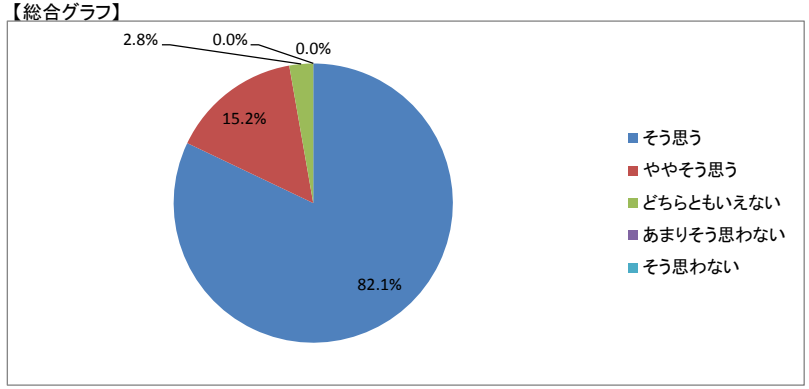
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	86.2	13.8	0.0	0.0	0.0	0	29	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.5	34.5	0.0	0.0	0.0	0	29	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.3	20.7	0.0	0.0	0.0	0	29	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	89.7	10.3	0.0	0.0	0.0	0	29	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	82.8	17.2	0.0	0.0	0.0	0	29	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	29	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	89.7	6.9	3.4	0.0	0.0	0	29	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	96.6	3.4	0.0	0.0	0.0	0	29	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	29	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	89.7	10.3	0.0	0.0	0.0	0	29	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	93.1	6.9	0.0	0.0	0.0	0	29	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	93.1	0.0	6.9	0.0	0.0	0	29	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	93.1	6.9	0.0	0.0	0.0	0	29	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	29	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.8	37.9	17.2	0.0	0.0	0	29	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.7	41.4	6.9	0.0	0.0	0	29	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.6	31.0	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
	総合	82.1	15.2	2.8	0.0	0.0	0	580	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「この授業は学生に興味が沸く工夫がされていた」「学生の理解度を見ながら授業が進められた」「この授業は自分の将来に役立つと思った」の項目で29人全員が5点という高い評価であることから、実技系科目は、学生満足度が高いと感じた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

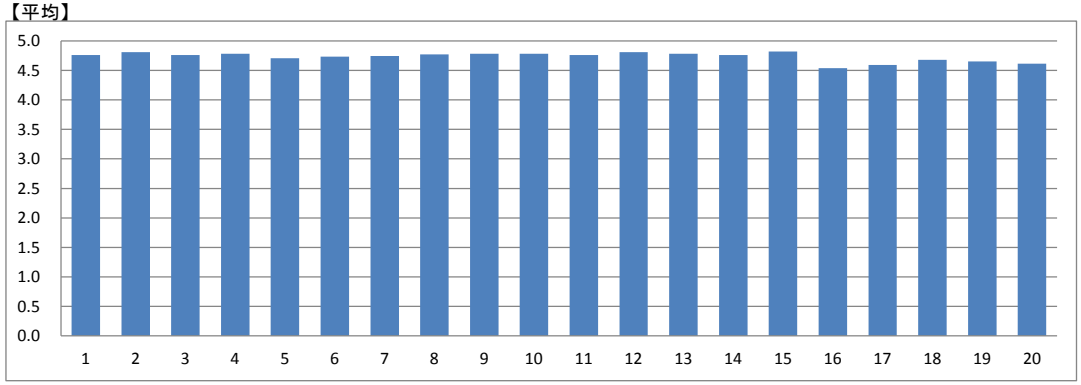
実施年度	2018	集計コード	305301
科目名	理学療法演習Ⅰ－1	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	88
回答者数:	79

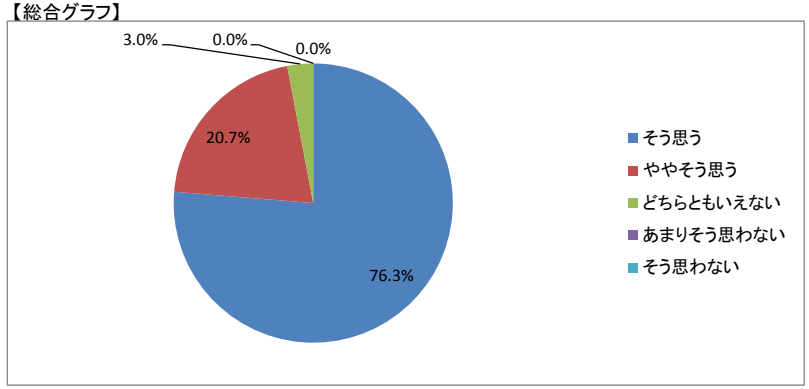
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.2	21.5	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	82.3	16.5	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.2	21.5	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.7	19.0	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	74.7	21.5	3.8	0.0	0.0	0	79	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.9	21.5	2.5	0.0	0.0	0	79	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	77.2	20.3	2.5	0.0	0.0	0	79	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.5	20.3	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	79.7	19.0	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	81.0	16.5	2.5	0.0	0.0	0	79	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	77.2	21.5	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	82.3	16.5	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	79.7	19.0	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.2	21.5	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	83.5	15.2	1.3	0.0	0.0	0	79	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.8	28.2	9.0	0.0	0.0	1	78	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	65.4	28.2	6.4	0.0	0.0	1	78	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.4	19.2	6.4	0.0	0.0	1	78	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.8	21.8	6.4	0.0	0.0	1	78	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	67.9	25.6	6.4	0.0	0.0	1	78	4.6
	総合	76.3	20.7	3.0	0.0	0.0	5	1575	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

継続して学生の興味を引き出すような授業展開をしていきたいです。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

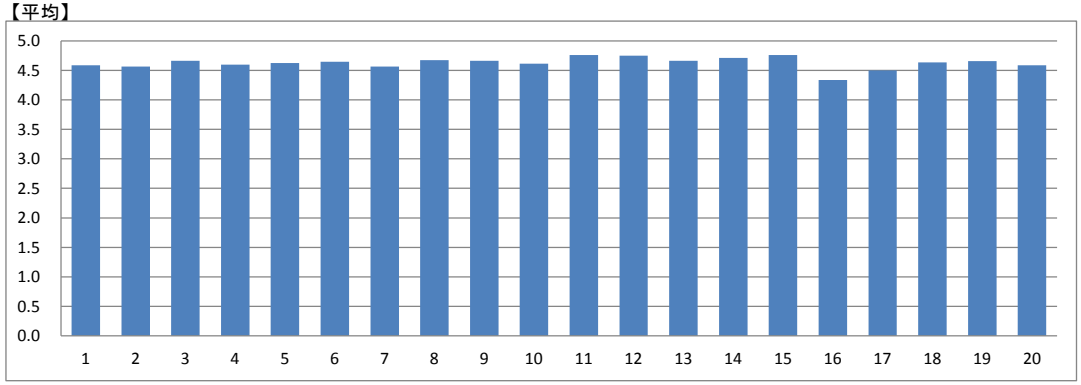
実施年度	2018	集計コード	306101
科目名	理学療法演習Ⅱ－1	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	89
回答者数:	80

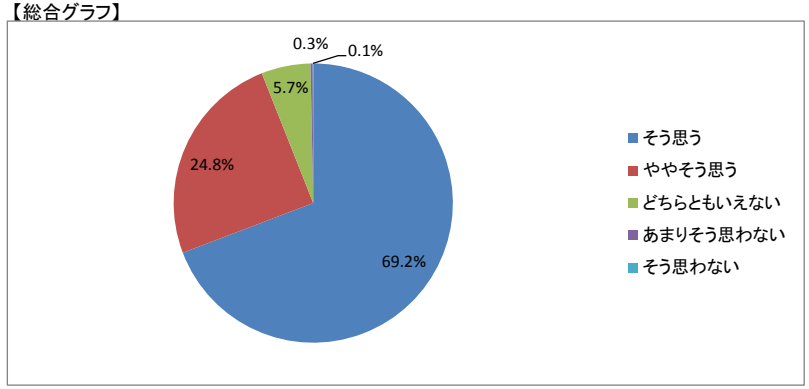
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.0	28.8	6.3	0.0	0.0	0	80	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.0	27.5	6.3	1.3	0.0	0	80	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.0	26.3	3.8	0.0	0.0	0	80	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.3	27.5	6.3	0.0	0.0	0	80	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.0	22.5	7.5	0.0	0.0	0	80	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.4	27.8	3.8	0.0	0.0	1	79	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.8	28.8	7.5	0.0	0.0	0	80	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.8	20.0	6.3	0.0	0.0	0	80	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.3	23.8	5.0	0.0	0.0	0	80	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.3	28.8	5.0	0.0	0.0	0	80	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.8	18.8	2.5	0.0	0.0	0	80	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.8	17.5	3.8	0.0	0.0	0	80	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.3	23.8	5.0	0.0	0.0	0	80	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.8	23.8	2.5	0.0	0.0	0	80	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	16.3	3.8	0.0	0.0	0	80	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	56.3	26.3	13.8	2.5	1.3	0	80	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.3	28.8	8.8	1.3	0.0	0	80	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.0	23.8	6.3	0.0	0.0	0	80	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.9	24.1	5.1	0.0	0.0	1	79	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.8	31.3	5.0	0.0	0.0	0	80	4.6
	総合	69.2	24.8	5.7	0.3	0.1	2	1598	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

4年生との交流については今後も可能なかぎり継続していければと考えています。
お知らせについては、小テストは全員が見るためと考えていましたが、今後は掲示板と併用していきます。

【自由項目】

・楽しかったです。4年生に色々聞ける場がありとてもよかった。
・お知らせを小テストに書くのではなく、掲示板に貼り出してほしかった。

講義・演習系授業科目

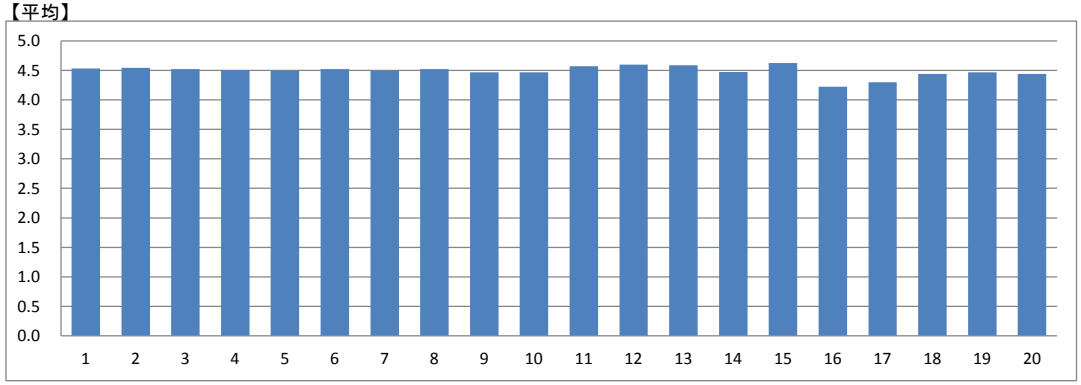
実施年度	2018	集計コード	306301
科目名	理学療法演習Ⅲ－1	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	107
回答者数:	77

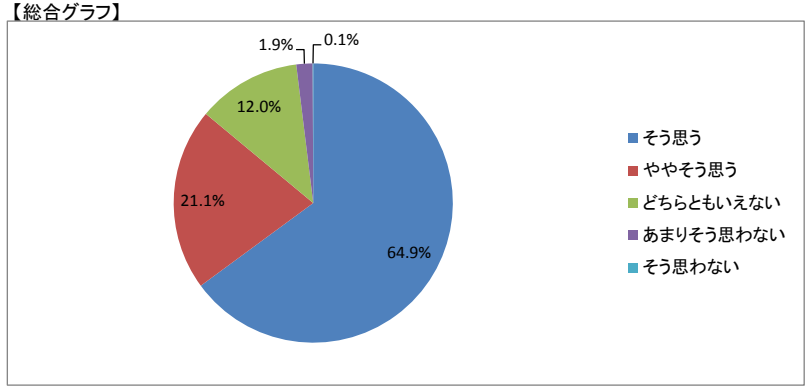
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.5	19.5	11.7	1.3	0.0	0	77	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.5	20.8	10.4	1.3	0.0	0	77	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.2	20.8	11.7	1.3	0.0	0	77	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	67.5	18.2	11.7	2.6	0.0	0	77	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.6	23.4	11.7	1.3	0.0	0	77	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.2	22.1	9.1	2.6	0.0	0	77	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.2	22.1	7.8	2.6	1.3	0	77	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.9	23.4	10.4	1.3	0.0	0	77	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.3	24.7	10.4	2.6	0.0	0	77	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.6	22.1	11.7	2.6	0.0	0	77	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.8	20.8	9.1	1.3	0.0	0	77	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	71.4	18.2	9.1	1.3	0.0	0	77	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.1	19.5	9.1	1.3	0.0	0	77	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.2	23.7	10.5	2.6	0.0	1	76	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.7	18.2	7.8	1.3	0.0	0	77	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.9	20.8	24.7	2.6	0.0	0	77	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.5	23.4	19.5	2.6	0.0	0	77	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.6	19.5	14.3	2.6	0.0	0	77	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.9	18.2	15.6	1.3	0.0	0	77	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.0	23.4	14.3	1.3	0.0	0	77	4.4
	総合	64.9	21.1	12.0	1.9	0.1	1	1539	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

グループワーク活動に賛否があったが、実施した形から得るものが多かったという声が多かった。個人の頑張りを評価する割合を増やすことも検討していく。

【自由項目】

・ゼミの活動に参加せずテスト勉強をしている人がいたのが残念だった。沢山の人の意見を聞ける貴重な機会を自分から逃していてもったいない。
・このままでいいと思う。
・プレゼンは自分のためになったし主体的に学べて良かったが、他の科目に影響が出た場面もあった。
・教員によって点数が大きく変化するとの意見が多かったため、点数の採点項目をしっかり設けたほうがよいと思った。
・発表する形態はよかったが、人数が多いところは2グループに分けてもよかった。
・症例発表は良い点では、話し合うため理解がいつもより早く覚えられた。悪い点では、負担のかかる人が出ることだと思います。
・2・3回目の対戦ゼミが同じだったことと、2・3・4回目の先生が同じでした。違うゼミの発表や、違うゼミの先生・先輩からの意見も聞いてみたいので、その辺の改善をお願いします。
・来年も同じ形で講義を行っていいと思った。
・とてもためになって知識が増えたと思う。来年も引き続き継続してほしい。
・テスト1週間前まで発表があるとテスト勉強が一切できないためそれだけは考慮してもらいたいです。
・演習発表はとてもよかったです。対抗するゼミが重なることが多かったので、他のゼミとも行いたかった。
・演習の期間を短くするか、テスト期間を長くするかどっちかして欲しい。テスト勉強が十分にできなかった。
・演習をサボる人が圧倒的にテストに有利だと思います。正直者が馬鹿を見る世界を作ってはいけないと思います。
・症例提示をもう少し早めにしてほしい。発表を行うゼミが被ったり、先生が毎回同じという事があったのでもう少し配慮してほしい。
・演習の発表後4日後にテストは少し大変でした。
・演習の活動に参加していない人への対応を厳しくしたほうがいいと思う。それで許されるのは不平等すぎる。
・グループは討論ができたり、自分の知らないことを話し合いで得ることができて良かった。
・症例の発表で同じ先生に何回も当たることがあったので、色々な先生に当たって沢山の先生方の意見を聞きたい。
・パワーポイントの発表が期末テストの1週間前まであったため、だいぶテスト勉強が大変だった。
・グループ学習は他の人の意見が聞けて勉強になるが、うまくいかないと勉強の邪魔になる。
・症例の提示が遅い。水曜発表なら金曜に提示してほしい。2症例終わった後の1週間空くのは無駄だと思う。
・発表の準備期間が短かったのでもう少し準備期間が欲しかったです。
・発表の症例の期間が短く、大変だったので症例を少なくするか分散すればもっと学生も楽になるのではないか？と思いました。2年の後半から発表を始めたりできたらいいと思います。
・個人よりグループで行ったほうが良いと思った。
・全体の10%程を各ゼミ担当の先生から参加点をつけてほしかったです。
・プレゼン作りは楽しかったが、全くやらない人がいてゼミで良い点を取ってもその人の得点になるのが少し考えた方がいいと思った。
・テストが1週間早くなったのも原因だと思うが、忙しい授業だった。授業内容はとてもためになった。
・ゼミでの活動で、自分の考えだけでなく様々な考えを聞くいい機会となりました。そのおかげで自分になにが足りないのか、もっとこうすればより良い発表ができたのではないかなど反省すべき点を見つけられたので、少しずつその点を修正し皆に追いつけるように頑張りたいと思った。
・ゼミ対抗での発表にはより知識を深めようとする点や、関連付けした考え方が養われてよいと思いました。一方で途中の授業でお話のあった参加をほぼ一度もしなかった人や、任されて引き受けたパワポ作りの役を途中で投げ出してしまう人などもいました。多くの人から意見を貰いたくて意見交換してもいつも頑張っている人しか意見を言いません。発表に対しても意見・質問すらしてくれない状況で、頑張っている人が報われないと感じる部分が多くありました。

講義・演習系授業科目

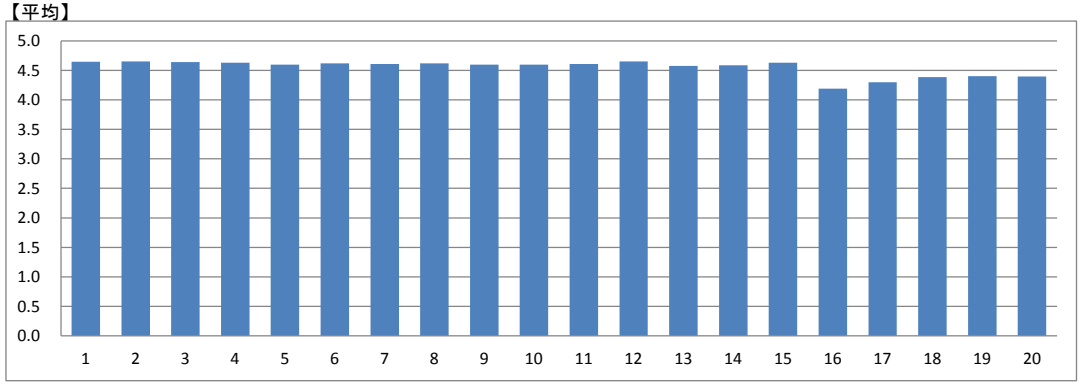
実施年度	2018	集計コード	306501
科目名	高齢者理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	94

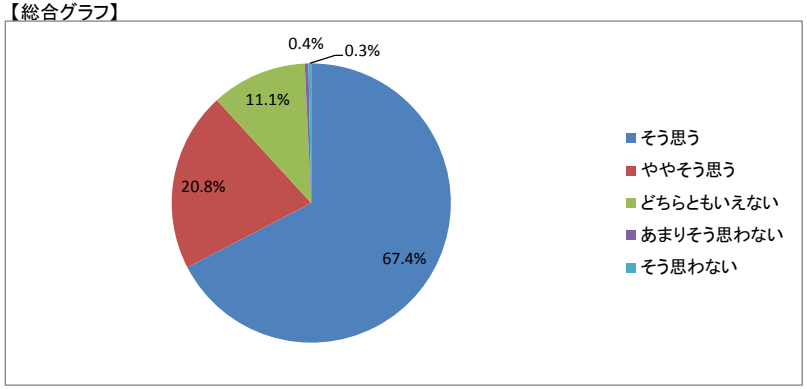
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.1	18.3	8.6	0.0	0.0	1	93	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.4	18.1	8.5	0.0	0.0	0	94	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.4	17.0	9.6	0.0	0.0	0	94	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.3	18.1	9.6	0.0	0.0	0	94	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	69.1	21.3	9.6	0.0	0.0	0	94	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.3	17.0	10.6	0.0	0.0	0	94	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.3	18.1	10.6	0.0	0.0	0	94	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.3	17.0	10.6	0.0	0.0	0	94	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.2	19.1	10.6	0.0	0.0	0	94	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.3	17.0	11.7	0.0	0.0	0	94	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	71.3	18.1	10.6	0.0	0.0	0	94	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	74.5	16.0	9.6	0.0	0.0	0	94	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	68.1	21.3	10.6	0.0	0.0	0	94	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	68.1	22.3	9.6	0.0	0.0	0	94	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.3	18.1	9.6	0.0	0.0	0	94	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.9	27.7	19.1	2.1	2.1	0	94	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.2	28.7	13.8	3.2	1.1	0	94	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.4	26.6	13.8	1.1	1.1	0	94	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.5	26.6	12.8	1.1	1.1	0	94	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.4	29.8	11.7	1.1	1.1	0	94	4.4
	総合	67.4	20.8	11.1	0.4	0.3	1	1879	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総合得点は4.5点と比較的良好な評価を得られたと考える。ただ、シラバスをあまり活用できなかった学生がいたようなので、来年度はシラバスを丁寧にかつシンプルに示せるようにしたい。
フリーコメントでは、配布資料での書き込み欄が小さいという意見があり、次回書き込み欄を作るときは検討したい。また、試験前までの試験に向けた学習時間が短かったとの意見もあったが、これは日頃の学習を促せていないという捉え方もできるため、普段から学習するよう授業内でも伝える必要性を感じた。授業前の小テスト実施の意見もあったため検討したい。他、休憩時のスライドに対する意見や、授業内容以外のことについてもいくつか良いコメントを頂けたので、授業において知識以外の部分も今後伝えていきたい。授業での覚える内容も多く苦労した学生もいたようだが、欅坂のライブに行った学生もいたようで、いろいろな学生がいることが分かる。

【自由項目】

・危機感について話してくれてよかった。
・ゼミ生愛してくれてありがとう　byエース藤井
・自分の力の無さを感じました。後期は心を入れ替えて勉強していきたいです。後期までいればの話ですけど、、、。
・欅坂のライブ行ってきます。
・学生の意識がとても高まる講義だったと感じました。
・ジャンプのマンガならジョジョ使ってください。
・効率良く、正確な勉強法を今回のテストで行えなかったと考えるので、しっかりと頑張っていきます。
・漫画での例が面白くて覚えやすい。
・大変だった。
・むずかしかった。
・エアコン修理してほしい。
・歩行の筋肉についてもう少し詳しく解説して欲しい。
・歩行について詳しく。
・授業前に小テストを実施してほしいです。
・４日間でできないと思った。
・勉強する時間が少なかったと思います。
・今回同様なるべくテストにでるところ教えて下さい。
・配布資料の書き込むところが小さかった。大きくしてほしいです。

講義・演習系授業科目

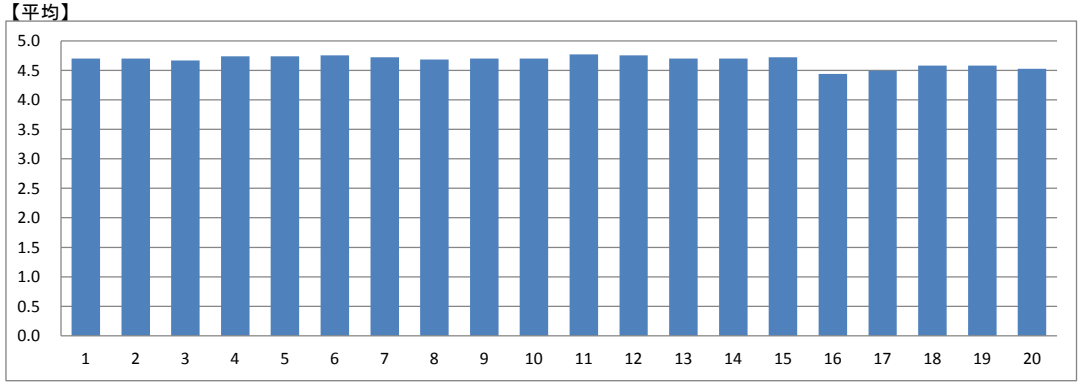
実施年度	2018	集計コード	307301
科目名	物理療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	57

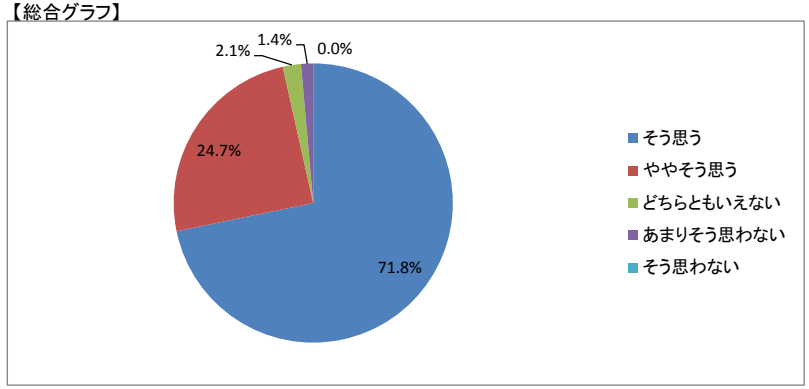
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.7	24.6	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.7	24.6	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.2	28.1	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.2	21.1	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	77.2	21.1	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.9	19.3	0.0	1.8	0.0	0	57	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.4	22.8	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.7	22.8	1.8	1.8	0.0	0	57	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.7	24.6	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.7	24.6	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.7	17.5	0.0	1.8	0.0	0	57	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.9	19.3	0.0	1.8	0.0	0	57	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.7	24.6	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.7	24.6	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.4	22.8	0.0	1.8	0.0	0	57	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.9	29.8	10.5	1.8	0.0	0	57	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.4	26.3	12.3	0.0	0.0	0	57	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0	57	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0	57	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.6	33.3	7.0	0.0	0.0	0	57	4.5
	総合	71.8	24.7	2.1	1.4	0.0	0	1140	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度から担当になり，至らない点があったと思いますが，概ね良好な点数であった。来年度は，実験を増やして機器に触れる機会を増やすことや考察する内容を増やし，理解度を高めていきたいと考えている。

【自由項目】

・この科目に関わらず時間がなさすぎてテスト勉強できませんでした。もう少し考えてくれるとうれしいです。良い夏休み？ありませーん。

講義・演習系授業科目

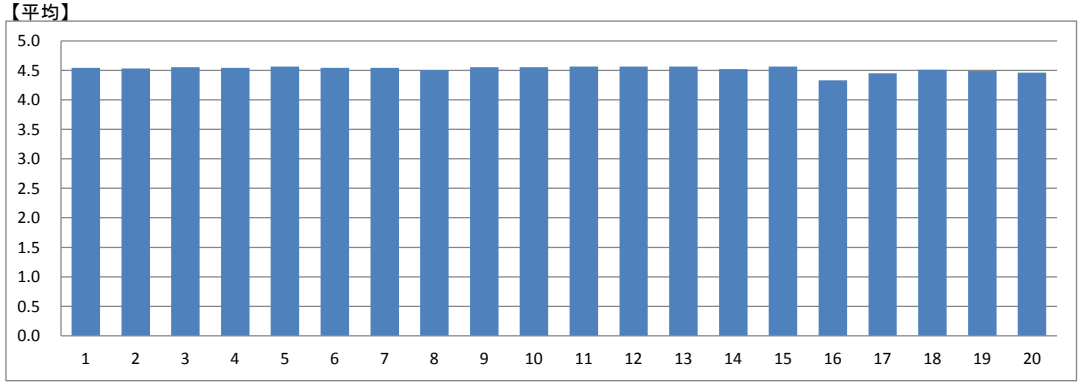
実施年度	2018	集計コード	307401
科目名	内部障害系理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	83

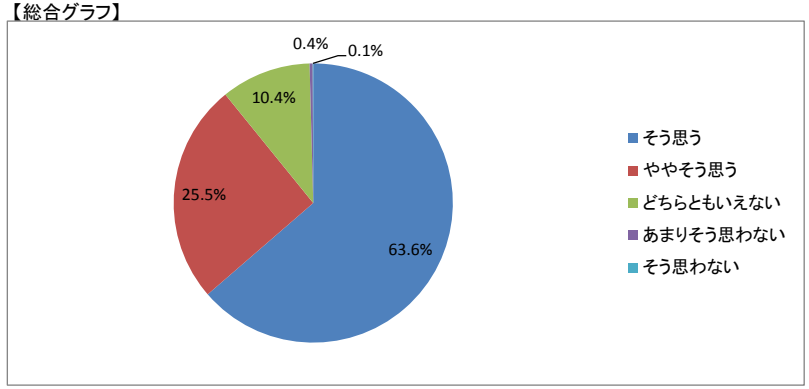
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.7	28.9	8.4	0.0	0.0	0	83	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.7	27.7	9.6	0.0	0.0	0	83	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.3	24.1	8.4	1.2	0.0	0	83	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.7	28.9	8.4	0.0	0.0	0	83	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.3	24.1	9.6	0.0	0.0	0	83	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.3	22.9	9.6	1.2	0.0	0	83	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.9	26.5	9.6	0.0	0.0	0	83	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.9	25.3	8.4	2.4	0.0	0	83	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.1	26.5	7.2	1.2	0.0	0	83	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.9	27.7	8.4	0.0	0.0	0	83	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.1	26.5	8.4	0.0	0.0	0	83	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.3	24.1	9.6	0.0	0.0	0	83	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	65.1	26.5	8.4	0.0	0.0	0	83	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.9	26.5	8.4	0.0	1.2	0	83	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.3	25.3	7.2	1.2	0.0	0	83	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.3	24.7	21.0	0.0	0.0	2	81	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.5	28.0	13.4	0.0	0.0	1	82	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.9	19.5	14.6	0.0	0.0	1	82	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.4	22.0	14.6	0.0	0.0	1	82	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.0	24.4	14.6	0.0	0.0	1	82	4.5
	総合	63.6	25.5	10.4	0.4	0.1	6	1654	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

エアコンについては大教室には今年度設置されたため、来年度以降適切に使用していきます。
カリキュラムやテスト日程については、大学全体のことなので一概に決めることができません。また、予習復習時間も提示しています。ただ、なるべく学生の負担を考え、授業中に復習や試験への対策ができるよう考えており、今後も更に工夫していきたいと考えています。
また期末試験だけにすべて入れるのではなく小テスト等も授業に入れているため、点数を分散させており、それぞれで取っていけるよう考えています。

【自由項目】

・ちゃんと勉強する時間をください。
・カリキュラムがおかしい。修正してください。
・エアコンつけてほしい。
・テストの１問のミスが分け目になることを思い知りました。正直にショックを受けました。勉強不足だと思い知りました。
・エアコンつけてほしい。

講義・演習系授業科目

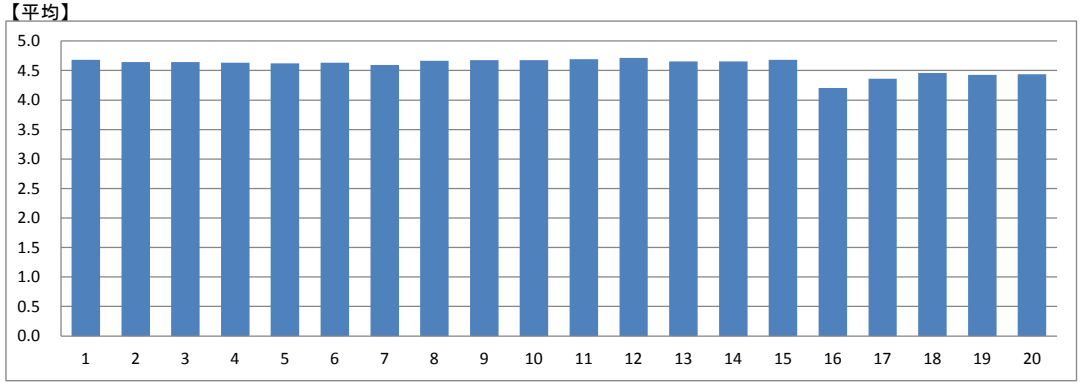
実施年度	2018	集計コード	307601
科目名	理学療法治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	98

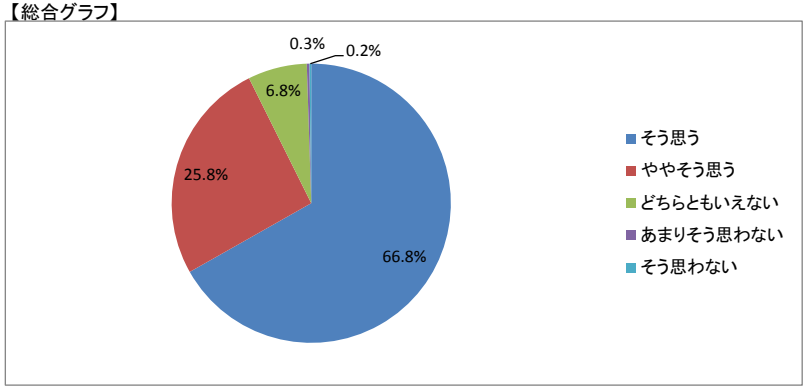
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	25.5	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.4	27.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.4	27.6	4.1	0.0	0.0	0	98	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.4	26.5	5.1	0.0	0.0	0	98	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	67.3	28.6	3.1	1.0	0.0	0	98	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	69.4	25.5	4.1	1.0	0.0	0	98	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	67.3	25.5	6.1	1.0	0.0	0	98	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	69.4	27.6	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.4	26.5	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	69.4	28.6	2.0	0.0	0.0	0	98	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.4	24.5	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	74.5	22.4	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	68.4	28.6	3.1	0.0	0.0	0	98	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	69.4	27.6	2.0	1.0	0.0	0	98	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	73.5	21.4	5.1	0.0	0.0	0	98	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.0	25.5	19.4	1.0	3.1	0	98	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.6	26.8	18.6	0.0	0.0	1	97	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.2	23.5	15.3	0.0	0.0	0	98	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.2	24.5	14.3	0.0	1.0	0	98	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.2	22.4	15.3	1.0	0.0	0	98	4.4
	総合	66.8	25.8	6.8	0.3	0.2	1	1959	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本年度後期よりエアコンを設置することで対応されました。演習の進め方については、学科で話し合い、学生に過度な負担にならないように配慮していきたいと思います。テストの難易度も、再度学科で話し合い調整していきたいと思います。

【自由項目】

・この授業に限らず、演習〆テストがえぐすぎます。
・エアコンつけてほしい。
・暑いので事務室とかばかり冷やさないで教室とか改善して欲しいです。
・レジュメで、期間を長くしてもらいその分自分で深く考えることができたと思うので良かったです。
・エアコンを早くつけてもらいたい
・とてもいい先生
・この授業が好き。先生も好き。
・レポートの指導がとてもよかった。
・あつい、あつすぎて集中できない。
・とても優しい先生。
・エアコンつけてほしい

講義・演習系授業科目

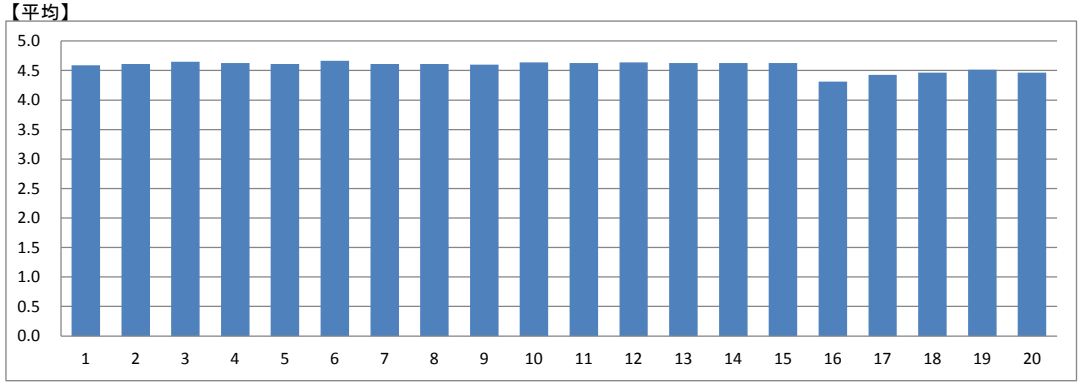
実施年度	2018	集計コード	307701
科目名	運動器系理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	80

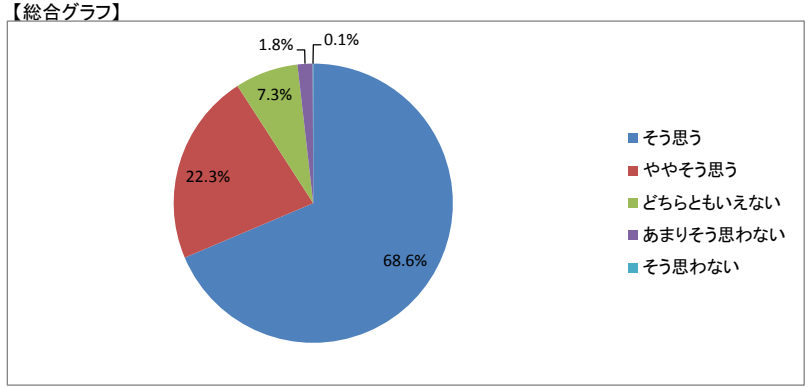
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.0	22.5	5.0	1.3	1.3	0	80	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.3	21.3	5.0	2.5	0.0	0	80	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.8	18.8	6.3	1.3	0.0	0	80	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.3	21.3	6.3	1.3	0.0	0	80	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.8	17.5	5.0	3.8	0.0	0	80	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	17.5	6.3	1.3	0.0	0	80	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	70.0	23.8	3.8	2.5	0.0	0	80	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.5	18.8	6.3	2.5	0.0	0	80	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.8	23.8	6.3	1.3	0.0	0	80	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.8	18.8	5.0	2.5	0.0	0	80	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.5	20.0	5.0	2.5	0.0	0	80	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	71.3	22.5	5.0	1.3	0.0	0	80	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.0	23.8	5.0	1.3	0.0	0	80	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.3	21.3	6.3	1.3	0.0	0	80	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.3	22.5	3.8	2.5	0.0	0	80	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.8	25.0	20.0	1.3	0.0	0	80	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.8	26.3	13.8	1.3	0.0	0	80	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	27.5	11.3	1.3	0.0	0	80	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.8	25.0	10.0	1.3	0.0	0	80	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	27.5	11.3	1.3	0.0	0	80	4.5
	総合	68.6	22.3	7.3	1.8	0.1	0	1600	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

3人の教員が担当しており、評価が分かれているところがある。教員間の連絡をさらに増やす必要を感じた。

【自由項目】

・テストの採点基準がよく分からない。
・コミュニケーションは確かに大事だと思いますが、ストレスを多く感じるやり方でした。
・空調設備をお願いします。
・先生の態度、問題あり。
・三人体制でそれぞれ形態が異なる授業だったため少し混乱する部分がありましたが、自分自身が合わせていくべきだと考え頑張ったつもりです。

講義・演習系授業科目

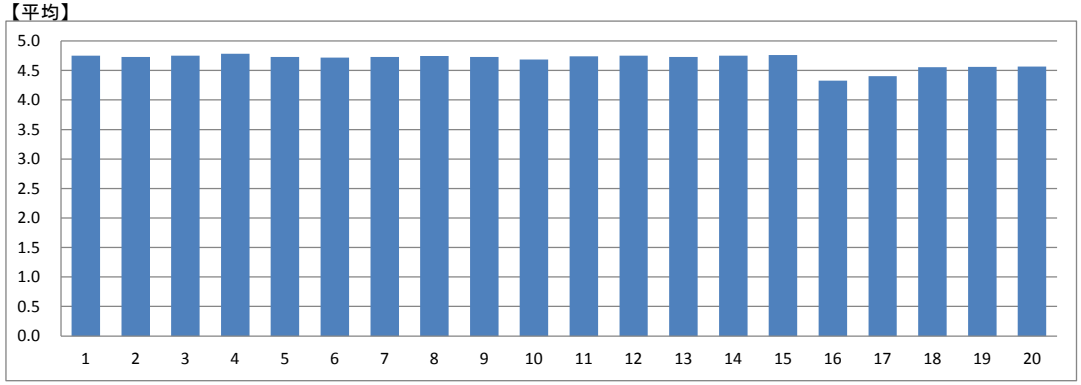
実施年度	2018	集計コード	307901
科目名	神経系理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	107
回答者数:	89

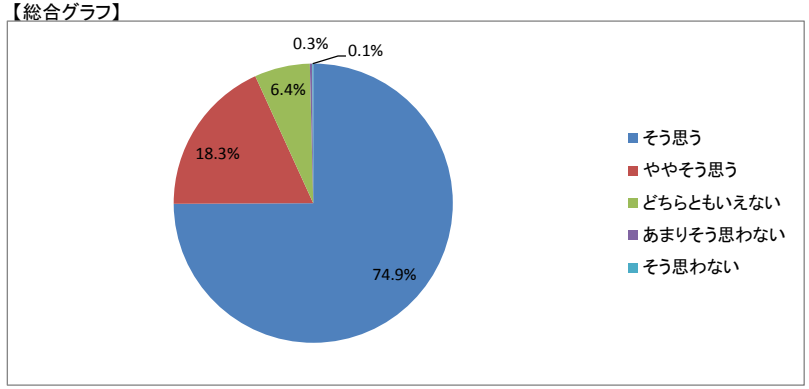
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.7	18.0	3.4	0.0	0.0	0	89	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.5	18.0	4.5	0.0	0.0	0	89	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.7	18.0	3.4	0.0	0.0	0	89	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	82.0	14.6	3.4	0.0	0.0	0	89	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	77.5	18.0	4.5	0.0	0.0	0	89	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.5	16.9	5.6	0.0	0.0	0	89	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.4	20.2	3.4	0.0	0.0	0	89	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.2	18.4	3.4	0.0	0.0	2	87	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.5	18.0	4.5	0.0	0.0	0	89	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	74.2	21.3	3.4	1.1	0.0	0	89	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.7	16.9	4.5	0.0	0.0	0	89	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.8	15.7	4.5	0.0	0.0	0	89	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	77.5	18.0	4.5	0.0	0.0	0	89	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	79.8	15.7	4.5	0.0	0.0	0	89	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.7	14.8	4.5	0.0	0.0	1	88	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.3	21.3	19.1	1.1	1.1	0	89	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.9	19.1	14.6	2.2	1.1	0	89	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.0	21.6	11.4	0.0	0.0	1	88	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	68.5	20.2	10.1	1.1	0.0	0	89	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.2	20.5	11.4	0.0	0.0	1	88	4.6
	総合	74.9	18.3	6.4	0.3	0.1	5	1775	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の理解度によって講義を進めたためシラバス通りの進行が出来ないことがあった。　できるだけアクティブラーニングを取り入れ学生参加型の進め方を行った。

【自由項目】

・演習があり、予習・復習ができなくなってしまった。
・エアコンつけてほしい！
・過去問見ないと解けない。
・カリキュラムがおかしい。
・この科目に限らず、ちゃんと勉強する時間をください。
・先生の授業をもう少し理解できるようにしっかり家庭勉強します。後期もよろしくお願いします。
・とても勉強になりました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

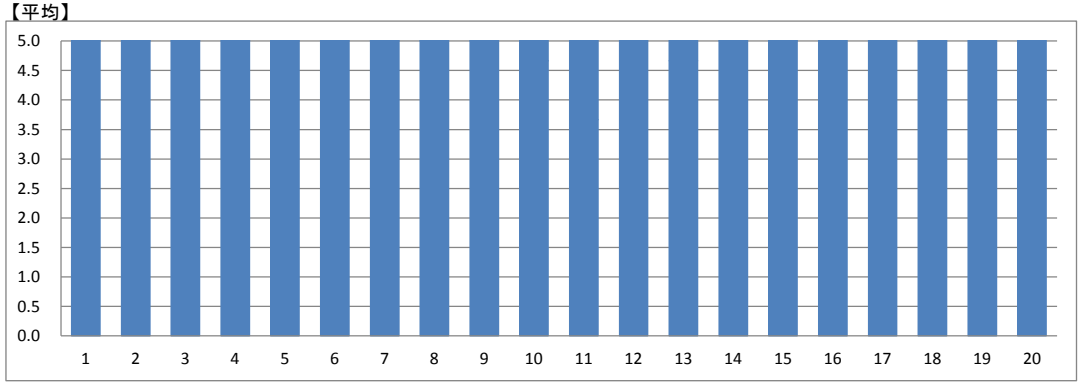
実施年度	2018	集計コード	308301
科目名	職業関連活動学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

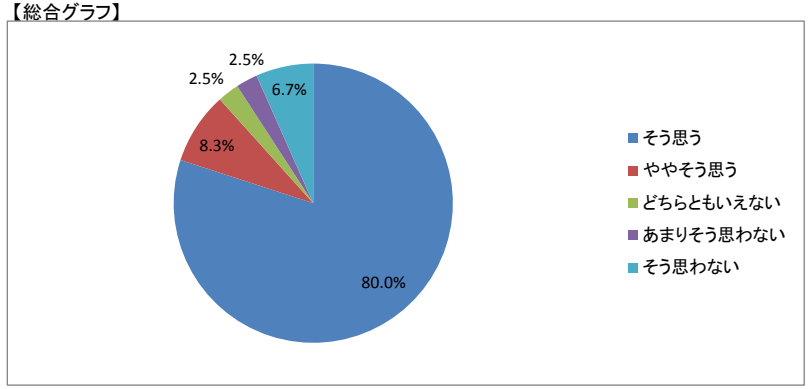
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0	3	3.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	1	2	2.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	1	2	1.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	2	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	1	2	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	1	2	4.5
	総合	80.0	8.3	2.5	2.5	6.7	5	55	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

他学科の履修生であったため、教科書のコピーを配布するなどできるだけ配慮をしたが、分かりにくい部分があったかもしれない。概ね満足してもらえたようであるが、理解しやすいような工夫・改善を行いたい。

【自由項目】

・楽しかったです。

講義・演習系授業科目

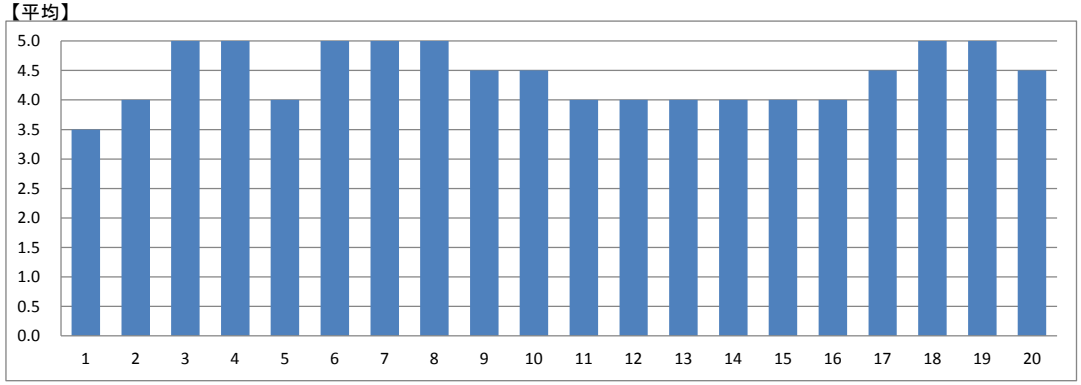
実施年度	2018	集計コード	308402
科目名	理学療法特論　集中	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	2
回答者数:	2

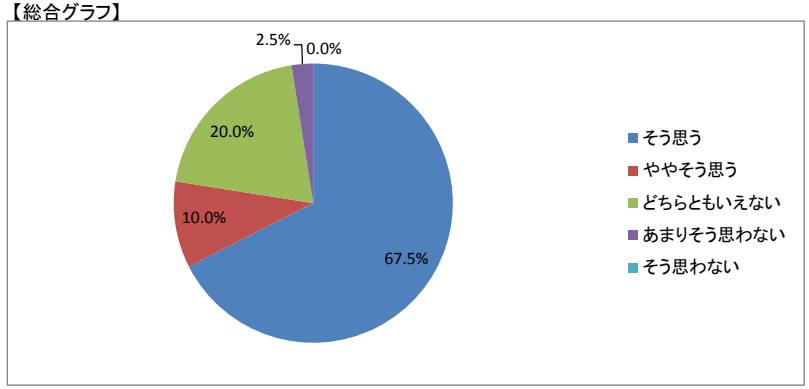
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0	2	3.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
	総合	67.5	10.0	20.0	2.5	0.0	0	40	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

履修者が少数であり理解度に応じて進めることが出来た。

【自由項目】

・なし

専門科目領域
専門科目群

作業療法学科

前　期

講義・演習系授業科目

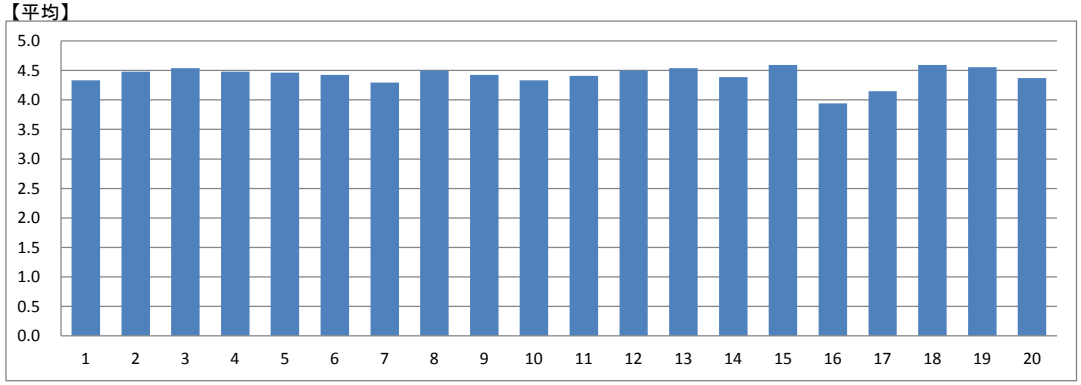
実施年度	2018	集計コード	403001
科目名	職業関連活動学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	54

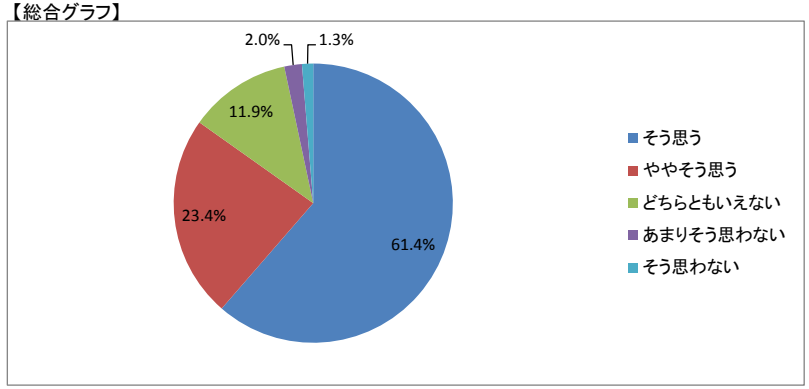
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.9	29.6	18.5	0.0	0.0	0	54	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.0	24.1	11.1	1.9	0.0	0	54	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.4	16.7	9.3	3.7	0.0	0	54	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.0	24.1	11.1	1.9	0.0	0	54	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	59.3	29.6	9.3	1.9	0.0	0	54	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	63.0	20.4	14.8	0.0	1.9	0	54	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	51.9	29.6	16.7	0.0	1.9	0	54	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	18.5	13.0	1.9	0.0	0	54	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	61.1	24.1	13.0	0.0	1.9	0	54	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	57.4	25.9	11.1	3.7	1.9	0	54	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	61.1	24.1	11.1	1.9	1.9	0	54	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.5	16.7	13.0	0.0	1.9	0	54	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	68.5	20.4	9.3	0.0	1.9	0	54	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.0	18.5	14.8	1.9	1.9	0	54	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.4	20.4	7.4	1.9	0.0	0	54	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.4	22.2	22.2	5.6	5.6	0	54	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.1	29.6	13.0	7.4	1.9	0	54	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.2	20.4	3.7	1.9	1.9	0	54	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	68.5	24.1	3.7	1.9	1.9	0	54	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.6	29.6	11.1	3.7	0.0	0	54	4.4
	総合	61.4	23.4	11.9	2.0	1.3	0	1080	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この授業の意義が感じられないというような自由記述が1件あったが、アンケートの「自分の将来に役立つと思った」の項目では70%が「5　そう思う」と回答しており、多くの学生は自分や他者が職業に就く事について考えを深められたのではないかと考える。教科書の選定についても70%が「5　そう思う」と回答しており、2年次の教科書の該当部分を使用したことも、学生の負担が少なく良かったと考える。

【自由項目】

・これをやる意味とは
・声が小さく、ボソボソ話をしていて聞き取りにくかった。相手に伝えようという意思が全く感じられなかった。

講義・演習系授業科目

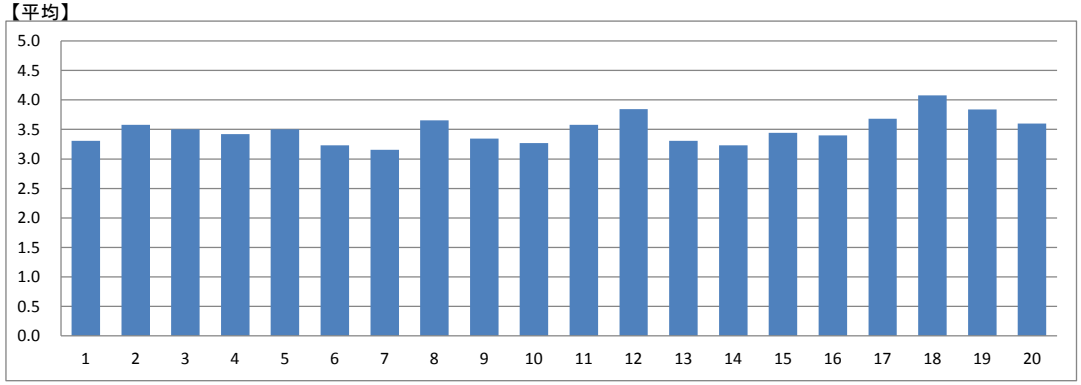
実施年度	2018	集計コード	406901
科目名	日常生活活動学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	26

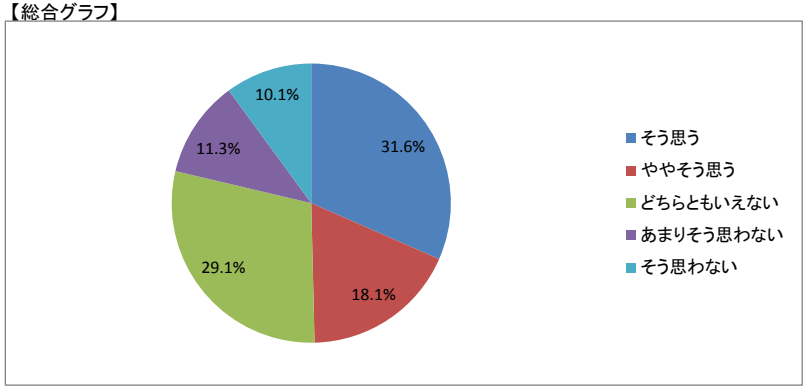
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	23.1	19.2	30.8	19.2	7.7	0	26	3.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	30.8	23.1	26.9	11.5	7.7	0	26	3.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	23.1	26.9	34.6	7.7	7.7	0	26	3.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	26.9	26.9	19.2	15.4	11.5	0	26	3.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	30.8	23.1	26.9	3.8	15.4	0	26	3.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	26.9	11.5	30.8	19.2	11.5	0	26	3.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	23.1	15.4	30.8	15.4	15.4	0	26	3.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	34.6	19.2	30.8	7.7	7.7	0	26	3.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	26.9	19.2	30.8	7.7	15.4	0	26	3.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	30.8	11.5	26.9	15.4	15.4	0	26	3.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	34.6	19.2	23.1	15.4	7.7	0	26	3.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	46.2	19.2	19.2	3.8	11.5	0	26	3.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	34.6	11.5	23.1	11.5	19.2	0	26	3.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	26.9	23.1	15.4	15.4	19.2	0	26	3.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	36.0	12.0	24.0	16.0	12.0	1	25	3.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.0	12.0	44.0	4.0	12.0	1	25	3.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.0	20.0	36.0	8.0	4.0	1	25	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	48.0	16.0	32.0	4.0	0.0	1	25	4.1
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	44.0	8.0	36.0	12.0	0.0	1	25	3.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	24.0	24.0	40.0	12.0	0.0	1	25	3.6
	総合	31.6	18.1	29.1	11.3	10.1	6	514	3.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総合グラフ上では「どちらとも言えない」以下の評価がおよそ50%あることから、授業内容・方法の全体を通して再検討・修正すべき点が多分にあると考える。具体的には、シラバスを十分に活用したうえでの目標・到達点の明示、評価方法の具体的な説明、他科目・多領域との関連性の説明などを、その都度学生の理解度を把握しながら行う必要があると考える個別の意見にあるような「話し方」「伝え方」については、伝わりやすく、理解しやすい「話し方」「伝え方」を基本的なところから学び直し、学生の満足度向上に向けて努めていきたい。

【自由項目】

・教室が暑い
・要点を得ない話し方のせいで、内容が入ってきませんでした。話し方・伝え方から勉強してはいかがでしょうか。
・素晴らしい授業だった。

講義・演習系授業科目

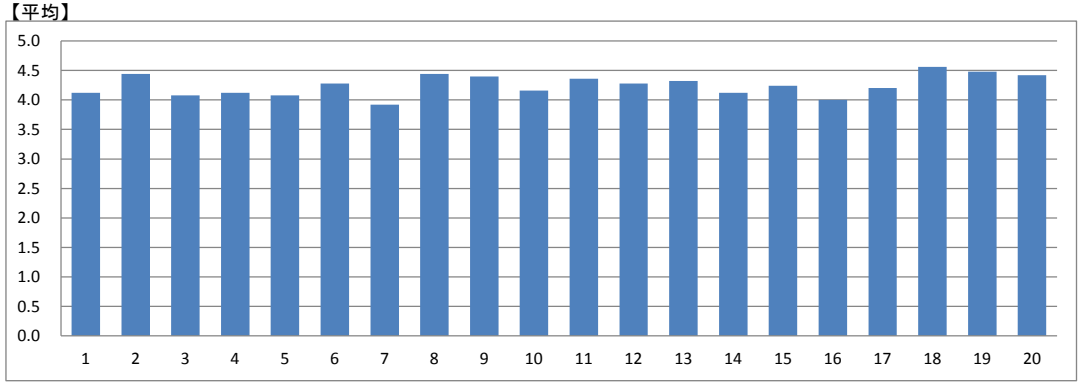
実施年度	2018	集計コード	406902
科目名	日常生活活動学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	25

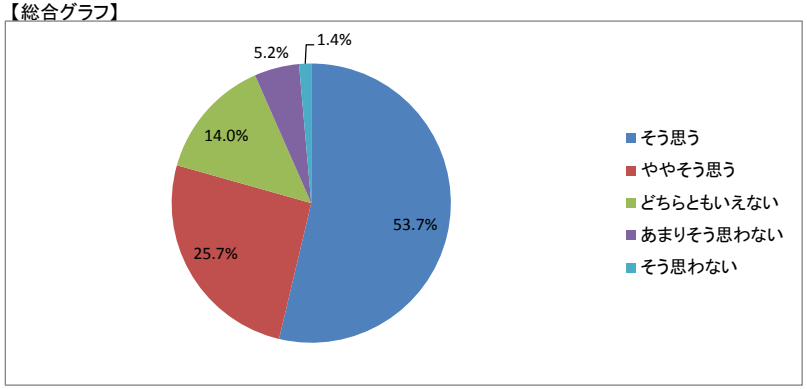
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.0	28.0	4.0	12.0	4.0	0	25	4.1
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.0	24.0	4.0	8.0	0.0	0	25	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.0	24.0	8.0	12.0	4.0	0	25	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.0	24.0	8.0	16.0	0.0	0	25	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	48.0	28.0	8.0	16.0	0.0	0	25	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	56.0	28.0	4.0	12.0	0.0	0	25	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	40.0	32.0	12.0	12.0	4.0	0	25	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	24.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	52.0	20.0	20.0	8.0	0.0	0	25	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	56.0	24.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.0	24.0	24.0	0.0	0.0	0	25	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	56.0	20.0	24.0	0.0	0.0	0	25	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.0	32.0	20.0	0.0	4.0	0	25	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	52.0	24.0	20.0	4.0	0.0	0	25	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.0	28.0	20.0	0.0	8.0	0	25	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.0	28.0	12.0	4.0	4.0	0	25	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	28.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.2	33.3	12.5	0.0	0.0	1	24	4.4
	総合	53.7	25.7	14.0	5.2	1.4	1	499	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

総合グラフ上では「そう思う」が約54%ほどあるものの、「どちらとも言えない」以下が約20%ほどあることから、他クラスの同科目授業評価と合わせ、分析結果をもとに不十分項目を改善していく必要があると考える。具体的には、シラバスを十分に活用したうえでの目標・到達点の明示、評価方法の具体的な説明、他科目・多領域との関連性の説明などを、その都度学生の理解度を把握しながら行う必要があると考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

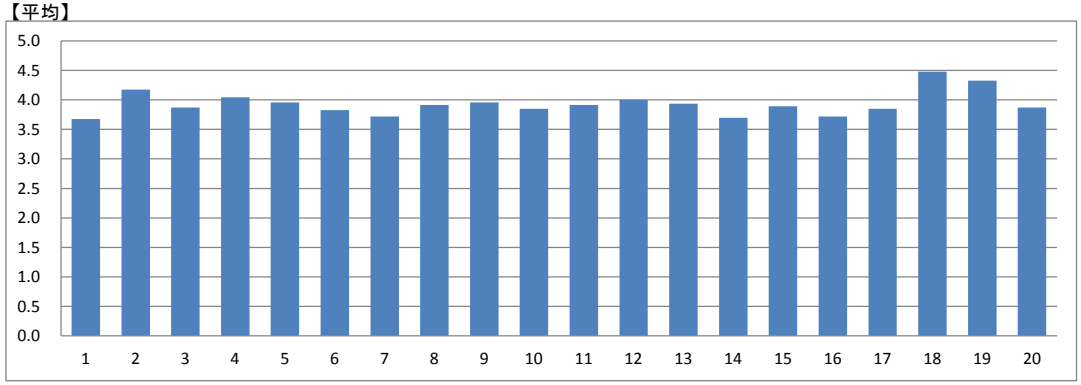
実施年度	2018	集計コード	408101
科目名	地域作業療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	46

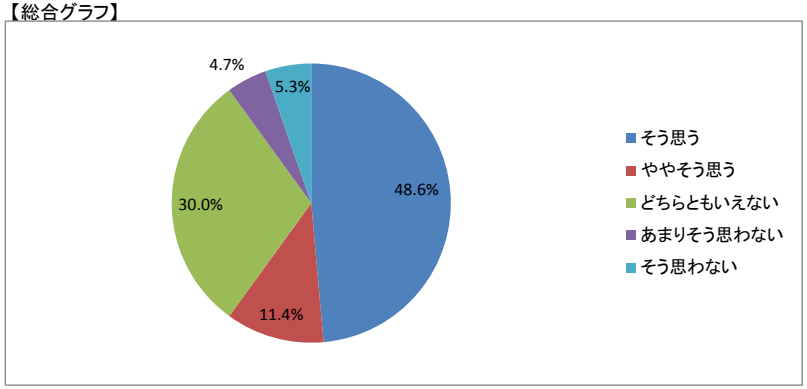
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	39.1	13.0	32.6	6.5	8.7	0	46	3.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.5	13.0	26.1	0.0	4.3	0	46	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.8	13.0	26.1	4.3	8.7	0	46	3.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	56.5	4.3	30.4	4.3	4.3	0	46	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	8.7	32.6	4.3	4.3	0	46	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	41.3	17.4	30.4	4.3	6.5	0	46	3.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	43.5	8.7	34.8	2.2	10.9	0	46	3.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	43.5	17.4	30.4	4.3	4.3	0	46	3.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.8	10.9	34.8	2.2	4.3	0	46	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	47.8	4.3	39.1	2.2	6.5	0	46	3.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	8.7	28.3	8.7	4.3	0	46	3.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	10.9	32.6	2.2	4.3	0	46	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	8.7	32.6	2.2	6.5	0	46	3.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.3	10.9	30.4	10.9	6.5	0	46	3.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	52.2	4.3	30.4	6.5	6.5	0	46	3.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.0	17.4	32.6	6.5	6.5	0	46	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.5	17.4	26.1	6.5	6.5	0	46	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.7	6.5	19.6	2.2	0.0	0	46	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.0	10.9	21.7	4.3	0.0	0	46	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	39.1	21.7	28.3	8.7	2.2	0	46	3.9
	総合	48.6	11.4	30.0	4.7	5.3	0	920	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義内容は概ね理解してもらえたと思う。毎回のレポートは学習のまとめと感想をノート1枚程度記載する内容で、自己学習として適切な量であったと考える。フィードバックについて私個人はしていたが、特別講師が行った内容については特別講師が行える範囲でお願いしたため、すべてに答えることはできなかった。レポートの評価はその都度行っていた。開示の必要が合えばその都度行う。

【自由項目】

・評価されないレポートとは、やる意味ありますか？
・途中途中でのそれぞれのレポートの評価がわからない。何もサインないのにレポートやる意味ありますか
・レポート課題が毎回あるのはいいですが、そのレポートに対してフィードバックがなにもなくなんのためにレポート課題があるのかわからない。ダメな点などを一言でも書いた方がいいと思う。
・第8回目はフィードバックにあてる時間なので、授業後のレポートはいらないと思う。
・毎週レポートを行う意図が分からない。
・毎週のレポート課題の趣旨がわからない。負担大きい。レポートを提出しても何もフィードバックがない。どう評価されているのかわからない。

講義・演習系授業科目

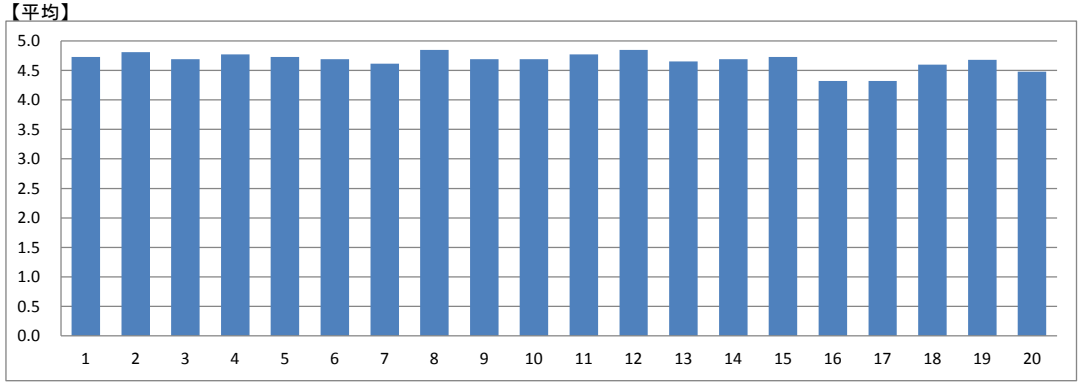
実施年度	2018	集計コード	408501
科目名	生活環境学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	26

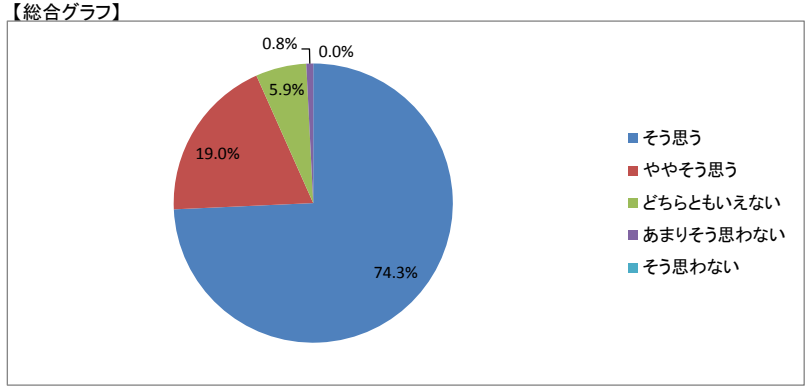
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.1	15.4	11.5	0.0	0.0	0	26	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	20.0	12.0	8.0	0.0	1	25	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	20.0	12.0	8.0	0.0	1	25	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.0	16.0	12.0	0.0	0.0	1	25	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	1	25	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	28.0	12.0	0.0	0.0	1	25	4.5
	総合	74.3	19.0	5.9	0.8	0.0	5	515	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「シラバスの活用」の点数が比較的乏しかったため、講義で予定や点数配点を述べるのではなく、シラバスを参照するように促す。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

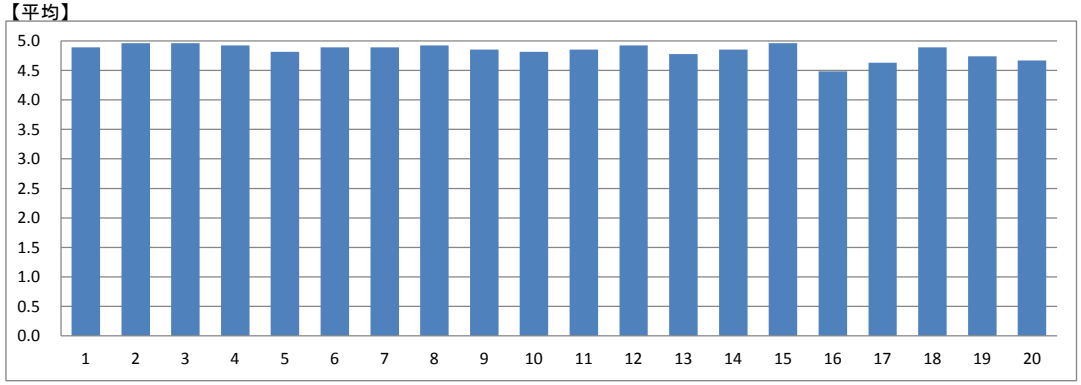
実施年度	2018	集計コード	408502
科目名	生活環境学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	27

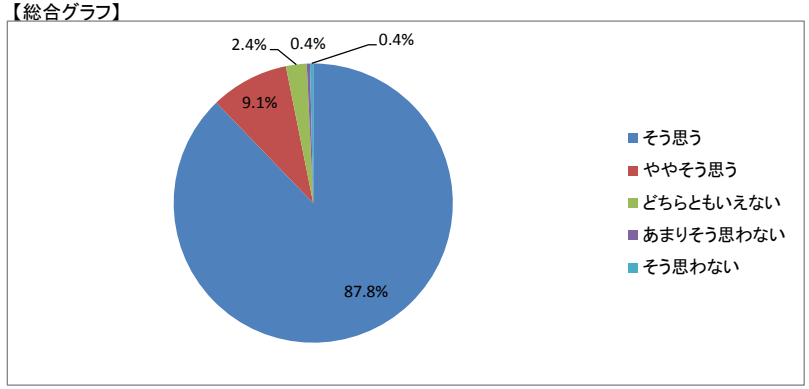
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	92.6	3.7	3.7	0.0	0.0	0	27	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	96.3	3.7	0.0	0.0	0.0	0	27	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	96.3	3.7	0.0	0.0	0.0	0	27	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	92.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.5	18.5	0.0	0.0	0.0	0	27	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	92.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.2	14.8	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.2	11.1	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	7.4	3.7	0.0	0.0	0	27	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	92.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.5	14.8	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.2	14.8	0.0	0.0	0.0	0	27	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	96.3	3.7	0.0	0.0	0.0	0	27	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	77.8	3.7	11.1	3.7	3.7	0	27	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	81.5	7.4	7.4	0.0	3.7	0	27	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	92.6	3.7	3.7	0.0	0.0	0	27	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	81.5	7.4	7.4	3.7	0.0	0	27	4.7
	総合	87.8	9.1	2.4	0.4	0.4	0	540	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「シラバスの活用」の点数が比較的乏しかったため、講義で予定や点数配点を述べるのではなく、シラバスを参照するように促す。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

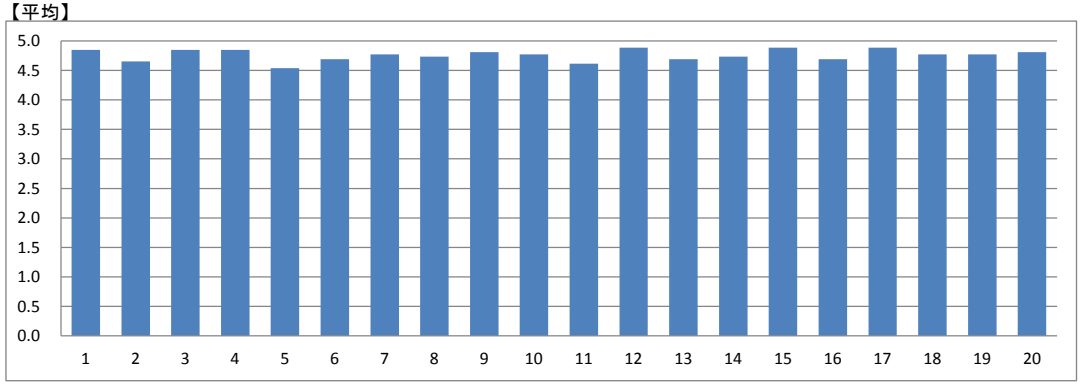
実施年度	2018	集計コード	408801
科目名	作業療法概論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	26

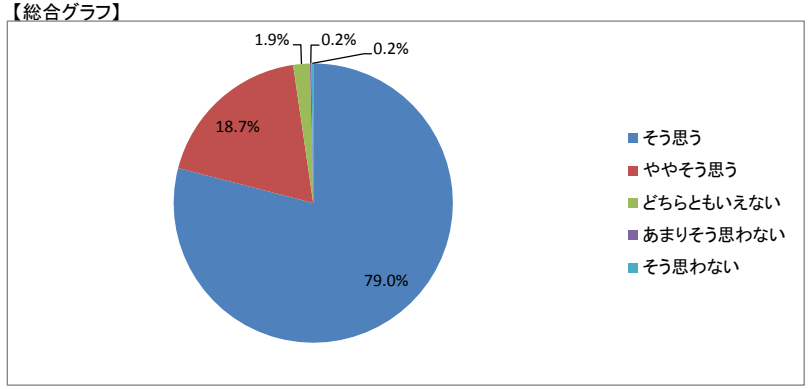
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.4	34.6	0.0	0.0	0.0	0	26	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.4	23.1	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.4	30.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	88.5	11.5	0.0	0.0	0.0	0	26	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.5	11.5	0.0	0.0	0.0	0	26	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	80.8	15.4	0.0	0.0	3.8	0	26	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	88.5	11.5	0.0	0.0	0.0	0	26	4.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	84.6	11.5	0.0	3.8	0.0	0	26	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
	総合	79.0	18.7	1.9	0.2	0.2	0	520	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

入学直後の専門科目のため、学生たちが熱心に取り組んだ。おおむね学習目標を達成した。授業時間内の小レポートを6回、グループによる課題レポートを1回提出した。予習・復習への取り組みは昨年度に比し改善した。次年度は、興味や関心を高める工夫をし、自発的な学習をさらに促したい。

【自由項目】

・言っていることが分からないことがあった。
・プレゼン準備の際は色々とご指導いただきありがとうございました。

講義・演習系授業科目

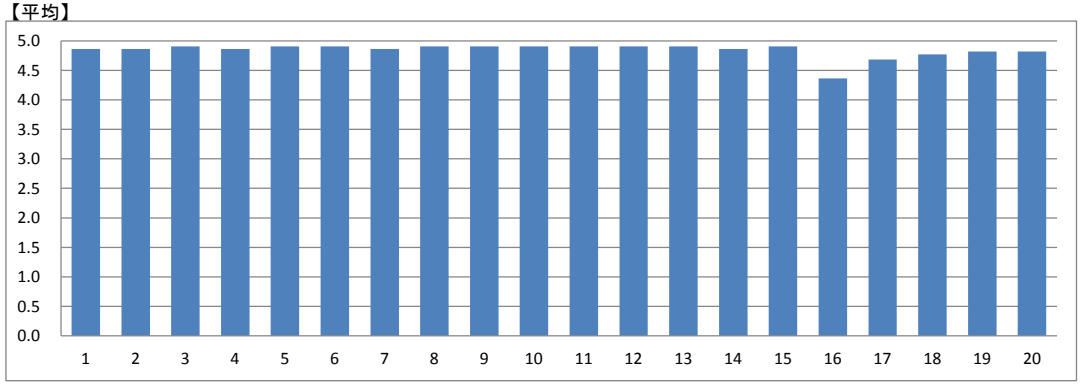
実施年度	2018	集計コード	408802
科目名	作業療法概論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	22

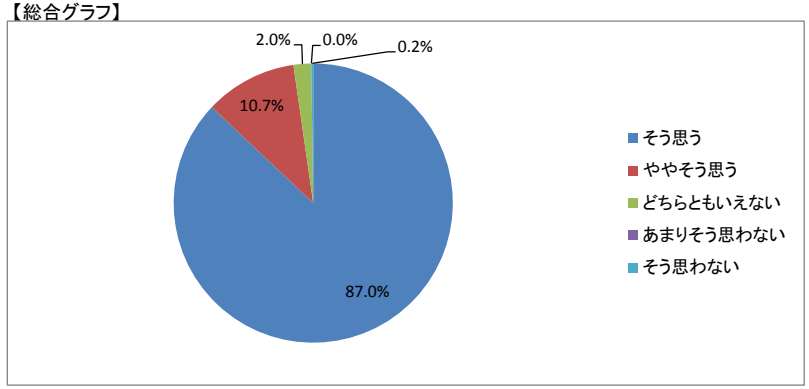
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	86.4	13.6	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	86.4	13.6	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	86.4	13.6	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	86.4	13.6	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	86.4	13.6	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	22	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.6	18.2	13.6	0.0	4.5	0	22	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	77.3	13.6	9.1	0.0	0.0	0	22	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	86.4	4.5	9.1	0.0	0.0	0	22	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
	総合	87.0	10.7	2.0	0.0	0.2	0	440	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

入学直後の専門科目のため、学生たちが熱心に取り組んだ。おおむね学習目標を達成した。授業時間内の小レポートを6回、グループによる課題レポートを1回提出した。予習・復習への取り組みは昨年度に比し改善した。次年度は、興味や関心を高める工夫をし、自発的な学習をさらに促したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

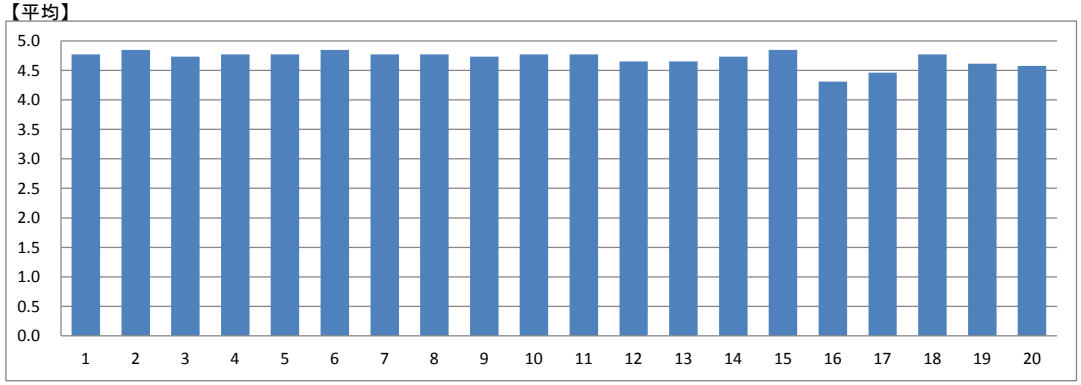
実施年度	2018	集計コード	410801
科目名	高次脳機能障害治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	26

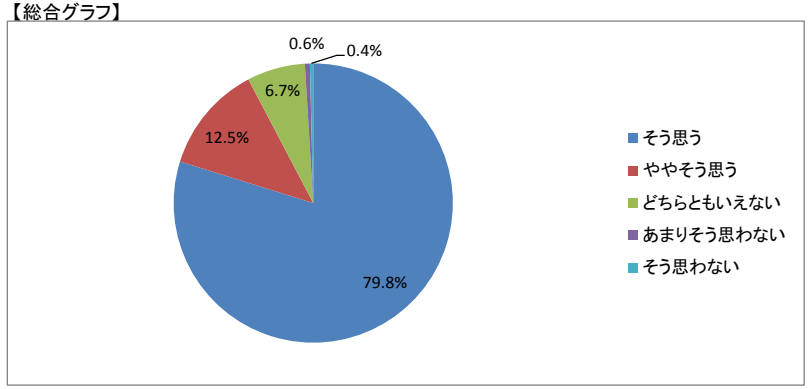
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	26	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.8	11.5	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.9	11.5	11.5	0.0	0.0	0	26	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.8	3.8	15.4	0.0	0.0	0	26	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.7	23.1	15.4	0.0	3.8	0	26	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	76.9	3.8	11.5	3.8	3.8	0	26	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	26	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.9	11.5	7.7	3.8	0.0	0	26	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	76.9	7.7	11.5	3.8	0.0	0	26	4.6
	総合	79.8	12.5	6.7	0.6	0.4	0	520	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

同一授業であるにもかかわらず，他クラスとの授業評価に開きがあった．全体には高評価であったが，「授業を受講していく上でシラバスを活用した」「予習復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」「与えられた課題やレポートに積極的に取り組み，提出期限を守った」の3項目で評価が低めであった．これらの項目は学生自身の取り組みを問う評価であり，学生が教科に対して取り組みやすくなる仕掛けが必要と思われる．

【自由項目】

・スライドのプリントを配布して欲しい。
・先生優し過ぎて大好きです。

講義・演習系授業科目

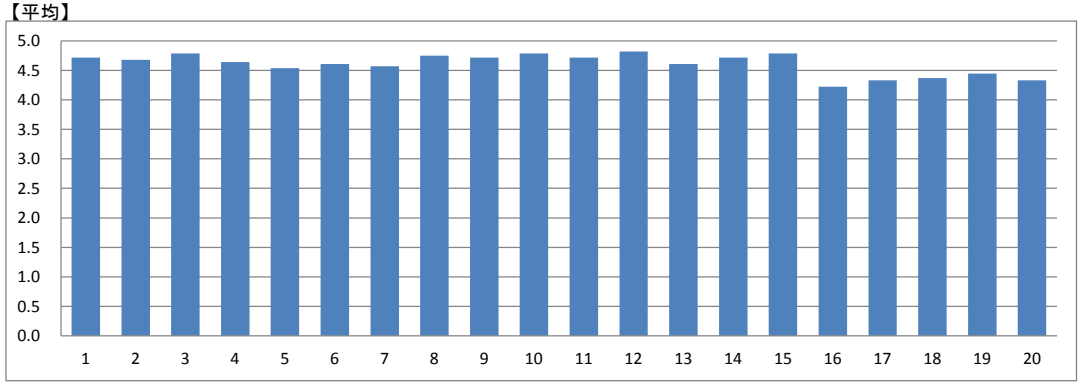
実施年度	2018	集計コード	410802
科目名	高次脳機能障害治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	28

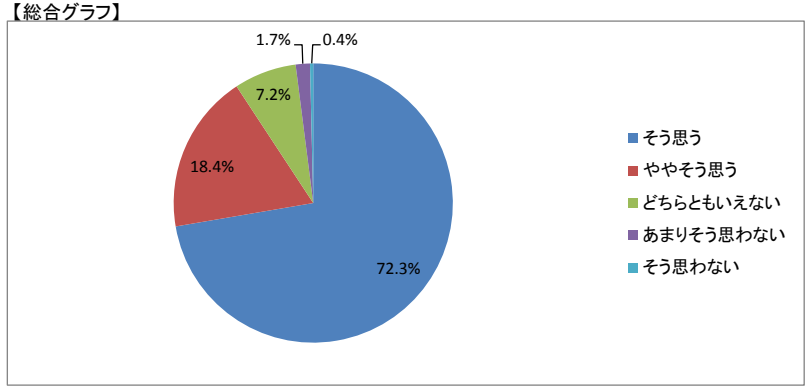
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	17.9	7.1	0.0	0.0	0	28	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	82.1	14.3	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	14.3	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	25.0	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.4	17.9	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	28	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	82.1	14.3	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	10.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	78.6	10.7	3.6	7.1	0.0	0	28	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	28	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	82.1	14.3	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.3	18.5	11.1	7.4	3.7	1	27	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	59.3	25.9	7.4	3.7	3.7	1	27	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.0	14.8	18.5	3.7	0.0	1	27	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.0	25.9	3.7	7.4	0.0	1	27	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.9	33.3	11.1	3.7	0.0	1	27	4.3
	総合	72.3	18.4	7.2	1.7	0.4	5	555	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体に4.5以上の評価であった.「授業を受講していく上でシラバスを活用した」の項目のみ4.4であったため，学生がシラバスを活用できるように，予習復習をシラバス上に具体的に明記していきたい.

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

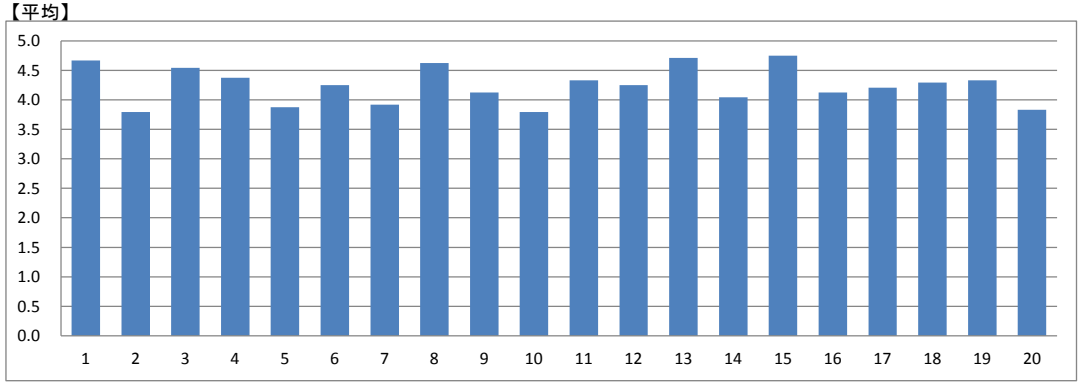
実施年度	2018	集計コード	412201
科目名	身体作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	24
回答者数:	24

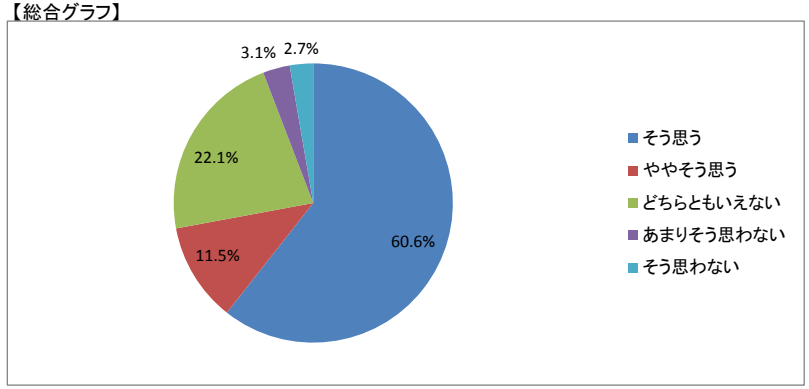
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	12.5	12.5	16.7	8.3	0	24	3.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	8.3	12.5	4.2	0.0	0	24	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0	24	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0	24	3.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	24	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	12.5	25.0	4.2	8.3	0	24	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	24	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.2	4.2	41.7	0.0	0.0	0	24	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	0.0	29.2	20.8	0.0	0	24	3.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	62.5	16.7	16.7	0.0	4.2	0	24	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	62.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0	24	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	83.3	4.2	12.5	0.0	0.0	0	24	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	54.2	12.5	25.0	0.0	8.3	0	24	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	24	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	20.8	25.0	0.0	4.2	0	24	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.2	12.5	33.3	0.0	0.0	0	24	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.3	12.5	29.2	0.0	0.0	0	24	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.5	8.3	29.2	0.0	0.0	0	24	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.8	12.5	29.2	4.2	8.3	0	24	3.8
	総合	60.6	11.5	22.1	3.1	2.7	0	480	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

身体障害系評価技術の習得を第一の目的に演習を行う．教科書または資料等により概略説明，実演・模倣等を行う．学生の習得度を確認しながら実施し，自由参加の補講を毎週1回1コマ実施した．
下位学生に対し補講，課題等を課し，習熟度の向上を図りたい．

【自由項目】

・2クラスで教え方や評価が異なるのは不平等だと思う。
・時間が押してくると説明が雑で分かりにくかったので、簡潔に分かりやすくまとめてほしい。
・クラスによって対応が違うのは不平等すぎると思いました。
・AクラスとBクラスで評価に差があるようなので、なくしてほしいです。
・助手の人の厳しさがクラスで違いすぎる。AクラスとBクラスでの評価基準に差があった。

講義・演習系授業科目

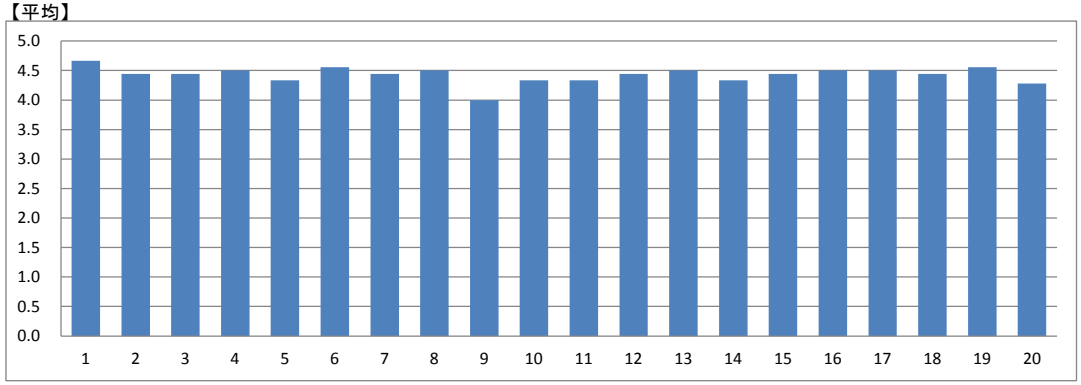
実施年度	2018	集計コード	412202
科目名	身体作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	21
回答者数:	18

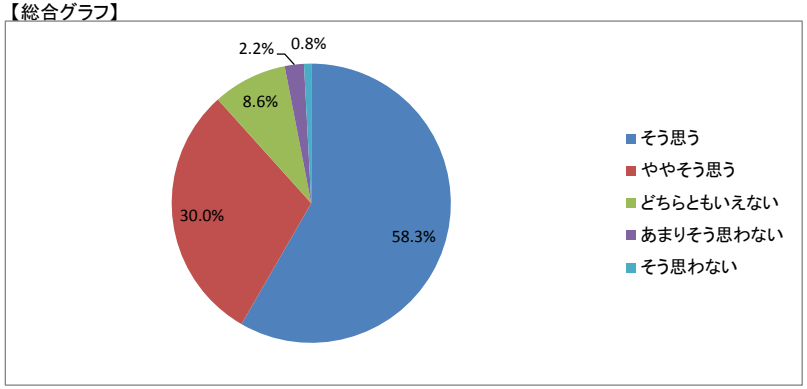
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	61.1	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	18	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	61.1	33.3	0.0	5.6	0.0	0	18	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	18	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	18	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	61.1	33.3	0.0	5.6	0.0	0	18	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	16.7	22.2	5.6	5.6	0	18	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	55.6	33.3	5.6	0.0	5.6	0	18	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	55.6	27.8	11.1	5.6	0.0	0	18	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	61.1	33.3	0.0	0.0	5.6	0	18	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	61.1	33.3	0.0	5.6	0.0	0	18	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	27.8	11.1	5.6	0.0	0	18	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	61.1	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	18	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.1	22.2	16.7	0.0	0.0	0	18	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	38.9	16.7	0.0	0.0	0	18	4.3
	総合	58.3	30.0	8.6	2.2	0.8	0	360	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

身体障害系評価技術の習得を第一の目的に演習を行う．教科書または資料等により概略説明，実演・模倣等を行う．学生の習得度を確認しながら実施した結果，シラバスからのずれが生じた．また，自由参加の補講を毎週1回1コマ実施し習熟度の向上を図った．
本科目以前の知識・技術を再確認するような補講，課題等を課し，講義の計画通りの進行，習熟度の向上を図りたい．

【自由項目】

・良い人だということはわかっていますが、私のメンタルが弱いからか少し圧迫感を感じ怖いです。
・授業時間内に終われていない。バスの人は100%間に合わない。

講義・演習系授業科目

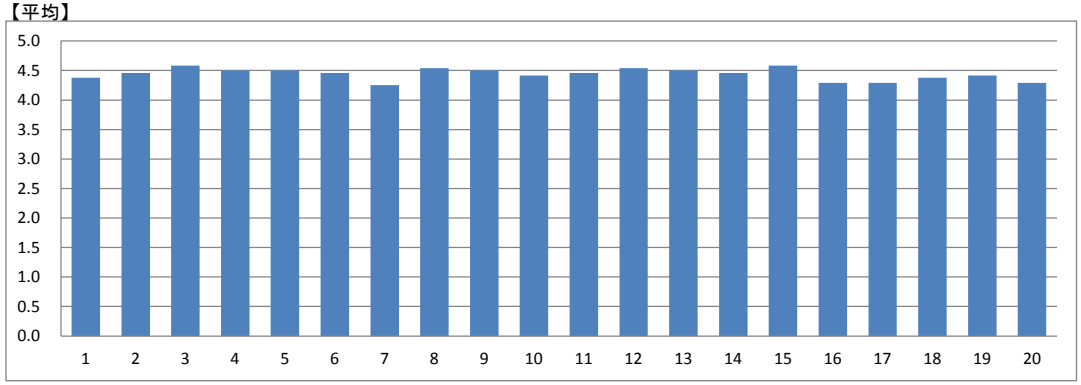
実施年度	2018	集計コード	412301
科目名	精神作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	24
回答者数:	24

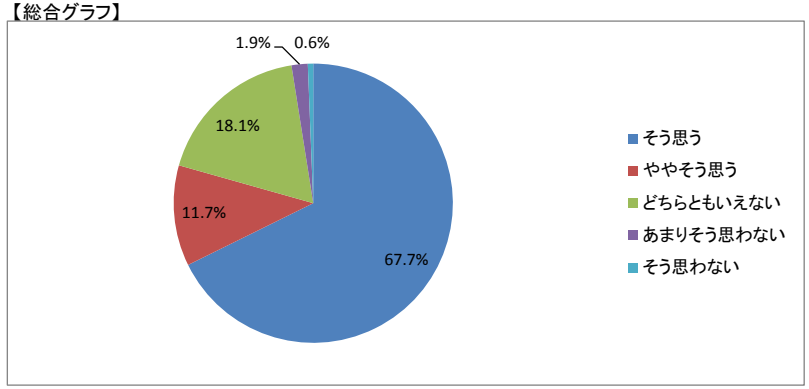
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	12.5	16.7	0.0	4.2	0	24	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	12.5	20.8	0.0	0.0	0	24	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.8	16.7	12.5	0.0	0.0	0	24	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.8	8.3	20.8	0.0	0.0	0	24	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	4.2	16.7	4.2	0.0	0	24	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	4.2	12.5	8.3	0.0	0	24	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	58.3	20.8	12.5	4.2	4.2	0	24	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	4.2	20.8	0.0	0.0	0	24	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	24	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	4.2	12.5	4.2	4.2	0	24	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	16.7	12.5	4.2	0.0	0	24	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	8.3	12.5	4.2	0.0	0	24	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	4.2	16.7	4.2	0.0	0	24	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	70.8	8.3	16.7	4.2	0.0	0	24	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.8	16.7	12.5	0.0	0.0	0	24	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.2	20.8	25.0	0.0	0.0	0	24	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.3	12.5	29.2	0.0	0.0	0	24	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0	24	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	8.3	25.0	0.0	0.0	0	24	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.2	20.8	25.0	0.0	0.0	0	24	4.3
	総合	67.7	11.7	18.1	1.9	0.6	0	480	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実践経験を積むような演習やレポートなどの課題が数回あり、学生も大変だったと思うが、「14. 期待していた授業内容」「15. 将来に役立つ」などの項目は「5. そう思う」が70%を占め、学生の満足は得られたと考える。課題も教員に事前に見せるなど積極的な学生も多かったように思うが、「18. 課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った」の評価は比較的低く、学生の自己評価が低いように感じる。ポジティブなフィードバックをもう少し行っても良かったと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

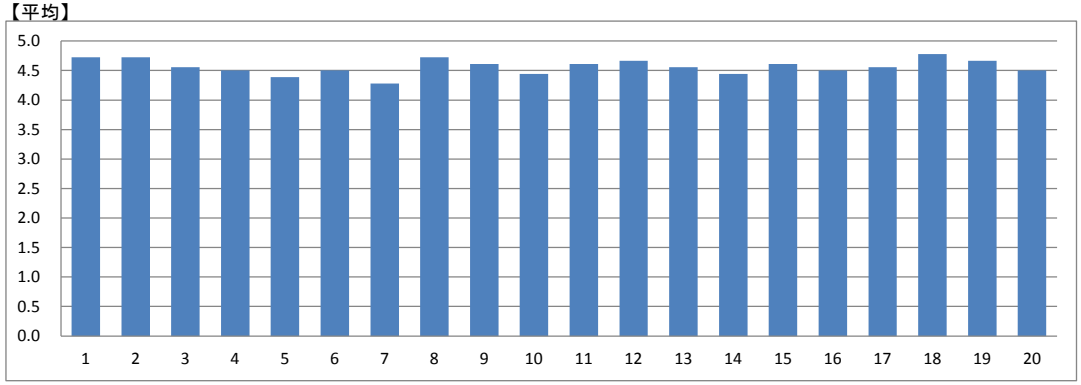
実施年度	2018	集計コード	412302
科目名	精神作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	19
回答者数:	18

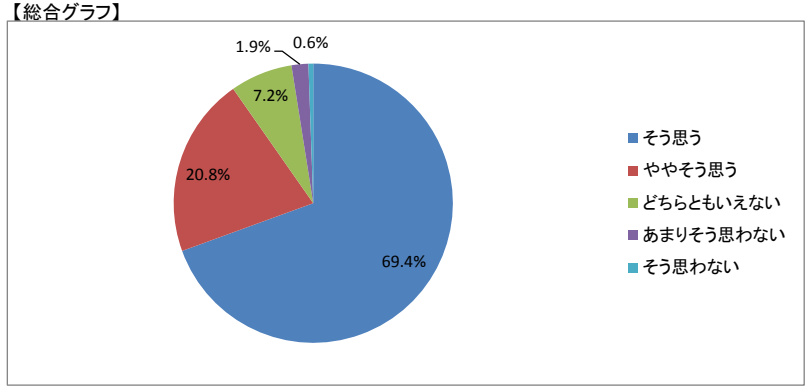
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.2	27.8	0.0	0.0	0.0	0	18	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.2	16.7	5.6	0.0	5.6	0	18	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	61.1	22.2	11.1	5.6	0.0	0	18	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	22.2	5.6	5.6	0.0	0	18	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	16.7	0.0	11.1	5.6	0	18	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	16.7	11.1	5.6	0.0	0	18	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.2	22.2	0.0	5.6	0.0	0	18	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.1	27.8	5.6	5.6	0.0	0	18	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	38.9	5.6	0.0	0.0	0	18	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	18	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	18	4.5
	総合	69.4	20.8	7.2	1.9	0.6	0	360	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

レポートが数回あったため、分からない部分は質問を受けるようにしたため、「8. 疑問点があれば質問し、返答が得られた」の項目は77%が「5. そう思う」との回答になったと考える。「18. 課題やレポートに積極的に取り組み・・・」の項目も80%以上が「5. そう思う」と回答し、教員から見ても良く頑張っていた。「15. 将来役立つと・・・」の項目に9割以上の学生が「5. そう思う」「4. ややそう思う」と回答しており、概ね満足する授業ができたと考える。より興味がもて、理解しやすくなるような工夫を今後も考えたい。

【自由項目】

・授業時間が毎回時間を過ぎるので次の授業の移動時間が無い。
・重要だと話した所と書き写している時にスライドが変わってしまうことが多かった。文が長い時などには確認をするなどして欲しかった。

講義・演習系授業科目

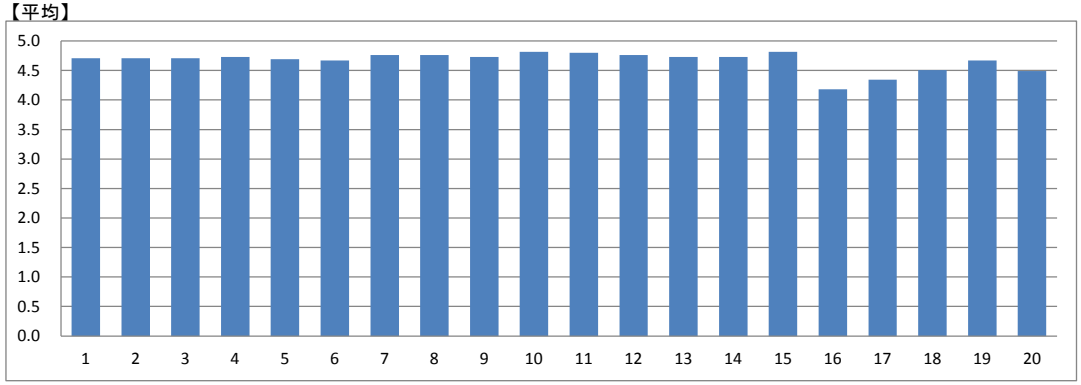
実施年度	2018	集計コード	412801
科目名	老年期障害作業療法治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	55
回答者数:	55

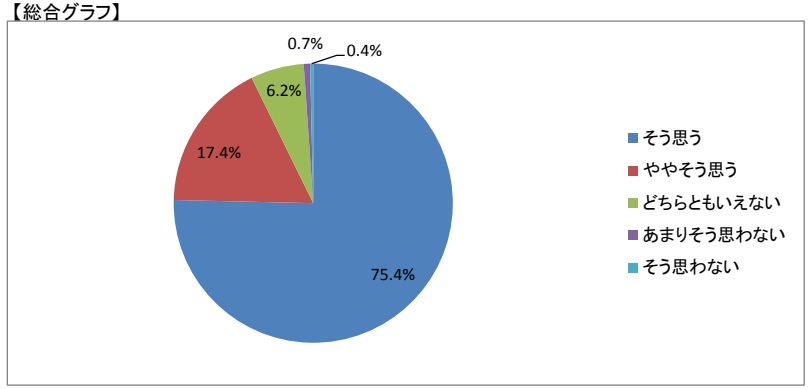
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.2	16.4	3.6	1.8	0.0	0	55	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	74.5	21.8	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.2	16.4	3.6	1.8	0.0	0	55	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.2	16.4	5.5	0.0	0.0	0	55	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	74.5	20.0	5.5	0.0	0.0	0	55	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	76.4	14.5	9.1	0.0	0.0	0	55	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.0	16.4	3.6	0.0	0.0	0	55	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	83.6	10.9	3.6	1.8	0.0	0	55	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.2	16.4	5.5	0.0	0.0	0	55	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	83.6	14.5	1.8	0.0	0.0	0	55	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	81.8	16.4	1.8	0.0	0.0	0	55	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.8	12.7	5.5	0.0	0.0	0	55	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	76.4	20.0	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	12.7	7.3	0.0	0.0	0	55	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.5	10.9	3.6	0.0	0.0	0	55	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.5	23.6	12.7	3.6	5.5	0	55	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.2	25.5	10.9	3.6	1.8	0	55	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.3	16.4	16.4	0.0	0.0	0	55	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.7	21.8	5.5	0.0	0.0	0	55	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.6	23.6	10.9	1.8	0.0	0	55	4.5
	総合	75.4	17.4	6.2	0.7	0.4	0	1100	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価を得ているが、自己学習量が足らなかったと回答した学生が一部いた。
主体的に自己学習する仕掛けも必要かもしれない。

【自由項目】

・とても分かりやすい授業だった。

講義・演習系授業科目

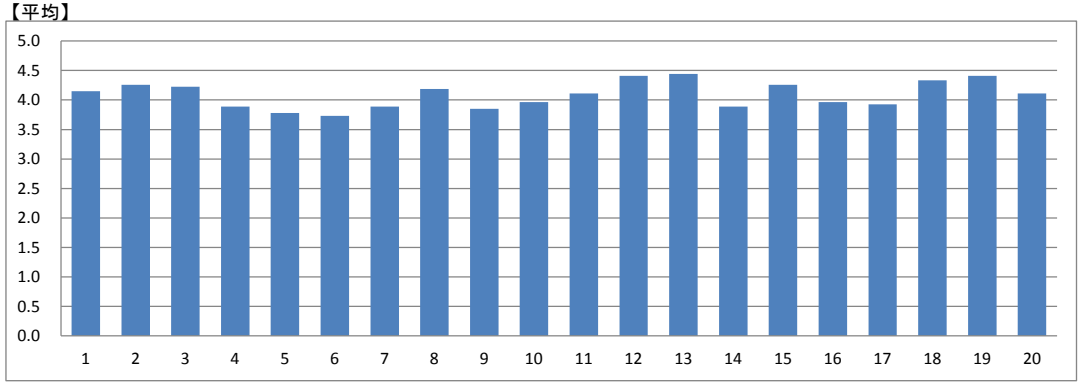
実施年度	2018	集計コード	412901
科目名	発達障害作業療法治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	27

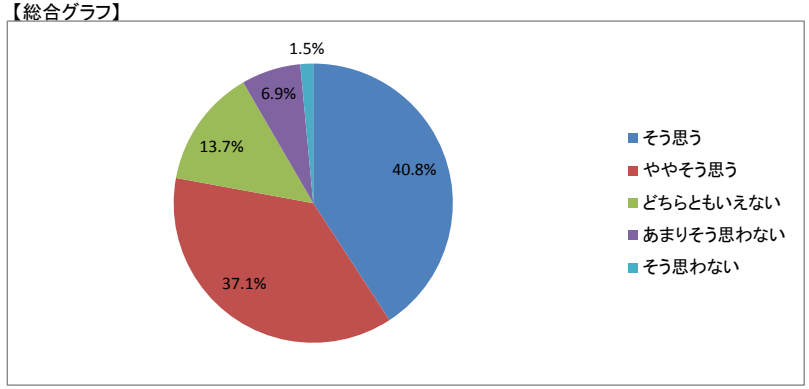
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.7	40.7	11.1	7.4	0.0	0	27	4.1
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.7	48.1	7.4	3.7	0.0	0	27	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	44.4	40.7	7.4	7.4	0.0	0	27	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	25.9	55.6	3.7	11.1	3.7	0	27	3.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	29.6	22.2	11.1	3.7	0	27	3.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	34.6	26.9	19.2	15.4	3.8	1	26	3.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	33.3	37.0	18.5	7.4	3.7	0	27	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	40.7	48.1	3.7	3.7	3.7	0	27	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	29.6	44.4	11.1	11.1	3.7	0	27	3.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	33.3	40.7	14.8	11.1	0.0	0	27	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	29.6	18.5	7.4	0.0	0	27	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	55.6	33.3	7.4	3.7	0.0	0	27	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	55.6	37.0	3.7	3.7	0.0	0	27	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	40.7	11.1	11.1	3.7	0	27	3.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	44.4	40.7	11.1	3.7	0.0	0	27	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.0	33.3	18.5	11.1	0.0	0	27	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.6	44.4	18.5	3.7	3.7	0	27	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	27	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	59.3	22.2	18.5	0.0	0.0	0	27	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	25.9	25.9	3.7	0.0	0	27	4.1
	総合	40.8	37.1	13.7	6.9	1.5	1	539	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートより、授業の目標が明確でなかったと意見あり。今後の改善点：シラバスを1回目の授業で学生にせつめいする。15回の授業で教える内容を30%減らし、国家試験に重要な箇所を教える。動画や実技を取り入れる。ワークシートなどで学生の疑問や授業の進め方について確認し、進めていく

【自由項目】

・とても分かりやすい理解できた講義だった。
・テスト範囲や大事な所を明確にわかりやすく掲示してください。

講義・演習系授業科目

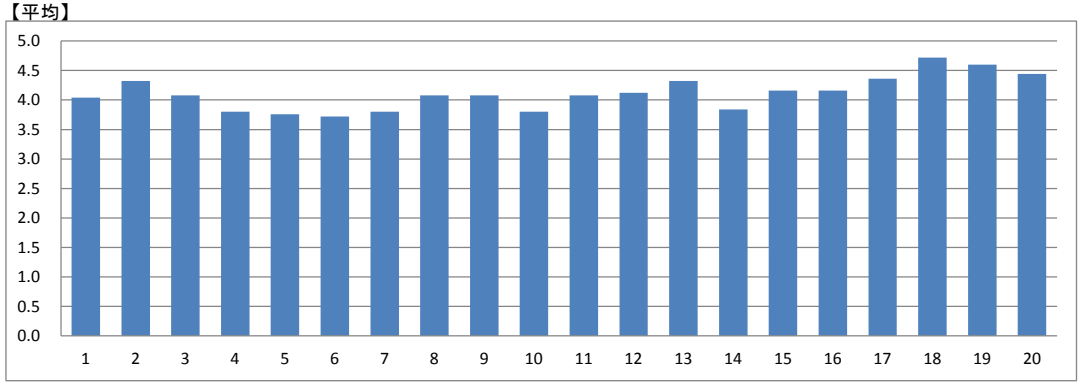
実施年度	2018	集計コード	412902
科目名	発達障害作業療法治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	25

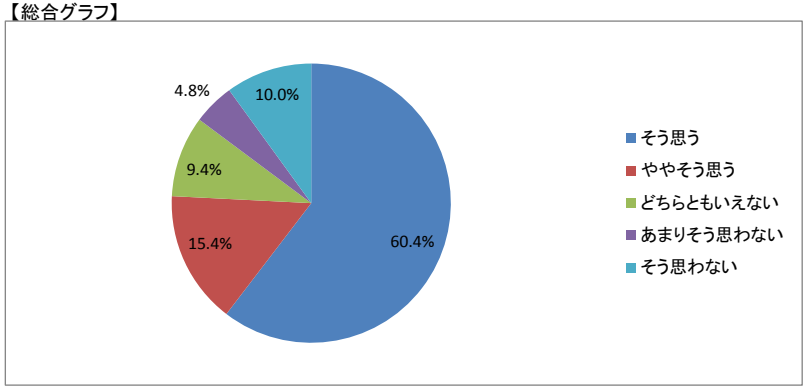
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.0	20.0	8.0	4.0	12.0	0	25	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.0	20.0	4.0	8.0	4.0	0	25	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	12.0	16.0	0.0	12.0	0	25	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	56.0	12.0	4.0	12.0	16.0	0	25	3.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.0	16.0	4.0	12.0	16.0	0	25	3.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	56.0	8.0	8.0	8.0	20.0	0	25	3.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	52.0	16.0	8.0	8.0	16.0	0	25	3.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	16.0	8.0	4.0	12.0	0	25	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	12.0	12.0	8.0	8.0	0	25	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	56.0	8.0	12.0	8.0	16.0	0	25	3.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	16.0	8.0	4.0	12.0	0	25	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	64.0	16.0	4.0	0.0	16.0	0	25	4.1
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.0	12.0	4.0	0.0	12.0	0	25	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.0	20.0	12.0	8.0	12.0	0	25	3.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	20.0	4.0	8.0	8.0	0	25	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	56.0	16.0	20.0	4.0	4.0	0	25	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.0	16.0	16.0	0.0	4.0	0	25	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	12.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.0	16.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	24.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.4
	総合	60.4	15.4	9.4	4.8	10.0	0	500	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートより、授業の目標が明確でなかったと意見あり。今後の改善点：シラバスを1回目の授業で学生にせつめいする。15回の授業で教える内容を30%減らし、国家試験に重要な箇所を教える。動画や実技を取り入れる。ワークシートなどで学生の疑問や授業の進め方について確認し、進めていく

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

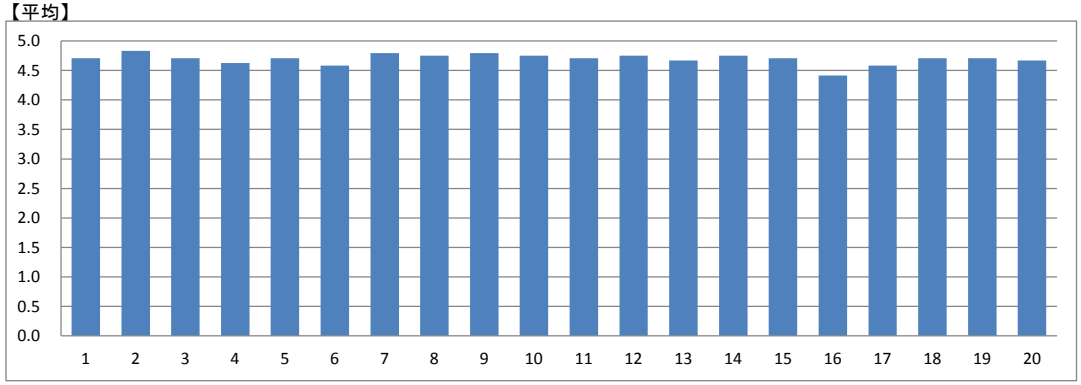
実施年度	2018	集計コード	413001
科目名	基礎作業学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	24

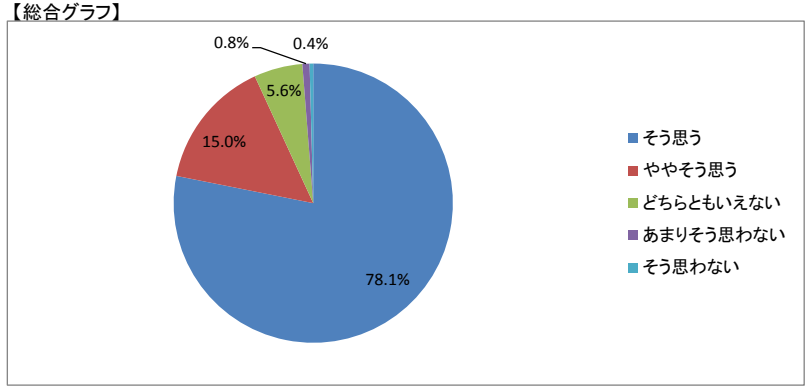
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	8.3	4.2	4.2	0.0	0	24	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	87.5	8.3	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	79.2	12.5	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	16.7	4.2	4.2	0.0	0	24	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.2	12.5	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.8	20.8	4.2	4.2	0.0	0	24	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	83.3	12.5	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	83.3	12.5	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	70.8	12.5	8.3	4.2	4.2	0	24	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	79.2	8.3	8.3	0.0	4.2	0	24	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.2	12.5	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	79.2	12.5	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
	総合	78.1	15.0	5.6	0.8	0.4	0	480	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

一年生の基礎作業学実習では、実際の作業を体験し、考察するところまでを経験している。本演習では、再度作業を行い、1，2年次に習得した知識を使用して分析をより詳しく実施することを目的に実施した。また、各疾患と治療で用いる作業のつながりについても考えられるよう、片手動作での調理活動なども実施した。しかし、前年次までに学んでいる作業分析や各疾患の知識などが十分でなく、それらの復習・解説を授業に取り入れながら実施しなければならなかった。OSCEや他科目のレポート課題等、3年生にとって過重課題がある中でのレポート課題となってしまったため、レポートの評価ポイントを明確に提示したが、他の科目の評価ポイントと勘違いして提出されたレポートなどもあった。次年度は、他の科目の課題との調整等の検討が課題となる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

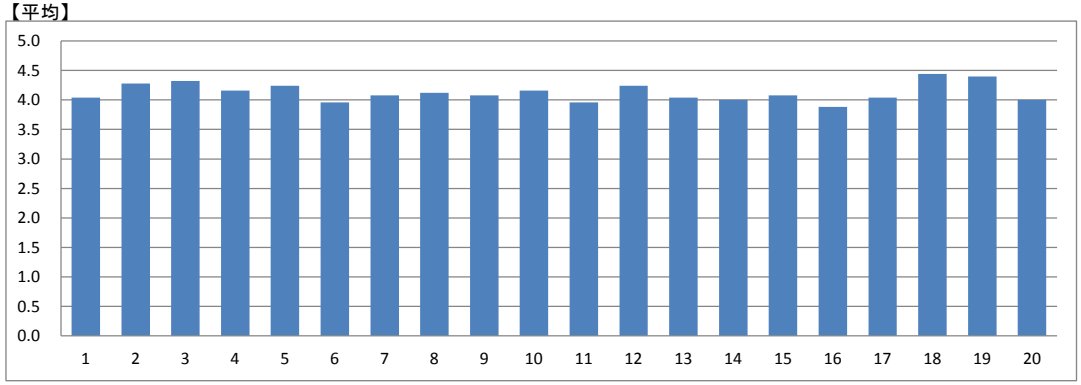
実施年度	2018	集計コード	413002
科目名	基礎作業学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	25

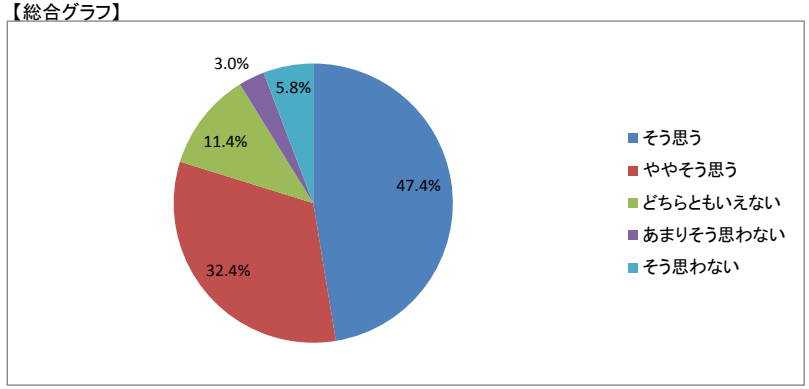
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.0	40.0	8.0	8.0	4.0	0	25	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.0	28.0	8.0	4.0	4.0	0	25	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	24.0	8.0	4.0	4.0	0	25	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	48.0	32.0	12.0	4.0	4.0	0	25	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.0	28.0	16.0	0.0	4.0	0	25	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	44.0	28.0	16.0	4.0	8.0	0	25	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	44.0	36.0	8.0	8.0	4.0	0	25	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	44.0	36.0	12.0	4.0	4.0	0	25	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.0	28.0	8.0	0.0	12.0	0	25	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	56.0	24.0	8.0	4.0	8.0	0	25	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	44.0	28.0	16.0	4.0	8.0	0	25	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.0	32.0	8.0	4.0	4.0	0	25	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	52.0	24.0	12.0	0.0	12.0	0	25	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.0	28.0	12.0	0.0	12.0	0	25	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	48.0	32.0	8.0	4.0	8.0	0	25	4.1
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.0	44.0	20.0	4.0	4.0	0	25	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	36.0	44.0	12.0	4.0	4.0	0	25	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.0	40.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.0	36.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.0	36.0	16.0	0.0	8.0	0	25	4.0
	総合	47.4	32.4	11.4	3.0	5.8	0	500	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

一年生の基礎作業学実習では、実際の作業を体験し、考察するところまでを経験している。本演習では、再度作業を行い、1，2年次に習得した知識を使用して分析をより詳しく実施することを目的に実施した。また、各疾患と治療で用いる作業のつながりについても考えられるよう、片手動作での調理活動なども実施した。しかし、前年次までに学んでいる作業分析や各疾患の知識などが十分でなく、それらの復習・解説を授業に取り入れながら実施しなければならなかった。OSCEや他科目のレポート課題等、3年生にとって過重課題がある中でのレポート課題となってしまったため、レポートの評価ポイントを明確に提示したが、他の科目の評価ポイントと勘違いして提出されたレポートなどもあった。次年度は、他の科目の課題との調整等の検討が課題となる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

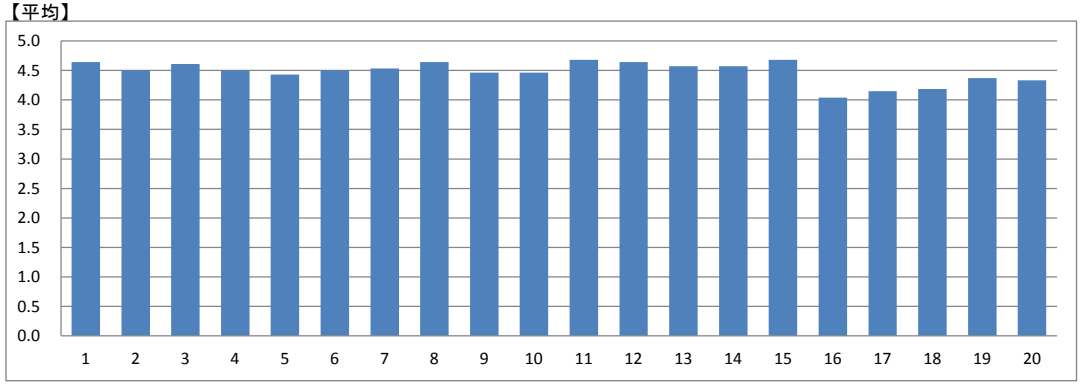
実施年度	2018	集計コード	413101
科目名	身体障害作業療法治療学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	28

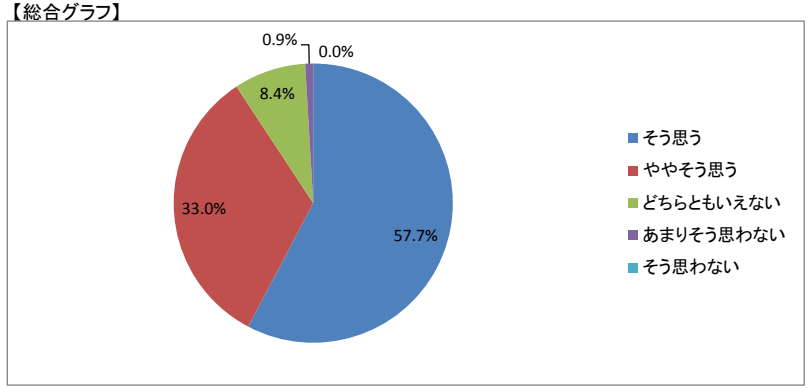
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	53.6	42.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.6	35.7	10.7	0.0	0.0	0	28	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.7	28.6	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.1	32.1	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	53.6	39.3	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.7	33.3	14.8	11.1	0.0	1	27	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.7	37.0	18.5	3.7	0.0	1	27	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	40.7	37.0	22.2	0.0	0.0	1	27	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.9	37.0	7.4	3.7	0.0	1	27	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.1	37.0	14.8	0.0	0.0	1	27	4.3
	総合	57.7	33.0	8.4	0.9	0.0	5	555	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体に4.5以上の評価であった.「授業を受講していく上でシラバスを活用した」の項目のみ4.3であったため，学生がシラバスを活用できるように，予習復習をシラバス上に具体的に明記していきたい.

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

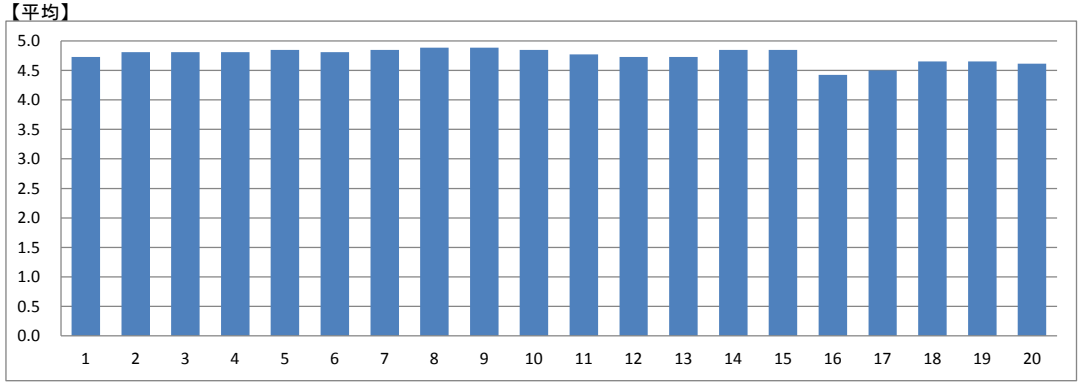
実施年度	2018	集計コード	413102
科目名	身体障害作業療法治療学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	26

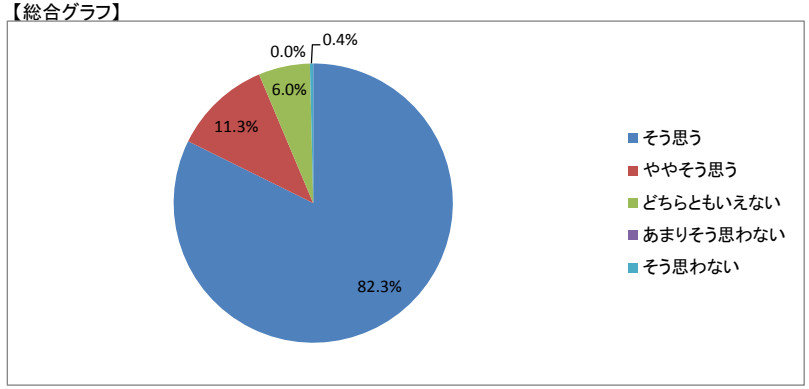
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.8	11.5	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	84.6	11.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.6	11.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.6	11.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.6	11.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	92.3	3.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	92.3	3.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	26	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.8	11.5	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	65.4	19.2	11.5	0.0	3.8	0	26	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	19.2	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	11.5	11.5	0.0	0.0	0	26	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.1	15.4	11.5	0.0	0.0	0	26	4.6
	総合	82.3	11.3	6.0	0.0	0.4	0	520	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

同一授業であるにもかかわらず，他クラスとの授業評価に開きがあった．全体には高評価であったが，「授業を受講していく上でシラバスを活用した」「予習復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」「与えられた課題やレポートに積極的に取り組み，提出期限を守った」の3項目で評価が低めであった．これらの項目は学生自身の取り組みを問う評価であり，学生が教科に対して取り組みやすくなる仕掛けが必要と思われる．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

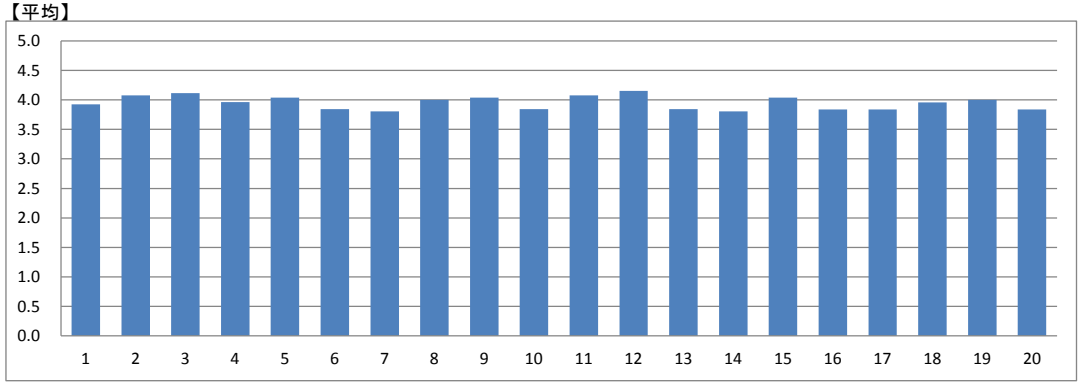
実施年度	2018	集計コード	413201
科目名	精神障害作業療法治療学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	26

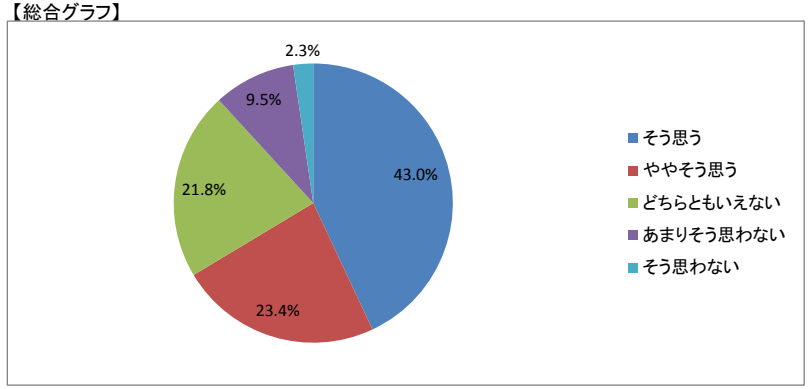
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.6	30.8	26.9	7.7	0.0	0	26	3.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	42.3	30.8	19.2	7.7	0.0	0	26	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	19.2	23.1	7.7	0.0	0	26	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	46.2	15.4	26.9	11.5	0.0	0	26	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	19.2	15.4	15.4	0.0	0	26	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	38.5	26.9	19.2	11.5	3.8	0	26	3.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	38.5	26.9	15.4	15.4	3.8	0	26	3.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	15.4	23.1	7.7	3.8	0	26	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	19.2	19.2	7.7	3.8	0	26	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	42.3	23.1	15.4	15.4	3.8	0	26	3.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	53.8	15.4	19.2	7.7	3.8	0	26	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	61.5	7.7	19.2	7.7	3.8	0	26	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	42.3	19.2	23.1	11.5	3.8	0	26	3.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.3	23.1	15.4	11.5	7.7	0	26	3.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	19.2	19.2	7.7	3.8	0	26	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.0	28.0	24.0	8.0	4.0	1	25	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.0	36.0	28.0	8.0	0.0	1	25	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	36.0	28.0	32.0	4.0	0.0	1	25	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	40.0	28.0	24.0	8.0	0.0	1	25	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	28.0	36.0	28.0	8.0	0.0	1	25	3.8
	総合	43.0	23.4	21.8	9.5	2.3	5	515	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義内容は概ね理解されていたと思う。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

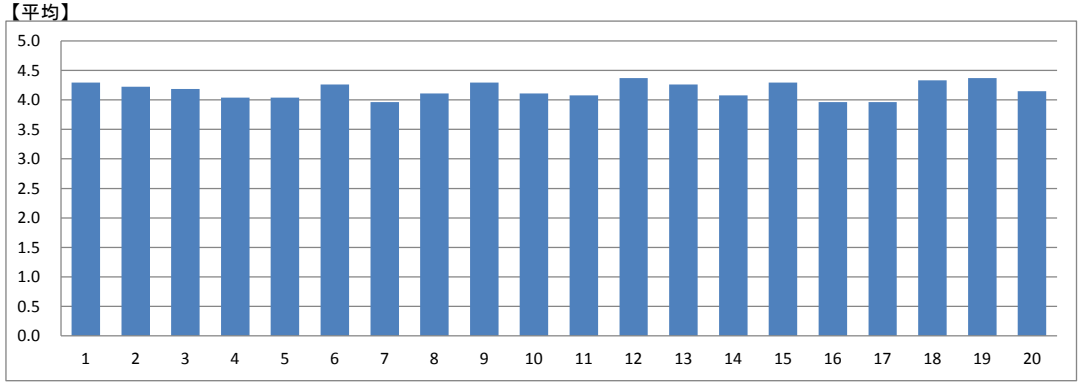
実施年度	2018	集計コード	413202
科目名	精神障害作業療法治療学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	27

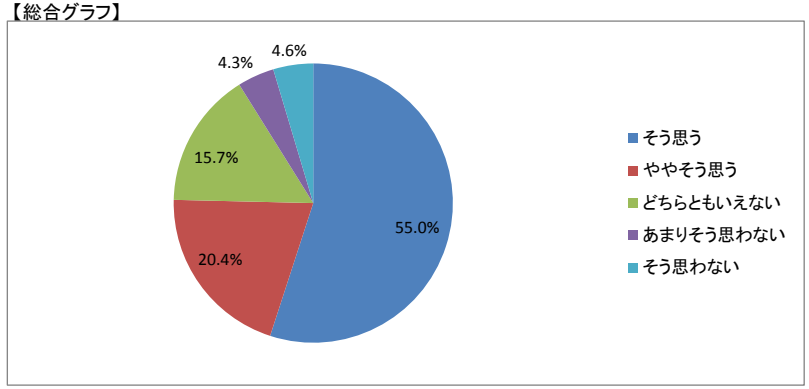
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.6	29.6	7.4	3.7	3.7	0	27	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	51.9	29.6	11.1	3.7	3.7	0	27	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	18.5	18.5	3.7	3.7	0	27	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	55.6	14.8	14.8	7.4	7.4	0	27	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.6	11.1	18.5	11.1	3.7	0	27	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	55.6	22.2	18.5	0.0	3.7	0	27	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	48.1	18.5	18.5	11.1	3.7	0	27	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	51.9	22.2	14.8	7.4	3.7	0	27	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.6	25.9	14.8	0.0	3.7	0	27	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	55.6	14.8	18.5	7.4	3.7	0	27	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	51.9	18.5	18.5	7.4	3.7	0	27	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	18.5	3.7	7.4	3.7	0	27	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	55.6	22.2	18.5	0.0	3.7	0	27	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.9	22.2	14.8	3.7	7.4	0	27	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	59.3	22.2	11.1	3.7	3.7	0	27	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.1	14.8	29.6	0.0	7.4	0	27	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.1	18.5	22.2	3.7	7.4	0	27	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.0	18.5	11.1	3.7	3.7	0	27	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.0	18.5	14.8	0.0	3.7	0	27	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.9	25.9	14.8	0.0	7.4	0	27	4.1
	総合	55.0	20.4	15.7	4.3	4.6	0	540	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教科書を使わなかったという意見があるが、教科書の通りにスライドを作成して講義した。学生自身が教科書を開いて確認していないのだと考える。

【自由項目】

・雑談が多く授業が進まない事が多々あった。
・教科書を買ったが一度も使わなかった。買う意味があったのか疑問に思う。

講義・演習系授業科目

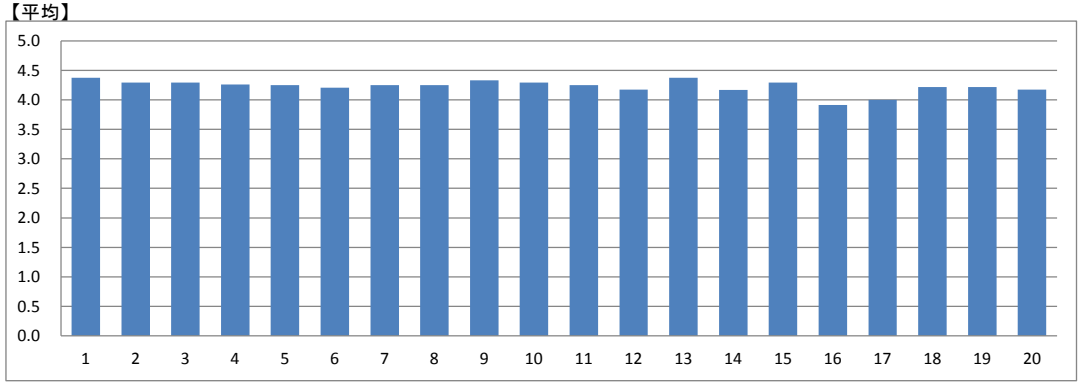
実施年度	2018	集計コード	413301
科目名	義肢装具学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	24

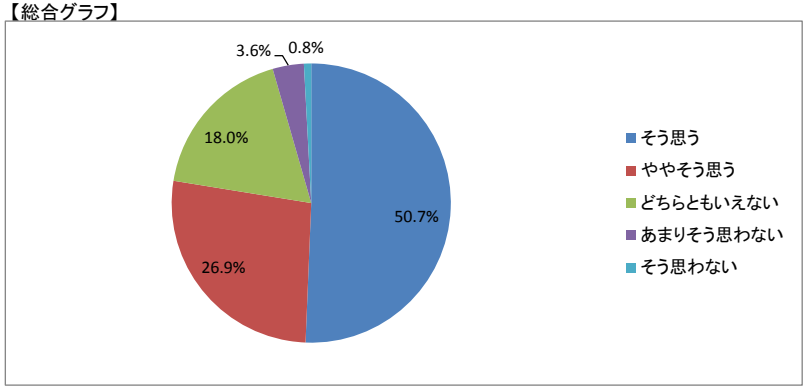
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.3	25.0	12.5	4.2	0.0	0	24	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.2	29.2	12.5	0.0	4.2	0	24	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	29.2	20.8	0.0	0.0	0	24	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.2	26.1	17.4	4.3	0.0	1	23	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.2	25.0	16.7	0.0	4.2	0	24	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	25.0	20.8	4.2	0.0	0	24	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	29.2	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.3	16.7	20.8	0.0	4.2	0	24	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.3	20.8	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.2	25.0	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	29.2	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.2	21.7	21.7	0.0	4.3	1	23	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	62.5	16.7	16.7	4.2	0.0	0	24	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.8	29.2	20.8	4.2	0.0	0	24	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	54.2	25.0	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.4	39.1	21.7	8.7	0.0	1	23	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.4	43.5	21.7	4.3	0.0	1	23	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	47.8	30.4	17.4	4.3	0.0	1	23	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	47.8	30.4	17.4	4.3	0.0	1	23	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.2	21.7	17.4	8.7	0.0	1	23	4.2
	総合	50.7	26.9	18.0	3.6	0.8	7	473	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生が意欲的に課題に取り組んだ。学生の目標の達成度も良好で全体的に肯定的な評価である。実技系の内容が多いため、個々の学生の進行度に差がある。次年度は、クラス別に隔週で2限ずつ授業を行い、授業間のインターバルを2週間にする。これにより学習と作業の遅れを取り戻す時間的な余裕を確保する。

【自由項目】

・授業内でなるべく終わるようにしてほしいです
・製作時間を多めにとってほしい。
・時間が足りず、授業外で時間をつくらなければならず大変だった。説明と作る時間の配分を考えてほしい。

講義・演習系授業科目

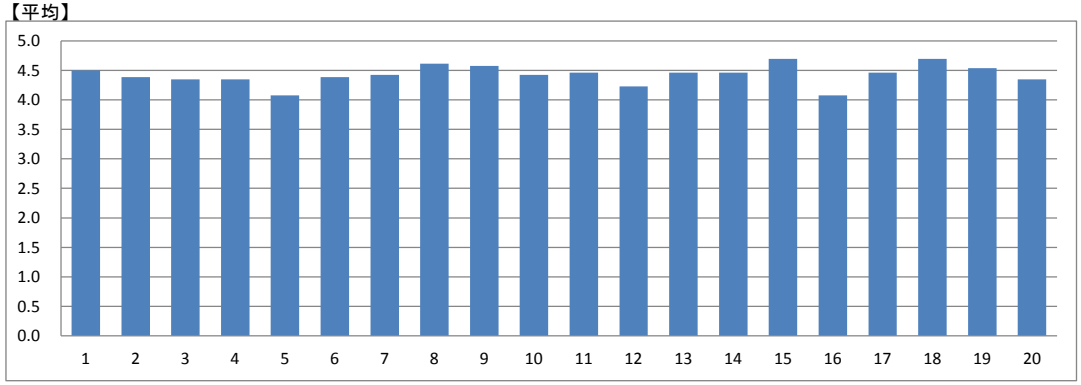
実施年度	2018	集計コード	413302
科目名	義肢装具学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	26

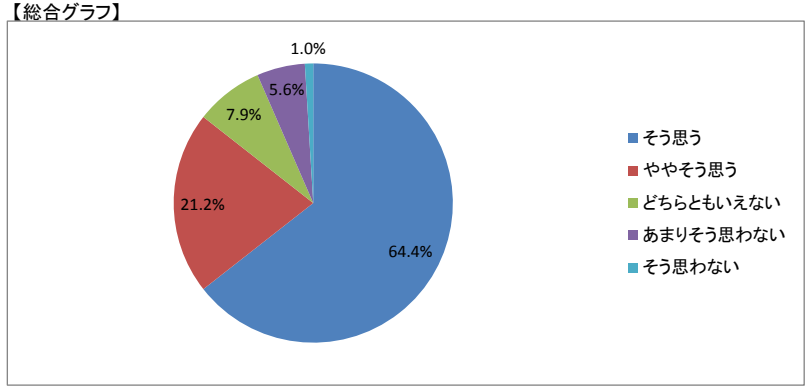
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.4	23.1	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.4	19.2	3.8	11.5	0.0	0	26	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.5	19.2	11.5	7.7	0.0	0	26	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	61.5	19.2	11.5	7.7	0.0	0	26	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.8	19.2	11.5	11.5	3.8	0	26	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	61.5	19.2	15.4	3.8	0.0	0	26	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.5	23.1	11.5	3.8	0.0	0	26	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.1	19.2	3.8	3.8	0.0	0	26	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	69.2	23.1	3.8	3.8	0.0	0	26	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	61.5	26.9	3.8	7.7	0.0	0	26	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	61.5	26.9	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	57.7	23.1	7.7	7.7	3.8	0	26	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	65.4	19.2	11.5	3.8	0.0	0	26	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.5	26.9	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.8	11.5	3.8	3.8	0.0	0	26	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.7	15.4	11.5	7.7	7.7	0	26	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	19.2	3.8	3.8	3.8	0	26	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.8	11.5	3.8	3.8	0.0	0	26	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	69.2	19.2	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	38.5	7.7	3.8	0.0	0	26	4.3
	総合	64.4	21.2	7.9	5.6	1.0	0	520	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生が意欲的に課題に取り組んだ。学生の目標の達成度も良好で全体的に肯定的な評価である。実技系の内容が多いため、個々の学生の進行度に差がある。次年度は、クラス別に隔週で2限ずつ授業を行い、授業間のインターバルを2週間にする。これにより学習と作業の遅れを取り戻す時間的な余裕を確保する。

【自由項目】

・3年生は多忙なため、授業内でスプリントが作り終わらないことが前提で授業を進めるのはきびしい、補講を少なくする努力が見られない
・授業内に終わらない、先生のスプリント制作を見るだけで30分以上かかっているのに15分で作れるわけがないと思った。
・AとBに分けるとOSCEとかぶるクラスがあるのでやめてほしい。

講義・演習系授業科目

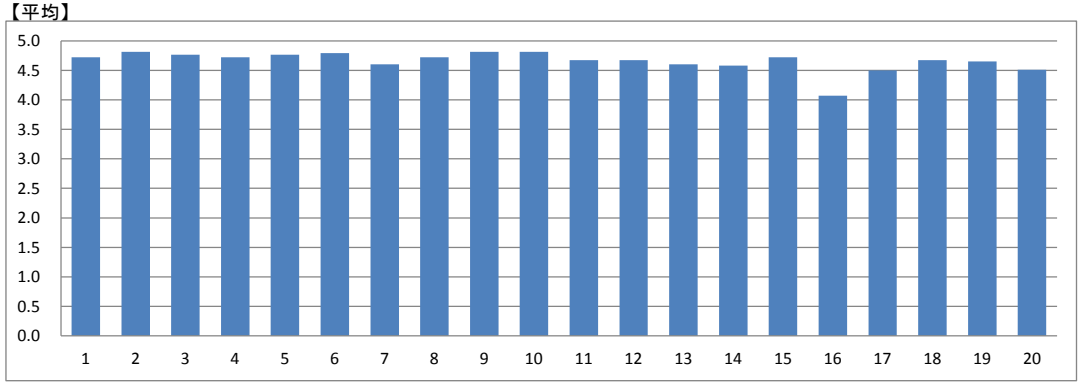
実施年度	2018	集計コード	414101
科目名	研究法概論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	43

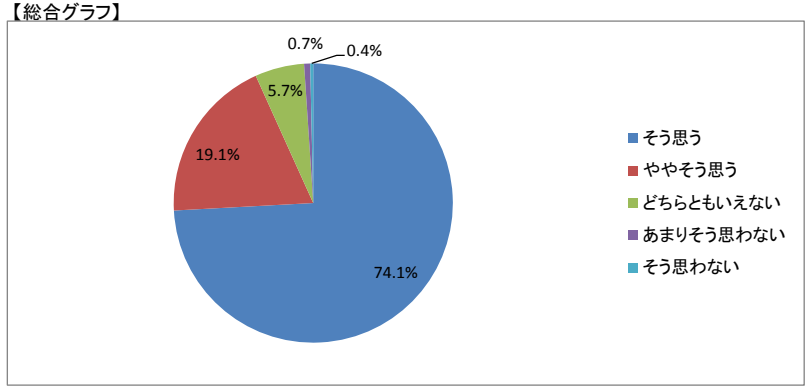
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.7	18.6	4.7	0.0	0.0	0	43	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	81.4	18.6	0.0	0.0	0.0	0	43	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.7	9.3	7.0	0.0	0.0	0	43	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.1	14.0	7.0	0.0	0.0	0	43	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.4	14.0	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	83.7	11.6	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	69.8	20.9	9.3	0.0	0.0	0	43	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	79.1	14.0	7.0	0.0	0.0	0	43	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	81.4	18.6	0.0	0.0	0.0	0	43	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	81.4	18.6	0.0	0.0	0.0	0	43	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.1	23.3	4.7	0.0	0.0	0	43	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	74.4	18.6	7.0	0.0	0.0	0	43	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.8	20.9	9.3	0.0	0.0	0	43	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.1	27.9	7.0	0.0	0.0	0	43	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	74.4	23.3	2.3	0.0	0.0	0	43	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.5	16.3	18.6	7.0	4.7	0	43	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.3	26.2	7.1	0.0	2.4	1	42	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.7	16.3	4.7	2.3	0.0	0	43	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.1	23.3	2.3	2.3	0.0	0	43	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.8	27.9	7.0	2.3	0.0	0	43	4.5
	総合	74.1	19.1	5.7	0.7	0.4	1	859	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

質問や自己学習ができなかったと答えた学生が一部いた。本科目は学力の到達度によっては難しい部分もあるため、質疑しやすい工夫も必要かもしれない。

【自由項目】

・教科書がなかなか買えず、授業に支障があった。
・要点がわかりやすく、授業内での理解がしやすく良かったです。有意義な授業でした。

講義・演習系授業科目

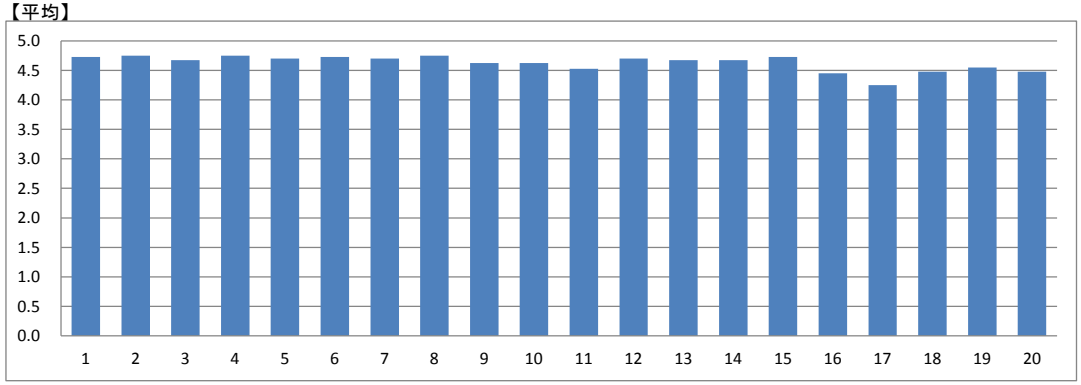
実施年度	2018	集計コード	414201
科目名	作業療法演習Ⅰ－1	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	43
回答者数:	40

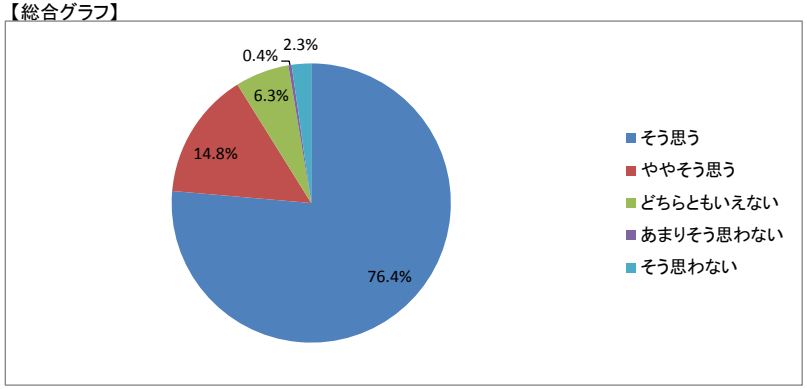
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.5	17.5	5.0	0.0	0.0	0	40	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0	40	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	10.0	7.5	2.5	0.0	0	40	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	90.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0	40	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.0	7.5	2.5	2.5	2.5	0	40	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	82.5	12.5	2.5	0.0	2.5	0	40	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.0	15.0	2.5	0.0	2.5	0	40	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	82.5	15.0	0.0	0.0	2.5	0	40	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.5	12.5	7.5	0.0	2.5	0	40	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.5	22.5	2.5	0.0	2.5	0	40	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.0	20.0	5.0	2.5	2.5	0	40	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.0	15.0	2.5	0.0	2.5	0	40	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	12.5	5.0	0.0	2.5	0	40	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.5	17.5	2.5	0.0	2.5	0	40	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	82.5	12.5	2.5	0.0	2.5	0	40	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	65.0	20.0	12.5	0.0	2.5	0	40	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.0	20.0	22.5	0.0	2.5	0	40	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.5	17.5	12.5	0.0	2.5	0	40	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.5	15.0	10.0	0.0	2.5	0	40	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.0	12.5	15.0	0.0	2.5	0	40	4.5
	総合	76.4	14.8	6.3	0.4	2.3	0	800	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートの集計結果によると、概ね適切な授業が行えたと考えられる。昨年度から内容が一新され、試行的に実施された部分も多い。平均して一番低い評価だった設問17の「予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」という点においては、予習・復習が行えるよう十分な指導が行えていなかったことが原因と考えられる。来年度に向けて、時間外に主体的な学習が行えるよう教育において工夫が必要と考えられる。

【自由項目】

・先生が話している時に、他の先生が横で話しているのが気になった。

講義・演習系授業科目

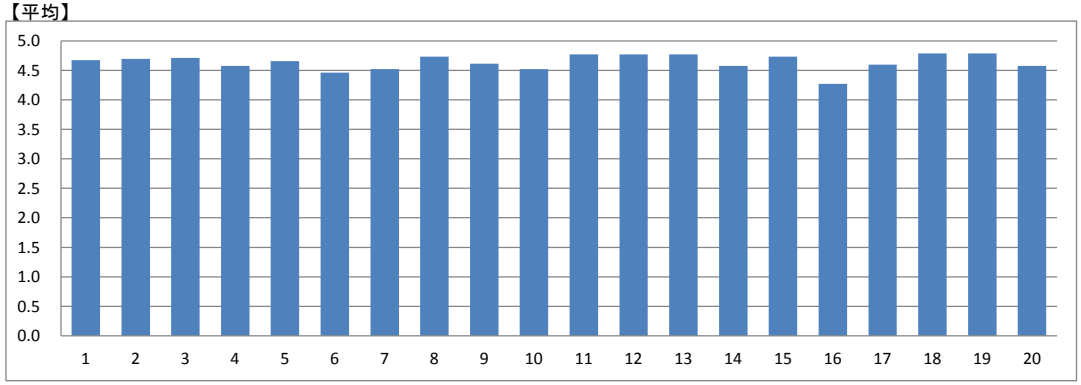
実施年度	2018	集計コード	414401
科目名	作業療法演習Ⅱ－1	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	52

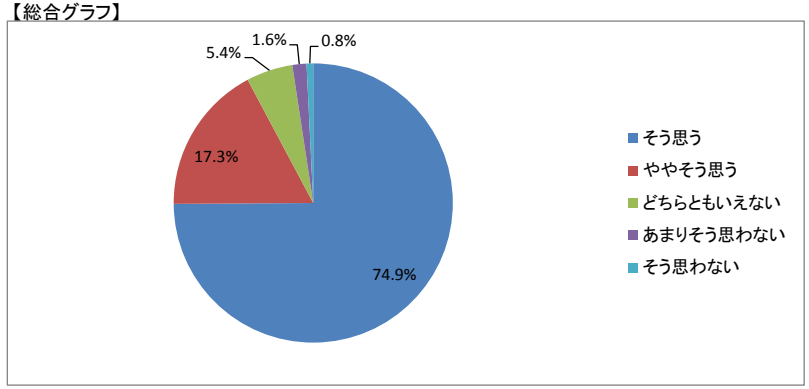
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.1	21.2	5.8	0.0	0.0	0	52	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	19.2	5.8	0.0	0.0	0	52	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	21.2	3.8	0.0	0.0	0	52	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.8	9.6	5.8	1.9	3.8	0	52	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.9	15.4	5.8	0.0	1.9	0	52	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	69.2	17.3	5.8	5.8	1.9	0	52	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.2	15.4	9.6	1.9	1.9	0	52	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.8	13.5	3.8	1.9	0.0	0	52	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	69.2	25.0	3.8	1.9	0.0	0	52	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	69.2	21.2	1.9	7.7	0.0	0	52	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	52	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	52	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	52	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.2	19.2	5.8	3.8	0.0	0	52	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.8	13.5	3.8	1.9	0.0	0	52	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.6	21.2	9.6	5.8	3.8	0	52	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	73.1	17.3	7.7	0.0	1.9	0	52	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	82.7	13.5	3.8	0.0	0.0	0	52	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	82.7	13.5	3.8	0.0	0.0	0	52	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	67.3	23.1	9.6	0.0	0.0	0	52	4.6
	総合	74.9	17.3	5.4	1.6	0.8	0	1040	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「理解度を見てすすめる」という項目の点数が乏しかった。今後は習熟度別のクラスなどを用いて理解度を見ながら演習を展開する必要性があると考える。
多数の教員で指導を実施したため、指導方法の統一について指摘があった。事前に教員には周知はしていたが、不十分だったため、来年度は改善の必要性がある。

【自由項目】

・OSCEの試験が期末試験1週間前というスケジュールはとてもつらかった。もう1週早めてもらうとよかった。
・質問したことへの回答がずれていることがあった。
・先生のやり方や指導を統一してほしい。

講義・演習系授業科目

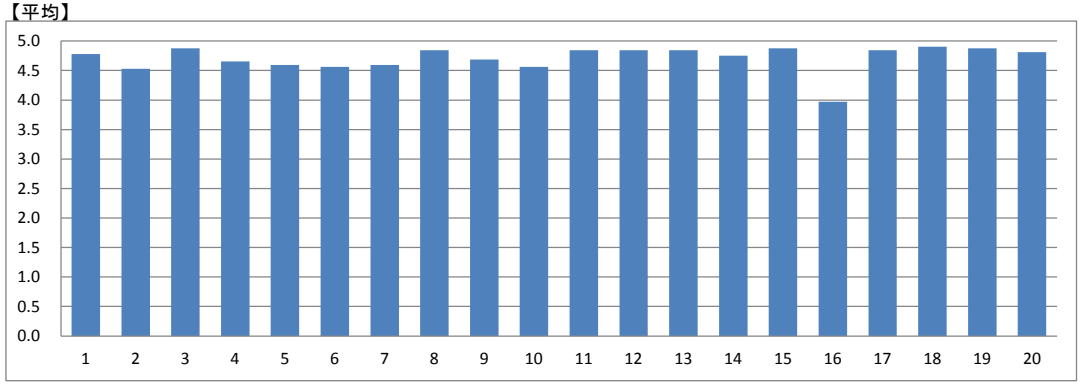
実施年度	2018	集計コード	414601
科目名	作業療法演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	39
回答者数:	32

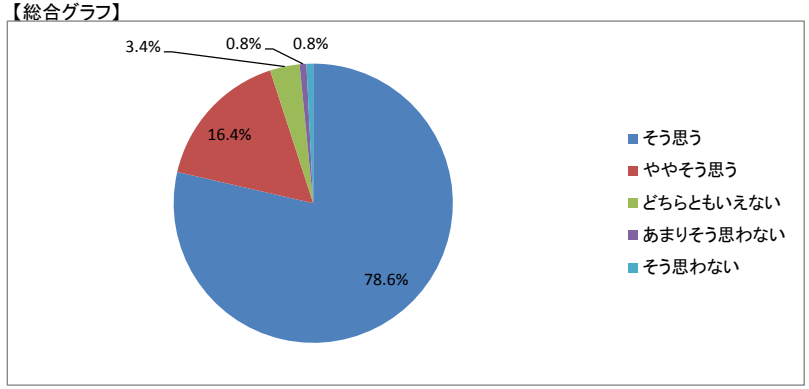
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	84.4	9.4	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.8	15.6	15.6	0.0	0.0	0	32	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	32	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.9	25.0	0.0	3.1	0.0	0	32	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.8	25.0	3.1	3.1	0.0	0	32	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.9	18.8	6.3	0.0	3.1	0	32	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	68.8	25.0	3.1	3.1	0.0	0	32	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.4	15.6	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.8	31.3	0.0	0.0	0.0	0	32	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	68.8	21.9	6.3	3.1	0.0	0	32	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	84.4	15.6	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	84.4	15.6	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	87.5	9.4	3.1	0.0	0.0	0	32	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	32	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.1	18.8	12.5	3.1	12.5	0	32	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	84.4	15.6	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	90.6	9.4	0.0	0.0	0.0	0	32	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	32	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
	総合	78.6	16.4	3.4	0.8	0.8	0	640	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実習の1か月前の期間に実技試験と知識を問う試験の2種類を行った。実習を目前に控えていたため、学生のモチベーションも高く維持できていた。しかし、実習施設に合わせた自己学習時間が取れなかった学生もいたため、課題の提示時期などは今後も検討する必要がある。

【自由項目】

・発達領域のOSCEもやりたかったです。

専門科目領域
専門科目群

福祉心理学科

前　期

講義・演習系授業科目

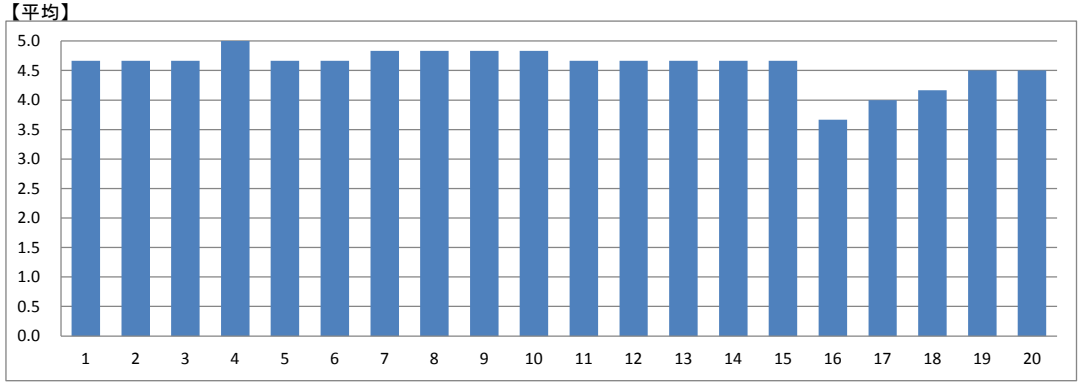
実施年度	2018	集計コード	602101
科目名	精神保健福祉援助演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	6

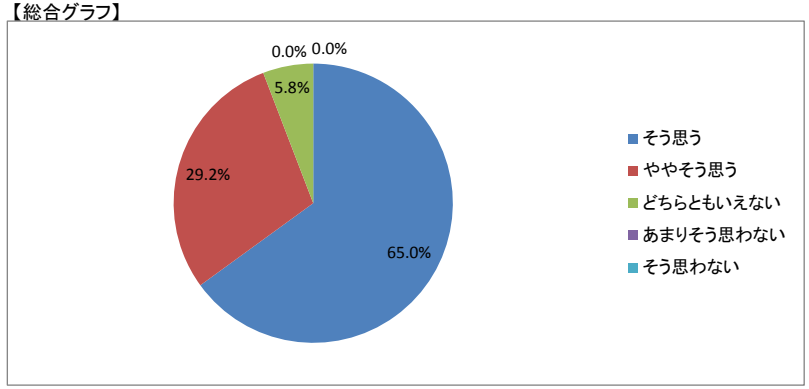
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0	6	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
	総合	65.0	29.2	5.8	0.0	0.0	0	120	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

前年度の授業評価から、今年度の授業では評価方法について意識的に伝えるよう心掛けた。
シラバスについては、こちら側はシラバスを意識しながら進めているが、学生に対する伝え方が十分ではなかったと思われる。
この項目については昨年度も同様の結果であったため、意識的に伝えるよう心掛けたが、学生に伝えるための工夫が不足していたと考える。
授業内容について、「学生に興味がわくような工夫」と「シラバスを伝える工夫」が両立できるよう、次年度は取り組んでいきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

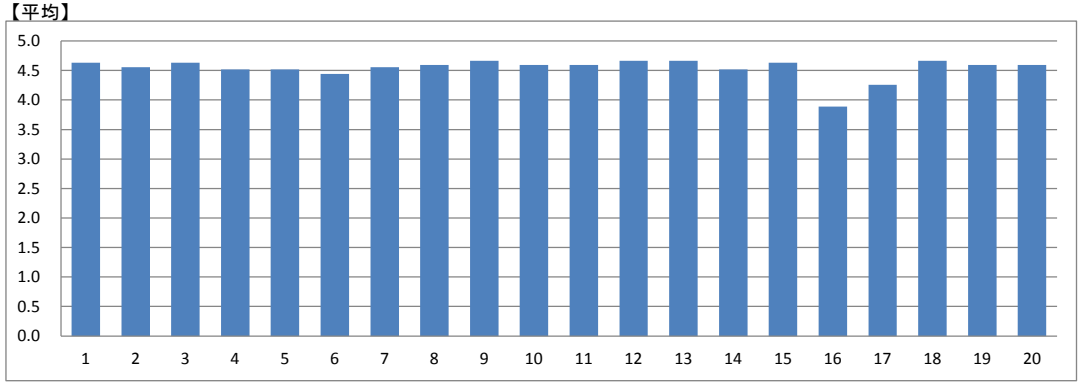
実施年度	2018	集計コード	603101
科目名	心理療法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	36
回答者数:	27

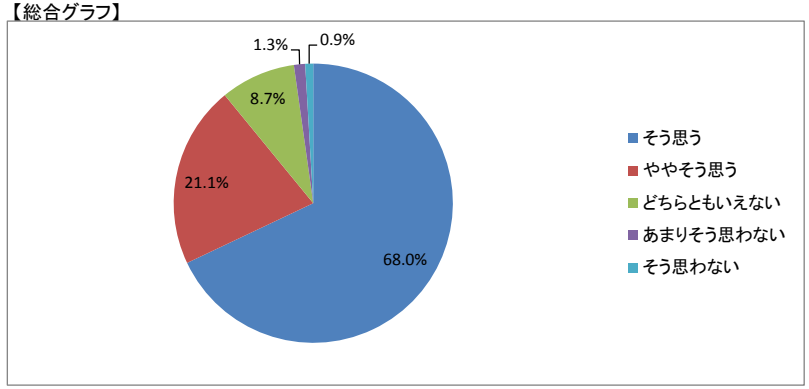
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	29.6	3.7	0.0	0.0	0	27	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.4	25.9	0.0	3.7	0.0	0	27	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.4	18.5	7.4	0.0	3.7	0	27	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.0	25.9	11.1	0.0	0.0	0	27	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	63.0	18.5	18.5	0.0	0.0	0	27	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	70.4	18.5	7.4	3.7	0.0	0	27	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	74.1	14.8	7.4	3.7	0.0	0	27	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.4	25.9	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	22.2	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.4	25.9	0.0	3.7	0.0	0	27	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.9	18.5	11.1	3.7	14.8	0	27	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.9	25.9	18.5	3.7	0.0	0	27	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
	総合	68.0	21.1	8.7	1.3	0.9	0	540	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・男と女で態度変えすぎだと思う。
・とてもいい授業で楽しくてよかった。
・解説がひとつひとつ分かり易かった。

講義・演習系授業科目

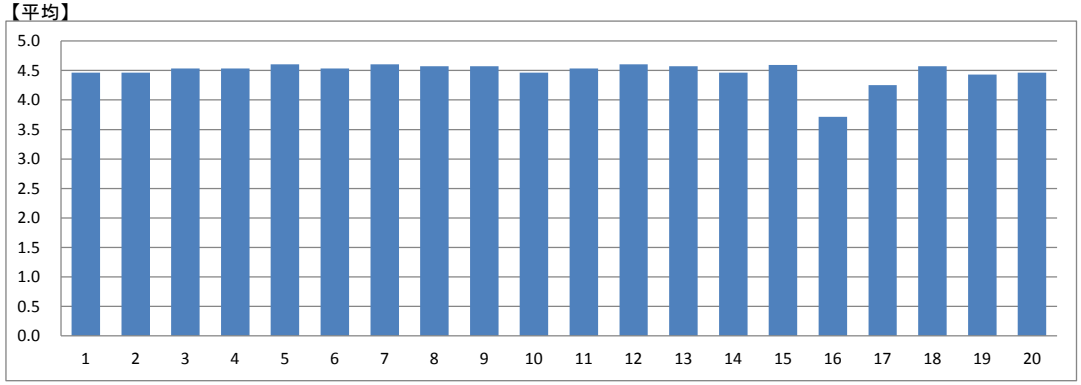
実施年度	2018	集計コード	604601
科目名	心理療法Ⅱ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	31
回答者数:	28

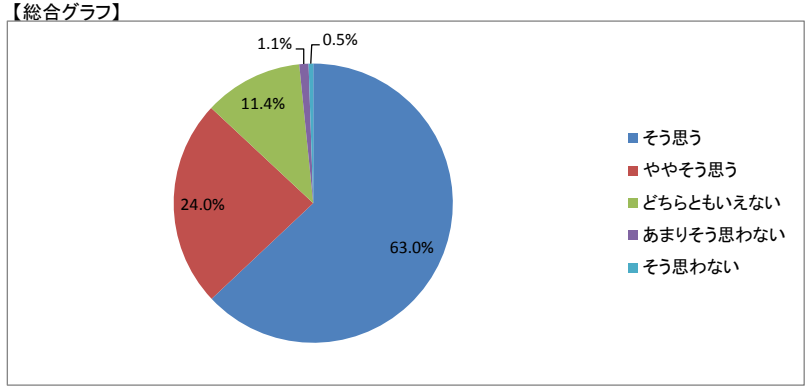
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	32.1	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.7	25.0	14.3	0.0	0.0	0	28	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	28.6	3.6	3.6	0.0	0	28	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	21.4	3.6	3.6	0.0	0	28	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	14.3	7.1	3.6	0.0	0	28	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	28	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.3	17.9	17.9	0.0	0.0	0	28	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.3	25.0	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	67.9	25.0	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	28	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.7	25.0	14.3	0.0	0.0	0	28	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	1	27	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	39.3	21.4	21.4	7.1	10.7	0	28	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	46.4	32.1	21.4	0.0	0.0	0	28	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.9	21.4	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.7	25.0	10.7	3.6	0.0	0	28	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.7	25.0	14.3	0.0	0.0	0	28	4.5
	総合	63.0	24.0	11.4	1.1	0.5	1	559	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

比較的良好な評価を得られて安心しました。
⑯について3．7台となっている点について、シラバスは準備しているものの学生たちの意欲や関心度を配慮しながら講義を主とする方がよいか、ロールプレイやワークを主とする方がよいか等としているため、シラバスがあまり役立たなかったかもしれません。

【自由項目】

・様々なワークやロールプレイが楽しめて、療法を体感することができた。
・分かり易かったです。
・楽しかったです。
・楽しく授業を受けることができました。ありがとうございました。
・ワークを通して楽しく学ぶことができた。

講義・演習系授業科目

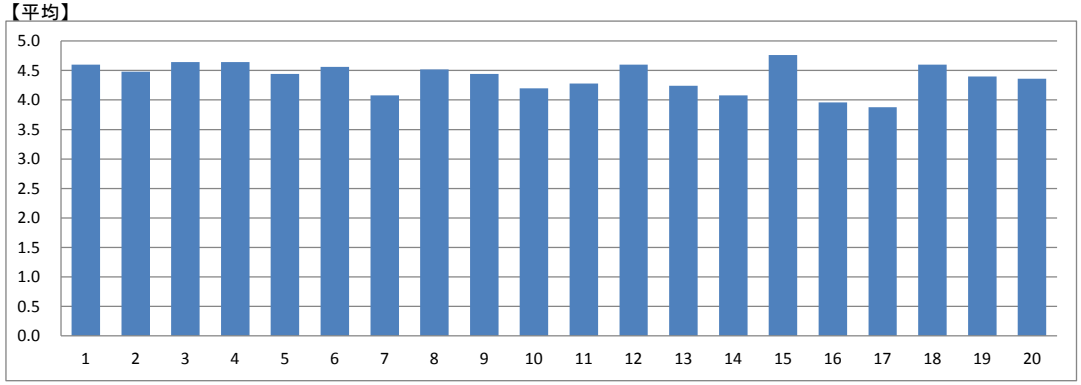
実施年度	2018	集計コード	606201
科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	25

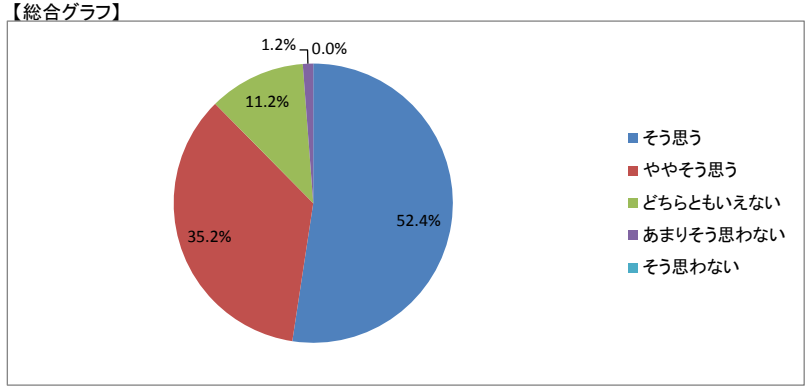
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	52.0	44.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.0	44.0	0.0	4.0	0.0	0	25	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	56.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	32.0	44.0	24.0	0.0	0.0	0	25	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	52.0	40.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	36.0	48.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	48.0	36.0	12.0	4.0	0.0	0	25	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	48.0	32.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	32.0	48.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	32.0	32.0	36.0	0.0	0.0	0	25	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	32.0	32.0	28.0	8.0	0.0	0	25	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.0	36.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.0	32.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.4
	総合	52.4	35.2	11.2	1.2	0.0	0	500	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

個別の項目では、⑦の評価、⑯⑰の評価が“3”であり、授業全体を通しての組立てに課題があると考える。
・シラバスをより分かりやすく、授業を進めるうえでのツールとして整理する。
・適宜授業の振り返りを行い、より学生が科目に関心を抱けるよう工夫する。
以上の2点について、さらに改善をしたいと考える。

【自由項目】

・分かりやすかったです。
・とても説明が丁寧で分かりやすい授業でした。
・難しい内容の授業だったけど、分かりやすく指導してくださいました。

講義・演習系授業科目

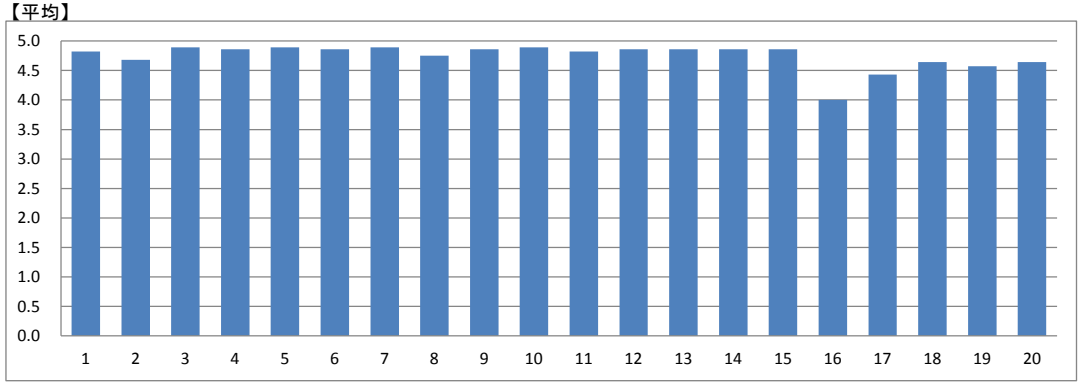
実施年度	2018	集計コード	606401
科目名	相談援助の理論と方法Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	28

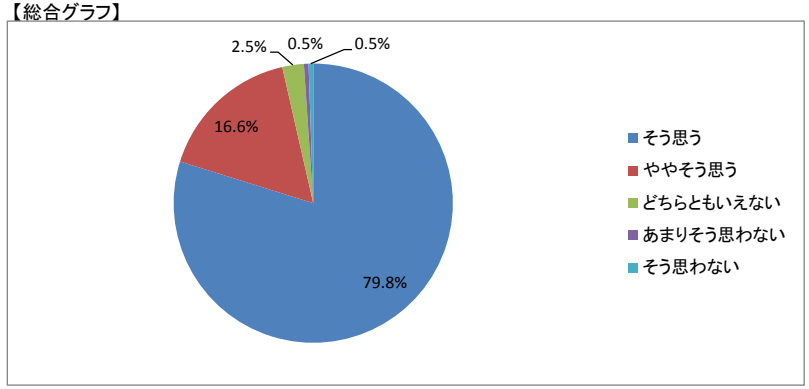
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	82.1	17.9	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	82.1	17.9	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.6	21.4	7.1	7.1	10.7	0	28	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	28	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	14.3	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	67.9	25.0	3.6	3.6	0.0	0	28	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
	総合	79.8	16.6	2.5	0.5	0.5	0	560	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業の理解については概ね高い評価を得られたように思う。学生の理解度に合わせて進行スピードを調整すればシラバスにずれが起こるため、シラバスの再検討を行う。

【自由項目】

・的確で簡潔で分かりやすい授業だった
・先生がとってもすき、わかりやすい

講義・演習系授業科目

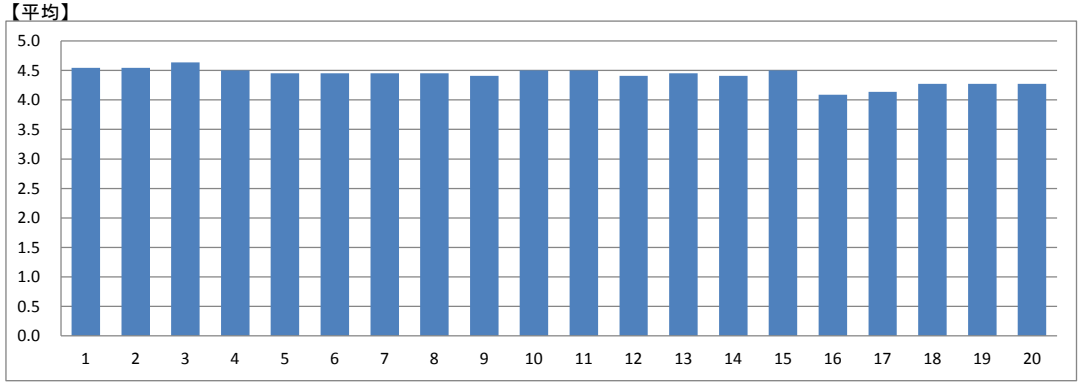
実施年度	2018	集計コード	606601
科目名	相談援助の理論と方法Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	23
回答者数:	22

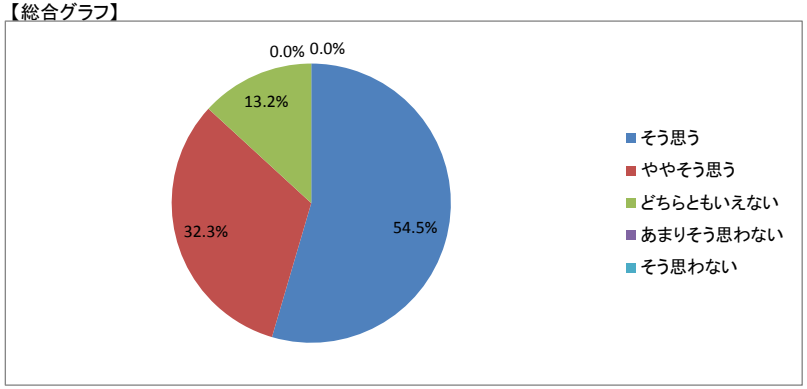
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	22	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.1	31.8	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	59.1	27.3	13.6	0.0	0.0	0	22	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	40.9	9.1	0.0	0.0	0	22	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	59.1	31.8	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.6	22.7	13.6	0.0	0.0	0	22	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	54.5	31.8	13.6	0.0	0.0	0	22	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	59.1	27.3	13.6	0.0	0.0	0	22	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	54.5	31.8	13.6	0.0	0.0	0	22	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	63.6	22.7	13.6	0.0	0.0	0	22	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.4	36.4	27.3	0.0	0.0	0	22	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	36.4	40.9	22.7	0.0	0.0	0	22	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	22	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	22	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.9	45.5	13.6	0.0	0.0	0	22	4.3
	総合	54.5	32.3	13.2	0.0	0.0	0	440	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

テキストの内容を一方的に教えるのではなく，実際の現場での事例を用いて，理論と結びつけてわかりやすくなるよう心がけました。しかし，具滝的な説明に欠ける部分も多く，学生の理解度の充実に貢献しきれなかったと感じたこともありました。今後は，抽象的な内容を現場の実践と結びつけながら，いかに具体的にわかりやすく説明できるかについても考えていきたいと思います。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

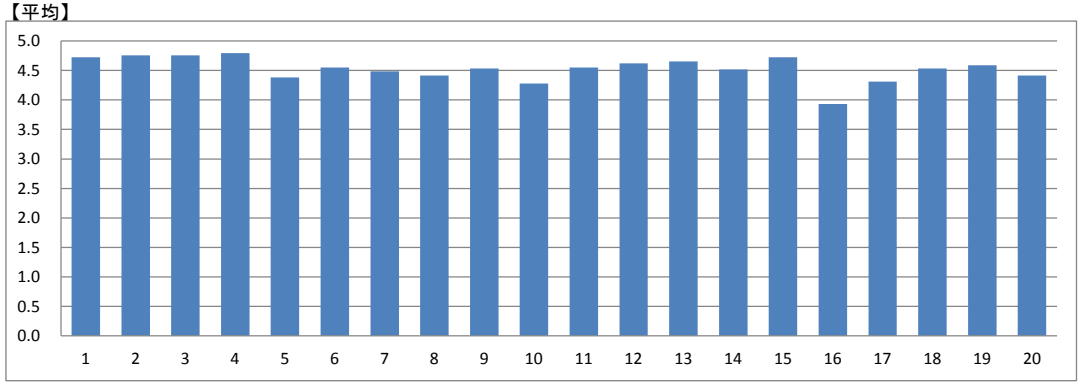
実施年度	2018	集計コード	606801
科目名	地域福祉の理論と方法Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	29
回答者数:	29

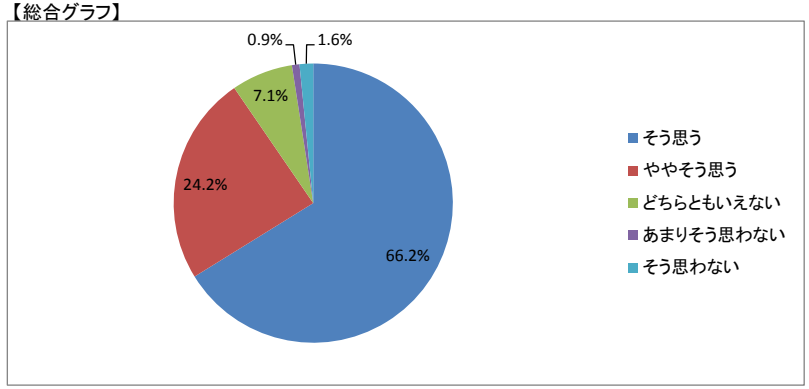
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.9	24.1	0.0	0.0	0.0	0	29	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.9	24.1	0.0	0.0	0.0	0	29	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.3	20.7	0.0	0.0	0.0	0	29	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.6	27.6	6.9	6.9	0.0	0	29	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	65.5	24.1	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.1	31.0	3.4	0.0	3.4	0	29	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	51.7	37.9	10.3	0.0	0.0	0	29	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.3	28.6	3.6	3.6	0.0	1	28	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	51.7	31.0	13.8	0.0	3.4	0	29	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.5	24.1	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	72.4	17.2	10.3	0.0	0.0	0	29	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.0	27.6	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.5	20.7	13.8	0.0	0.0	0	29	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	17.9	17.9	3.6	10.7	1	28	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.6	24.1	10.3	3.4	3.4	0	29	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	17.9	7.1	0.0	3.6	1	28	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.4	20.7	3.4	0.0	3.4	0	29	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.1	24.1	10.3	0.0	3.4	0	29	4.4
	総合	66.2	24.2	7.1	0.9	1.6	3	577	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度よりも「地域」に対する学生の興味・関心が高く，ともに学び合う意識が高い学生が多い印象でした。ゲーム感覚のグループワークを多く取り入れて，理論を体感できるような形式にすることで，よりわかりやすい講義となるよう心がけました。一方で，テキストの内容のボリュームが多く，重要度の高い順や理解しやすい順番で教えていきましたが，どうしても時間内に収めるために削除する部分も多かったり，スピード感をもって進めてしまったところは反省すべき点だと考えます。学生の理解度を確認しながらも，わかりやすくまとめる技術を持って臨んでいきたいと思います。

【自由項目】

・進むスピードがはやすぎて先生の熱量についていけないことが時々ありました。
・最初は先生の勢いについていけるかすごく不安でしたが、楽しく授業を受けることができました。
・むずかしかった
・とてもパワフルな授業で、毎回楽しかったです。
・楽しく授業が受けれた。

講義・演習系授業科目

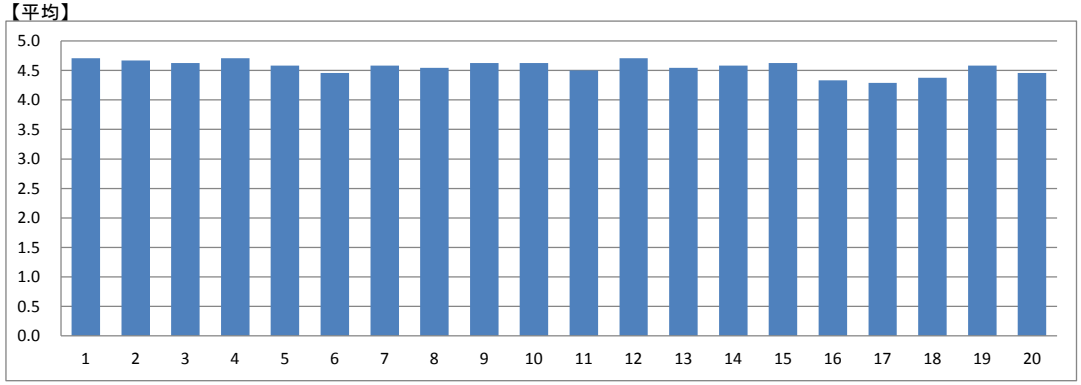
実施年度	2018	集計コード	607101
科目名	福祉サービスの組織と経営	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	25
回答者数:	24

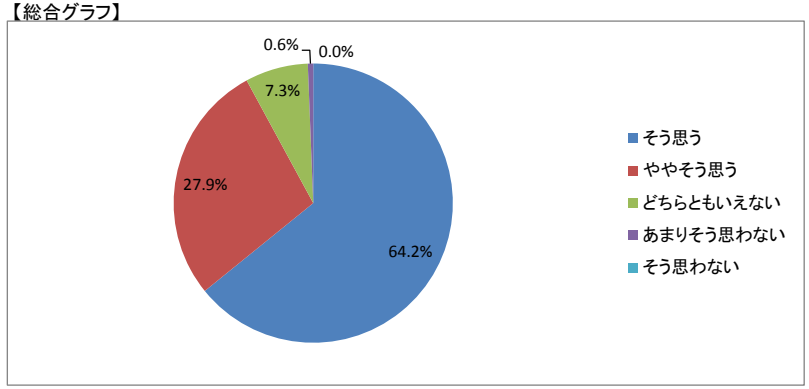
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.8	29.2	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.8	20.8	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.8	29.2	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	33.3	4.2	0.0	0.0	0	24	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	58.3	29.2	12.5	0.0	0.0	0	24	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.5	29.2	8.3	0.0	0.0	0	24	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	29.2	4.2	0.0	0.0	0	24	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	24	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	62.5	33.3	0.0	4.2	0.0	0	24	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	29.2	4.2	0.0	0.0	0	24	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	58.3	20.8	16.7	4.2	0.0	0	24	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.3	16.7	20.8	4.2	0.0	0	24	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.2	29.2	16.7	0.0	0.0	0	24	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.3	29.2	12.5	0.0	0.0	0	24	4.5
	総合	64.2	27.9	7.3	0.6	0.0	0	480	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体的に授業の流れをより分かりやすく学生が関心を持って取り組めるための工夫が必要と考える。
・シラバスの活用
・毎日の授業で前回の振り返りを行い、学生の理解度を確認すること

【自由項目】

・素晴らしい先生だと思います。（人間性）

講義・演習系授業科目

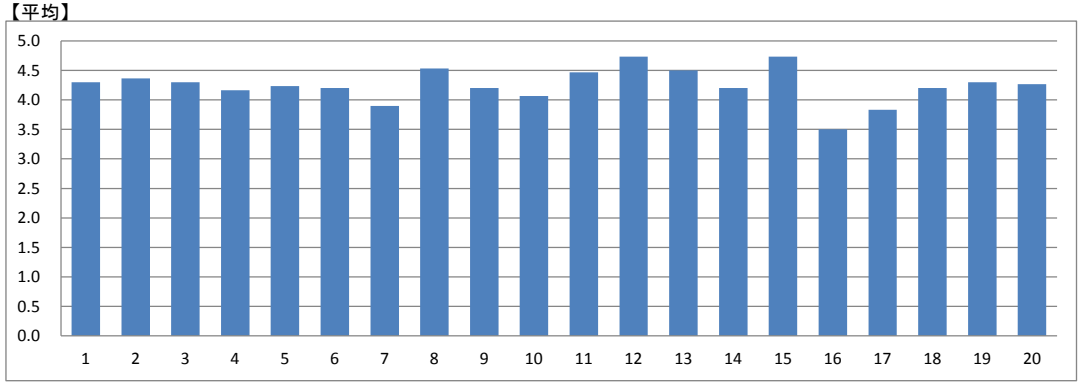
実施年度	2018	集計コード	607201
科目名	公的扶助	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	31
回答者数:	30

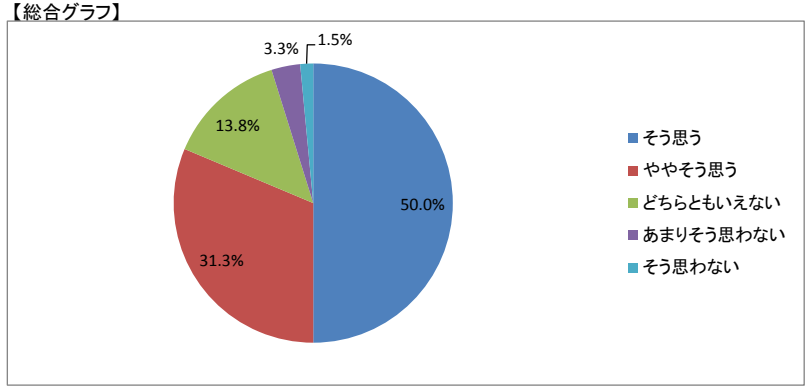
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	43.3	46.7	6.7	3.3	0.0	0	30	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	53.3	33.3	10.0	3.3	0.0	0	30	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	36.7	6.7	6.7	0.0	0	30	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	30.0	10.0	6.7	3.3	0	30	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.7	36.7	13.3	0.0	3.3	0	30	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	43.3	33.3	23.3	0.0	0.0	0	30	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	36.7	23.3	33.3	6.7	0.0	0	30	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.3	26.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	40.0	43.3	13.3	3.3	0.0	0	30	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	40.0	33.3	20.0	6.7	0.0	0	30	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	26.7	13.3	0.0	0.0	0	30	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.7	20.0	3.3	0.0	0.0	0	30	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	63.3	26.7	6.7	3.3	0.0	0	30	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.3	33.3	23.3	0.0	0.0	0	30	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0	0	30	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.0	26.7	16.7	16.7	10.0	0	30	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	36.7	23.3	30.0	6.7	3.3	0	30	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	26.7	20.0	0.0	3.3	0	30	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	56.7	26.7	10.0	3.3	3.3	0	30	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.3	46.7	6.7	0.0	3.3	0	30	4.3
	総合	50.0	31.3	13.8	3.3	1.5	0	600	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

社会保障論Ⅰに比べ内容が絞られている為分かりやすかったようである。しかし一方で理解の低い学生も存在する為、よりわかりやすく、具体的事例を示すことで理解の向上につなげたい。

【自由項目】

・プリントがほしかった。
・分かりやすく、丁寧な授業でよかった。
・プリントを用意して欲しかったです。
・ありがとうございました。
・レジュメがほしい。
・レジュメが欲しい。

講義・演習系授業科目

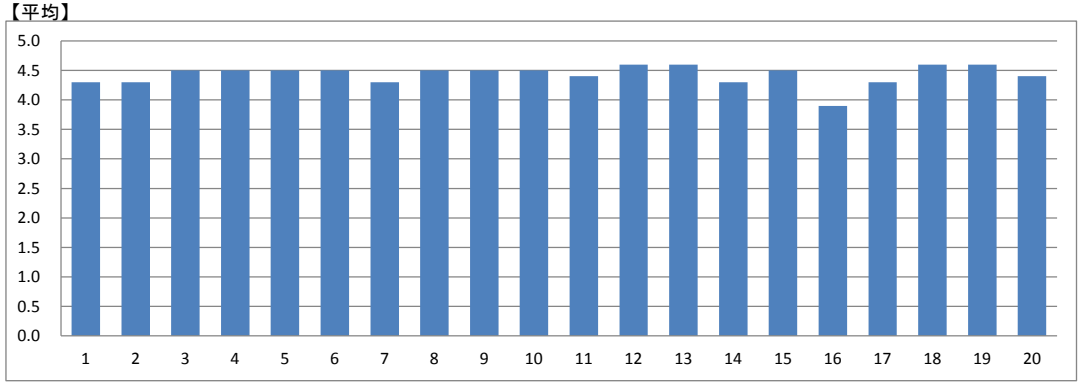
実施年度	2018	集計コード	607301
科目名	相談援助演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	12
回答者数:	10

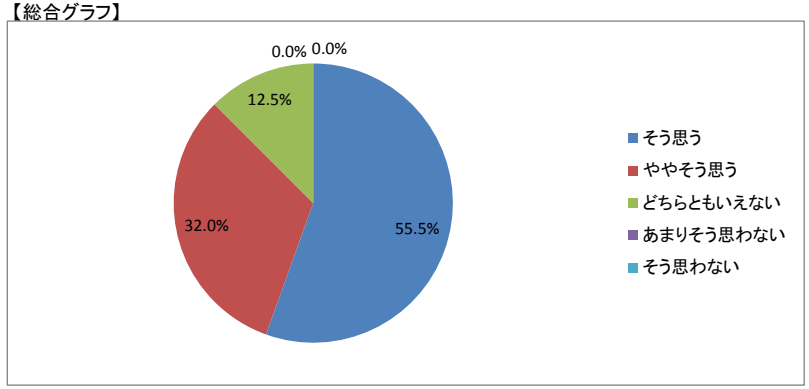
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	30.0	30.0	40.0	0.0	0.0	0	10	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.4
	総合	55.5	32.0	12.5	0.0	0.0	0	200	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度は、個人ワーク、グループワーク、発表等が授業内で終わることが多く、時間外の課題を出すことが少なかったため、授業以外の時間にも学習し、学生が意欲的に授業に参加できるような工夫を行った。学生もその意図を理解し、取り組むことができたと思われる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

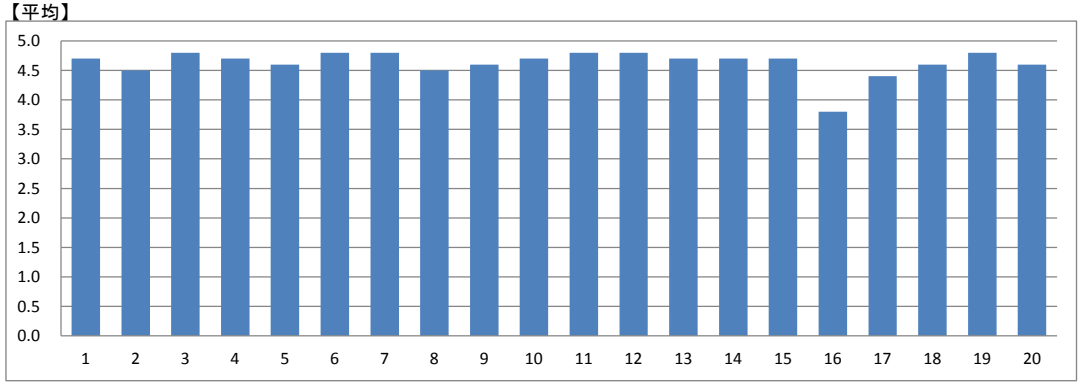
実施年度	2018	集計コード	607302
科目名	相談援助演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	13
回答者数:	10

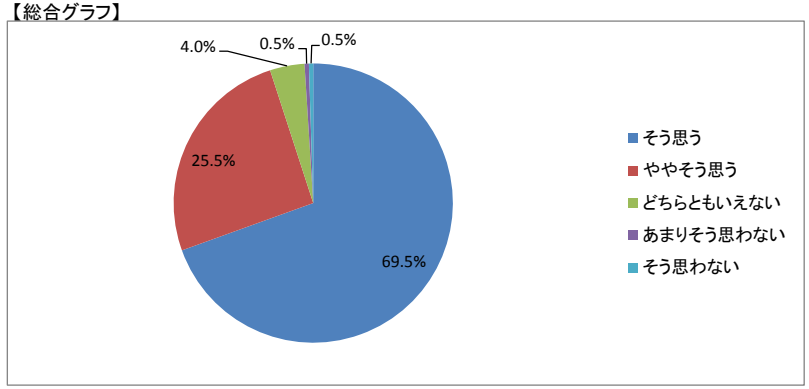
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	30.0	10.0	10.0	10.0	0	10	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
	総合	69.5	25.5	4.0	0.5	0.5	0	200	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生にとって意義のある科目としていくために、シラバスを遵守しつつも授業ごとの学生の声をもとに変化を加えて授業を行っていきたい。

【自由項目】

・スライド等で分かり易く示してくれて良かったです。
・“考える機会”というのが多くとられており、参加型の授業で良かった。
・授業はグループワークが多めで楽しくてよかったです。わかんないとことか補い合うことができてよかったです。
・実践演習をやって、将来の仕事の想像がちょっとついた。

講義・演習系授業科目

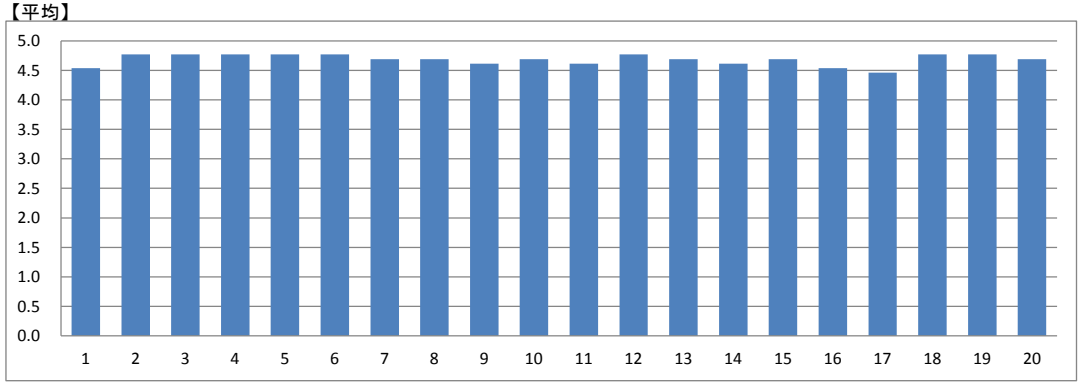
実施年度	2018	集計コード	607501
科目名	相談援助演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	13
回答者数:	13

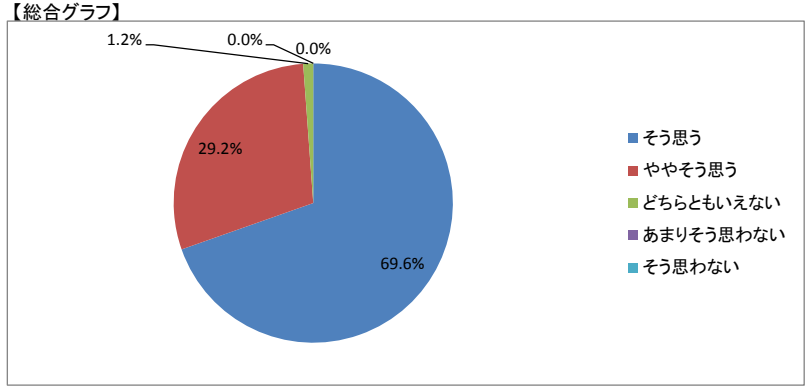
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	61.5	30.8	7.7	0.0	0.0	0	13	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	13	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	13	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	0	13	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.5	30.8	7.7	0.0	0.0	0	13	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.8	38.5	7.7	0.0	0.0	0	13	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
	総合	69.6	29.2	1.2	0.0	0.0	0	260	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年はバランスよく設問に対して学生からの評価を頂けたと思う。しかし、その中でも予習・復習に関して課題が残るため本授業が他の授業や実習等に効果的に活かせるような取り組みを考えていきたい。
また、本授業について全体的に理解することができ、興味や関心を持ったか？の設問が70%に達成できていないことから再度相談援助演習の狙いや目的等を学生に伝え理解を得られるように内容を検討したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

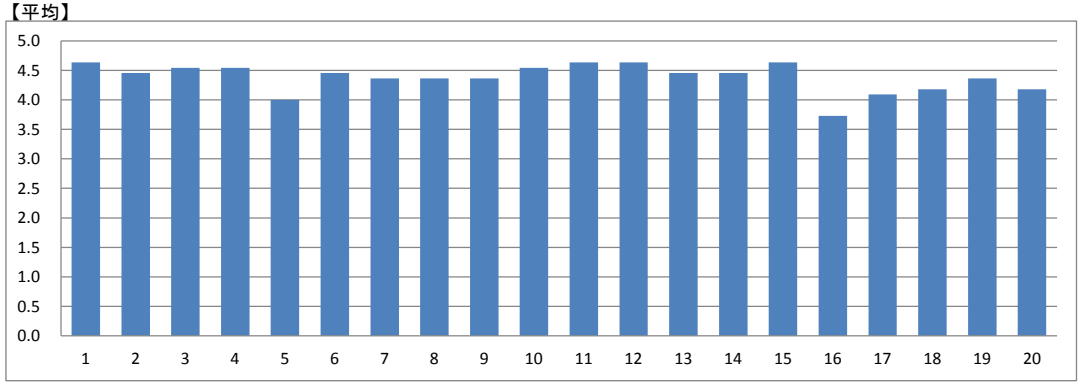
実施年度	2018	集計コード	607502
科目名	相談援助演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	12
回答者数:	11

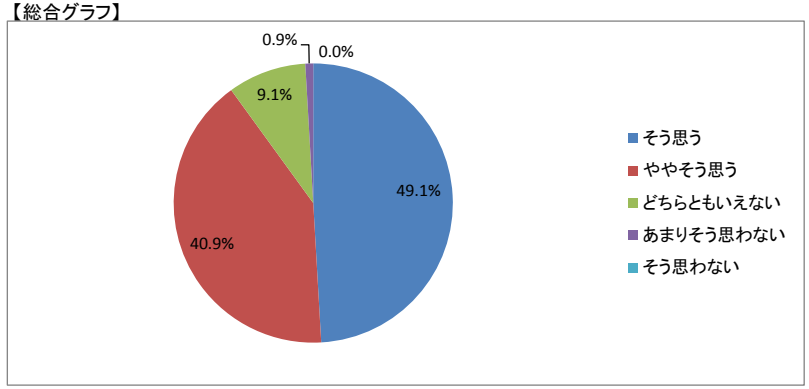
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.6	27.3	0.0	9.1	0.0	0	11	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	27.3	45.5	27.3	0.0	0.0	0	11	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0	0	11	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	36.4	63.6	0.0	0.0	0.0	0	11	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	36.4	63.6	0.0	0.0	0.0	0	11	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	18.2	36.4	45.5	0.0	0.0	0	11	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	27.3	54.5	18.2	0.0	0.0	0	11	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	18.2	18.2	9.1	0.0	0	11	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	36.4	45.5	18.2	0.0	0.0	0	11	4.2
	総合	49.1	40.9	9.1	0.9	0.0	0	220	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・授業の目標・到達点については、第1回目の授業でシラバスを確認・共有した。
・板書の内容・速度については学生がついてこれるように意識したつもりだったが工夫が必要だったかもしれないと推察する。
・学生がシラバスを活用するような授業形態ではなく、1回目の授業でシラバスを確認してもらって以降は毎回課題に取り組む演習形態により授業を進めた。ほとんどの学生はしっかりと取り組んでいた。

【自由項目】

・同じ授業の他クラスと授業内容が違うみたいだったけど大丈夫なのか、、、。
・先生というより、学生があまりにも静かで先生は大変だったのではないかと思われます。もっと積極性を身につけたいと思いました。

講義・演習系授業科目

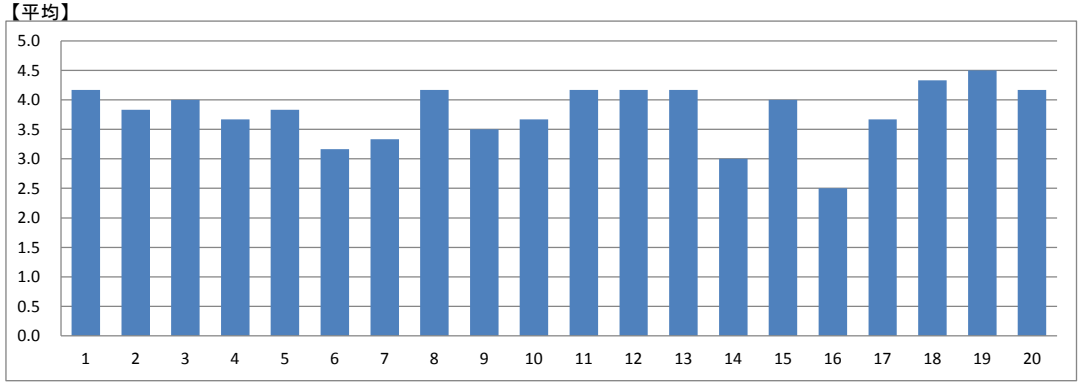
実施年度	2018	集計コード	607701
科目名	相談援助演習Ⅴ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	10
回答者数:	6

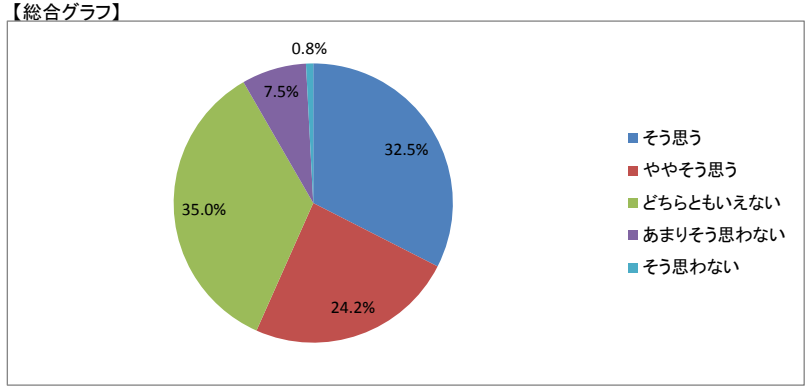
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0	0	6	3.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	6	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0	6	3.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	0	6	3.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	0	6	3.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0	6	3.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0	6	3.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0	6	3.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0	6	3.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	6	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	0	6	2.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0	6	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	6	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
	総合	32.5	24.2	35.0	7.5	0.8	0	120	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実習を経ての演習である。実習としての到達点が低い学生であっても実習を修了させているため、統一した内容での演習が困難な状況にある。実習の評価の改善をし、到達点をしっかりと超えた学生に履修させるように検討する。

【自由項目】

・実習について扱うときに、もっと生徒同士で自由にやらせてほしかった。
・授業で取り扱って欲しいことを書いたのに取り入れられなかった。
・実習に関することをパワーポイントを用いて発表するという授業形態だったが、そのテーマについての説明が少し不足していた。生徒同士で解釈に違いができていた。

講義・演習系授業科目

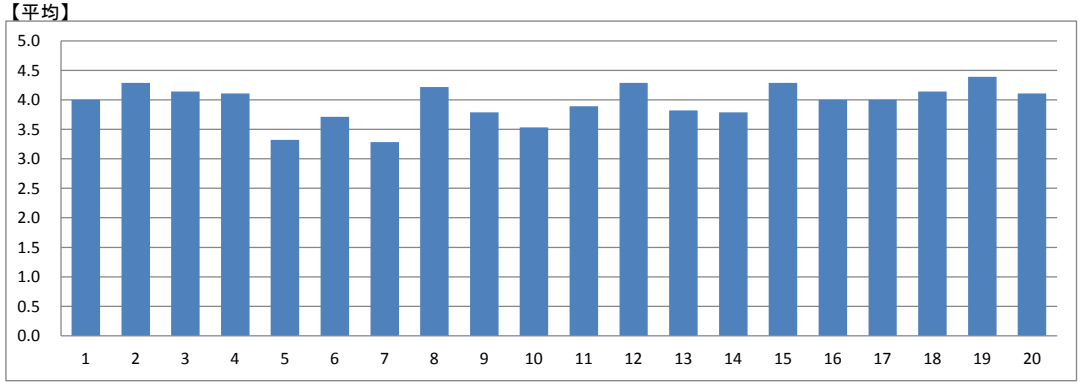
実施年度	2018	集計コード	608701
科目名	社会保障論Ⅱ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	29
回答者数:	28

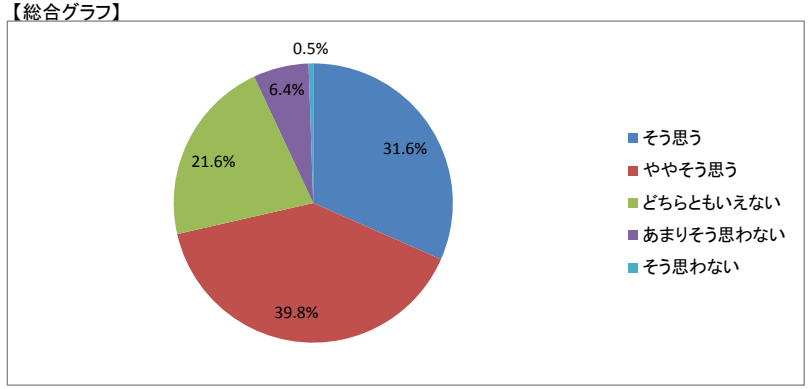
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	53.6	17.9	3.6	0.0	0	28	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	46.4	39.3	10.7	3.6	0.0	0	28	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	42.9	35.7	14.3	7.1	0.0	0	28	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	39.3	39.3	14.3	7.1	0.0	0	28	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	17.9	25.0	32.1	21.4	3.6	0	28	3.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	21.4	35.7	35.7	7.1	0.0	0	28	3.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	17.9	21.4	35.7	21.4	3.6	0	28	3.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	42.9	39.3	14.3	3.6	0.0	0	28	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	21.4	39.3	35.7	3.6	0.0	0	28	3.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	17.9	39.3	25.0	14.3	3.6	0	28	3.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	32.1	32.1	28.6	7.1	0.0	0	28	3.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	28	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	25.0	42.9	21.4	10.7	0.0	0	28	3.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	21.4	42.9	28.6	7.1	0.0	0	28	3.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	28	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.7	32.1	28.6	3.6	0.0	0	28	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	53.6	17.9	3.6	0.0	0	28	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	35.7	42.9	21.4	0.0	0.0	0	28	4.1
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	39.3	10.7	0.0	0.0	0	28	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	28.6	57.1	10.7	3.6	0.0	0	28	4.1
	総合	31.6	39.8	21.6	6.4	0.5	0	560	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の理解度を見極めながら、興味を引くような授業の工夫が足りなかったと思われる。

【自由項目】

・テキストの内容をそのままスライドにのせている説明だったので、＋αの情報をスライドにのせるまたはレジュメを配布する等の授業を受けたかったです。質問しても返答が得られない時の対応が「？」と思いました。

講義・演習系授業科目

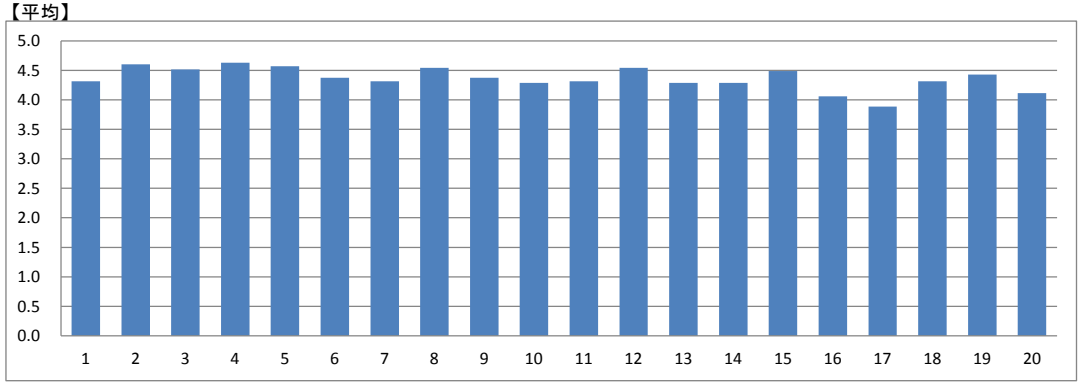
実施年度	2018	集計コード	608901
科目名	人体の構造と機能及び疾病	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	37
回答者数:	35

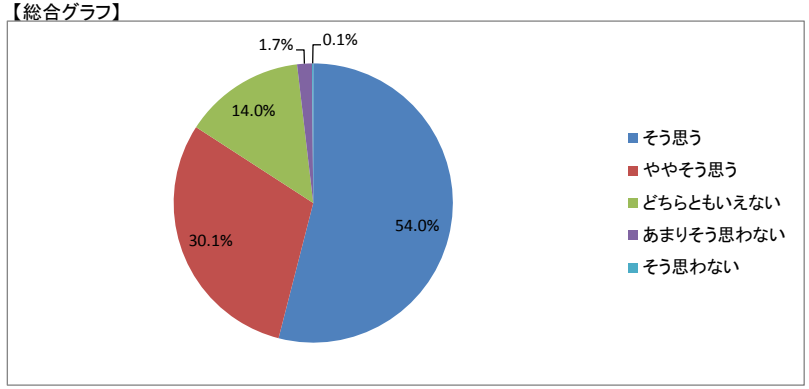
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.4	31.4	14.3	2.9	0.0	0	35	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.7	28.6	5.7	0.0	0.0	0	35	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.7	22.9	8.6	2.9	0.0	0	35	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.6	25.7	5.7	0.0	0.0	0	35	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.7	25.7	8.6	0.0	0.0	0	35	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	54.3	28.6	17.1	0.0	0.0	0	35	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	54.3	25.7	17.1	2.9	0.0	0	35	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.9	28.6	8.6	0.0	0.0	0	35	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	51.4	40.0	5.7	0.0	2.9	0	35	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	48.6	34.3	14.3	2.9	0.0	0	35	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	48.6	34.3	17.1	0.0	0.0	0	35	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	62.9	28.6	8.6	0.0	0.0	0	35	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	54.3	22.9	20.0	2.9	0.0	0	35	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.6	37.1	8.6	5.7	0.0	0	35	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	57.1	37.1	2.9	2.9	0.0	0	35	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.1	31.4	31.4	0.0	0.0	0	35	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.4	31.4	31.4	5.7	0.0	0	35	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.3	22.9	22.9	0.0	0.0	0	35	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	22.9	17.1	0.0	0.0	0	35	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.1	42.9	14.3	5.7	0.0	0	35	4.1
	総合	54.0	30.1	14.0	1.7	0.1	0	700	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目13～15、17、20から、次年度、担当教員およびシラバスの再検討を考えている。

【自由項目】

・それぞれの得意分野を様々な先生方が講義してくださり、とても興味深かった。

講義・演習系授業科目

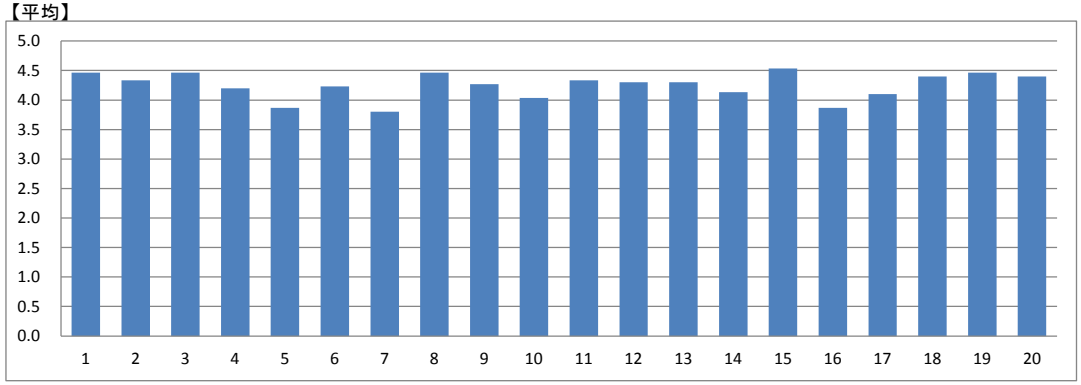
実施年度	2018	集計コード	609001
科目名	保健医療サービス	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	30

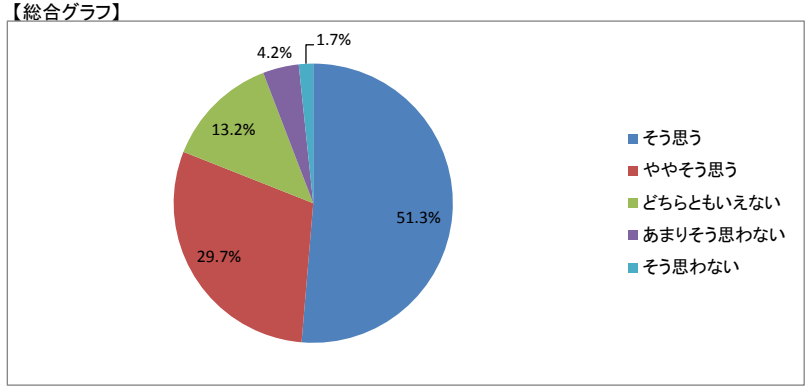
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.7	33.3	10.0	0.0	0.0	0	30	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.7	26.7	10.0	6.7	0.0	0	30	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.7	33.3	10.0	0.0	0.0	0	30	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	43.3	40.0	10.0	6.7	0.0	0	30	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	36.7	36.7	13.3	3.3	10.0	0	30	3.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	46.7	40.0	6.7	3.3	3.3	0	30	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	40.0	23.3	20.0	10.0	6.7	0	30	3.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.3	26.7	3.3	6.7	0.0	0	30	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.3	26.7	13.3	6.7	0.0	0	30	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	43.3	23.3	30.0	0.0	3.3	0	30	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	30	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	56.7	26.7	6.7	10.0	0.0	0	30	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	53.3	26.7	16.7	3.3	0.0	0	30	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	43.3	30.0	23.3	3.3	0.0	0	30	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	20.0	13.3	0.0	0.0	0	30	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.7	20.0	16.7	6.7	10.0	0	30	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.3	33.3	13.3	10.0	0.0	0	30	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.7	30.0	10.0	3.3	0.0	0	30	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.3	23.3	10.0	3.3	0.0	0	30	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.4
	総合	51.3	29.7	13.2	4.2	1.7	0	600	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価だが、講義終了の時間配分に配慮が必要だった。

【自由項目】

・MSWについて詳しく知ることができて良かった。
・リアクションペーパーを書く時間も授業時間に含めてほしい。
・授業をギリギリまでやっていたので、リアクションペーパーを書く時間がなかった。
・定期試験の範囲が広くて勉強するのがかなり大変でした。
・あまりわからなかった。

講義・演習系授業科目

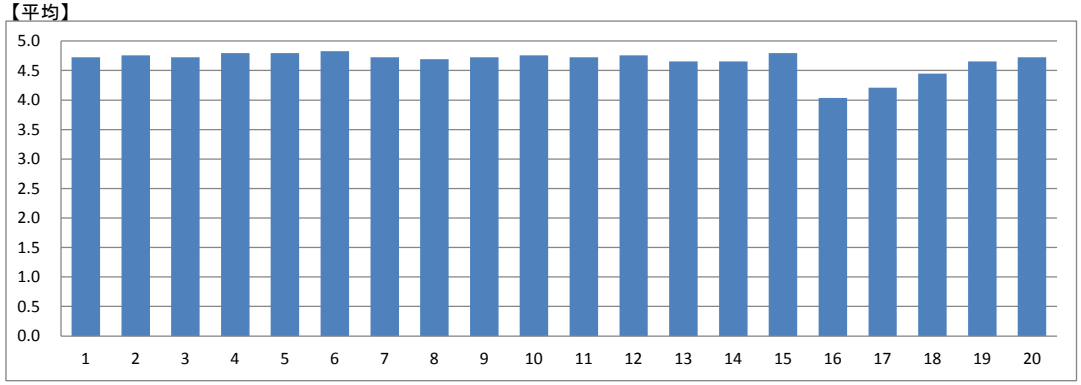
実施年度	2018	集計コード	609101
科目名	権利擁護と成年後見制度	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	29
回答者数:	29

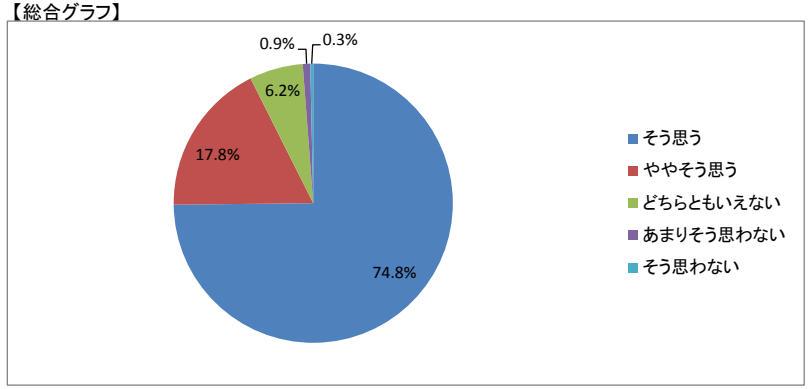
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.3	17.2	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	82.8	13.8	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	82.8	13.8	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	86.2	10.3	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.9	17.2	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.9	20.7	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	79.3	17.2	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.3	17.2	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.4	20.7	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	69.0	27.6	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	82.8	13.8	3.4	0.0	0.0	0	29	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.7	20.7	13.8	6.9	6.9	0	29	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.7	24.1	17.2	6.9	0.0	0	29	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.0	10.3	17.2	3.4	0.0	0	29	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.4	20.7	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	79.3	13.8	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
	総合	74.8	17.8	6.2	0.9	0.3	0	580	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

憲法、民法、行政法、成年後見制度等、学生には普段あまり馴染みのない内容を扱う授業であることから、学生がイメージを持つことができるよう事例やエピソードを入れながら説明するよう工夫した。理解するのが大変だったのではないかと考える一方で、わかりやすかった、難しいことを楽しく学ぶことができたとの意見も見られた。授業時間だけで多くのことを扱うのではなく、授業時間に学んだことをベースに授業時間外にも自己学習できる自己学習用のプリントを作成しており、これに関しては概ね好評である。

【自由項目】

・難しいけど確かに重要なことでしたね。
・現場での実際のエピソード等、とても勉強になり関心が持てました。
・ハンセン病の事例が特に分かり易かった。全体的に分かり易かった。
・難しいことが多かったけど、しっかりと学ぶことができた。
・難しい内容なのにすごくわかりやすかったです！！
・とても授業が楽しくてよかったです。今年も頑張ります。
・全体的にとても分かりやすかった。

講義・演習系授業科目

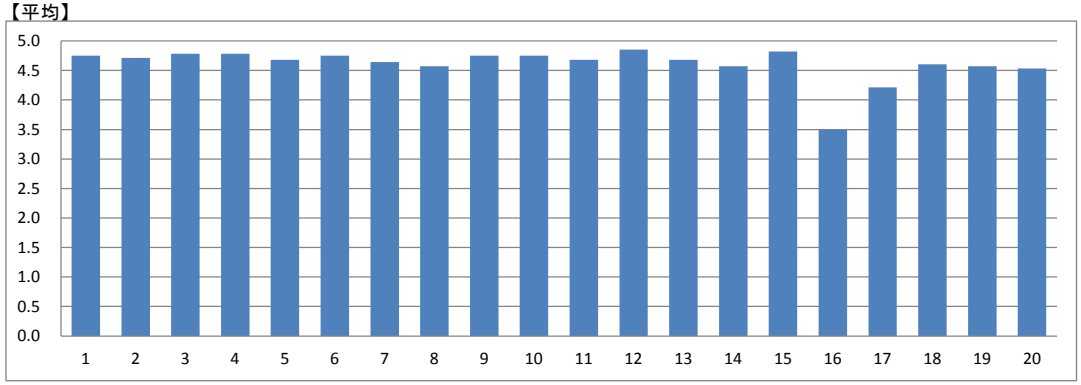
実施年度	2018	集計コード	609201
科目名	就労支援サービス	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	28

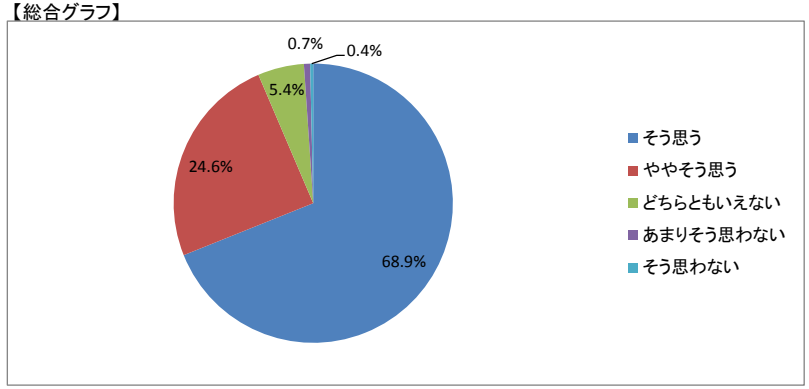
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	67.9	21.4	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	67.9	32.1	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	82.1	17.9	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	32.1	14.3	32.1	14.3	7.1	0	28	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.3	42.9	17.9	0.0	0.0	0	28	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	17.9	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.3	25.0	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
	総合	68.9	24.6	5.4	0.7	0.4	0	560	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生にとって意義のある科目としていくために、シラバスを遵守しつつも授業ごとの学生の声をもとに変化を加えて授業を行っていきたい。

【自由項目】

・よかった
・楽しかった
・学生に分かりやすく丁寧に教えてくれた。
・200問テストや実習は不安だけど頑張ろうと思った。
・ありがとうございました。
・制度の中でもどう違うのか教えて下さったのがわかりやすかった。
・ハーフ科目でしたが、内容の濃い授業でした。
・ソーシャルワーク(カー)とは何かという事を考えながら生活していこうと気を改めた。立派なソーシャルワーカーになれるよう頑張りたい。

講義・演習系授業科目

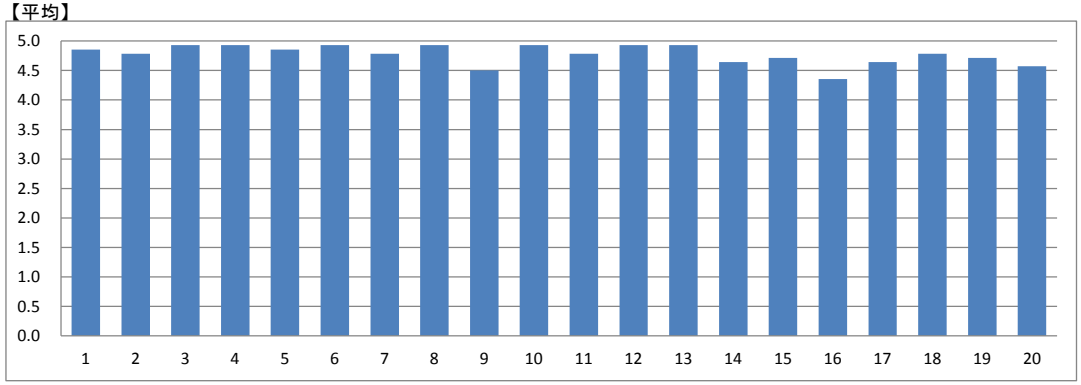
実施年度	2018	集計コード	609401
科目名	心理データ解析	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	16
回答者数:	14

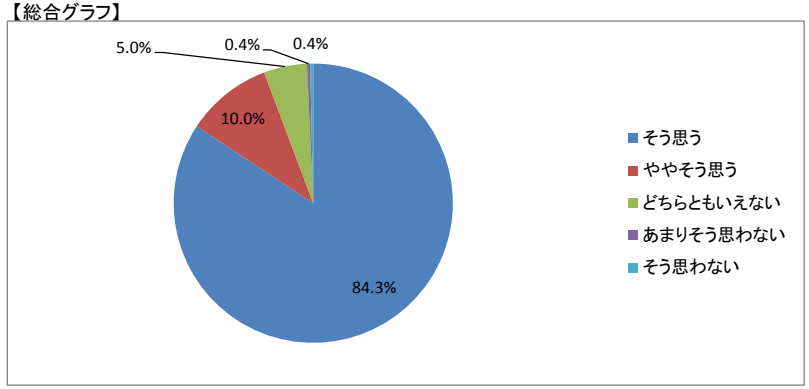
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.6	0.0	14.3	7.1	0.0	0	14	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.6	7.1	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	7.1	14.3	0.0	7.1	0	14	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	78.6	7.1	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
	総合	84.3	10.0	5.0	0.4	0.4	0	280	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

心理学はもちろん、その他の研究分野・職業においてもデータ解析の知識・技術は役に立つことを、さらに受講者へ伝えることができるよう、講義内容に工夫を加えていきたい。また、1年生から4年生までが受講しており、内容に対する受講者の理解の幅が大きいことが見受けられた。意欲のある受講者への応用課題などの設定も今後考慮したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

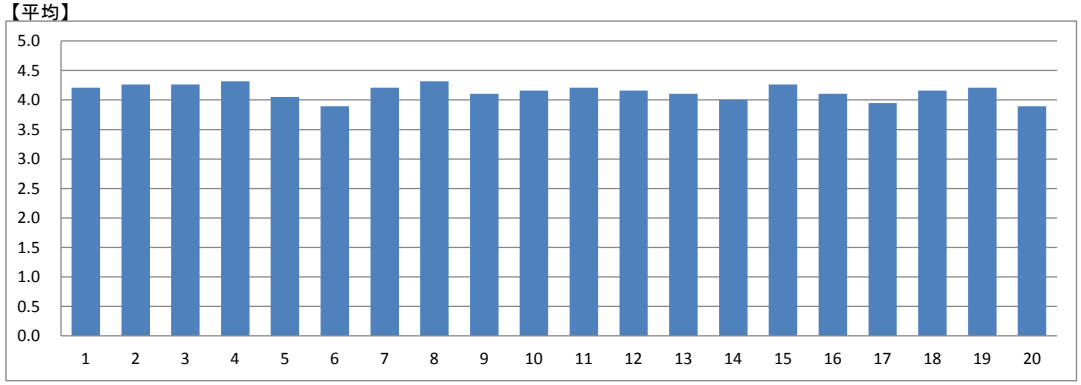
実施年度	2018	集計コード	609701
科目名	臨床心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	21
回答者数:	19

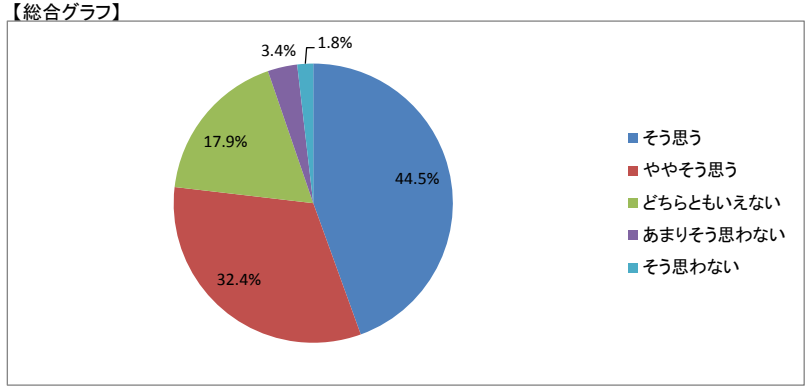
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	47.4	26.3	26.3	0.0	0.0	0	19	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	47.4	31.6	21.1	0.0	0.0	0	19	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.4	36.8	10.5	5.3	0.0	0	19	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.6	31.6	10.5	5.3	0.0	0	19	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.4	21.1	21.1	10.5	0.0	0	19	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	36.8	31.6	15.8	15.8	0.0	0	19	3.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	52.6	21.1	21.1	5.3	0.0	0	19	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	42.1	47.4	10.5	0.0	0.0	0	19	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	36.8	36.8	26.3	0.0	0.0	0	19	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	47.4	31.6	10.5	10.5	0.0	0	19	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	42.1	36.8	21.1	0.0	0.0	0	19	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	42.1	42.1	10.5	0.0	5.3	0	19	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	36.8	36.8	26.3	0.0	0.0	0	19	4.1
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.8	36.8	15.8	10.5	0.0	0	19	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	52.6	26.3	15.8	5.3	0.0	0	19	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.1	26.3	31.6	0.0	0.0	0	19	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.1	31.6	15.8	0.0	10.5	0	19	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	42.1	42.1	10.5	0.0	5.3	0	19	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.6	26.3	15.8	0.0	5.3	0	19	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	42.1	26.3	21.1	0.0	10.5	0	19	3.9
	総合	44.5	32.4	17.9	3.4	1.8	0	380	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

前年よりも履修者が増え、細かなフォローは難しかったが、概ね内容は伝わったと考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

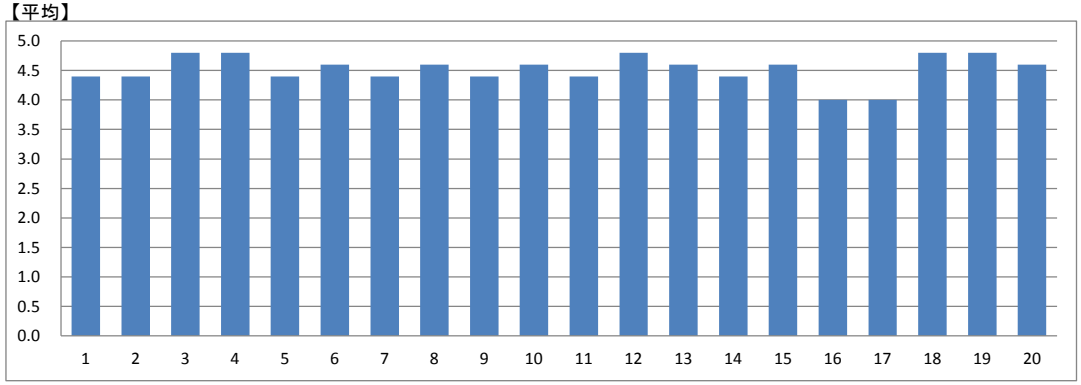
実施年度	2018	集計コード	609903
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	5

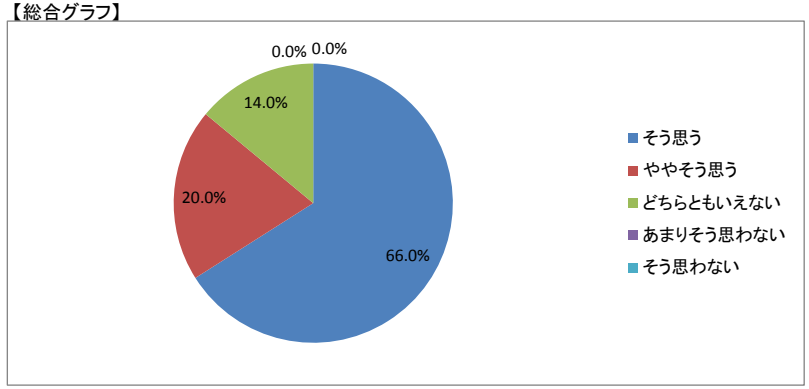
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
	総合	66.0	20.0	14.0	0.0	0.0	0	100	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価であり、授業内容も学生のニーズに合っていたと思われる。

【自由項目】

・MSWとは何か？という事をより深く知れた授業だった。

講義・演習系授業科目

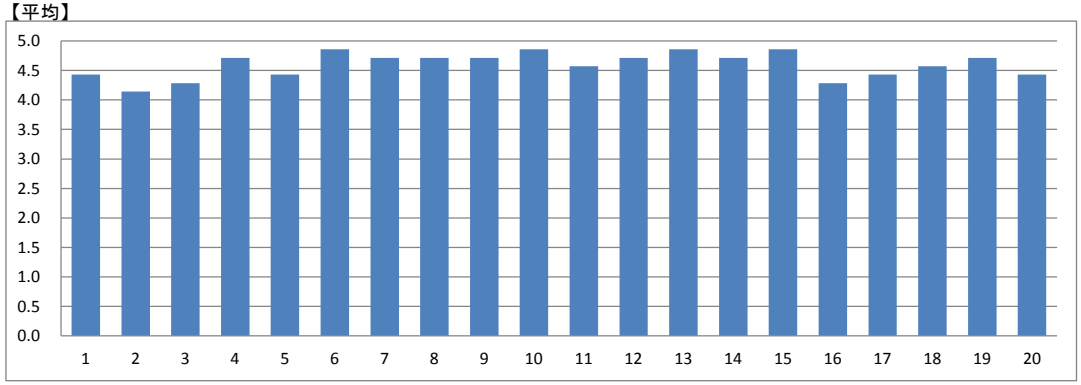
実施年度	2018	集計コード	609904
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	7
回答者数:	7

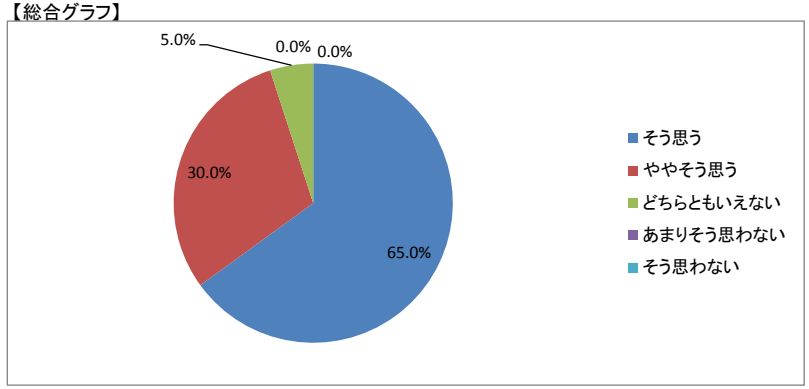
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	42.9	28.6	28.6	0.0	0.0	0	7	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	7	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	7	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	7	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
	総合	65.0	30.0	5.0	0.0	0.0	0	140	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生にとって意義のある科目としていくために、シラバスを遵守しつつも授業ごとの学生の声をもとに変化を加えて授業を行っていきたい。

【自由項目】

・他の授業とは違った解放感のあるゼミがとても楽しかったです。後期でもぜひお願いします。
・1年間色々とありがとうございました。後期は、施設をしっかり決めていきたいです。これからもよろしくお願いします。
・ありがとうございました。後期もよろしくお願いします。

講義・演習系授業科目

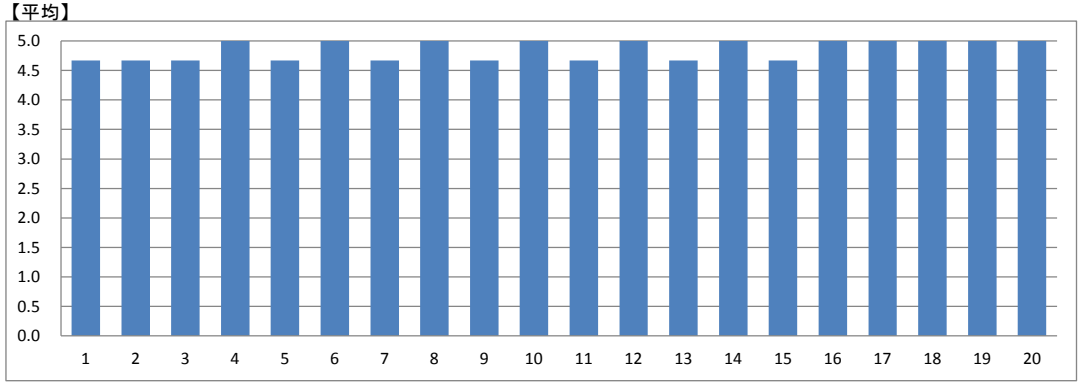
実施年度	2018	集計コード	609906
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

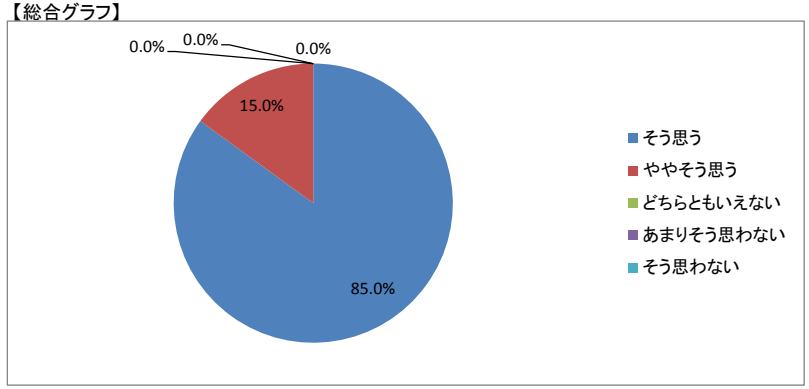
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	85.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0	60	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊ 全ての項目で4.5以上の評価だった点から、授業展開の妥当性を感じた。転学科生のゼミ生がほとんどを占めるが、教員、また学生同士の関係性を構築することから始めたことが良かったのではないかと推測する。 ＊ 引き続き、ゼミの時間以外に個別面談の時間を設け、学生一人一人に合わせたきめ細かい指導を心掛けていきたいと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

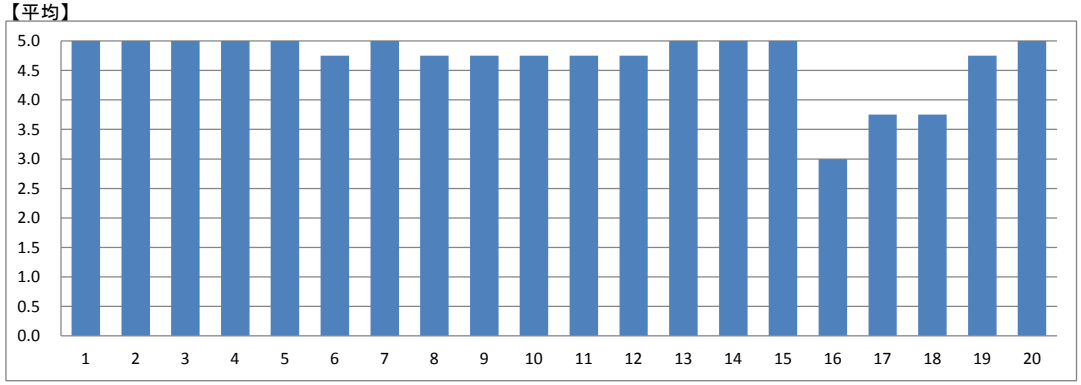
実施年度	2018	集計コード	609908
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	4

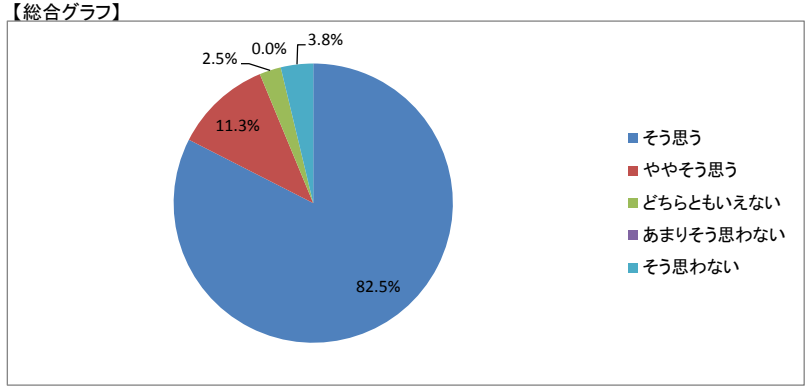
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0	4	3.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	4	3.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
	総合	82.5	11.3	2.5	0.0	3.8	0	80	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学科3年生の内，心理系大学院を進路希望とする学生のためのゼミである。大学院進路指導を土台とし，心理英語読解，心理英語知識，心理学基礎知識という，大学院受験の必須内容を直接指導した。総合4.7の高評価を賜り，所属学生も難易度の高い課題を熱心に取り組んでいた。項目15「将来の役に立つ」も5.0であり，学生が望む進路を本質的に支援するゼミ教育・指導体制を展開できたと考えられる。今後も，学生が自ら考え望む進路を全力でサポートしてゆきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

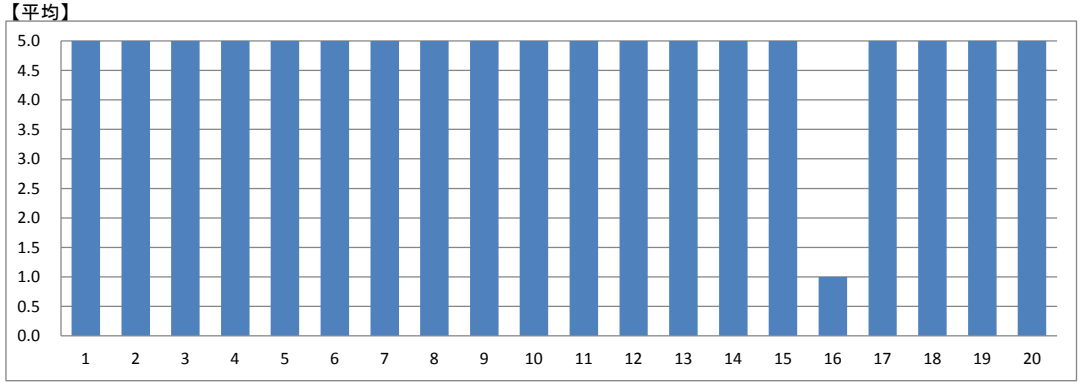
実施年度	2018	集計コード	609910
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	1
回答者数:	1

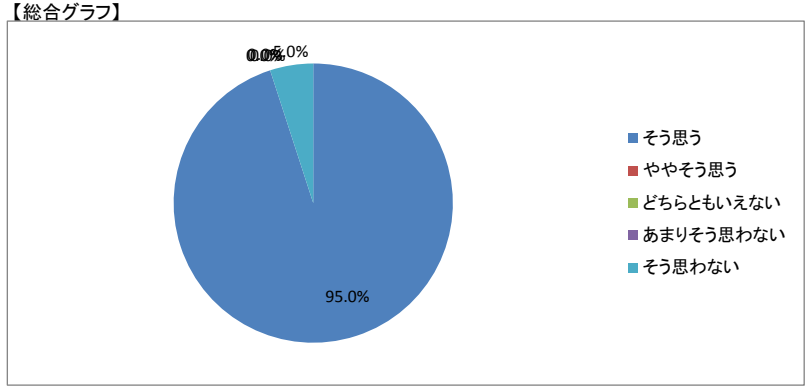
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
	総合	95.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0	20	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数で行っているため、今後も個人の興味に合わせた指導を行っていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

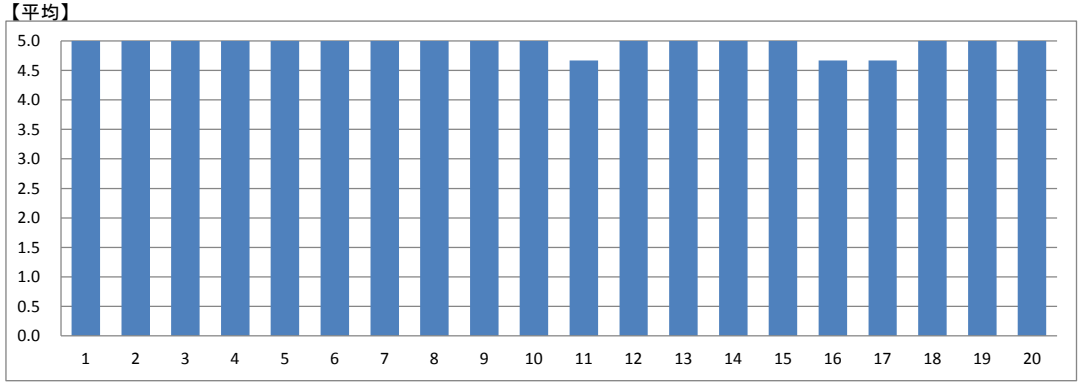
実施年度	2018	集計コード	609911
科目名	福祉心理学専門演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

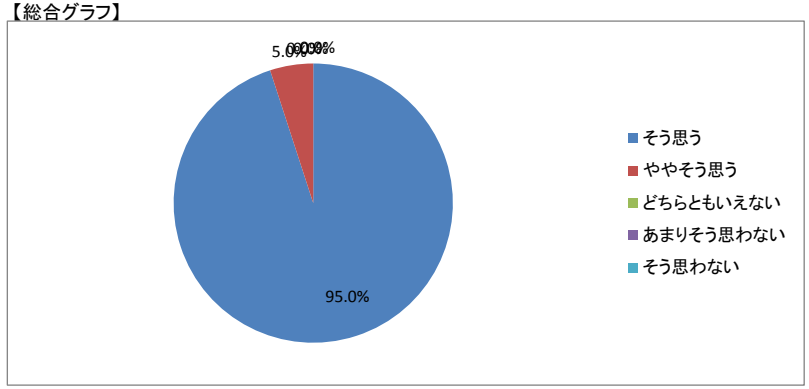
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	95.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0	60	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学科3年生の内，一般就職を進路希望とする学生のためのゼミである。転学科学生が主であり，喪失した自信の回復を意図した情緒的コミュニケーションを土台とし，職業理解や就職支援について直接および合同で指導した。総合5.0の高評価を賜り，所属学生も失った自信を取り戻し，自らの新たな進路を模索する意欲が向上している。今後も，学生が自ら感じ考え，望む進路を決めることができるよう全力でサポートしてゆきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

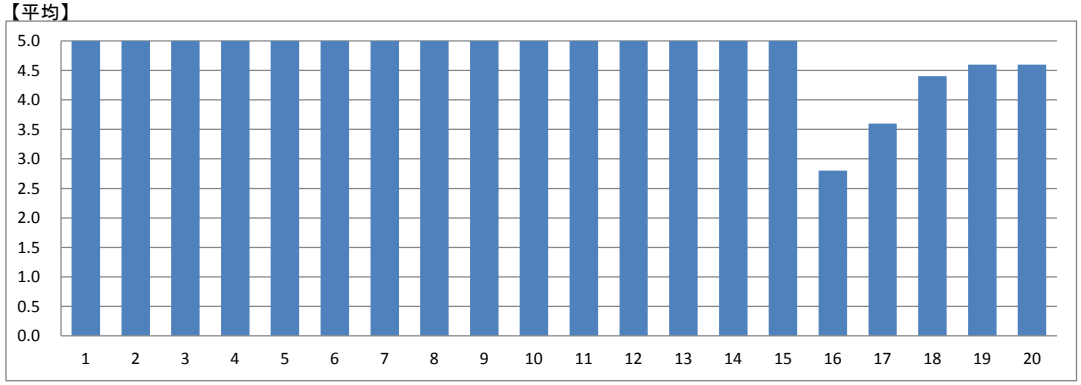
実施年度	2018	集計コード	610101
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	5

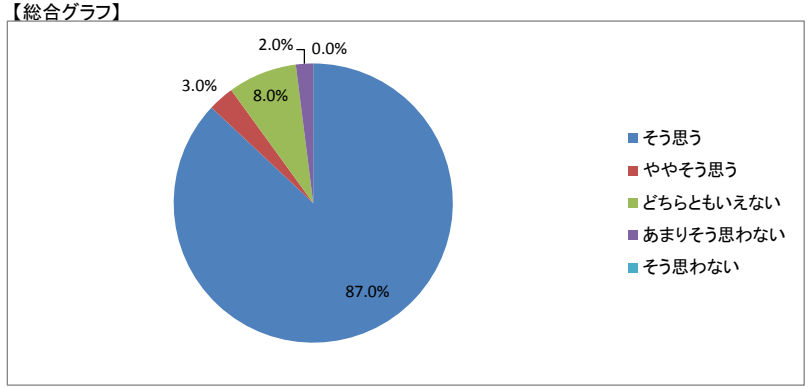
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0	5	2.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0	5	3.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
	総合	87.0	3.0	8.0	2.0	0.0	0	100	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの授業内での活用方法について研鑽をし、授業内で学生に示唆が出来るように、努力、改善を行っていくことが必要と感じた。

【自由項目】

・楽しかった

講義・演習系授業科目

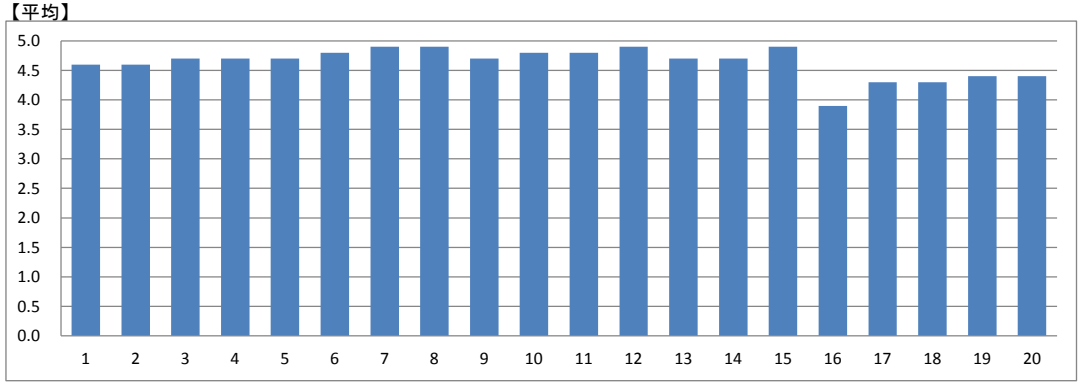
実施年度	2018	集計コード	610102
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	10

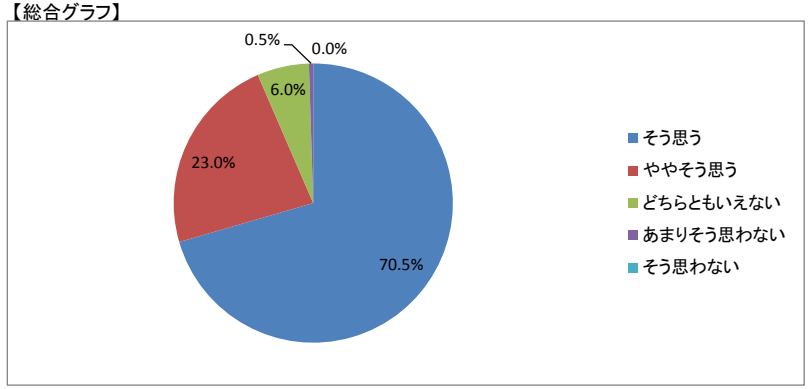
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	20.0	30.0	10.0	0.0	0	10	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0	10	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	10	4.4
	総合	70.5	23.0	6.0	0.5	0.0	0	200	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生自身がそれぞれに関心を持った社会問題について研究した内容を授業のなかで報告し、主にソーシャルワークの視点から議論を行った。学生同士が活発に意見交換を行い、学びを深めることができたものと考える。学生にも好評であった。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

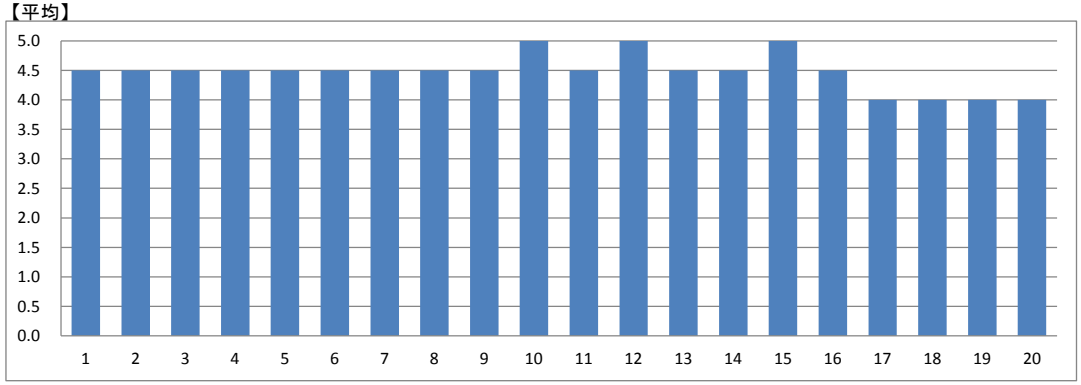
実施年度	2018	集計コード	610103
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	2
回答者数:	2

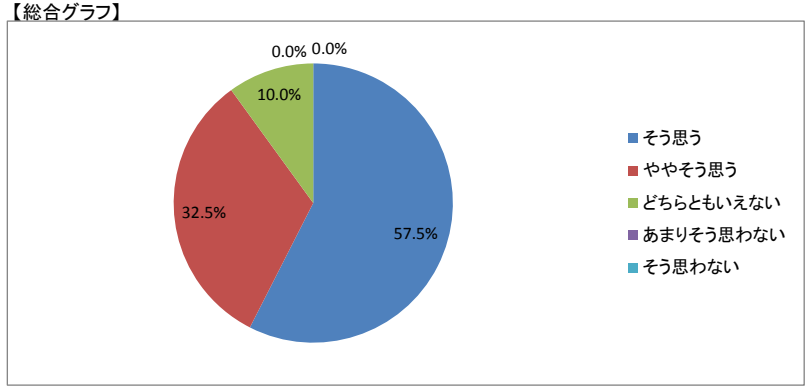
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	2	4.0
	総合	57.5	32.5	10.0	0.0	0.0	0	40	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価であり、授業内容も学生のニーズに合っていたと思われる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

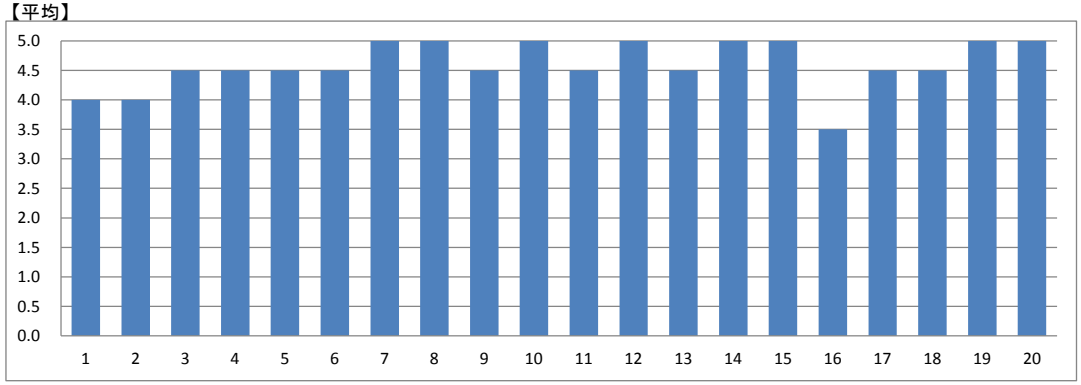
実施年度	2018	集計コード	610105
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	2
回答者数:	2

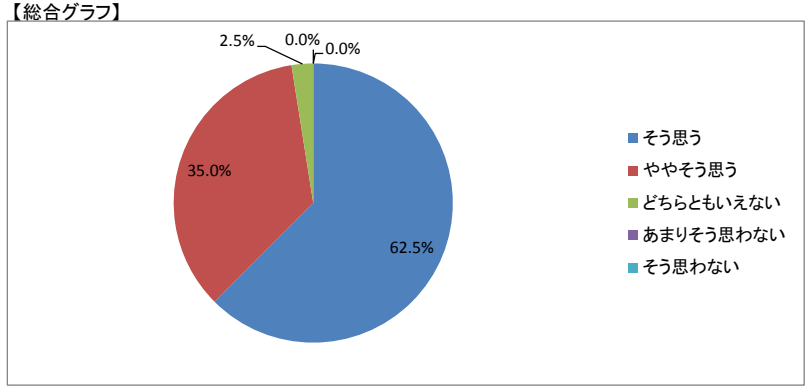
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
	総合	62.5	35.0	2.5	0.0	0.0	0	40	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数制のため、学生のニーズに柔軟に対応できたように思う。一方でシラバスにない授業を補足的に行うこともあり、良くも悪くもシラバス通りの進行とはいかなかった。必要に応じ、学生含めたシラバス作りを行う。

【自由項目】

・分からないことは質問して、回答が得られた。充実した授業だった。

講義・演習系授業科目

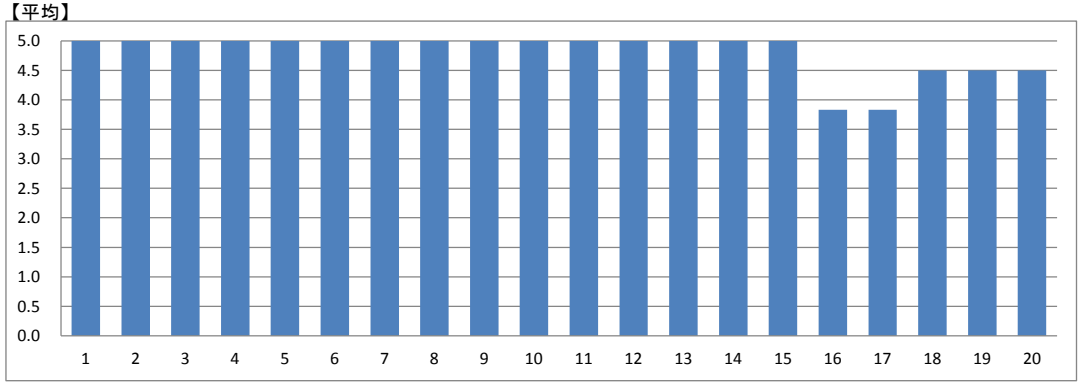
実施年度	2018	集計コード	610106
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	6
回答者数:	6

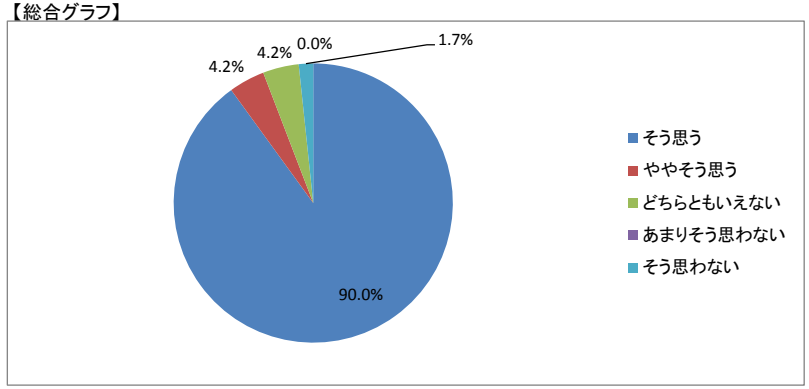
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0	6	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0	6	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
	総合	90.0	4.2	4.2	0.0	1.7	0	120	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊ 20項目中15項目が5.0と高い評価を得られた。シラバス活用や予習、復習の必要性についてはあまり感じられなかったという評価を受け、今後の工夫が必要である。 ＊ 転学科生や休みの多い学生に対し、迷いながら指導を行ってきた経緯があるため、「心の支えとなった」「話を聞いてもらえて安心した」など、学生からのコメントを受け、指導の方向性が妥当だったと感じている。

【自由項目】

・学生を思う気持ちが一番にこのゼミにあった。
・他の人に言われるよりも先生に話を聞いてもらえる方が安心しました。とても楽しい時間でした。
・楽しい授業をありがとうございます。
・心の支えになるとても良い時間でした。
・単位取得の相談から就活の支援までありがとうございます。
・前期の授業ありがとうございます。後期もよろしくお願いします。

講義・演習系授業科目

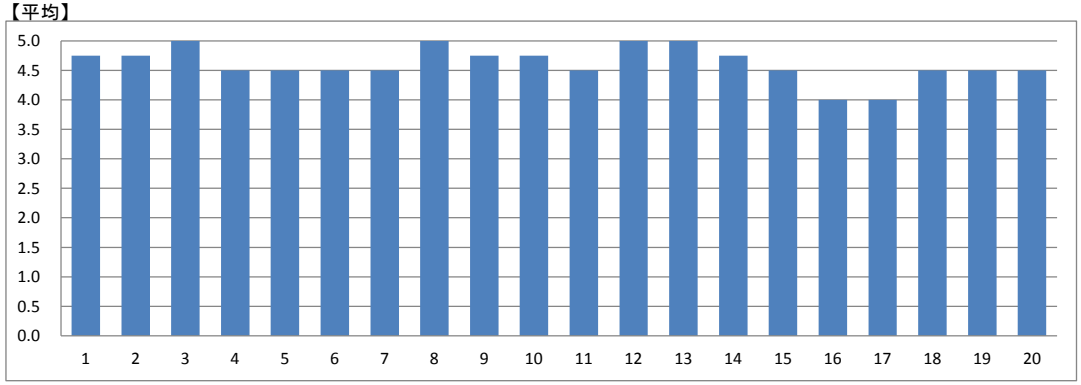
実施年度	2018	集計コード	610107
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	4

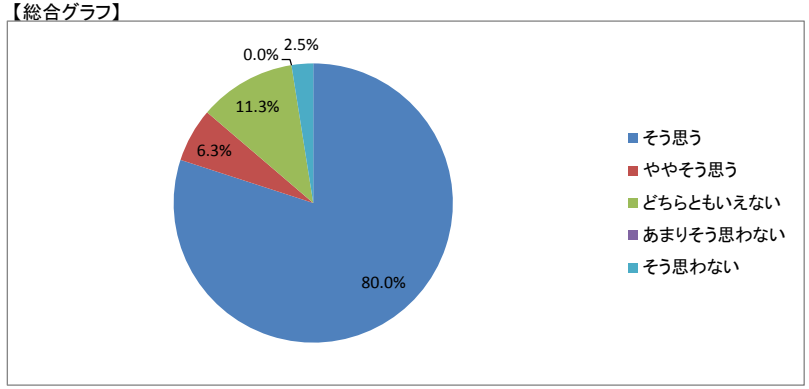
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0	4	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0	4	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
	総合	80.0	6.3	11.3	0.0	2.5	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

就職活動時期であったため個別対応が必要であり、個別の学生に十分な対応時間が取れず、学生の自主性に任せる時間が少なからずあった。学生からは特に不満の表明はなかったが、各自の課題に取り組めるよう教材と進捗管理をできる資料を用意する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

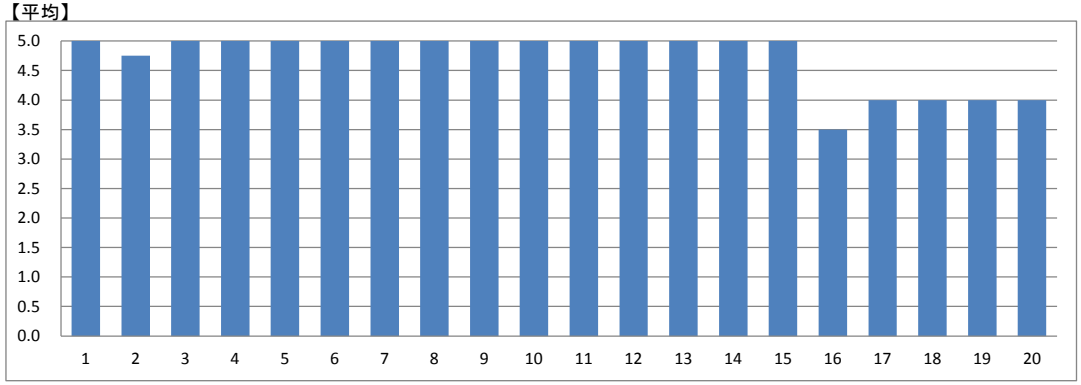
実施年度	2018	集計コード	610108
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	4

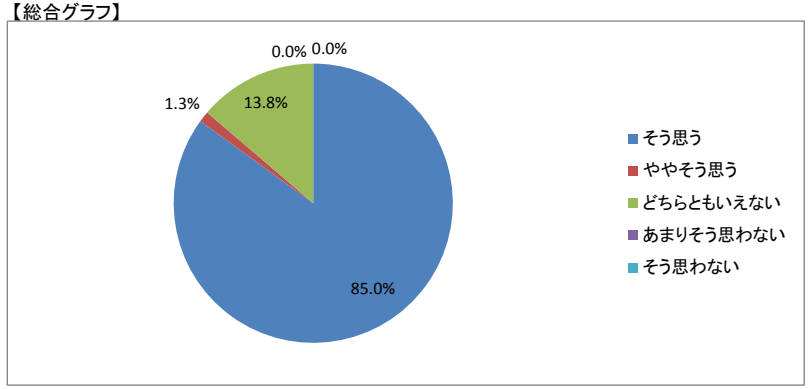
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0	4	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	4	4.0
	総合	85.0	1.3	13.8	0.0	0.0	0	80	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学科4年生の内，心理系大学院を受験する学生のためのゼミである。3年の大学院進路指導を土台とし，秋受験に向けて，心理英語読解，心理英語知識，心理学基礎知識，心理学用語説明，心理学論述，研究計画指導など，大学院受験の試験問題に直接的につながる内容を直接指導した。総合4.7の高評価を賜り，最低週3コマ，実質それ以上の夜間にまで及ぶゼミでの受験勉強に，所属学生は弛まぬ努力を維持することができた。項目15「将来の役に立つ」も5.0であり，学生が望む進路を本質的に支援するゼミ教育・指導体制を展開できたと考えられる。今後も，学生が自ら考え望む進路を全力でサポートしてゆきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

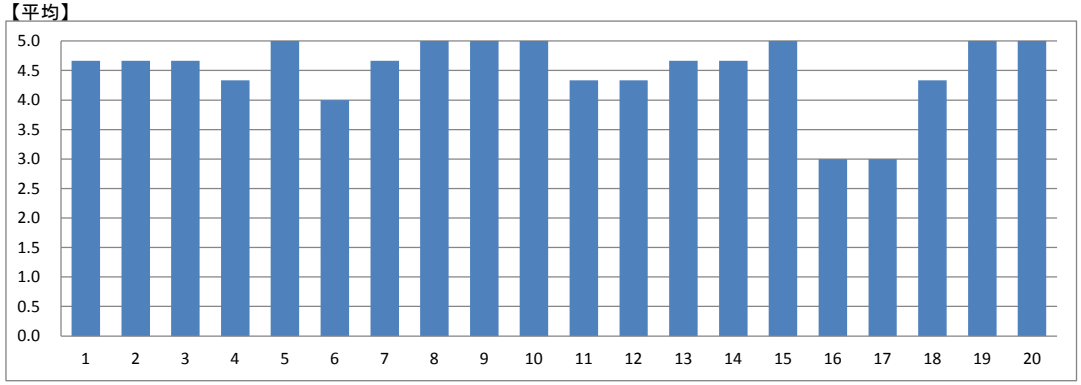
実施年度	2018	集計コード	610109
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	3

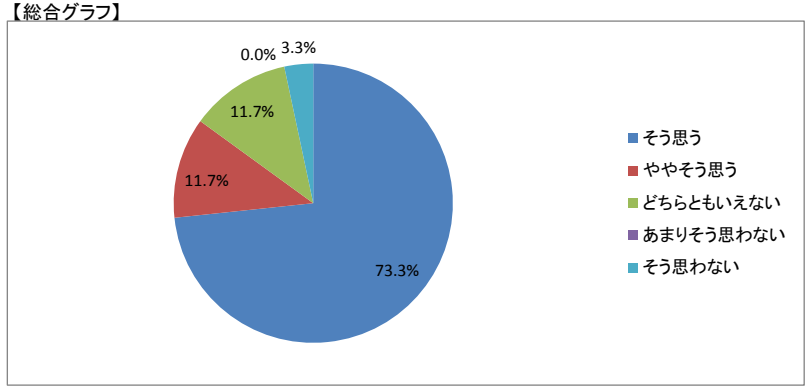
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0	3	3.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	73.3	11.7	11.7	0.0	3.3	0	60	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

主に個別対応が中心で手稲に対応ができたものと考えら荒れる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

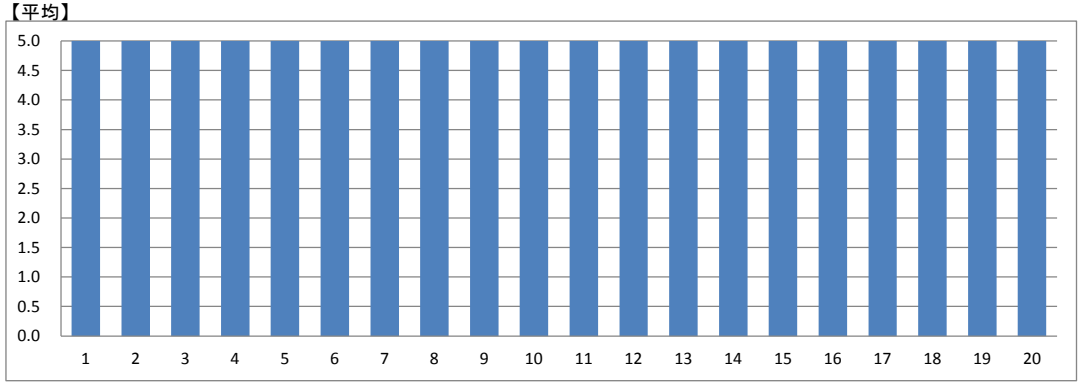
実施年度	2018	集計コード	610110
科目名	福祉心理学専門演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	4

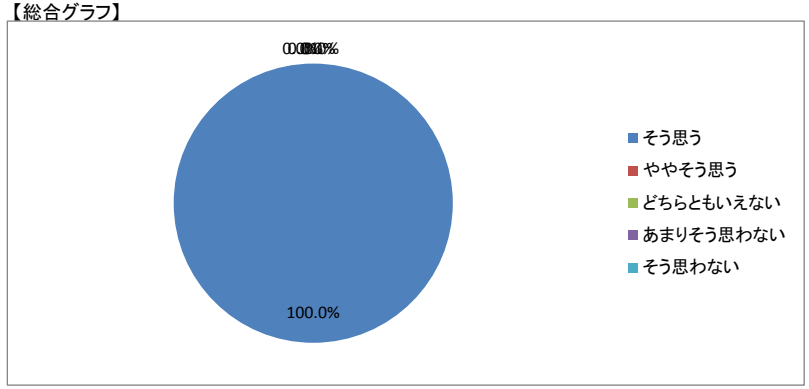
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
	総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	80	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数で行っているため、今後も一人一人の興味に合わせた指導を行っていきたい。特に、最終学年であるので大学における学びの集大成として、何かしらの成果を残せるよう授業を実施していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

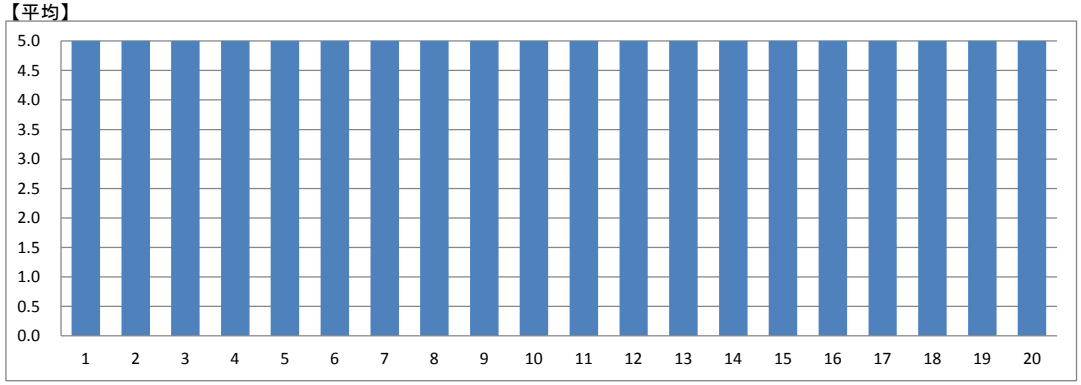
実施年度	2018	集計コード	610212
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	1
回答者数:	1

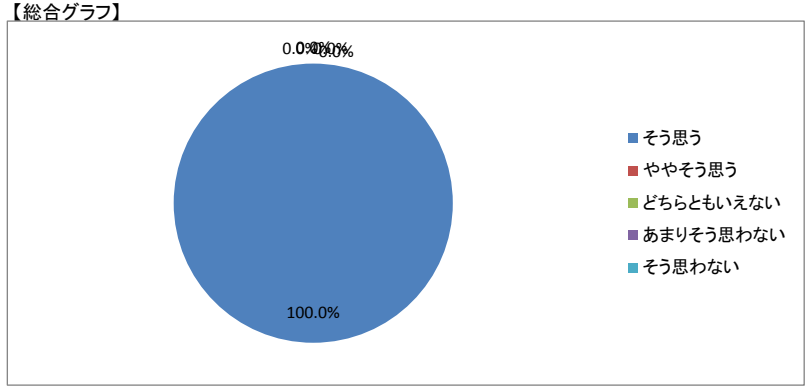
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
	総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	20	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

公認心理師法特例に係る計画的留年を行った5年生向けの受験対策ゼミである。3・4年で培った大学院進路指導を土台とし，秋受験に向けて，心理英語読解，心理英語知識，心理学基礎知識，心理学用語説明，心理学論述など，大学院受験の試験問題に直接的につながる内容を直接指導した。総合5.0の高評価を賜り，最低週1コマ，実質それ以上の夜間にまで及ぶゼミでの受験勉強に，所属学生は弛まぬ努力を維持することができた。項目15「将来の役に立つ」も5.0であり，学生が望む進路を本質的に支援するゼミ教育・指導体制を展開できたと考えられる。今後も，学生が自ら考え望む進路を全力でサポートしてゆきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

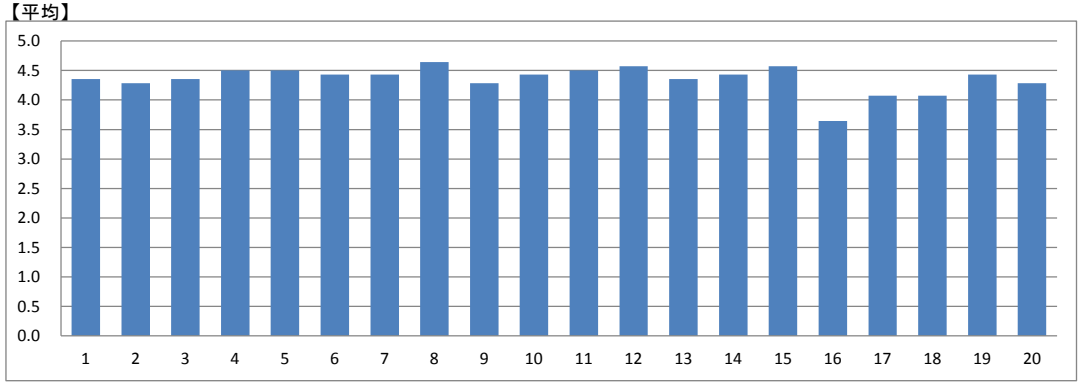
実施年度	2018	集計コード	610401
科目名	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	15
回答者数:	14

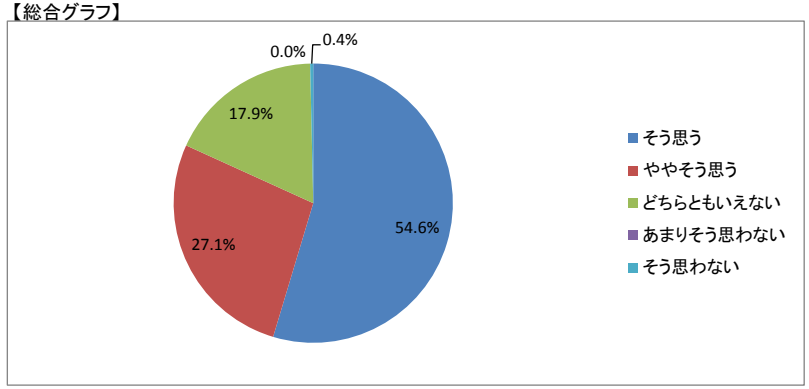
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	14	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.3	14.3	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0	0	14	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.3	14.3	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	14	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	35.7	14.3	0.0	0.0	0	14	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	64.3	14.3	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.6	21.4	42.9	0.0	7.1	0	14	3.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	50.0	21.4	0.0	0.0	0	14	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	35.7	35.7	28.6	0.0	0.0	0	14	4.1
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.3	14.3	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0	0	14	4.3
	総合	54.6	27.1	17.9	0.0	0.4	0	280	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの授業内での活用方法について研鑽をし、授業内で学生に示唆が出来るように、努力、改善を行っていくことが必要と感じた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

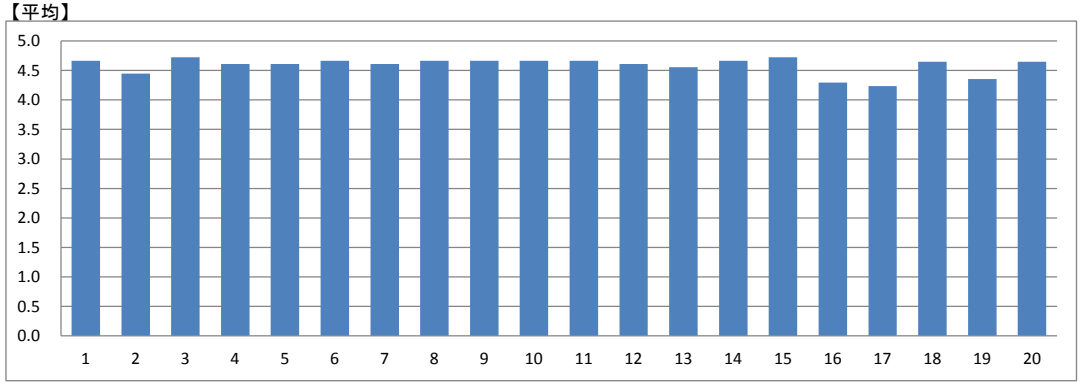
実施年度	2018	集計コード	610501
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	18
回答者数:	18

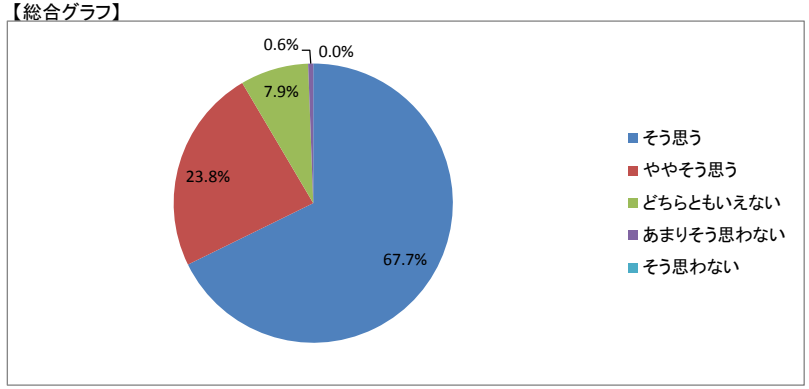
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	18	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	27.8	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	61.1	33.3	5.6	0.0	0.0	0	18	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.9	29.4	11.8	5.9	0.0	1	17	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.2	41.2	17.6	0.0	0.0	1	17	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	1	17	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.9	35.3	5.9	5.9	0.0	1	17	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	1	17	4.6
	総合	67.7	23.8	7.9	0.6	0.0	5	355	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの授業内での活用方法について研鑽をし、授業内で学生に示唆が出来るように、努力、改善を行っていくことが必要と感じた。

【自由項目】

・ストレングスやエンパワメントの説明でワンピースを例にしていたのでとても分かりやすかった。全体的に楽しい授業だった。
・面白かったです！
・後期も頑張りたい。
・楽しかった。分かりやすかった。

講義・演習系授業科目

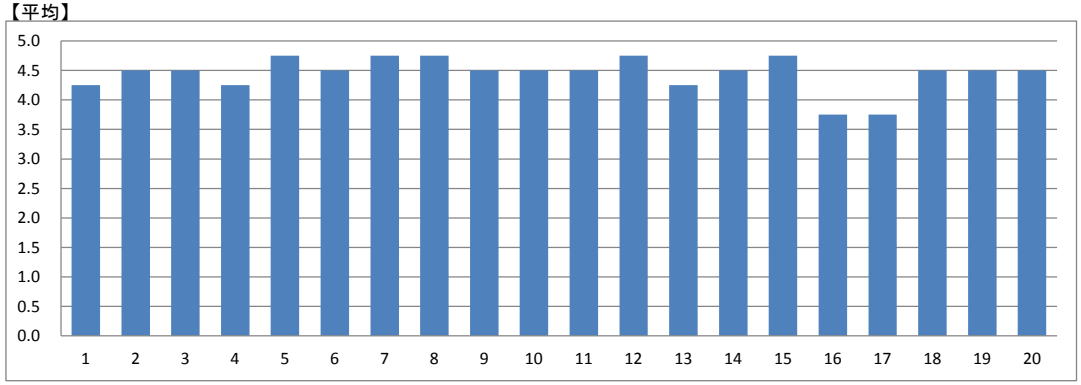
実施年度	2018	集計コード	610701
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	4

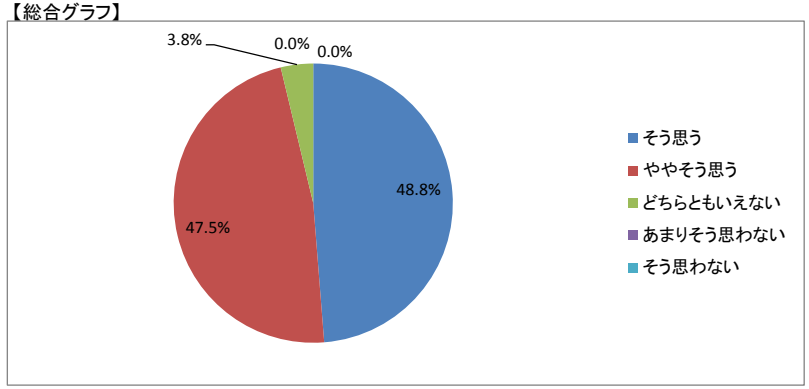
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0	4	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
	総合	48.8	47.5	3.8	0.0	0.0	0	80	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

2年次に引き続き受講する学生が多かったので、復習とともに相談支援の実際について、ケアマネジメントの手法をもとに事例学習を行った。
また、個々人の興味あるテーマを探してきてもらいそのことについて学習を深めた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

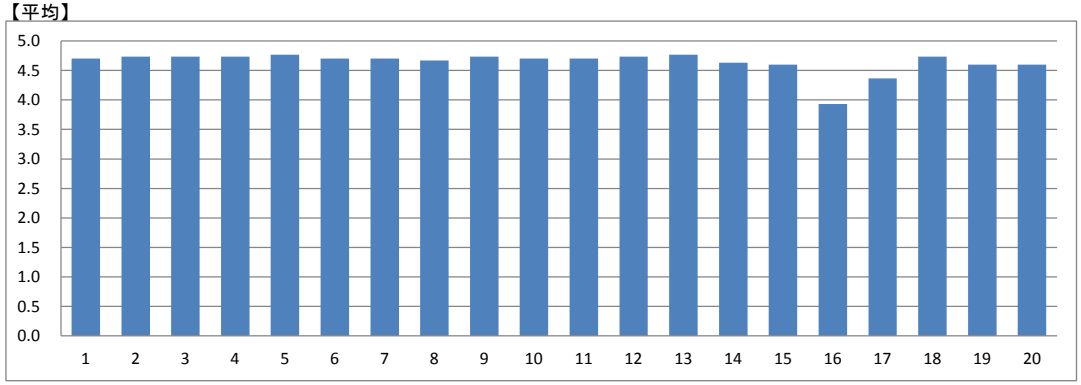
実施年度	2018	集計コード	611601
科目名	福祉心理学基盤演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	30

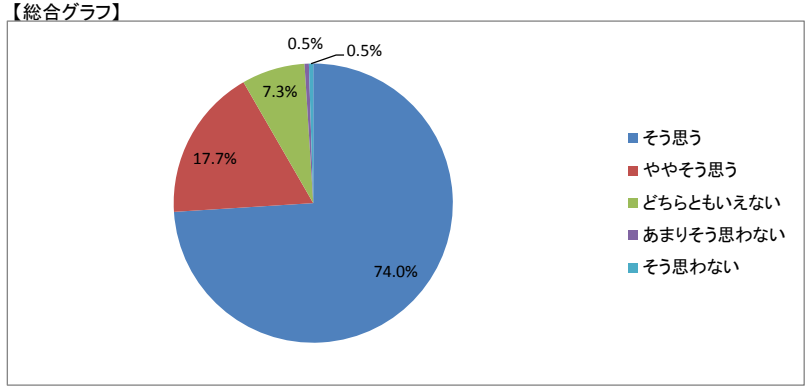
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.7	16.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	10.0	3.3	3.3	0.0	0	30	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0	30	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.7	16.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.3	20.0	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.7	20.0	3.3	0.0	0.0	0	30	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.3	23.3	3.3	0.0	0.0	0	30	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.7	16.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.7	20.0	3.3	0.0	0.0	0	30	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0	30	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.3	16.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	30	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	20.0	13.3	6.7	10.0	0	30	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.3	30.0	16.7	0.0	0.0	0	30	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	6.7	10.0	0.0	0.0	0	30	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	30	4.6
	総合	74.0	17.7	7.3	0.5	0.5	0	600	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本演習では、福祉心理学を学んでいく上で必要となる様々な研究スキルの習得を目指した。多くの受講者が積極的に参加できたと考えているが、取り扱うテーマなどをより学生に身近なものにし、問題意識や興味を強くもって取り組めるよう、今後の講義形式を再考していきたい。

【自由項目】

・PSの実験は、大変だったけど色々な結果が知れて良かった。
・楽しかった
・全教科授業評価いらない。5を塗る作業。

講義・演習系授業科目

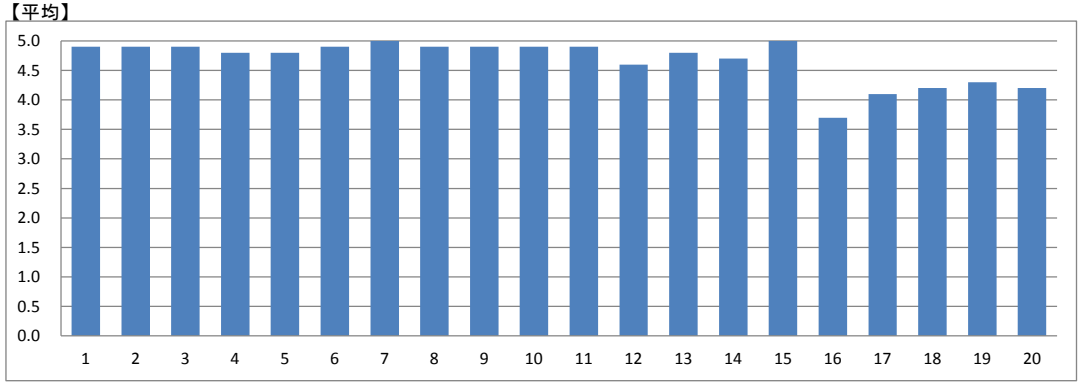
実施年度	2018	集計コード	611801
科目名	健康・医療心理学	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	10
回答者数:	10

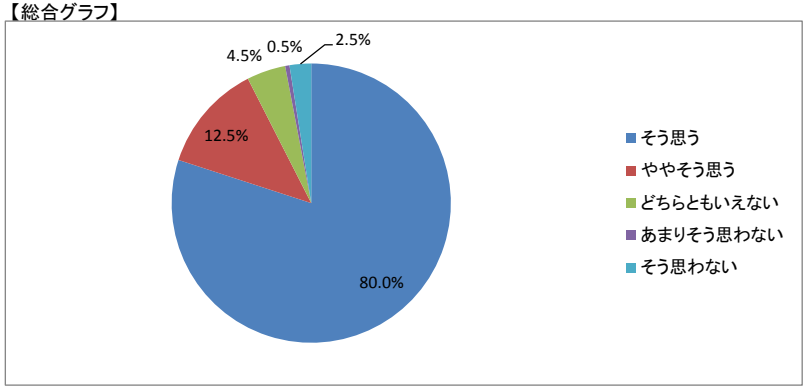
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	10	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0	10	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	10	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	20.0	20.0	10.0	10.0	0	10	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0	10	4.2
	総合	80.0	12.5	4.5	0.5	2.5	0	200	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

公認心理師法特例に従って新設した科目である。一部の対象学生の望む進路を叶え，当大学のカリキュラム不備を改善するために設置できた。法に基づく科目であるため，自ずと教育内容はテキストに沿ったものとなるが，法施行元年であり未だ統一テキストも存在しないことから，法の条文および厚労省の説明を参照して，講義を展開した。医療分野の心理師活動に関心を抱き，対象学生は進路希望を深める良い機会になったと思われる。総合4.7の評価を得て，項目15「将来の役に立つ」も5.0の評価を賜った。学生本位の教育こそ大学の本分であると実感できた。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

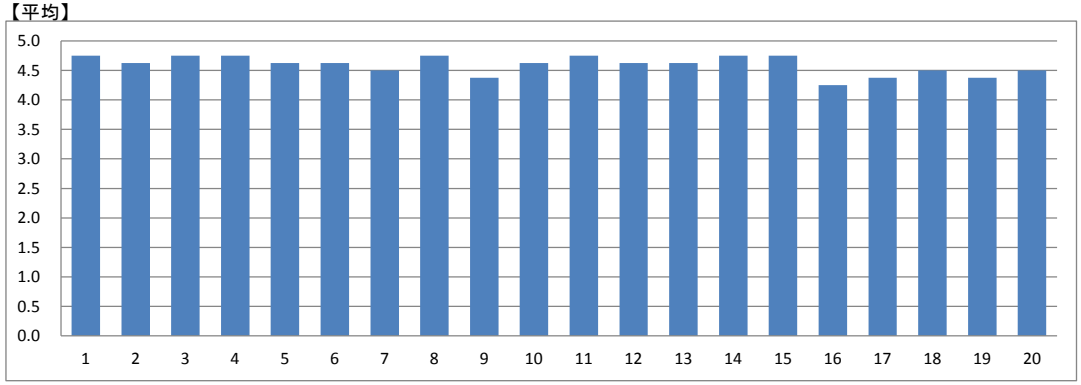
実施年度	2018	集計コード	611901
科目名	教育・学校心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	9
回答者数:	8

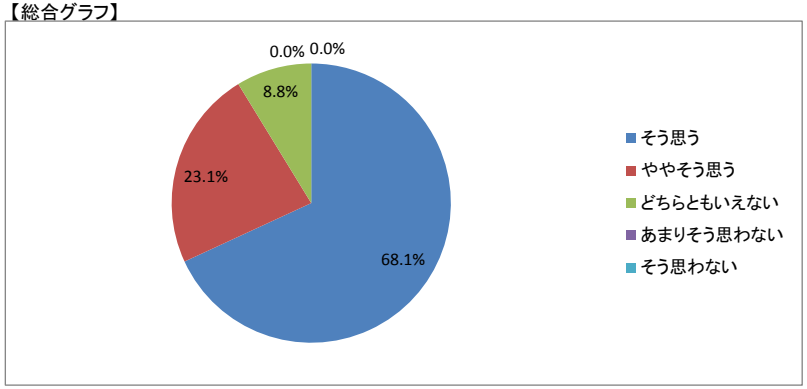
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
	総合	68.1	23.1	8.8	0.0	0.0	0	160	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

公認心理師の特例科目であったため、授業レベルを大学院進学者を想定したものとした。そのためやや難しい印象を与えた部分はあるが、概ね内容は伝わったと考えられる。

【自由項目】

・なし

学 内 実 習

前 期

学内実習・演習系授業科目

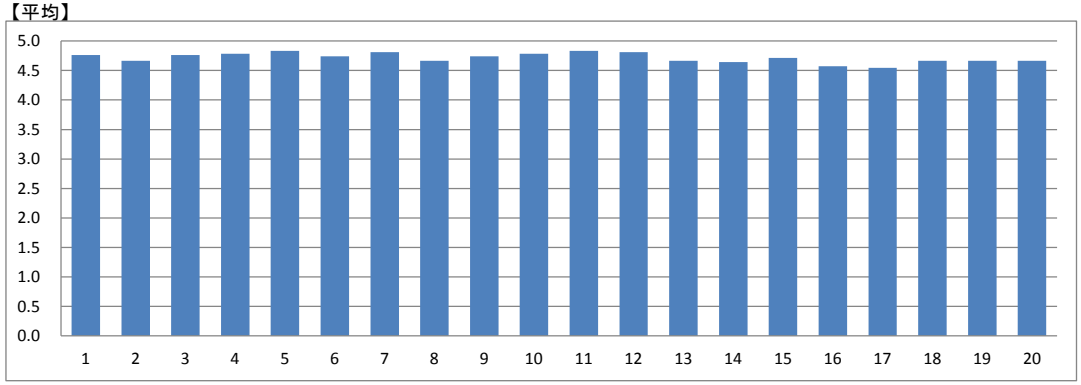
実施年度	2018	集計コード	203501
科目名	解剖学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	42

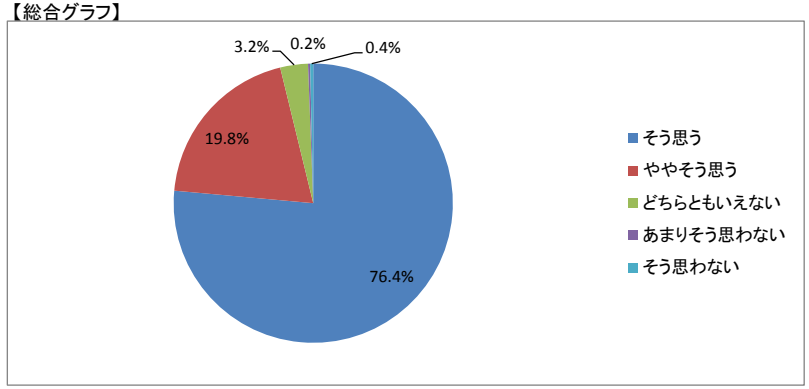
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	78.6	19.0	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	76.2	19.0	2.4	0.0	2.4	0	42	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	78.6	19.0	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	81.0	16.7	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	11.9	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	76.2	21.4	2.4	0.0	0.0	0	42	4.7
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	83.3	14.3	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.2	19.0	2.4	0.0	2.4	0	42	4.7
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	81.0	14.3	2.4	2.4	0.0	0	42	4.7
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	83.3	11.9	4.8	0.0	0.0	0	42	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	85.7	11.9	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	83.3	14.3	2.4	0.0	0.0	0	42	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	76.2	16.7	4.8	2.4	0.0	0	42	4.7
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	73.8	21.4	2.4	0.0	2.4	0	42	4.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	76.2	19.0	4.8	0.0	0.0	0	42	4.7
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	42	4.6
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	59.5	35.7	4.8	0.0	0.0	0	42	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.0	28.6	2.4	0.0	0.0	0	42	4.7
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	71.4	23.8	4.8	0.0	0.0	0	42	4.7
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.0	28.6	2.4	0.0	0.0	0	42	4.7
	総合	76.4	19.8	3.2	0.2	0.4	0	840	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目9(学習内容のレベル)について若干ではあるが適切と考えていない受講者があった。授業中、受講者のいろいろな意見や反応に気を配りたい。評価項目13実習環境についての不満が見られた。良い環境を維持できるよう、整備していきたい。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

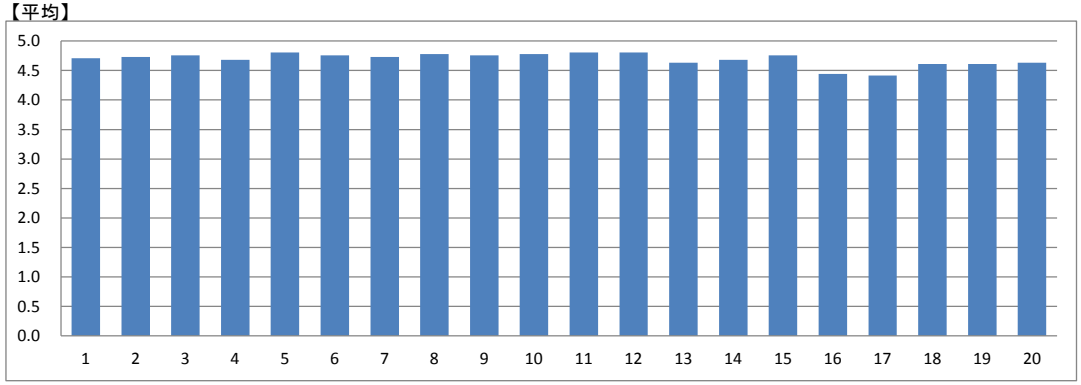
実施年度	2018	集計コード	203502
科目名	解剖学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	45
回答者数:	41

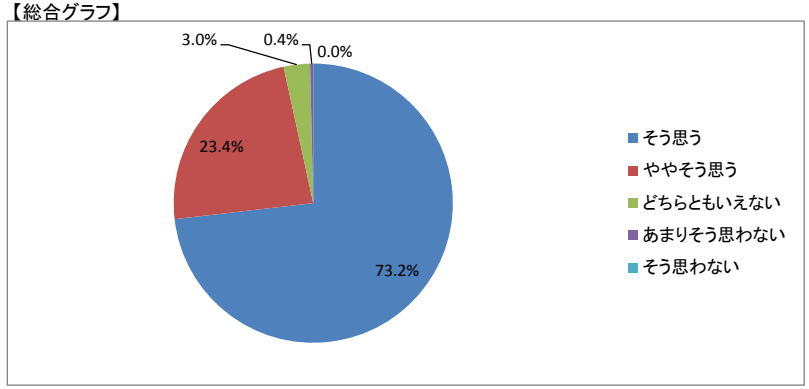
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	70.7	29.3	0.0	0.0	0.0	0	41	4.7
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	75.6	22.0	2.4	0.0	0.0	0	41	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	78.0	19.5	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	70.7	26.8	2.4	0.0	0.0	0	41	4.7
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	82.9	14.6	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.0	19.5	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	73.2	26.8	0.0	0.0	0.0	0	41	4.7
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	78.0	19.5	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	78.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	80.5	19.5	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	80.5	19.5	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	73.2	22.0	0.0	4.9	0.0	0	41	4.6
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	70.7	26.8	2.4	0.0	0.0	0	41	4.7
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	75.6	24.4	0.0	0.0	0.0	0	41	4.8
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	56.1	31.7	12.2	0.0	0.0	0	41	4.4
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	53.7	36.6	7.3	2.4	0.0	0	41	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.7	19.5	9.8	0.0	0.0	0	41	4.6
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	68.3	24.4	7.3	0.0	0.0	0	41	4.6
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.7	22.0	7.3	0.0	0.0	0	41	4.6
	総合	73.2	23.4	3.0	0.4	0.0	0	820	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

評価項目13実習環境についての不満が見られた。良い環境を維持できるよう、整備していきたい。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

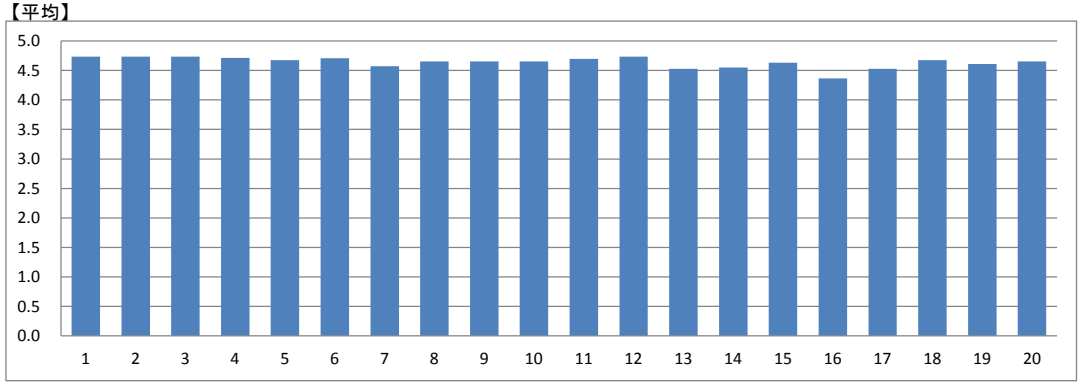
実施年度	2018	集計コード	203503
科目名	解剖学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	55
回答者数:	49

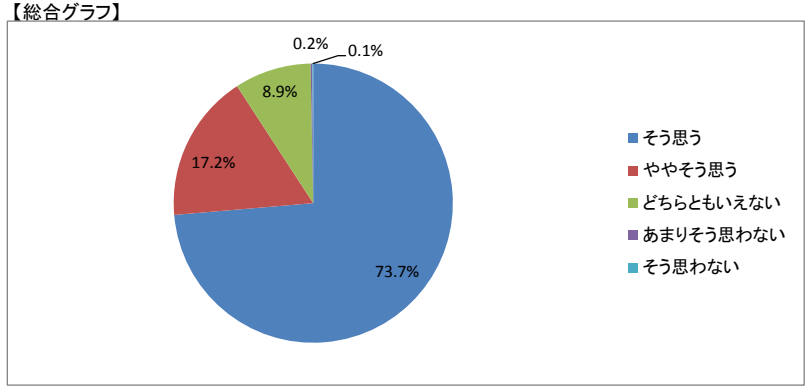
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	77.6	16.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	73.5	20.4	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	79.2	12.5	8.3	0.0	0.0	1	48	4.7
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	67.3	22.4	10.2	0.0	0.0	0	49	4.6
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.5	18.4	8.2	0.0	0.0	0	49	4.7
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	75.5	14.3	10.2	0.0	0.0	0	49	4.7
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	75.5	14.3	10.2	0.0	0.0	0	49	4.7
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	77.6	14.3	8.2	0.0	0.0	0	49	4.7
12	教員は学生の安全に気を配っていた	79.6	14.3	6.1	0.0	0.0	0	49	4.7
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	61.2	30.6	8.2	0.0	0.0	0	49	4.5
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	71.4	16.3	10.2	0.0	2.0	0	49	4.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	71.4	20.4	8.2	0.0	0.0	0	49	4.6
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	57.1	24.5	16.3	2.0	0.0	0	49	4.4
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	67.3	18.4	14.3	0.0	0.0	0	49	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.6	10.2	8.2	2.0	0.0	0	49	4.7
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	71.4	18.4	10.2	0.0	0.0	0	49	4.6
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.5	14.3	10.2	0.0	0.0	0	49	4.7
	総合	73.7	17.2	8.9	0.2	0.1	1	979	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度まで2回実施していた骨学、筋の口頭試問を、本年度は実習毎の14回実施(学生同士12回、教員2回)した。毎回の実習後に復習を行うため教員2回の不合格者は1名のみであった。本年度行った実施方法や手順を改善し、来年度も引き続き実施する。
アンケート内容については、授業後半のスケッチ作業では学生によって作業スピードにばらつきが多かった(実習の時間配分項目)。今後は作業が戸惑っている学生に対する個別指導や、学生チューターの導入の検討するなど実習方法の改善を図っていきたい。

【自由項目】

・評価がどうなっているかわからないが、口頭試問の仕方を変えてほしい。例えば頭蓋骨何個中何個言えたらSなど、部位で変えてほしい。

学内実習・演習系授業科目

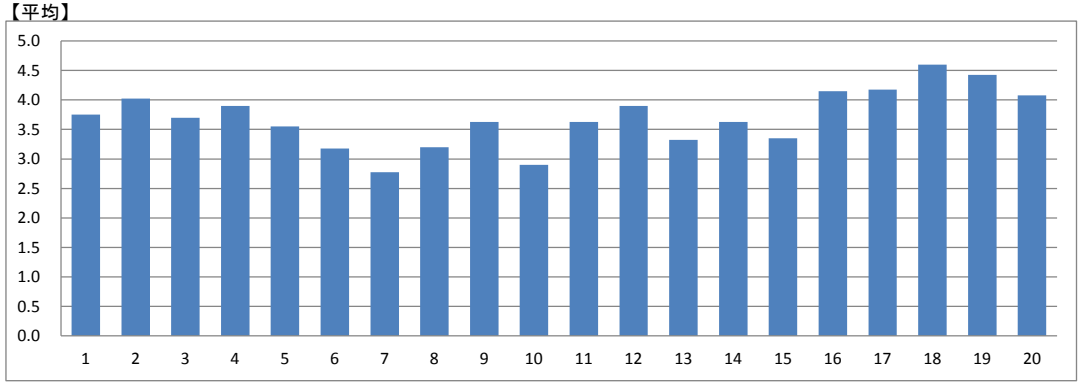
実施年度	2018	集計コード	203601
科目名	生理学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	46
回答者数:	40

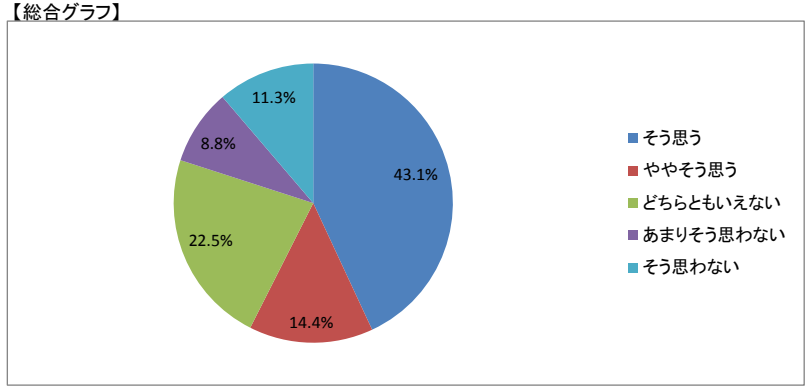
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	40.0	17.5	25.0	12.5	5.0	0	40	3.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	52.5	17.5	17.5	5.0	7.5	0	40	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	40.0	15.0	30.0	5.0	10.0	0	40	3.7
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	53.8	7.7	20.5	10.3	7.7	1	39	3.9
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	10.0	25.0	15.0	10.0	0	40	3.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	27.5	10.0	32.5	12.5	17.5	0	40	3.2
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	22.5	10.0	20.0	17.5	30.0	0	40	2.8
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	30.0	17.5	17.5	12.5	22.5	0	40	3.2
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	32.5	15.0	42.5	2.5	7.5	0	40	3.6
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	27.5	10.0	20.0	10.0	32.5	0	40	2.9
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	40.0	12.5	27.5	10.0	10.0	0	40	3.6
12	教員は学生の安全に気を配っていた	55.0	10.0	17.5	5.0	12.5	0	40	3.9
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	32.5	17.5	17.5	15.0	17.5	0	40	3.3
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	40.0	12.5	27.5	10.0	10.0	0	40	3.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	32.5	12.5	25.0	17.5	12.5	0	40	3.4
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	52.5	20.0	20.0	5.0	2.5	0	40	4.2
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	55.0	17.5	20.0	5.0	2.5	0	40	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.5	10.0	10.0	0.0	2.5	0	40	4.6
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	65.0	20.0	10.0	2.5	2.5	0	40	4.4
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.0	25.0	25.0	2.5	2.5	0	40	4.1
	総合	43.1	14.4	22.5	8.8	11.3	1	799	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実験手順の説明が長いとの指摘があったため、説明時間を短縮することを検討する。
時間内に終了しないとの指摘については、数回、一部の班が授業時間内に片付けが終了しないことはあったが、全体的に時間超過をしたことはないため、実習内容の時間配分に問題があったとは考えられない。しかし、前述の説明時間の調整で対応できるところは対応していきたい。
レポートの基本的な構成に関する評価基準が適切に伝わっていなかったようなので、レポートに必要な事項について初めに解説する時間を設ける。
差別があるという意見はどのような状況を示しているのか不明である。評価の違いが原因で誤解があるのであれば評価基準を丁寧に説明することで対応する。
備品に関するコメントは実験機器の故障が複数台発生したためだと判断されるが、予算により老朽化している機器の更新では今後も発生するので、大学側にも理解を求めていきたい。
実験装置の取り扱いが難しいとの指摘に関しては、開学当初の機器の更新が進んでいないため、感熱式のレコーダーなど旧式の装置が用いられていることも理由であると考えられる。説明プリントを用意するなど対応していく予定であるが、故障も発生しやすくなっているため、早急に更新できるよう大学側の理解を求めていきたい。

【自由項目】

・説明が分かりづらかった
・資料配布すると言いながら、配布してくれない時があった。一方的にしゃべるだけで興味がわかない。
・実験の説明が長すぎて学生が手順を把握できていなかったので実験の詳細を書いたプリントを配布するなどの工夫が必要だと思う。授業時間内に片付けまで終われるようにしてもらいたい。
・もう少しレポートの説明や授業の進め方を順序だてて行ってほしかった。実験の時間や説明の時間が長すぎて足りなかった。
・レポートと課題提出で評価をつけるのはいいが、いい評価をとっている人と大差ないのにD評価にしかならないのは差別的要素を感じた。評価が悪いのは受け入れるがもっと的確にどこが悪いのか指導して欲しい。
・男女差別があると思う。
・実験前の説明や段取りが下手すぎて時間が間に合わない。レポートの判断基準が全く分からない、一生懸命やったのにDかCしか評価されないのでやる気がなくなる。上記の事は全て代表の先生に対するもので、今後授業をするんだったら別の生理学の先生に指導してもらいたい。
・実験をスムーズにできるようにしてほしい
・備品をどうにかしてほしい。
・説明がわかりづらい、長いから忘れてしまう。
・実験装置の説明が分かりづらかった。無駄な説明があり時間をもっと短縮できると感じた。レポートの評価について確認に行った際、はっきりどこが減点されているかわからなかった。せっかくチェック表があるのでそれにチェックを入れてほしい。他の先生のように簡潔で分かりやすいプリントや説明を期待する。もっと興味が湧くように工夫したほうがいいと感じた。

学内実習・演習系授業科目

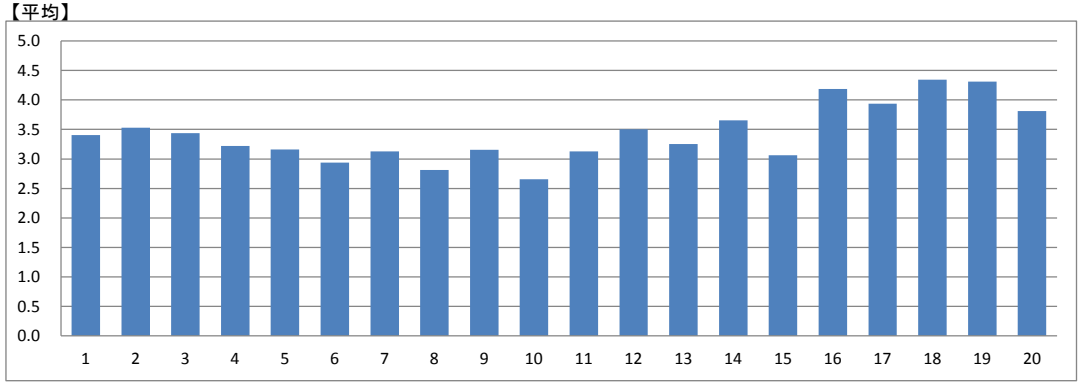
実施年度	2018	集計コード	203602
科目名	生理学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	32

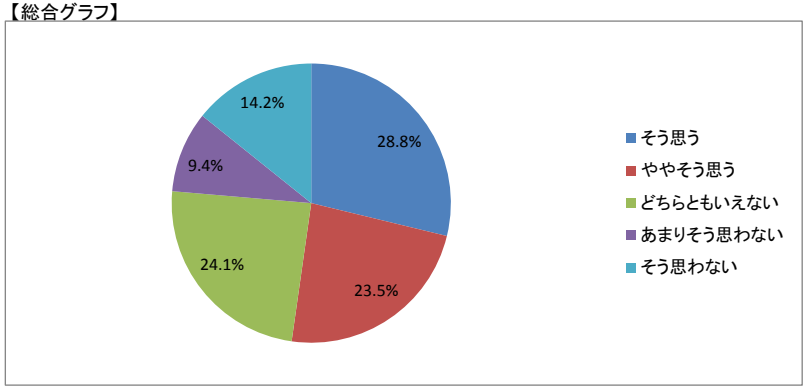
【集計結果】

	設問	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習（演習）の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	31.3	15.6	15.6	12.5	0	32	3.4
2	シラバスの内容に沿って実習（演習）が進行していた	25.0	37.5	18.8	3.1	15.6	0	32	3.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	28.1	18.8	34.4	6.3	12.5	0	32	3.4
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	25.0	18.8	28.1	9.4	18.8	0	32	3.2
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	22.6	16.1	32.3	12.9	16.1	1	31	3.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	21.9	15.6	18.8	21.9	21.9	0	32	2.9
7	実習（演習）の時間配分は適切であった	21.9	21.9	21.9	15.6	18.8	0	32	3.1
8	この実習（演習）は学生に興味が湧くよう工夫されていた	15.6	12.5	34.4	12.5	25.0	0	32	2.8
9	この実習（演習）の学習内容のレベルは適切であった	18.8	21.9	34.4	6.3	18.8	0	32	3.2
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	15.6	12.5	21.9	21.9	28.1	0	32	2.7
11	この実習（演習）は関連する講義の理解に役立った	21.9	21.9	21.9	15.6	18.8	0	32	3.1
12	教員は学生の安全に気を配っていた	28.1	28.1	21.9	9.4	12.5	0	32	3.5
13	実習環境（実習室や設備、備品など）は整っていた	25.0	18.8	28.1	12.5	15.6	0	32	3.3
14	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.6	21.9	15.6	6.3	15.6	0	32	3.7
15	この実習（演習）は自分が期待していた内容で満足感が得られた	21.9	21.9	21.9	9.4	25.0	0	32	3.1
16	実習（演習）を受講していく上でシラバスを活用した	40.6	37.5	21.9	0.0	0.0	0	32	4.2
17	実習（演習）時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	34.4	31.3	28.1	6.3	0.0	0	32	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	53.1	28.1	18.8	0.0	0.0	0	32	4.3
19	実習（演習）を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	53.1	28.1	15.6	3.1	0.0	0	32	4.3
20	この実習（演習）内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	25.0	28.1	0.0	9.4	0	32	3.8
	総合	28.8	23.5	24.1	9.4	14.2	1	639	3.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実験手順の説明が長いとの指摘があったため、説明時間を短縮することを検討する。
レポートの基本的な構成に関する評価基準が適切に伝わっていなかったようなので、レポートに必要な事項について初めに解説する時間を設ける。
過去レポートの参照に関して表現が不適切と受け取られた可能性はあるが、同じ班内で評価が分かれる点や、記載した分量で評価しているのではない点については、講義でも明確に説明し、理解できるように指導する。

【自由項目】

・レポートの採点が間に合わないのであればレポートを減らしてもいいのでは?実験の説明が分かりにくい。
・レポートの評価基準はしっかりと定めたほうがよい。説明をもっと分かりやすくしてほしい。もっと興味を持てるような形式にした方がよい
・授業より説明の時間の方が長い。レベルが高すぎる。レポートの回数が多く、期限が1週間は長い。本当に意味があるのか。
・ある程度書いて出せば少なくともC評価にはするべき(レポート)
・説明が長い
・先輩のレポートを写していないのに写しただとか、同じ班の人なのに評価が別々なのはおかしい。違う先生の説明は分かりやすかった。
・レポート、課題説明のとき、学生に情報が正しく伝わっていないときがあった。
・実験の説明は端的に言って欲しい。
・レポートなどの説明が不足しすぎていると思った。

学内実習・演習系授業科目

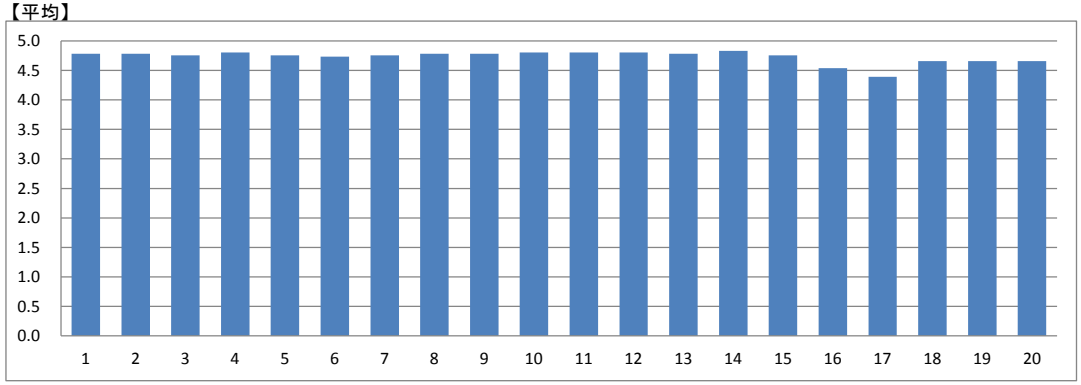
実施年度	2018	集計コード	203603
科目名	生理学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	41

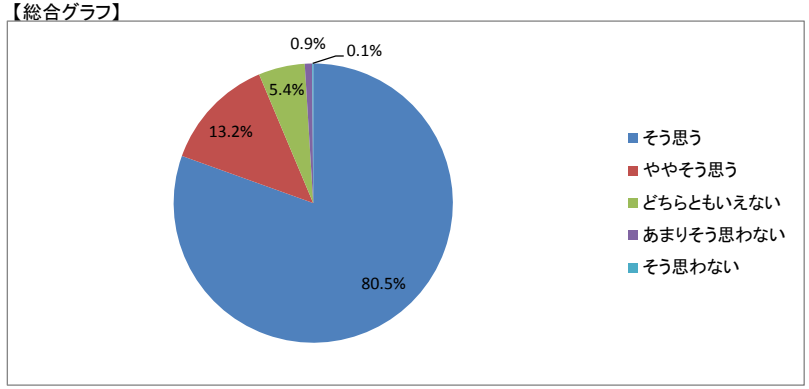
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	80.5	17.1	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	82.9	12.2	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	85.4	9.8	2.4	0.0	2.4	0	41	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	85.4	9.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	82.9	12.2	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.0	17.1	4.9	0.0	0.0	0	41	4.7
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	82.9	12.2	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	82.9	12.2	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	85.4	9.8	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	82.9	14.6	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	85.4	9.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	82.9	14.6	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	85.4	9.8	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	85.4	12.2	2.4	0.0	0.0	0	41	4.8
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	82.9	12.2	2.4	2.4	0.0	0	41	4.8
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	65.9	22.0	12.2	0.0	0.0	0	41	4.5
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	61.0	17.1	22.0	0.0	0.0	0	41	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.6	14.6	9.8	0.0	0.0	0	41	4.7
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	78.0	12.2	7.3	2.4	0.0	0	41	4.7
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	78.0	12.2	7.3	2.4	0.0	0	41	4.7
	総合	80.5	13.2	5.4	0.9	0.1	0	820	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・空調をきかせて欲しかった。

学内実習・演習系授業科目

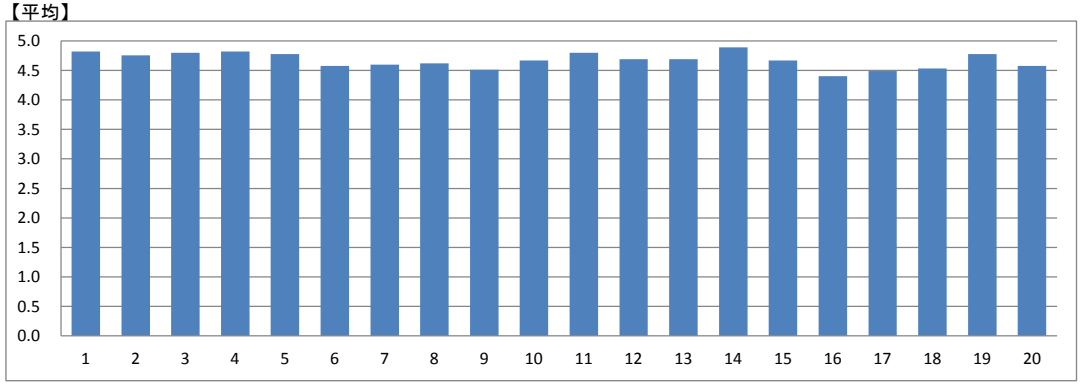
実施年度	2018	集計コード	307101
科目名	理学療法診断学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	46
回答者数:	45

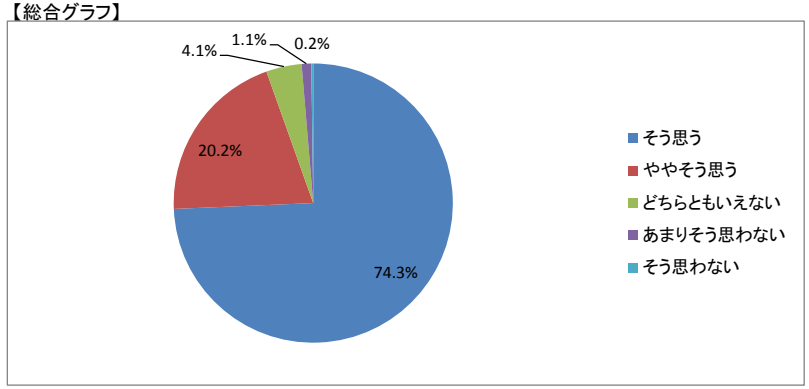
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	84.4	13.3	2.2	0.0	0.0	0	45	4.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	75.6	24.4	0.0	0.0	0.0	0	45	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	45	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	86.7	11.1	0.0	2.2	0.0	0	45	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	17.8	2.2	0.0	0.0	0	45	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.9	22.2	6.7	2.2	0.0	0	45	4.6
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	71.1	20.0	6.7	2.2	0.0	0	45	4.6
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.3	17.8	6.7	2.2	0.0	0	45	4.6
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	66.7	22.2	6.7	4.4	0.0	0	45	4.5
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	75.6	17.8	4.4	2.2	0.0	0	45	4.7
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	82.2	15.6	2.2	0.0	0.0	0	45	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	77.8	15.6	4.4	2.2	0.0	0	45	4.7
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	75.6	17.8	6.7	0.0	0.0	0	45	4.7
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	45	4.9
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	75.6	20.0	2.2	0.0	2.2	0	45	4.7
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	57.8	28.9	8.9	4.4	0.0	0	45	4.4
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	55.6	37.8	6.7	0.0	0.0	0	45	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	20.0	13.3	0.0	0.0	0	45	4.5
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	45	4.8
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	28.9	2.2	0.0	2.2	0	45	4.6
	総合	74.3	20.2	4.1	1.1	0.2	0	900	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

理学療法士という職業への理解が深まったというコメントもあり、座学、実技で得られる知識を伝える中で社会、医療分野で活躍する理学療法士という職業の役割を伝えていきたいと考える。

【自由項目】

・実技試験の内容はレベルが高いと感じましたが、必要な事だと思った。
・先生の理学療法士という職業に対する思いがとてもよく伝わってきました。
・理学療法士の仕事というものに対しての刺激を与えられた時間でした。
・厳しい言葉を頂くことがあったが、その度に理学療法士という職業が大変で責任のある仕事かを確認させていただきました。
・最初は怖い先生という印象をもっていたが、授業を受けてみたら私たちの将来を思っての厳しさだと分かり、とても学生思いの優しい先生だと思った。あと、D評価室にエアコンが欲しい。
・勉強に対して、もっと真剣に向き合わなければと思う。授業で危機感が芽生えたのでこれから頑張っていこうと思う。
・理学療法士というものは、人の人生に関われるというところに感銘を受けた。

学内実習・演習系授業科目

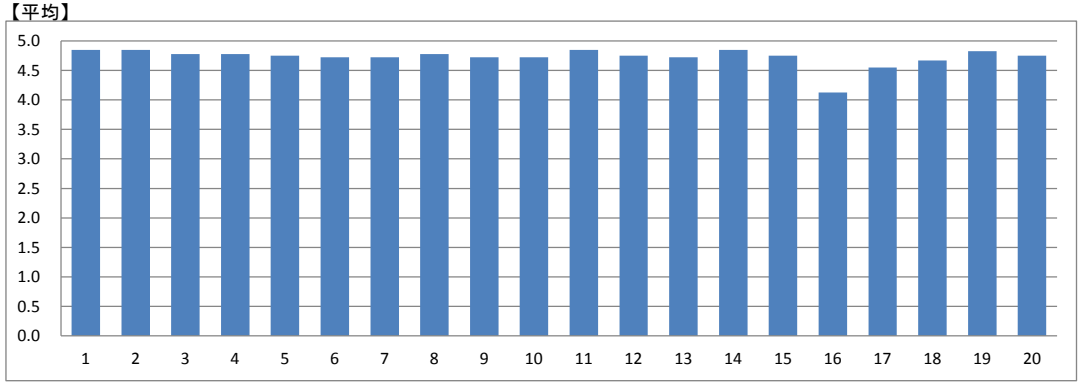
実施年度	2018	集計コード	307102
科目名	理学療法診断学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	40

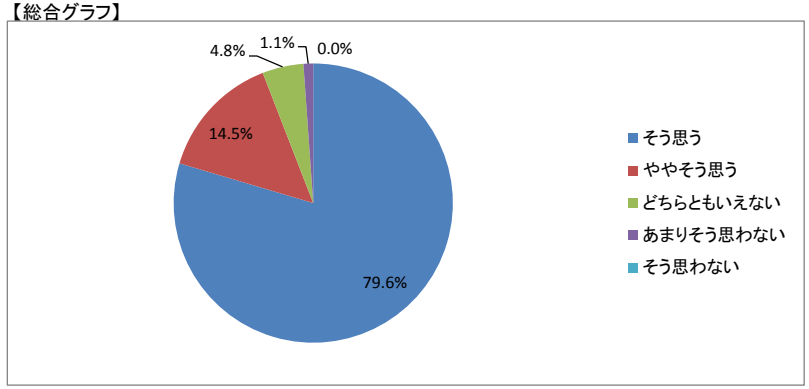
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	87.5	10.0	2.5	0.0	0.0	0	40	4.9
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	87.5	10.0	2.5	0.0	0.0	0	40	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	85.0	10.0	2.5	2.5	0.0	0	40	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	85.0	10.0	2.5	2.5	0.0	0	40	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.5	20.0	2.5	0.0	0.0	0	40	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	22.5	2.5	0.0	0.0	0	40	4.7
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	82.5	10.0	5.0	2.5	0.0	0	40	4.7
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.0	10.0	2.5	2.5	0.0	0	40	4.8
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	80.0	15.0	2.5	2.5	0.0	0	40	4.7
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	82.5	10.0	5.0	2.5	0.0	0	40	4.7
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	87.5	10.0	2.5	0.0	0.0	0	40	4.9
12	教員は学生の安全に気を配っていた	82.5	12.5	2.5	2.5	0.0	0	40	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	77.5	17.5	5.0	0.0	0.0	0	40	4.7
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	90.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0	40	4.9
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	82.5	12.5	2.5	2.5	0.0	0	40	4.8
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	40.0	20.0	2.5	0.0	0	40	4.1
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	62.5	30.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	12.8	10.3	0.0	0.0	1	39	4.7
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	87.5	7.5	5.0	0.0	0.0	0	40	4.8
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0	40	4.8
	総合	79.6	14.5	4.8	1.1	0.0	1	799	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

理学療法士という職業への理解が深まったというコメントもあり、座学、実技で得られる知識を伝える中で社会、医療分野で活躍する理学療法士という職業の役割を伝えていきたいと考える。

【自由項目】

・他の授業にはない“緊張感”がとてもあり、出席する度にしっかりしないとと気づかされました。
・自分の未熟さを改めて実感できたのでこの気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思えた。
・とても勉強になった授業でした。

総合基礎科目領域

後　期

講義・演習系授業科目

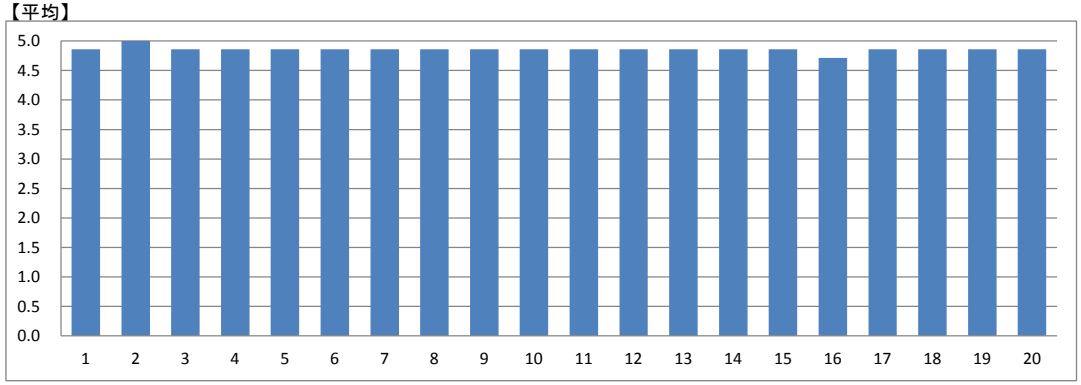
実施年度	2018	集計コード	110301
科目名	基礎演習Ⅱ(PT-1)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	7

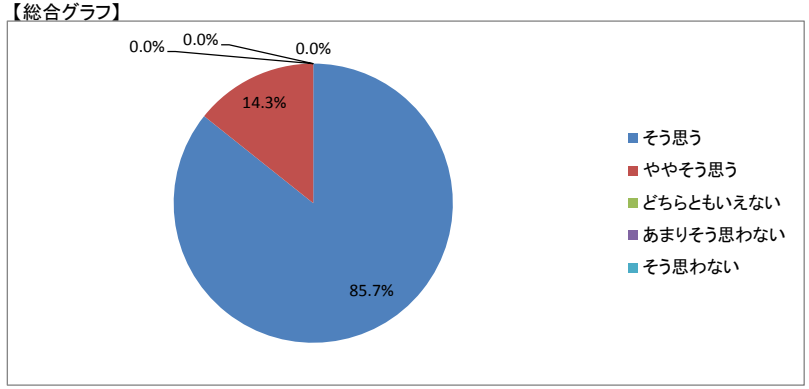
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
	総合	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	140	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体として良いグループワークができたと感じる。一方で課題の難易度を工夫する必要があると感じた。

【自由項目】

・楽しい90分を過ごせた。

講義・演習系授業科目

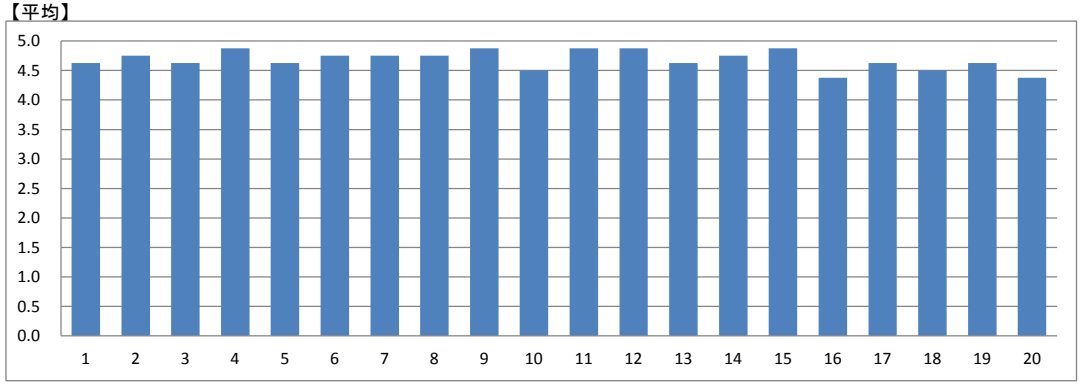
実施年度	2018	集計コード	110302
科目名	基礎演習Ⅱ(PT-2)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	8

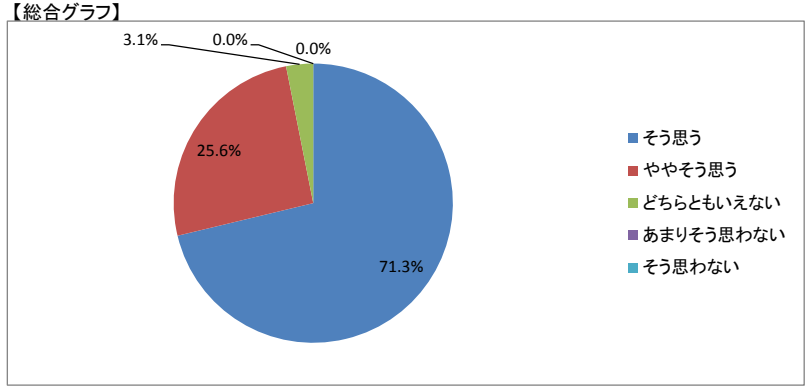
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
	総合	71.3	25.6	3.1	0.0	0.0	0	160	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平均点が4.7と大きな問題はなかったと思われるため、今後も現状の授業形態を継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

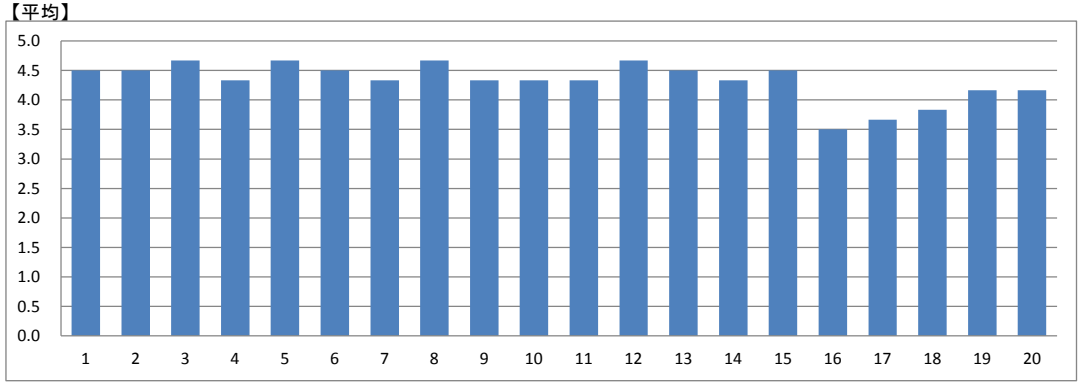
実施年度	2018	集計コード	110303
科目名	基礎演習Ⅱ(PT-3)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	19
回答者数:	6

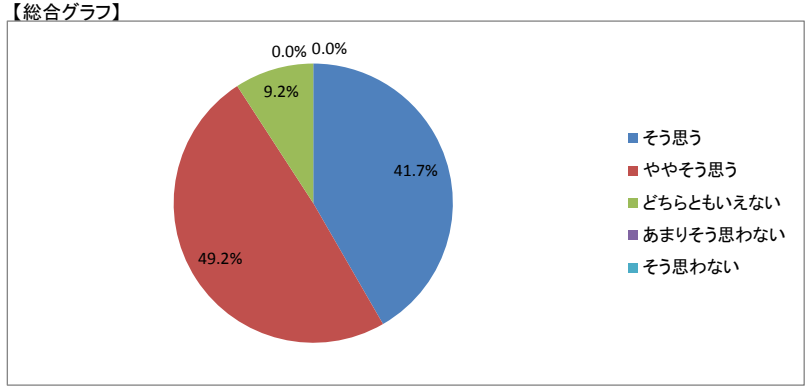
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	16.7	16.7	66.7	0.0	0.0	0	6	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0	6	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	0	6	3.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
	総合	41.7	49.2	9.2	0.0	0.0	0	120	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生自身が授業に向き合う姿勢を問う項目(16～20)について、他の項目に比べ評価が低く、改善が必要である。授業内容についての予習復習の方法を具体的に示したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

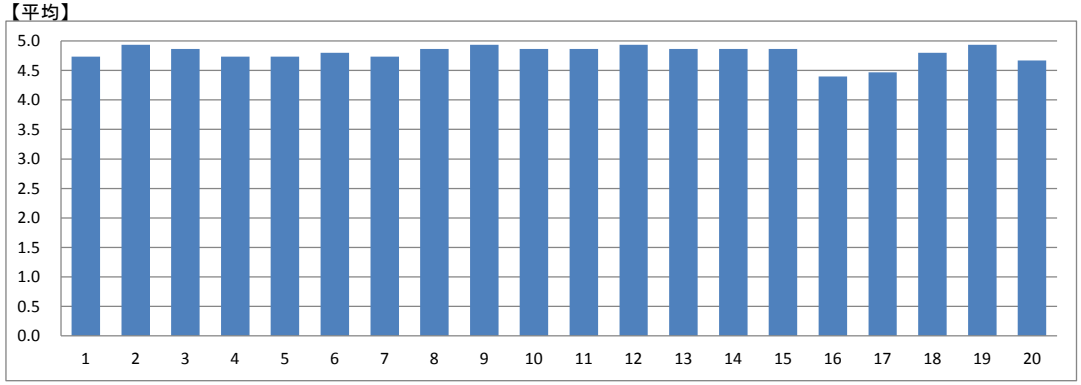
実施年度	2018	集計コード	110304
科目名	基礎演習Ⅱ(PT-4)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	17
回答者数:	15

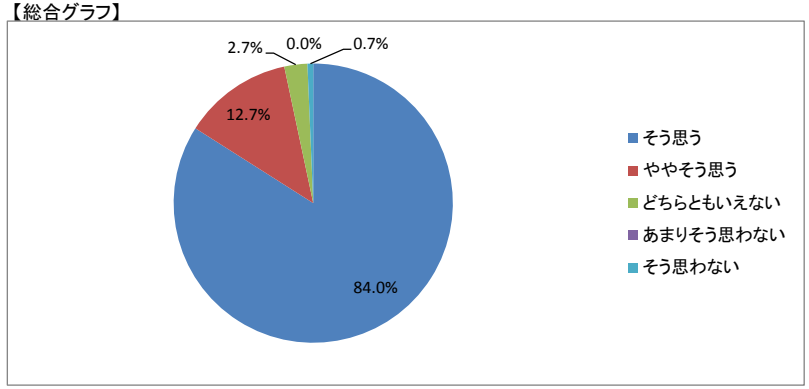
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	86.7	0.0	13.3	0.0	0.0	0	15	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0	15	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	93.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0	15	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	20.0	6.7	0.0	6.7	0	15	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	73.3	13.3	6.7	0.0	6.7	0	15	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.7
	総合	84.0	12.7	2.7	0.0	0.7	0	300	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価であるため、今後も授業の質の維持・向上に努めたいです。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

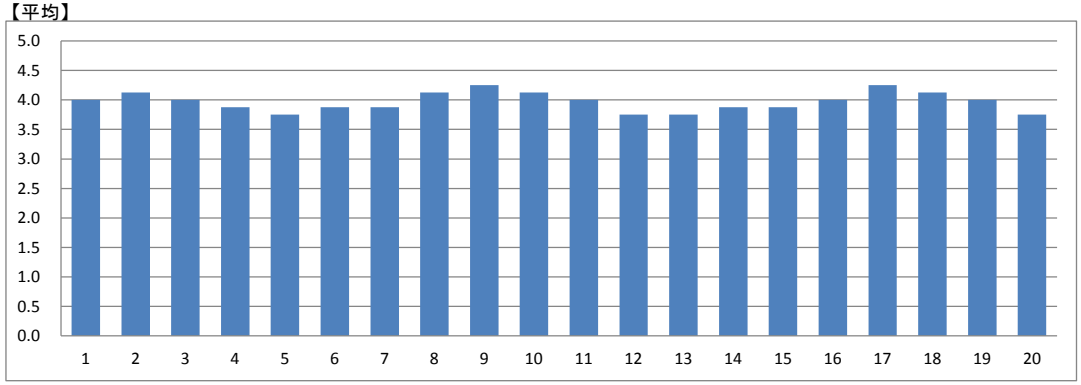
実施年度	2018	集計コード	110305
科目名	基礎演習Ⅱ(PT-5)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	18
回答者数:	8

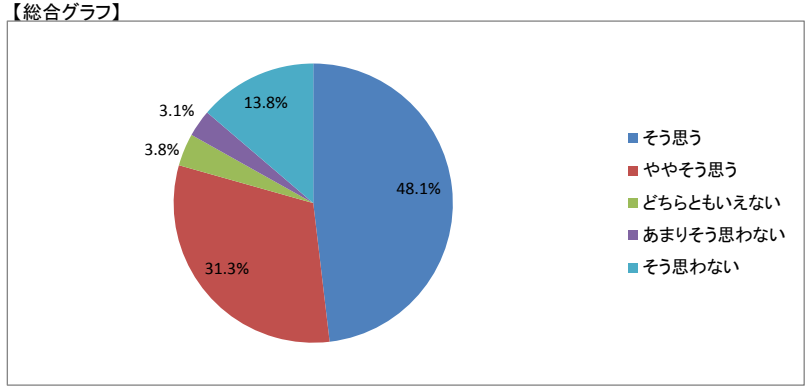
【集計結果】

	設問	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	25.0	12.5	0.0	12.5	0	8	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	37.5	0.0	0.0	12.5	0	8	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	25.0	12.5	0.0	12.5	0	8	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	25.0	0.0	12.5	12.5	0	8	3.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	8	3.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	25.0	0.0	12.5	12.5	0	8	3.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	37.5	37.5	12.5	0.0	12.5	0	8	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	37.5	0.0	0.0	12.5	0	8	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	37.5	0.0	0.0	12.5	0	8	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	25.0	12.5	0.0	12.5	0	8	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	37.5	37.5	0.0	12.5	12.5	0	8	3.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0	8	3.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	25.0	0.0	12.5	12.5	0	8	3.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	37.5	12.5	0.0	12.5	0	8	3.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.5	50.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	37.5	0.0	0.0	12.5	0	8	4.1
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	50.0	25.0	12.5	0.0	12.5	0	8	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	37.5	37.5	0.0	12.5	12.5	0	8	3.8
	総合	48.1	31.3	3.8	3.1	13.8	0	160	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

演習という授業の性質上、1教室にて複数グループが課題に取り組み、かつグループ内討論が必要となる。その結果、話合いが活発になる一方、グループによっては討論中に話が逸れて一時期私語・雑談と思われる状況が発生する場合も認められた。各グループの自主討論に対し、どこまで積極的に介入するのが適切かの判断は難しいが、静かに打ち合わせを進めるグループがあるのは確かである。今後、毎回の授業の開始時には私語を慎むように一層の注意喚起をしていきたいと考える。また、発表を学んだと感じる学生もおり、本授業は科学的文章の理解力及び発表スキルの向上が主な目的の一つであることから、その点ではポジティブであると考える。学生がより興味を持って取り組めるような工夫も考えていきたい。

【自由項目】

・発表を学んだ。

講義・演習系授業科目

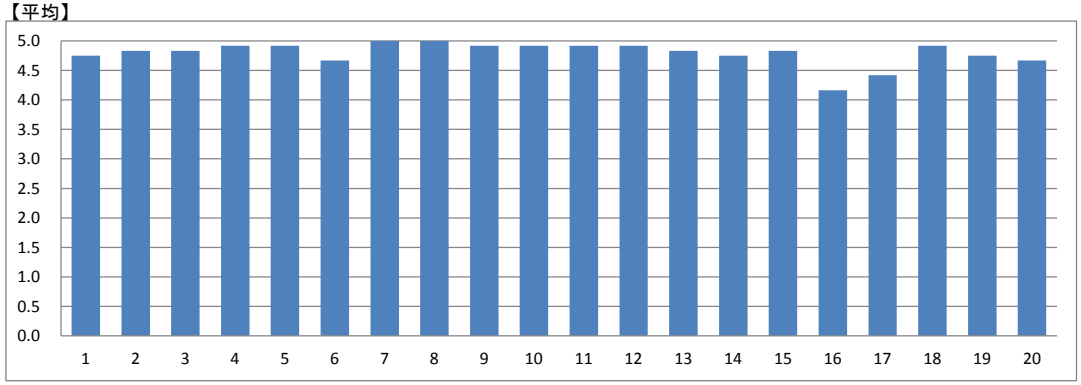
実施年度	2018	集計コード	110306
科目名	基礎演習Ⅱ(OT-1)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	12

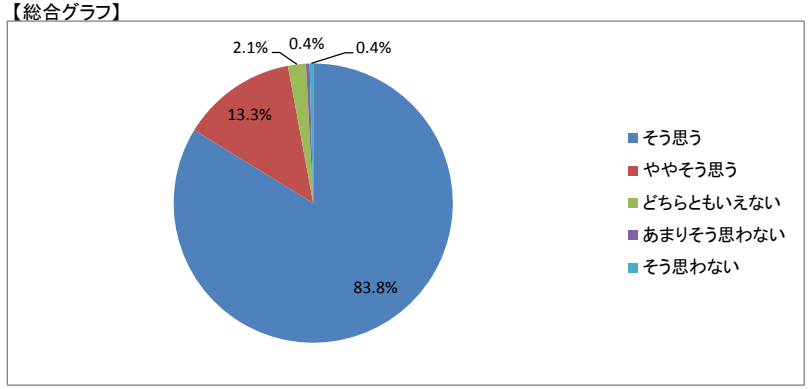
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	58.3	16.7	16.7	0.0	8.3	0	12	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	16.7	8.3	8.3	0.0	0	12	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
	総合	83.8	13.3	2.1	0.4	0.4	0	240	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

前期の基礎演習Ⅰからの継続性を重視したカリキュラム内容だったが、各項目ともに概ね高い数値となった。来年度はさらにアクティブラーニングに重点を置き、学生が主体的に学習できる無いように改良していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

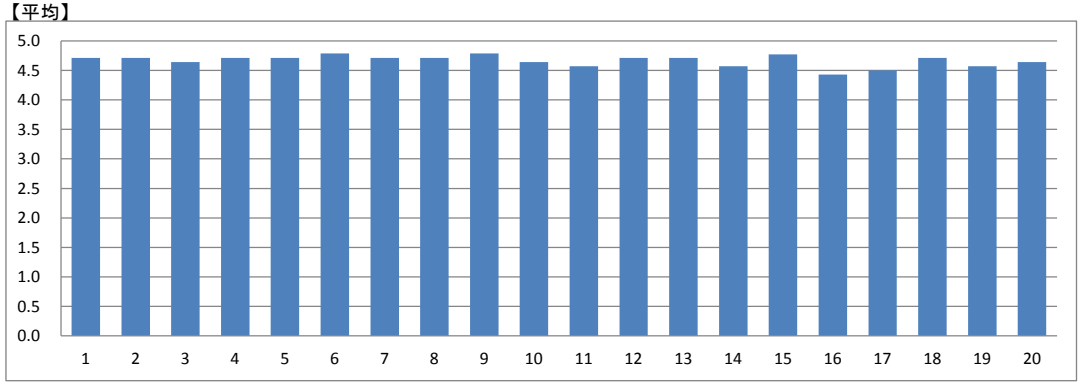
実施年度	2018	集計コード	110307
科目名	基礎演習Ⅱ(OT-2)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	14

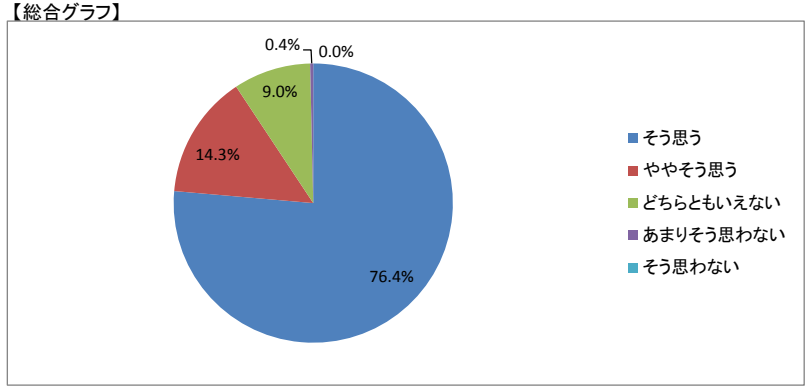
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	7.1	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	78.6	7.1	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.3	28.6	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	1	13	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	64.3	21.4	7.1	7.1	0.0	0	14	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
	総合	76.4	14.3	9.0	0.4	0.0	1	279	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度より内容が大幅に変更され、授業を進めながら次の授業についての指示がある状況でしたが、4クラスの教員の協力体制が強まり、学生に統一した指導が実施できたと考えられる。一方で、準備不足になってしまったり、学生へ急な授業内容の変更などがあった。次年度は、この反省を生かして計画的に授業が実施できると良いと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

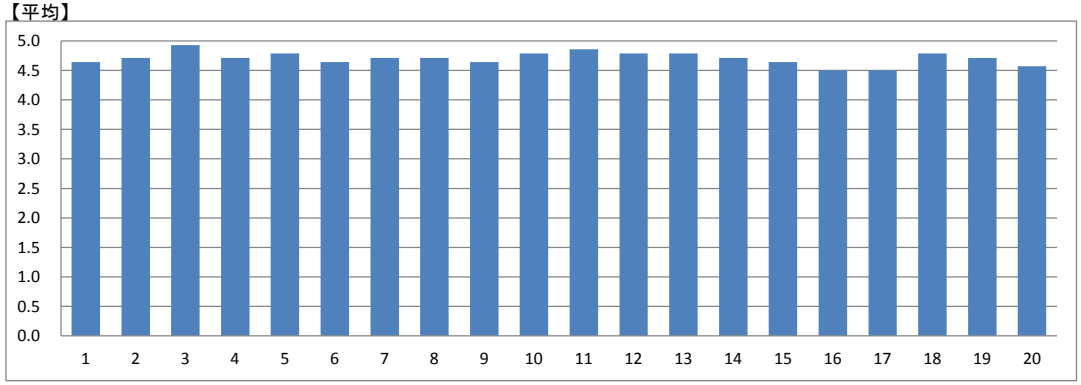
実施年度	2018	集計コード	110308
科目名	基礎演習Ⅱ(OT-3)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	14
回答者数:	14

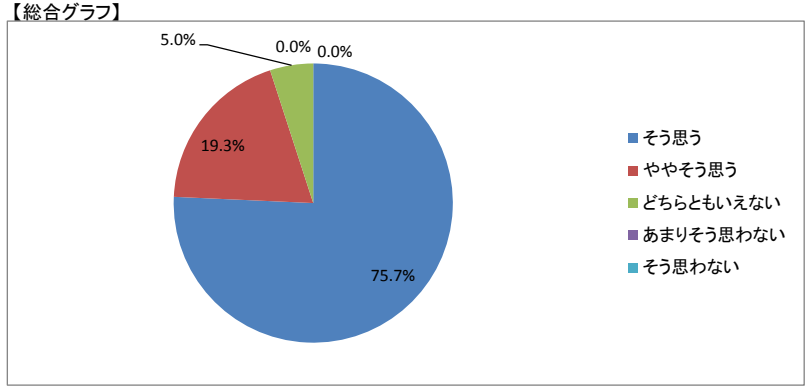
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	14	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	14	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
	総合	75.7	19.3	5.0	0.0	0.0	0	280	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

初年次教育の一環としてアクティブラーニングのための基礎を身につけてもらうことを目的に、KJ法の実践、ディベート、プレゼンテーションなどを行ったが、約8割の受講者が「自分が期待していた授業内容だった「他の授業との関連性が示されていた」と回答しており、所期の目的を概ね達成できたものと考える。次年度は、パネル製作も取り入れて、さらに効果的な演習となるよう努めたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

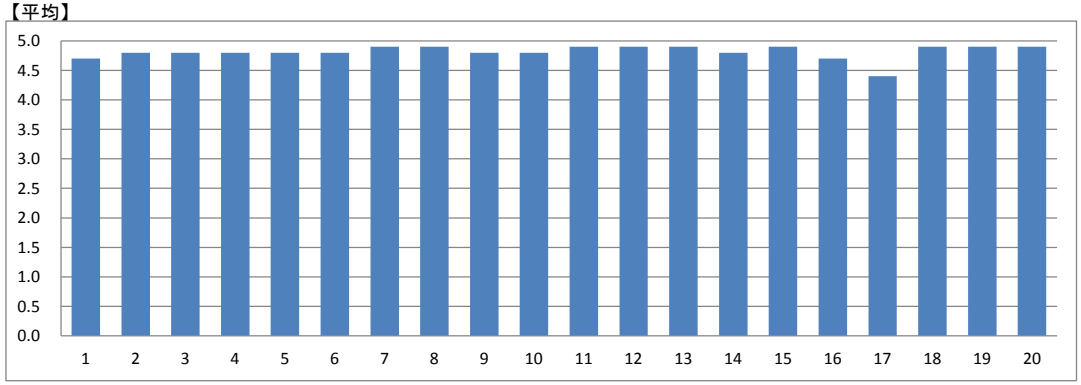
実施年度	2018	集計コード	110309
科目名	基礎演習Ⅱ(OT-4)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	10

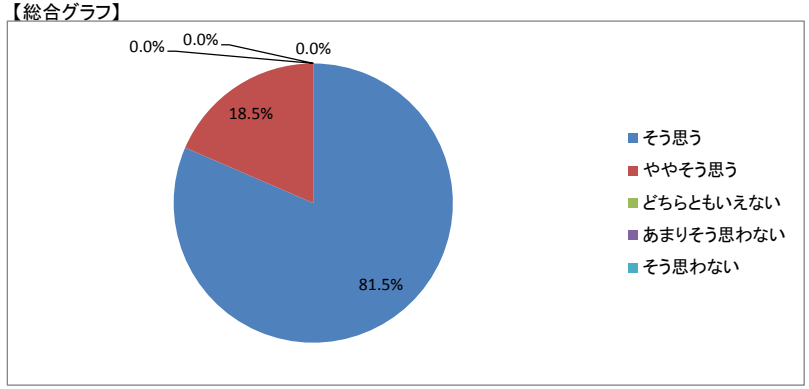
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	10	4.9
	総合	81.5	18.5	0.0	0.0	0.0	0	200	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

課題は演習内で行う時間を取り、自己学習をその場で行わせることでその方法などを指導していた。そのため「予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」という項目でやや低い値が出たと考えられる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

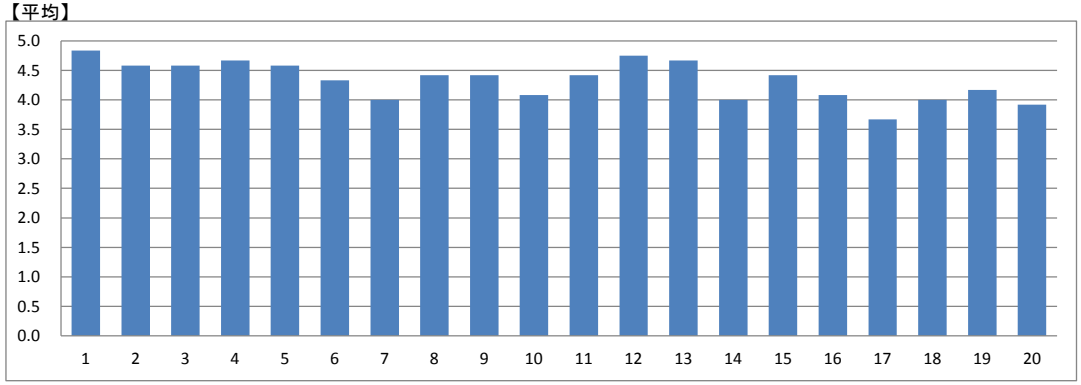
実施年度	2018	集計コード	110310
科目名	基礎演習Ⅱ(WP-1)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	13
回答者数:	12

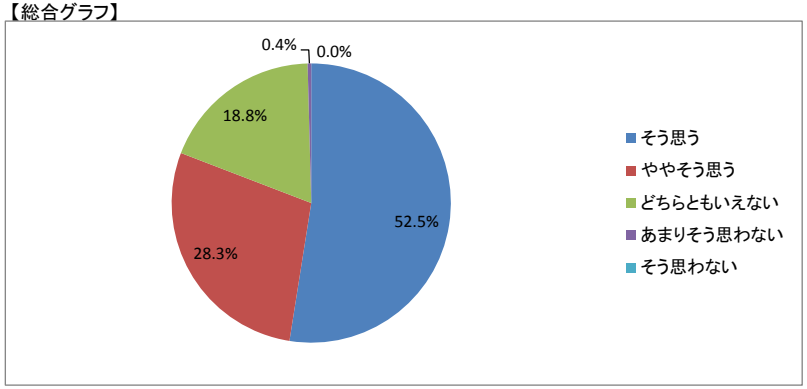
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.3	41.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	12	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	12	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	8.3	25.0	0.0	0.0	0	12	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	41.7	33.3	16.7	8.3	0.0	0	12	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	12	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	41.7	58.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	41.7	25.0	0.0	0.0	0	12	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	25.0	16.7	58.3	0.0	0.0	0	12	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0	12	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	41.7	33.3	25.0	0.0	0.0	0	12	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	25.0	41.7	0.0	0.0	0	12	3.9
	総合	52.5	28.3	18.8	0.4	0.0	0	240	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この科目の到達目標は理解しているが、十分な興味が得られていないということは教員の意図するものと学生の期待が一致していなかった可能性がある。学生が講義内容を自身の学力向上に利用できるよう、課題等の与え方を見直していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

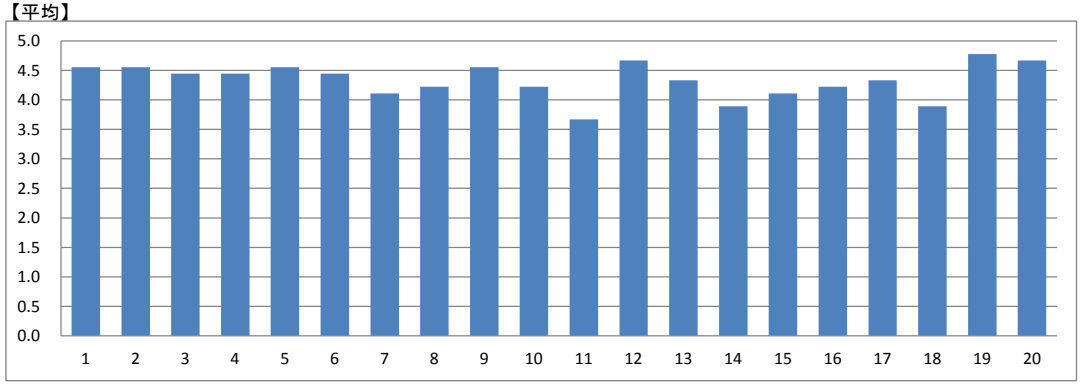
実施年度	2018	集計コード	110311
科目名	基礎演習Ⅱ(WP-2)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	12
回答者数:	9

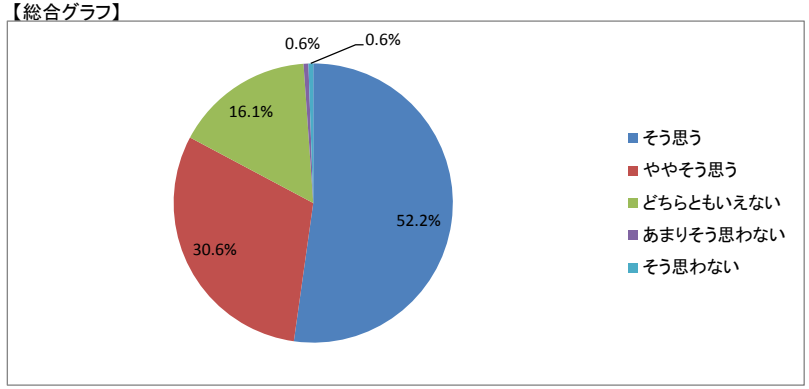
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	9	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0	9	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0	9	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	11.1	44.4	44.4	0.0	0.0	0	9	3.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	22.2	44.4	33.3	0.0	0.0	0	9	3.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	0	9	4.1
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	11.1	11.1	0.0	11.1	0	9	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.4	11.1	33.3	11.1	0.0	0	9	3.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
	総合	52.2	30.6	16.1	0.6	0.6	0	180	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

基礎演習で扱うアカデミックスキルと専門科目との繋がりはより丁寧に伝えていく必要がある。課題に関してはかなり提出が悪く、それをなんどもしつこく提出を促す状況であった。その背景にはグループワークの難しさがあったと考えられる。さらなる背景には1年生時点で車を所持している学生が少なく、グループワークをするための時間の調整に苦労していたようである。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

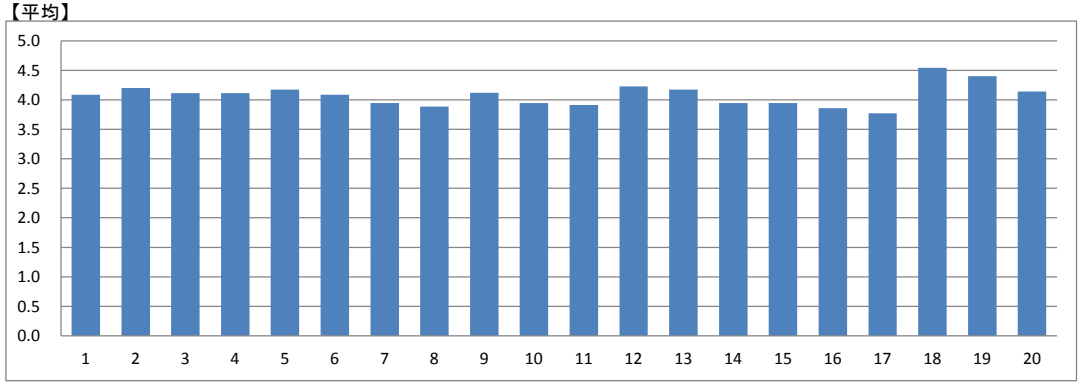
実施年度	2018	集計コード	112103
科目名	生活健康学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	38
回答者数:	35

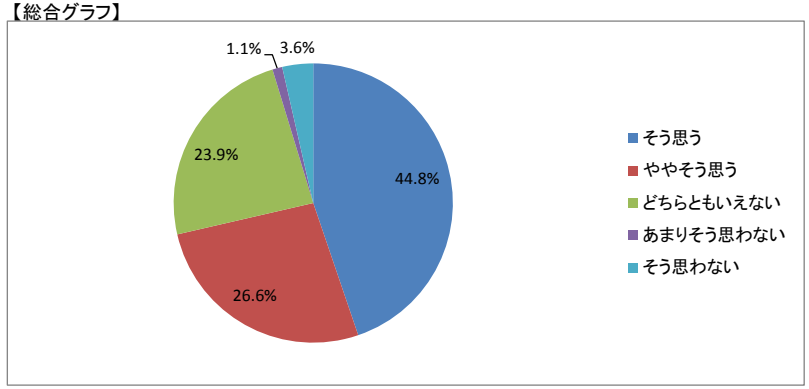
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	42.9	28.6	25.7	0.0	2.9	0	35	4.1
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	48.6	28.6	20.0	0.0	2.9	0	35	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	45.7	25.7	25.7	0.0	2.9	0	35	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.7	28.6	20.0	2.9	2.9	0	35	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	48.6	25.7	22.9	0.0	2.9	0	35	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	45.7	22.9	28.6	0.0	2.9	0	35	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	40.0	28.6	22.9	2.9	5.7	0	35	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	34.3	25.7	37.1	0.0	2.9	0	35	3.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	44.1	29.4	23.5	0.0	2.9	1	34	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	40.0	25.7	28.6	0.0	5.7	0	35	3.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	34.3	34.3	25.7	0.0	5.7	0	35	3.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	54.3	22.9	17.1	2.9	2.9	0	35	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	48.6	25.7	22.9	0.0	2.9	0	35	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	22.9	31.4	2.9	2.9	0	35	3.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	34.3	31.4	31.4	0.0	2.9	0	35	3.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	22.9	22.9	0.0	11.4	0	35	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.1	25.7	22.9	5.7	8.6	0	35	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.6	17.1	14.3	0.0	0.0	0	35	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.3	31.4	14.3	0.0	0.0	0	35	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.7	28.6	20.0	5.7	0.0	0	35	4.1
	総合	44.8	26.6	23.9	1.1	3.6	1	699	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本授業は、内容として幅が広く、伝統的な養生知識が多いため、現代社会の学生には理解しにくい部分がある。そのため、授業内容を学生がわかりやすく、よく理解できるように説明や解釈に更なる努力をする。

【自由項目】

・Good niceな授業。

講義・演習系授業科目

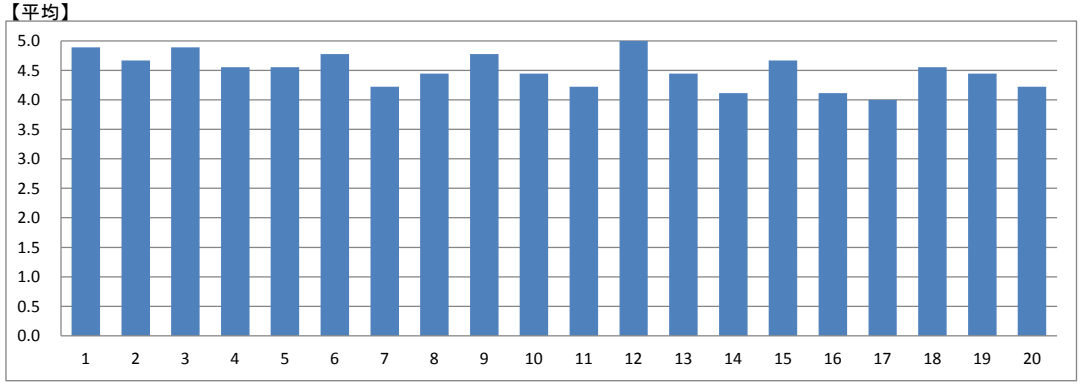
実施年度	2018	集計コード	112104
科目名	生活健康学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	9
回答者数:	9

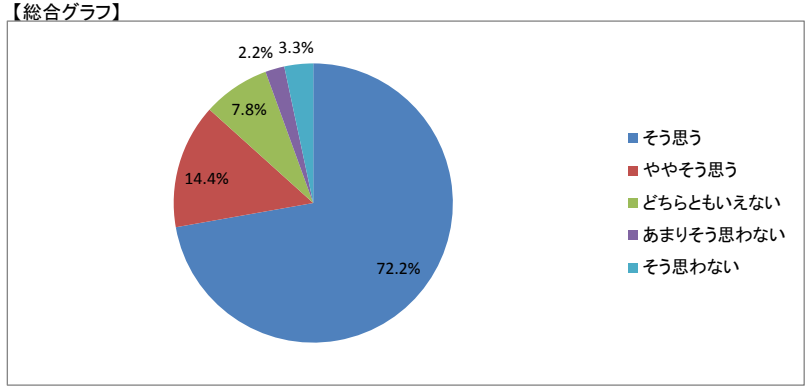
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	88.9	0.0	0.0	11.1	0.0	0	9	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.9	0.0	0.0	0.0	11.1	0	9	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0	9	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	44.4	44.4	0.0	11.1	0.0	0	9	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0	9	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	22.2	0.0	11.1	0.0	0	9	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	11.1	22.2	11.1	0.0	0	9	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	9	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	22.2	11.1	0.0	11.1	0	9	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	11.1	22.2	0.0	11.1	0	9	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	88.9	0.0	0.0	0.0	11.1	0	9	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	77.8	11.1	0.0	0.0	11.1	0	9	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	11.1	11.1	0.0	11.1	0	9	4.2
	総合	72.2	14.4	7.8	2.2	3.3	0	180	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教授方法としては、一方的な教授ではなく、学生の反応や理解度を察しながら授業を進めていく工夫をする。また、随時学生の質疑や質問を受け入れる雰囲気を作る。最初に、成績評価などへの説明を詳しくする。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

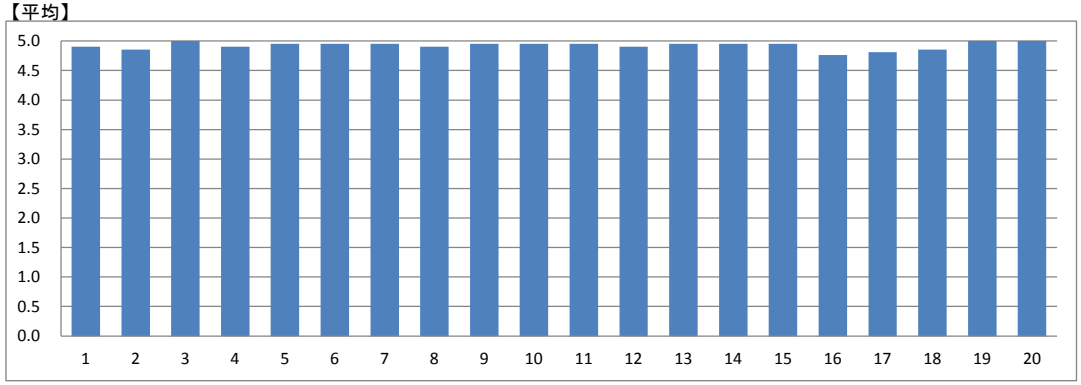
実施年度	2018	集計コード	112201
科目名	スポーツの理論と実際	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	63
回答者数:	21

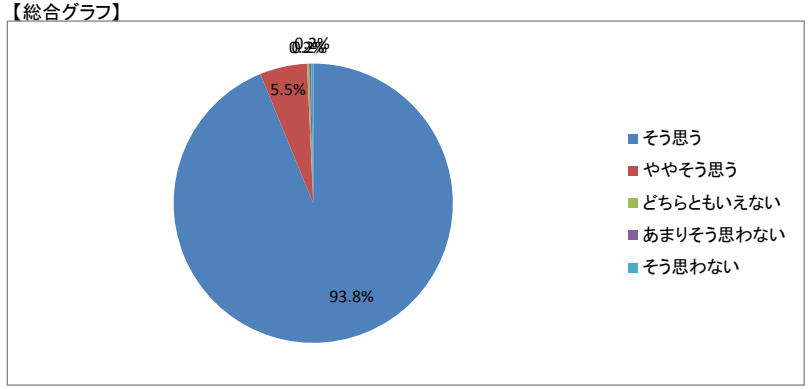
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	90.5	4.8	0.0	0.0	4.8	0	21	4.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	85.7	9.5	4.8	0.0	0.0	0	21	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	95.2	0.0	0.0	4.8	0.0	0	21	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	21	5.0
	総合	93.8	5.5	0.2	0.2	0.2	0	420	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。より良い授業を展開できるように、さらに工夫していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

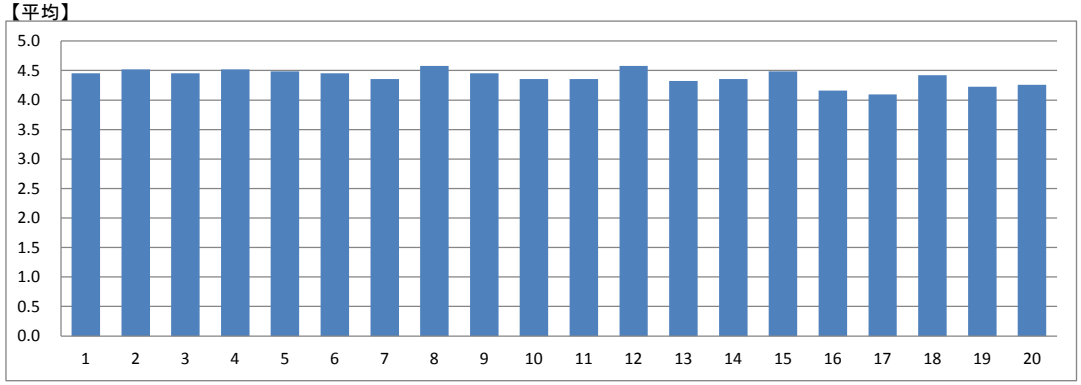
実施年度	2018	集計コード	112402
科目名	統計学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	35
回答者数:	31

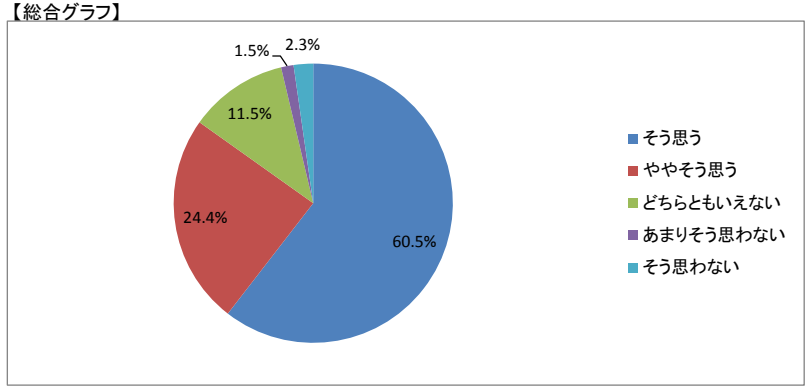
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.8	35.5	9.7	0.0	0.0	0	31	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.5	22.6	12.9	0.0	0.0	0	31	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	61.3	25.8	9.7	3.2	0.0	0	31	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	67.7	22.6	6.5	0.0	3.2	0	31	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.1	32.3	9.7	0.0	0.0	0	31	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	58.1	32.3	6.5	3.2	0.0	0	31	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.3	25.8	6.5	0.0	6.5	0	31	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.5	29.0	6.5	0.0	0.0	0	31	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.8	35.5	9.7	0.0	0.0	0	31	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.8	29.0	12.9	3.2	0.0	0	31	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	54.8	29.0	12.9	3.2	0.0	0	31	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	67.7	22.6	9.7	0.0	0.0	0	31	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	58.1	22.6	12.9	6.5	0.0	0	31	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.3	25.8	6.5	0.0	6.5	0	31	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.5	22.6	9.7	3.2	0.0	0	31	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	58.1	16.1	16.1	3.2	6.5	0	31	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.3	9.7	16.1	3.2	9.7	0	31	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.7	12.9	16.1	0.0	3.2	0	31	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.1	12.9	25.8	0.0	3.2	0	31	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.1	22.6	12.9	0.0	6.5	0	31	4.3
	総合	60.5	24.4	11.5	1.5	2.3	0	620	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・何で統計学は必修科目としているのかもう少しきちんと教えて欲しい。学びたいという環境（資料など）をつくって欲しい。

講義・演習系授業科目

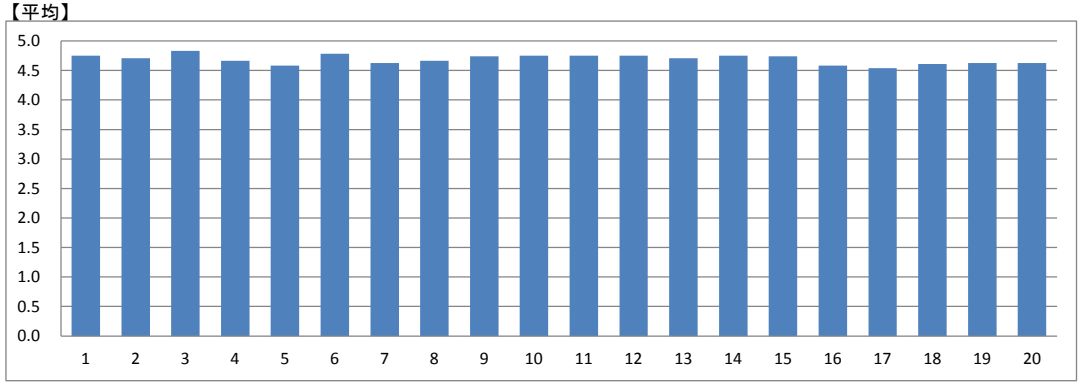
実施年度	2018	集計コード	112403
科目名	統計学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	24

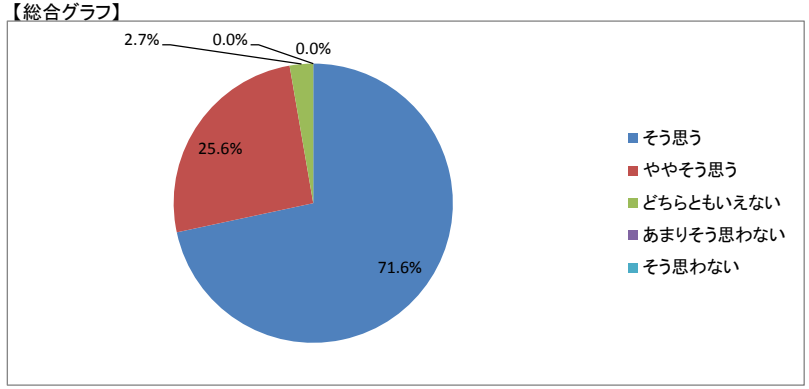
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.8	16.7	12.5	0.0	0.0	0	24	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.3	21.7	0.0	0.0	0.0	1	23	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	70.8	20.8	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.9	26.1	0.0	0.0	0.0	1	23	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	73.9	26.1	0.0	0.0	0.0	1	23	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.2	45.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.2	30.4	4.3	0.0	0.0	1	23	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.6
	総合	71.6	25.6	2.7	0.0	0.0	4	476	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・名前間違えすぎ
・出席確認の名前呼ばれる時、毎回名前を間違えられたので少々嫌な気持ちになりました。授業内容は分かりやすく、自分の将来に役立てれると実感しました。

講義・演習系授業科目

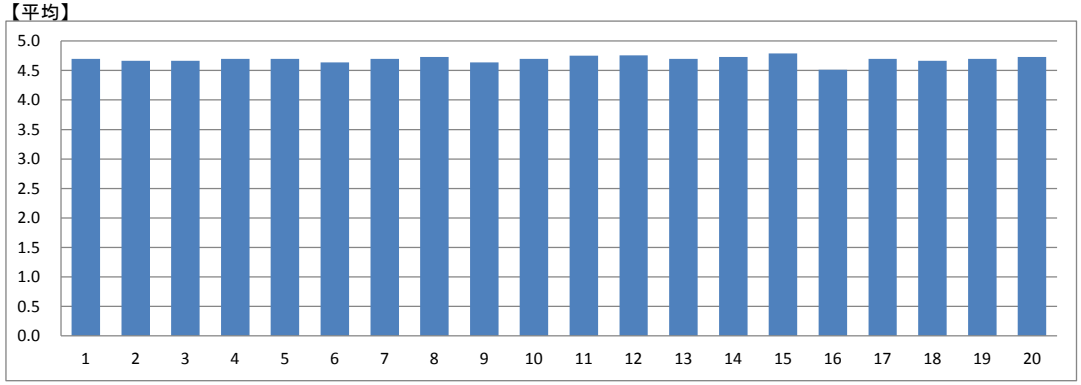
実施年度	2018	集計コード	112404
科目名	統計学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	35
回答者数:	33

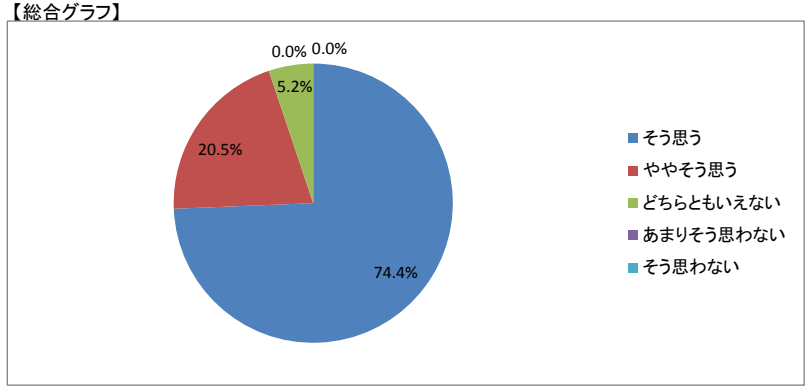
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.8	18.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.7	21.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.7	27.3	3.0	0.0	0.0	0	33	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.8	18.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.7	24.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	69.7	24.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.7	24.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.8	21.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	69.7	24.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.7	24.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.1	18.8	3.1	0.0	0.0	1	32	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.8	18.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.8	18.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.8	21.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.8	15.2	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.6	24.2	12.1	0.0	0.0	0	33	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.8	18.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.8	15.2	9.1	0.0	0.0	0	33	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.8	18.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	78.8	15.2	6.1	0.0	0.0	0	33	4.7
	総合	74.4	20.5	5.2	0.0	0.0	1	659	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。より良い授業を展開できるように、さらに工夫していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

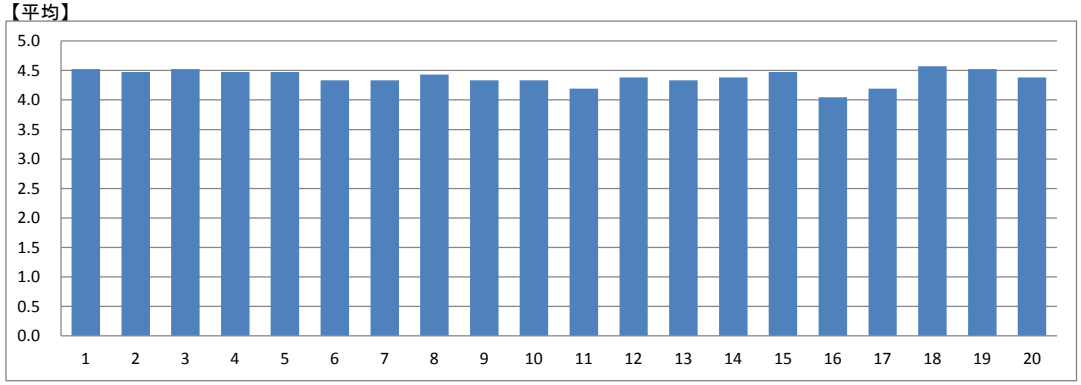
実施年度	2018	集計コード	112405
科目名	統計学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	23
回答者数:	21

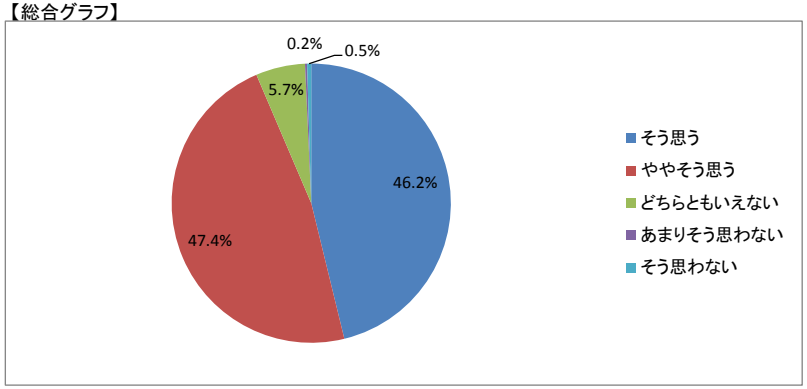
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.4	47.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	47.6	52.4	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.1	38.1	4.8	0.0	0.0	0	21	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.1	38.1	0.0	4.8	0.0	0	21	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	38.1	57.1	4.8	0.0	0.0	0	21	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	42.9	47.6	9.5	0.0	0.0	0	21	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	47.6	47.6	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	42.9	47.6	9.5	0.0	0.0	0	21	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	47.6	38.1	14.3	0.0	0.0	0	21	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	52.4	14.3	0.0	0.0	0	21	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	42.9	52.4	4.8	0.0	0.0	0	21	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	38.1	57.1	4.8	0.0	0.0	0	21	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	38.1	61.9	0.0	0.0	0.0	0	21	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	52.4	42.9	4.8	0.0	0.0	0	21	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	28.6	57.1	9.5	0.0	4.8	0	21	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.1	52.4	4.8	0.0	4.8	0	21	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.9	33.3	4.8	0.0	0.0	0	21	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.4	47.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.6	42.9	9.5	0.0	0.0	0	21	4.4
	総合	46.2	47.4	5.7	0.2	0.5	0	420	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。より良い授業を展開できるように、さらに工夫していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

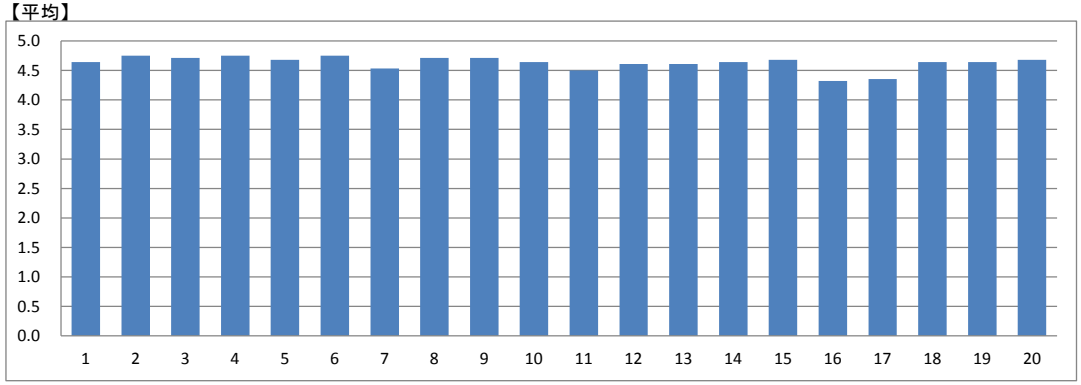
実施年度	2018	集計コード	112406
科目名	統計学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	33
回答者数:	28

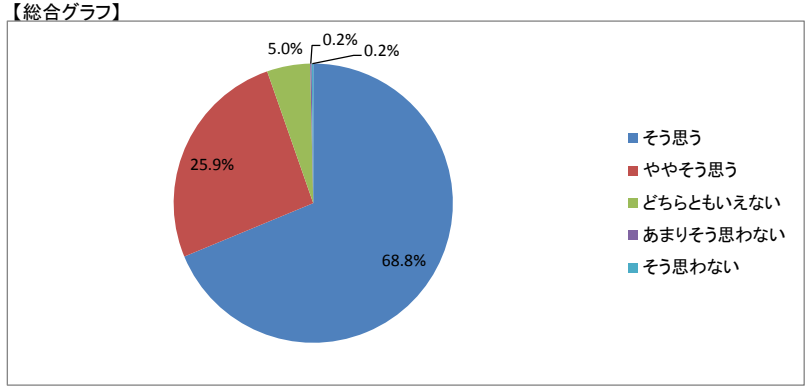
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	14.3	10.7	0.0	0.0	0	28	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	28	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	67.9	25.0	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.9	32.1	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.1	28.6	7.1	3.6	3.6	0	28	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.6	28.6	17.9	0.0	0.0	0	28	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	67.9	28.6	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
	総合	68.8	25.9	5.0	0.2	0.2	0	560	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。より良い授業を展開できるように、さらに工夫していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

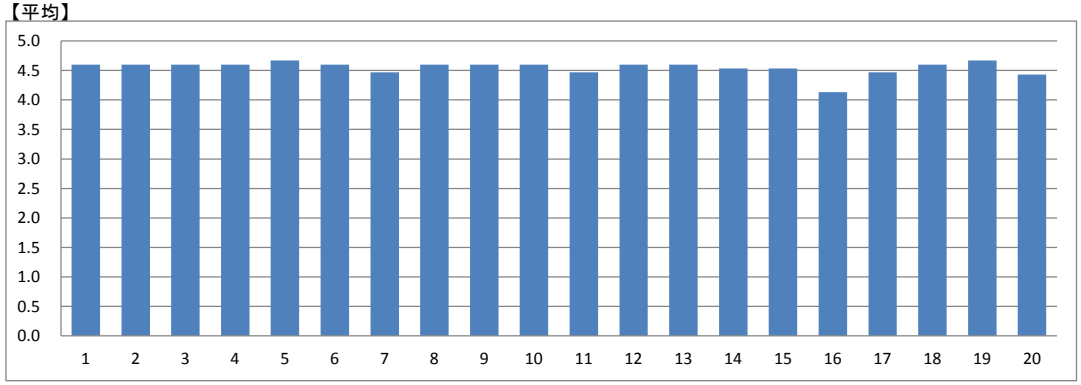
実施年度	2018	集計コード	112502
科目名	生活と物理	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	51
回答者数:	15

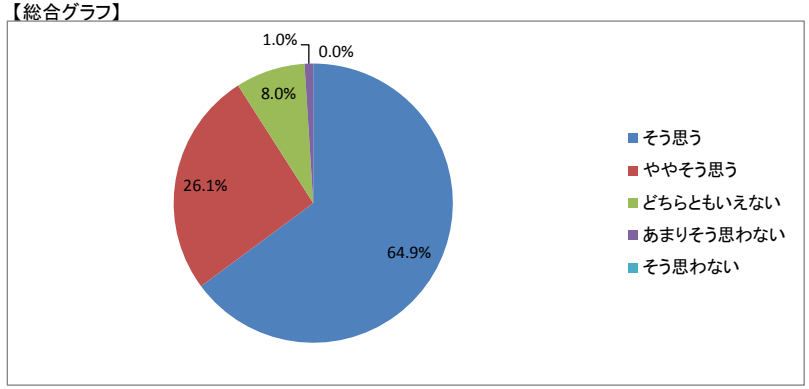
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.3	20.0	6.7	0.0	0.0	0	15	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	33.3	0.0	6.7	0.0	0	15	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.3	20.0	0.0	6.7	0.0	0	15	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	33.3	0.0	6.7	0.0	0	15	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0	0	15	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0	0	15	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	33.3	26.7	0.0	0.0	0	15	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	26.7	13.3	0.0	0.0	0	15	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.3	13.3	13.3	0.0	0.0	0	15	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0	15	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	1	14	4.4
	総合	64.9	26.1	8.0	1.0	0.0	1	299	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の最終回の出席率が低く、アンケートの回収率が低くなってしまいました。
試験後の講義でも、学生が出席したくなる内容を考えます。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

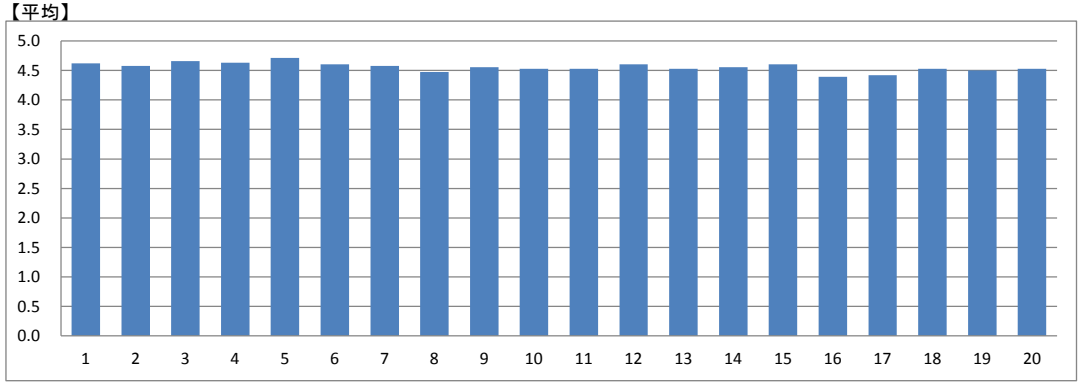
実施年度	2018	集計コード	112702
科目名	心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	87
回答者数:	38

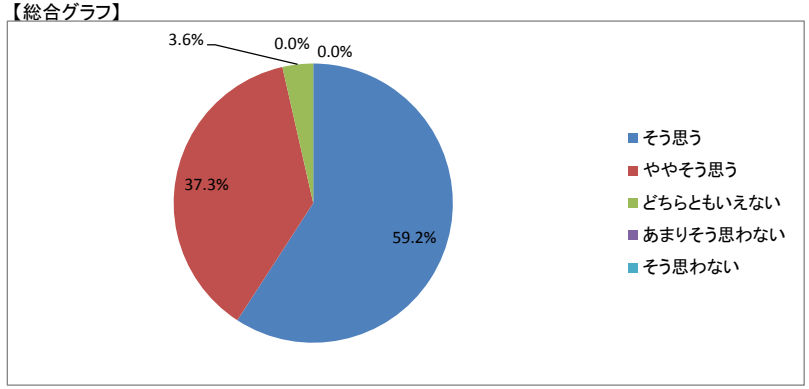
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.2	37.8	0.0	0.0	0.0	1	37	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.9	42.1	0.0	0.0	0.0	0	38	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.8	34.2	0.0	0.0	0.0	0	38	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.2	36.8	0.0	0.0	0.0	0	38	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.1	28.9	0.0	0.0	0.0	0	38	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	60.5	39.5	0.0	0.0	0.0	0	38	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0	38	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	52.6	42.1	5.3	0.0	0.0	0	38	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.9	39.5	2.6	0.0	0.0	0	38	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	55.3	42.1	2.6	0.0	0.0	0	38	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	55.3	42.1	2.6	0.0	0.0	0	38	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	63.2	34.2	2.6	0.0	0.0	0	38	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	55.3	42.1	2.6	0.0	0.0	0	38	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	57.9	39.5	2.6	0.0	0.0	0	38	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.5	39.5	0.0	0.0	0.0	0	38	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.6	34.2	13.2	0.0	0.0	0	38	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.6	36.8	10.5	0.0	0.0	0	38	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.9	36.8	5.3	0.0	0.0	0	38	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	57.9	34.2	7.9	0.0	0.0	0	38	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.5	31.6	7.9	0.0	0.0	0	38	4.5
	総合	59.2	37.3	3.6	0.0	0.0	1	759	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

比較的高い評価は得られているが、さらに一人一人が能動的に講義に参加できるよう、講義内容および講義の進め方を見直していきたい。大人数の講義であるが、授業内容に対して受講者が質問、コメントなどを行いやすく、そして、それに対する教員からのフィードバックを簡単に確認できる環境を整える必要があると考えている。

【自由項目】

・充実した90分でした。
・心理的に楽しく学べた。

講義・演習系授業科目

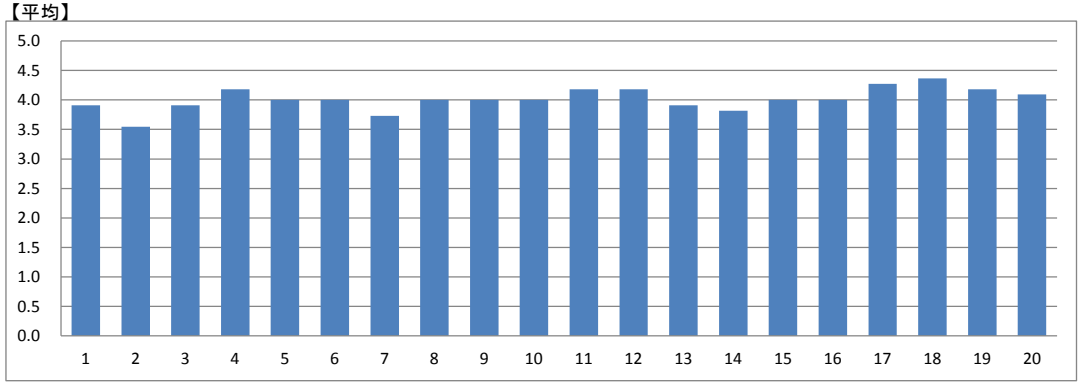
実施年度	2018	集計コード	112801
科目名	生命倫理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	9
回答者数:	11

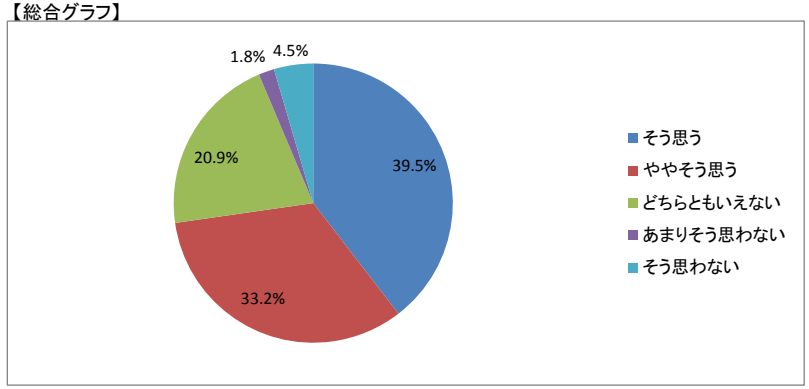
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	36.4	36.4	18.2	0.0	9.1	0	11	3.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	27.3	36.4	18.2	0.0	18.2	0	11	3.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	27.3	36.4	36.4	0.0	0.0	0	11	3.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	45.5	27.3	27.3	0.0	0.0	0	11	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	36.4	36.4	18.2	9.1	0.0	0	11	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	36.4	36.4	18.2	9.1	0.0	0	11	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	27.3	36.4	27.3	0.0	9.1	0	11	3.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	45.5	27.3	18.2	0.0	9.1	0	11	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	36.4	36.4	18.2	9.1	0.0	0	11	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	45.5	27.3	18.2	0.0	9.1	0	11	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	36.4	45.5	18.2	0.0	0.0	0	11	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	36.4	45.5	18.2	0.0	0.0	0	11	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	36.4	36.4	18.2	0.0	9.1	0	11	3.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	36.4	27.3	27.3	0.0	9.1	0	11	3.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	36.4	36.4	18.2	9.1	0.0	0	11	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.5	27.3	18.2	0.0	9.1	0	11	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	11	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	45.5	27.3	27.3	0.0	0.0	0	11	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.5	18.2	18.2	0.0	9.1	0	11	4.1
	総合	39.5	33.2	20.9	1.8	4.5	0	220	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

主に1年生・2年生を対象とする授業であったが、時間割上、3学科の1・2年生の必修科目の授業と重なったため、例年の二割程度しか受講者が集まらなかった。次年度は、時間割上の配慮が不可欠である。また、ディベートを取り入れることで受講者の積極的な学習を促したが、受講者は2週に1回のペースでディベーターを担当することになったため、資料の調査等の負担が例年より大きくなってしまった。そのためか、「この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心をもった」と回答した受講者が約半数にとどまり、今後への課題を残すことになった。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

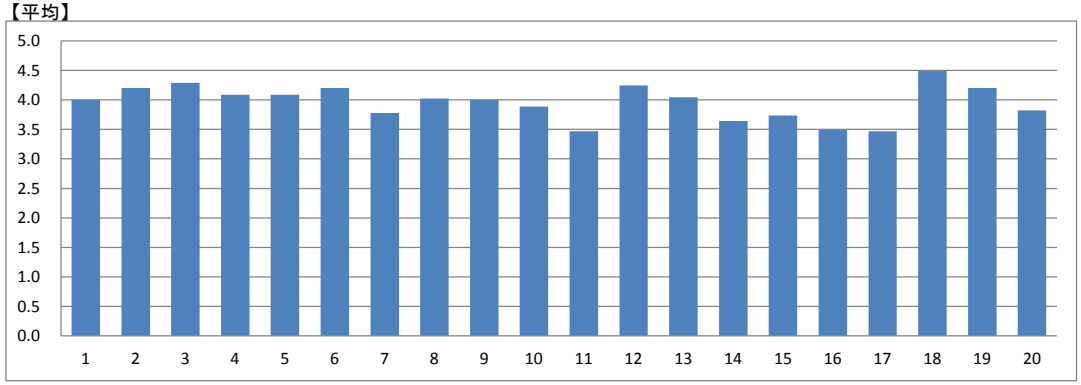
実施年度	2018	集計コード	112902
科目名	哲学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	56
回答者数:	45

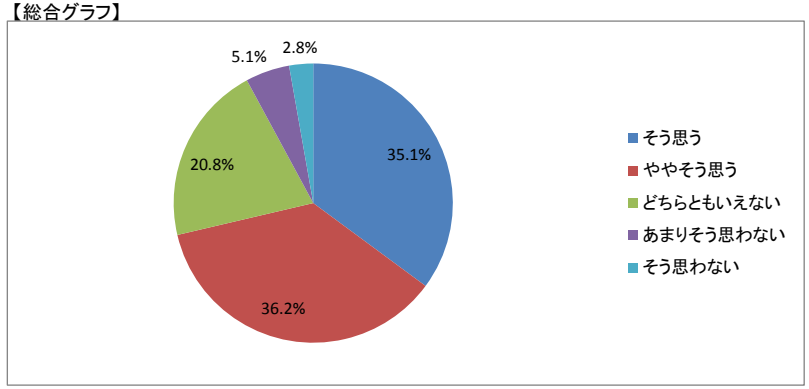
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	40.0	20.0	6.7	0.0	0	45	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	44.4	33.3	20.0	2.2	0.0	0	45	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	44.4	40.0	15.6	0.0	0.0	0	45	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	37.8	15.6	4.4	2.2	0	45	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	40.0	42.2	8.9	4.4	4.4	0	45	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	44.4	33.3	20.0	2.2	0.0	0	45	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	28.9	37.8	20.0	8.9	4.4	0	45	3.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	35.6	37.8	22.2	2.2	2.2	0	45	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	42.2	15.6	8.9	0.0	0	45	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	31.1	37.8	22.2	6.7	2.2	0	45	3.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	24.4	28.9	22.2	17.8	6.7	0	45	3.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	44.4	35.6	20.0	0.0	0.0	0	45	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.0	33.3	20.0	4.4	2.2	0	45	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	17.8	46.7	24.4	4.4	6.7	0	45	3.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	17.8	46.7	28.9	4.4	2.2	0	45	3.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.2	31.1	28.9	8.9	8.9	0	45	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	22.2	28.9	31.1	8.9	8.9	0	45	3.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.4	20.0	15.6	0.0	0.0	0	45	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	44.4	35.6	17.8	0.0	2.2	0	45	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	28.9	35.6	26.7	6.7	2.2	0	45	3.8
	総合	35.1	36.2	20.8	5.1	2.8	0	900	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

勉強といえば覚えることだと思っている受講者に対して、自ら考えることの大切さに気づいてもらうことを目的に、ディスカッションを積極的に取り入れる授業を心がけた。しかし、50人を超える人数であったため、積極的な学生と消極的な学生の差が十分に埋められないまま授業が進行してしまったことが、次年度に向けての反省点である。

【自由項目】

・大学生活の中で役に立つ哲学者の格言、名言をお願いします。
・優しい先生です。
・先生のおっしゃる「哲学をする」という言葉の意味が全く分からなかった講義でした。
・哲学の話から脱線した話が面白い。
・先生の知識の箱が多く、とても楽しかった。
・あきらか知識がなければ答えられない問題を「哲学すれば解ける」や「哲学しないから答えが出てこない」とあおられてよくわからなかったので、改善してもらいたいです。高校の世界史を勉強していれば解けますので、哲学ではなく知識だと思いました。

講義・演習系授業科目

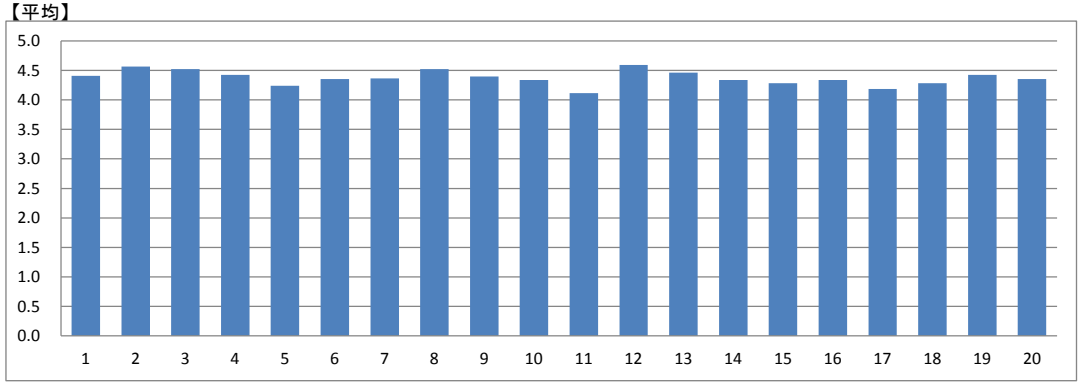
実施年度	2018	集計コード	113101
科目名	富士山と環境	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	79
回答者数:	71

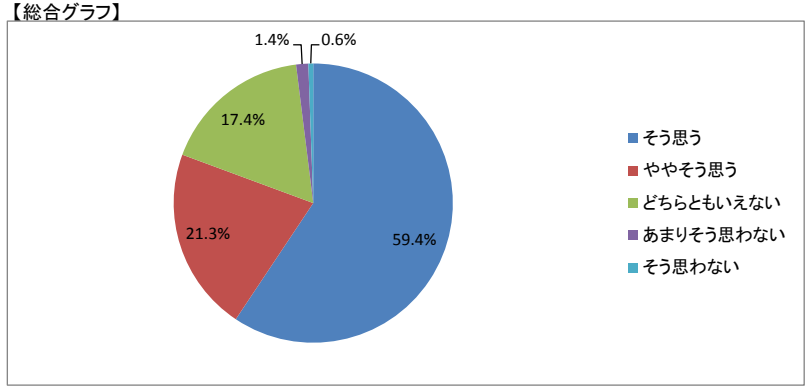
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	56.3	28.2	15.5	0.0	0.0	0	71	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.6	21.1	11.3	0.0	0.0	0	71	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.8	23.9	9.9	1.4	0.0	0	71	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.0	19.7	16.9	1.4	0.0	0	71	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.7	23.9	23.9	1.4	0.0	0	71	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	57.7	21.1	19.7	1.4	0.0	0	71	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	57.7	22.5	18.3	1.4	0.0	0	71	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.2	19.7	14.1	0.0	0.0	0	71	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	56.3	28.2	14.1	1.4	0.0	0	71	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.9	25.4	18.3	1.4	0.0	0	71	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	52.1	21.1	16.9	5.6	4.2	0	71	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.0	21.1	9.9	0.0	0.0	0	71	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.8	19.7	12.7	2.8	0.0	0	71	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.6	16.9	18.3	4.2	0.0	0	71	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	57.7	19.7	18.3	1.4	2.8	0	71	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.2	18.3	21.1	0.0	1.4	0	71	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.5	18.3	23.9	1.4	2.8	0	71	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.3	15.5	28.2	0.0	0.0	0	71	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.6	21.1	18.3	0.0	0.0	0	71	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.2	19.7	18.3	2.8	0.0	0	71	4.4
	総合	59.4	21.3	17.4	1.4	0.6	0	1420	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

山梨県富士山科学研究所の研究員の方々による講義に加え自然観察のフィールドワークも取り入れたユニークな授業であったが、アンケートの結果から概ね好評であったことが伺える。

【自由項目】

・とても楽しかったです。
・富士山の神様は女だとテスト直前に知った。
・先生の授業は好きです。

講義・演習系授業科目

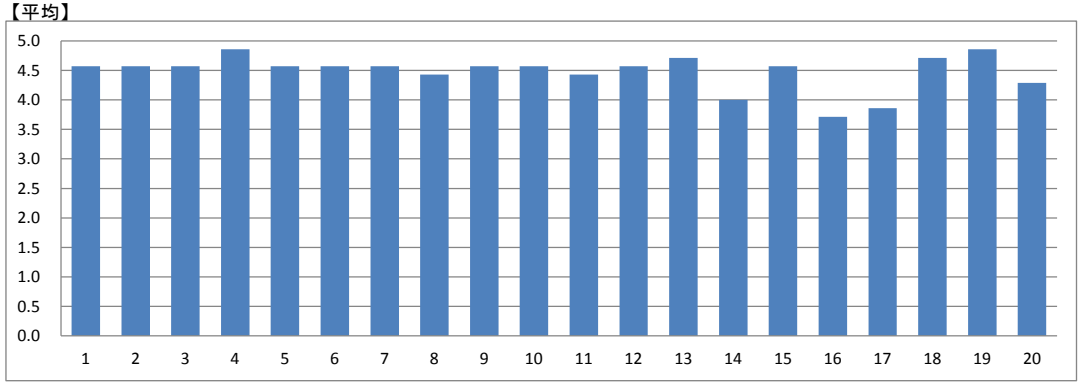
実施年度	2018	集計コード	121302
科目名	国際福祉論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	7
回答者数:	7

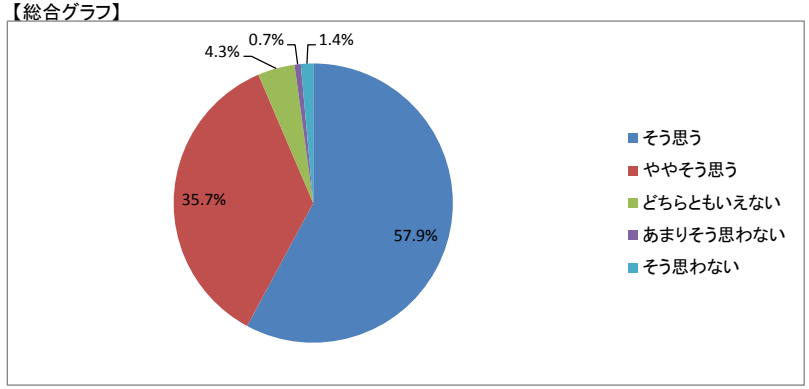
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	7	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	0	7	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.9	42.9	0.0	0.0	14.3	0	7	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	14.3	28.6	0.0	14.3	0	7	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	0	7	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0	0	7	4.3
	総合	57.9	35.7	4.3	0.7	1.4	0	140	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

国際比較の視点から日本の福祉・医療の課題を理解してもらうために、映像資料を活用した授業を行った。受講者には、毎回のようにショート・レポートを提出してもらい、その講評を行うようにした。そのためか、アンケートの結果にも示されているように、授業に集中して取り組む学生の割合が比較的高かった。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

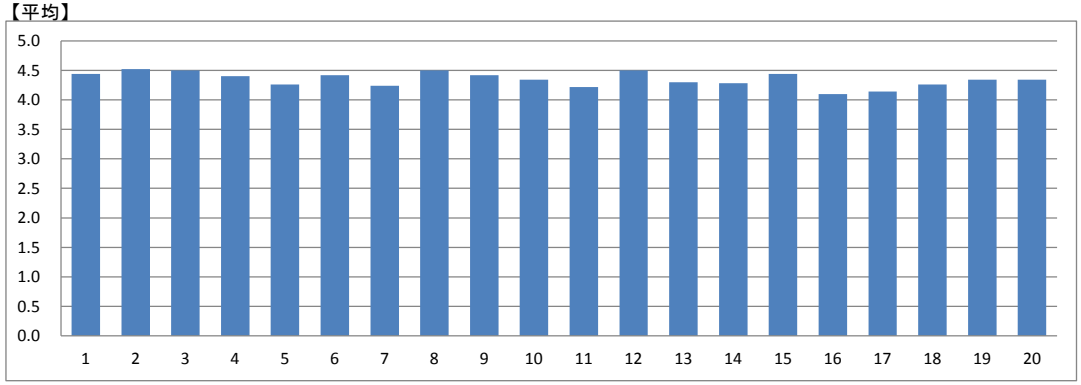
実施年度	2018	集計コード	121401
科目名	ボランティア論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	55
回答者数:	50

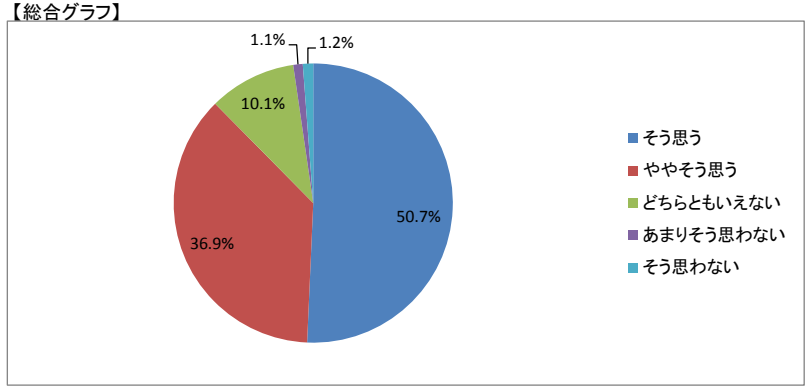
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.0	42.0	4.0	2.0	0.0	0	50	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.0	40.0	4.0	0.0	0.0	0	50	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.0	34.0	8.0	0.0	0.0	0	50	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.0	36.0	8.0	0.0	2.0	0	50	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.0	44.0	4.0	2.0	4.0	0	50	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	56.0	30.0	14.0	0.0	0.0	0	50	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	44.0	42.0	10.0	2.0	2.0	0	50	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.0	36.0	4.0	2.0	0.0	0	50	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	48.0	46.0	6.0	0.0	0.0	0	50	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	48.0	44.0	4.0	2.0	2.0	0	50	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	48.0	32.0	16.0	2.0	2.0	0	50	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	58.0	34.0	8.0	0.0	0.0	0	50	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	48.0	38.0	12.0	0.0	2.0	0	50	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	48.0	38.0	10.0	2.0	2.0	0	50	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	56.0	34.0	8.0	2.0	0.0	0	50	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	38.0	18.0	0.0	4.0	0	50	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.0	34.0	18.0	0.0	4.0	0	50	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	28.0	20.0	2.0	0.0	0	50	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	36.0	12.0	2.0	0.0	0	50	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.0	32.0	14.0	2.0	0.0	0	50	4.3
	総合	50.7	36.9	10.1	1.1	1.2	0	1000	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

・総合的な評価としては、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせると87.6%と高い数値であることから、履修者には概ね受け入れられたと考える。
・個別の項目でNo.5について、「そう思わない」履修者が4%であったことは、反省する材料かと思われている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

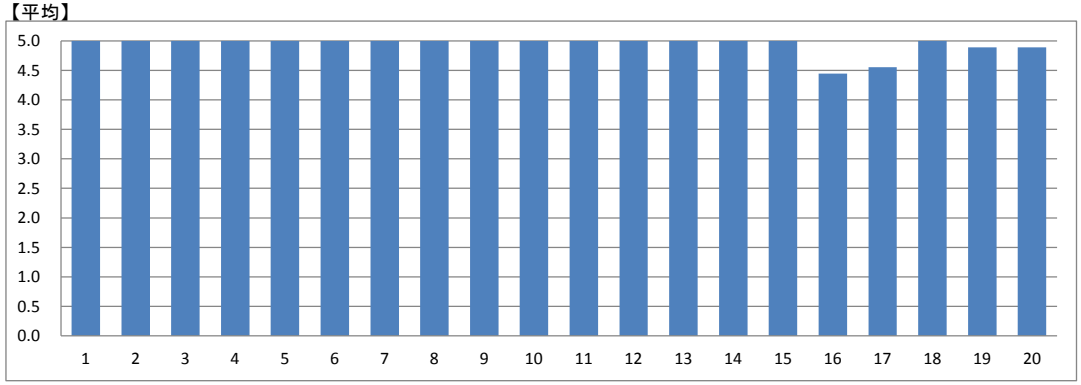
実施年度	2018	集計コード	121901
科目名	高齢者と生活の歴史	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	12
回答者数:	9

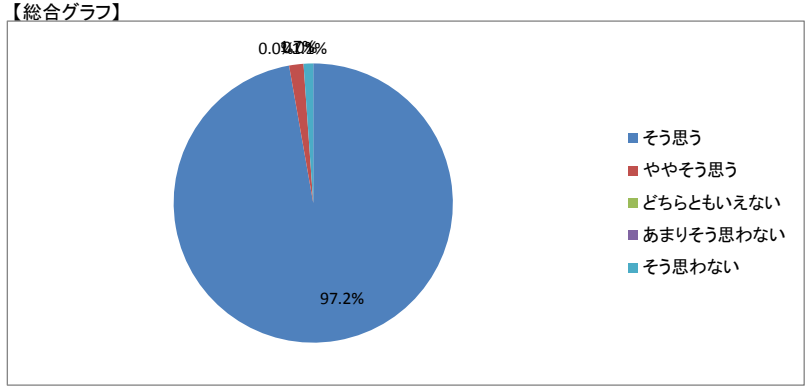
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	77.8	11.1	0.0	0.0	11.1	0	9	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	88.9	0.0	0.0	0.0	11.1	0	9	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	9	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
	総合	97.2	1.7	0.0	0.0	1.1	0	180	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

項目「受講していくうえでシラバスを活用した」で、「ややそう思う」と「そう思わない」という回答も含まれている。当初の予定から変更があった内容もありその都度変更点を伝えてはいたが不十分な面もあったといえる。内容の変更が予定される場合には、できるだけ早期に紙媒体も用いて周知する必要があると考える。また「授業時間外の学習」で「そう思わない」と言う回答が含まれている。フィールドワークや文献調査系の課題について、教員の側からもう少し学習・調査状況の確認・チェックを行う必要もあると考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

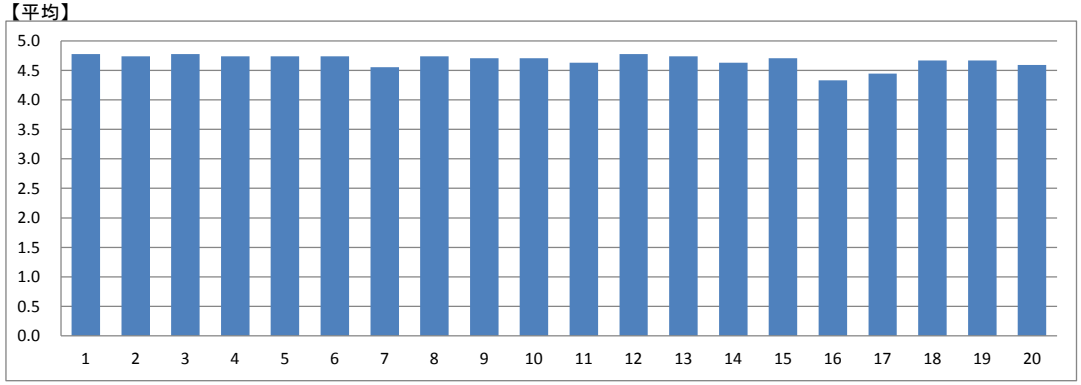
実施年度	2018	集計コード	140201
科目名	英語Ⅰ－2(井上1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	28
回答者数:	27

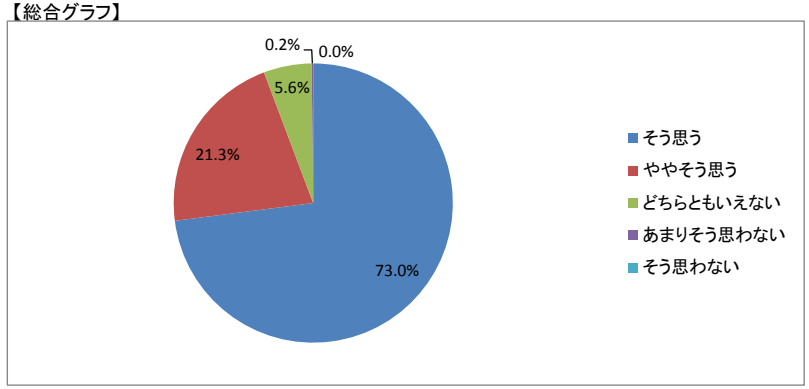
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.5	14.8	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	81.5	14.8	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.0	29.6	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.8	14.8	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.4	22.2	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.5	14.8	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	29.6	3.7	0.0	0.0	0	27	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.3	18.5	18.5	3.7	0.0	0	27	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	59.3	25.9	14.8	0.0	0.0	0	27	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.4	25.9	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	70.4	25.9	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.0	33.3	3.7	0.0	0.0	0	27	4.6
	総合	73.0	21.3	5.6	0.2	0.0	0	540	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

設問⑯に関しては、シラバスの利用は授業の最初にシラバスを配布し説明、時折授業の心境状況や予定などをシラバスを使って説明するのだが、毎回この設問の点数が低い。どうすれば学生がシラバスを活用するのか工夫が必要だ。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

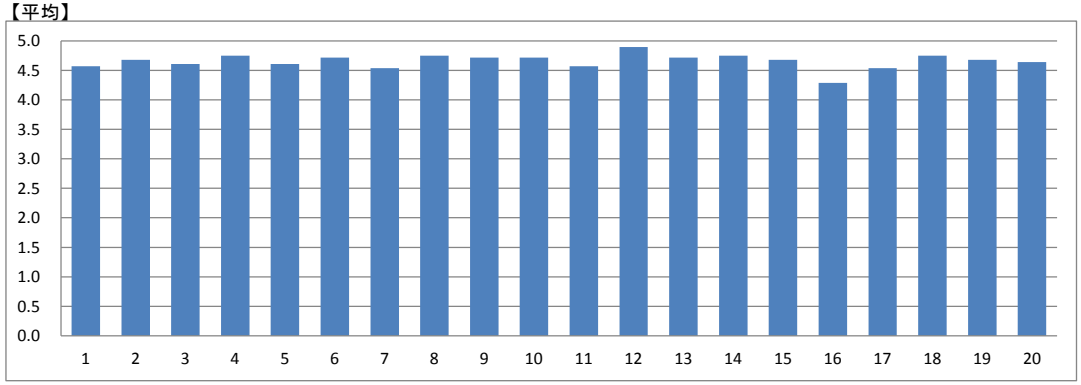
実施年度	2018	集計コード	140202
科目名	英語Ⅰ－2(井上2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	26
回答者数:	28

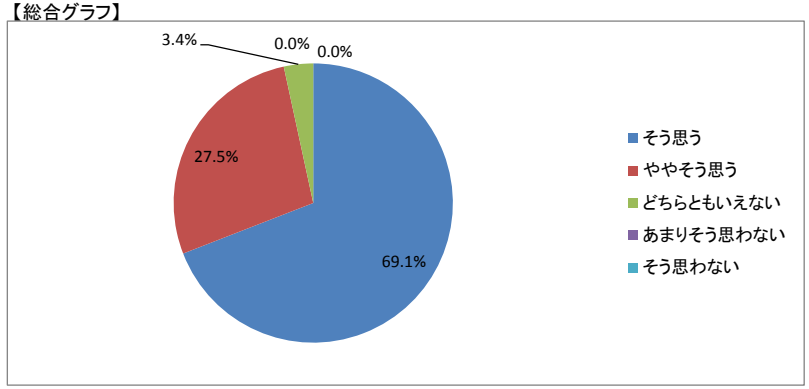
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	67.9	25.0	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	32.1	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	57.1	39.3	3.6	0.0	0.0	0	28	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.7	35.7	3.6	0.0	0.0	0	28	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.9	32.1	0.0	0.0	0.0	0	28	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	39.3	50.0	10.7	0.0	0.0	0	28	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.7	32.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
	総合	69.1	27.5	3.4	0.0	0.0	0	560	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

設問⑯に関しては、シラバスの利用は授業の最初にシラバスを配布し説明、時折授業の心境状況や予定などをシラバスを使って説明するのだが、毎回この設問の点数が低い。どうすれば学生がシラバスを活用するのか工夫が必要だ。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

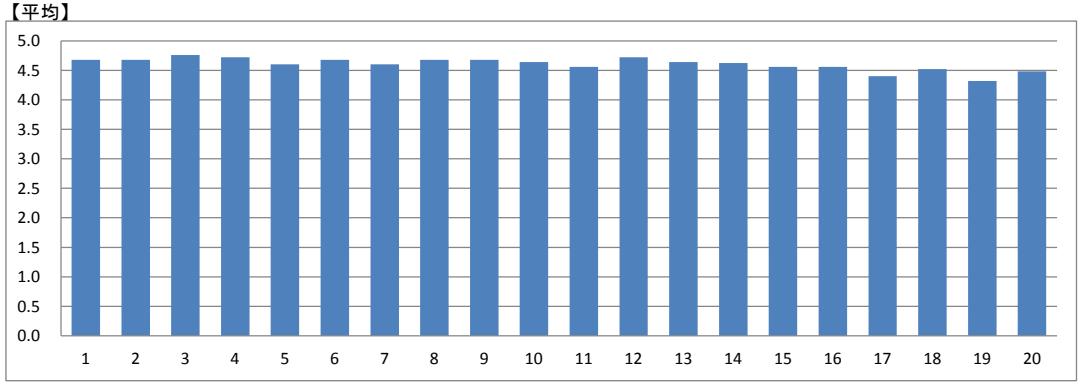
実施年度	2018	集計コード	140203
科目名	英語Ⅰ－2(井上3組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	30
回答者数:	25

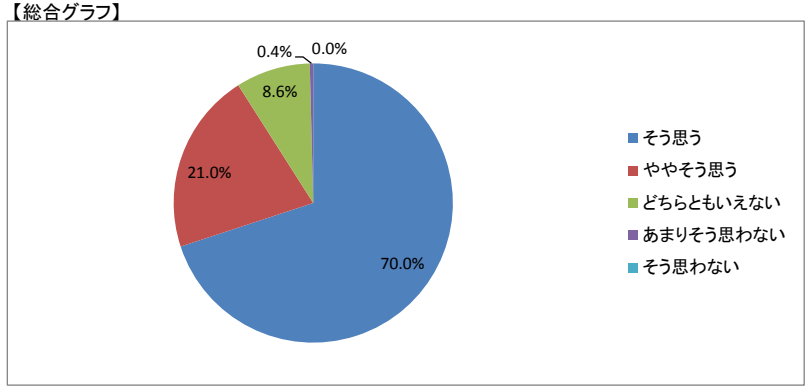
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	1	24	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.0	16.0	8.0	4.0	0.0	0	25	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	56.0	24.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.0	20.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.5
	総合	70.0	21.0	8.6	0.4	0.0	1	499	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

このクラスは特別クラスでプレースメントテストで得点の低かった学生を集めているが、毎年学生の成績、授業態度に大きな差が出るクラスだ。様々なプリントや説明を加えてなるべくわかり易く説明したり、次月にアクティビティを入れて、学生が飽きてしまわないよう工夫しているが、これからも色々な手法で少しでも英語を学ぶモチベーションを上げるようにしたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

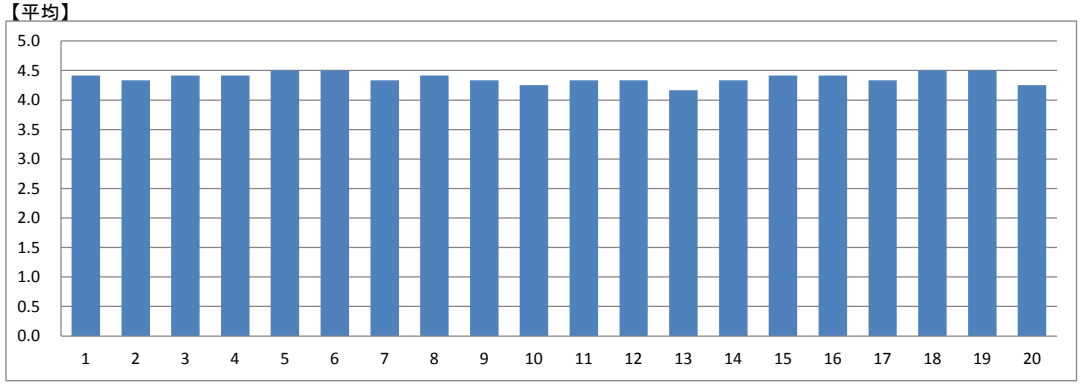
実施年度	2018	集計コード	140205
科目名	英語Ⅰ－2(ｽﾀｰｼﾞｮﾝ1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	28
回答者数:	12

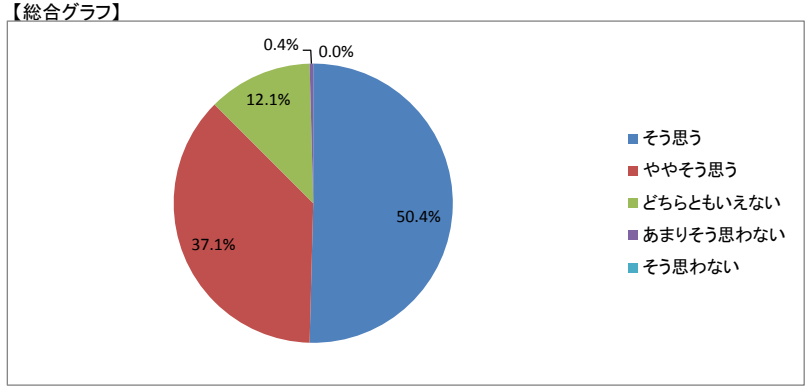
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	12	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	12	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	41.7	41.7	16.7	0.0	0.0	0	12	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	12	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	12	4.3
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	41.7	41.7	8.3	8.3	0.0	0	12	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	41.7	50.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	12	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	58.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.3
	総合	50.4	37.1	12.1	0.4	0.0	0	240	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この科目の平均スコア(1・2・3組)は4.2～4.8(84～96%)でした。大きな変更は必要ないと思います。井上先生もこの科目を教えていますなので、二人でアンケートの結果を検討し、来年の計画を作ります。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

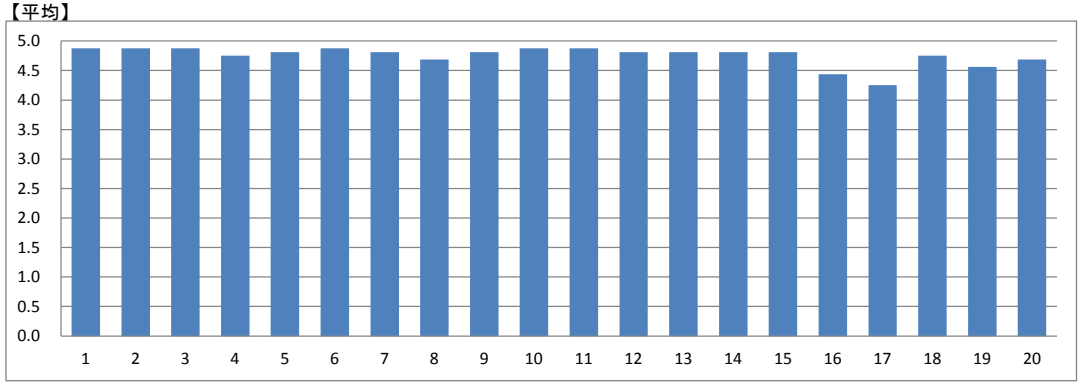
実施年度	2018	集計コード	140206
科目名	英語Ⅰ－2(ｽﾀｰｼﾞｮﾝ2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	28
回答者数:	16

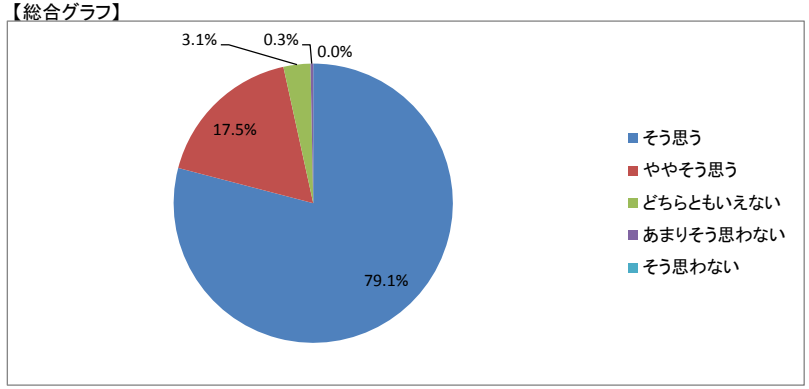
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	16	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	16	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.5	18.8	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	31.3	12.5	6.3	0.0	0	16	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	62.5	31.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0	16	4.7
	総合	79.1	17.5	3.1	0.3	0.0	0	320	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この科目の平均スコア(1・2・3組)は4.2～4.8(84～96%)でした。大きな変更は必要ないと思います。井上先生もこの科目を教えていますなので、二人でアンケートの結果を検討し、来年の計画を作ります。

【自由項目】

・難しい。

講義・演習系授業科目

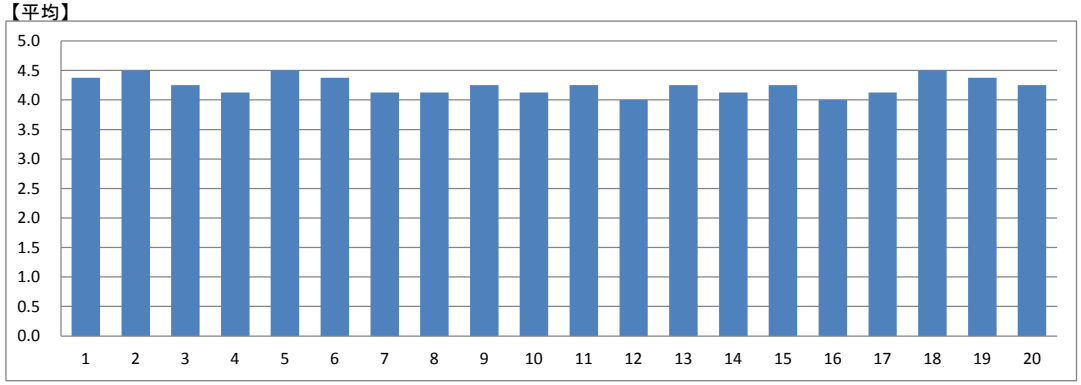
実施年度	2018	集計コード	140207
科目名	英語Ⅰ－2(ｽﾀｰｼﾞｮﾝ3組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	27
回答者数:	8

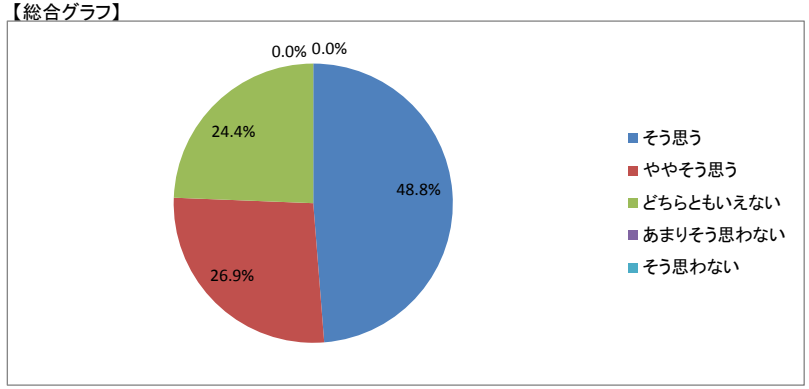
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0	8	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0	8	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	62.5	0.0	37.5	0.0	0.0	0	8	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0	0	8	4.0
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
	総合	48.8	26.9	24.4	0.0	0.0	0	160	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この科目の平均スコア(1・2・3組)は4.2～4.8(84～96%)でした。大きな変更は必要ないと思います。井上先生もこの科目を教えていますなので、二人でアンケートの結果を検討し、来年の計画を作ります。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

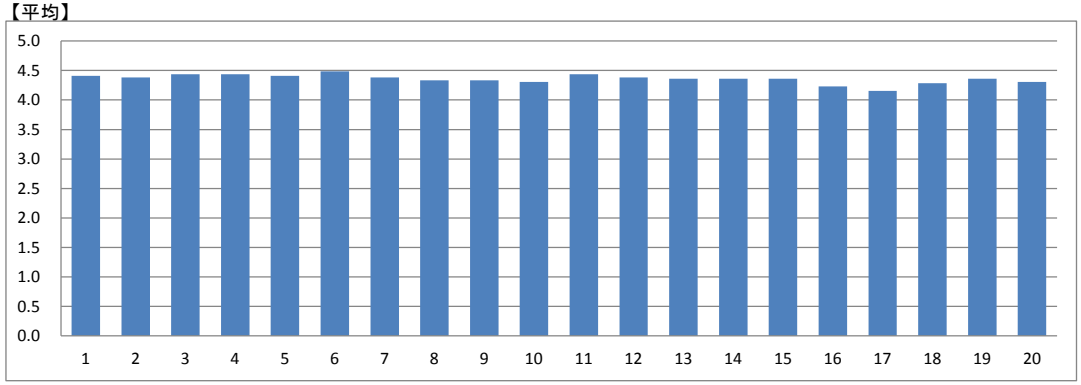
実施年度	2018	集計コード	140401
科目名	英語Ⅱ－2(PT1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	42
回答者数:	39

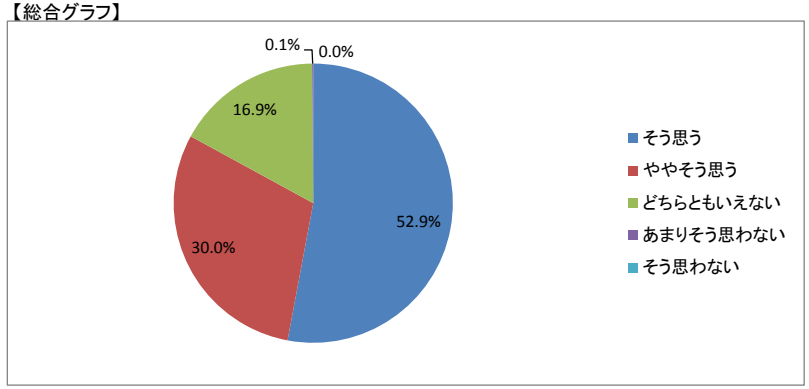
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	53.8	33.3	12.8	0.0	0.0	0	39	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0	39	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	56.4	30.8	12.8	0.0	0.0	0	39	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.0	25.6	15.4	0.0	0.0	0	39	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.8	33.3	12.8	0.0	0.0	0	39	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	61.5	25.6	12.8	0.0	0.0	0	39	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0	39	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	53.8	25.6	20.5	0.0	0.0	0	39	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	53.8	25.6	20.5	0.0	0.0	0	39	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	53.8	23.1	23.1	0.0	0.0	0	39	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	53.8	35.9	10.3	0.0	0.0	0	39	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0	39	4.4
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	53.8	28.2	17.9	0.0	0.0	0	39	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	53.8	28.2	17.9	0.0	0.0	0	39	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	53.8	28.2	17.9	0.0	0.0	0	39	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	46.2	30.8	23.1	0.0	0.0	0	39	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.6	30.8	23.1	2.6	0.0	0	39	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	46.2	35.9	17.9	0.0	0.0	0	39	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	51.3	33.3	15.4	0.0	0.0	0	39	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.7	33.3	17.9	0.0	0.0	0	39	4.3
	総合	52.9	30.0	16.9	0.1	0.0	0	780	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

設問⑰は、授業外の時間で、自ら進んで学習、探求をしていかなければいけない。専門科目が難しくなり、勉強もそちらに重点を置いてしまうと思うのでこの項目の得点を挙げるのは難しいと思う。 何かのきっかけで英語に対する意欲が出るとよいと思うので、様々な英語、あるいは英語学習、理学に関連した英語の情報などを流すことが大切かもしれない。

【自由項目】

・漢検は何級をお持ちですか？
・とても楽しかったです。
・先生の英語の発音が絶妙です。

講義・演習系授業科目

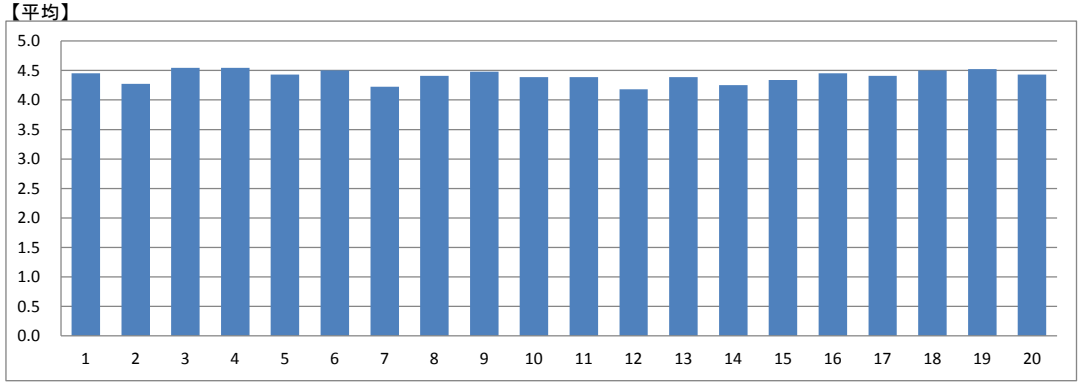
実施年度	2018	集計コード	140402
科目名	英語Ⅱ－2(PT2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	45
回答者数:	44

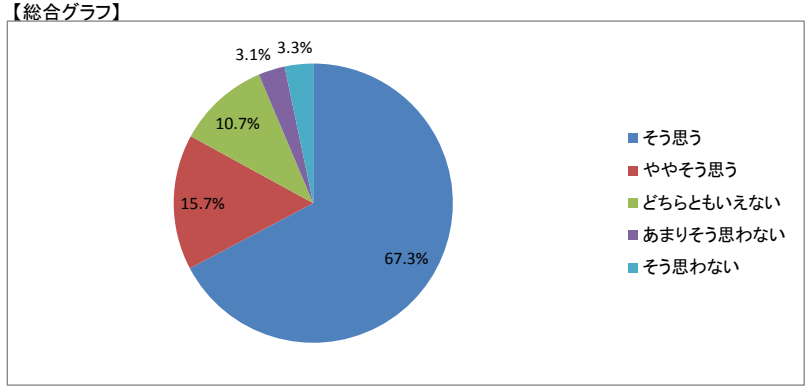
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.9	20.5	9.1	2.3	2.3	0	44	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.6	15.9	9.1	6.8	4.5	0	44	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	11.4	9.1	2.3	2.3	0	44	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	11.4	9.1	2.3	2.3	0	44	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.9	18.2	11.4	2.3	2.3	0	44	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.5	15.9	9.1	2.3	2.3	0	44	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.4	15.9	13.6	2.3	6.8	0	44	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	68.2	11.4	15.9	2.3	2.3	0	44	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.9	22.7	6.8	2.3	2.3	0	44	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	65.9	18.2	9.1	2.3	4.5	0	44	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	65.9	15.9	11.4	4.5	2.3	0	44	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	61.4	13.6	11.4	9.1	4.5	0	44	4.2
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	70.5	11.4	9.1	4.5	4.5	0	44	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	59.1	22.7	9.1	2.3	6.8	0	44	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	61.4	22.7	9.1	2.3	4.5	0	44	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	68.2	15.9	11.4	2.3	2.3	0	44	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	68.2	11.4	15.9	2.3	2.3	0	44	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.7	11.4	11.4	2.3	2.3	0	44	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	72.7	13.6	9.1	2.3	2.3	0	44	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.2	13.6	13.6	2.3	2.3	0	44	4.4
	総合	67.3	15.7	10.7	3.1	3.3	0	880	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

後期が始まってから治療のためこの時間をキャンセルし補講を行うことが多く学生に多大の迷惑をかけ申し訳なく思う。 設問⑦が比較的低い(4.2) 。ケーススタディを課題に入れたことで興味がわくかもしれないと期待したが、のちのアンケートでケーススタディがあまり面白くないという結果がでた。他の方法を考えているところである。

【自由項目】

・授業の日程が半分くらい変更されて大変だった。
・授業をする日と時間はずっと前から決まっているのにわざわざその日のその時間に病院の予定を入れて時間をずらすのはどうかと思う。
・授業が4限にあって面倒だった。元々を2限じゃなくて4限で良いと思う。
・授業変更が多い
・何回も授業が4限になるなら元から4限にしてほしかった。
・授業の日程が変わりすぎていたので改善したほうが良い。
・個人的な都合で授業日や時間を変更するのであれば授業ができるような日程にしてもらいたかった。
・授業時間の変更が多く対応が大変だった。

講義・演習系授業科目

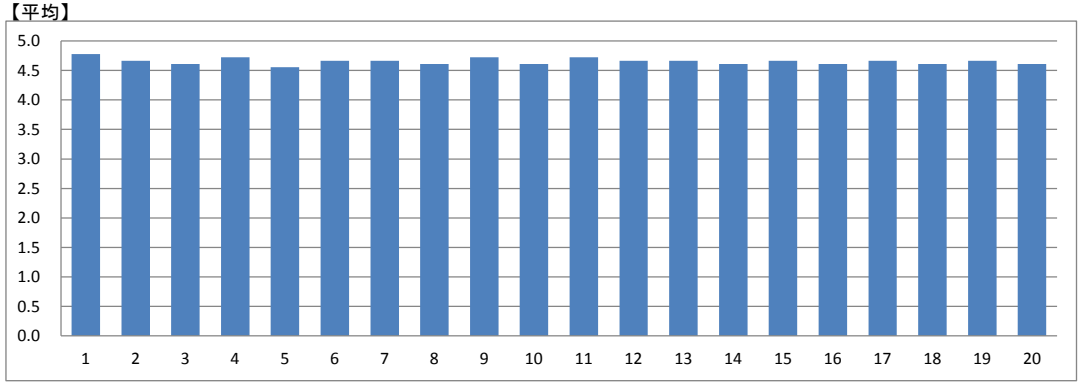
実施年度	2018	集計コード	140403
科目名	英語Ⅱ－2(OT1組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	19
回答者数:	18

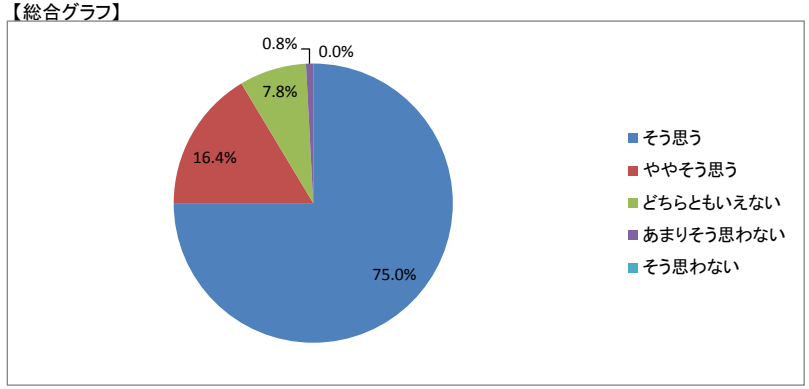
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	18	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.2	16.7	5.6	5.6	0.0	0	18	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	11.1	5.6	5.6	0.0	0	18	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	77.8	11.1	5.6	5.6	0.0	0	18	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	77.8	16.7	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	18	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	18	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.2	16.7	11.1	0.0	0.0	0	18	4.6
	総合	75.0	16.4	7.8	0.8	0.0	0	360	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全ての設問の平均スコアは4.5(90%)以上で、学生が十分満足であるらしいですので、来年にも今年のように授業を行うと思います。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

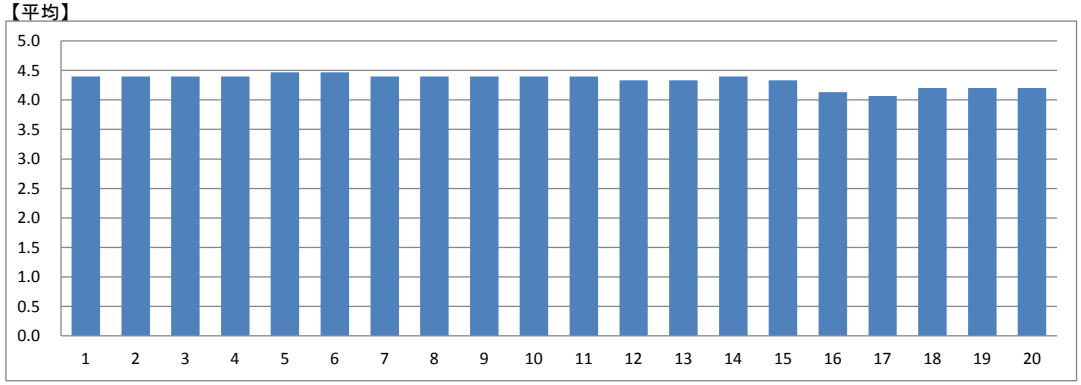
実施年度	2018	集計コード	140404
科目名	英語Ⅱ－2(OT2組)	担当教員氏名(代表)	-

履修者数:	24
回答者数:	15

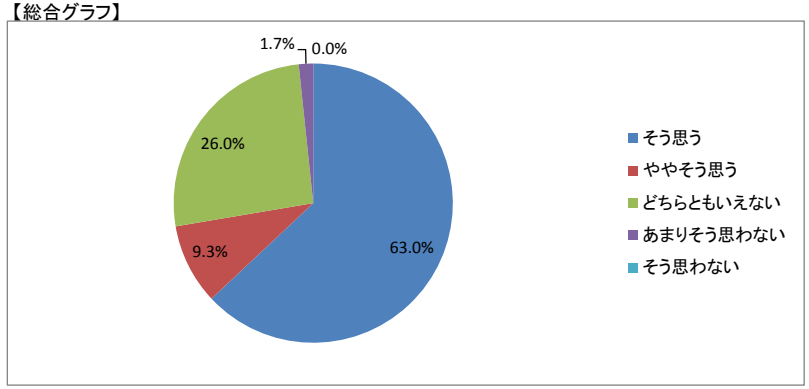
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	13.3	20.0	0.0	0.0	0	15	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	13.3	20.0	0.0	0.0	0	15	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	15	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	60.0	13.3	26.7	0.0	0.0	0	15	4.3
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	60.0	13.3	26.7	0.0	0.0	0	15	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0	15	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	13.3	26.7	0.0	0.0	0	15	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.3	13.3	26.7	6.7	0.0	0	15	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.3	6.7	33.3	6.7	0.0	0	15	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	6.7	26.7	6.7	0.0	0	15	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	60.0	6.7	26.7	6.7	0.0	0	15	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	6.7	26.7	6.7	0.0	0	15	4.2
	総合	63.0	9.3	26.0	1.7	0.0	0	300	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

このクラスの内容と教え方は3時限クラスと同じなのに、アンケートの平均スコアは3時限のクラスと比較すると、だいたい5～7%低いです。授業中に学生に数回「眠い」と言われまして、時々机上に寝る学生もいました。もしかして1時限と3時限の違いの原因はただそれだけです。それなら、学生の寝る時間を注意し、指導すれば良いと思います。可能性あれば、授業が行われている時間を変更したほうがいいと思います。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

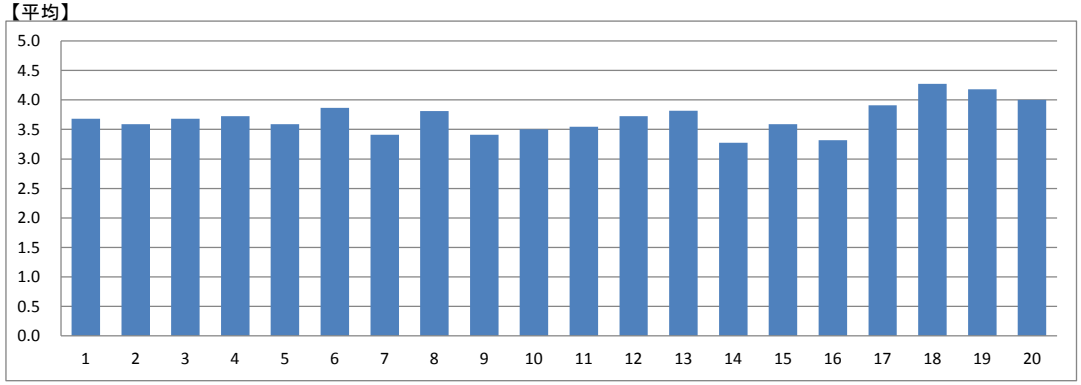
実施年度	2018	集計コード	140405
科目名	英語Ⅱ－2(WP)	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	22

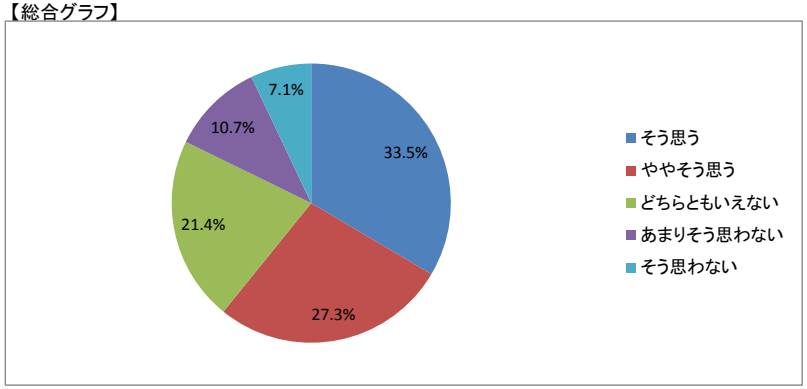
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	36.4	27.3	13.6	13.6	9.1	0	22	3.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	36.4	22.7	13.6	18.2	9.1	0	22	3.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	36.4	22.7	18.2	18.2	4.5	0	22	3.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.9	22.7	13.6	13.6	9.1	0	22	3.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	31.8	31.8	13.6	9.1	13.6	0	22	3.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	45.5	18.2	22.7	4.5	9.1	0	22	3.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	27.3	27.3	18.2	13.6	13.6	0	22	3.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	38.1	28.6	14.3	14.3	4.8	1	21	3.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	22.7	22.7	31.8	18.2	4.5	0	22	3.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	27.3	27.3	18.2	22.7	4.5	0	22	3.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	27.3	31.8	18.2	13.6	9.1	0	22	3.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	40.9	18.2	22.7	9.1	9.1	0	22	3.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	31.8	27.3	31.8	9.1	0.0	0	22	3.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	18.2	31.8	22.7	13.6	13.6	0	22	3.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	31.8	27.3	18.2	13.6	9.1	0	22	3.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	22.7	22.7	36.4	0.0	18.2	0	22	3.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.8	31.8	31.8	4.5	0.0	0	22	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	22	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	45.5	27.3	27.3	0.0	0.0	0	22	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	31.8	40.9	22.7	4.5	0.0	0	22	4.0
	総合	33.5	27.3	21.4	10.7	7.1	1	439	3.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生間の英語スキルの差がかなり大きい。約12人の学生は高校中級程度であるがそれ以外は中学あるいは高校初級レベルである。授業では英語と日本語のセンテンスにおける語順を説明した。およそ1/3 の学生にとって教科書に出てくる語彙や文法は難しいようである。

【自由項目】

・前期よりいくらかましでした。
・前期からの問題点が全く改善されず、残念でした。英語と日本語の間違いが多すぎて何も信じられなかったです。
・難しかったです。日本語と英語のコミュニケーションの壁が見えた気がした。
・Thank you!!Mr.John.
・前期に対してあまり変化が見られなかった。
・Thank you!!
・ありがとうございました。Thank you☆

講義・演習系授業科目

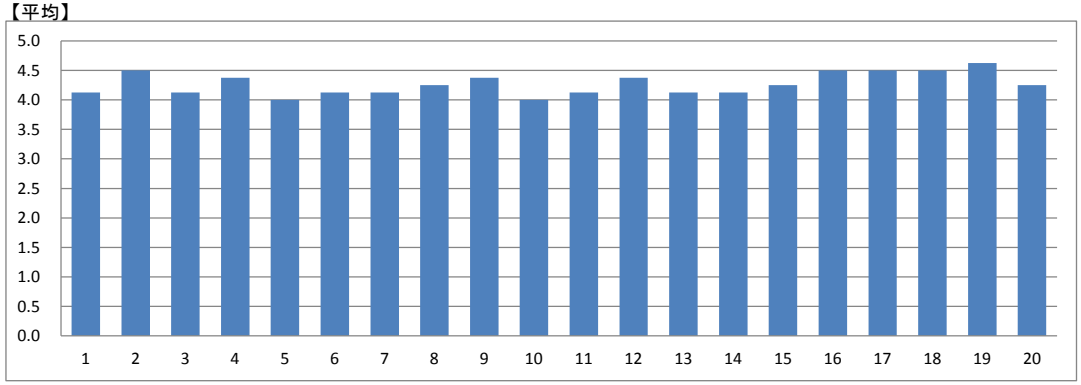
実施年度	2018	集計コード	143701
科目名	英語 リーディング・ライティング	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	18
回答者数:	8

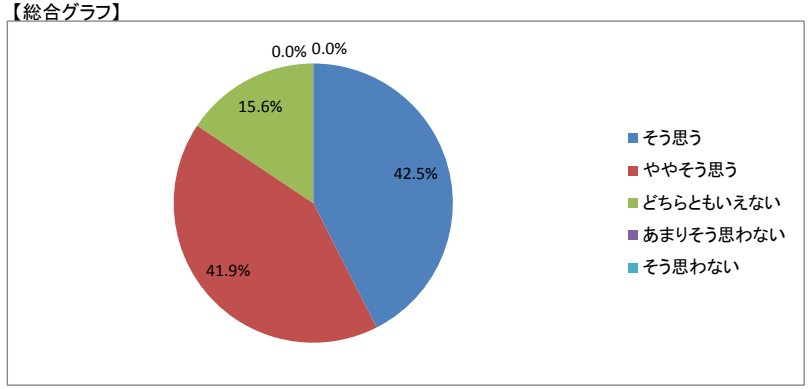
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.1
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0	8	4.1
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.3
	総合	42.5	41.9	15.6	0.0	0.0	0	160	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

受講生は様々な形式のパラグラフを意欲的に書いた。 学生はパラグラフの3つの要素トピックセンテンス、サポーティングセンテンス、結果、を理解している。次回は比較センテンスや複雑なセンテンスに学生がチャレンジできるようにしたい。
授業は日本語で行ったので以前よりも学生の解釈違いが減ったように感じる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

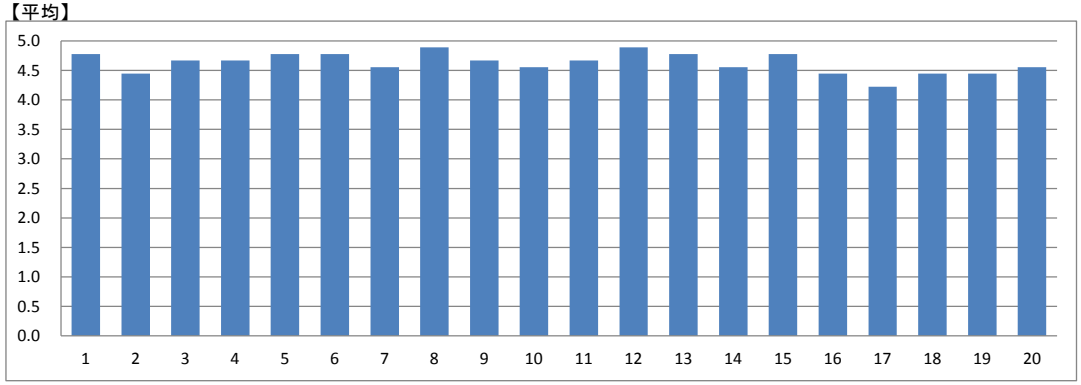
実施年度	2018	集計コード	143903
科目名	英語 会話	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	21
回答者数:	9

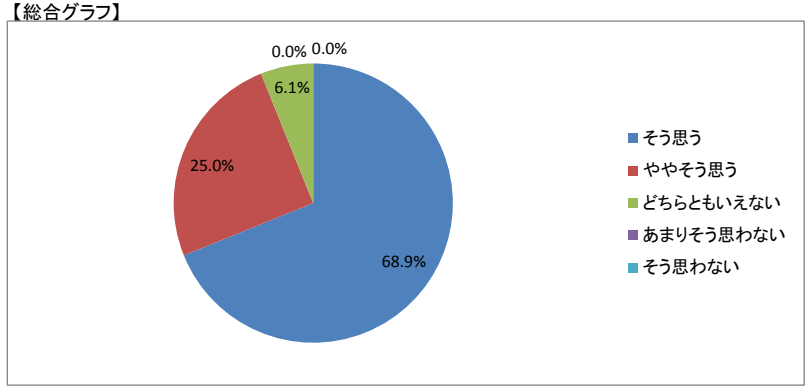
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0	9	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0	9	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	9	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	9	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0	9	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	9	4.6
	総合	68.9	25.0	6.1	0.0	0.0	0	180	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アンケートの平均スコアは4.6(92%)でしたので、大きな変更は必要ないと思いますが、いくつかの学生が授業時間外に予習・復習していなさそうですので、今からもっとその癖を励ます。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

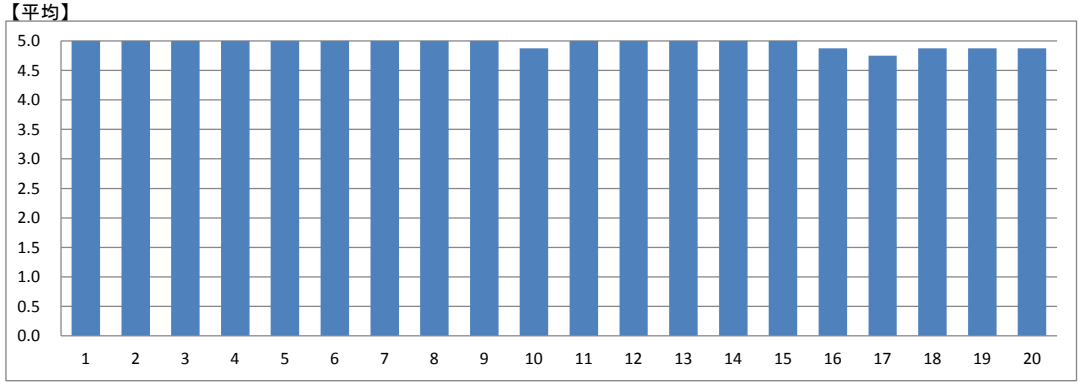
実施年度	2018	集計コード	144002
科目名	基礎中国語	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	8
回答者数:	8

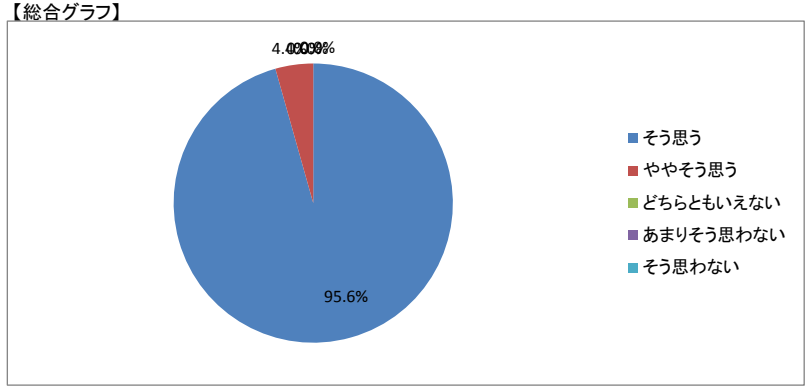
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	8	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	8	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	8	4.9
	総合	95.6	4.4	0.0	0.0	0.0	0	160	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

高い評価と「谢谢」のコメントにありがとう。今後もおなじ教科書でおこなっていく。

【自由項目】

・谢谢

講義・演習系授業科目

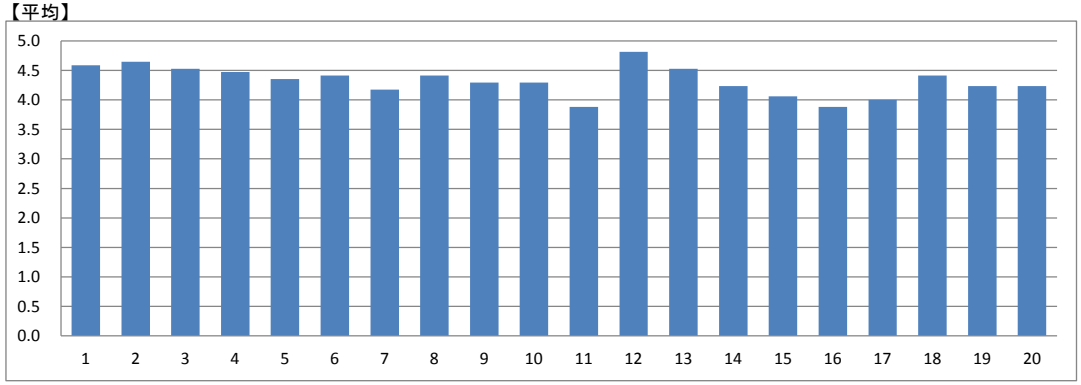
実施年度	2018	集計コード	144102
科目名	基礎韓国語	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	18
回答者数:	17

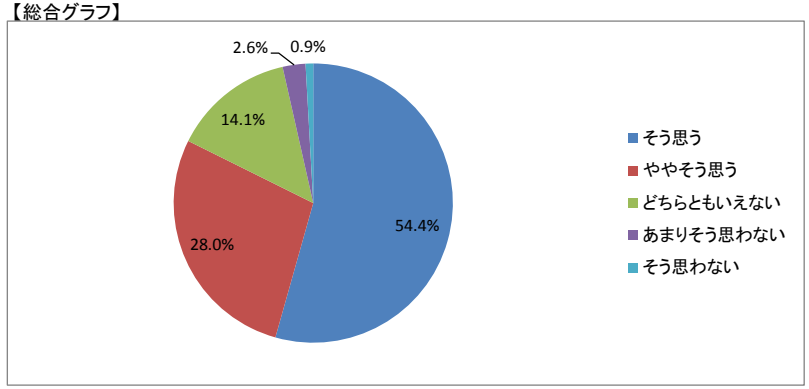
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.8	41.2	0.0	0.0	0.0	0	17	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.7	23.5	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.8	29.4	0.0	11.8	0.0	0	17	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	52.9	35.3	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	41.2	41.2	11.8	5.9	0.0	0	17	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.8	23.5	5.9	11.8	0.0	0	17	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	58.8	17.6	17.6	5.9	0.0	0	17	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	35.3	35.3	17.6	5.9	5.9	0	17	3.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	1	16	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0	0	17	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.1	29.4	23.5	0.0	0.0	0	17	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	35.3	47.1	5.9	11.8	0.0	0	17	4.1
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	35.3	29.4	29.4	0.0	5.9	0	17	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.2	29.4	23.5	0.0	5.9	0	17	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.9	17.6	29.4	0.0	0.0	0	17	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.9	17.6	29.4	0.0	0.0	0	17	4.2
	総合	54.4	28.0	14.1	2.6	0.9	1	339	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね学生の評価(総合4.3)に満足している。一部の学生を除き、まったく新しい言語である。まずは文字を覚えるため、だくさん書く必要がある。教科書には、書き練習問題が多いので、他人からもらった教科書(文字が書いてある)ではなく、新しい教科書をもって授業に参加して欲しい。

【自由項目】

・なし

専門科目領域
専門基礎科目群

後　期

講義・演習系授業科目

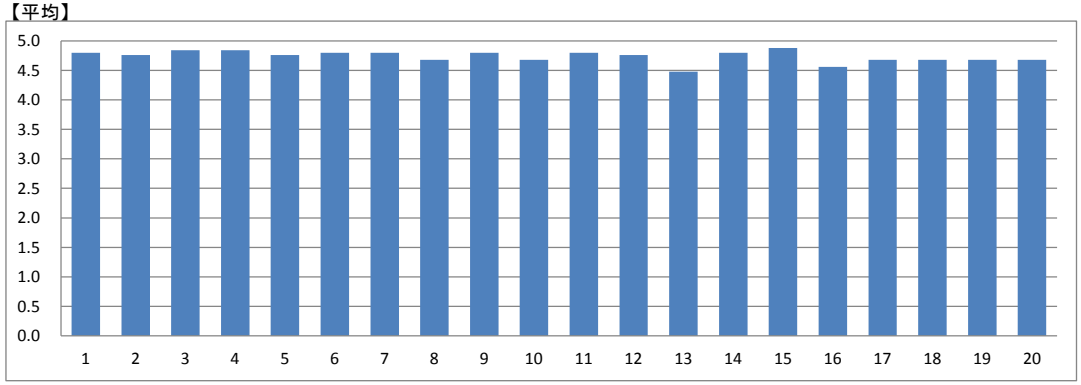
実施年度	2018	集計コード	200202
科目名	解剖学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	44
回答者数:	25

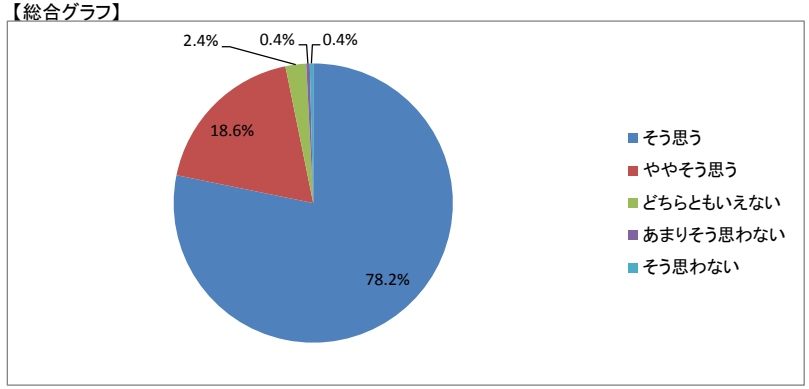
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.0	16.0	0.0	0.0	4.0	0	25	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.0	16.0	4.0	4.0	4.0	0	25	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	72.0	16.0	8.0	4.0	0.0	0	25	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
	総合	78.2	18.6	2.4	0.4	0.4	0	500	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本アンケートを期末試験後（第15回）におこなったため、半数近くの学生の意見が反映されていない。次回は、アンケートを実施する時期に注意したい。また、学生自ら興味を持って学習したくなるよう、工夫したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

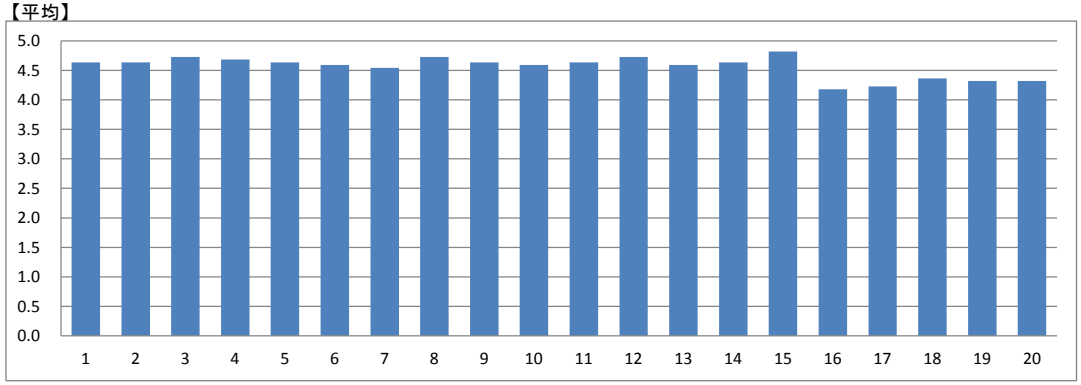
実施年度	2018	集計コード	200203
科目名	解剖学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	45
回答者数:	22

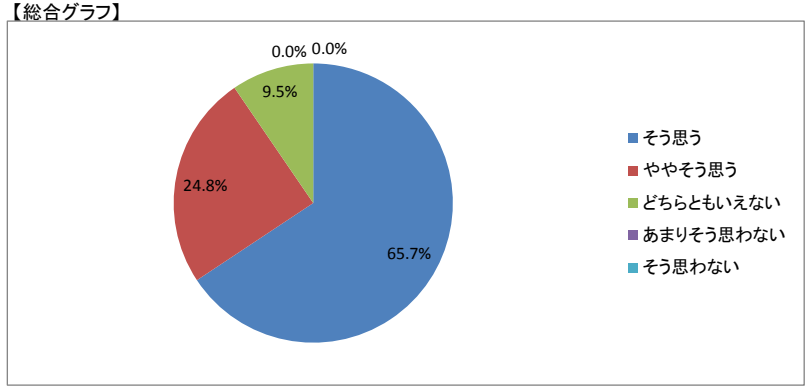
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	68.2	27.3	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.2	27.3	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.3	18.2	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.7	22.7	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.2	27.3	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	63.6	31.8	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	22	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	22	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.6	31.8	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.2	27.3	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	77.3	18.2	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	68.2	22.7	9.1	0.0	0.0	0	22	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	22	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.5	27.3	27.3	0.0	0.0	0	22	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.9	40.9	18.2	0.0	0.0	0	22	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	22	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	31.8	18.2	0.0	0.0	0	22	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	31.8	18.2	0.0	0.0	0	22	4.3
	総合	65.7	24.8	9.5	0.0	0.0	0	440	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本アンケートを期末試験後（第15回）におこなったため、半数近くの学生の意見が反映されていない。次回は、アンケートを実施する時期に注意したい。また、学生自ら興味を持って学習したくなるよう、工夫したい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

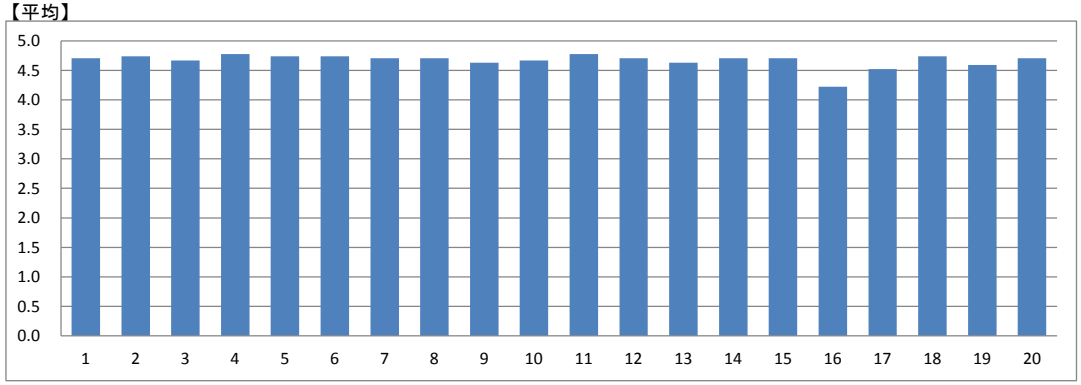
実施年度	2018	集計コード	200401
科目名	生理学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	27

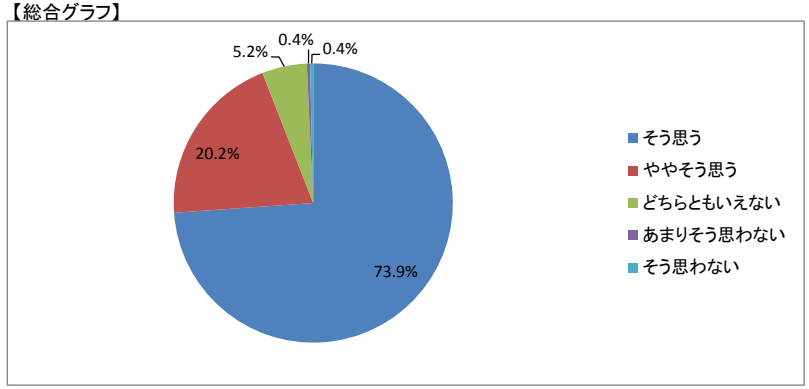
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.5	14.8	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	14.8	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.4	22.2	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.4	25.9	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	81.5	14.8	3.7	0.0	0.0	0	27	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	77.8	14.8	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.4	22.2	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.8	14.8	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	77.8	14.8	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	29.6	3.7	3.7	7.4	0	27	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	22.2	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.0	33.3	3.7	0.0	0.0	0	27	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
	総合	73.9	20.2	5.2	0.4	0.4	0	540	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

参考書の紹介・資料の紹介、講義の工夫には評価が高かったが、シラバスの活用は例年より低迷していた。シラバスがWebのみの配信になっていることが影響しているか。

【自由項目】

・授業が楽しかったし、勉強をした分だけ結果にでるのでやりがいのある科目でした。生理学がもっと好きになりました。

講義・演習系授業科目

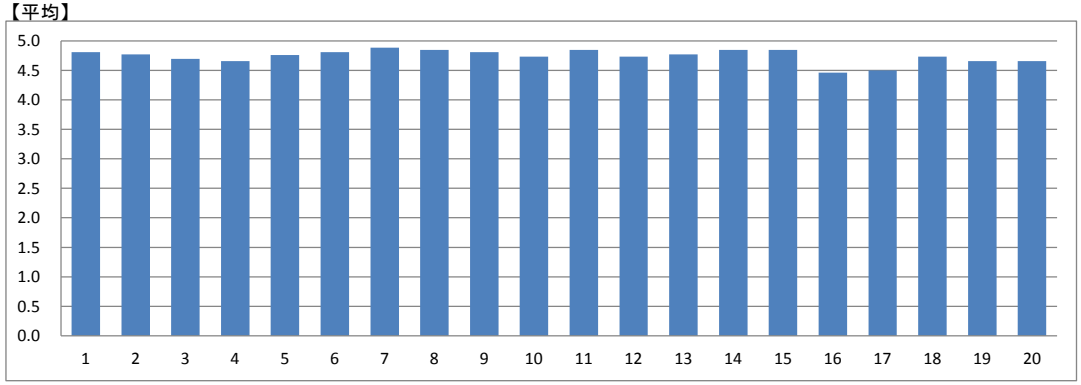
実施年度	2018	集計コード	200402
科目名	生理学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	26

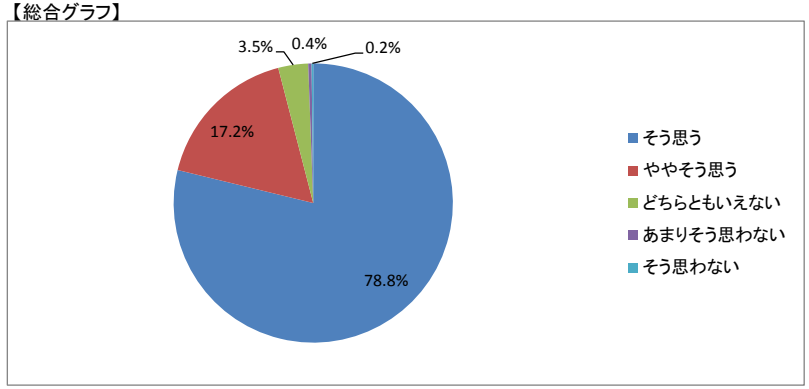
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.8	7.7	7.7	3.8	0.0	0	26	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	1	25	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.6	11.5	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	88.5	11.5	0.0	0.0	0.0	0	26	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	69.2	15.4	11.5	0.0	3.8	0	26	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	15.4	11.5	3.8	0.0	0	26	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
	総合	78.8	17.2	3.5	0.4	0.2	1	519	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

火曜クラスと金曜クラスの評価に差が出ているが、行っている内容は同じである。しかしながら、いずれのクラスも資料の紹介が最高評価になっている。今後も復習資料の作成の改善に努めたい。

【自由項目】

・スライドが速かった。

講義・演習系授業科目

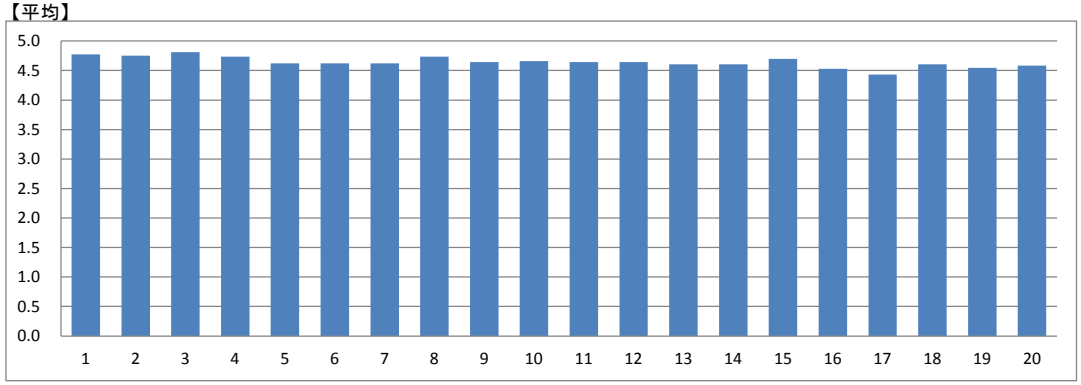
実施年度	2018	集計コード	201303
科目名	解剖学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	53

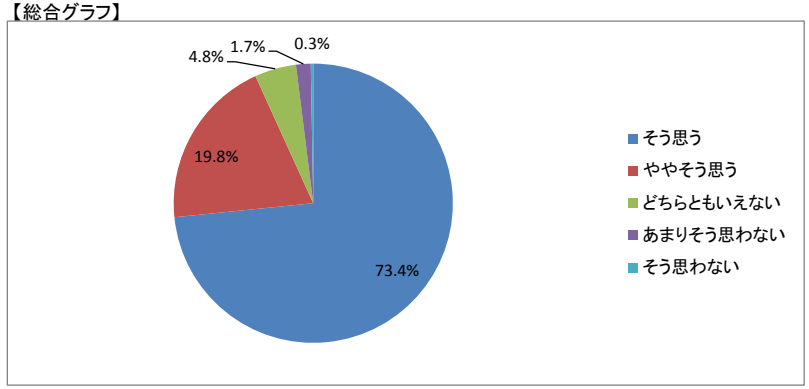
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.0	11.3	5.7	0.0	0.0	0	53	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.2	17.0	3.8	0.0	0.0	0	53	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.9	11.3	3.8	0.0	0.0	0	53	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.1	13.2	3.8	1.9	0.0	0	53	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.7	22.6	1.9	3.8	0.0	0	53	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.7	20.8	5.7	1.9	0.0	0	53	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.6	18.9	3.8	3.8	0.0	0	53	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.4	18.9	3.8	0.0	0.0	0	53	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.7	22.6	3.8	1.9	0.0	0	53	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.5	15.1	9.4	0.0	0.0	0	53	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.6	17.0	9.4	0.0	0.0	0	53	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.8	26.4	1.9	1.9	0.0	0	53	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	77.4	13.2	5.7	0.0	3.8	0	53	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.6	17.0	5.7	3.8	0.0	0	53	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	79.2	13.2	5.7	1.9	0.0	0	53	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.0	26.4	3.8	1.9	1.9	0	53	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.5	30.2	7.5	3.8	0.0	0	53	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.9	26.4	3.8	1.9	0.0	0	53	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.0	26.4	3.8	3.8	0.0	0	53	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.0	28.3	3.8	1.9	0.0	0	53	4.6
	総合	73.4	19.8	4.8	1.7	0.3	0	1060	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度の内容から、さらに興味が沸くようなWeb端末を利用したアクティブラーニングの導入などの工夫を加えた。各項目ともに概ね高い数値となった。一方、学力低下や成績が伸び悩む学生が増加傾向のため、低学力層への個別介入を行ったが、来年度は更に効果的な学習方法を検討していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

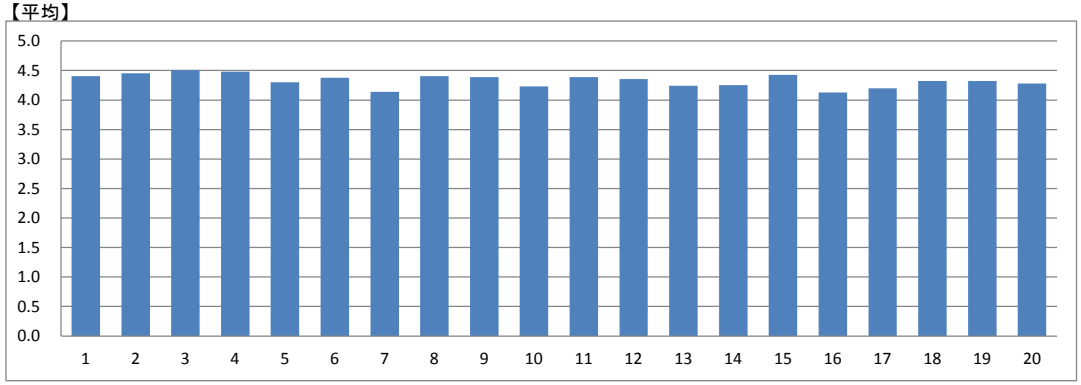
実施年度	2018	集計コード	201401
科目名	病理学	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	92
回答者数:	87

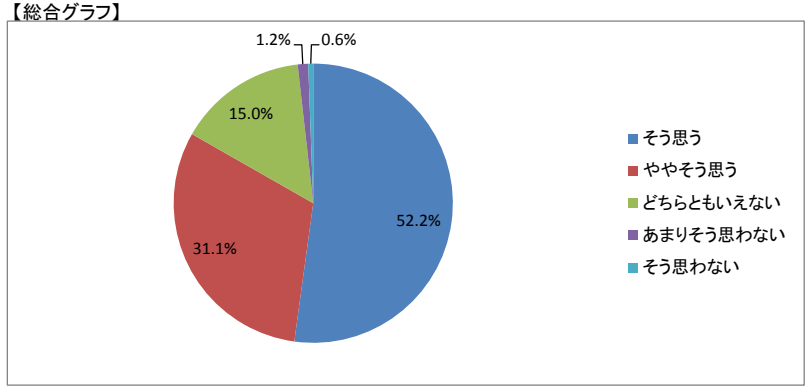
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	51.7	37.9	9.2	1.1	0.0	0	87	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	53.5	38.4	8.1	0.0	0.0	1	86	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.9	28.7	10.3	0.0	0.0	0	87	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.1	26.4	9.2	2.3	0.0	0	87	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.3	25.3	12.6	3.4	2.3	0	87	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	52.9	33.3	12.6	1.1	0.0	0	87	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	47.1	26.4	21.8	2.3	2.3	0	87	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	54.0	32.2	13.8	0.0	0.0	0	87	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.0	31.0	14.9	0.0	0.0	0	87	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	48.3	31.0	17.2	2.3	1.1	0	87	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	55.2	28.7	16.1	0.0	0.0	0	87	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.9	32.2	12.6	2.3	0.0	0	87	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	51.7	27.6	16.1	2.3	2.3	0	87	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	49.4	31.0	16.1	2.3	1.1	0	87	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	56.3	29.9	13.8	0.0	0.0	0	87	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	43.5	31.8	21.2	1.2	2.4	2	85	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.3	32.6	18.6	3.5	0.0	1	86	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	51.2	30.2	18.6	0.0	0.0	1	86	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	48.8	34.9	16.3	0.0	0.0	1	86	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.2	31.8	20.0	0.0	0.0	2	85	4.3
	総合	52.2	31.1	15.0	1.2	0.6	8	1732	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大人数（去年92人）講義で、まじめな学生が多いが、反面私語、遅刻も目立つ。特に、私語は授業の進行を妨げる迷惑行為なので、今後注意喚起を頻繁に行っていく。また、出席の状況、私語防止のため、「座席指定」を検討する。

【自由項目】

・毎回プリントがホチキスで止めてあり、よかった。
・授業中の注意を積極的にしてください。

講義・演習系授業科目

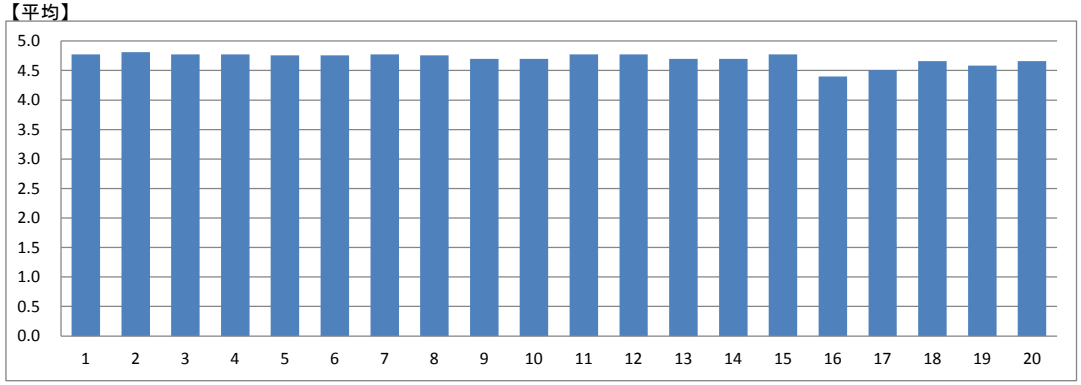
実施年度	2018	集計コード	201402
科目名	病理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	53

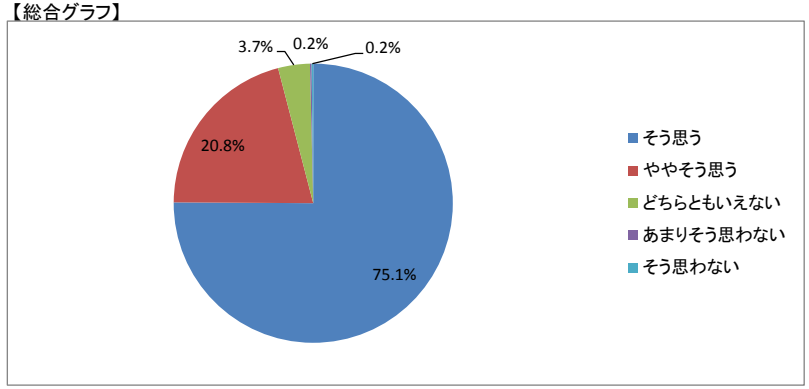
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	79.2	18.9	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.0	15.1	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	81.1	15.1	3.8	0.0	0.0	0	53	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.2	18.9	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.2	17.0	3.8	0.0	0.0	0	53	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.4	20.8	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	79.2	18.9	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.4	20.8	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.6	22.6	3.8	0.0	0.0	0	53	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.6	22.6	3.8	0.0	0.0	0	53	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	79.2	18.9	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.2	18.9	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.5	18.9	5.7	0.0	0.0	0	53	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.6	22.6	3.8	0.0	0.0	0	53	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	79.2	18.9	1.9	0.0	0.0	0	53	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.4	26.4	9.4	0.0	3.8	0	53	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.2	26.4	5.7	3.8	0.0	0	53	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.6	18.9	7.5	0.0	0.0	0	53	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.3	34.0	3.8	0.0	0.0	0	53	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	71.7	22.6	5.7	0.0	0.0	0	53	4.7
	総合	75.1	20.8	3.7	0.2	0.2	0	1060	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバス活用が4.4で低い。活用術を模索する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

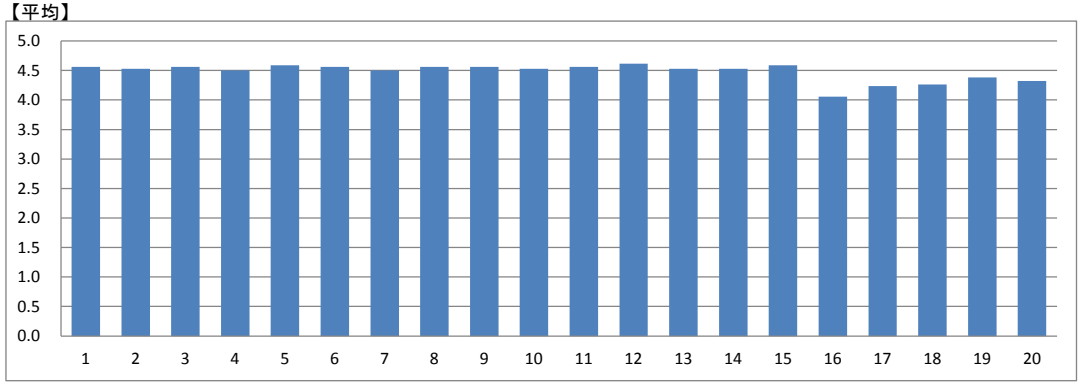
実施年度	2018	集計コード	201501
科目名	臨床医学総論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	88
回答者数:	34

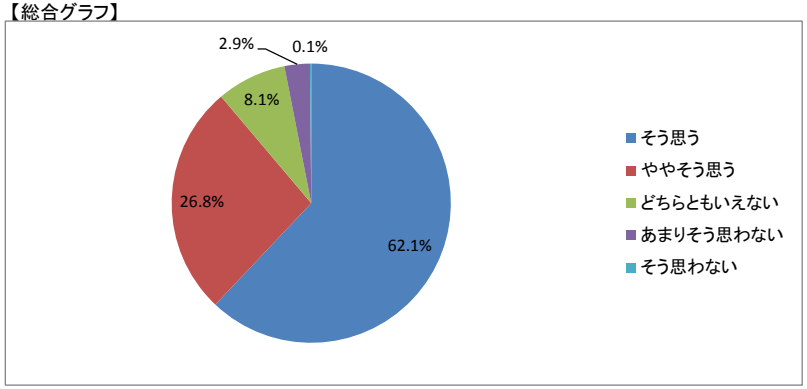
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.6	23.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.7	26.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	67.6	23.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.7	23.5	8.8	2.9	0.0	0	34	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.6	20.6	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	67.6	23.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	61.8	29.4	5.9	2.9	0.0	0	34	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	67.6	23.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.7	29.4	2.9	2.9	0.0	0	34	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	61.8	32.4	2.9	2.9	0.0	0	34	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.7	29.4	2.9	2.9	0.0	0	34	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.6	23.5	2.9	2.9	0.0	0	34	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.7	26.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	64.7	26.5	5.9	2.9	0.0	0	34	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.6	26.5	2.9	2.9	0.0	0	34	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.1	26.5	23.5	2.9	2.9	0	34	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.1	32.4	17.6	2.9	0.0	0	34	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	29.4	17.6	2.9	0.0	0	34	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	55.9	29.4	11.8	2.9	0.0	0	34	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.9	29.4	14.7	2.9	0.0	0	34	4.3
	総合	62.1	26.8	8.1	2.9	0.1	0	680	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

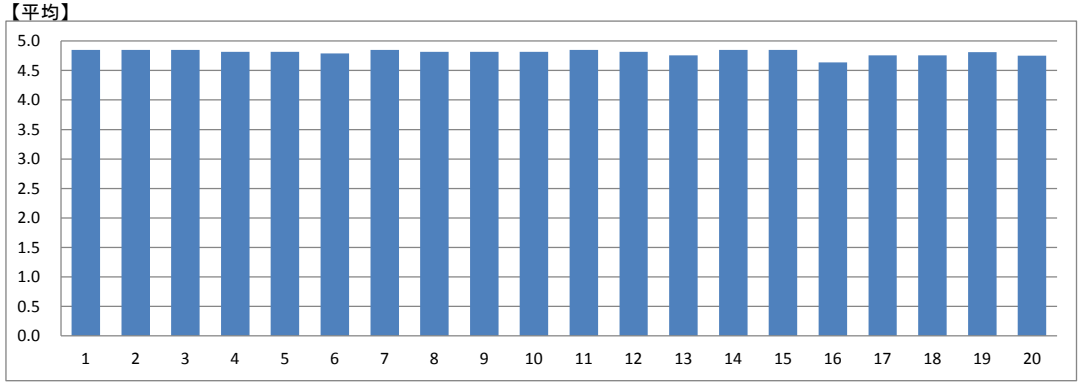
実施年度	2018	集計コード	201502
科目名	臨床医学総論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	33

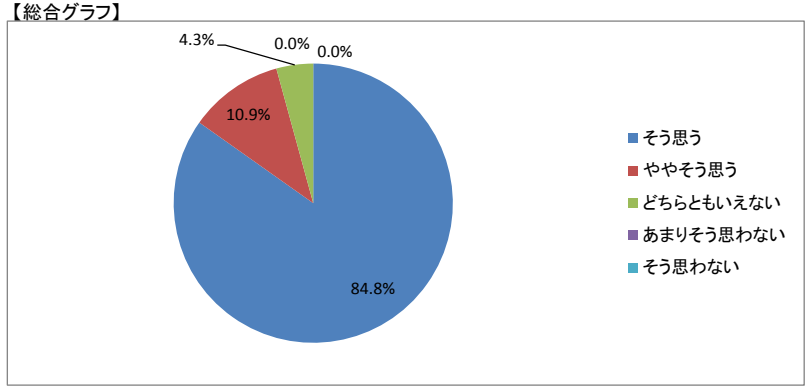
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.8	12.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	84.8	12.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.8	9.1	6.1	0.0	0.0	0	33	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.8	12.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	84.8	12.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	84.8	12.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	84.8	12.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.8	12.1	6.1	0.0	0.0	0	33	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	87.9	9.1	3.0	0.0	0.0	0	33	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	33	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	81.8	12.1	6.1	0.0	0.0	0	33	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	81.8	12.1	6.1	0.0	0.0	0	33	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	1	32	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	1	32	4.8
	総合	84.8	10.9	4.3	0.0	0.0	2	658	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・難しい言葉がたくさんあった。

講義・演習系授業科目

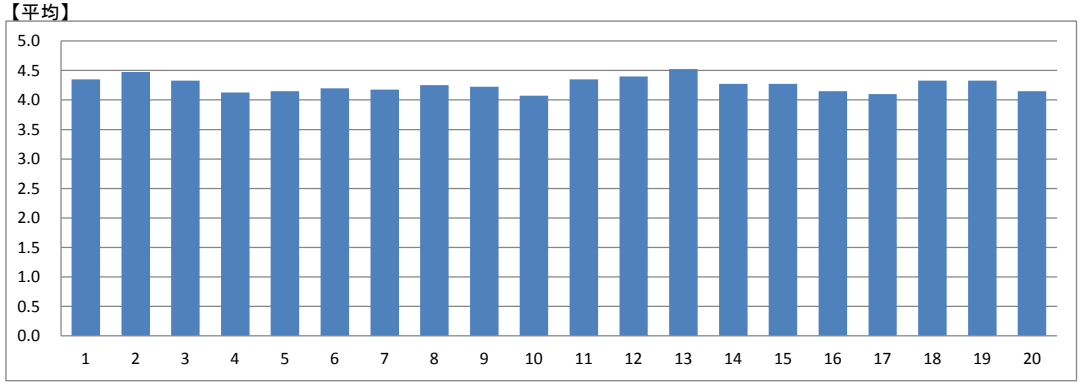
実施年度	2018	集計コード	201601
科目名	内科学	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	43
回答者数:	40

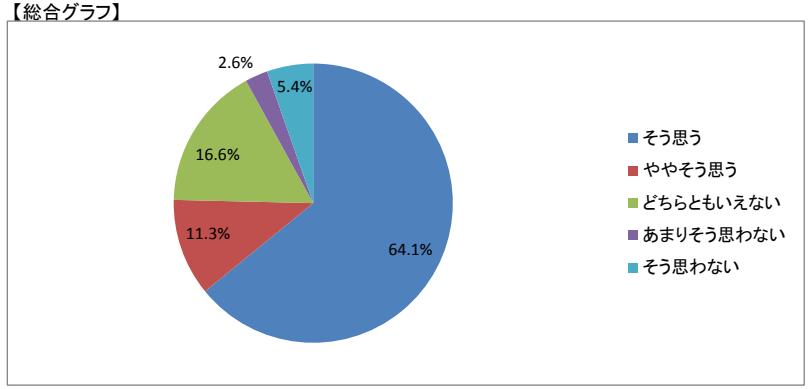
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.0	10.0	22.5	0.0	2.5	0	40	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.5	12.5	20.0	0.0	0.0	0	40	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.0	12.5	17.5	0.0	5.0	0	40	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	62.5	10.0	15.0	2.5	10.0	0	40	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	62.5	10.0	15.0	5.0	7.5	0	40	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.5	10.0	17.5	5.0	5.0	0	40	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.5	10.0	17.5	2.5	7.5	0	40	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	65.0	7.5	20.0	2.5	5.0	0	40	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.0	10.0	12.5	7.5	5.0	0	40	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	62.5	5.0	17.5	7.5	7.5	0	40	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	67.5	12.5	12.5	2.5	5.0	0	40	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	72.5	10.0	10.0	0.0	7.5	0	40	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	7.5	15.0	0.0	2.5	0	40	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	62.5	17.5	12.5	0.0	7.5	0	40	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.5	10.0	12.5	2.5	7.5	0	40	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.5	12.5	22.5	2.5	5.0	0	40	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.0	15.0	20.0	5.0	5.0	0	40	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.0	10.0	20.0	2.5	2.5	0	40	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.5	15.0	17.5	2.5	2.5	0	40	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.5	17.5	15.0	2.5	7.5	0	40	4.2
	総合	64.1	11.3	16.6	2.6	5.4	0	800	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・テスト対策のプリントのポイントの明確化、スライドの明るさが暗く分かりずらい。マイクの音量が小さく先生の声が聞こえない。一部の学生がうるさすぎる所があったので、外に出してくれるとありがたい。
・何を喋っているのか分からない。配られるプリントに重要と前のスライドで示しているページが全くなく、あまりふれてない所のページばかりプリントにされていて復習がしにくい。問題の解答をはっきり言ってくれないので、答えが分からないまま次にドンドン進んでいってしまう。
・もう少し大きな声ではっきりと話してほしい。

講義・演習系授業科目

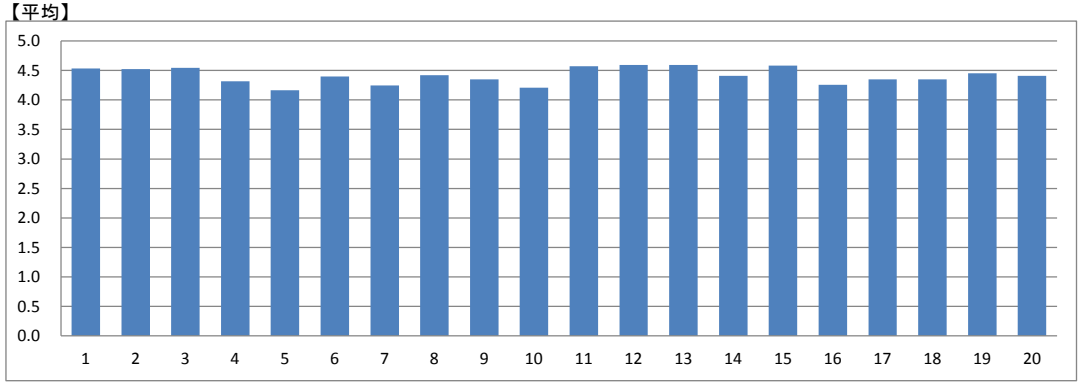
実施年度	2018	集計コード	201602
科目名	内科学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	87
回答者数:	86

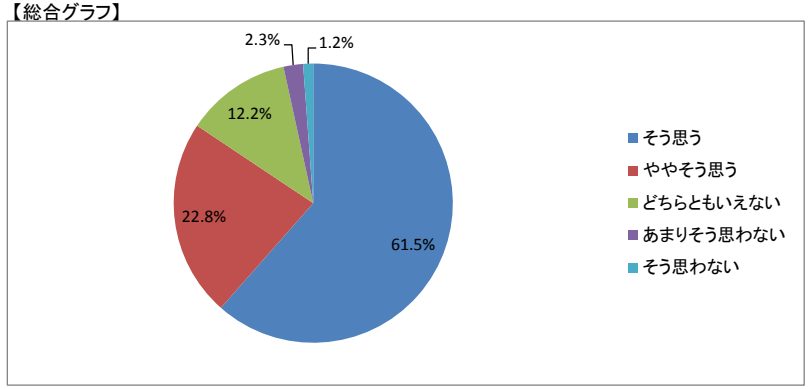
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.1	24.4	9.3	1.2	0.0	0	86	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.1	25.6	5.8	3.5	0.0	0	86	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	68.6	20.9	7.0	3.5	0.0	0	86	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.3	23.3	10.5	3.5	3.5	0	86	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.8	22.1	9.3	8.1	4.7	0	86	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	61.6	22.1	11.6	3.5	1.2	0	86	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	57.0	20.9	14.0	5.8	2.3	0	86	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.5	25.6	9.3	4.7	0.0	0	86	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.0	26.7	11.6	3.5	1.2	0	86	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	55.8	23.3	12.8	2.3	5.8	0	86	4.2
11	他の授業科目との関連性が示されていた	67.4	23.3	8.1	1.2	0.0	0	86	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.6	23.3	7.0	1.2	0.0	0	86	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.8	20.9	8.1	1.2	0.0	0	86	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	61.6	22.1	14.0	0.0	2.3	0	86	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.4	25.6	5.8	0.0	1.2	0	86	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.5	20.9	23.3	2.3	0.0	0	86	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.7	25.6	19.8	0.0	0.0	0	86	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.0	20.9	22.1	0.0	0.0	0	86	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.0	17.4	18.6	0.0	0.0	0	86	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.5	22.1	16.3	0.0	1.2	0	86	4.4
	総合	61.5	22.8	12.2	2.3	1.2	0	1720	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・難しかった。
・声が小さかった。
・問題のスライドが進むの速すぎだし文字が小さくて見えないから改善した方がいいと思いました。
・とりあえずスライドがものすごく見づらい、配布プリントも見づらい、授業中ごもごも言い過ぎて聞こえない。
・スライドの文字が小さかったり薄かったりして見えにくい。
・神経内科同様、スライドが速い。また、配布された資料には大事だと言ったスライドが載っていない。スライドが速いため書き写せない。授業の途中で出席を取ったかと思えば途中で止め、また授業をするなど紛らわしかった。
・配布資料と出題問題で該当しない。食い違いなどがあった。指摘した点を次回から活かしてくれた点があったのはよかった。

講義・演習系授業科目

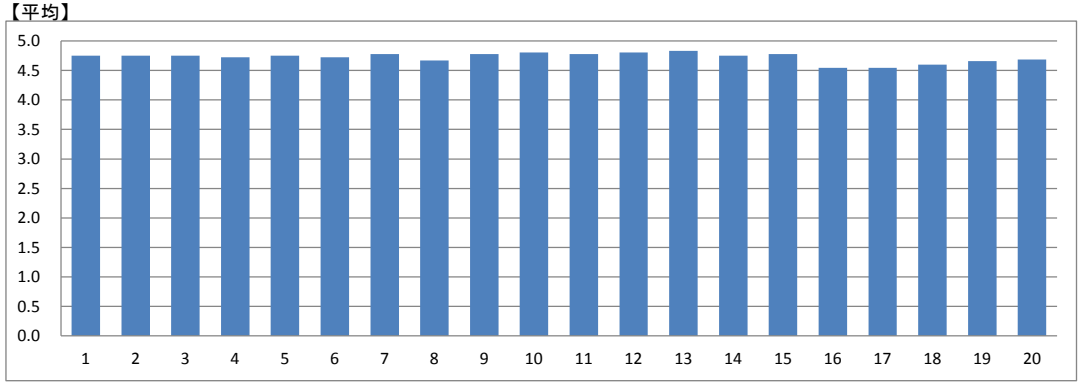
実施年度	2018	集計コード	201902
科目名	リハビリテーション医学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	42
回答者数:	36

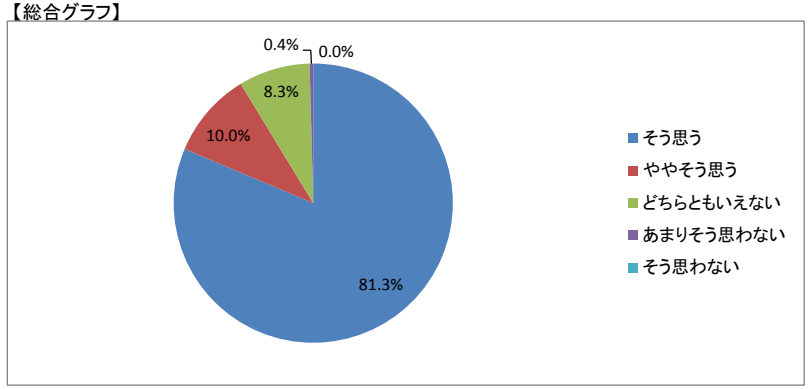
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	8.3	5.6	2.8	0.0	0	36	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.6	11.1	8.3	0.0	0.0	0	36	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	13.9	5.6	2.8	0.0	0	36	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	86.1	5.6	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	86.1	8.3	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	86.1	5.6	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	86.1	8.3	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	88.9	5.6	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	86.1	5.6	5.6	2.8	0.0	0	36	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	86.1	5.6	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	68.6	17.1	14.3	0.0	0.0	1	35	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	68.6	17.1	14.3	0.0	0.0	1	35	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.3	11.4	14.3	0.0	0.0	1	35	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	77.1	11.4	11.4	0.0	0.0	1	35	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	77.1	14.3	8.6	0.0	0.0	1	35	4.7
	総合	81.3	10.0	8.3	0.4	0.0	5	715	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

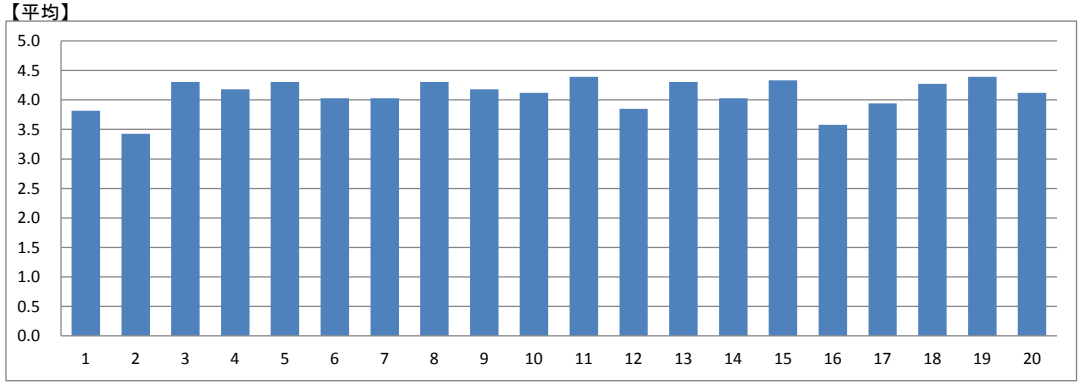
実施年度	2018	集計コード	202502
科目名	精神医学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	33

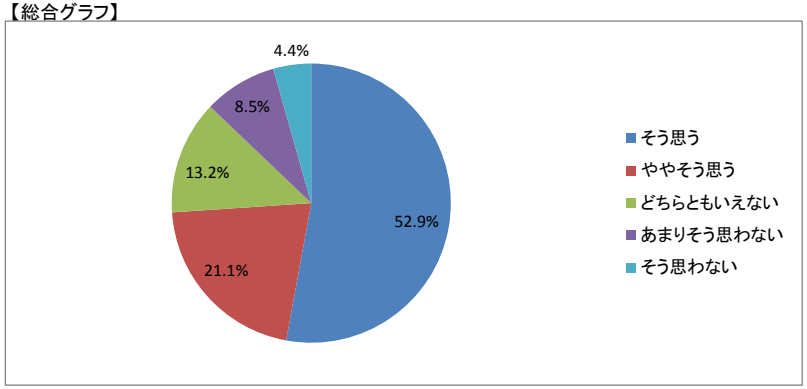
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	45.5	18.2	21.2	3.0	12.1	0	33	3.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	36.4	15.2	18.2	15.2	15.2	0	33	3.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.6	18.2	6.1	9.1	3.0	0	33	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.6	18.2	12.1	9.1	3.0	0	33	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.6	21.2	9.1	6.1	3.0	0	33	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	51.5	18.2	18.2	6.1	6.1	0	33	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	51.5	21.2	12.1	9.1	6.1	0	33	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	57.6	24.2	9.1	9.1	0.0	0	33	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	51.5	27.3	9.1	12.1	0.0	0	33	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	51.5	24.2	9.1	15.2	0.0	0	33	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.6	24.2	3.0	6.1	3.0	0	33	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	45.5	21.2	15.2	9.1	9.1	0	33	3.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	60.6	18.2	12.1	9.1	0.0	0	33	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.5	24.2	6.1	12.1	6.1	0	33	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.6	24.2	6.1	6.1	3.0	0	33	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	39.4	18.2	15.2	15.2	12.1	0	33	3.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.5	18.2	24.2	9.1	3.0	0	33	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.6	15.2	24.2	3.0	0.0	0	33	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	57.6	27.3	12.1	3.0	0.0	0	33	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	48.5	24.2	21.2	3.0	3.0	0	33	4.1
	総合	52.9	21.1	13.2	8.5	4.4	0	660	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・教員の先生方の都合も分かるのですが、早めの対応をして欲しかったです。再試直前に授業が入るのも負担が大きかったです。
・一気に補講があったので、疲れてしまった。成人式があることにもっと考慮して欲しかった。
・年明けに大学来たくなかった。

講義・演習系授業科目

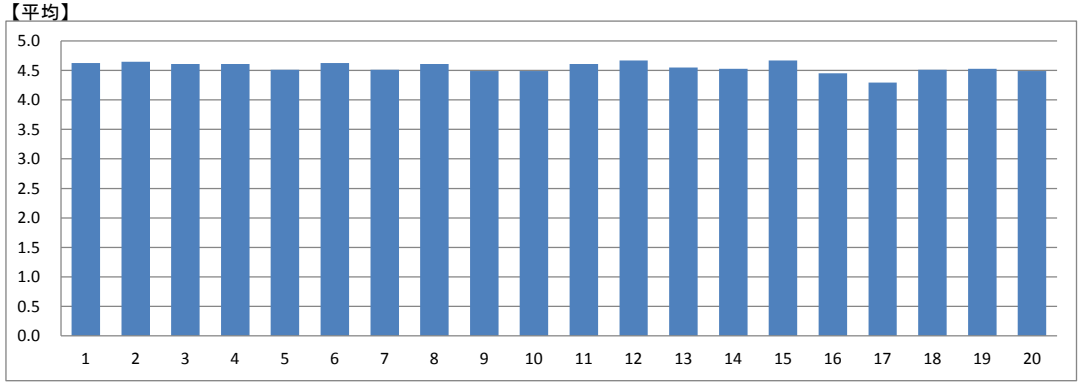
実施年度	2018	集計コード	202801
科目名	薬理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	60
回答者数:	51

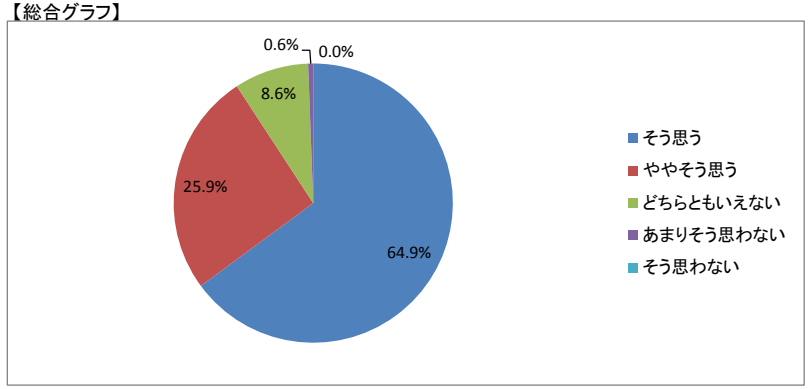
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	29.4	3.9	0.0	0.0	0	51	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.6	27.5	3.9	0.0	0.0	0	51	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	27.5	5.9	0.0	0.0	0	51	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.6	23.5	7.8	0.0	0.0	0	51	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.7	21.6	13.7	0.0	0.0	0	51	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.6	25.5	5.9	0.0	0.0	0	51	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.8	29.4	9.8	0.0	0.0	0	51	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	27.5	5.9	0.0	0.0	0	51	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.8	29.4	7.8	2.0	0.0	0	51	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	60.8	29.4	7.8	2.0	0.0	0	51	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.6	23.5	7.8	0.0	0.0	0	51	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.6	25.5	3.9	0.0	0.0	0	51	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	21.6	11.8	0.0	0.0	0	51	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.8	31.4	7.8	0.0	0.0	0	51	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.6	25.5	3.9	0.0	0.0	0	51	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	58.8	27.5	13.7	0.0	0.0	0	51	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	56.9	21.6	15.7	5.9	0.0	0	51	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.7	21.6	13.7	0.0	0.0	0	51	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	64.7	23.5	11.8	0.0	0.0	0	51	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.7	25.5	9.8	2.0	0.0	0	51	4.5
	総合	64.9	25.9	8.6	0.6	0.0	0	1020	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は履修学生が多かったにもかかわらず、授業評価ポイントを上げることができた。購入した「1類・2類医薬品」の成分を確認したり、「薬剤添付文書」を活用したことが薬剤への理解と利用上の注意を喚起できたと考えている。時々質問もあり、薬についてより興味を持っていただけたと思う。反省点は出席の取り方が甘かったと思う、が、選択科目のため強要はしなかった。

【自由項目】

・難しかったですが、とてもためになる授業でした。ありがとうございました。
・日常生活で市販薬を使用するが、その成分を理解できるようになり役に立った。

講義・演習系授業科目

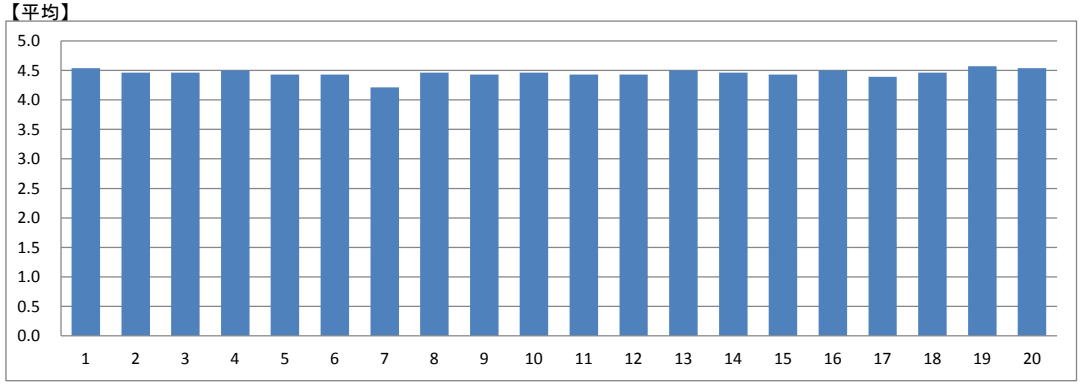
実施年度	2018	集計コード	203101
科目名	栄養学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	73
回答者数:	28

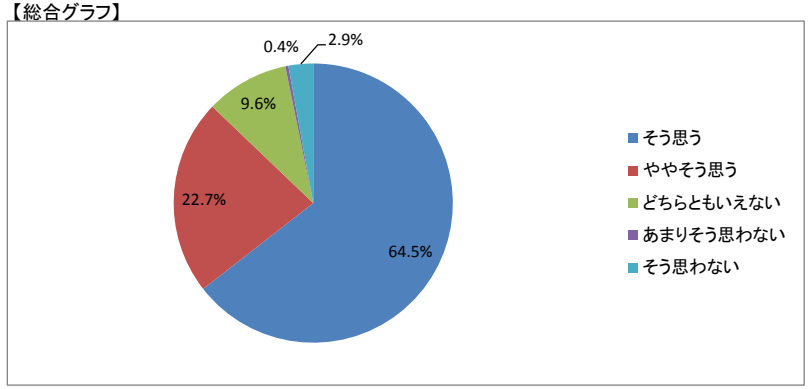
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.9	25.0	3.6	0.0	3.6	0	28	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	60.7	32.1	3.6	0.0	3.6	0	28	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.3	25.0	7.1	0.0	3.6	0	28	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.3	28.6	3.6	0.0	3.6	0	28	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	60.7	28.6	7.1	0.0	3.6	0	28	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.3	21.4	10.7	0.0	3.6	0	28	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.7	17.9	10.7	3.6	7.1	0	28	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.3	25.0	7.1	0.0	3.6	0	28	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.3	21.4	10.7	0.0	3.6	0	28	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.3	25.0	7.1	0.0	3.6	0	28	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.7	28.6	7.1	0.0	3.6	0	28	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	64.3	21.4	10.7	0.0	3.6	0	28	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	67.9	21.4	7.1	0.0	3.6	0	28	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	64.3	25.0	7.1	0.0	3.6	0	28	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.3	21.4	10.7	0.0	3.6	0	28	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	64.3	21.4	14.3	0.0	0.0	0	28	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.7	21.4	14.3	3.6	0.0	0	28	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.9	10.7	21.4	0.0	0.0	0	28	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	28	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	67.9	17.9	14.3	0.0	0.0	0	28	4.5
	総合	64.5	22.7	9.6	0.4	2.9	0	560	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度から講義14回のあとに試験を行い、15回目は試験結果の講評、理解不足・説明不足の点の補講となった。15回目の終了時に授業評アンケートを行っているが、その前に学生たちには定期試験の合否がわかっている。合格している学生たちの授業評価は甘くならないだろうか。また、欠席回数に余裕があり、試験も合格している学生たちは注意しないと15回目の講義を欠席する。そのため、授業アンケートの回収率が悪くなっている。講義については、実質的に1回分講義が減ってことに十分対応できたと考えている。

【自由項目】

・ただの説明、授業に工夫がなく理解しずらかった。

講義・演習系授業科目

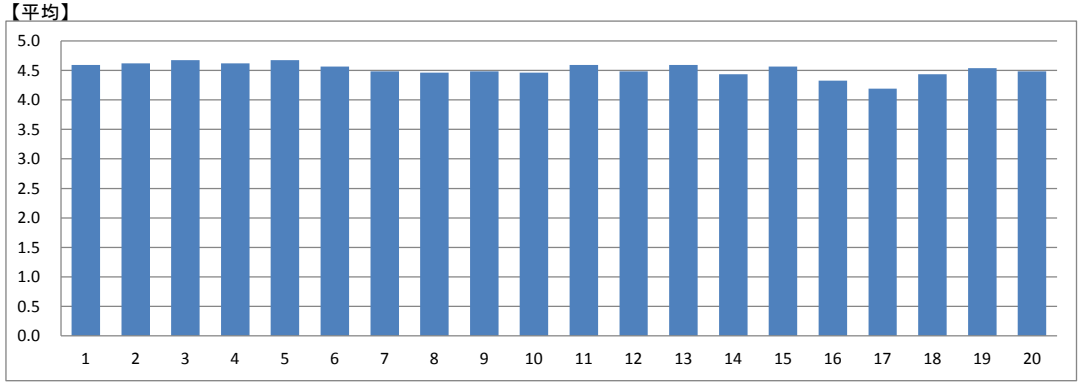
実施年度	2018	集計コード	203701
科目名	公衆衛生学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	42
回答者数:	37

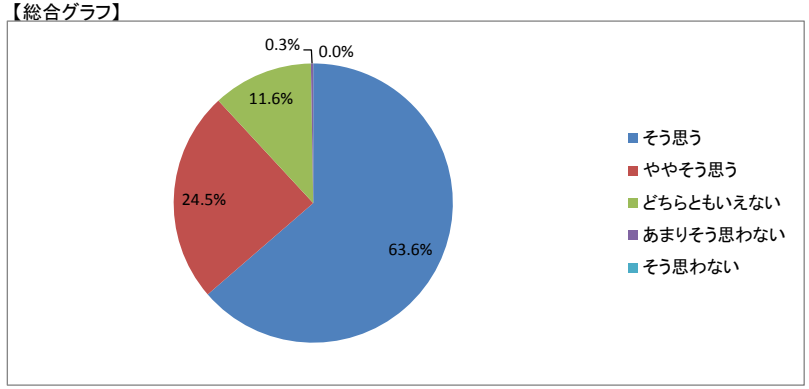
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.6	24.3	8.1	0.0	0.0	0	37	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.6	27.0	5.4	0.0	0.0	0	37	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.7	16.2	8.1	0.0	0.0	0	37	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	67.6	27.0	5.4	0.0	0.0	0	37	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.0	21.6	5.4	0.0	0.0	0	37	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.9	27.0	8.1	0.0	0.0	0	37	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.2	24.3	13.5	0.0	0.0	0	37	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.2	21.6	16.2	0.0	0.0	0	37	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	59.5	29.7	10.8	0.0	0.0	0	37	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	59.5	27.0	13.5	0.0	0.0	0	37	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.9	29.7	5.4	0.0	0.0	0	37	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	59.5	29.7	10.8	0.0	0.0	0	37	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	67.6	24.3	8.1	0.0	0.0	0	37	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	56.8	29.7	13.5	0.0	0.0	0	37	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	67.6	21.6	10.8	0.0	0.0	0	37	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	56.8	21.6	18.9	2.7	0.0	0	37	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	51.4	18.9	27.0	2.7	0.0	0	37	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.2	18.9	18.9	0.0	0.0	0	37	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	67.6	18.9	13.5	0.0	0.0	0	37	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.5	29.7	10.8	0.0	0.0	0	37	4.5
	総合	63.6	24.5	11.6	0.3	0.0	0	740	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

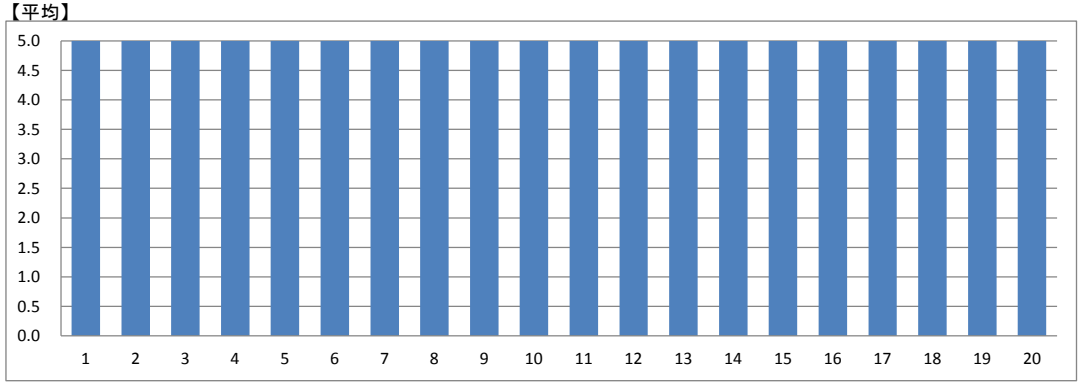
実施年度	2018	集計コード	203801
科目名	解剖学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	2
回答者数:	2

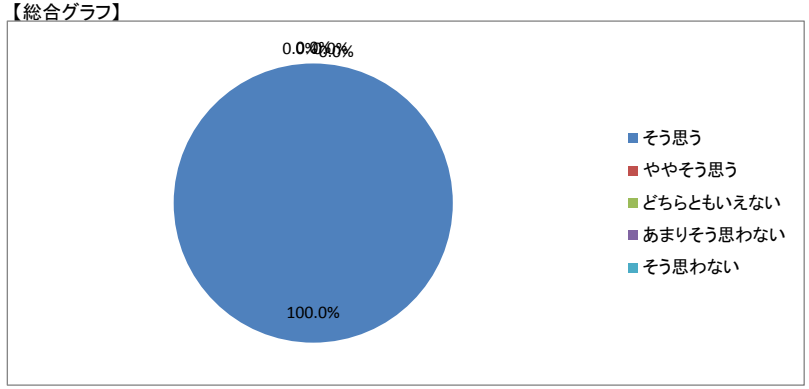
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	2	5.0
	総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	40	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

履修者が少なかったことが課題である。履修した学生からは、高い評価が得られてよかった。

【自由項目】

・解剖学の復習にもなり、非常に素晴らしい授業でした。
・百聞は一見にしかずと言いますが、この授業では本物の筋肉、骨の標本を見ながら学ぶことができとてもやりがいのあるものでした。

講義・演習系授業科目

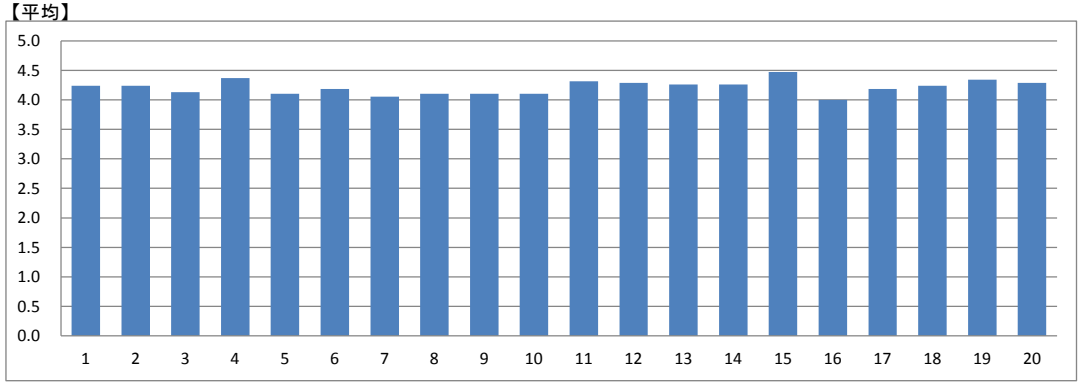
実施年度	2018	集計コード	204101
科目名	生理学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	45
回答者数:	38

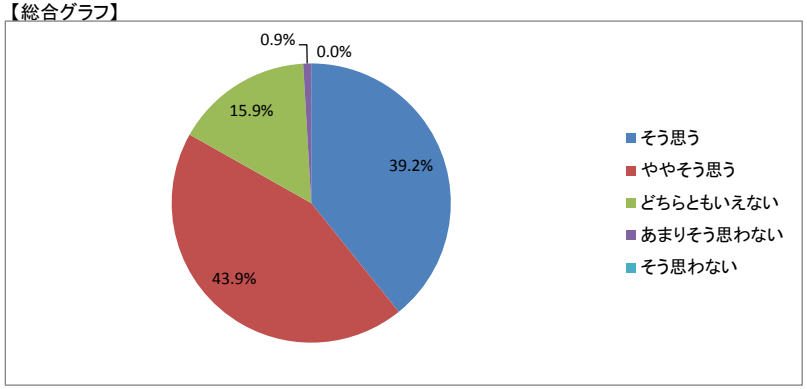
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	34.2	55.3	10.5	0.0	0.0	0	38	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	34.2	55.3	10.5	0.0	0.0	0	38	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	34.2	44.7	21.1	0.0	0.0	0	38	4.1
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.4	42.1	10.5	0.0	0.0	0	38	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	39.5	36.8	18.4	5.3	0.0	0	38	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	36.8	44.7	18.4	0.0	0.0	0	38	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	31.6	44.7	21.1	2.6	0.0	0	38	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	34.2	42.1	23.7	0.0	0.0	0	38	4.1
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	28.9	52.6	18.4	0.0	0.0	0	38	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	36.8	42.1	15.8	5.3	0.0	0	38	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	42.1	47.4	10.5	0.0	0.0	0	38	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	39.5	50.0	10.5	0.0	0.0	0	38	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	36.8	52.6	10.5	0.0	0.0	0	38	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	42.1	42.1	15.8	0.0	0.0	0	38	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	52.6	42.1	5.3	0.0	0.0	0	38	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.2	36.8	23.7	5.3	0.0	0	38	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.5	39.5	21.1	0.0	0.0	0	38	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.7	34.2	21.1	0.0	0.0	0	38	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	47.4	39.5	13.2	0.0	0.0	0	38	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.4	34.2	18.4	0.0	0.0	0	38	4.3
	総合	39.2	43.9	15.9	0.9	0.0	0	760	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大学休講に関連し、一部シラバスと異なる進行となったこともあり若干シラバスの活用が進んでいないが、全体としては概ね学生の満足度は得られていると判断される。
復習に関しては課題を用意しており、学生の状況を見て途中から配布資料を追加するなど調整したが、途中からであったため十分な満足度が得られなかった可能性がある。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

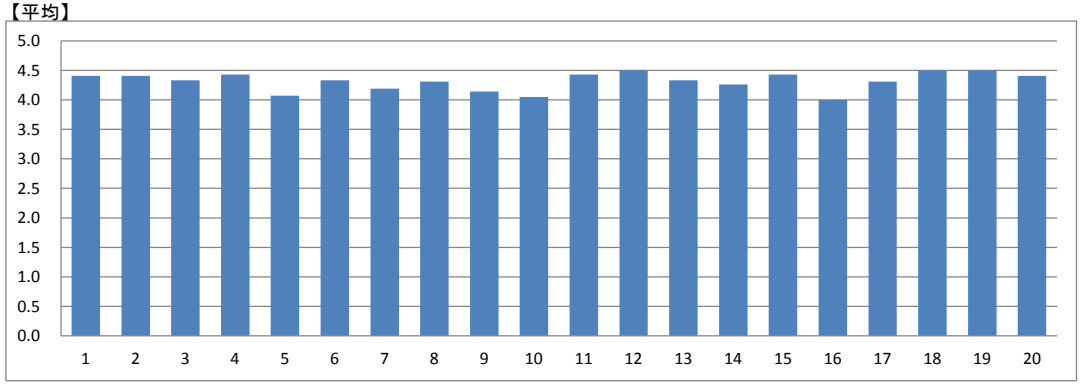
実施年度	2018	集計コード	204102
科目名	生理学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	42

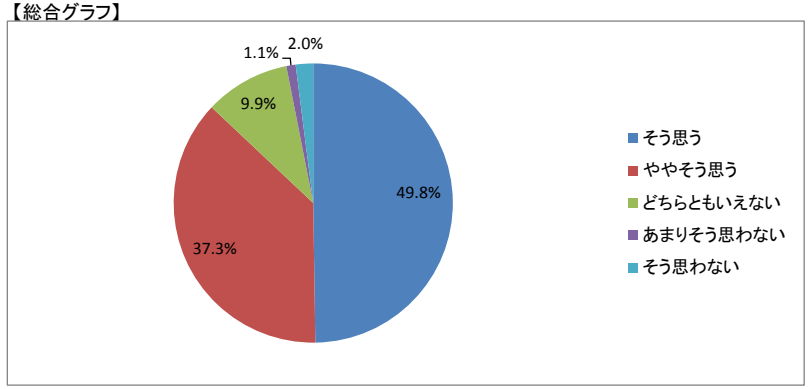
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	52.4	40.5	4.8	0.0	2.4	0	42	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	52.4	35.7	11.9	0.0	0.0	0	42	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.4	35.7	7.1	2.4	2.4	0	42	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	57.1	33.3	7.1	0.0	2.4	0	42	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	45.2	28.6	19.0	2.4	4.8	0	42	4.1
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	38.1	9.5	0.0	2.4	0	42	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	42.9	40.5	11.9	2.4	2.4	0	42	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	50.0	35.7	9.5	4.8	0.0	0	42	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.2	35.7	11.9	2.4	4.8	0	42	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	35.7	42.9	16.7	0.0	4.8	0	42	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	52.4	40.5	4.8	2.4	0.0	0	42	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	42	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	45.2	42.9	11.9	0.0	0.0	0	42	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	47.6	38.1	9.5	2.4	2.4	0	42	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	57.1	33.3	7.1	0.0	2.4	0	42	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.5	38.1	11.9	0.0	9.5	0	42	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	33.3	14.3	2.4	0.0	0	42	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0	42	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.8	40.5	4.8	0.0	0.0	0	42	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	40.5	9.5	0.0	0.0	0	42	4.4
	総合	49.8	37.3	9.9	1.1	2.0	0	840	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大学休講に関連し、一部シラバスと異なる進行となったこともあり若干シラバスの活用が進んでいないが、全体としては概ね学生の満足度は得られていると判断される。
大部分の学生が授業が役に立つと考えている一方で、科目に対して「不要」とのコメントがあった。前期に扱った内容に比べて「理学療法」との関連性が理解しにくいため関心を持ちにくかった可能性がある。今後も、一見関わりが無さそうではあるが、基礎科目は理学療法の専門科目の根底を支える内容であるという重要性の理解を促していく。

【自由項目】

・将来使わないと思う、不要

講義・演習系授業科目

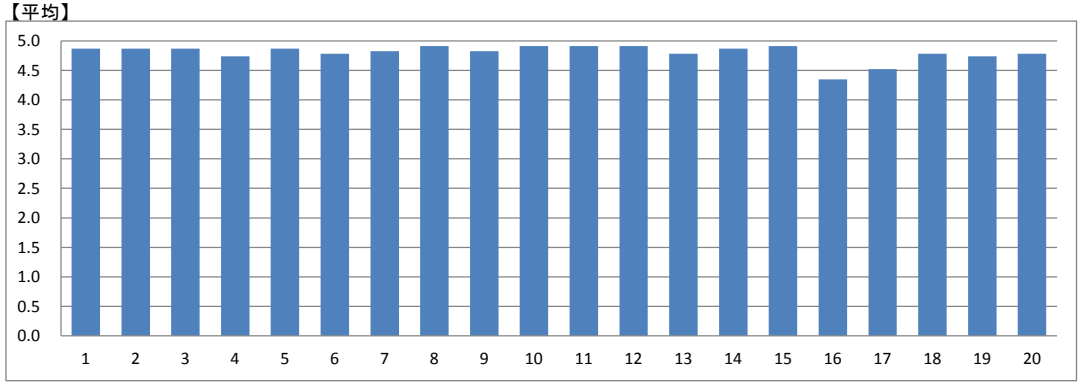
実施年度	2018	集計コード	204202
科目名	運動学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	23

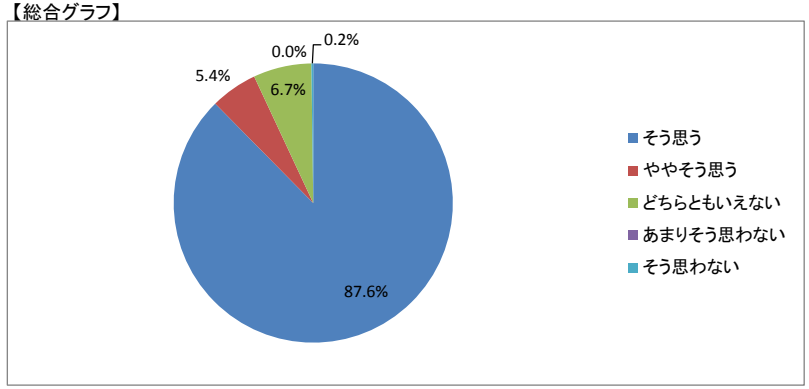
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	91.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	91.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	91.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	82.6	8.7	8.7	0.0	0.0	0	23	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	91.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	82.6	13.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	87.0	8.7	4.3	0.0	0.0	0	23	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	95.7	0.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	87.0	8.7	4.3	0.0	0.0	0	23	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	95.7	0.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	95.7	0.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	95.7	0.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	82.6	13.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	91.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	95.7	0.0	4.3	0.0	0.0	0	23	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	69.6	4.3	21.7	0.0	4.3	0	23	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.6	13.0	17.4	0.0	0.0	0	23	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.0	4.3	8.7	0.0	0.0	0	23	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	82.6	8.7	8.7	0.0	0.0	0	23	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	87.0	4.3	8.7	0.0	0.0	0	23	4.8
	総合	87.6	5.4	6.7	0.0	0.2	0	460	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義の進め方（復習する機会を複数回設ける）の工夫もあり，学生の理解は概ね良好であった．またグループでの活動も積極的に取り組む学生が多かった．どの科目でも共通しているが，数名程度学習面での遅れが目立つ学生が見受けられた．これら学生に対しどう理解を深め学習習慣や方法を指導していくかが今後の課題である．また15回目の講義は定期試験後で，結果のフィードバックのみであまり有効に活用できていない点も課題である．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

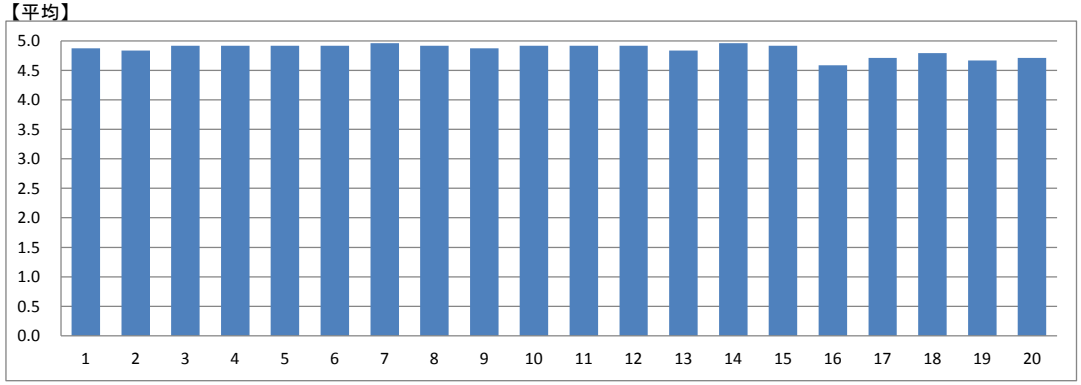
実施年度	2018	集計コード	204203
科目名	運動学Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	24

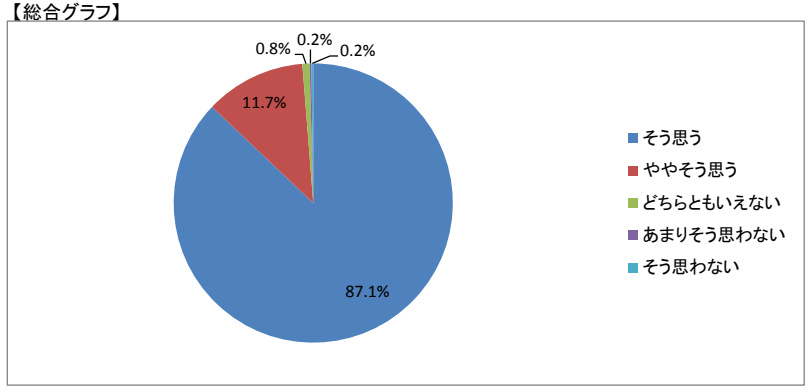
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	87.5	8.3	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	95.8	4.2	0.0	0.0	0.0	0	24	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	95.8	4.2	0.0	0.0	0.0	0	24	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	70.8	29.2	0.0	0.0	0.0	0	24	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	12.5	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	20.8	0.0	4.2	0.0	0	24	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	83.3	12.5	0.0	0.0	4.2	0	24	4.7
	総合	87.1	11.7	0.8	0.2	0.2	0	480	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

講義の進め方（復習する機会を複数回設ける）の工夫もあり，学生の理解は概ね良好であった．またグループでの活動も積極的に取り組む学生が多かった．どの科目でも共通しているが，数名程度学習面での遅れが目立つ学生が見受けられた．これら学生に対しどう理解を深め学習習慣や方法を指導していくかが今後の課題である．また15回目の講義は定期試験後で，結果のフィードバックのみであまり有効に活用できていない点も課題である．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

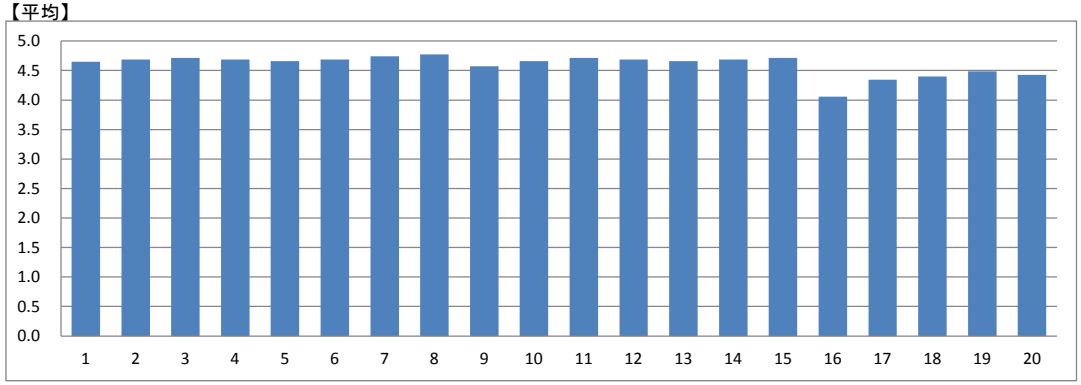
実施年度	2018	集計コード	204302
科目名	運動学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	89
回答者数:	35

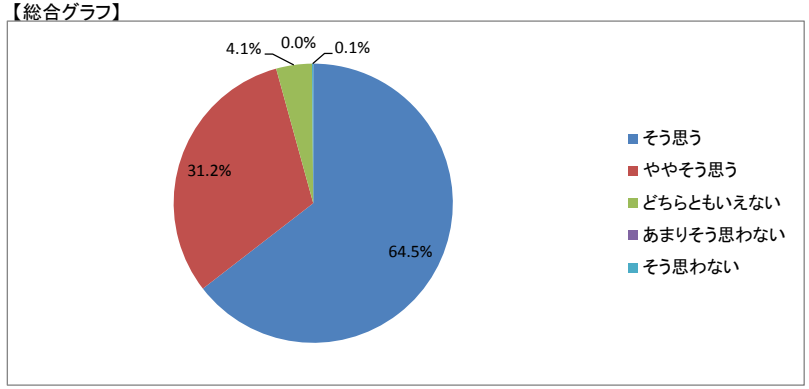
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.7	35.3	0.0	0.0	0.0	1	34	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.6	31.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.6	31.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.7	34.3	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.6	31.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	77.1	20.0	2.9	0.0	0.0	0	35	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.1	22.9	0.0	0.0	0.0	0	35	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.9	31.4	5.7	0.0	0.0	0	35	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	65.7	34.3	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.6	31.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	65.7	34.3	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	68.6	31.4	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	35	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.3	42.9	20.0	0.0	2.9	0	35	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.7	42.9	11.4	0.0	0.0	0	35	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.1	25.7	17.1	0.0	0.0	0	35	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.9	22.9	14.3	0.0	0.0	0	35	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.3	34.3	11.4	0.0	0.0	0	35	4.4
	総合	64.5	31.2	4.1	0.0	0.1	1	699	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平均点が4.6であり、自由項目に分かりやすいとの意見を頂けたのはよかった。本講義は、配布資料はほとんどなく、アプリやiPad proのメモ機能をつかい視覚に訴えるようにイラストなどを手書きしながら授業を行った。そのため、文字の小ささの指摘があったと思われる。また、授業開始前に静かになるまで授業を開始しないことや、途中5分の休憩を入れることなど、メリハリのある授業を意識したが、そのことが学生にも伝わっておりよかった。歩行動作の確認プリントやアトラスのアプリ配布については今後検討したい。一方で、学生はディズニーやライブ、免許を取るなど、大学生らしい生活を送れていることもわかった。

【自由項目】

・ディズニー行ってくる（笑）
・好きやで
・卒業ライブ行ってきます。
・免許取りに行ってきます。
・とても分かりやすかったが、テスト前にもう少しヒントが欲しかった。
・歩行はテスト前に確認プリントのようなものが欲しかった。
・スライドの文字をもう少し大きくして欲しい。
・分かりやすい授業でした。休憩があるのが良かった。テストは難しいと言われていたが、勉強すれば簡単だった。
・メリハリがあり、とても分かりやすい講義でした。
・絵を書いて覚えることで、知識をしっかりと定着させることができました。
・アトラスのアプリを学校で配布して欲しい。

講義・演習系授業科目

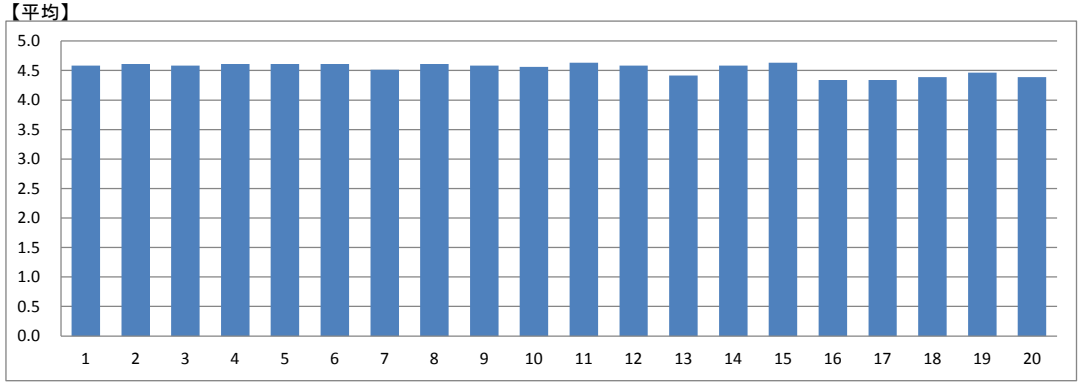
実施年度	2018	集計コード	204501
科目名	運動生理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	94
回答者数:	41

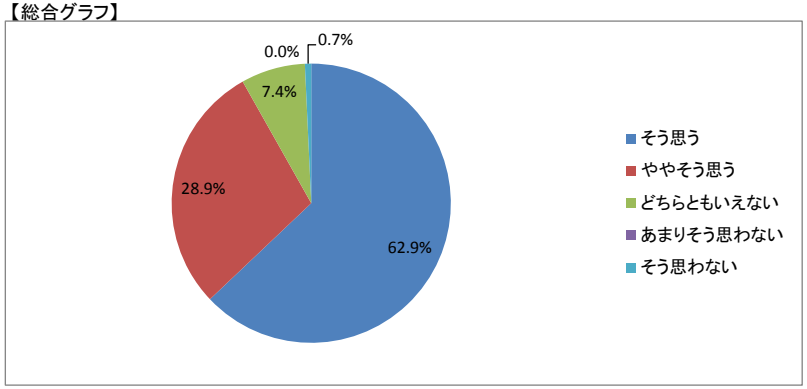
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.4	31.7	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	65.9	29.3	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.4	31.7	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.9	29.3	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.9	29.3	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	65.9	29.3	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	56.1	39.0	4.9	0.0	0.0	0	41	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	65.9	29.3	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.4	31.7	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	61.0	34.1	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.3	26.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	65.9	26.8	7.3	0.0	0.0	0	41	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	58.5	29.3	9.8	0.0	2.4	0	41	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.4	31.7	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	68.3	26.8	4.9	0.0	0.0	0	41	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	58.5	22.0	17.1	0.0	2.4	0	41	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	56.1	26.8	14.6	0.0	2.4	0	41	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.0	22.0	14.6	0.0	2.4	0	41	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.4	24.4	9.8	0.0	2.4	0	41	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.5	26.8	12.2	0.0	2.4	0	41	4.4
	総合	62.9	28.9	7.4	0.0	0.7	0	820	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度の取り組みを基にして，より考えることができる授業を目指します。

【自由項目】

・S取りたかった。

講義・演習系授業科目

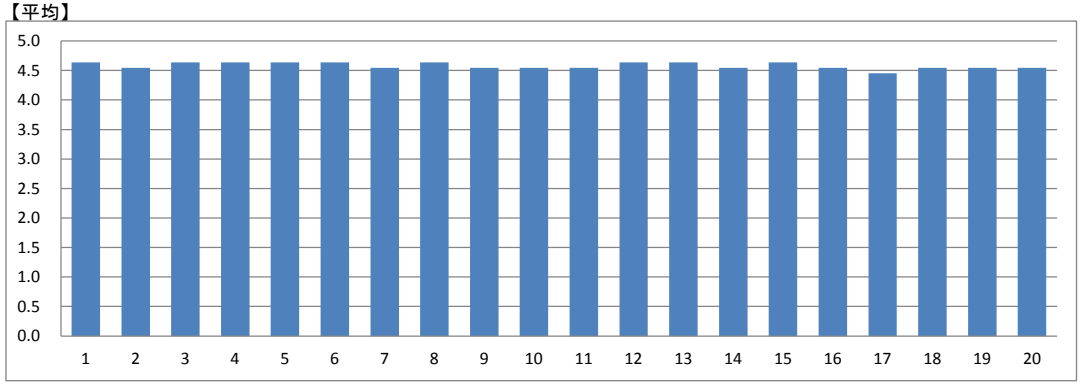
実施年度	2018	集計コード	204601
科目名	微生物学・免疫学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	11
回答者数:	11

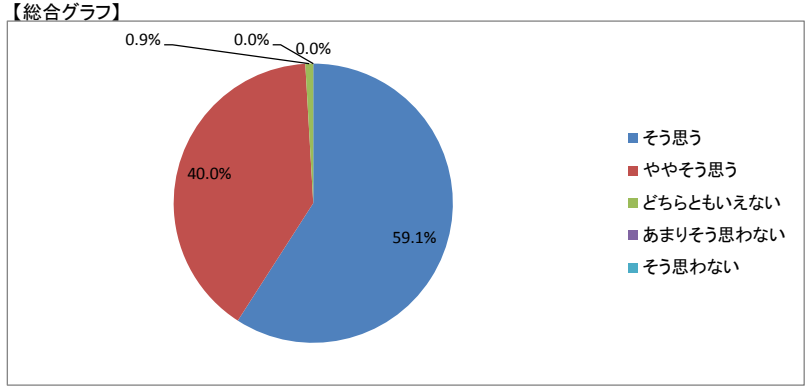
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
	総合	59.1	40.0	0.9	0.0	0.0	0	220	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

主に3名の教員によるオムニバス形式で行われたが、概ね良い評価を得られたと思う。次年度は今年度担当した教員のうちの1名により行われることになるので、さらに授業展開に一貫性が期待される。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

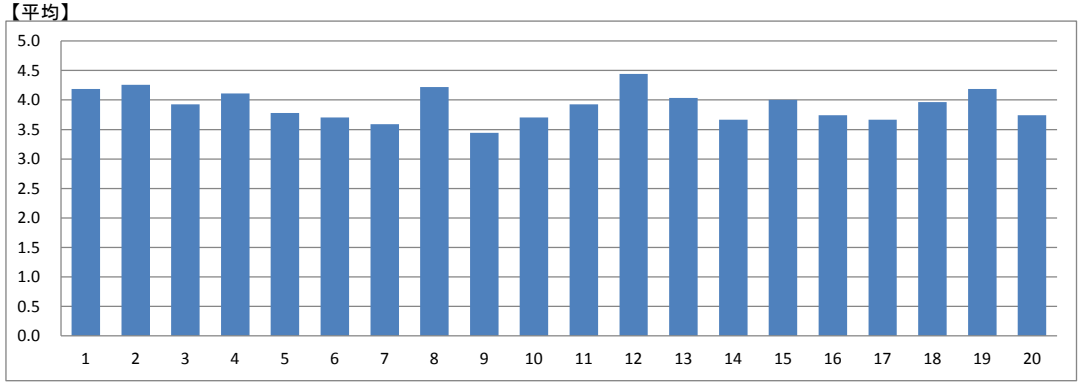
実施年度	2018	集計コード	204701
科目名	社会理論と社会システム	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	27

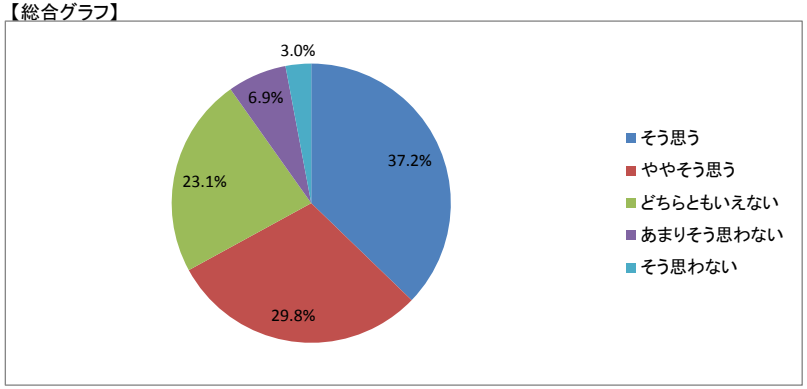
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	40.7	40.7	14.8	3.7	0.0	0	27	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	51.9	29.6	14.8	0.0	3.7	0	27	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	44.4	7.4	11.1	3.7	0	27	3.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	44.4	33.3	14.8	3.7	3.7	0	27	4.1
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	29.6	37.0	18.5	11.1	3.7	0	27	3.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	29.6	22.2	40.7	3.7	3.7	0	27	3.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	25.9	37.0	14.8	14.8	7.4	0	27	3.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	44.4	37.0	14.8	3.7	0.0	0	27	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	22.2	25.9	33.3	11.1	7.4	0	27	3.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	33.3	25.9	22.2	14.8	3.7	0	27	3.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	29.6	33.3	3.7	0.0	0	27	3.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	63.0	22.2	11.1	3.7	0.0	0	27	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.7	29.6	22.2	7.4	0.0	0	27	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.9	33.3	25.9	11.1	3.7	0	27	3.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	44.4	22.2	22.2	11.1	0.0	0	27	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.9	33.3	33.3	3.7	3.7	0	27	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.6	25.9	33.3	3.7	7.4	0	27	3.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	40.7	22.2	33.3	0.0	3.7	0	27	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.9	18.5	25.9	3.7	0.0	0	27	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	25.9	25.9	11.1	3.7	0	27	3.7
	総合	37.2	29.8	23.1	6.9	3.0	0	540	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平均的に評価が低い項目として、5（板書やスライド）・6（課題等の指示）・9（内容レベル）がある。特に授業内容のレベル（9）は、高すぎる点で改善が必要である。「社会理論と社会字ステム」という科目の性質上、抽象的な内容にならざるを得ない部分もあるが、具体的な事例などを挙げつつ、学生の理解に合わせて進めていく必要がある。今後の課題としたい。

【自由項目】

・テストがかなり難しかった。もう少しレベルを下げて欲しい。
・レポートからペーパーテストになるのをもう少し早く教えて下さい。テスト対策が少し不十分だと思った。
・テスト対策プリントからテストを作って欲しかった。

講義・演習系授業科目

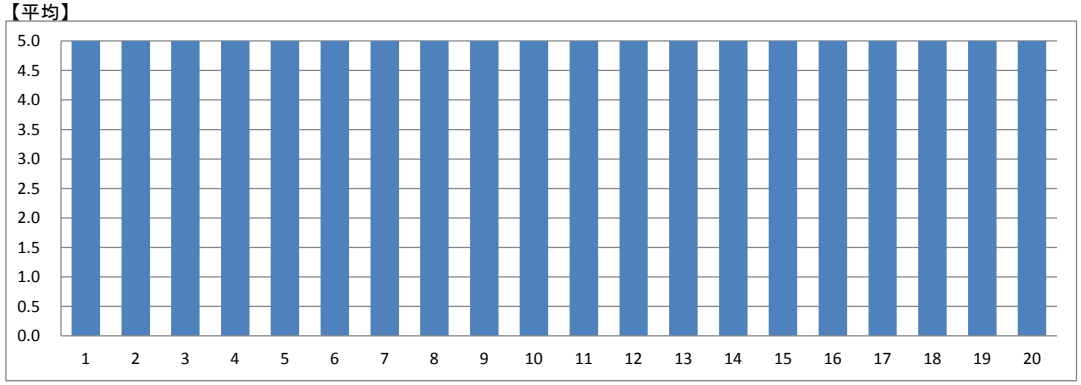
実施年度	2018	集計コード	205301
科目名	精神保健学Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	1
回答者数:	1

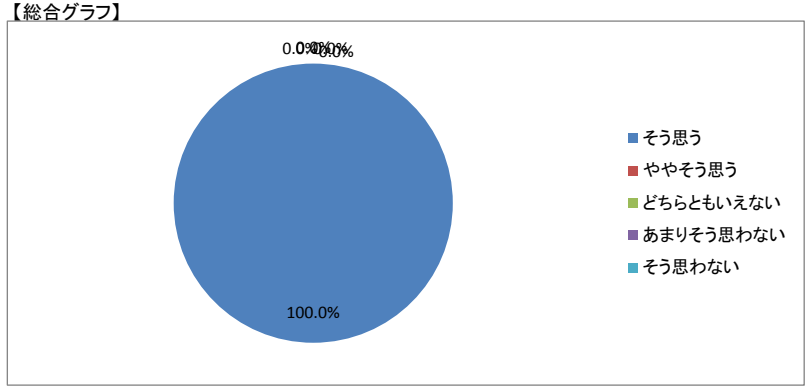
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
	総合	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	20	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大部分の設問項目に対し、大半の学生が好評価を示しているので特に考察する点はない。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

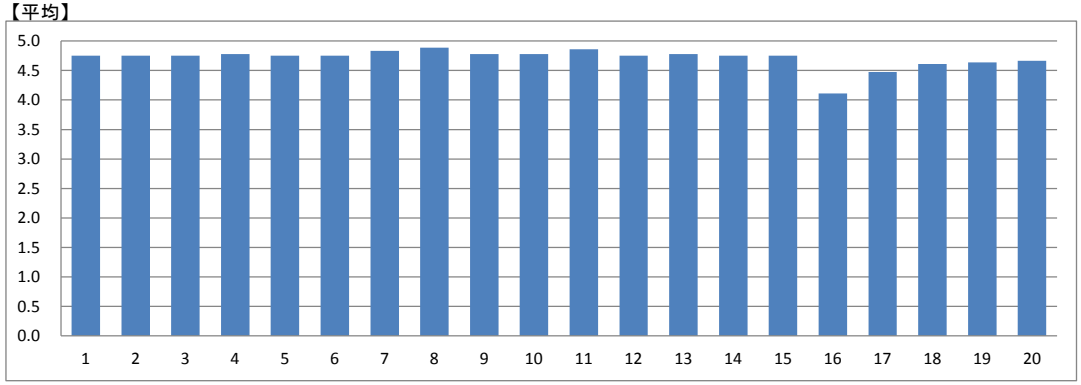
実施年度	2018	集計コード	205401
科目名	高齢者福祉	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	36

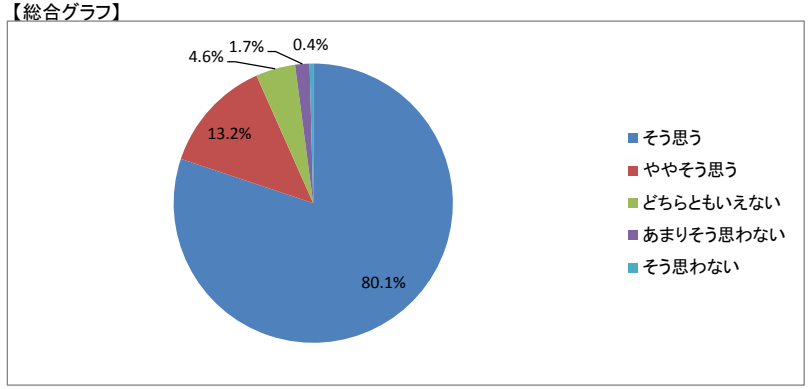
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	19.4	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	13.9	0.0	2.8	0.0	0	36	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.6	16.7	0.0	2.8	0.0	0	36	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	88.9	8.3	0.0	2.8	0.0	0	36	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	36	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	86.1	5.6	8.3	0.0	0.0	0	36	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	83.3	13.9	0.0	2.8	0.0	0	36	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	8.3	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	83.3	11.1	2.8	2.8	0.0	0	36	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	11.1	2.8	2.8	0.0	0	36	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	19.4	13.9	2.8	8.3	0	36	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.4	16.7	5.6	8.3	0.0	0	36	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	11.1	13.9	0.0	0.0	0	36	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	16.7	5.6	2.8	0.0	0	36	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	19.4	2.8	2.8	0.0	0	36	4.7
	総合	80.1	13.2	4.6	1.7	0.4	0	720	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・楽しかったです。
・ありがとうございました。
・よかったです。
・楽しかったです。先生内緒話得意じゃなさそうですね。

講義・演習系授業科目

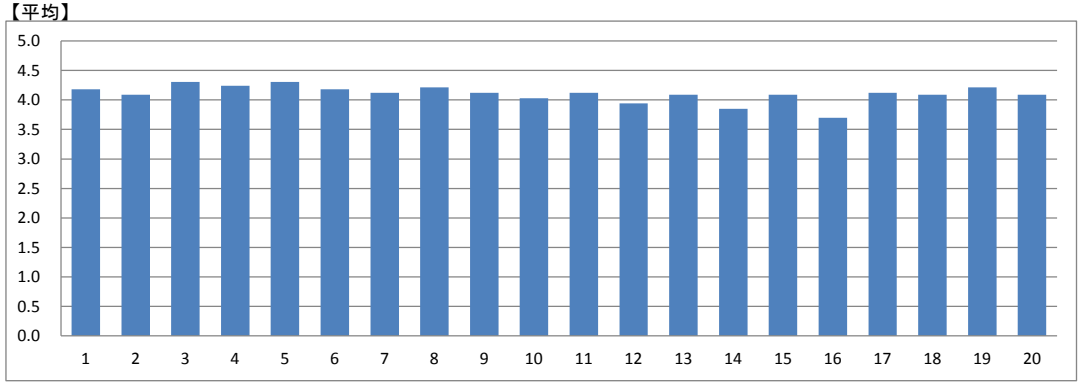
実施年度	2018	集計コード	205501
科目名	介護福祉	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	37
回答者数:	33

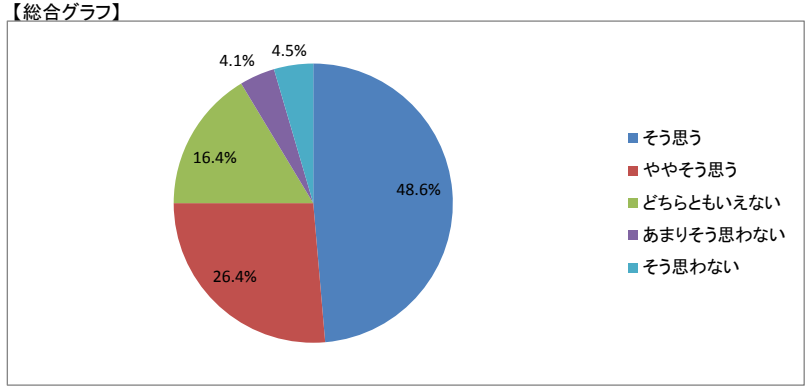
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	54.5	21.2	15.2	6.1	3.0	0	33	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	45.5	30.3	15.2	6.1	3.0	0	33	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	54.5	30.3	9.1	3.0	3.0	0	33	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.5	24.2	15.2	3.0	3.0	0	33	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	54.5	30.3	9.1	3.0	3.0	0	33	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	48.5	30.3	15.2	3.0	3.0	0	33	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.5	30.3	18.2	3.0	3.0	0	33	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	51.5	27.3	15.2	3.0	3.0	0	33	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	45.5	30.3	18.2	3.0	3.0	0	33	4.1
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	45.5	24.2	21.2	6.1	3.0	0	33	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	51.5	21.2	18.2	6.1	3.0	0	33	4.1
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	42.4	24.2	21.2	9.1	3.0	0	33	3.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	54.5	21.2	12.1	3.0	9.1	0	33	4.1
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	39.4	27.3	21.2	3.0	9.1	0	33	3.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	54.5	21.2	12.1	3.0	9.1	0	33	4.1
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	36.4	24.2	24.2	3.0	12.1	0	33	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.4	36.4	15.2	3.0	3.0	0	33	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	48.5	24.2	18.2	6.1	3.0	0	33	4.1
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.5	27.3	15.2	3.0	3.0	0	33	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	51.5	21.2	18.2	3.0	6.1	0	33	4.1
	総合	48.6	26.4	16.4	4.1	4.5	0	660	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・ありがとうございました。
・補講多いのに出席を成績に反映するとか、、、。
・教材に映像を入れてくれたりして、理解しやすかった。
・分かりにくい。金曜にできないなら水曜に授業ごと移して欲しい。
・補講が多かった。
・時間変更が多かったからもともと水曜の講義にして欲しかった。
・授業はとても分かりやすかったが、補講ばかりでスケジュールを合せることに苦労しました、、、。

講義・演習系授業科目

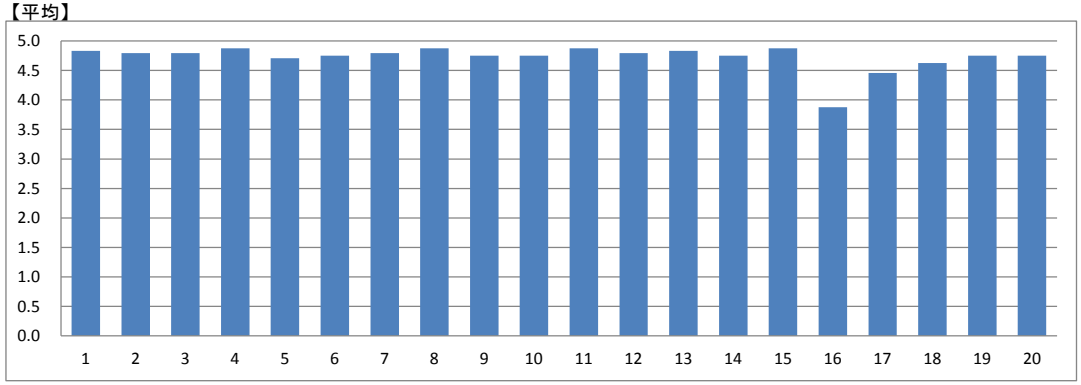
実施年度	2018	集計コード	205601
科目名	障害者福祉	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	24

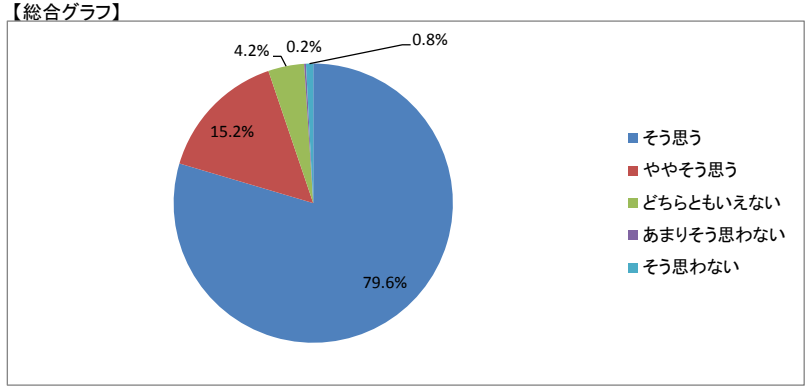
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	79.2	12.5	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	87.5	4.2	8.3	0.0	0.0	0	24	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	24	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	24	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	87.5	8.3	0.0	0.0	4.2	0	24	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0	24	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.3	33.3	4.2	4.2	0.0	0	24	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	70.8	20.8	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	79.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0	24	4.8
	総合	79.6	15.2	4.2	0.2	0.8	0	480	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの学習内容として担保すべき最低ラインは担保しているがシラバス遵守よりも学生の声、学生の学習取り組み状況を把握しながら科目をすすめているためどの科目のコメントにもわかりやすく、楽しいとコメントをもらっている。そのため、学生によるシラバス活用が低くなったと考える。

【自由項目】

・演習があり良かった。
・授業いつも楽しかったです。ア行トーク楽しかったです。ありがとうございました。
・要点を押さえた講義でとても分かりやすかったです。質問にも丁寧に答えてくれてありがたかったです。
・ワークが沢山盛り込まれており、終始楽しく授業を受けることができ、良かったです。
・分かりやすい授業でした。テスト勉強もしやすかった。
・ありがとうございました。あいあおうおあいあいあ。

講義・演習系授業科目

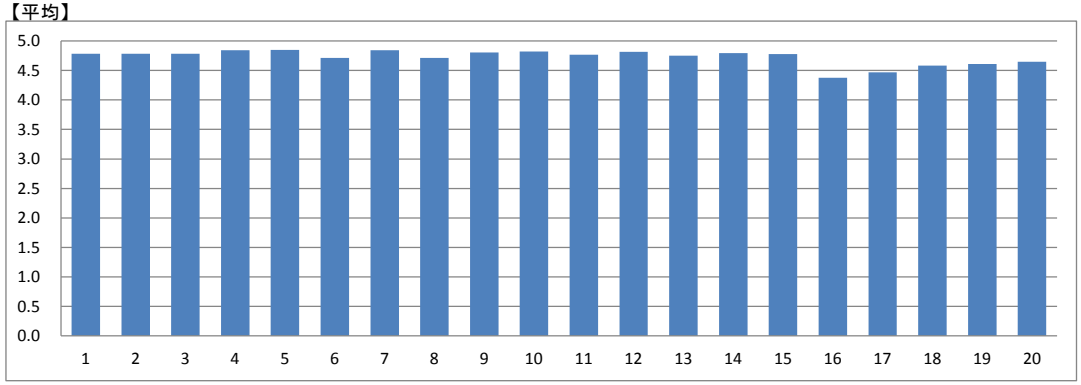
実施年度	2018	集計コード	205701
科目名	心理学理論と心理的支援	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	115
回答者数:	107

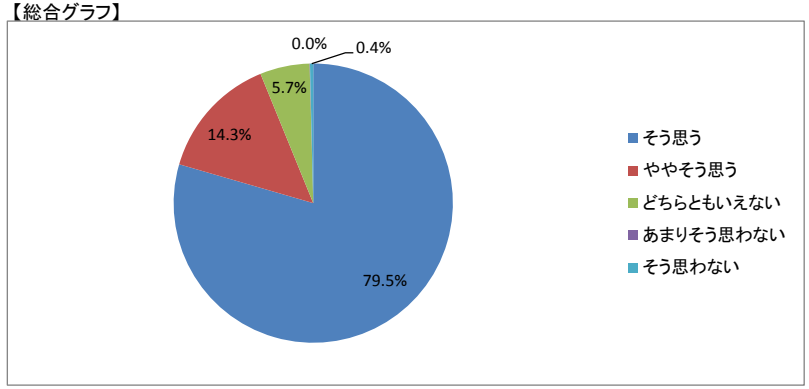
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.3	15.9	2.8	0.0	0.0	0	107	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	82.2	14.0	3.7	0.0	0.0	0	107	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.4	17.8	1.9	0.0	0.0	0	107	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	86.0	12.1	1.9	0.0	0.0	0	107	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	86.9	11.2	1.9	0.0	0.0	0	107	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.6	15.9	6.5	0.0	0.0	0	107	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	86.0	12.1	1.9	0.0	0.0	0	107	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.5	14.0	7.5	0.0	0.0	0	107	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	83.2	14.0	2.8	0.0	0.0	0	107	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.0	12.1	2.8	0.0	0.0	0	107	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	81.3	14.0	4.7	0.0	0.0	0	107	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.0	11.2	3.7	0.0	0.0	0	107	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.3	13.1	4.7	0.9	0.0	0	107	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	82.2	15.0	2.8	0.0	0.0	0	107	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.3	15.0	3.7	0.0	0.0	0	107	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.6	15.9	17.8	0.0	2.8	0	107	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.4	17.8	14.0	0.0	1.9	0	107	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.9	14.0	12.1	0.0	0.9	0	107	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.9	16.8	9.3	0.0	0.9	0	107	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.7	15.0	8.4	0.0	0.9	0	107	4.6
	総合	79.5	14.3	5.7	0.0	0.4	0	2140	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

PT・OT選択／WP必修科目だが，B101にて115名の受講登録，PT・OTからも多数の履修があった。講義に用いるスライドと資料は全てオリジナル作成で，時勢と学術の最先端を取り入れるべく，毎年度修正・更新，動画も取り入れている。学生参加型，双方向型の講義スタイルを貫いており，教授すべき知識を講義の柱としつつ，関連する時事話題を毎回その場で学生とのやりとりを通して決め，即興で加えている。担当者としての精神的プレッシャーも強いが，今年度も「楽しく，飽きない」との言をいただき，総評価4.7と高い結果を得られた。今後も同様に，教員はサービス業であると自覚を強くし，学生本位の講義展開を工夫してゆきたい。

【自由項目】

・とても良い先生です。授業もわかりやすく受けていて楽しいと思います。
・とても楽しい授業でした。ありがとうございました。
・先生の授業分かりやすくて楽しい。
・学生が講義を受けていて飽きないように工夫がなされていて、とても楽しく学ぶことができました。ありがとうございした。
・映像を使っていたことにより、とても理解しやすかった。
・テストの持ち込み可は本当に救いです。ありがとうございます。

講義・演習系授業科目

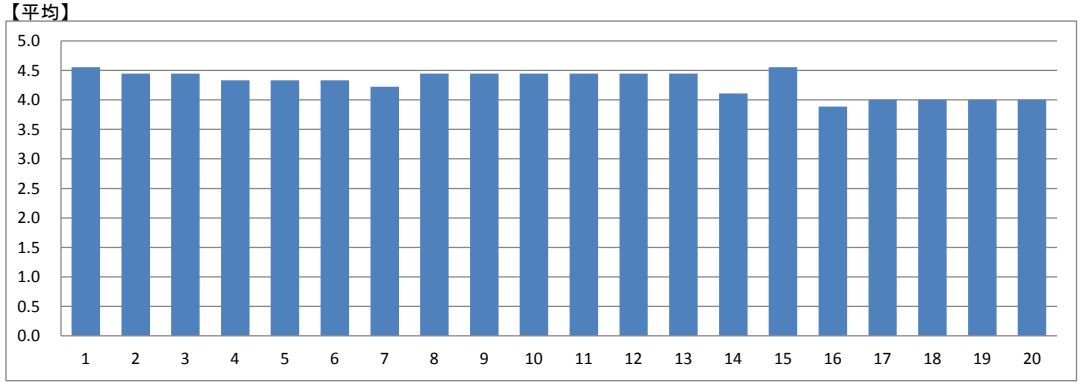
実施年度	2018	集計コード	206001
科目名	高齢者心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	11
回答者数:	9

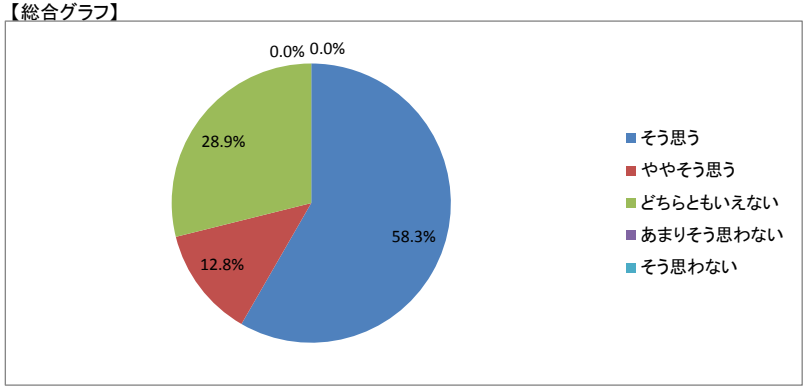
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.8	0.0	22.2	0.0	0.0	0	9	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0	0	9	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0	0	9	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.4	22.2	33.3	0.0	0.0	0	9	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	77.8	0.0	22.2	0.0	0.0	0	9	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	22.2	44.4	0.0	0.0	0	9	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.4	11.1	44.4	0.0	0.0	0	9	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.4	11.1	44.4	0.0	0.0	0	9	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	44.4	11.1	44.4	0.0	0.0	0	9	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	11.1	44.4	0.0	0.0	0	9	4.0
	総合	58.3	12.8	28.9	0.0	0.0	0	180	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生が授業に集中できるよう工夫する必要があります。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

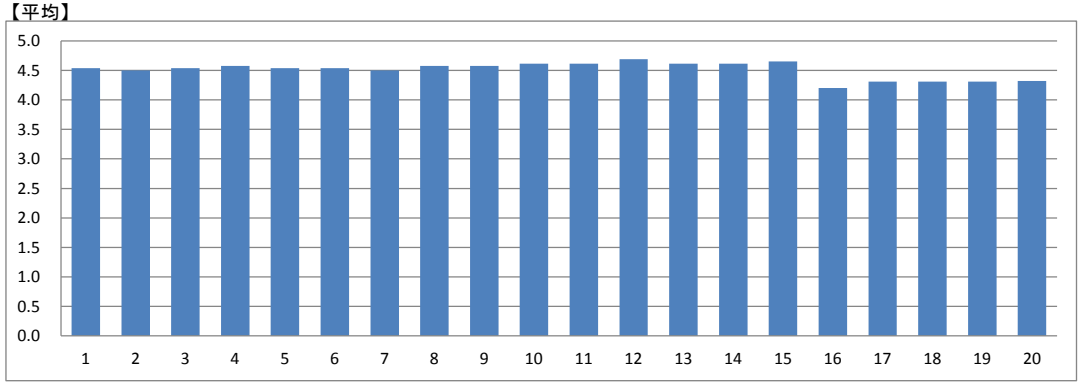
実施年度	2018	集計コード	206101
科目名	社会心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	36
回答者数:	26

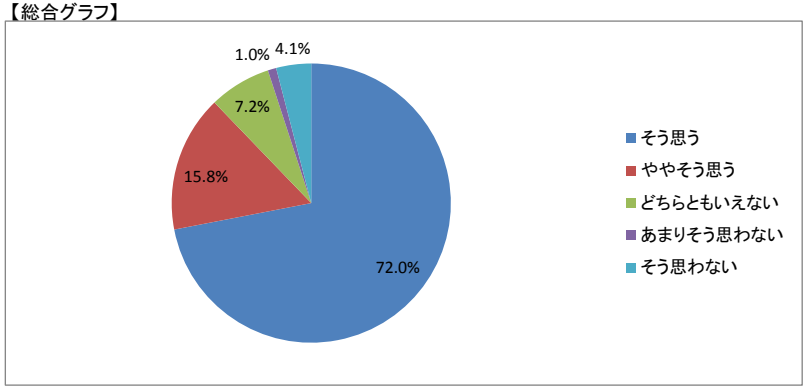
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.1	15.4	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	69.2	19.2	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.1	15.4	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.9	11.5	7.7	0.0	3.8	0	26	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.1	15.4	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.1	15.4	7.7	0.0	3.8	0	26	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.9	11.5	3.8	0.0	7.7	0	26	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.1	19.2	3.8	0.0	3.8	0	26	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.1	19.2	3.8	0.0	3.8	0	26	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.9	15.4	3.8	0.0	3.8	0	26	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	76.9	15.4	3.8	0.0	3.8	0	26	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	84.6	7.7	3.8	0.0	3.8	0	26	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	76.9	15.4	3.8	0.0	3.8	0	26	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.9	15.4	3.8	0.0	3.8	0	26	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.8	11.5	3.8	0.0	3.8	0	26	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	56.0	20.0	16.0	4.0	4.0	1	25	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	61.5	19.2	11.5	3.8	3.8	0	26	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.5	19.2	11.5	3.8	3.8	0	26	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	61.5	19.2	11.5	3.8	3.8	0	26	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	64.0	16.0	12.0	4.0	4.0	1	25	4.3
	総合	72.0	15.8	7.2	1.0	4.1	2	518	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

項目16から20の評価が多少低い傾向にあった。すなわち、シラバスの活用、予習・復習など時間外の勉学、授業時のマナー、授業の全体的な理解と興味・関心において改善の余地があると言える。
来年度は、シラバスを授業時に度々参照する、授業時間外に行なう課題を適切な分量課す、早い段階で私語などについて教室全体に注意する、学生たちが関心を抱く話題を新たに取り入れることを考えたい。

【自由項目】

・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

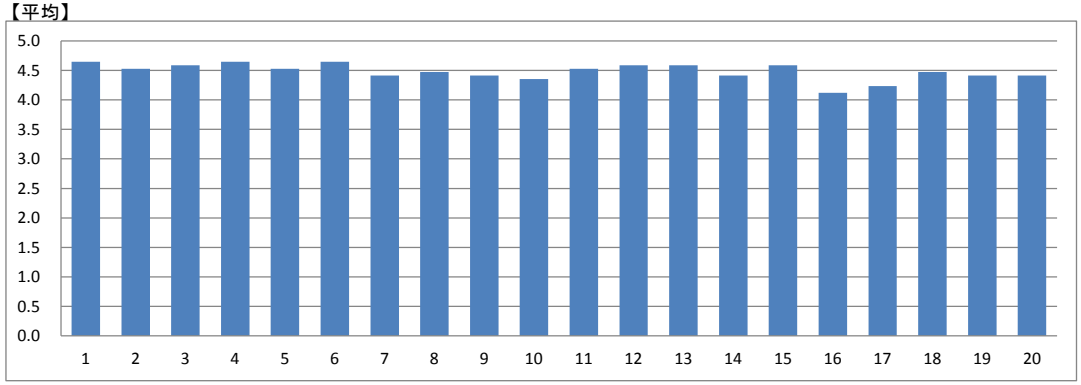
実施年度	2018	集計コード	206201
科目名	神経心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	34
回答者数:	17

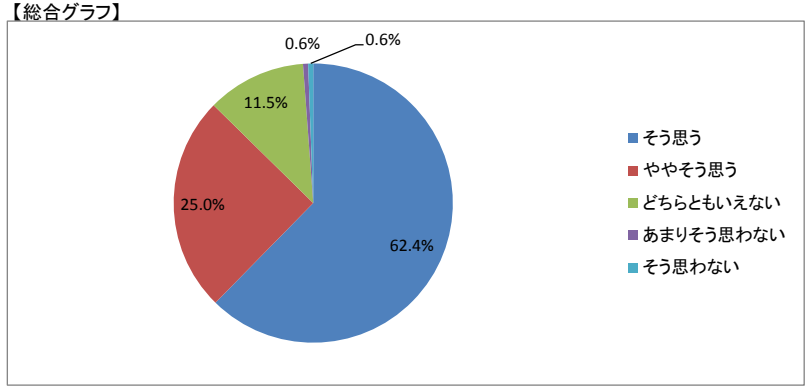
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0	0	17	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.7	29.4	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.7	23.5	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.6	23.5	5.9	0.0	0.0	0	17	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	58.8	23.5	11.8	5.9	0.0	0	17	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.7	23.5	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.6	17.6	11.8	0.0	0.0	0	17	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	70.6	17.6	11.8	0.0	0.0	0	17	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.6	17.6	11.8	0.0	0.0	0	17	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.9	23.5	11.8	5.9	5.9	0	17	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.9	29.4	11.8	0.0	5.9	0	17	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.8	29.4	11.8	0.0	0.0	0	17	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.8	23.5	17.6	0.0	0.0	0	17	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.9	35.3	11.8	0.0	0.0	0	17	4.4
	総合	62.4	25.0	11.5	0.6	0.6	0	340	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度から講義14回のあとに試験を行い、15回目は試験結果の講評、理解不足・説明不足の点の補講となった。15回目の終了時に授業評アンケートを行っているが、その前に学生たちには定期試験の合否がわかっている。合格している学生たちの授業評価は甘くならないだろうか。事前に注意してあったので15回目の出席率は悪くなかった。この講義の受講者は、心理学を専門に勉強したい学生（大学院進学希望者を含む）と卒業のための単位を取りたい転学科生が主である。双方のモティベージョンがかなり違うので、講義内容や講義レベルの設定に工夫が必要である。来年度は、「神経心理学」としての体系は維持しながら、トピックス的なものもより多く取り入れていこうと考えている。

【自由項目】

・テストは長文を覚えないといけなかったので大変だった。

講義・演習系授業科目

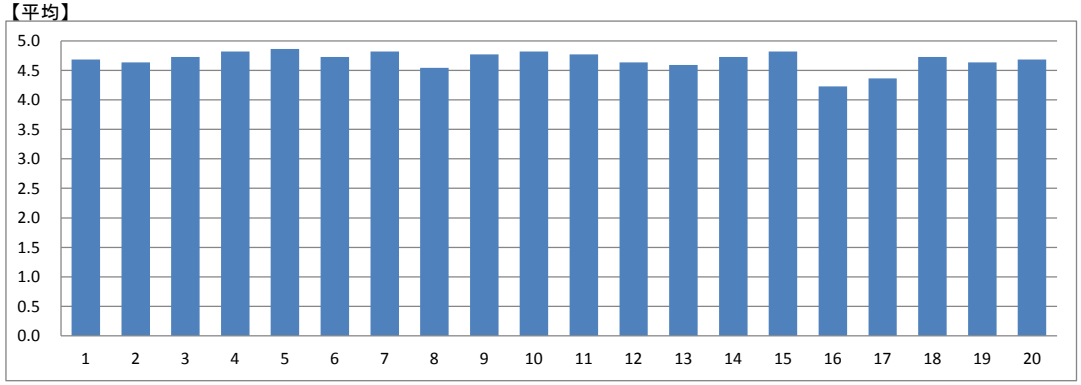
実施年度	2018	集計コード	206401
科目名	精神疾患とその治療Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	22

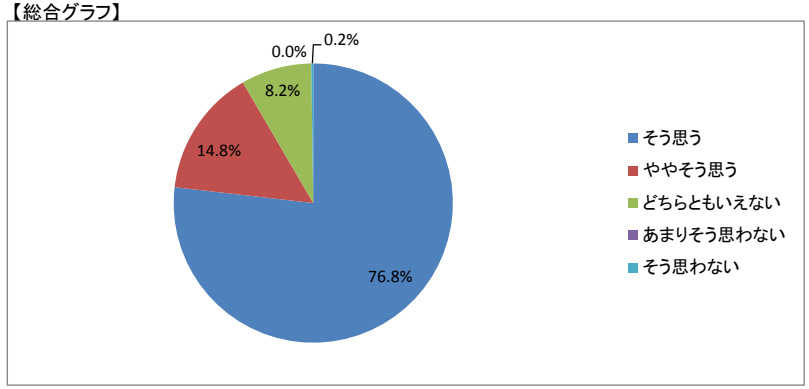
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.7	22.7	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	22	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	77.3	18.2	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	90.9	4.5	4.5	0.0	0.0	0	22	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.3	18.2	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	22	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	81.8	13.6	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	81.8	13.6	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.2	27.3	4.5	0.0	0.0	0	22	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.7	13.6	13.6	0.0	0.0	0	22	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.3	18.2	4.5	0.0	0.0	0	22	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	86.4	9.1	4.5	0.0	0.0	0	22	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.1	13.6	22.7	0.0	4.5	0	22	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	63.6	9.1	27.3	0.0	0.0	0	22	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	22	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	22	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	77.3	13.6	9.1	0.0	0.0	0	22	4.7
	総合	76.8	14.8	8.2	0.0	0.2	0	440	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良い評価が得られたと思う。受講生は疾患について、自分に引き寄せて考え、学ぶことができていた。
自由記述の中に授業日程についての疑問が見られるので、受講生に対して日程変更などの経緯について何らかの説明が必要だと思われる。

【自由項目】

・専門の先生だったので、話も分かりやすく、とてもためになった。映像も使っていたので分かりやすかった。ありがとうございました。
・とても面白かったです。ありがとうございました。
・授業の内容は自分の求めている以上だった。
・素晴らしい授業でした。
・また、先生に講義して欲しいです。
・とても楽しい授業でした。しかし、成人式の前日に授業を入れるのはどうかと思います。やめた方がいいです。
・DVDを見たり、先生の話が面白かったり楽しい授業でした。ありがとうございました。
・興味が湧く授業だったので楽しかったです。
・福祉の仕事と関連付けて教えてくれてうれしかった。全体としては、どうして休講になったのかなど学生にもっと説明して欲しかった。

講義・演習系授業科目

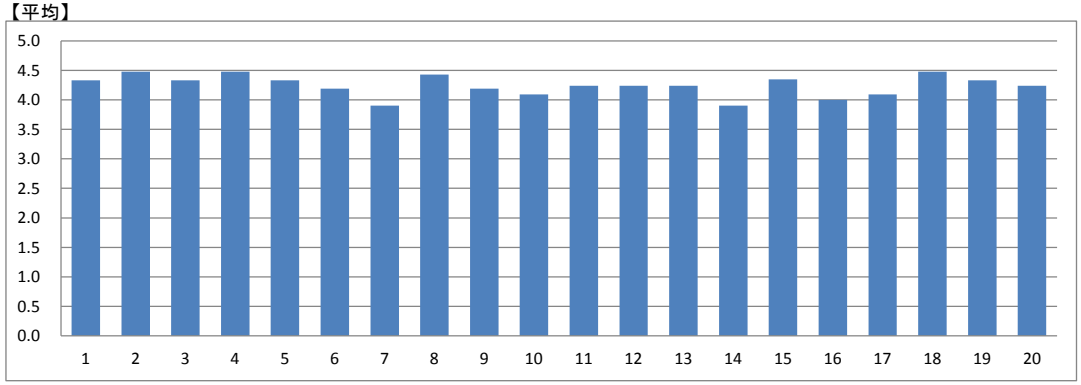
実施年度	2018	集計コード	206601
科目名	精神保健の課題と支援Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	21

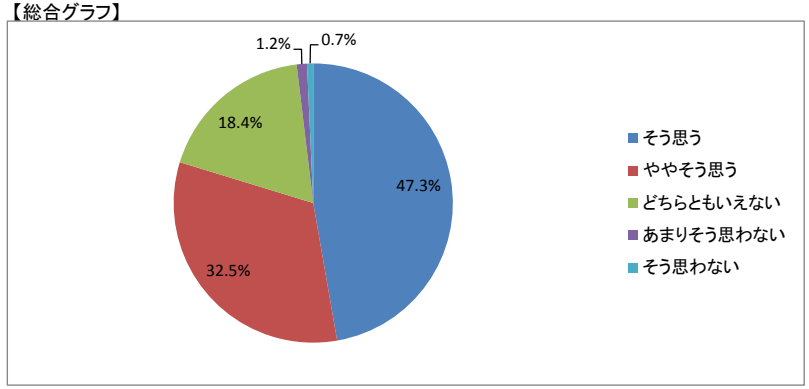
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	47.6	38.1	14.3	0.0	0.0	0	21	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	47.6	38.1	14.3	0.0	0.0	0	21	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.4	42.9	4.8	0.0	0.0	0	21	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	47.6	38.1	14.3	0.0	0.0	0	21	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	42.9	33.3	23.8	0.0	0.0	0	21	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	38.1	28.6	23.8	4.8	4.8	0	21	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	52.4	38.1	9.5	0.0	0.0	0	21	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	47.6	23.8	28.6	0.0	0.0	0	21	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	42.9	23.8	33.3	0.0	0.0	0	21	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	42.9	38.1	19.0	0.0	0.0	0	21	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	57.1	14.3	23.8	4.8	0.0	0	21	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	47.6	33.3	14.3	4.8	0.0	0	21	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	33.3	28.6	0.0	4.8	0	21	3.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	35.0	15.0	0.0	0.0	1	20	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	38.1	33.3	23.8	0.0	4.8	0	21	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	38.1	33.3	28.6	0.0	0.0	0	21	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	61.9	23.8	14.3	0.0	0.0	0	21	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	61.9	19.0	9.5	9.5	0.0	0	21	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	38.1	47.6	14.3	0.0	0.0	0	21	4.2
	総合	47.3	32.5	18.4	1.2	0.7	1	419	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大部分の設問項目に対し、大半の学生が好評価を示しているので特に考察する点はない。

【自由項目】

・急な担当だったにも関わらず、お疲れ様でした。質問や意見を嫌な雰囲気も出さず聞いてもらえて、疑問をそのままにしないで済みました。ありがとうございました。
・来年も頑張ってください。
・前期の時と先生が変わってしまったので大変でした。前期より定期試験の範囲が広くなったので単位が取れるか心配です。

講義・演習系授業科目

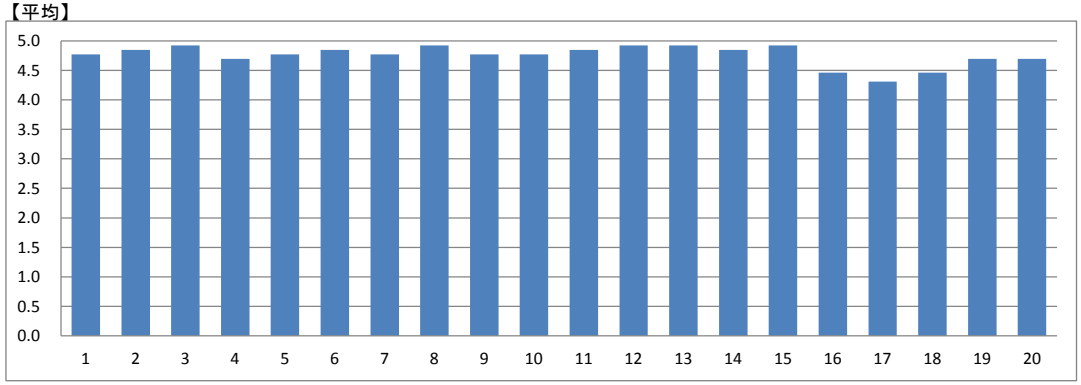
実施年度	2018	集計コード	206701
科目名	臨床解剖学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	14
回答者数:	13

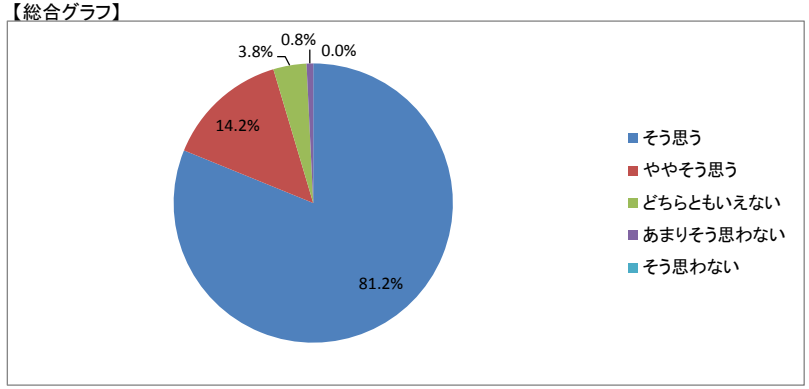
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	92.3	0.0	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	92.3	0.0	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0	0	13	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	53.8	30.8	7.7	7.7	0.0	0	13	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.2	15.4	7.7	7.7	0.0	0	13	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0	13	4.7
	総合	81.2	14.2	3.8	0.8	0.0	0	260	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数であったため、演習形式で学生個人と向き合い深く掘り下げることができた。概ね満足のいく組み立てができたと考えている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

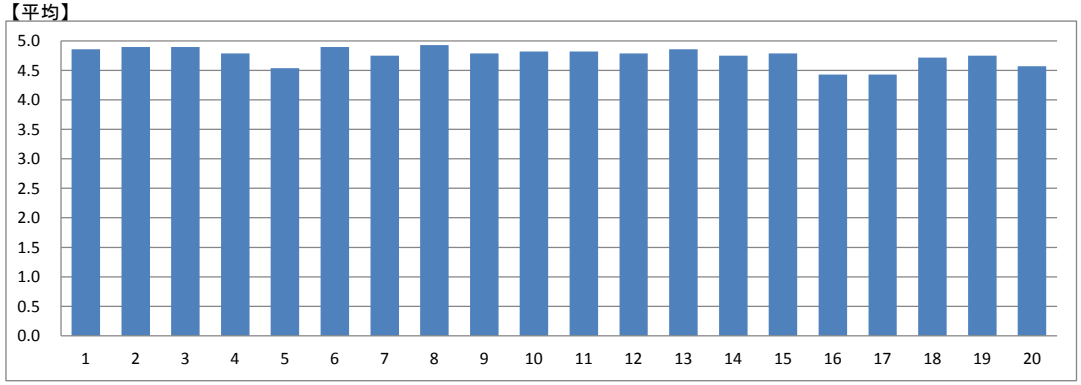
実施年度	2018	集計コード	206801
科目名	臨床生理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	28

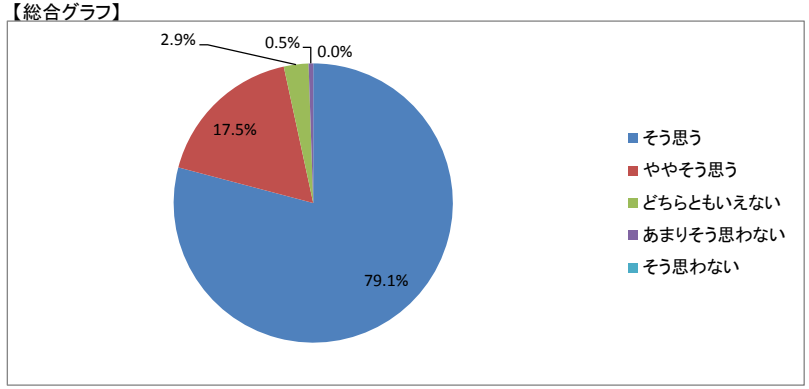
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	28	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.3	25.0	10.7	0.0	0.0	0	28	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	89.3	10.7	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	82.1	17.9	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	82.1	17.9	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	28	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.6	17.9	3.6	0.0	0.0	0	28	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0	28	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	64.3	21.4	7.1	7.1	0.0	0	28	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	28	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	67.9	25.0	3.6	3.6	0.0	0	28	4.6
	総合	79.1	17.5	2.9	0.5	0.0	0	560	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体的に高評価であったが、スライドの提示方法、内容、スピードは評価4.5と最も低い結果となった。スライド呈示のどの点に問題があるか分析する予定である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

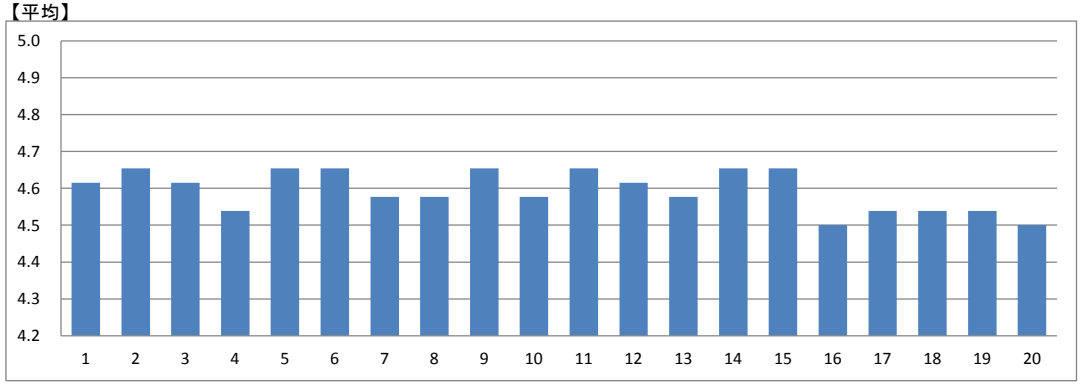
実施年度	2018	集計コード	206901
科目名	高次脳機能学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	45
回答者数:	26

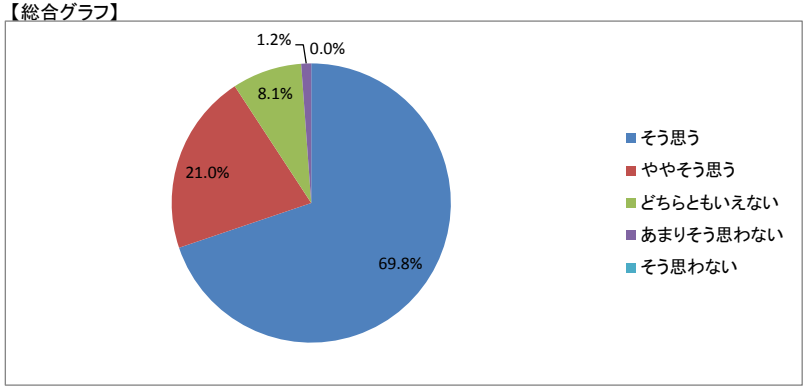
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.2	19.2	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	69.2	19.2	11.5	0.0	0.0	0	26	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	0	26	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.2	19.2	11.5	0.0	0.0	0	26	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	0	26	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	65.4	23.1	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	19.2	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.2	19.2	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	69.2	19.2	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	65.4	23.1	7.7	3.8	0.0	0	26	4.5
	総合	69.8	21.0	8.1	1.2	0.0	0	520	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体には高評価であったが，「授業を受講していく上でシラバスを活用した」「予習復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」「与えられた課題やレポートに積極的に取り組み，提出期限を守った」の5項目で評価が低めであった．「この授業を受ける際，最低限のマナーを守れた」「この授業内容を全体的に理解することができ，興味や関心を持った」これらの項目は学生自身の取り組みを問う評価であり，学生が教科に対して取り組みやすくなる仕掛けが必要と思われる．また「教科書選定，参考書の紹介，資料の配布は適切であった」の項目も低い．これは教科書の使用頻度が低く図版の使用のみであったためである．

【自由項目】

・なし

専門科目領域
専門科目群

理学療法学科

後　期

講義・演習系授業科目

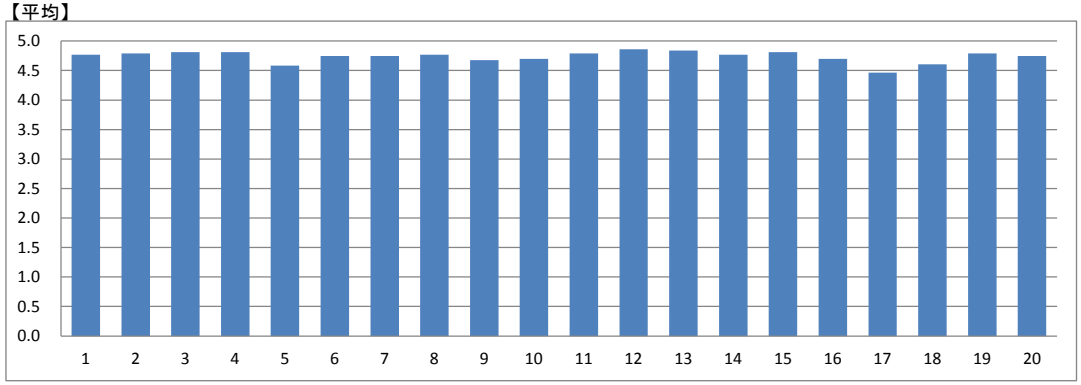
実施年度	2018	集計コード	302901
科目名	運動解剖学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	45
回答者数:	43

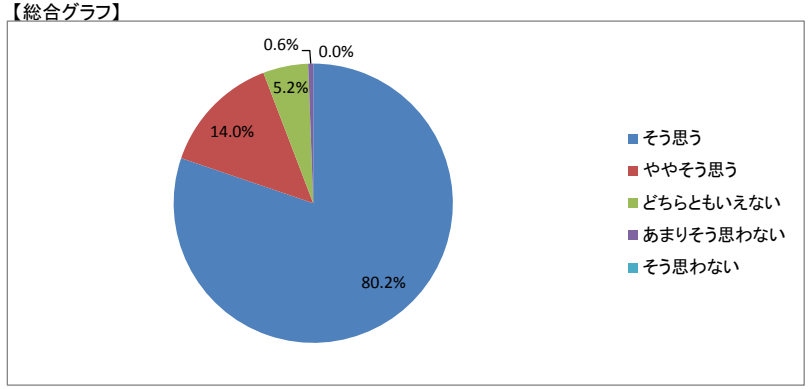
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.4	14.0	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.7	11.6	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	86.0	9.3	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	86.0	9.3	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	69.8	20.9	7.0	2.3	0.0	0	43	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	79.1	16.3	4.7	0.0	0.0	0	43	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	81.4	14.0	2.3	2.3	0.0	0	43	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	83.7	9.3	7.0	0.0	0.0	0	43	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.7	16.3	4.7	2.3	0.0	0	43	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	79.1	14.0	4.7	2.3	0.0	0	43	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	83.7	11.6	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	90.7	4.7	4.7	0.0	0.0	0	43	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	88.4	7.0	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	83.7	11.6	2.3	2.3	0.0	0	43	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	86.0	9.3	4.7	0.0	0.0	0	43	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	74.4	20.9	4.7	0.0	0.0	0	43	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.1	30.2	11.6	0.0	0.0	0	43	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	74.4	11.6	14.0	0.0	0.0	0	43	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	81.4	16.3	2.3	0.0	0.0	0	43	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	76.7	20.9	2.3	0.0	0.0	0	43	4.7
	総合	80.2	14.0	5.2	0.6	0.0	0	860	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

触診の実技に対して、体験が出来て良かったという声が昨年度よりも多かったため今後も継続していきたい。

【自由項目】

・筋肉の触り分けは正しい治療をする上で必要なことなので覚えておきたい。
・二回目の授業の後から週一でトレースをやって、テストーヶ月前あたりから毎日のように家で練習していたので、当たらなくて少し残念でした。
・トレースを行うことでより筋肉を頭の中でイメージできるようになってよかったです。
・トレースは解剖書で筋を学ぶより、自ら書いて筋を学ぶので、筋の走行や作用をとても理解できた。
・トレースの練習をしている時に起始停止の復習が同時にできたので、とても良い経験になった。普段触れない筋を触診できてよかった。
・トレースをすることで走行とか作用が分かりやすかった。
・トレースを行ったことで、筋の走行を手を通じて感じることができ、筋への理解が深まったため、ぜひ来年度も続けて欲しいと思った。
・トレースをすることで筋の起始停止が定着した。
・トレースをやることで、自然と起始停止が頭に入ってきたのでとても良かった。
・トレースでは楽しく勉強して覚えることができた。
・トレースをやることで、筋の走行や起始停止がより分かることができた。
・トレースや実技でより理解を深めることができた。今後も実技などに積極的に取り組みたい。
・触診をやることで、起始停止の復習にもなりMMTなど触診して筋収縮を見るときにより正確に触ることができるようになった。ありがとうございました。
・トレースは患者さんを治す立場である自分たちにとってとても大切な技術だと思ったので、これからも技術を高められるようにしたいです。
・トレースは自分や友達の体を使い、筋肉の走行を勉強するので本で勉強するよりも頭に入りやすかった。そしてなにより楽しく学べた。
・トレースでやるにつれ、ゼミの団結力が深まったと感じました。
・トレースの授業で筋を直接触って書くことによって位置や起始、停止作用などが改めて分かった。
・良い内容は教えて頂いたので、それを今後に生かしていきたい。
・トレースで走行や起始停止について目で見て分かるのでとても良かった。夏に行った解剖の実習をトレースをやった後に行きたかった。
・トレースや筋を触診することで位置や走行が分かりやすかったのでとても身になった。
・トレースをやることで人体に対してのイメージが膨らんでより身に付いた実感がある。
・実習や国家試験について大切な点、解剖学的に考えた動きの理論を詳しく説明して頂いて勉強になりました。
・トレースに取り組み自分が思っていた走行だったり触診の感覚だったり違ったことが多くて改めて勉強になったのでよかった。
・トレースをすることで今まで文字で覚えていた起始停止が走行を理解することで身に付いたので良かった。最後の2回の復習が覚えやすくてとてもよかった。
・トレースは最初できるか不安だったけど、できるようになってすごく楽しかったし、触診の技術に触れることができて勉強になったな、と思います。
・実技は必ず自分のものになると思いましたし、一生ものにもなると思うので、これからも学習できたらいいなと思います。

講義・演習系授業科目

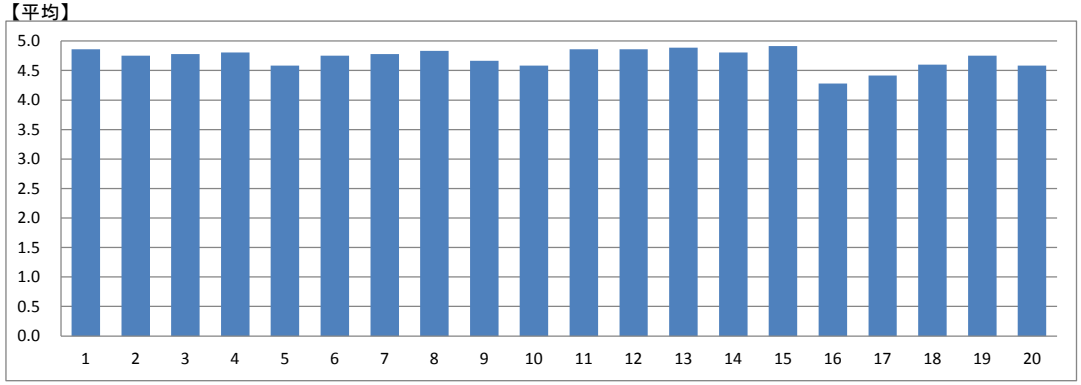
実施年度	2018	集計コード	302902
科目名	運動解剖学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	42
回答者数:	36

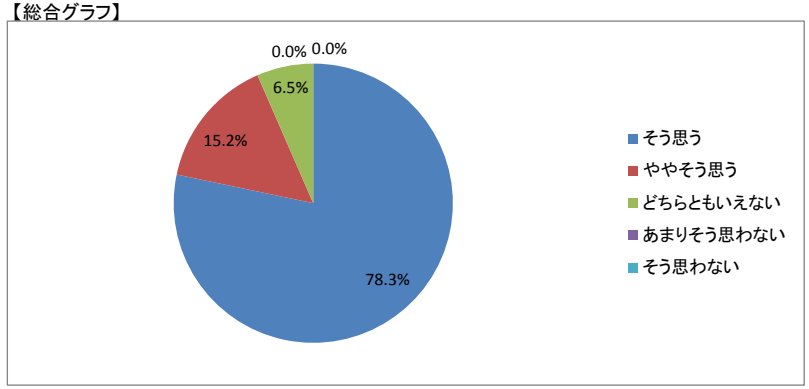
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	88.9	8.3	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.6	16.7	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	13.9	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	69.4	19.4	11.1	0.0	0.0	0	36	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	19.4	2.8	0.0	0.0	0	36	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	88.9	5.6	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0	36	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	36	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	88.9	8.3	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	88.9	8.3	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	91.7	5.6	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	86.1	8.3	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	94.4	2.8	2.8	0.0	0.0	0	36	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	27.8	22.2	0.0	0.0	0	36	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.8	36.1	11.1	0.0	0.0	0	36	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	17.1	11.4	0.0	0.0	1	35	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.6	13.9	5.6	0.0	0.0	0	36	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.4	19.4	11.1	0.0	0.0	0	36	4.6
	総合	78.3	15.2	6.5	0.0	0.0	1	719	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

触診の実技に対して、体験が出来て良かったという声が昨年度よりも多かったため今後も継続していきたい。

【自由項目】

・授業一コマ一コマがとても興味深かったです。これからも積極的に勉強会の方に参加していきたいです。
・トレースを通して筋肉がどこにあるのか、走行、起始停止が目に見えて分かったからすごく勉強になった。
・トレースの勉強をして、実際の人の筋肉を色々と触ることができ起始停止や走行などを詳しく知れたのでとても良かったと思いました。
・触診祭すごく楽しかったです。またやりたいです。
・PTになる上で筋肉が正しく触れないと話にならないので、トレースはとても勉強になるしこれからもやっていきたい。
・トレースをしたことにより、筋の走行や起始停止をよく理解でき、筋についての知識を増やすことができた。トレースでしたことは、将来役に立つと思うので、必ず忘れずにいたい。
・トレースは、将来の役に絶対立つと思った。ゼミ活が増えて交流が少し深くなった気がする。やって良かったと思う。
・トレースは当たらなかったがすごく勉強になった。筋の走行を自然に覚えることができた。ずっと続けていってほしい。
・トレースで筋肉を書いたおかげでこの授業や他の所でこの筋肉はここらへんにあるというのが分かったので当たらなかったけどいい経験になりました。
・トレースをやることにより筋が三次元的に捉えることができ、理解が深まった。
・他の大学ではできないような経験をさせていただきました。トレースを武器にしたPTになりたいです。また、臨床にもつながる内容だったので興味を持ちながら学ぶことができました。ありがとうございました。
・トレースを教えて下さるときに＋αの情報が聞けて良かった。
・難しかったがとても自分のためになったと思う。
・難しかったが、今後必要になる技術だと思ったので、とてもためになった。
・トレースの授業で筋に対して深く興味を持つことができました。
・筋肉の基本的な知識（起始・停止・作用など）の理解を深めることができたため、とてもプラスになった。
・初めてトレースをして始めはとても難しかったけど練習を重ねてできるようになってくるととても楽しく感じた。起始停止や触診を学び直すことができて良かった。
・トレースにより筋の触診の方法などを理解することができた。
・実際にトレースをすることで教科書などでしか見られなかった筋の大きさや形が見れてよかったです。
・トレースの授業は筋肉の起始停止を文字で覚えるのではなく走行も同時に覚えられてとても効率よく学ぶことができた。
・トレースの授業をしたことで、今まで筋の正確な位置関係が分かっていなかったという事を知ることができたし、正確な位置を知ることができてこれからの勉強にとてもつながりを持つことができたので良かったです。
・トレースは難しかったけど、筋をしっかりと触診して体表に書くことで筋力走行・起始・停止が今までより頭に入ったのでとてもいい経験になりました。
・トレースを学んだ事により、正確な筋や骨の触り方や筋の走行を改めて勉強できとても身になった。
・トレースに関してものすごく自分のためにもなったが、結局ゼミのみんなに最後まで迷惑をかけてしまった。触診祭ではなにもすることができなかった為、自分から積極的にいけばよかったと思う。
・トレースを通して、今までは参考書を見るだけであまり覚えられていなかった。筋の位置を実際に書くことを通して覚えることができた。
・トレースでは大体の筋が分かるようになって筋の走行や大きさ、起始停止など覚えることができた。楽しかった。少し授業はペースが早く、トレースを見るのが大変だったと感じた。
・トレースをしたことで、筋肉のイメージができるようになりなかなか覚えられなかった起始・停止・作用をイメージとつなげて覚えることができるようになりました。
・練習、本番含めトレースは難しかったですが起始・停止・支配神経やそもそもの筋の位置関係などを見直すことができ、自分の糧になると思いました。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

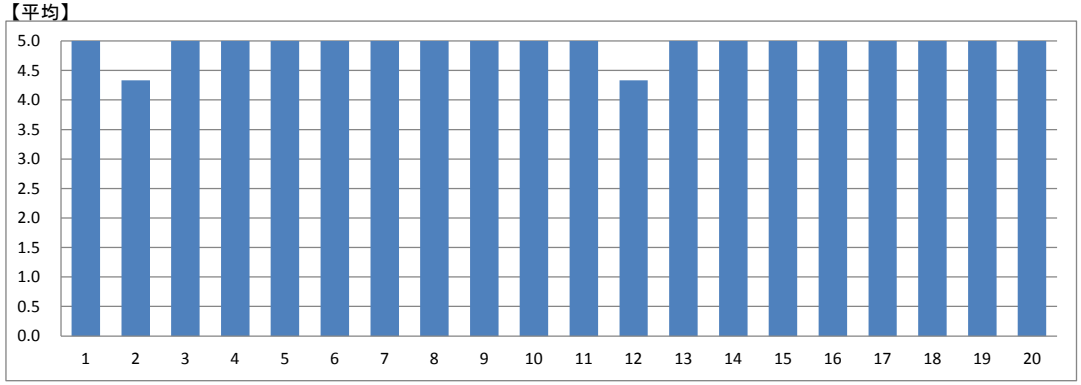
実施年度	2018	集計コード	304001
科目名	スポーツ理学療法学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	3

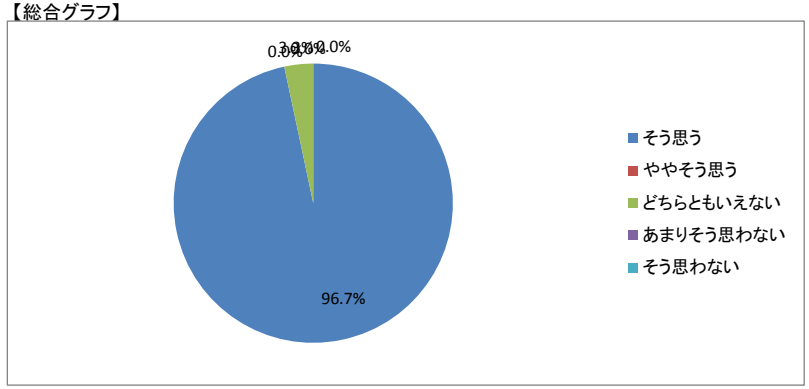
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	96.7	0.0	3.3	0.0	0.0	0	60	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

ほぼ全てで5点であり、この様な授業を継続する。

【自由項目】

・他の授業ではできないような、自分で考える授業でとても面白かった。
・実技系の授業が必要であると思った授業でした。

講義・演習系授業科目

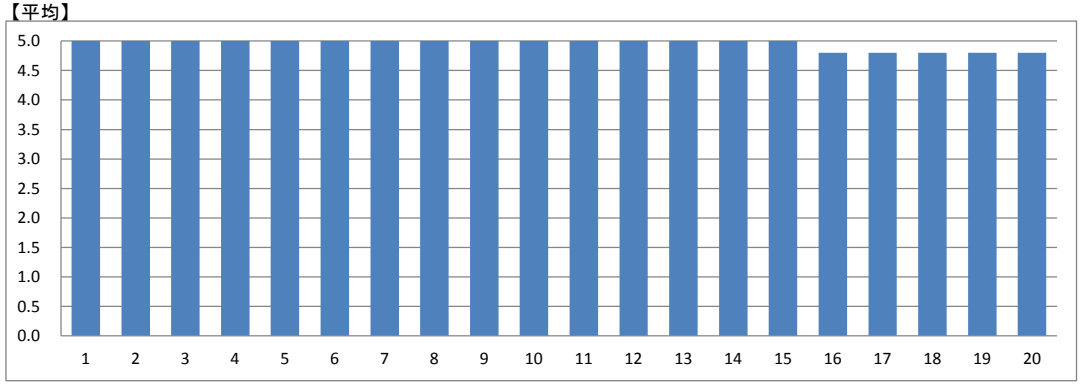
実施年度	2018	集計コード	304901
科目名	理学療法研究法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	9
回答者数:	5

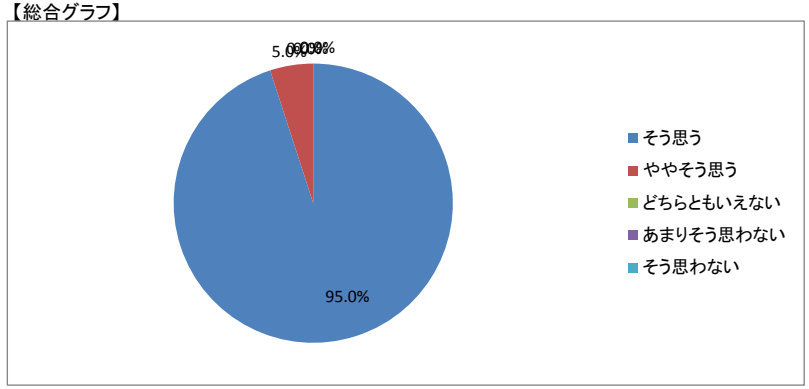
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
	総合	95.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0	100	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・毎回とっても楽しかった。もっと聞きたい。

講義・演習系授業科目

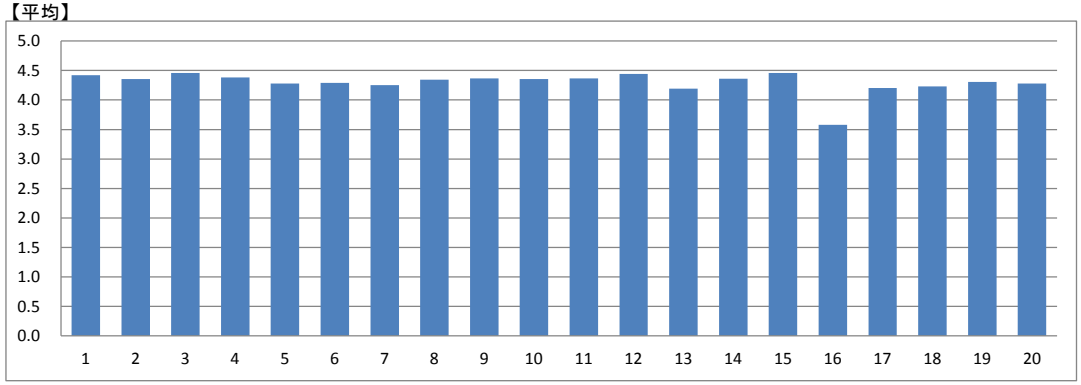
実施年度	2018	集計コード	305101
科目名	理学療法演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	110
回答者数:	79

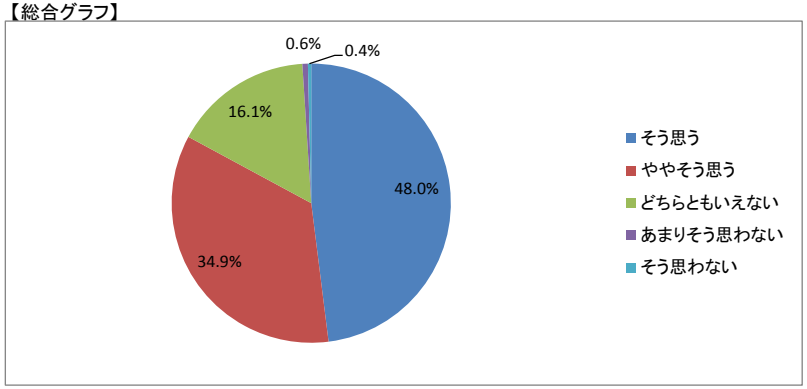
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.0	27.8	15.2	0.0	0.0	0	79	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	48.1	39.2	12.7	0.0	0.0	0	79	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	53.2	39.2	7.6	0.0	0.0	0	79	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.2	22.8	17.7	1.3	0.0	0	79	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	48.1	32.9	17.7	1.3	0.0	0	79	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	46.8	36.7	15.2	1.3	0.0	0	79	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.6	35.4	17.7	1.3	0.0	0	79	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	51.9	30.4	17.7	0.0	0.0	0	79	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.4	29.1	15.2	1.3	0.0	0	79	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	49.4	38.0	11.4	1.3	0.0	0	79	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	51.9	32.9	15.2	0.0	0.0	0	79	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	58.2	27.8	13.9	0.0	0.0	0	79	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	43.0	32.9	24.1	0.0	0.0	0	79	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.3	33.3	15.4	0.0	0.0	1	78	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	57.0	31.6	11.4	0.0	0.0	0	79	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	19.2	37.2	33.3	2.6	7.7	1	78	3.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	39.2	43.0	16.5	1.3	0.0	0	79	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	40.5	43.0	15.2	1.3	0.0	0	79	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	45.6	39.2	15.2	0.0	0.0	0	79	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	41.8	44.3	13.9	0.0	0.0	0	79	4.3
	総合	48.0	34.9	16.1	0.6	0.4	2	1578	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実習時期によって各学生のスケジュールが変更となるために、シラバスの内容から多少の変更が生じることがあったため、計画通り進まなかった。綿密な計画のもと授業を進めていく。

【自由項目】

・課題をちゃんとやれば受かるテストだった。
・イケメン先生お疲れ様でした♡
・私たちが国家試験受かるように毎週とても頑張ってくれた。本当に手間がかかると思うが、頑張ってくれた。
・4年間のまとめができたと思います。
・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

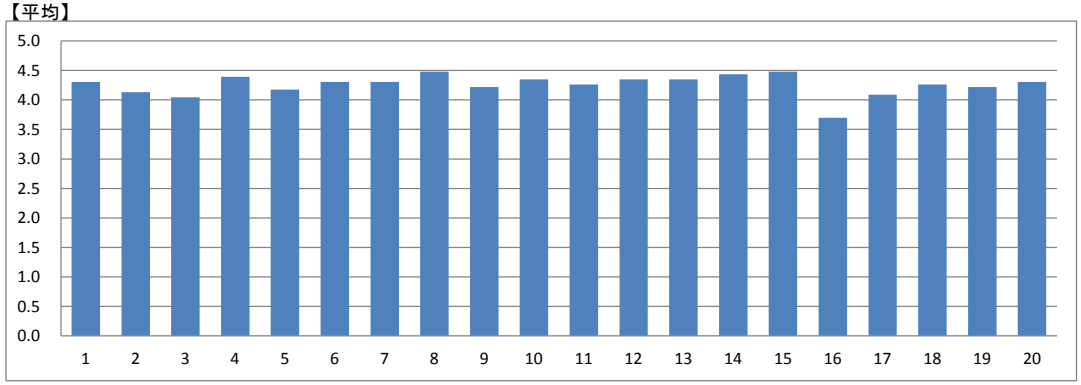
実施年度	2018	集計コード	305201
科目名	卒業研究	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	44
回答者数:	23

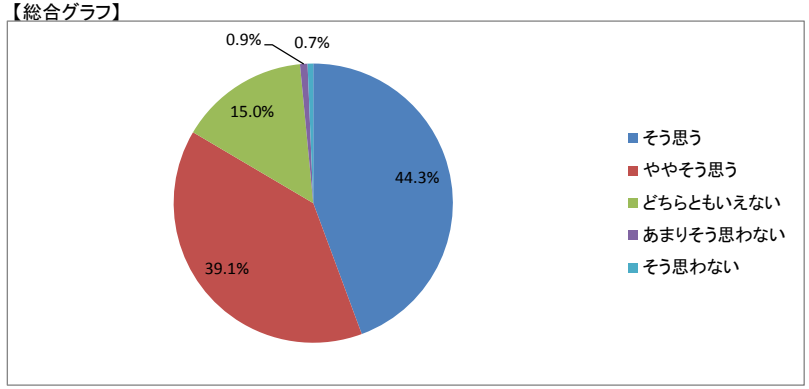
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	43.5	43.5	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	43.5	34.8	17.4	0.0	4.3	0	23	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	39.1	34.8	21.7	0.0	4.3	0	23	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	47.8	43.5	8.7	0.0	0.0	0	23	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	34.8	47.8	17.4	0.0	0.0	0	23	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	47.8	34.8	17.4	0.0	0.0	0	23	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	43.5	43.5	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	43.5	34.8	21.7	0.0	0.0	0	23	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	47.8	39.1	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	47.8	34.8	13.0	4.3	0.0	0	23	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	47.8	39.1	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	52.2	30.4	17.4	0.0	0.0	0	23	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	56.5	30.4	13.0	0.0	0.0	0	23	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	56.5	34.8	8.7	0.0	0.0	0	23	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	26.1	39.1	17.4	13.0	4.3	0	23	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	30.4	47.8	21.7	0.0	0.0	0	23	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	39.1	47.8	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	39.1	43.5	17.4	0.0	0.0	0	23	4.2
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	43.5	43.5	13.0	0.0	0.0	0	23	4.3
	総合	44.3	39.1	15.0	0.9	0.7	0	460	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

研究の計画、実施から発表までの流れは良好であったので、継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

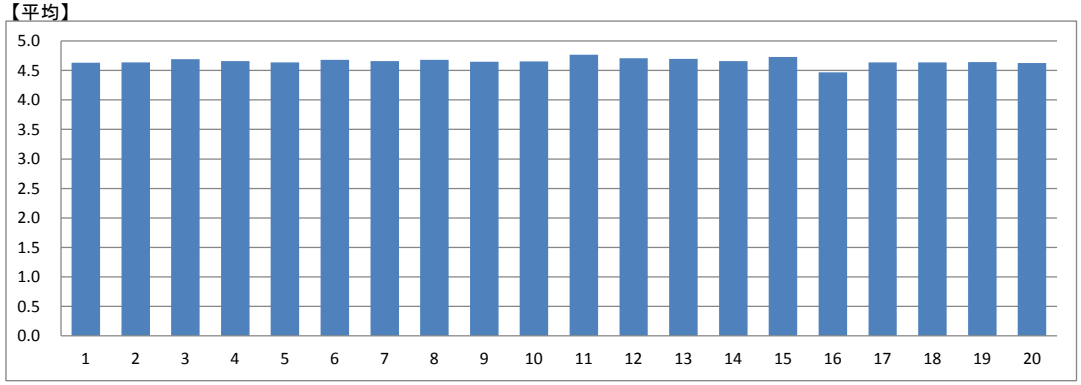
実施年度	2018	集計コード	305401
科目名	理学療法演習Ⅰ－2	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	89
回答者数:	85

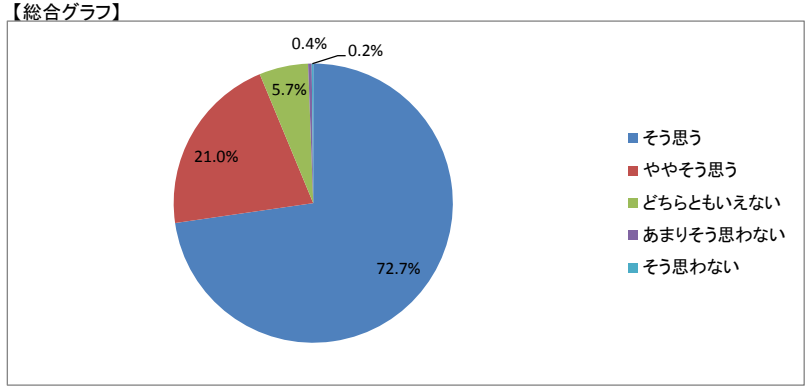
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	69.0	26.2	3.6	1.2	0.0	1	84	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	69.4	25.9	3.5	1.2	0.0	0	85	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	72.6	23.8	3.6	0.0	0.0	1	84	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.9	20.0	7.1	0.0	0.0	0	85	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.2	27.1	4.7	0.0	0.0	0	85	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.9	22.4	4.7	0.0	0.0	0	85	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	74.1	20.0	4.7	0.0	1.2	0	85	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.3	18.8	4.7	1.2	0.0	0	85	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.8	22.4	4.7	1.2	0.0	0	85	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	16.7	7.1	1.2	0.0	1	84	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	81.2	14.1	4.7	0.0	0.0	0	85	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.5	18.8	3.5	1.2	0.0	0	85	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.9	23.5	3.5	0.0	0.0	0	85	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	74.1	20.0	4.7	0.0	1.2	0	85	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	14.1	4.7	1.2	0.0	0	85	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	61.2	27.1	10.6	0.0	1.2	0	85	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	72.9	17.6	9.4	0.0	0.0	0	85	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.8	20.0	8.2	0.0	0.0	0	85	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.6	19.0	8.3	0.0	0.0	1	84	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.9	22.9	7.2	0.0	0.0	2	83	4.6
	総合	72.7	21.0	5.7	0.4	0.2	6	1694	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良好な評価であるため、今後も授業の質の維持・向上に努めたいです。

【自由項目】

・楽しく勉強ができて良かったです。
・テスト前の対応が素晴らしい！

講義・演習系授業科目

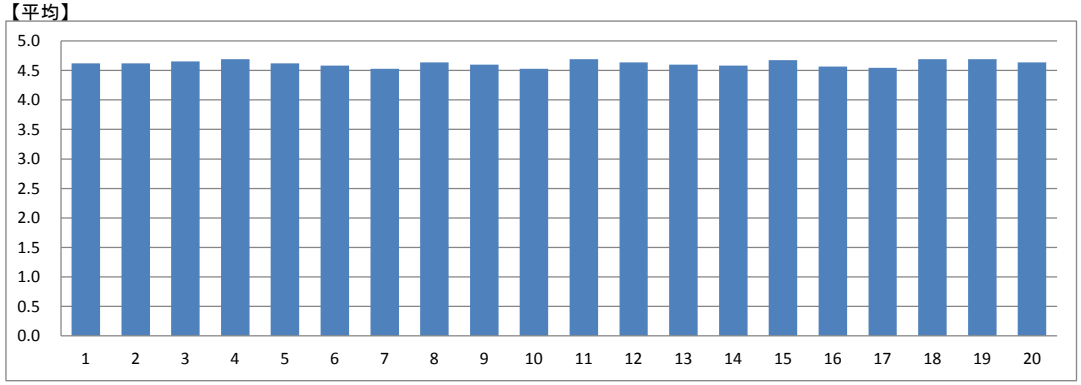
実施年度	2018	集計コード	306201
科目名	理学療法演習Ⅱ－2	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	87
回答者数:	55

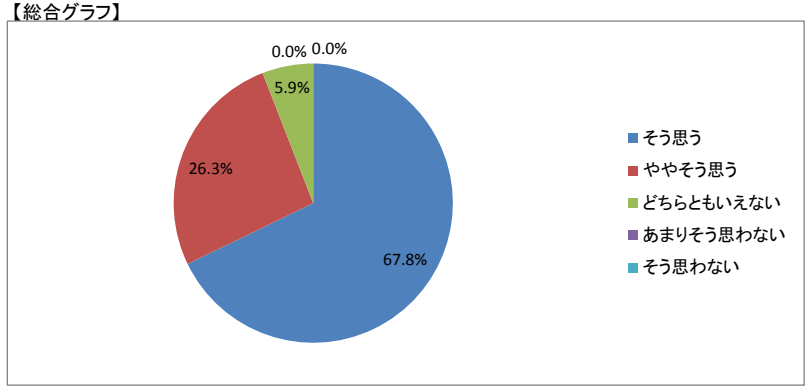
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.5	30.9	3.6	0.0	0.0	0	55	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	67.3	27.3	5.5	0.0	0.0	0	55	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	69.1	27.3	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.7	23.6	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	67.3	27.3	5.5	0.0	0.0	0	55	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	67.3	23.6	9.1	0.0	0.0	0	55	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	32.7	7.3	0.0	0.0	0	55	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	67.3	29.1	3.6	0.0	0.0	0	55	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.6	32.7	3.6	0.0	0.0	0	55	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.6	25.5	10.9	0.0	0.0	0	55	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	72.7	23.6	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.9	21.8	7.3	0.0	0.0	0	55	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.1	21.8	9.1	0.0	0.0	0	55	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	65.5	27.3	7.3	0.0	0.0	0	55	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	70.9	25.5	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	63.6	29.1	7.3	0.0	0.0	0	55	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	65.5	23.6	10.9	0.0	0.0	0	55	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.7	23.6	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.7	23.6	3.6	0.0	0.0	0	55	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.1	25.5	5.5	0.0	0.0	0	55	4.6
	総合	67.8	26.3	5.9	0.0	0.0	0	1100	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね良い評価であったため今後も継続していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

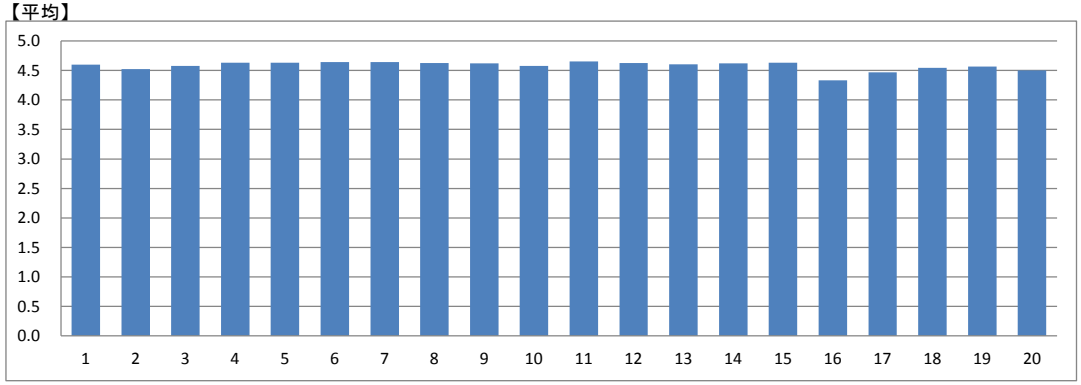
実施年度	2018	集計コード	306401
科目名	理学療法演習Ⅲ－２	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	105
回答者数:	92

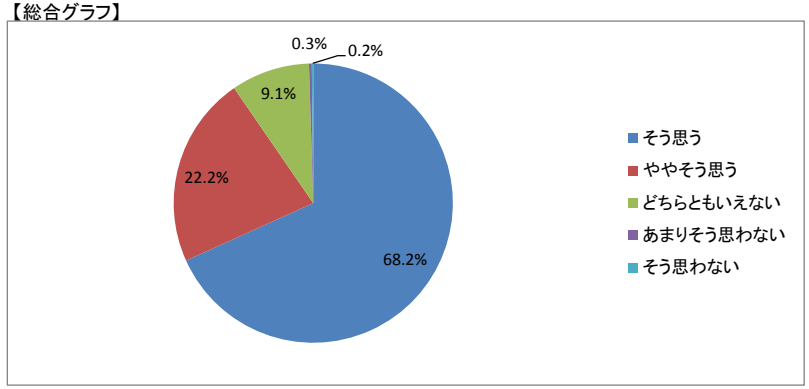
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	67.4	25.0	7.6	0.0	0.0	0	92	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.1	23.9	12.0	0.0	0.0	0	92	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	65.2	27.2	7.6	0.0	0.0	0	92	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	70.7	22.8	5.4	1.1	0.0	0	92	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.7	22.8	5.4	1.1	0.0	0	92	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	69.6	25.0	5.4	0.0	0.0	0	92	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.7	22.8	4.3	0.0	1.1	0	92	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	70.3	22.0	7.7	0.0	0.0	1	91	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.5	26.1	4.3	1.1	0.0	0	92	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	68.5	22.8	7.6	0.0	1.1	0	92	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	70.7	23.9	5.4	0.0	0.0	0	92	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	71.4	20.9	6.6	1.1	0.0	1	91	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	69.2	22.0	8.8	0.0	0.0	1	91	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	68.5	26.1	4.3	1.1	0.0	0	92	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.7	20.7	6.5	1.1	0.0	0	92	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	59.3	16.5	23.1	0.0	1.1	1	91	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.0	22.8	15.2	0.0	0.0	0	92	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.5	17.4	14.1	0.0	0.0	0	92	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.7	15.2	14.1	0.0	0.0	0	92	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.3	17.4	16.3	0.0	0.0	0	92	4.5
	総合	68.2	22.2	9.1	0.3	0.2	4	1836	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

早い段階で国家試験問題の形式を理解できてよかったという回答があったため、今後も継続して実施していきたい。

【自由項目】

・国家試験の過去問を解く機会が与えられて、早めに対策したいと思っていたので、よかった。
・OSCEが何を見ているテストなのかあいまいだった。
・国試の問題ができたので良かった。来年度は早めにはじめてもいいと思う。

講義・演習系授業科目

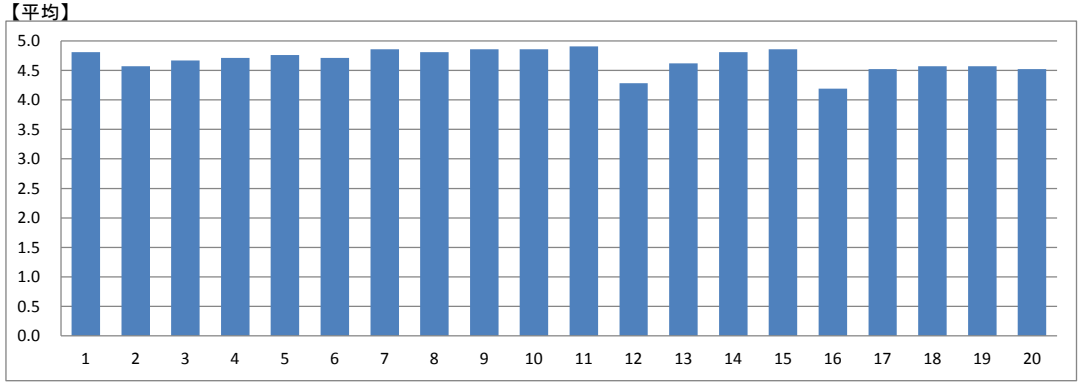
実施年度	2018	集計コード	306601
科目名	マニュアルセラピー	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	23
回答者数:	21

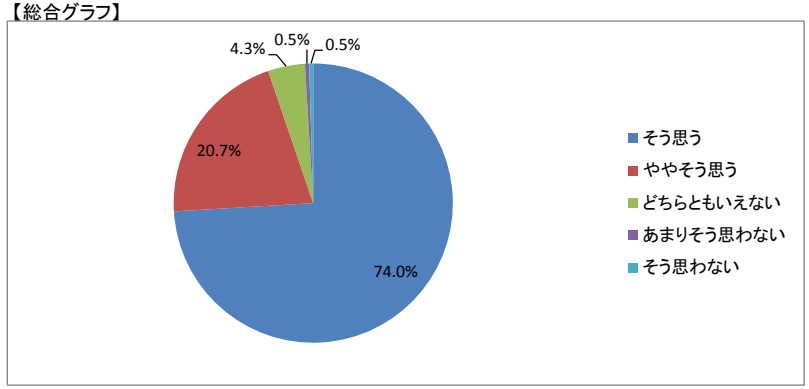
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	19.0	4.8	4.8	0.0	0	21	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	61.9	19.0	9.5	4.8	4.8	0	21	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.4	19.0	9.5	0.0	0.0	0	21	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.4	23.8	19.0	0.0	4.8	0	21	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	19.0	14.3	0.0	0.0	0	21	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	23.8	9.5	0.0	0.0	0	21	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	23.8	9.5	0.0	0.0	0	21	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.9	28.6	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
	総合	74.0	20.7	4.3	0.5	0.5	0	420	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全ての項目が4．2以上であるが、シラバスの利用、定刻通りが改善の余地があるため、改善する。

【自由項目】

・授業の復習と徒手技術を学ぶことができた。
・自分が臨床に出た時の治療のイメージができた。

講義・演習系授業科目

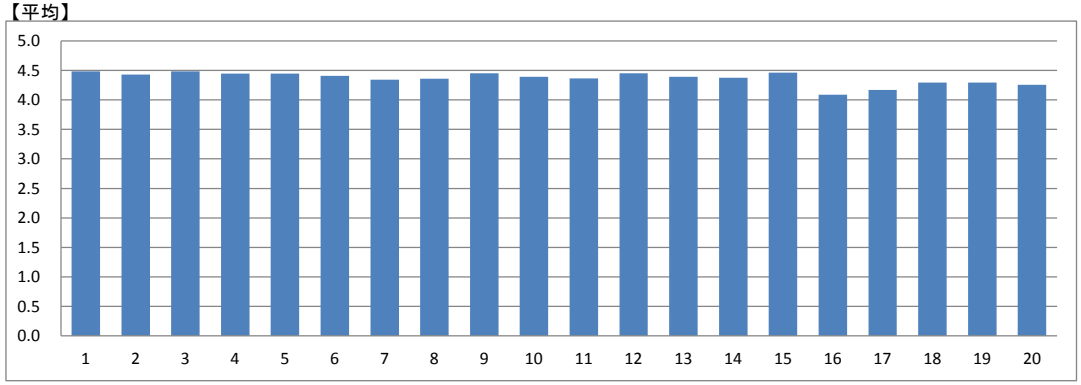
実施年度	2018	集計コード	308101
科目名	理学療法マネージメント	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	105
回答者数:	82

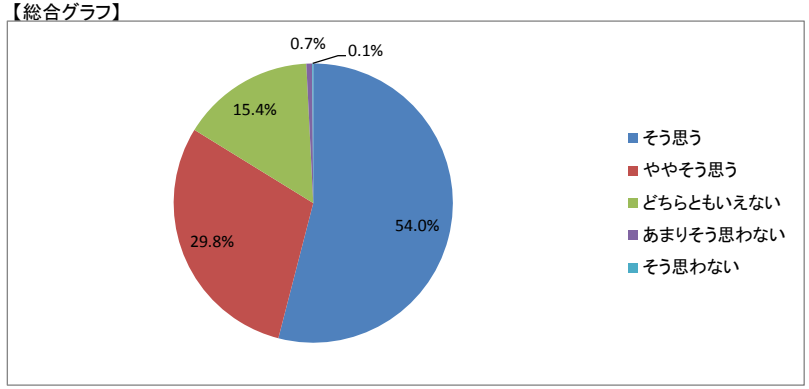
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	59.3	29.6	11.1	0.0	0.0	1	81	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	56.8	29.6	13.6	0.0	0.0	1	81	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.0	32.1	9.9	0.0	0.0	1	81	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	56.8	32.1	9.9	1.2	0.0	1	81	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	56.8	30.9	12.3	0.0	0.0	1	81	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	55.6	30.9	12.3	1.2	0.0	1	81	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	54.9	25.6	18.3	1.2	0.0	0	82	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	55.6	27.2	16.0	0.0	1.2	1	81	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	54.9	35.4	9.8	0.0	0.0	0	82	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	52.4	35.4	11.0	1.2	0.0	0	82	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	53.7	31.7	13.4	0.0	1.2	0	82	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	54.9	35.4	9.8	0.0	0.0	0	82	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	56.1	29.3	12.2	2.4	0.0	0	82	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	53.7	30.5	15.9	0.0	0.0	0	82	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	58.5	29.3	12.2	0.0	0.0	0	82	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.1	22.0	29.3	3.7	0.0	0	82	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	46.3	25.6	26.8	1.2	0.0	0	82	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.4	24.4	23.2	0.0	0.0	0	82	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.2	28.0	19.5	1.2	0.0	0	82	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.6	30.5	22.0	0.0	0.0	0	82	4.3
	総合	54.0	29.8	15.4	0.7	0.1	7	1633	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学生の単位認定試験における得点の平均も約90点と達成率もかなり高く、講義内容の理解が学生側に図られていると実感した。一部の学生は成績が低迷していたので、来年度はより教材の内容を工夫し、最低限の講義目標を理解してもらうと共に、現場経験を生かした構成を多用し、学生の興味をそそる内容にしていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

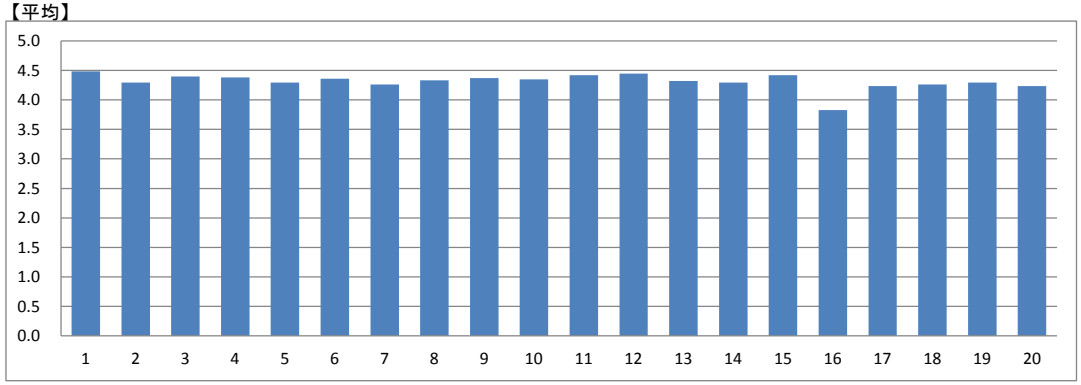
実施年度	2018	集計コード	308401
科目名	理学療法特論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	110
回答者数:	81

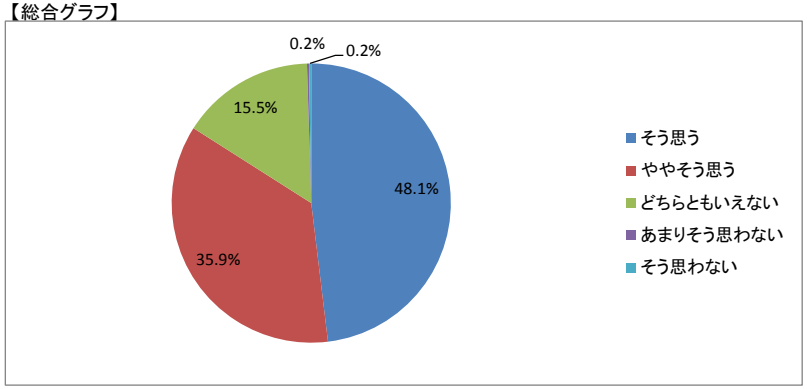
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	58.0	32.1	9.9	0.0	0.0	0	81	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	46.9	35.8	17.3	0.0	0.0	0	81	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.6	38.3	11.1	0.0	0.0	0	81	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	54.3	29.6	16.0	0.0	0.0	0	81	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	46.9	35.8	17.3	0.0	0.0	0	81	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	48.1	39.5	12.3	0.0	0.0	0	81	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	44.4	37.0	18.5	0.0	0.0	0	81	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	45.7	42.0	12.3	0.0	0.0	0	81	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	51.9	33.3	14.8	0.0	0.0	0	81	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	49.4	35.8	14.8	0.0	0.0	0	81	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	54.3	33.3	12.3	0.0	0.0	0	81	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	58.0	28.4	13.6	0.0	0.0	0	81	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	49.4	33.3	17.3	0.0	0.0	0	81	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.4	42.0	12.3	1.2	0.0	0	81	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	55.6	30.9	13.6	0.0	0.0	0	81	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	32.1	30.9	29.6	2.5	4.9	0	81	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	42.0	40.7	16.0	1.2	0.0	0	81	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	43.2	39.5	17.3	0.0	0.0	0	81	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	45.7	38.3	16.0	0.0	0.0	0	81	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	40.7	42.0	17.3	0.0	0.0	0	81	4.2
	総合	48.1	35.9	15.5	0.2	0.2	0	1620	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

国家試験に対応するため、各分野の専門家からの集中講義と過去問題の解答及び解説を行った。

【自由項目】

・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

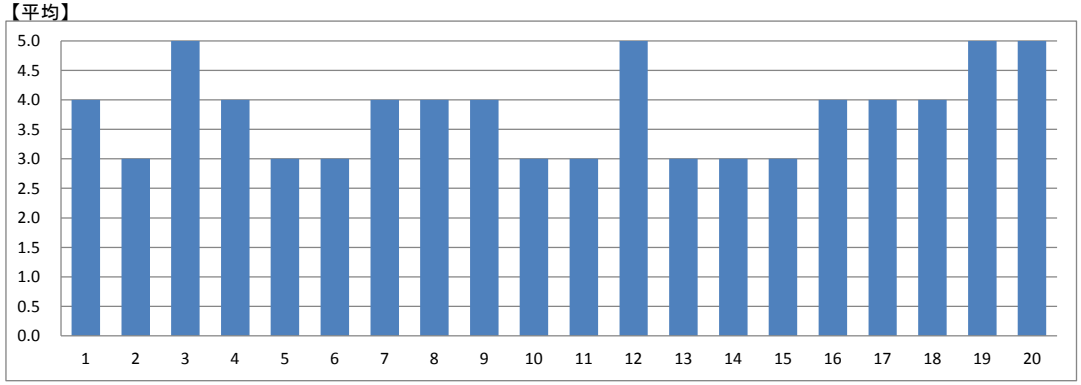
実施年度	2018	集計コード	308403
科目名	理学療法特論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	2
回答者数:	1

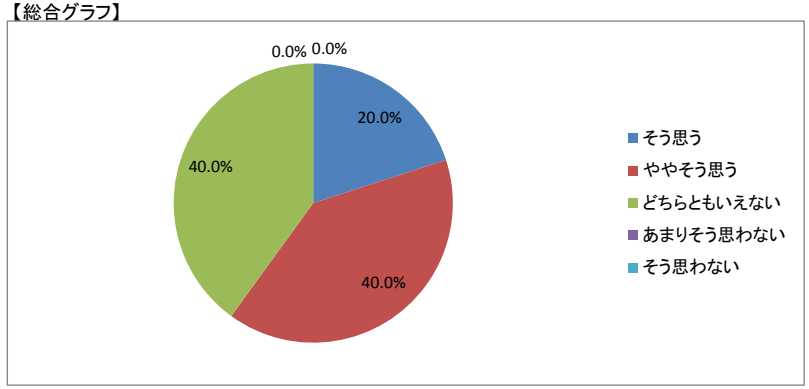
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
	総合	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0	20	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

国家試験に対応するため、各分野の専門家からの集中講義と過去問題の解答及び解説を行った。

【自由項目】

・なし

専門科目領域
専門科目群

作業療法学科

後　期

講義・演習系授業科目

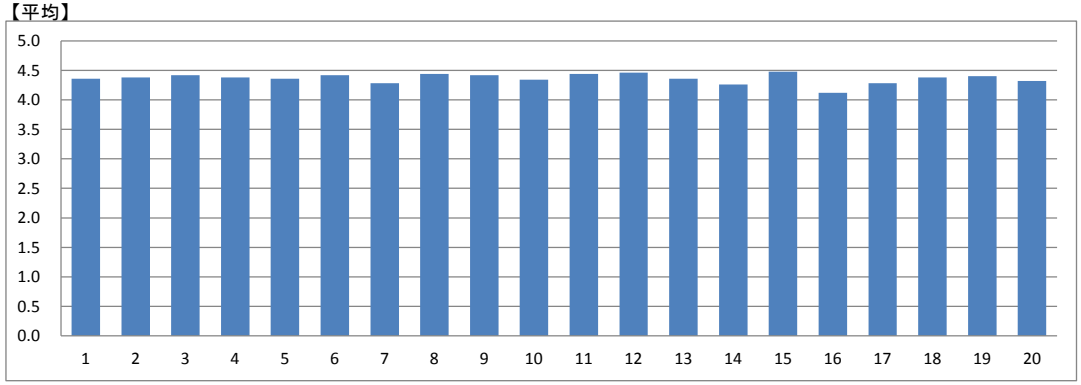
実施年度	2018	集計コード	404601
科目名	作業療法管理運営学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	53
回答者数:	50

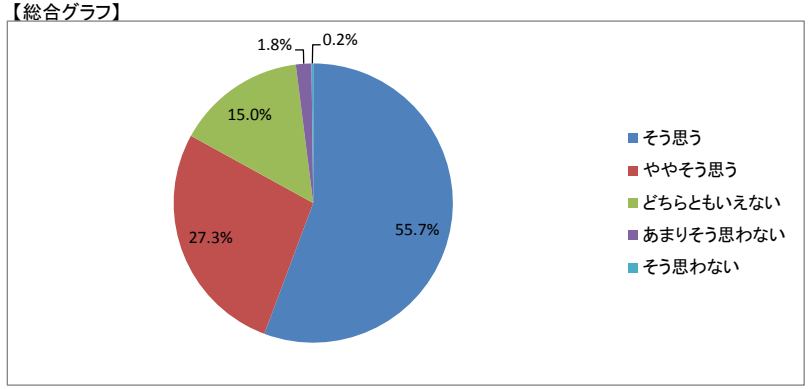
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	36.0	14.0	0.0	0.0	0	50	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	52.0	34.0	14.0	0.0	0.0	0	50	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	24.0	14.0	2.0	0.0	0	50	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	58.0	24.0	16.0	2.0	0.0	0	50	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	58.0	24.0	14.0	4.0	0.0	0	50	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	56.0	30.0	14.0	0.0	0.0	0	50	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	48.0	34.0	16.0	2.0	0.0	0	50	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	58.0	28.0	14.0	0.0	0.0	0	50	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	58.0	26.0	16.0	0.0	0.0	0	50	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	56.0	24.0	18.0	2.0	0.0	0	50	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	60.0	24.0	16.0	0.0	0.0	0	50	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.0	18.0	12.0	4.0	0.0	0	50	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	54.0	28.0	18.0	0.0	0.0	0	50	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.0	40.0	14.0	2.0	0.0	0	50	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.0	22.0	12.0	2.0	0.0	0	50	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.0	26.0	18.0	6.0	2.0	0	50	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	54.0	28.0	12.0	4.0	2.0	0	50	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	20.0	18.0	2.0	0.0	0	50	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.0	26.0	14.0	2.0	0.0	0	50	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	52.0	30.0	16.0	2.0	0.0	0	50	4.3
	総合	55.7	27.3	15.0	1.8	0.2	0	1000	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体的に見て「そう思う」が55%程であり、数値は下降しているが「ややそう思う」から「そう思わない」までの回答が含まれている。全項目について課題と今後の改善点を整理して次年度以降に臨む必要があると考える。項目別では「興味が湧くよう工夫されていた」、「期待していた内容だった」で「そう思う」が50%に届かなっかった。国家試験にも直結し知識重視の座学科目であることを差し引いても、アクティブラーニングの要素を積極的に取り入れたり興味の湧く仕掛けも取り入れてみることも前記2項目については必要だと考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

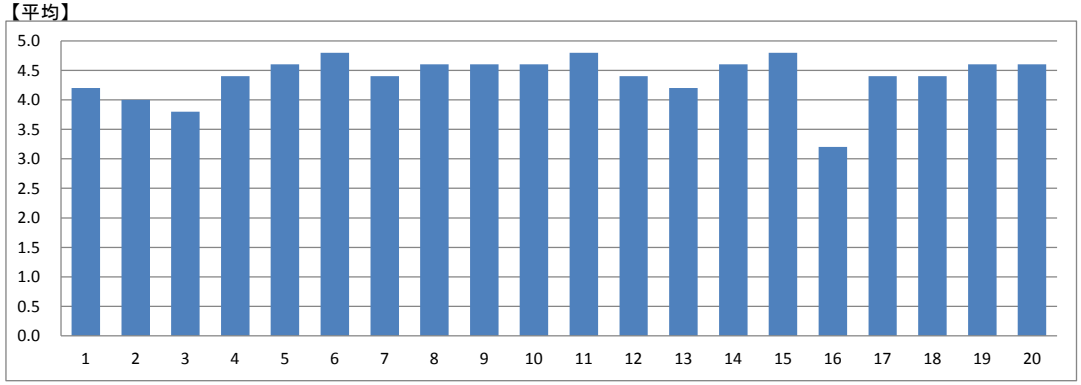
実施年度	2018	集計コード	405001
科目名	卒業研究	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	5

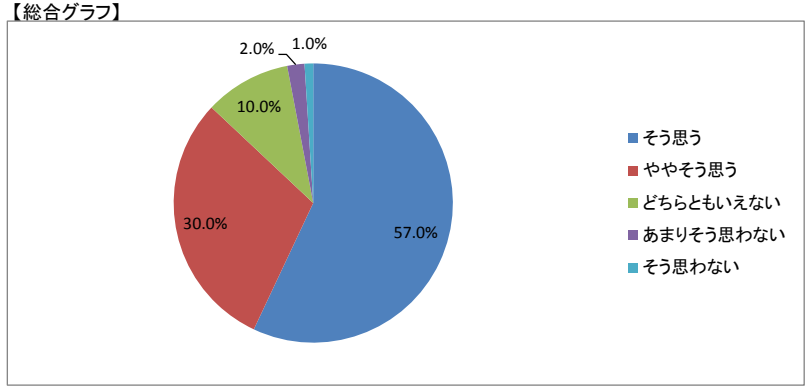
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0	5	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0	5	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0	5	3.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0	5	3.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
	総合	57.0	30.0	10.0	2.0	1.0	0	100	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

個々の教員への評価が反映されているため、考察の焦点を絞りにくい。しかしながら、オリエンテーションの説明が4.7で最も低い。来年度は全体オリエンテーションの説明に時間をかけたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

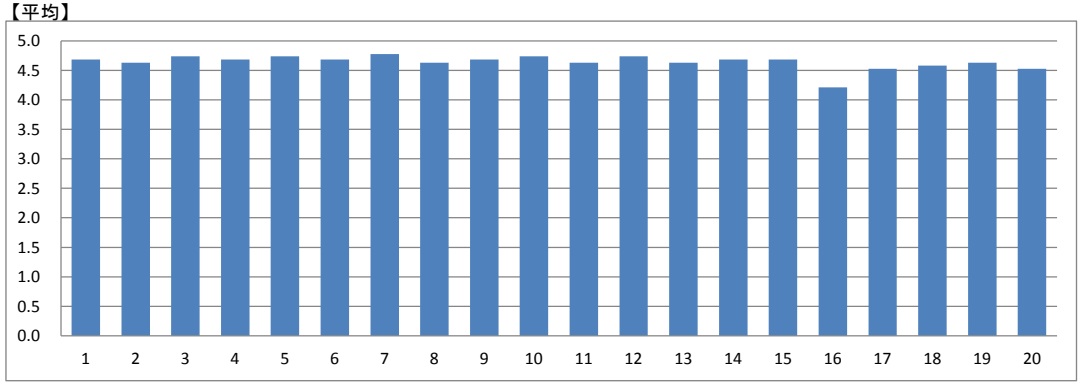
実施年度	2018	集計コード	408301
科目名	義肢装具学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	21
回答者数:	19

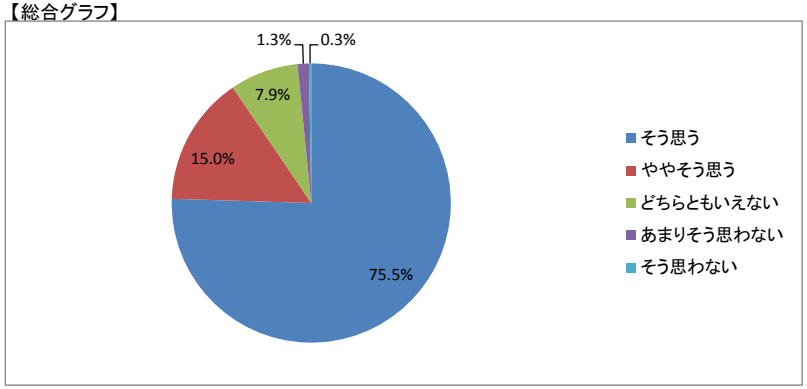
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.7	21.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	19	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.9	10.5	10.5	0.0	0.0	0	19	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.9	10.5	10.5	0.0	0.0	0	19	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	83.3	11.1	5.6	0.0	0.0	1	18	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.9	10.5	5.3	5.3	0.0	0	19	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.9	10.5	10.5	0.0	0.0	0	19	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.9	10.5	5.3	5.3	0.0	0	19	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.9	15.8	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	78.9	10.5	5.3	5.3	0.0	0	19	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.9	10.5	10.5	0.0	0.0	0	19	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	78.9	10.5	10.5	0.0	0.0	0	19	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.6	26.3	15.8	0.0	5.3	0	19	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	63.2	26.3	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.7	15.8	5.3	5.3	0.0	0	19	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	19	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.4	21.1	5.3	5.3	0.0	0	19	4.5
	総合	75.5	15.0	7.9	1.3	0.3	1	379	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平成30年度は、義肢・装具を実際に操作する体験、要点のレポートを作成すること、小グループで義手のチェックアウトを実演する場面などを工夫した。また、提出した10回のレポートの内容を点検し、コメントをつけて返却した。レポートを再提出した場合は改善した点を成績評価に加味した。これらにより予習・復習の動機づけと学習内容の定着に一定の効果があった。次年度は、学習内容を精選し、よりアクティブな学習につながる授業方法を工夫する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

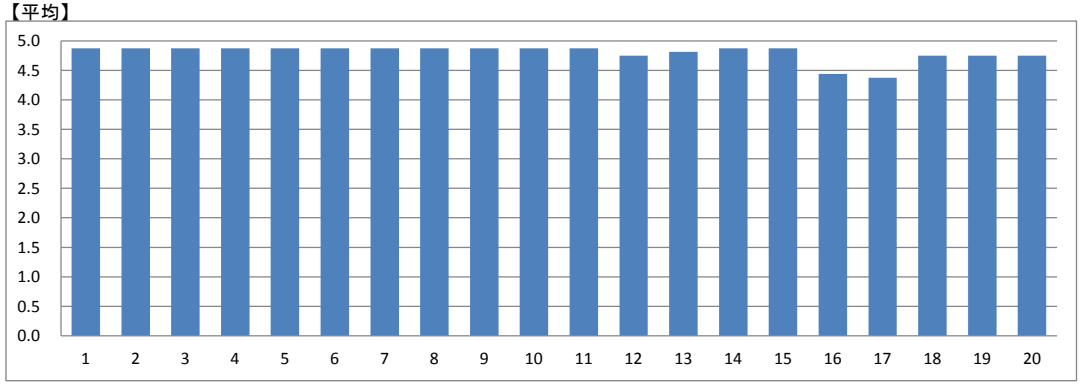
実施年度	2018	集計コード	408302
科目名	義肢装具学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	24
回答者数:	16

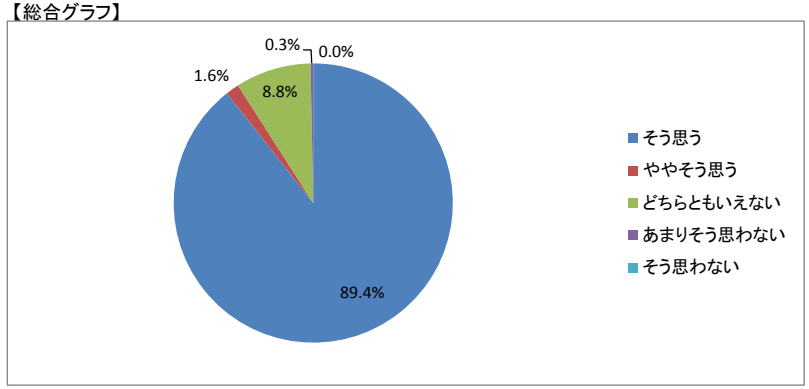
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
11	他の授業科目との関連性が示されていた	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	16	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	93.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0	16	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	62.5	18.8	18.8	0.0	0.0	0	16	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	68.8	6.3	18.8	6.3	0.0	0	16	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	16	4.8
	総合	89.4	1.6	8.8	0.3	0.0	0	320	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平成30年度は、義肢・装具を実際に操作する体験、要点のレポートを作成すること、小グループで義手のチェックアウトを実演する場面などを工夫した。また、提出した11回のレポートの内容を点検し、コメントをつけて返却した。レポートを再提出した場合は改善した点を成績評価に加味した。これらにより予習・復習の動機づけと学習内容の定着に一定の効果があった。次年度は、学習内容を精選し、よりアクティブな学習につながる授業方法を工夫する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

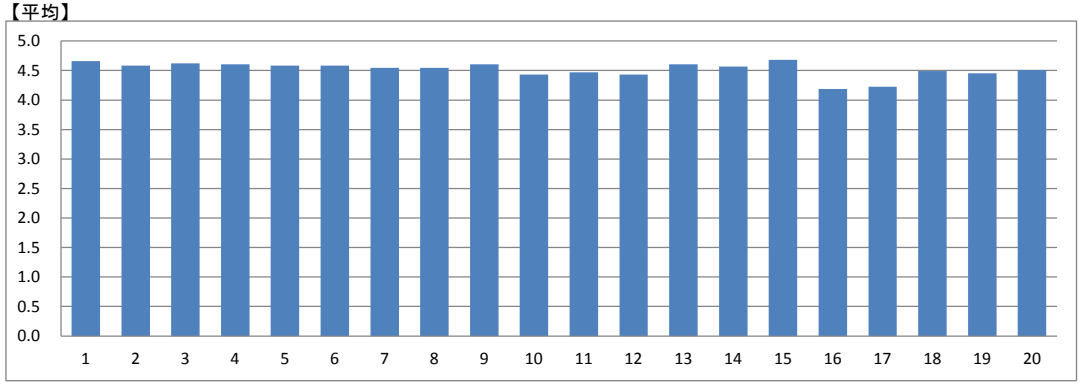
実施年度	2018	集計コード	408901
科目名	作業療法入門実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	54
回答者数:	53

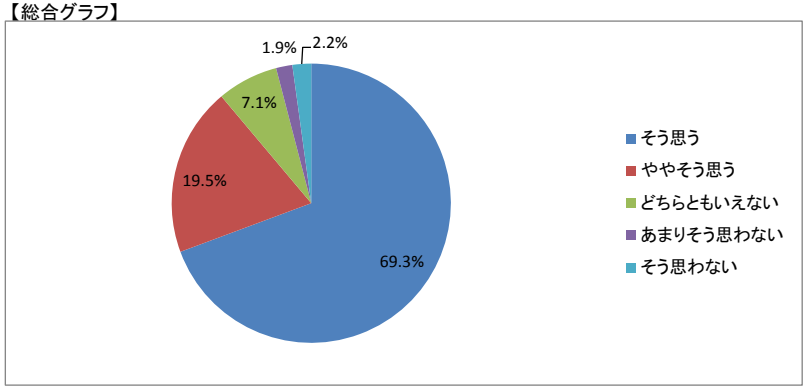
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.4	15.1	5.7	0.0	1.9	0	53	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.7	18.9	7.5	0.0	1.9	0	53	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.5	17.0	3.8	1.9	1.9	0	53	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	73.6	18.9	3.8	1.9	1.9	0	53	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.6	17.0	5.7	1.9	1.9	0	53	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.7	20.8	3.8	1.9	1.9	0	53	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	69.8	18.9	7.5	3.8	0.0	0	53	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	71.7	15.1	11.3	0.0	1.9	0	53	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.6	17.0	7.5	0.0	1.9	0	53	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	67.9	17.0	9.4	1.9	3.8	0	53	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.0	22.6	5.7	3.8	1.9	0	53	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	67.9	15.1	11.3	3.8	1.9	0	53	4.4
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.6	18.9	3.8	1.9	1.9	0	53	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	69.8	22.6	3.8	1.9	1.9	0	53	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.1	11.3	3.8	1.9	1.9	0	53	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.7	24.5	11.3	3.8	5.7	0	53	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	49.1	32.1	15.1	0.0	3.8	0	53	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.0	22.6	7.5	1.9	1.9	0	53	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.3	26.4	7.5	1.9	1.9	0	53	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.8	18.9	5.7	3.8	1.9	0	53	4.5
	総合	69.3	19.5	7.1	1.9	2.2	0	1060	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は授業内容が大きく変更となり、授業が始まってからの授業計画の変更などがあった。しかし、昨年度実施して好評であった高齢者OSCEや小グループで教員の引率付きでの見学実習などを実施し、とても有意義になったとの意見が多くあった。また、講義内容によって担当教員が異なったため、何度注意しても携帯を操作している学生への対応などが異なり、学生から指摘があった。しかし、本講義は臨床現場での見学実習に必要な知識・態度を身に付けるためのものであり、授業中の私語・携帯操作・内職などは基本的に認めていない。次年度は、これらの基本的な態度の習得を徹底させていく必要がある。

【自由項目】

・ある先生は講義中に一部の男子の携帯を没収しますが、女子や数名の男子の携帯は没収しません。指導方法に問題があると思う。平等にしてほしい。

講義・演習系授業科目

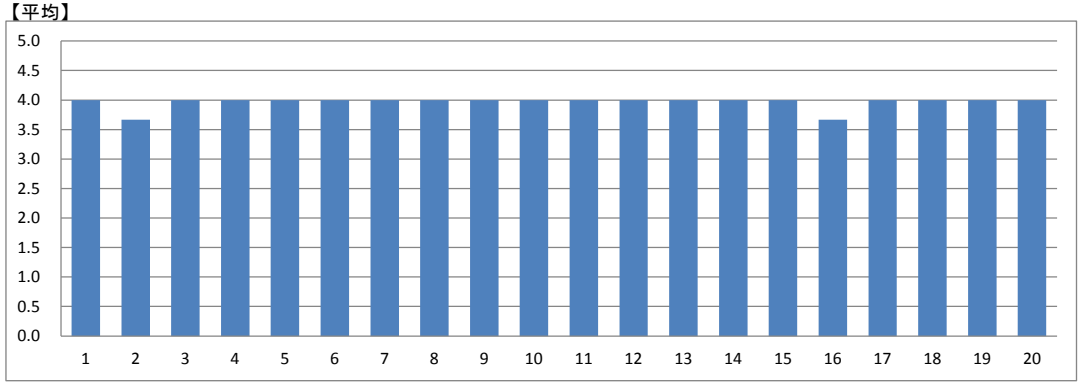
実施年度	2018	集計コード	411601
科目名	作業療法治療学演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

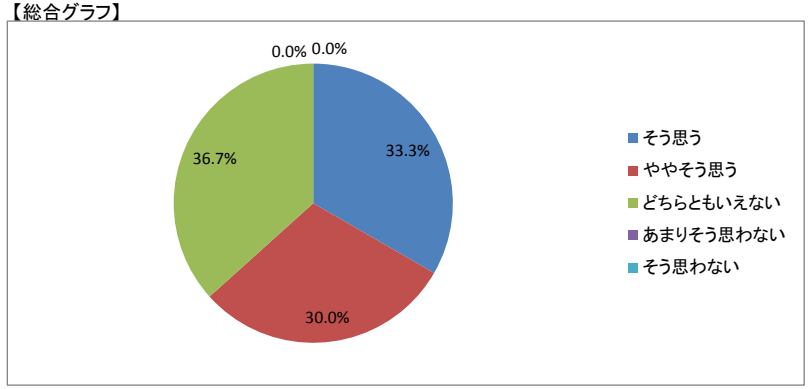
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0	3	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
	総合	33.3	30.0	36.7	0.0	0.0	0	60	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実習に向けた準備科目であったが、授業評価の点数から考察すると演習の意義や必要性が十分に理解されていないようであった。今後は実習において更に実践的な能力が求められるため、学生には知識の獲得だけでなく演習を繰り返すことによる技能の向上が求められることを、2年次、3年次のうちから徹底して説明する必要があると考える。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

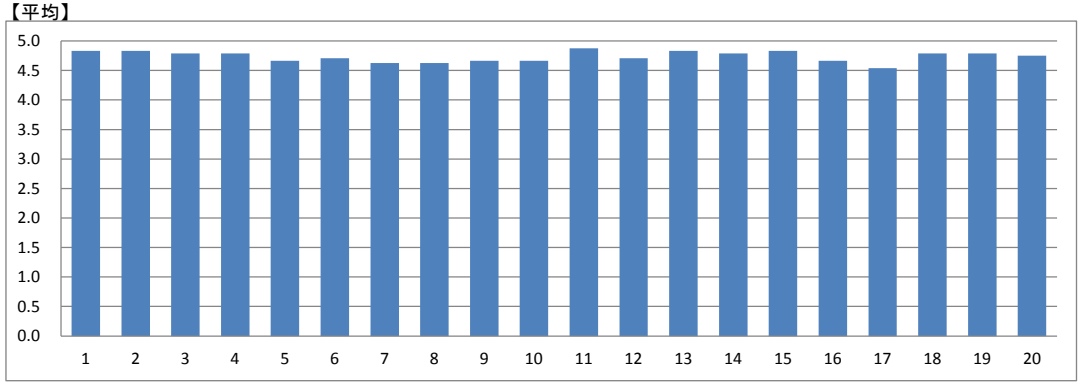
実施年度	2018	集計コード	412101
科目名	作業療法評価学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	24

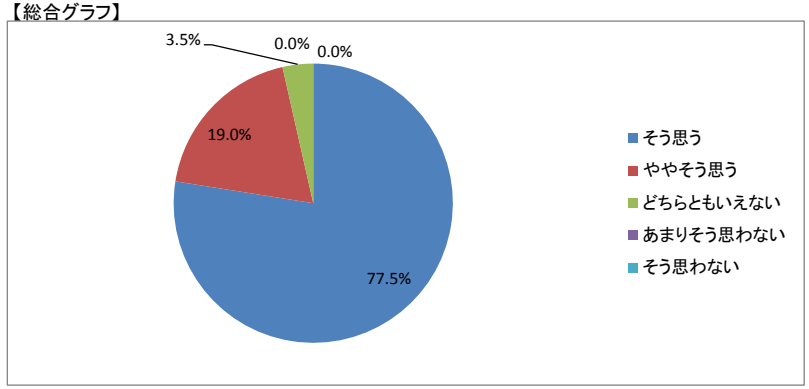
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.3	12.5	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	70.8	20.8	8.3	0.0	0.0	0	24	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	24	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	70.8	25.0	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0	24	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	20.8	4.2	0.0	0.0	0	24	4.7
13	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	87.5	8.3	4.2	0.0	0.0	0	24	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0	24	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.3	37.5	4.2	0.0	0.0	0	24	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	79.2	20.8	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	24	4.8
	総合	77.5	19.0	3.5	0.0	0.0	0	480	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体に4.5以上の評価であった.「予習復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」の項目のみ4.5であったため, 学生が予習復習を行いやすくするように仕掛けを作っていく必要を感じた.

【自由項目】

・スライドと教科書の内容をきちんと一致させて欲しい。それでテストの点数を減らすのはおかしい。

講義・演習系授業科目

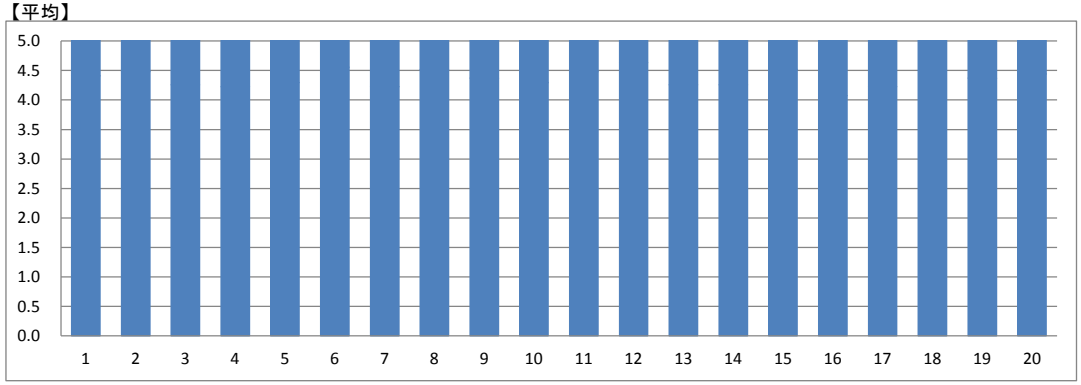
実施年度	2018	集計コード	412102
科目名	作業療法評価学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	27

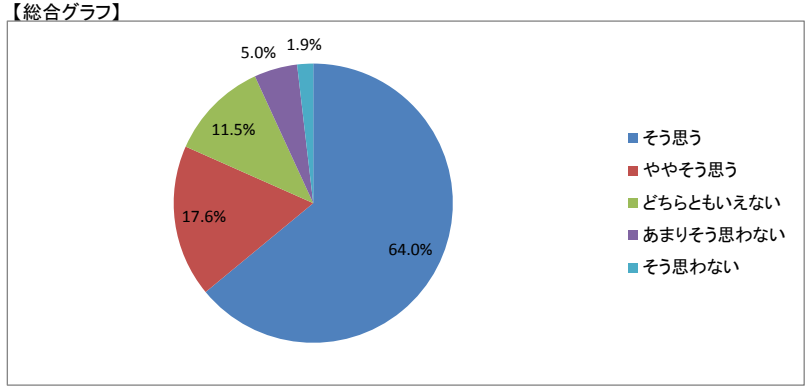
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.0	22.2	11.1	0.0	3.7	0	27	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.0	25.9	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	59.3	18.5	14.8	3.7	3.7	0	27	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.0	14.8	7.4	11.1	3.7	0	27	4.2
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.4	7.4	7.4	11.1	3.7	0	27	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.4	14.8	14.8	0.0	0.0	0	27	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	59.3	14.8	18.5	3.7	3.7	0	27	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	70.4	14.8	11.1	3.7	0.0	0	27	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	59.3	22.2	14.8	3.7	0.0	0	27	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	59.3	18.5	14.8	7.4	0.0	0	27	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	18.5	11.1	3.7	0.0	0	27	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.4	22.2	7.4	0.0	0.0	0	27	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	63.0	14.8	11.1	7.4	3.7	0	27	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	59.3	22.2	7.4	7.4	3.7	0	27	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	74.1	11.1	7.4	7.4	0.0	0	27	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	51.9	18.5	18.5	7.4	3.7	0	27	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	55.6	22.2	14.8	3.7	3.7	0	27	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	69.2	15.4	11.5	3.8	0.0	1	26	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	14.8	11.1	3.7	3.7	0	27	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	18.5	7.4	7.4	0.0	0	27	4.4
	総合	64.0	17.6	11.5	5.0	1.9	1	539	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

各項目に対して1.2.をつけている学生がいた．同一科目を行っている他クラスでは全くなかったものであるため，原因を追究していきたいが理由は不明．「興味がわくように工夫されていた」の項目が低めに出ているところから，なんらかの工夫が足りなかったと思われる．

【自由項目】

・もっと頑張って学ぼうという意識が持てる講義をして欲しかった。全然分からない。

講義・演習系授業科目

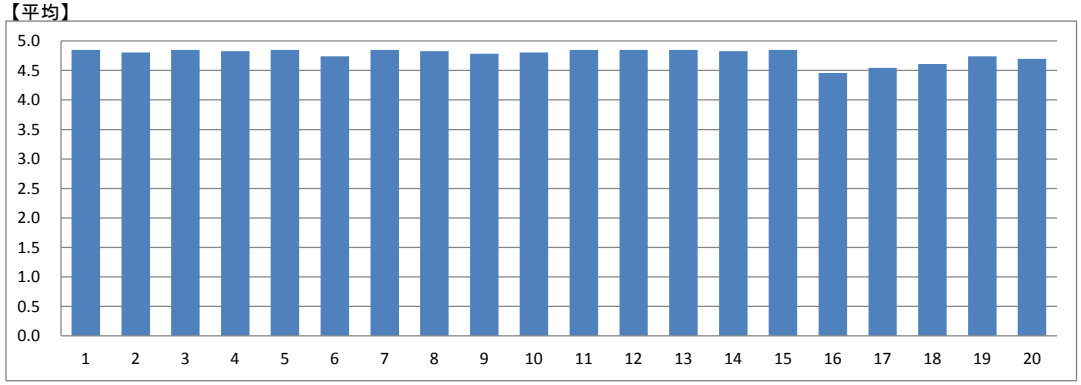
実施年度	2018	集計コード	412401
科目名	老年作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	51
回答者数:	46

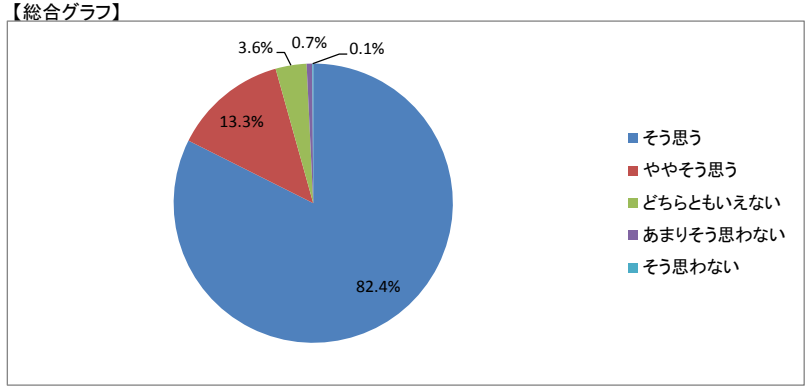
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	84.8	10.9	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	87.0	8.7	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.3	17.4	4.3	0.0	0.0	0	46	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	84.8	13.0	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	82.6	13.0	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	82.6	15.2	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	87.0	10.9	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	89.1	6.5	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	84.8	13.0	2.2	0.0	0.0	0	46	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	89.1	6.5	4.3	0.0	0.0	0	46	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	65.2	21.7	8.7	2.2	2.2	0	46	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.6	19.6	6.5	4.3	0.0	0	46	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.7	19.6	6.5	2.2	0.0	0	46	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.4	15.2	2.2	2.2	0.0	0	46	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	76.1	19.6	2.2	2.2	0.0	0	46	4.7
	総合	82.4	13.3	3.6	0.7	0.1	0	920	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

2年生後期の段階で、評価に必要な最低限の基礎的知識を習得することは、作業療法士免許の取得を明確な目標にし切れていない学生にとって退屈に感じるかもしれない。動画や画像、バッテリー演習を増やして関心を高める必要がある。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

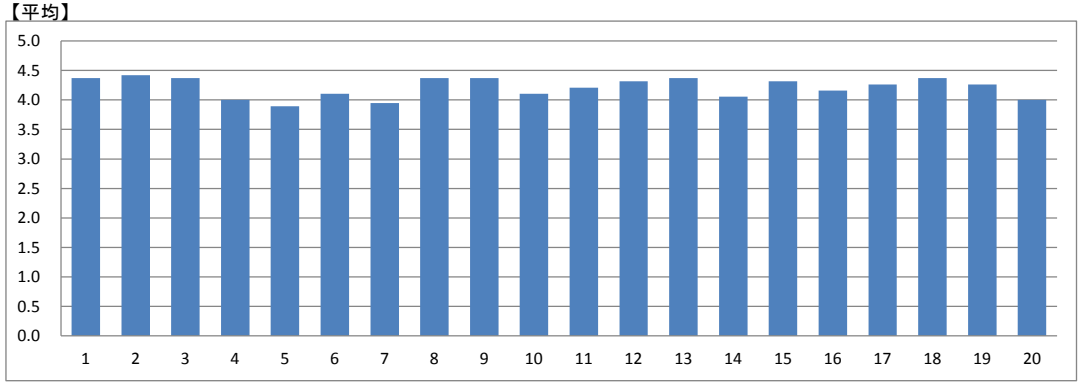
実施年度	2018	集計コード	412501
科目名	発達作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	20
回答者数:	19

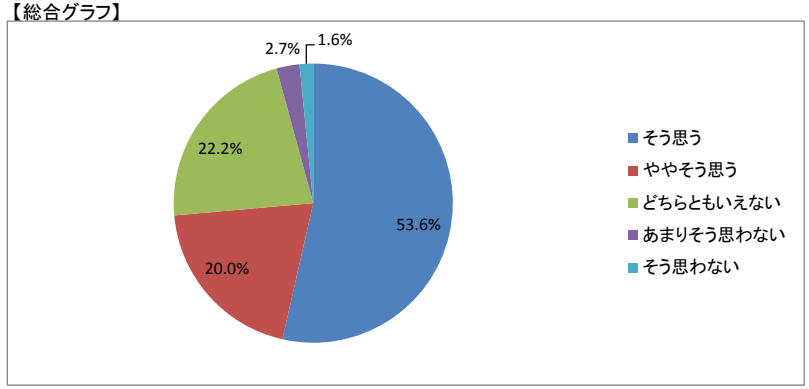
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	57.9	21.1	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	57.9	26.3	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	52.6	31.6	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	52.6	15.8	21.1	0.0	10.5	0	19	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.6	10.5	15.8	15.8	5.3	0	19	3.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	52.6	15.8	26.3	0.0	5.3	0	19	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	52.6	10.5	21.1	10.5	5.3	0	19	3.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	52.6	31.6	15.8	0.0	0.0	0	19	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	57.9	21.1	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	52.6	15.8	21.1	10.5	0.0	0	19	4.1
11	他の授業科目との関連性が示されていた	52.6	15.8	31.6	0.0	0.0	0	19	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	52.6	26.3	21.1	0.0	0.0	0	19	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	57.9	26.3	10.5	5.3	0.0	0	19	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	16.7	22.2	11.1	0.0	1	18	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	57.9	15.8	26.3	0.0	0.0	0	19	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	47.4	21.1	31.6	0.0	0.0	0	19	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.6	21.1	26.3	0.0	0.0	0	19	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	57.9	21.1	21.1	0.0	0.0	0	19	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	52.6	21.1	26.3	0.0	0.0	0	19	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	47.4	15.8	31.6	0.0	5.3	0	19	4.0
	総合	53.6	20.0	22.2	2.7	1.6	1	379	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業で教える学習量の調節を行い、採点基準が明確な試験評価を心がけます

【自由項目】

・人を馬鹿にするような言い方をされたり、されて傷ついた。資料にちゃんと書いてあるのを覚えテストにも書いたのに、その解答はダメだと言われて、点を失った。努力したのに、そんなの誰でもできるだの頭のいい人を使えなど言われた。発言に気を付けて欲しいです。
・人を馬鹿にするような発言しかしない。
・自分は発達の分野に進みたいと考えているので、もっといい指導者の先生が良い。私と先生の相性が良くないと感じた。
・スライドの内容が多すぎて、重要な所とそうでない所が分からず、同じ項目に書いてあったこともテストでは×にされたので分かりづらかった。授業内容が終わった後1CFの分類をしたが、演習でやっているやり方を先生自身が把握していなくて分かりづらく、やり方も分からなかった。やるなら、大事な所の復習をして欲しい。発言がパワハラみたいなので考えて欲しい。指導方法を工夫したり、分かりやすくして欲しい。余計なことが多い。

講義・演習系授業科目

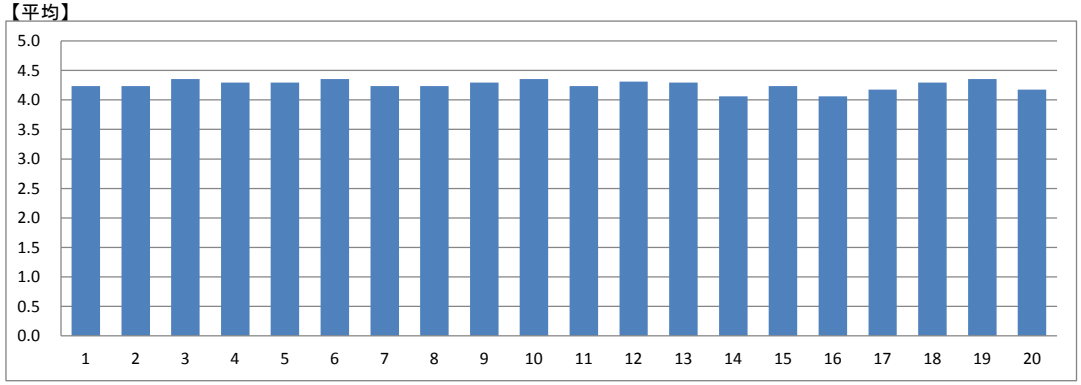
実施年度	2018	集計コード	412502
科目名	発達作業療法評価学演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	24
回答者数:	17

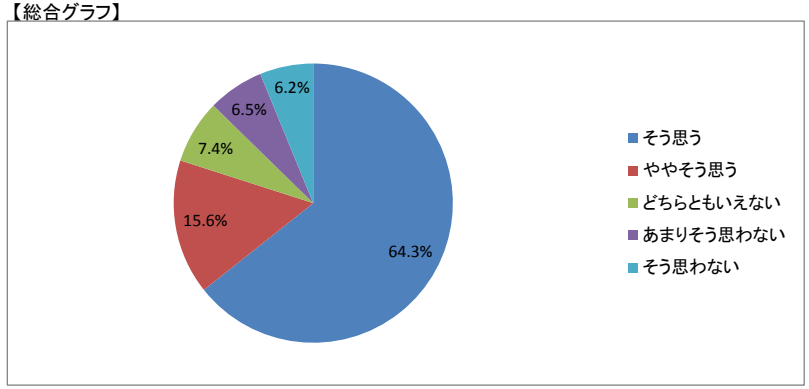
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	64.7	11.8	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.8	23.5	5.9	5.9	5.9	0	17	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	64.7	23.5	0.0	5.9	5.9	0	17	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.7	17.6	5.9	5.9	5.9	0	17	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	70.6	11.8	0.0	11.8	5.9	0	17	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.6	11.8	5.9	5.9	5.9	0	17	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	64.7	11.8	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	64.7	11.8	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	64.7	17.6	5.9	5.9	5.9	0	17	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.7	23.5	0.0	5.9	5.9	0	17	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.7	11.8	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	68.8	12.5	6.3	6.3	6.3	1	16	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	64.7	17.6	5.9	5.9	5.9	0	17	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.8	11.8	11.8	11.8	5.9	0	17	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	64.7	11.8	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	58.8	17.6	5.9	5.9	11.8	0	17	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	58.8	17.6	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.7	17.6	5.9	5.9	5.9	0	17	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	70.6	11.8	5.9	5.9	5.9	0	17	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.8	17.6	11.8	5.9	5.9	0	17	4.2
	総合	64.3	15.6	7.4	6.5	6.2	1	339	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業で教える学習量の調節を行い、採点基準が明確な試験評価を心がけます

【自由項目】

・テストがよく分からない。スライドがよく分からない。

講義・演習系授業科目

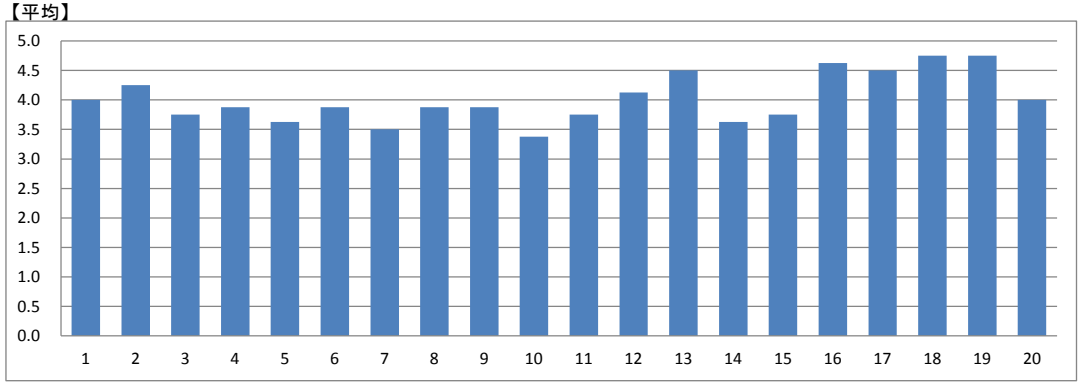
実施年度	2018	集計コード	412601
科目名	身体障害作業療法治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	47
回答者数:	8

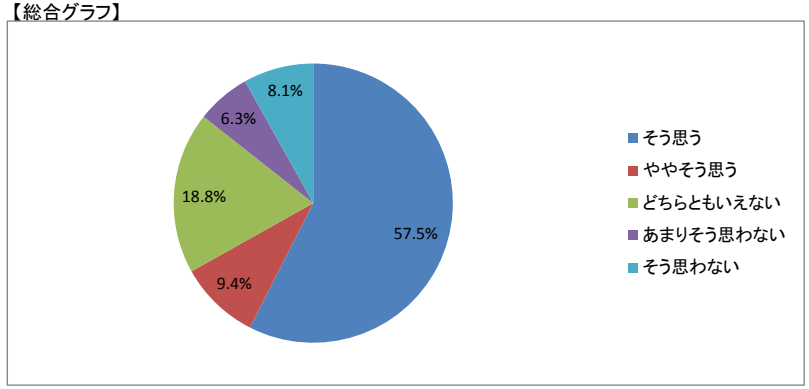
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0	8	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5	0	8	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	12.5	12.5	12.5	12.5	0	8	3.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	50.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0	8	3.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	0	8	3.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.5	0.0	12.5	12.5	12.5	0	8	3.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	0	8	3.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.5	0.0	12.5	12.5	12.5	0	8	3.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0	8	3.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5	0	8	3.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	37.5	25.0	25.0	0.0	12.5	0	8	3.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	62.5	0.0	25.0	12.5	0.0	0	8	4.1
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	8	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0	8	3.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	25.0	25.0	0.0	12.5	0	8	3.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0	8	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0	8	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0	8	4.0
	総合	57.5	9.4	18.8	6.3	8.1	0	160	4.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

最終講義後にアンケートを実施し忘れたため，再試験後に再試結果を受け取りに来た学生に対しアンケートを実施し，成績不良者のみのアンケート結果となった．
興味が湧くように，学生の理解度を確認しながら授業を計画・実施したつもりではあるが，学生の期待には応えられていない結果に対して，予習・復習範囲・箇所の詳細・具体的な提示等を行う必要があると考えた．
また，この科目以前の知識の乏しさに対しても何らかの方策が必要と考える．

【自由項目】

・小テストも点数化されるのだが、小テストについての説明・対策が全くされず、内容の出し方も毎回異なった為、勉強をいくらしても良い点が全く取れず授業数を重ねるとともにやる気がなくなってしまった。プリント（ただ単語ばかりが書いてあるもの）を読み上げていくだけで何が重要なことで、何を覚えていけばいいのか全く分からなかった。

講義・演習系授業科目

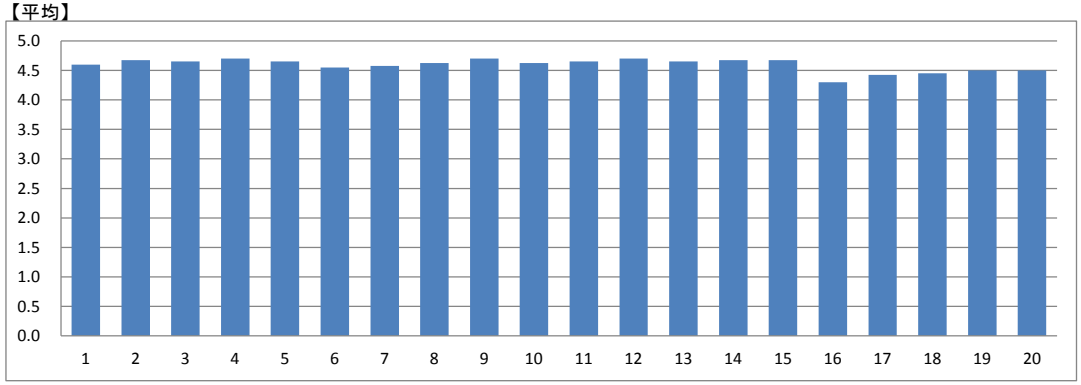
実施年度	2018	集計コード	412701
科目名	精神障害作業療法治療学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	45
回答者数:	40

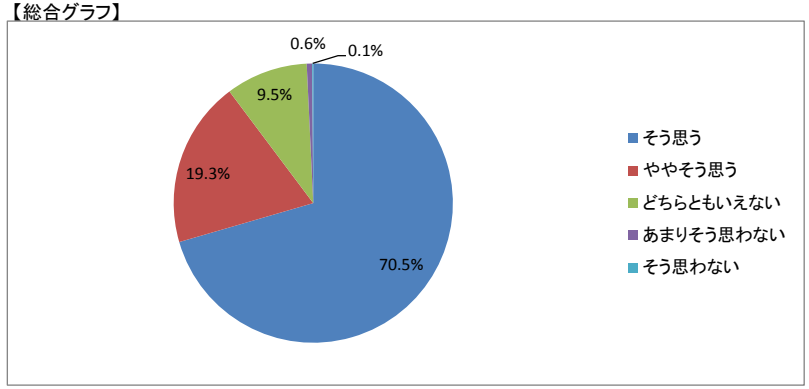
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0	40	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	17.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	15.0	10.0	0.0	0.0	0	40	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	77.5	15.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.5	20.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	67.5	20.0	12.5	0.0	0.0	0	40	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.0	27.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	72.5	17.5	10.0	0.0	0.0	0	40	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	77.5	15.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.0	22.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	15.0	10.0	0.0	0.0	0	40	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	77.5	15.0	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	15.0	10.0	0.0	0.0	0	40	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	17.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	17.5	7.5	0.0	0.0	0	40	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.5	22.5	15.0	2.5	2.5	0	40	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.5	30.0	10.0	2.5	0.0	0	40	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.0	17.5	15.0	2.5	0.0	0	40	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	65.0	22.5	10.0	2.5	0.0	0	40	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	65.0	22.5	10.0	2.5	0.0	0	40	4.5
	総合	70.5	19.3	9.5	0.6	0.1	0	800	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね、良い評価であったため、次年度も同様の内容で継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

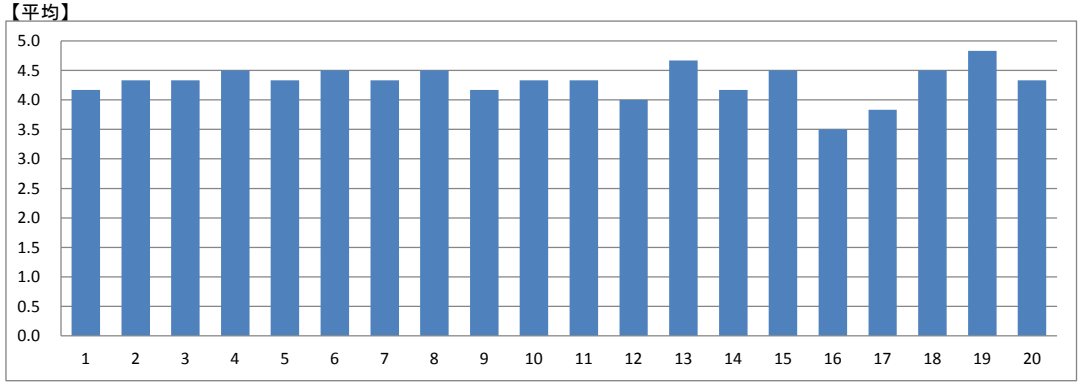
実施年度	2018	集計コード	413401
科目名	ハンドセラピー概論	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	8
回答者数:	6

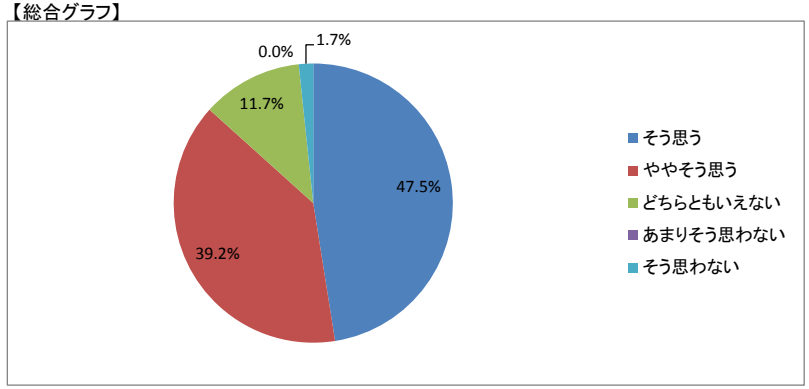
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0	6	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	16.7	50.0	16.7	0.0	16.7	0	6	3.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0	6	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.3
	総合	47.5	39.2	11.7	0.0	1.7	0	120	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

専門性と難易度の高い科目であったが、学生たちは意欲的に取り組み、提出物、筆記試験とも良好な成績であった。一方、難易度の高い内容を理解するための基礎知識の確認に時間を割いた。そのため、学生の側から見ると期待した内容とのずれを感じたようだ。次年度は学生のレディネスの確認と希望の両者のバランスを図り、授業を展開する。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

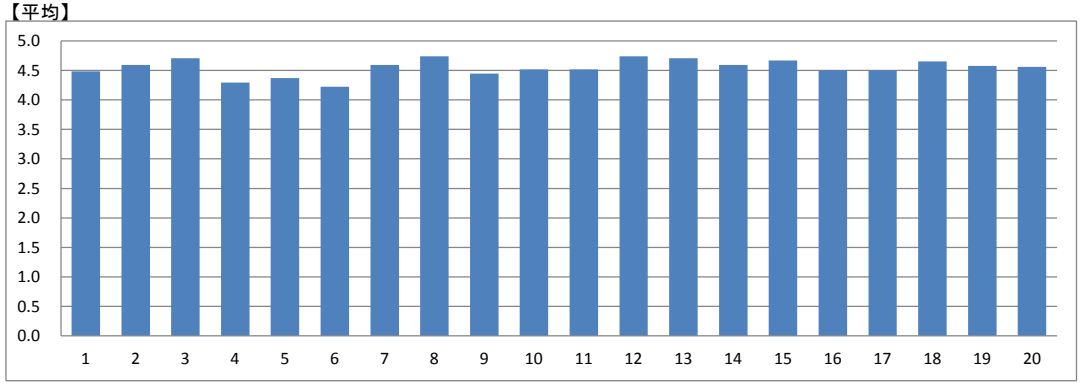
実施年度	2018	集計コード	413501
科目名	生活動作分析学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	29
回答者数:	27

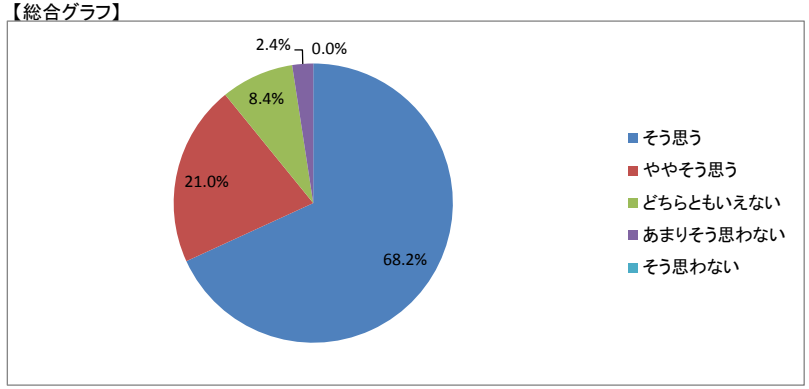
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	18.5	11.1	3.7	0.0	0	27	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	70.4	22.2	3.7	3.7	0.0	0	27	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	59.3	18.5	14.8	7.4	0.0	0	27	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	63.0	18.5	11.1	7.4	0.0	0	27	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	48.1	29.6	18.5	3.7	0.0	0	27	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	70.4	22.2	3.7	3.7	0.0	0	27	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	59.3	29.6	7.4	3.7	0.0	0	27	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	22.2	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	22.2	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.5	11.1	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	74.1	22.2	3.7	0.0	0.0	0	27	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	74.1	18.5	7.4	0.0	0.0	0	27	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	65.4	23.1	7.7	3.8	0.0	1	26	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	69.2	15.4	11.5	3.8	0.0	1	26	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.1	19.2	7.7	0.0	0.0	1	26	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	65.4	26.9	7.7	0.0	0.0	1	26	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.0	20.0	12.0	0.0	0.0	2	25	4.6
	総合	68.2	21.0	8.4	2.4	0.0	6	534	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

「予習復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」の項目のみ満足度5が50%を切っている．学生が予習復習を行いやすくするように仕掛けを作っていく必要を感じた．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

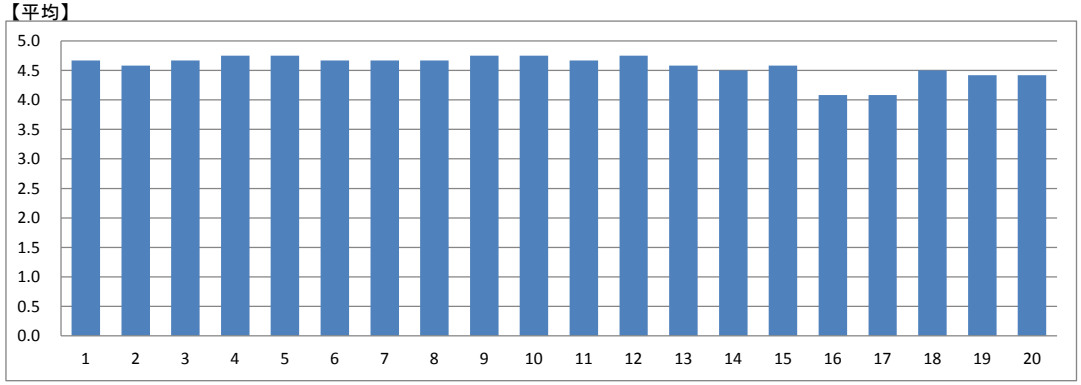
実施年度	2018	集計コード	413701
科目名	精神障害個別治療演習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	13
回答者数:	12

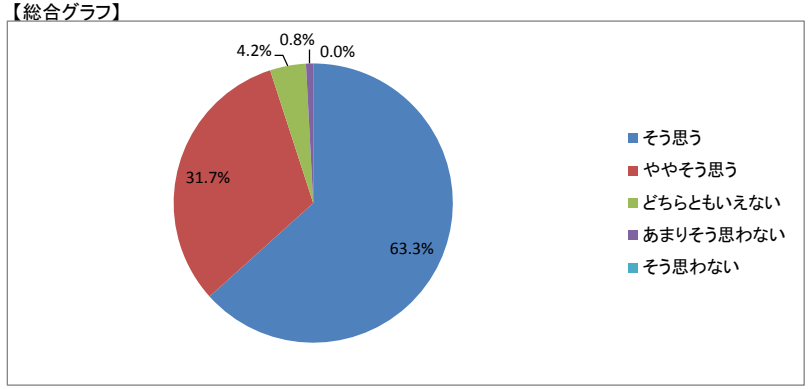
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	58.3	41.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	50.0	8.3	8.3	0.0	0	12	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	41.7	33.3	16.7	8.3	0.0	0	12	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	12	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	12	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0	12	4.4
	総合	63.3	31.7	4.2	0.8	0.0	0	240	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

おおむね、良い評価であったため、次年度も同様の内容で継続していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

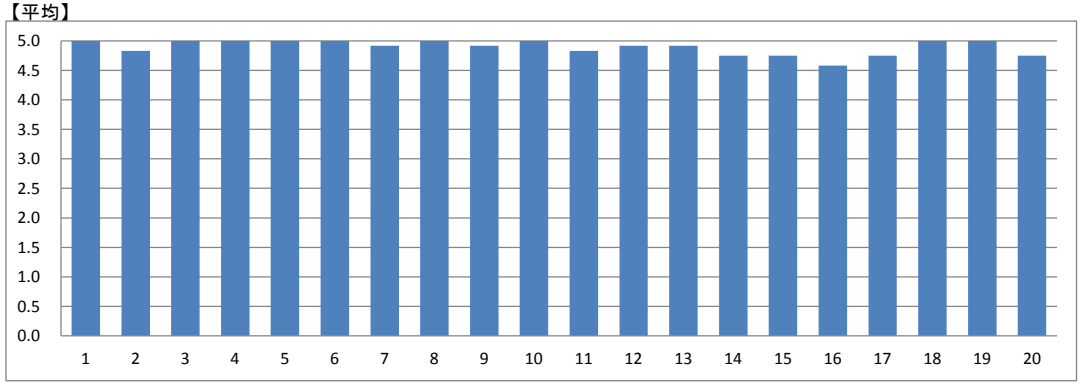
実施年度	2018	集計コード	413901
科目名	認知症の作業療法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	14
回答者数:	12

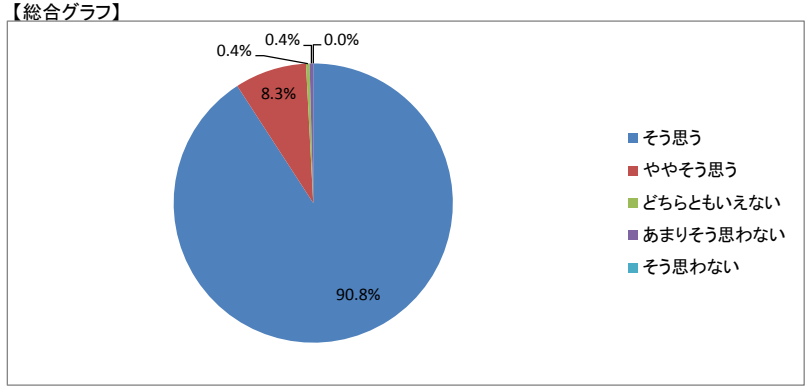
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0	12	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	12	4.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	91.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0	12	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	12	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	12	4.8
	総合	90.8	8.3	0.4	0.4	0.0	0	240	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体的に高い評価を得ているが、学生が認知症の作業療法に対してより関心を高められる手法を試みていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

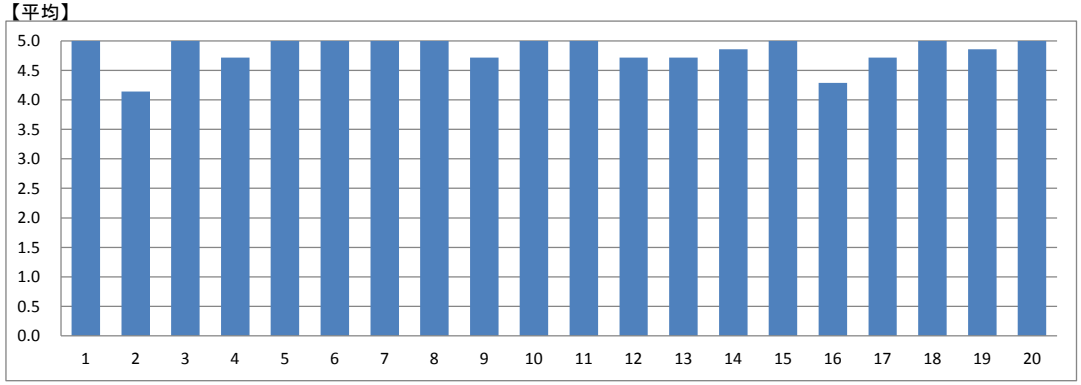
実施年度	2018	集計コード	414001
科目名	感覚統合と作業療法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	7
回答者数:	7

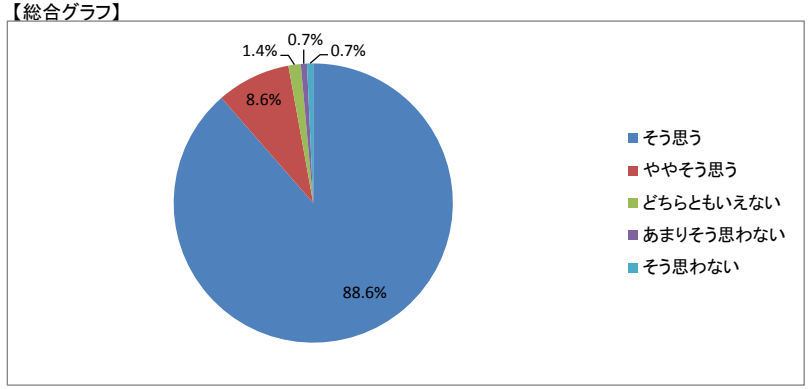
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	42.9	42.9	0.0	14.3	0.0	0	7	4.1
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	7	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	7	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	0	7	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	7	5.0
	総合	88.6	8.6	1.4	0.7	0.7	0	140	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスに関係する項目が点数が低かった．これは台風により，外部講師での講義が困難となり，シラバスを大幅に変更しなければならなかったためと考える．そのほかに関しては概ね満足度が高かった．

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

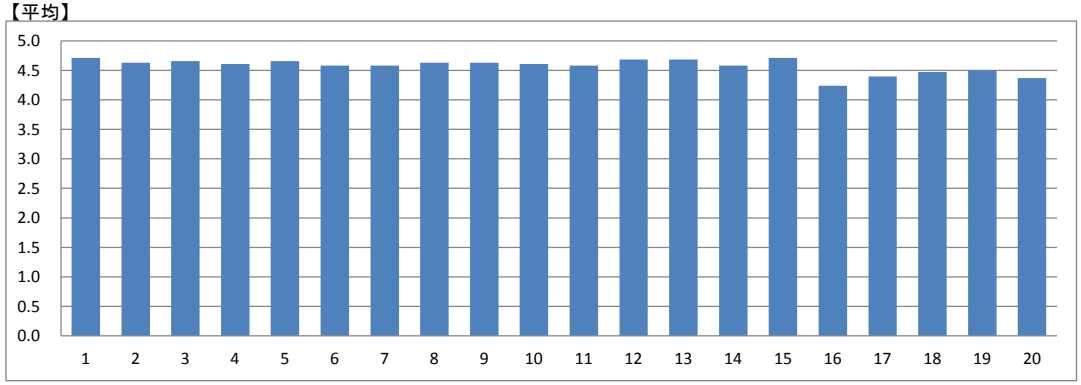
実施年度	2018	集計コード	414301
科目名	作業療法演習Ｉ－２	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	43
回答者数:	38

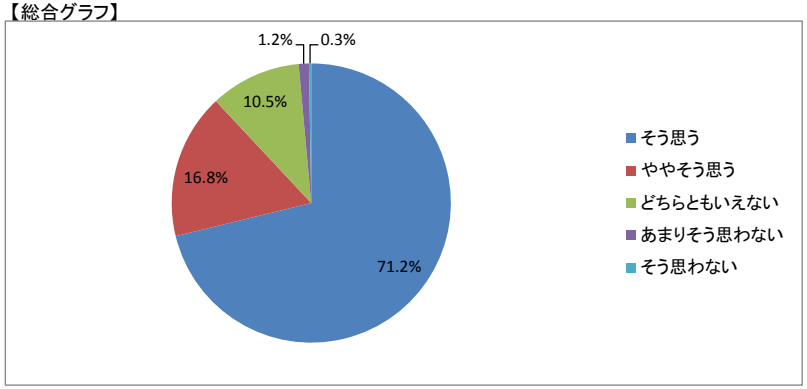
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.9	13.2	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	38	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	73.7	18.4	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.1	18.4	10.5	0.0	0.0	0	38	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	76.3	13.2	10.5	0.0	0.0	0	38	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.7	13.2	10.5	2.6	0.0	0	38	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.7	13.2	10.5	2.6	0.0	0	38	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	38	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	38	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.1	18.4	10.5	0.0	0.0	0	38	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	73.7	10.5	15.8	0.0	0.0	0	38	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	76.3	15.8	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	76.3	15.8	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.1	18.4	7.9	2.6	0.0	0	38	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	78.9	13.2	7.9	0.0	0.0	0	38	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.9	21.1	13.2	2.6	5.3	0	38	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.9	26.3	13.2	2.6	0.0	0	38	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.8	18.4	13.2	2.6	0.0	0	38	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	65.8	21.1	10.5	2.6	0.0	0	38	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.5	21.1	13.2	5.3	0.0	0	38	4.4
	総合	71.2	16.8	10.5	1.2	0.3	0	760	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

本年度よりこの学年からOSCEが実施されることとなったため、準備等が不十分であった。自由項目欄にあるコメントに関しては、基本部分は授業とメールで連絡し、その他の質問などは学生自らが主体的に質問するように環境設定していた。次年度に向けての反省点として来年度は学生にも手法の意味を理解してもらう工夫が必要であると考える。

【自由項目】

・OSCE試験の時、授業での教え方が不十分だった。メールだけだと分かりにくいこともあるので内容について授業でしっかり時間をとってほしい。

講義・演習系授業科目

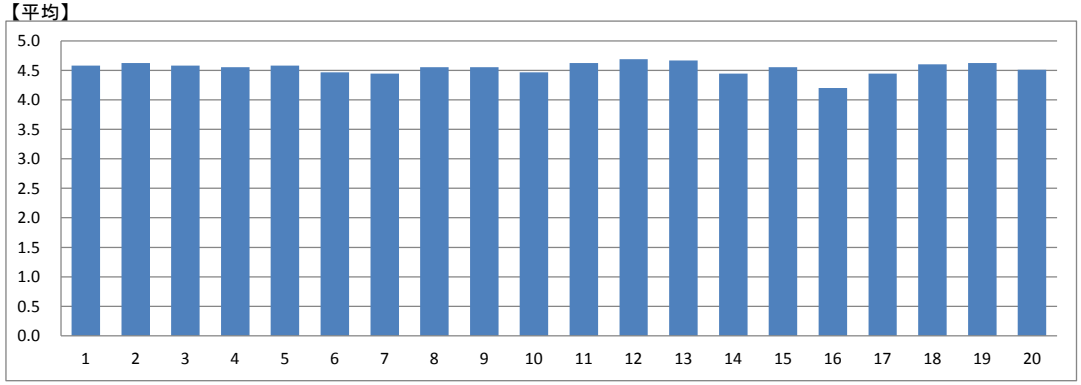
実施年度	2018	集計コード	414501
科目名	作業療法演習Ⅱ－2	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	53
回答者数:	45

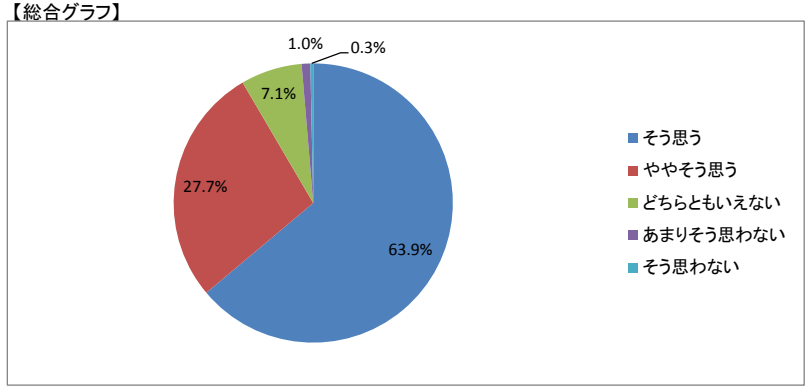
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.2	33.3	4.4	0.0	0.0	0	45	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	64.4	33.3	2.2	0.0	0.0	0	45	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	24.4	8.9	0.0	0.0	0	45	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	64.4	28.9	4.4	2.2	0.0	0	45	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	64.4	31.1	2.2	2.2	0.0	0	45	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.2	24.4	11.1	2.2	0.0	0	45	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	45	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.2	31.1	6.7	0.0	0.0	0	45	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.2	31.1	6.7	0.0	0.0	0	45	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.4	22.2	8.9	4.4	0.0	0	45	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	64.4	33.3	2.2	0.0	0.0	0	45	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	73.3	22.2	4.4	0.0	0.0	0	45	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	71.1	24.4	4.4	0.0	0.0	0	45	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	28.9	6.7	4.4	0.0	0	45	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	24.4	6.7	2.2	0.0	0	45	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	53.3	24.4	15.6	2.2	4.4	0	45	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	28.9	8.9	0.0	2.2	0	45	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	68.9	22.2	8.9	0.0	0.0	0	45	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.1	20.0	8.9	0.0	0.0	0	45	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	31.1	8.9	0.0	0.0	0	45	4.5
	総合	63.9	27.7	7.1	1.0	0.3	0	900	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

ゼミ方式で実施したため，個々の教員で指導方法がばらついたことが結果に影響したと考える．また，「統合と解釈」という作業療法で必須の知的スキルの習得を目指したが，学生が「将来に役立つか」の項目があまり高くなかった．知的スキルは目に見えづらいスキルのため，スキルの達成度や現在の到達状況と将来への展望など明確化が必要であると考える．

【自由項目】

・なし

専門科目領域
専門科目群

福祉心理学科

後　期

講義・演習系授業科目

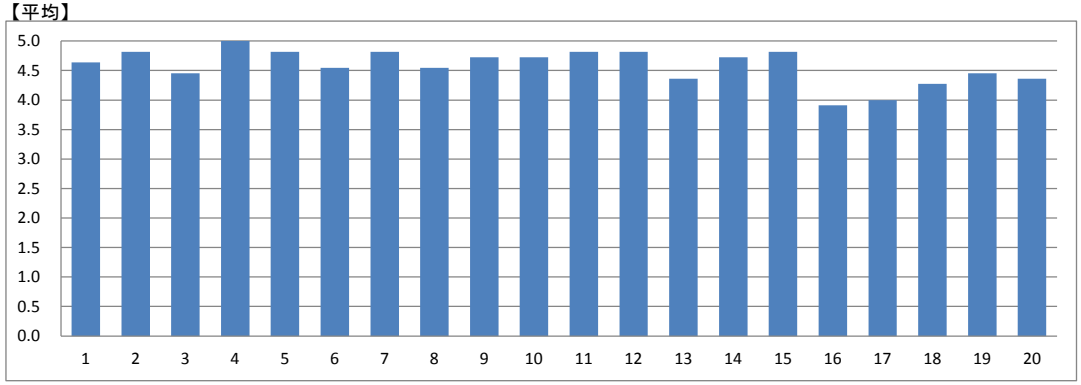
実施年度	2018	集計コード	602001
科目名	精神保健福祉援助演習Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	11
回答者数:	11

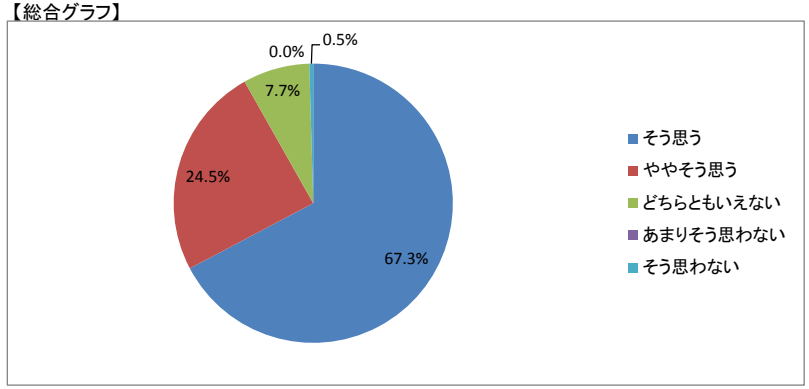
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	0	11	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0	0	11	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	11	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0	11	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	0	11	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	11	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	63.6	9.1	27.3	0.0	0.0	0	11	4.4
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	0	11	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.5	18.2	27.3	0.0	9.1	0	11	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	18.2	63.6	18.2	0.0	0.0	0	11	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0	0	11	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0	0	11	4.4
	総合	67.3	24.5	7.7	0.0	0.5	0	220	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業アンケート結果を踏まえ、シラバスにもう少し工夫を加え授業で活用できるように考えたい。
予習・復習についても、明確な課題を提示し、知識等の習得に務まるように学生へ促すように考えたい。

【自由項目】

・とても分かりやすく、受けていて関心を持ち続けられる講義だった。

講義・演習系授業科目

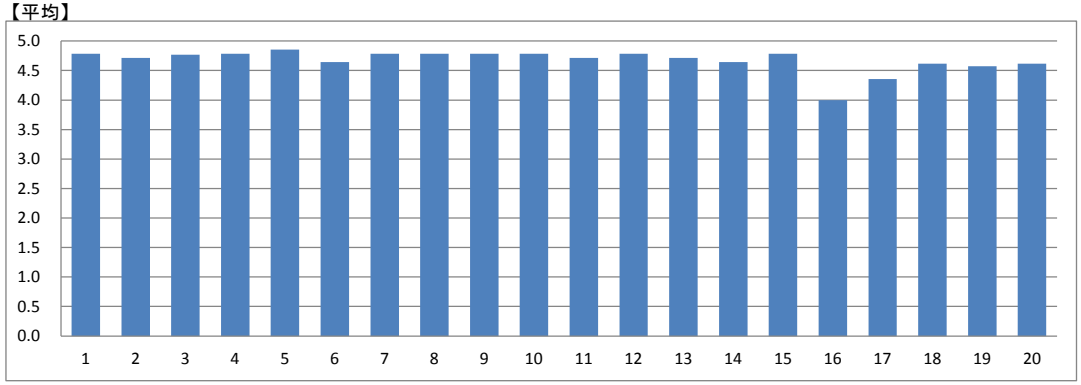
実施年度	2018	集計コード	602701
科目名	生理心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	27
回答者数:	14

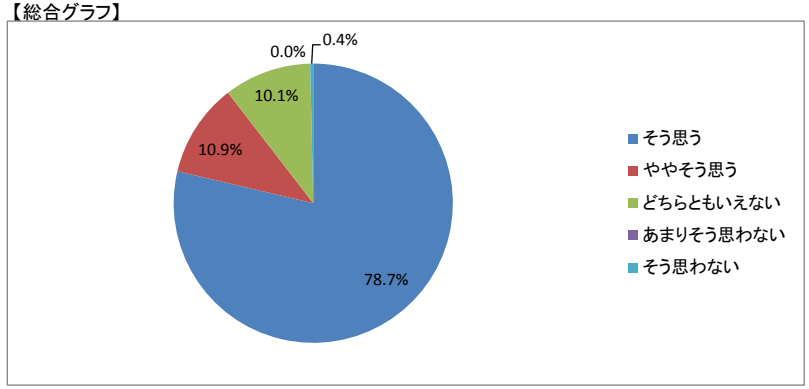
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	1	13	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	92.9	0.0	7.1	0.0	0.0	0	14	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	78.6	7.1	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0	14	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0	14	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0	14	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	28.6	21.4	0.0	7.1	0	14	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	21.4	21.4	0.0	0.0	0	14	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	7.7	15.4	0.0	0.0	1	13	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	14	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	1	13	4.6
	総合	78.7	10.9	10.1	0.0	0.4	3	277	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

比較的高い評価は得られている。講義中に行った実験などが受講者の学問的興味を高めることにつながったと考える。今後も学生の関心を引く新しい内容を組み込んだ授業設計をしていきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

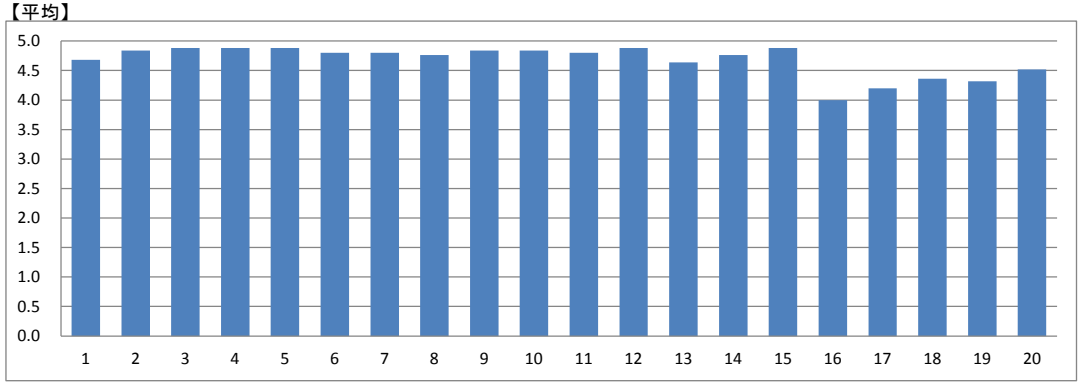
実施年度	2018	集計コード	602801
科目名	臨床発達心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	25
回答者数:	25

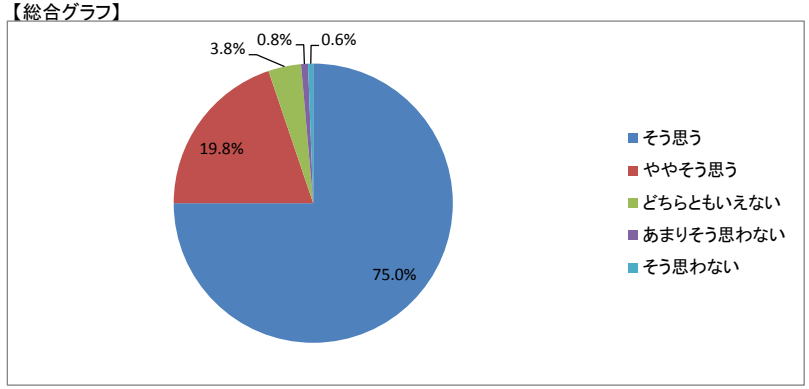
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	84.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	88.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	88.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	84.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	84.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	88.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	80.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	48.0	24.0	16.0	4.0	8.0	0	25	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.0	40.0	12.0	0.0	4.0	0	25	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	64.0	16.0	12.0	8.0	0.0	0	25	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	56.0	24.0	16.0	4.0	0.0	0	25	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	32.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.5
	総合	75.0	19.8	3.8	0.8	0.6	0	500	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊授業内容、レベル、進行等について、4.7以上の評価を得たことから、授業の方法は学生のレベルに合っていたのではないかと推測した。一方で、シラバス活用や予習・復習の実施についての項目は、比較的低い評価であった。シラバスを利用して各回のキーワードを整理することや、具体的な予習・復習の方法を提示し、それを踏まえて授業を進めるような工夫が必要であると考える。また自由記述で、パソコン作動の不具合に関する指摘があった。教室に設置してあるパソコンが途中で動かなくなってしまうことが数回あり、その度に授業が止まってしまい学生に迷惑をかけたので、新年度までに点検が必要である。

【自由項目】

・まともに写せるプロジェクターのある場所でおこなってほしかった、見にくいので。

講義・演習系授業科目

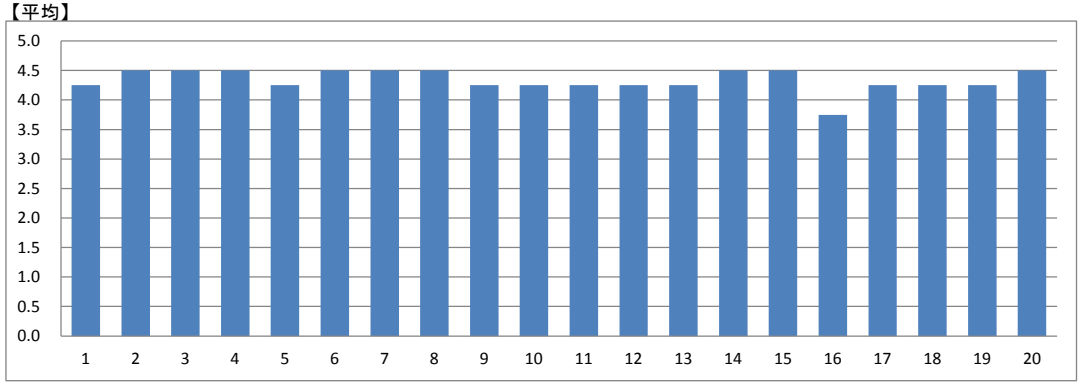
実施年度	2018	集計コード	604301
科目名	心理データ解析Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	14
回答者数:	4

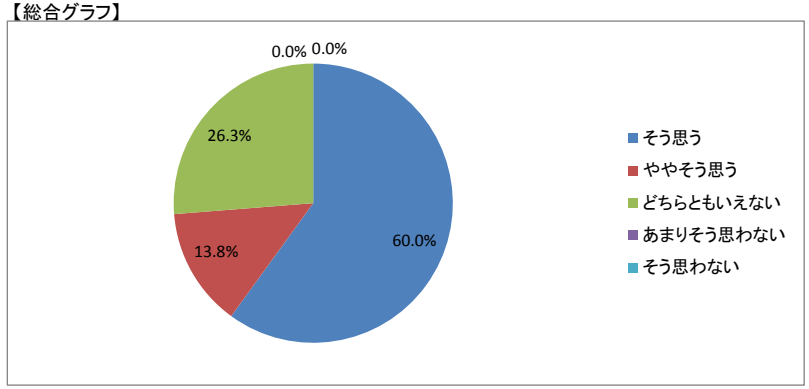
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0	4	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
	総合	60.0	13.8	26.3	0.0	0.0	0	80	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

心理学に限らず、一般社会における統計の重要性がさらに伝わるよう、事例などを工夫して講義を行いたい。講義中、受講者が練習課題へ積極的に取り組む姿が非常に印象的であった。今後も、そのような積極的な姿勢を引き出せるような授業設計を行っていく予定である。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

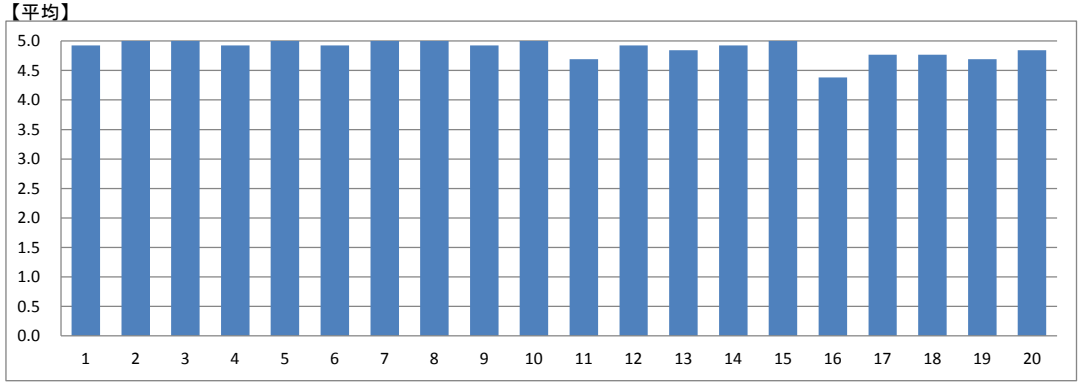
実施年度	2018	集計コード	604401
科目名	心理アセスメント法Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	14
回答者数:	13

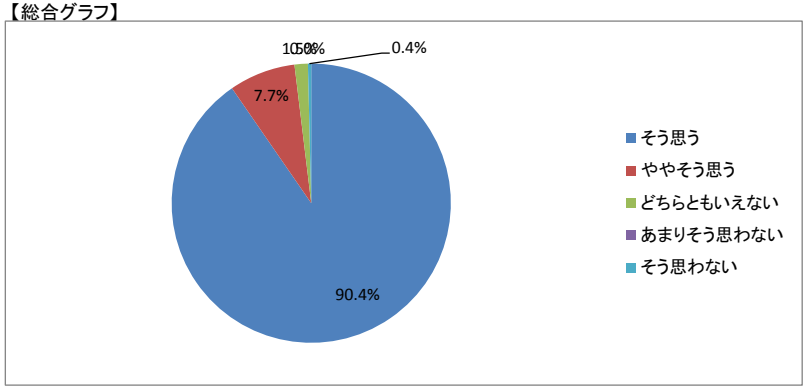
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	92.3	0.0	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	13	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	76.9	0.0	15.4	0.0	7.7	0	13	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	84.6	7.7	7.7	0.0	0.0	0	13	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	0	13	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	13	4.8
	総合	90.4	7.7	1.5	0.0	0.4	0	260	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

WP（発達臨床心理コース）の必修科目。心理学を専門的に深め心理専門職を目指したいという学生と，転学科してきていわゆる「単位稼ぎ」として止む無く履修する学生が混在した科目である。自ずと学習意欲や課題の質等でかなりの幅がである。教育環境としてやりづらい面は否めないが，どのようなニーズの学生であっても，興味関心が湧けば積極的に学習に取り組むものであり，心理アセスメントの魅力について体験できるよう扱う教材を今年度も変更・工夫した。加えて課題指導を懇切丁寧に行い，一部の学習に問題のある学生には講義外を費やしてレポート指導を行った。おかげで「大変だが分かりやすい」との言をいただき，総評価4.9の過去最高評価を得られた。

【自由項目】

・レポートが多くて大変でした。授業は楽しかったです。

講義・演習系授業科目

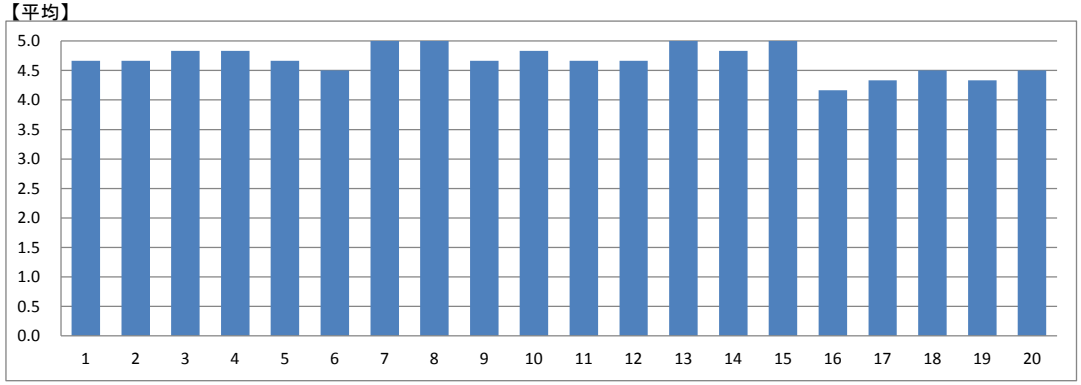
実施年度	2018	集計コード	604501
科目名	人格心理学	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	7
回答者数:	6

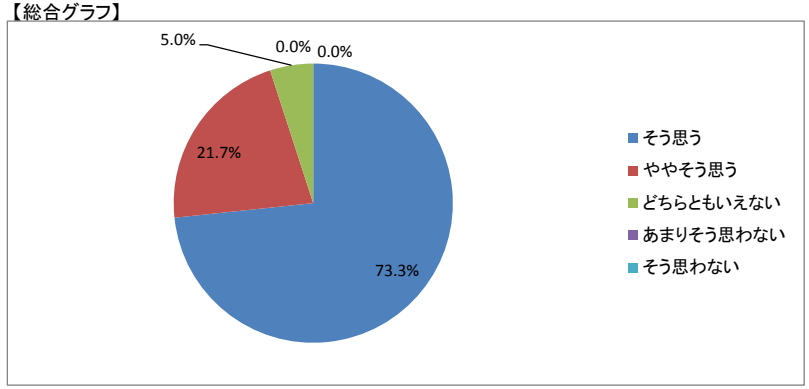
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	6	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	6	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0	6	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0	6	4.5
	総合	73.3	21.7	5.0	0.0	0.0	0	120	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね好評価をいただけたと感じている。人数が少ないこともあったため、個別対応が丁寧にできたことも大きかった。また男子学生のみの授業だったので、恋愛や性のテーマもざっくばらんに話ができたことも大きい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

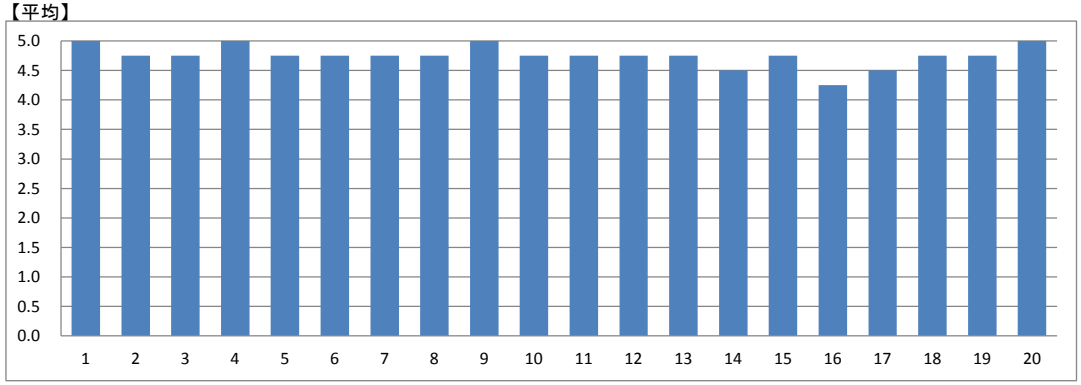
実施年度	2018	集計コード	604701
科目名	心理面接法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	4

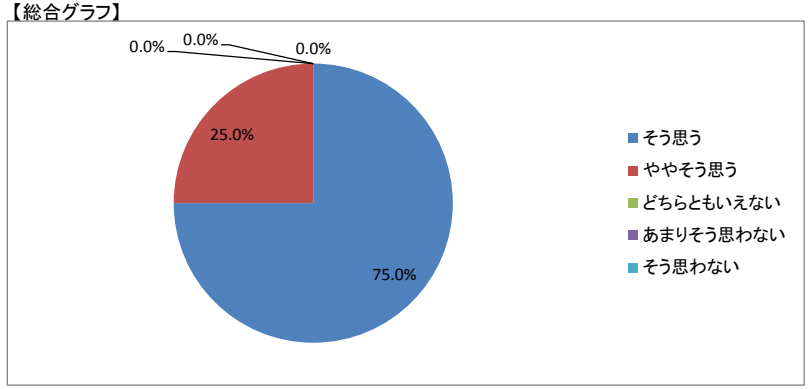
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
	総合	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	80	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊授業内容、レベル、進行等について、4.8以上の評価であったため、おおむね学生にあった授業展開だったと推測できる。この授業は、講義だけでなく毎回ワークを行っているが、今回履修した学生からは「ディスカッションが面白かった」という意見を得た。ロールプレイやワークを通して、自分自身を知ったり、相手のことをどう理解するか学生同士で話し合ったりしたことが、興味をかきたてたのだろうと考える。来年度も引き続き、体験的に学び、学生一人一人が感じたことを大事にできる授業にしていきたいと考えている。

【自由項目】

・ディスカッションが楽しかった。

講義・演習系授業科目

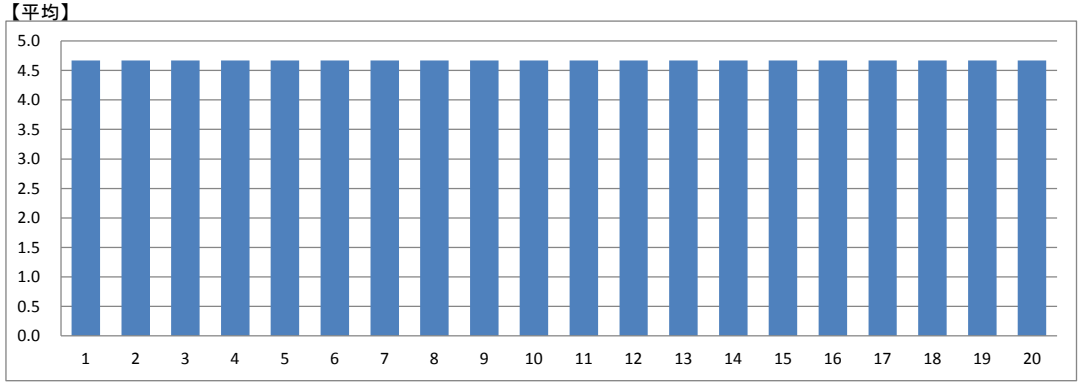
実施年度	2018	集計コード	605501
科目名	卒業研究	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

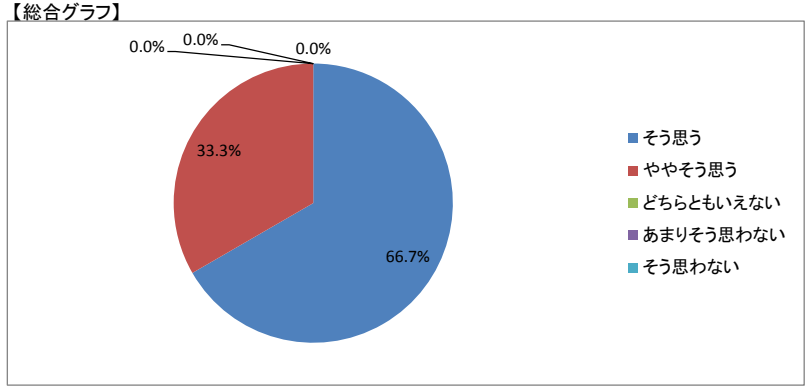
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
	総合	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	60	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

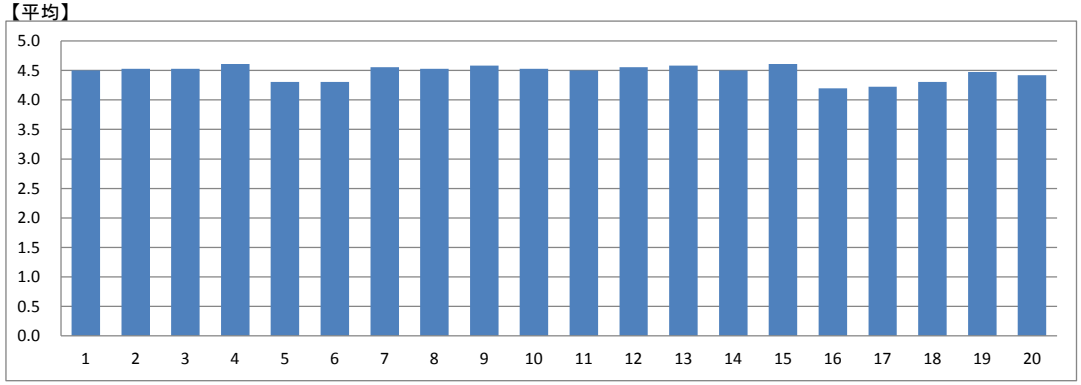
実施年度	2018	集計コード	605701
科目名	現代社会と福祉Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	40
回答者数:	36

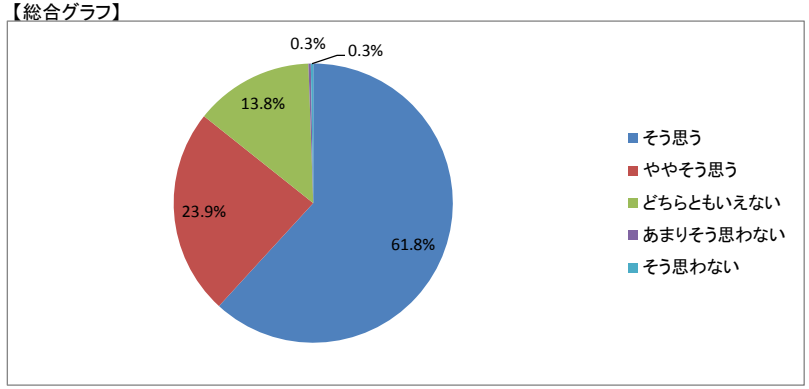
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	61.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0	36	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	19.4	13.9	0.0	0.0	0	36	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	19.4	13.9	0.0	0.0	0	36	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	69.4	22.2	8.3	0.0	0.0	0	36	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	52.8	27.8	16.7	2.8	0.0	0	36	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	30.6	19.4	0.0	0.0	0	36	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	63.9	27.8	8.3	0.0	0.0	0	36	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	63.9	25.0	11.1	0.0	0.0	0	36	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0	36	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	63.9	25.0	11.1	0.0	0.0	0	36	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.9	22.2	13.9	0.0	0.0	0	36	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.4	16.7	13.9	0.0	0.0	0	36	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.2	16.7	8.3	2.8	0.0	0	36	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0	36	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	69.4	22.2	8.3	0.0	0.0	0	36	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	25.0	22.2	0.0	2.8	0	36	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	27.8	19.4	0.0	2.8	0	36	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	52.8	25.0	22.2	0.0	0.0	0	36	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	13.9	19.4	0.0	0.0	0	36	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0	36	4.4
	総合	61.8	23.9	13.8	0.3	0.3	0	720	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの学習内容として担保すべき最低ラインは担保しているがシラバス遵守よりも学生の声、学生の学習取り組み状況を把握しながら科目をすすめているためどの科目のコメントにもわかりやすく、楽しいとコメントをもらっている。そのため、学生によるシラバス活用が低くなったと考える。

【自由項目】

・おつかれさまです。
・板書をしたり、グループワークをしたり、授業の中で楽しめる工夫がされていて良かった。
・楽しかったです。
・福祉のことを知るいい機会になった。
・楽しかった。

講義・演習系授業科目

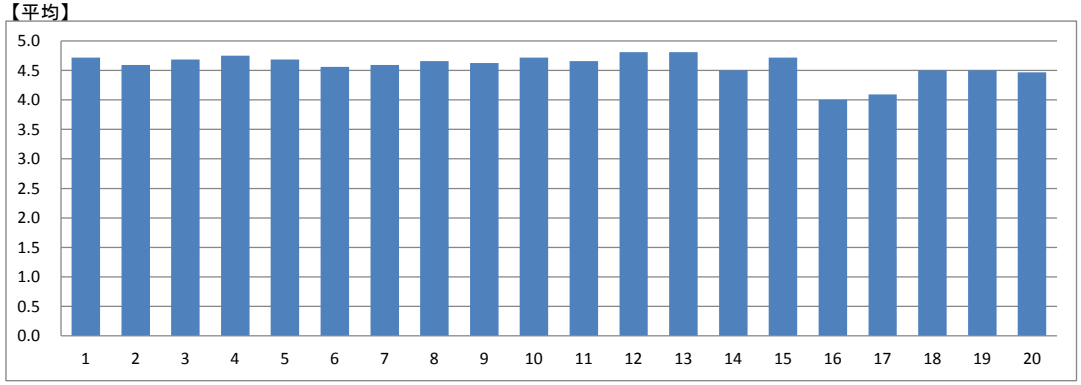
実施年度	2018	集計コード	605801
科目名	児童福祉	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	34
回答者数:	32

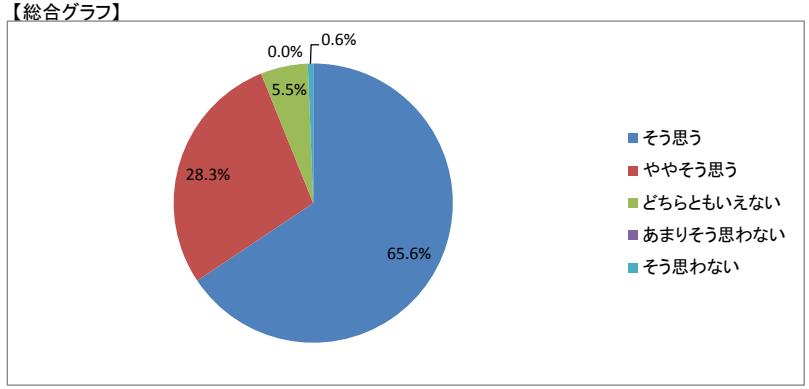
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	21.9	3.1	0.0	0.0	0	32	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.5	34.4	3.1	0.0	0.0	0	32	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	71.9	25.0	3.1	0.0	0.0	0	32	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.8	31.3	0.0	0.0	0.0	0	32	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	62.5	31.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	59.4	40.6	0.0	0.0	0.0	0	32	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	68.8	28.1	3.1	0.0	0.0	0	32	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0	32	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.9	28.1	0.0	0.0	0.0	0	32	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	71.9	21.9	6.3	0.0	0.0	0	32	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0	32	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	56.3	37.5	6.3	0.0	0.0	0	32	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	71.9	28.1	0.0	0.0	0.0	0	32	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	43.8	25.0	25.0	0.0	6.3	0	32	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	43.8	34.4	15.6	0.0	6.3	0	32	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	32	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0	32	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.4	28.1	12.5	0.0	0.0	0	32	4.5
	総合	65.6	28.3	5.5	0.0	0.6	0	640	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価が見られたが、学生の主体性を見る項目が低かった。今後は、ディスカッションの時間を設ける際に学生が自分で考えられる導入方法と時間確保を行い、座学部分の改善を行う。

【自由項目】

・グループワークが積極的に取り入れてあり、楽しく授業を受けることができました。

講義・演習系授業科目

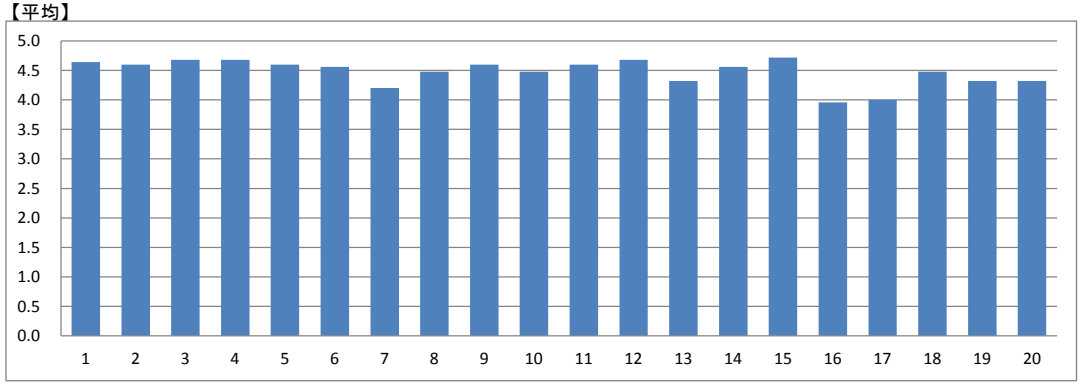
実施年度	2018	集計コード	606301
科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	25

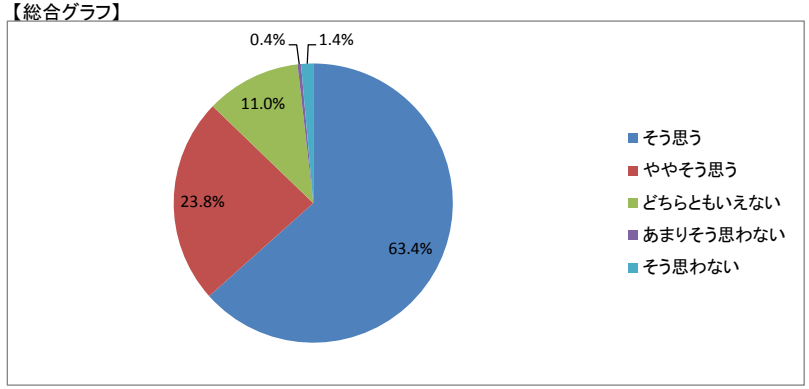
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	72.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	76.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	64.0	28.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	44.0	40.0	8.0	8.0	0.0	0	25	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	28.0	12.0	0.0	0.0	0	25	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	64.0	20.0	16.0	0.0	0.0	0	25	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	52.0	28.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	36.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	12.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	44.0	24.0	24.0	0.0	8.0	0	25	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.0	20.0	24.0	0.0	8.0	0	25	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.0	12.0	12.0	0.0	4.0	0	25	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	20.0	16.0	0.0	4.0	0	25	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.0	28.0	12.0	0.0	4.0	0	25	4.3
	総合	63.4	23.8	11.0	0.4	1.4	0	500	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

アクティブラーニングを意識して、毎回の授業においてキーワードや事例について学生が考え、発言できる環境を作った。その結果、実際の理解度、関心の傾向が把握できる為、授業の組み立てが柔軟にできたと考える。また、レポート課題やリアクションシートでの考察、質問に対する評価を行うことで学生一人一人が感じている課題に対して指導や助言を行うことができた。
一方で、ソーシャルワーク実践の具体例等を紹介する際には学生が偏ったイメージを抱いたりしないように配慮が必要であることから今後も適切な伝え方を検討していく。

【自由項目】

・現場の声というのも聞くことができて、すごく勉強になりました。
・外国の情勢等も講義に取り入れてくれて、国際的な視点も持つことができたと思う。

講義・演習系授業科目

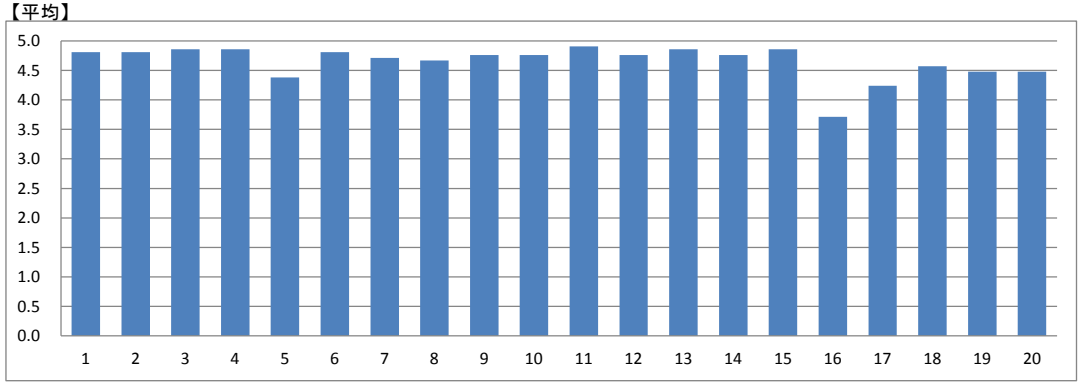
実施年度	2018	集計コード	606501
科目名	相談援助の理論と方法Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	21

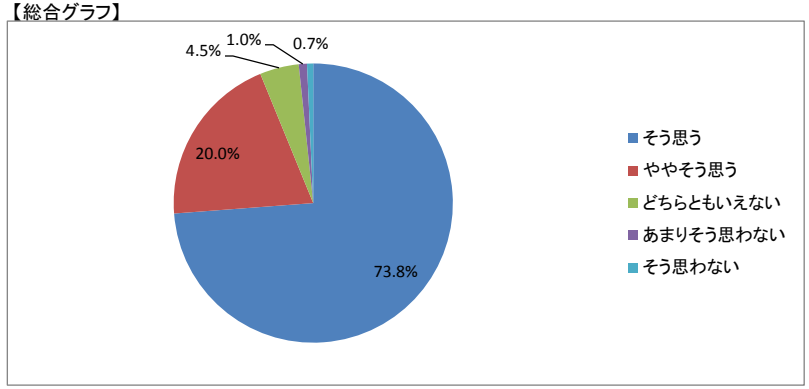
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	14.3	9.5	9.5	0.0	0	21	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	21	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	76.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	76.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	81.0	14.3	4.8	0.0	0.0	0	21	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0	21	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	21	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.9	19.0	19.0	4.8	14.3	0	21	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	47.6	28.6	23.8	0.0	0.0	0	21	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	21	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	19.0	9.5	4.8	0.0	0	21	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	0	21	4.5
	総合	73.8	20.0	4.5	1.0	0.7	0	420	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

テキストの内容を一方的に教えるのではなく，実際の現場での事例を用いて，理論と結びつけてわかりやすくなるよう心がけました。しかし，具滝的な説明に欠ける部分も多く，学生の理解度の充実に貢献しきれなかったと感じたこともありました。今後は，抽象的な内容を現場の実践と結びつけながら，いかに具体的にわかりやすく説明できるかについても考えていきたいと思います。

【自由項目】

・ありがとうございました。
・情熱的でパワフルな講義、ありがとうございました！
・ありがとうございました。
・実体験が聞けてよかった。

講義・演習系授業科目

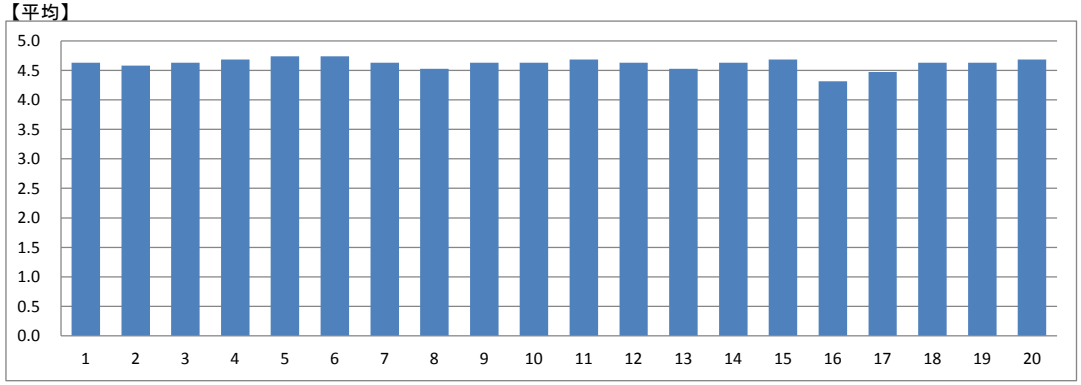
実施年度	2018	集計コード	606701
科目名	相談援助の理論と方法Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	25
回答者数:	19

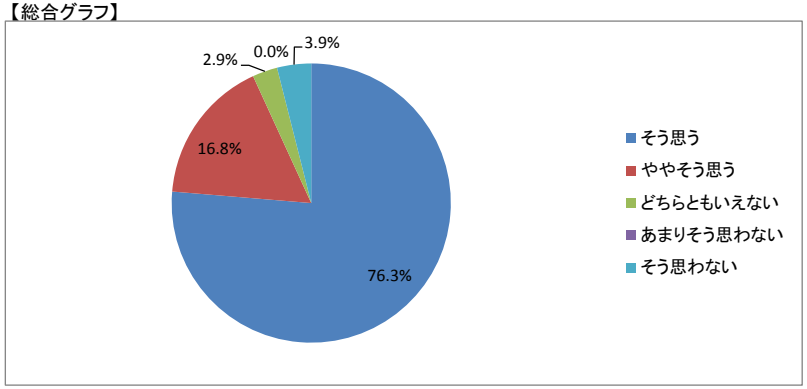
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	73.7	21.1	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.2	10.5	0.0	0.0	5.3	0	19	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	89.5	5.3	0.0	0.0	5.3	0	19	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	89.5	5.3	0.0	0.0	5.3	0	19	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	73.7	15.8	5.3	0.0	5.3	0	19	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	84.2	10.5	0.0	0.0	5.3	0	19	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	73.7	15.8	5.3	0.0	5.3	0	19	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3	0	19	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	84.2	10.5	0.0	0.0	5.3	0	19	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	52.6	26.3	21.1	0.0	0.0	0	19	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	52.6	42.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0	19	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	68.4	26.3	5.3	0.0	0.0	0	19	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.7	21.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
	総合	76.3	16.8	2.9	0.0	3.9	0	380	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・一つ一つのアプローチを丁寧に講義してくださり、とても身に付きました。先生がいなくなるのはとっても寂しいですが、いつか良い報告ができるように精進します。
・先生の授業のやり方、テストなど事前の説明もとても丁寧でわかりやすくてよかったです。
・素晴らしい先生でした。ありがとうございます。
・3年間という期間お世話になりありがとうございました。異動する先でもより一層の活躍を願っています。

講義・演習系授業科目

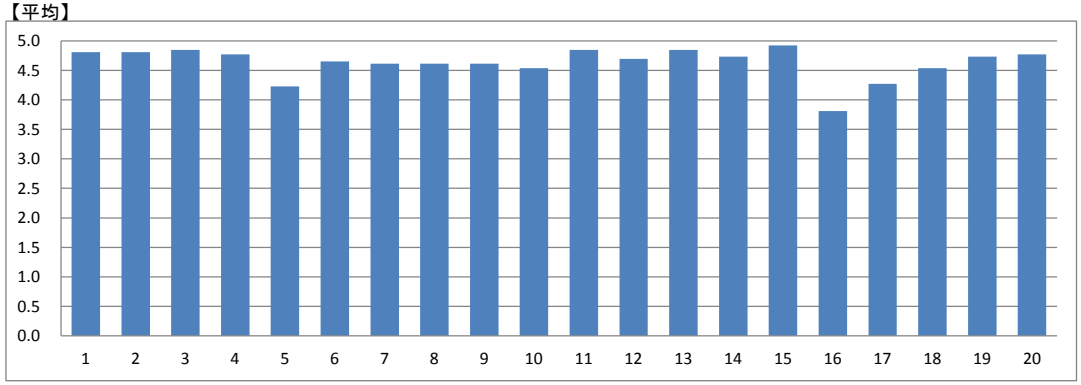
実施年度	2018	集計コード	606901
科目名	地域福祉の理論と方法Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	29
回答者数:	26

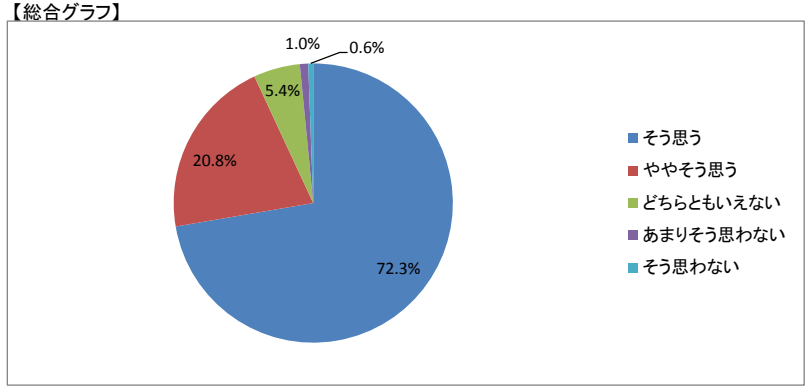
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	53.8	23.1	15.4	7.7	0.0	0	26	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	69.2	26.9	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.1	15.4	11.5	0.0	0.0	0	26	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	65.4	30.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.4	30.8	3.8	0.0	0.0	0	26	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	61.5	34.6	0.0	3.8	0.0	0	26	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	88.5	7.7	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0	26	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	42.3	23.1	19.2	3.8	11.5	0	26	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	30.8	15.4	3.8	0.0	0	26	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.4	23.1	11.5	0.0	0.0	0	26	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
	総合	72.3	20.8	5.4	1.0	0.6	0	520	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

昨年度よりも「地域」に対する学生の興味・関心が高く，ともに学び合う意識が高い学生が多い印象でした。ゲーム感覚のグループワークを多く取り入れて，理論を体感できるような形式にすることで，よりわかりやすい講義となるよう心がけました。一方で，テキストの内容のボリュームが多く，重要度の高い順や理解しやすい順番で教えていきましたが，どうしても時間内に収めるために削除する部分も多かったり，スピード感をもって進めてしまったところは反省すべき点だと考えます。学生の理解度を確認しながらも，わかりやすくまとめる技術を持って臨んでいきたいと思います。

【自由項目】

・難しかったけど、何とか受かることができた。
・あけましておめでとうございます。ありがとうございました。
・楽しい授業でした。ありがとうございました。
・全部が大事なことは分かってはいるが、速度が速すぎるように思う。内容は面白いと思えるような内容だった。
・テストの評価50%しかないのはきつい。

講義・演習系授業科目

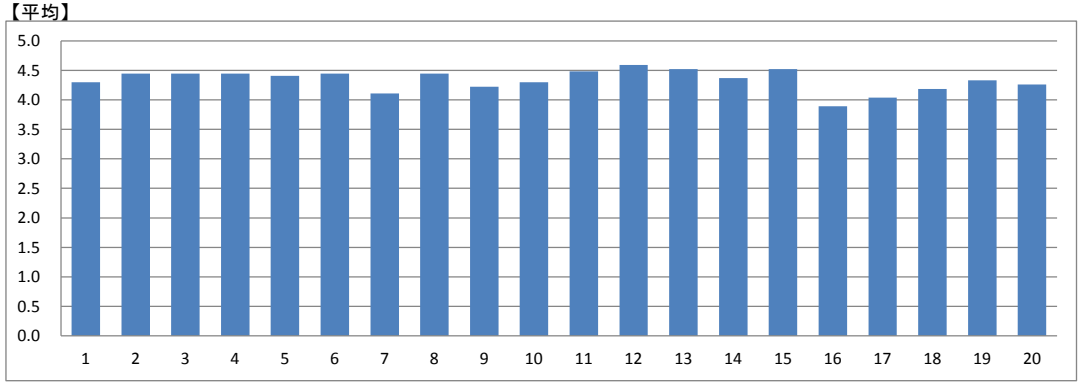
実施年度	2018	集計コード	607001
科目名	福祉行財政と福祉計画	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	27

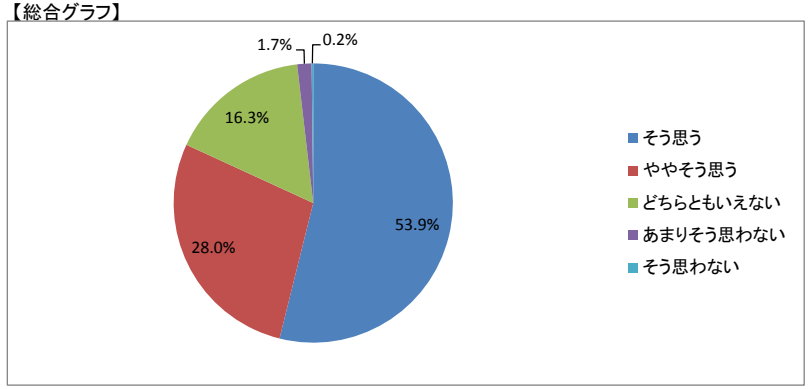
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	48.1	37.0	11.1	3.7	0.0	0	27	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	59.3	25.9	14.8	0.0	0.0	0	27	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	63.0	18.5	18.5	0.0	0.0	0	27	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	63.0	18.5	18.5	0.0	0.0	0	27	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	59.3	22.2	18.5	0.0	0.0	0	27	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	59.3	25.9	14.8	0.0	0.0	0	27	4.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	37.0	40.7	18.5	3.7	0.0	0	27	4.1
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	59.3	29.6	7.4	3.7	0.0	0	27	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	48.1	29.6	18.5	3.7	0.0	0	27	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	51.9	29.6	14.8	3.7	0.0	0	27	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.0	22.2	14.8	0.0	0.0	0	27	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	27	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	22.2	7.4	3.7	0.0	0	27	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	51.9	33.3	14.8	0.0	0.0	0	27	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	18.5	14.8	0.0	0.0	0	27	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	37.0	29.6	22.2	7.4	3.7	0	27	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	29.6	44.4	25.9	0.0	0.0	0	27	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	48.1	25.9	22.2	3.7	0.0	0	27	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	51.9	29.6	18.5	0.0	0.0	0	27	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	44.4	37.0	18.5	0.0	0.0	0	27	4.3
	総合	53.9	28.0	16.3	1.7	0.2	0	540	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

教科書とその都度配布した資料を併しての授業内容での理解度は概ね良好であったと考える。
しかし、その中においても学生が興味を持つように内容をさらに精査するよう取り組みたい。
前年度課題であった学生の授業シラバスの活用については、今年度少し改善しているが、授業内容の明確化及び予・復習の意味からも活用をさらに促したい。

【自由項目】

・テスト前に配布していただいたプリントがすごく分かりやすかった。

講義・演習系授業科目

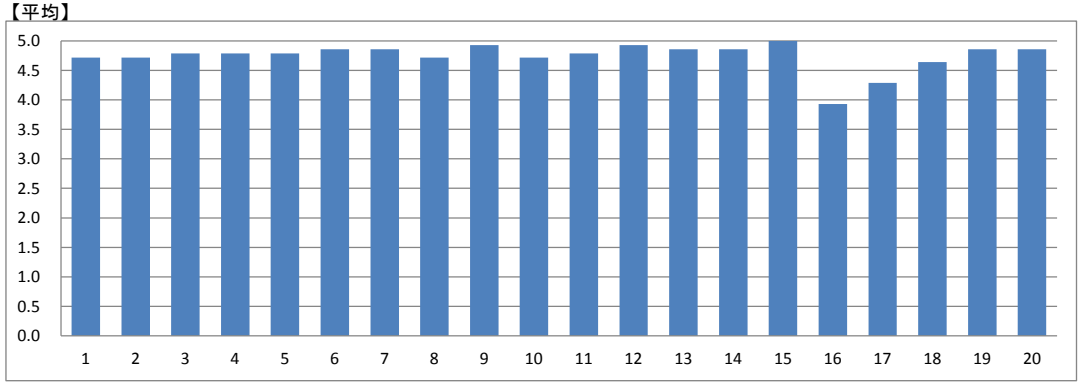
実施年度	2018	集計コード	607401
科目名	相談援助演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	13
回答者数:	14

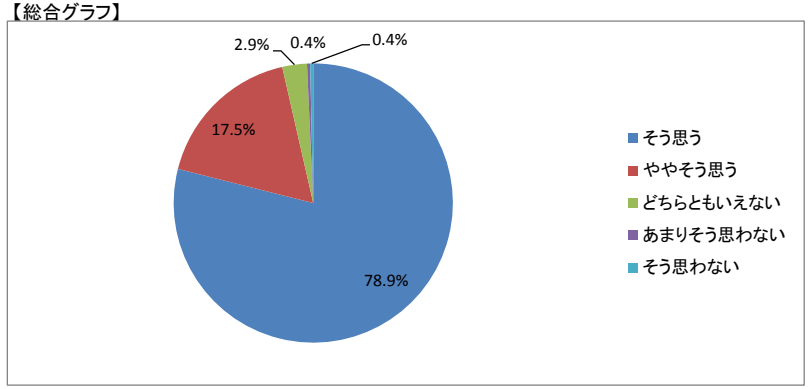
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	14	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	14	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	14	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	14.3	21.4	7.1	7.1	0	14	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	0	14	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	14	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	14	4.9
	総合	78.9	17.5	2.9	0.4	0.4	0	280	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・ありがとうございました。
・先生お疲れさまでした。寂しいです。戻ってきてください！！！
・唯一リアクションペーパーを真面目に書いた授業でした。
・今までありがとうございました。
・色々な技法を楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。
・先生お疲れ様でした。先生の授業は難しかったけど先生は面白かったです。
・今までありがとう。
・面接場面をリアルに想像することができた。先生ありがとうございました！！
・グループワークが多くて楽しかったです。先生大好きです。
・楽しかったです。ありがとうございました。
・先生へ　司法のことについて熱心に語ってくれてありがとうございました。もっと司法の事について知ろうと頑張ります！

講義・演習系授業科目

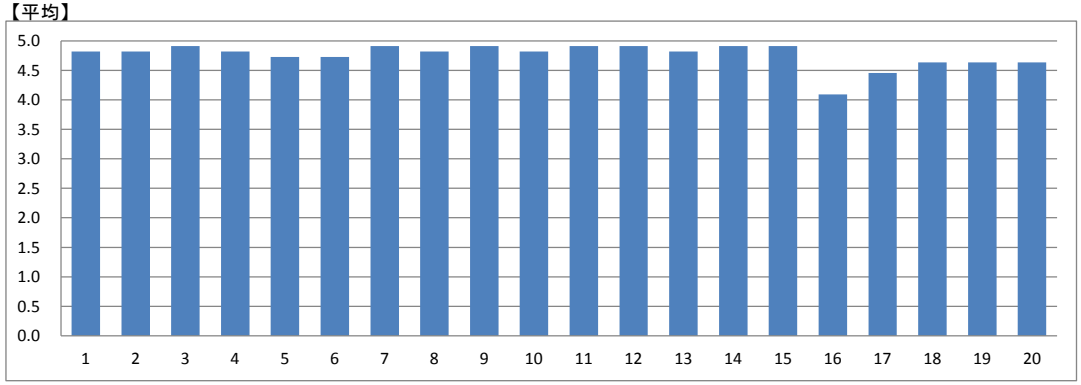
実施年度	2018	集計コード	607402
科目名	相談援助演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	12
回答者数:	11

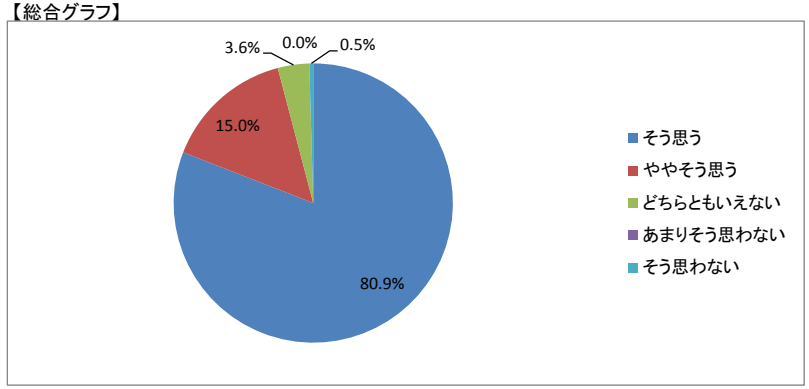
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	0	11	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	11	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0	11	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0	11	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	54.5	18.2	18.2	0.0	9.1	0	11	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
	総合	80.9	15.0	3.6	0.0	0.5	0	220	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスの学習内容として担保すべき最低ラインは担保しているがシラバス遵守よりも学生の声、学生の学習取り組み状況を把握しながら科目をすすめているためどの科目のコメントにもわかりやすく、楽しいとコメントをもらっている。そのため、学生によるシラバス活用が低くなったと考える。

【自由項目】

・分からない時や息詰まった時に「大丈夫？」と声を掛けてくれて良かった。
・楽しかったです。
・技法などがわかって良かった。
・専門的な演習ができて良かった。
・ありがとうございました。
・演習を積極的に取り入れていて、技法などについて実際に行なって向き合うことができ、能動的な授業でした。

講義・演習系授業科目

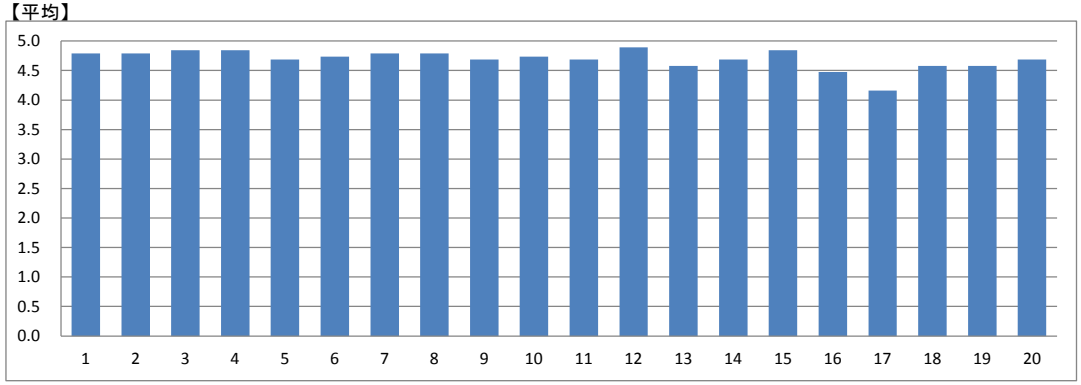
実施年度	2018	集計コード	607601
科目名	相談援助演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	22
回答者数:	19

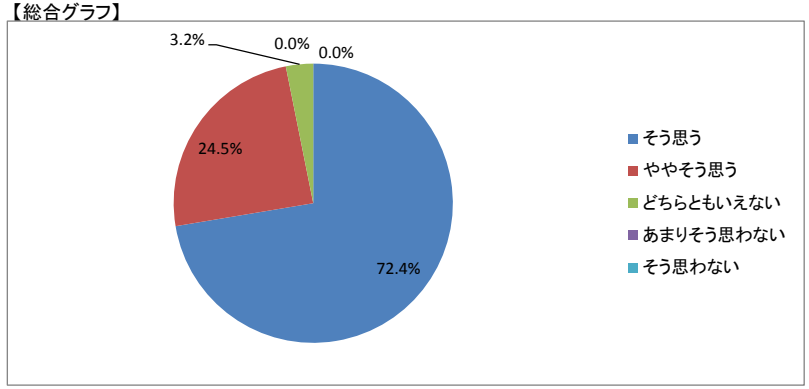
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.7	21.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.7	26.3	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	68.4	31.6	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	73.7	26.3	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.4	31.6	0.0	0.0	0.0	0	19	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	89.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0	19	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0	19	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	73.7	21.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0	0	19	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	57.9	31.6	10.5	0.0	0.0	0	19	4.5
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	31.6	52.6	15.8	0.0	0.0	0	19	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0	19	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	68.4	21.1	10.5	0.0	0.0	0	19	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.7	21.1	5.3	0.0	0.0	0	19	4.7
	総合	72.4	24.5	3.2	0.0	0.0	0	380	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今回、項目17の「予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた」が低い結果になったため、次年度は意図的に学生に働きかけ宿題として提供したいと考える。学生へのマナーについては、オリエンテーション時に伝え教員が注意するのではなく、学生同士で注意し合える関係を伝えてあった。授業が相談援助演習でグループワークが主であるため、グループで気付きお互いに高め合う関係を築いて欲しくあえて注意をせずにいたとこもあった。

【自由項目】

・現場の声などを聞くことができ、とても分かりやすい講義でした。受け身の授業ではなく、主体性を出すことができたと思います。
・3年生がとても静かな雰囲気の中で、先生がアドバイスを下さったり声掛けをして下さり、静かな雰囲気が軽減されていて良かったと思いました。

講義・演習系授業科目

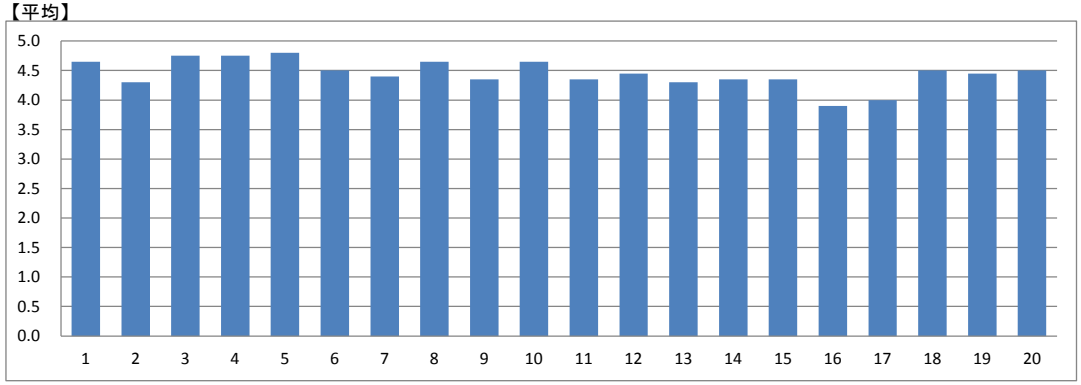
実施年度	2018	集計コード	608801
科目名	社会調査の基礎	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	31
回答者数:	20

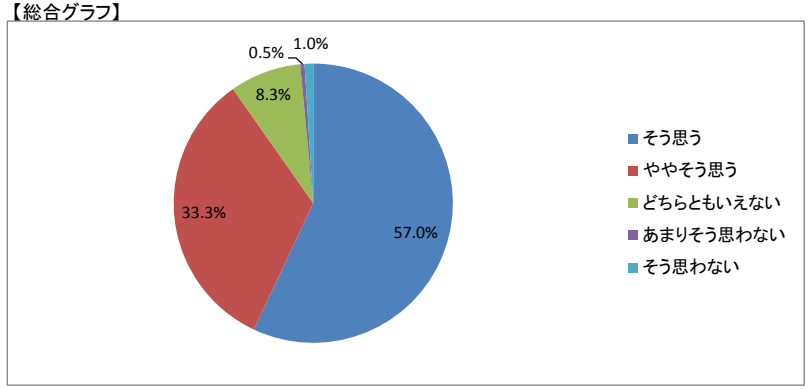
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	65.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	35.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	80.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	55.0	40.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	45.0	50.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	65.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	55.0	30.0	10.0	5.0	0.0	0	20	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	70.0	25.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	45.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	45.0	40.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	45.0	45.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	30.0	20.0	0.0	10.0	0	20	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	45.0	30.0	15.0	0.0	10.0	0	20	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	65.0	20.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	25.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0	20	4.5
	総合	57.0	33.3	8.3	0.5	1.0	0	400	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

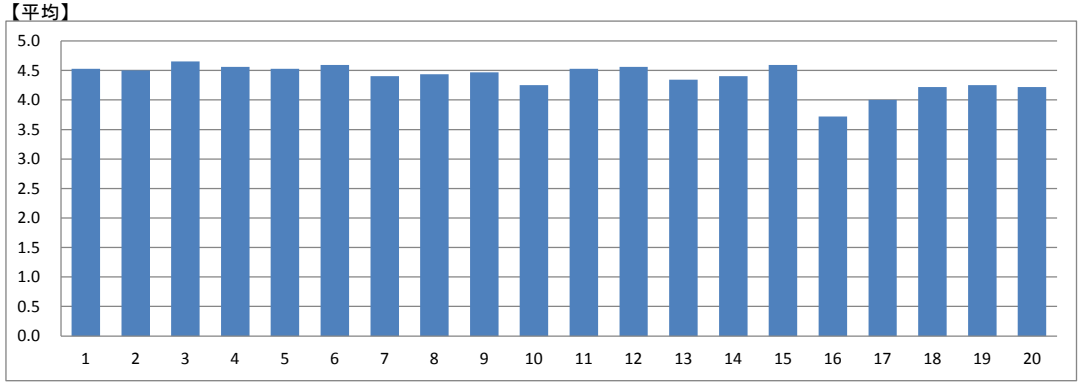
実施年度	2018	集計コード	609301
科目名	更生保護制度	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	33
回答者数:	32

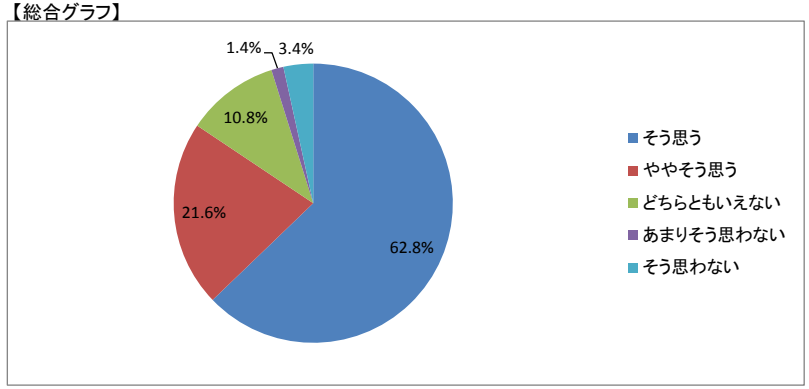
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	71.9	15.6	9.4	0.0	3.1	0	32	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	68.8	18.8	9.4	0.0	3.1	0	32	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	81.3	9.4	6.3	0.0	3.1	0	32	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	12.5	9.4	0.0	3.1	0	32	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	68.8	21.9	6.3	0.0	3.1	0	32	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	15.6	6.3	0.0	3.1	0	32	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.6	15.6	15.6	0.0	3.1	0	32	4.4
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	62.5	25.0	9.4	0.0	3.1	0	32	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	65.6	21.9	9.4	0.0	3.1	0	32	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	50.0	31.3	15.6	0.0	3.1	0	32	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	68.8	21.9	6.3	0.0	3.1	0	32	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	71.9	18.8	6.3	0.0	3.1	0	32	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	56.3	28.1	12.5	0.0	3.1	0	32	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	59.4	28.1	9.4	0.0	3.1	0	32	4.4
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	15.6	6.3	0.0	3.1	0	32	4.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	34.4	28.1	21.9	6.3	9.4	0	32	3.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	40.6	34.4	12.5	9.4	3.1	0	32	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	59.4	15.6	15.6	6.3	3.1	0	32	4.2
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	56.3	21.9	15.6	3.1	3.1	0	32	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	31.3	12.5	3.1	3.1	0	32	4.2
	総合	62.8	21.6	10.8	1.4	3.4	0	640	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・将来の夢に迷いがでてしまう程ステキな職があることを学べました。
・難しかったけど、身に付けることができたと思う。
・大切な所は2回やってくれたので、すごく理解につながった。
・少年院についてのゲスト講師のお話を聞くことができなかったのが残念でしたが、とても良い勉強になりました。
・DVD等の映像資料が多く採用されていて、より理解を深められたと思う。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

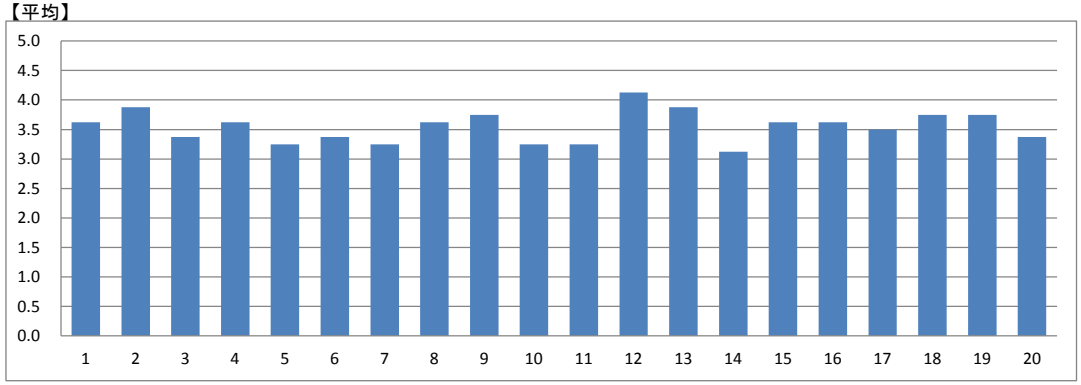
実施年度	2018	集計コード	609501
科目名	心理アセスメント法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	19
回答者数:	8

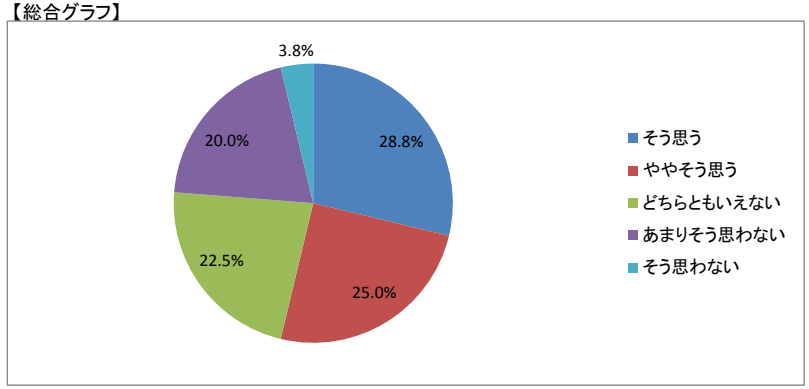
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0	0	8	3.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	25.0	50.0	12.5	12.5	0.0	0	8	3.9
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	25.0	25.0	12.5	37.5	0.0	0	8	3.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0	8	3.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	37.5	0.0	12.5	50.0	0.0	0	8	3.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	25.0	12.5	37.5	25.0	0.0	0	8	3.4
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	37.5	0.0	25.0	25.0	12.5	0	8	3.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	0	8	3.6
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	37.5	25.0	12.5	25.0	0.0	0	8	3.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	25.0	25.0	12.5	25.0	12.5	0	8	3.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	12.5	37.5	25.0	12.5	12.5	0	8	3.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	50.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0	8	4.1
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	37.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0	8	3.9
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0	8	3.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	37.5	12.5	25.0	25.0	0.0	0	8	3.6
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0	8	3.6
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	0	8	3.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	37.5	12.5	37.5	12.5	0.0	0	8	3.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	0	8	3.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	12.5	37.5	25.0	25.0	0.0	0	8	3.4
	総合	28.8	25.0	22.5	20.0	3.8	0	160	3.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

特にありません。

【自由項目】

・話を聞いてほしい。

講義・演習系授業科目

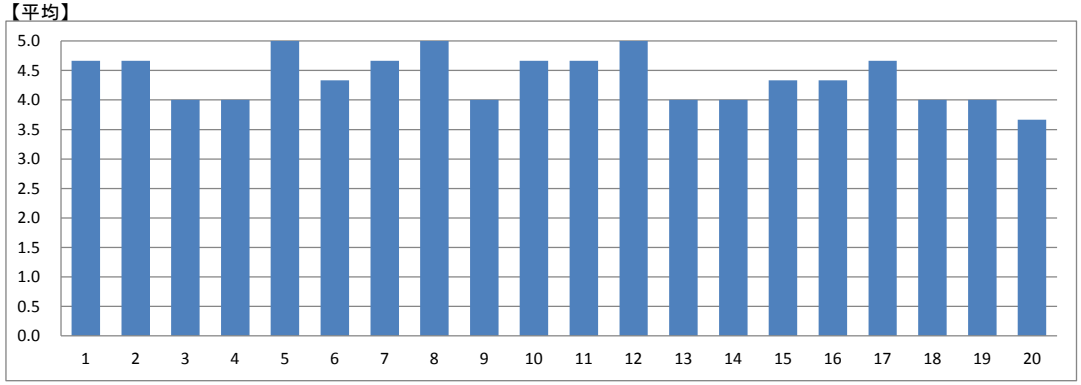
実施年度	2018	集計コード	609801
科目名	心理学研究法	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	3

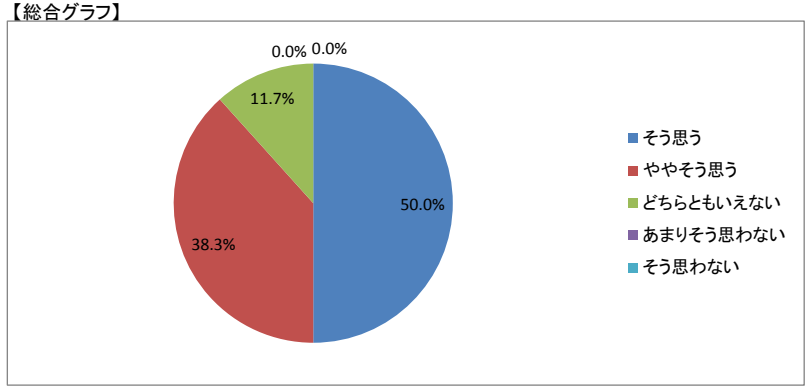
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	3	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0	3	3.7
	総合	50.0	38.3	11.7	0.0	0.0	0	60	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

学期を通して実際に研究をしながら学ぶ授業だったので、学生に過度の負担をかけた面は否めない。2単位で行うことの限界があるように思う。通年でやれると適切な授業運営ができるように思う。その中、学生が自由記述で学びになったことを記述してくれている点は、この授業で目指していることが伝わった結果であろう。

【自由項目】

・とても役に立ちました！ありがとうございました。先生はとても熱く私たちに指導してくれました。本当にありがとうございました。辛いと同時にとても楽しかったです。
・とても参考になるいい経験ができました。もう少しライトだとラフにできたと思います。

講義・演習系授業科目

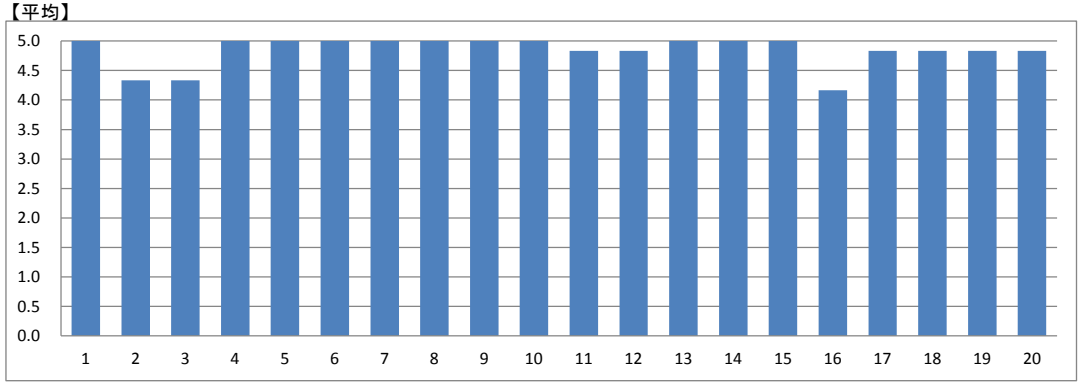
実施年度	2018	集計コード	610001
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	6

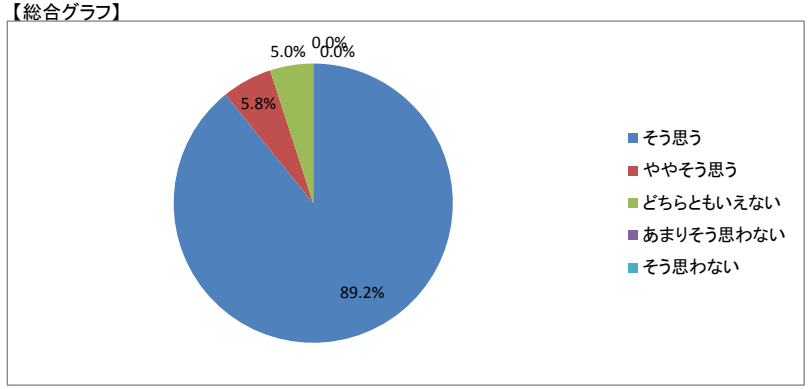
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	6	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	6	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	6	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0	6	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0	6	4.8
	総合	89.2	5.8	5.0	0.0	0.0	0	120	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスについての周知不足がみられるため、第1回目の授業での明確化を行っていく。

【自由項目】

・ゼミは成長できる場所です。
・楽しく学べました。色々タメになる話とか、たくさんあって１年間楽しかったです。

講義・演習系授業科目

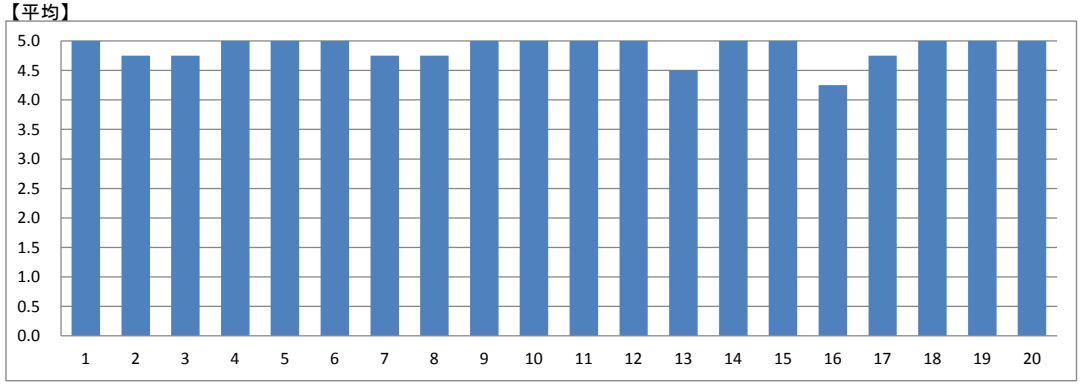
実施年度	2018	集計コード	610002
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	4

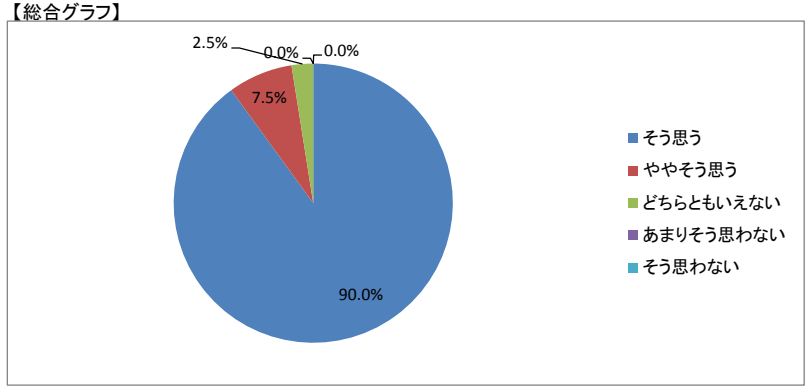
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
	総合	90.0	7.5	2.5	0.0	0.0	0	80	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・自分の学びたいことを、教員と一緒に研究し指導を受けられ、とても有意義な時間を過ごせました。新しい大学へ行っても、頑張っていただきたいです。
・要点がまとめられたレジュメが、すごく分かりやすかったす。

講義・演習系授業科目

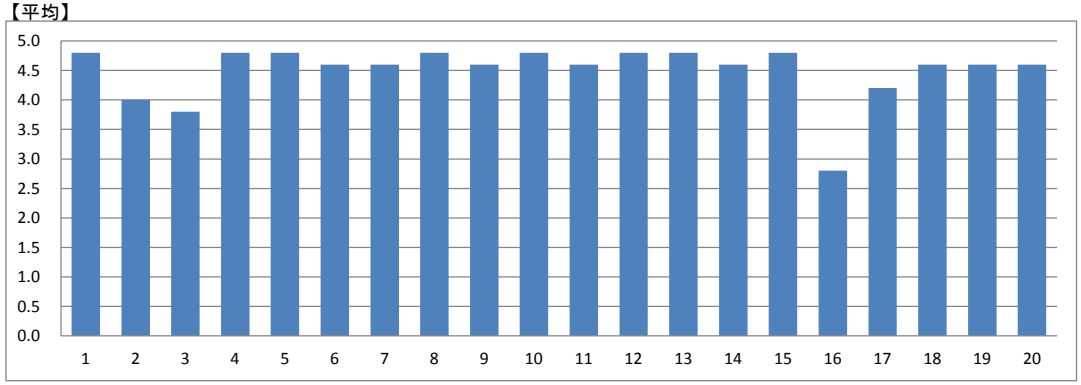
実施年度	2018	集計コード	610003
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	6
回答者数:	5

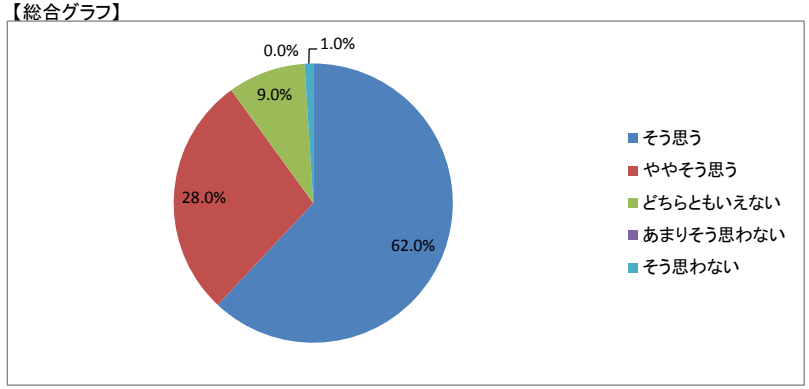
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0	5	3.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0	5	2.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0	5	4.6
	総合	62.0	28.0	9.0	0.0	1.0	0	100	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスや成績評価についての評価が低いので、授業内での活用が望ましかった。

【自由項目】

・病院見学といった学外での授業もとても良い経験になった。

講義・演習系授業科目

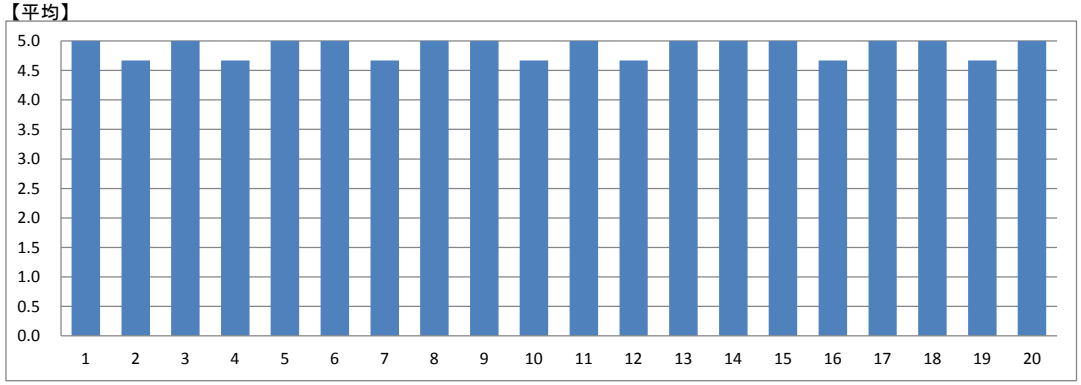
実施年度	2018	集計コード	610006
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

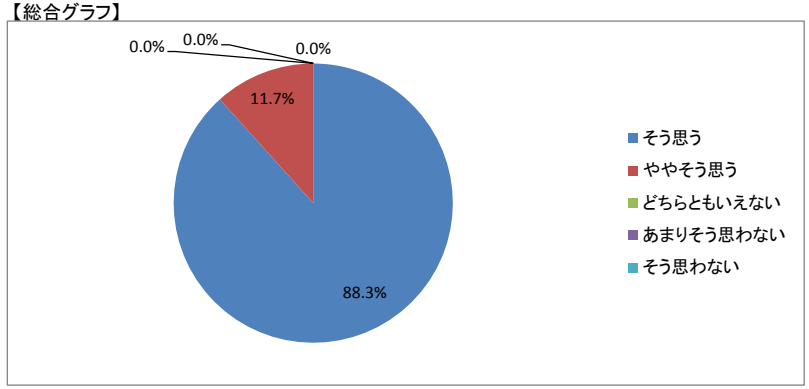
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	88.3	11.7	0.0	0.0	0.0	0	60	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊就職活動をサポートすることを中心に、自分の関心のあるテーマについて調べて発表するなど行ってきたが全項目通して4.7以上という評価を得られた。転学科生が半分以上であり、前期から信頼関係を築くことを大事にしながら進めてきたことが良かったのではないかと振り返る。ゼミ全体の関係づくりと並行して個別に何度も面談を重ね、就職支援や学生生活、将来についての相談などに応じてきた。今後も同様に、学生一人一人に合った対応を心掛けていきたいと考えている。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

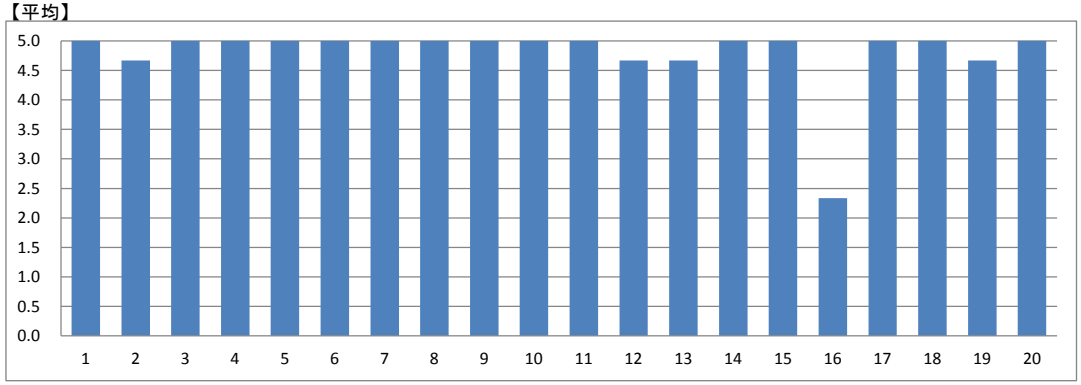
実施年度	2018	集計コード	610008
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

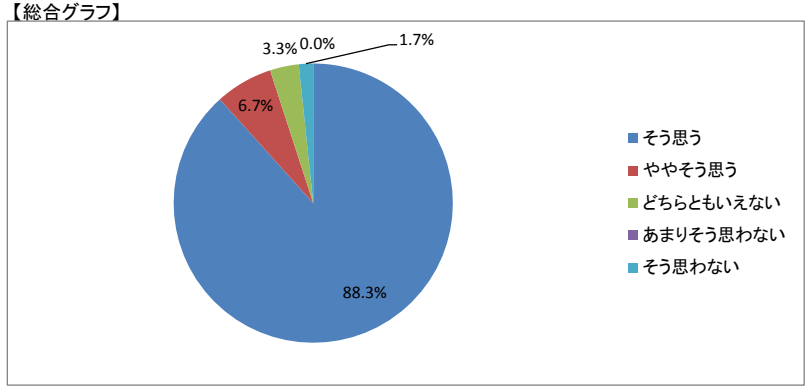
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0	3	2.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	88.3	6.7	3.3	0.0	1.7	0	60	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

臨床心理士／公認心理師系大学院修士課程への進学を目指す学生に，規定の演習コマ（時間）を超え，冬季休みもゼミを継続，「心理学英語」「心理学専門知識」「研究計画（卒業研究）」「進路指導」の全てを継続的に行っている。中高時代に勉学で劣等感を抱き，自信の無さが強いので，をかなり丁寧に支援した。結果，「勉強は楽しい」との喜びに目覚めた印象で，学生自ら指導を積極的に求めてくるまでになった。心理学検定の受検も進め，ゼミ生みなが一定の合格成果を挙げ，内1名は特1級（全科合格）を手にした。進路指導は人生相談との重なりも多く，週の大半の時間を要するゼミ運営であるが，学生が学びを楽しむ笑顔が教員として望外の財産である（総評価4.8）

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

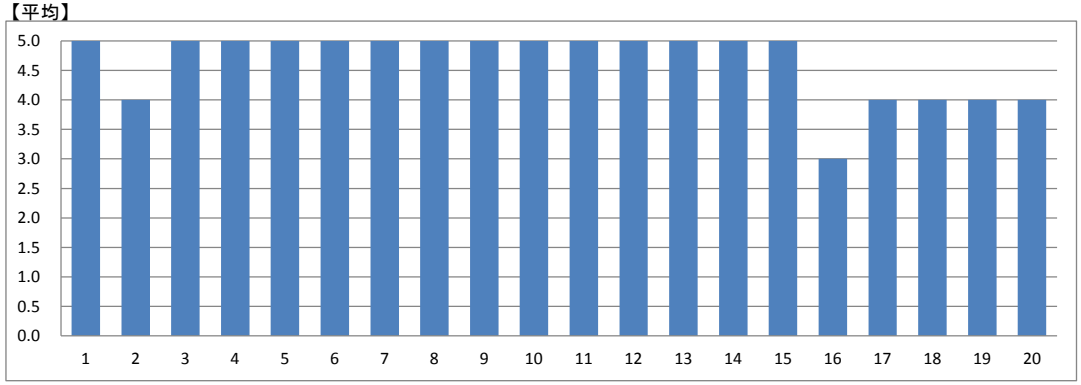
実施年度	2018	集計コード	610010
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	1
回答者数:	1

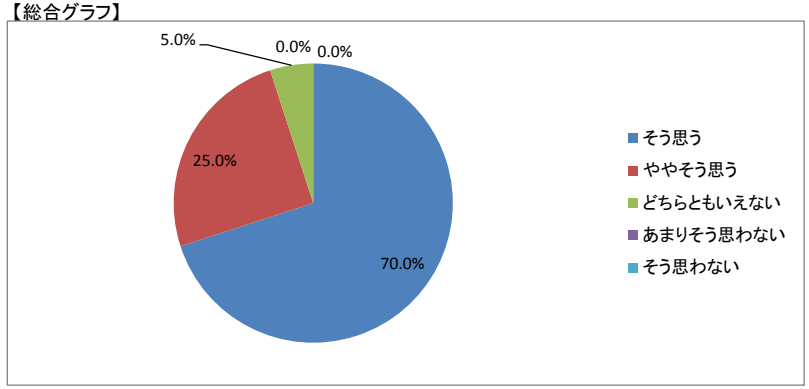
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0	1	3.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
	総合	70.0	25.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数で行っているため、今後も個人の興味に合わせた学問の指導、そして進路の指導など行っていきたい。演習で行う研究テーマの調査、発表などに必要となるスキルは、卒業後、社会で活躍するためにも必須である。その重要性がさらに学生へ伝わり、実際にスキルを習得できるよう、指導内容を工夫していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

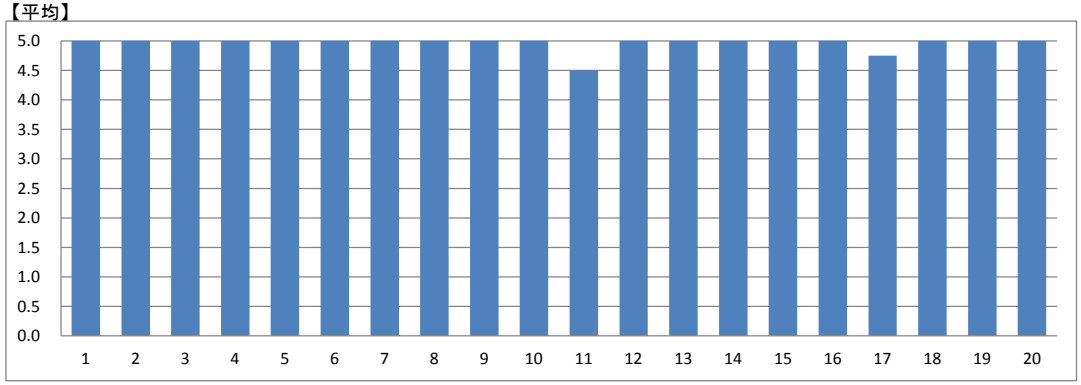
実施年度	2018	集計コード	610011
科目名	福祉心理学専門演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	4

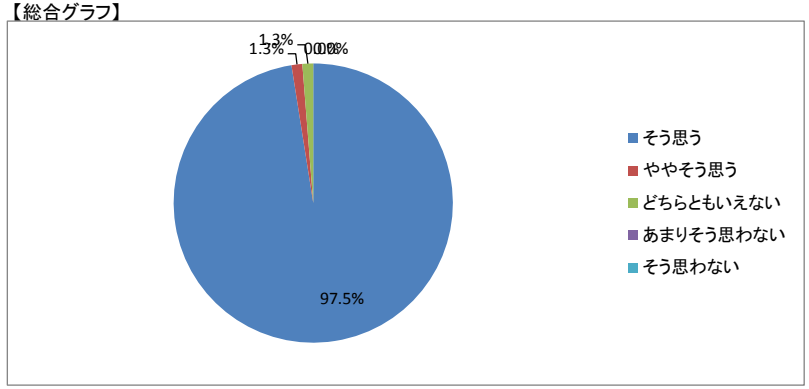
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
	総合	97.5	1.3	1.3	0.0	0.0	0	80	5.0

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

進路変更（転学科中心）の学生のみを対象とした，本学ではマイナーなゼミを担当した。一般就職を教員のみで支援する体制も，その教育・生活指導の工夫を重ねてきた結果，より学生に充実感を与えつつ，実際の教育効果も発生する形式に近づけることができた。就職内定に向けて，やりたい仕事・職業＝自分探しを主として支援，企業探しから説明会参加の促しまで，具体的なワークを通して支援している。キャリアセンターのない本学にあって，キャリア支援もゼミ担任として行わざるを得ず，自ずと人生相談も重ねている。講義の出欠管理や学習意欲の維持にも最新の留意を図り，時に投げやりになる学生に対しては卒業を鼓舞している（総評価5.0）。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

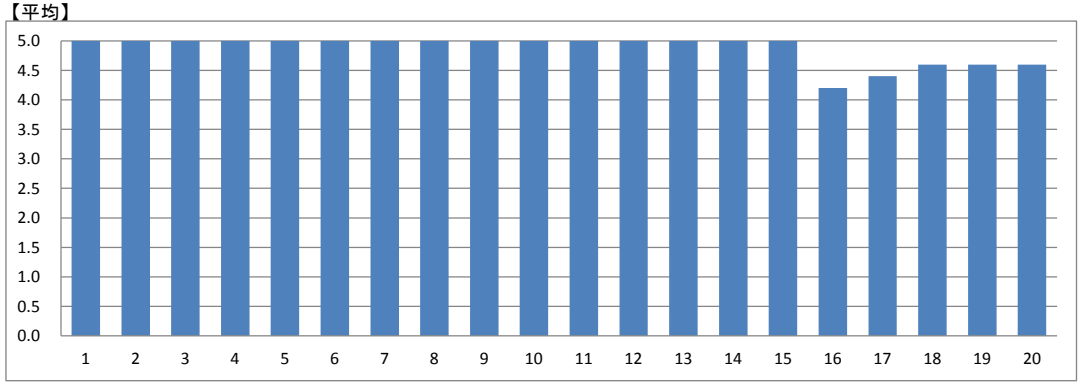
実施年度	2018	集計コード	610201
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	5

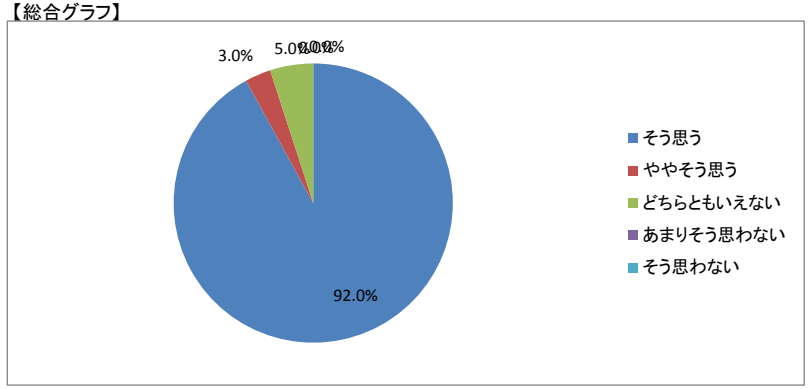
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	5	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.6
	総合	92.0	3.0	5.0	0.0	0.0	0	100	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスについての周知不足がみられるため、第1回目の授業での明確化を行っていく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

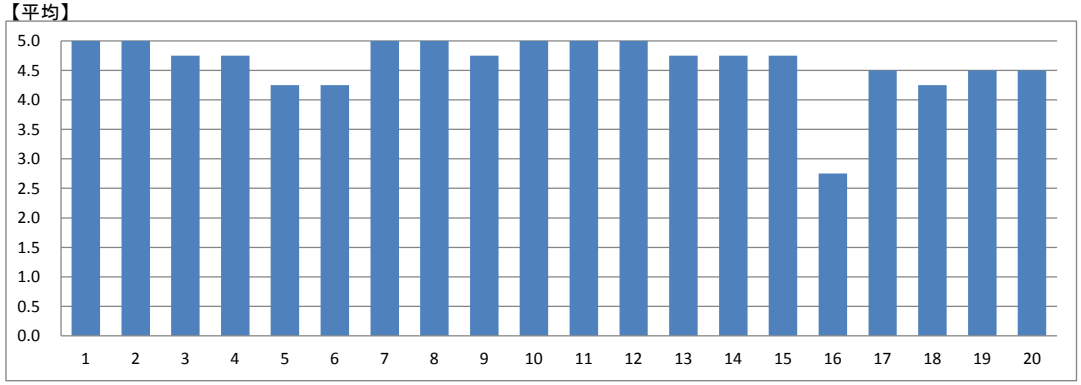
実施年度	2018	集計コード	610202
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	4
回答者数:	4

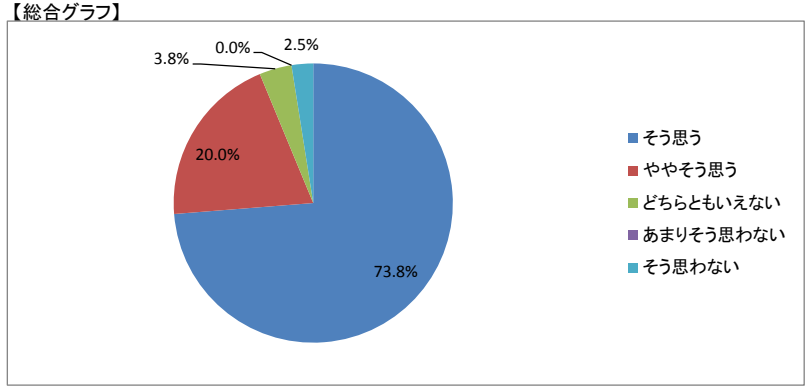
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0	4	2.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
	総合	73.8	20.0	3.8	0.0	2.5	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

【自由項目】

・先生の授業を受けることができて良かったです。ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

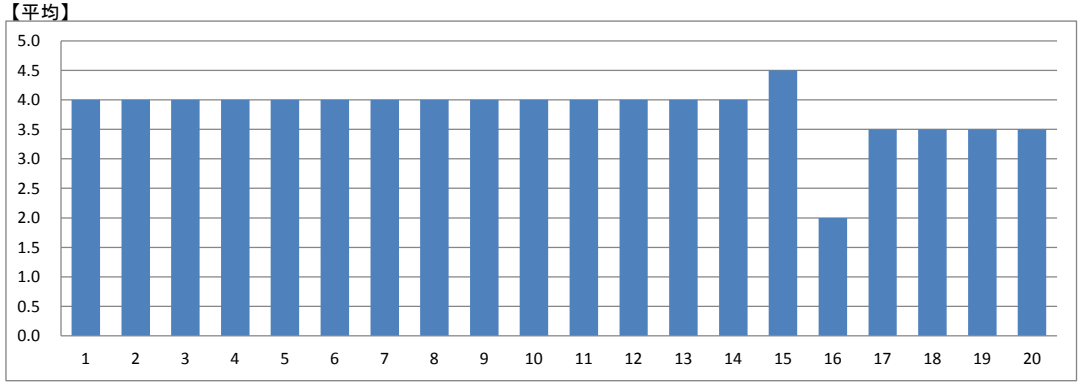
実施年度	2018	集計コード	610203
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	2
回答者数:	2

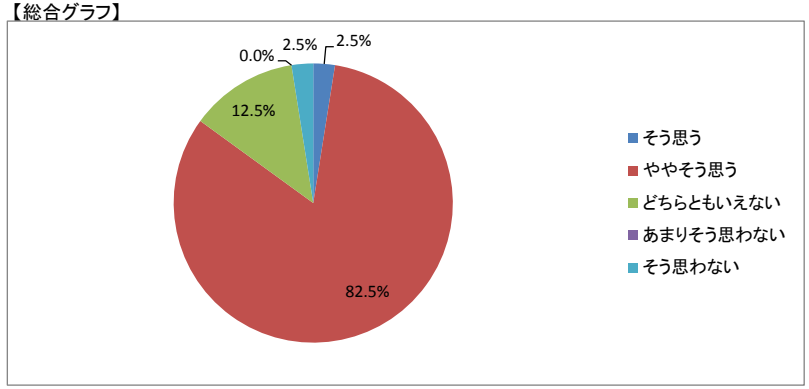
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1	1	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	2	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0	2	2.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0	2	3.5
	総合	2.5	82.5	12.5	0.0	2.5	1	39	3.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスや成績評価についての評価が低いので、授業内での活用が望ましかった。

概ね好評価ではあるが、もう少し積極的な指導等が必要だったかと思われる。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

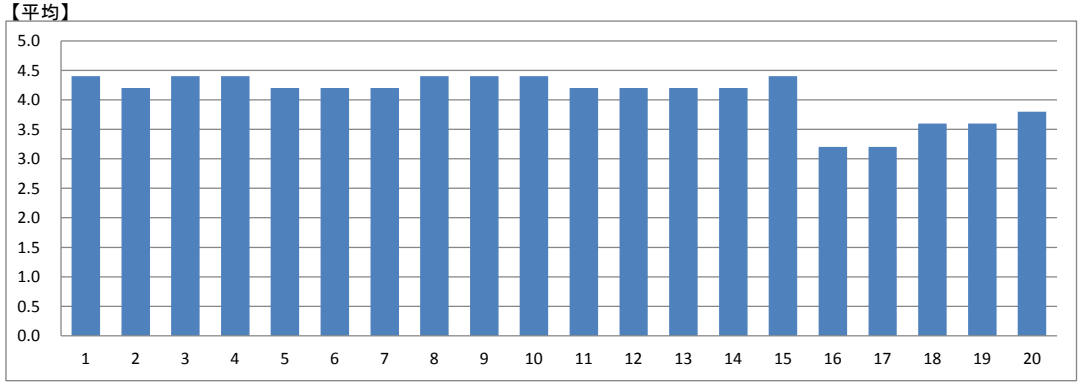
実施年度	2018	集計コード	610206
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	6
回答者数:	5

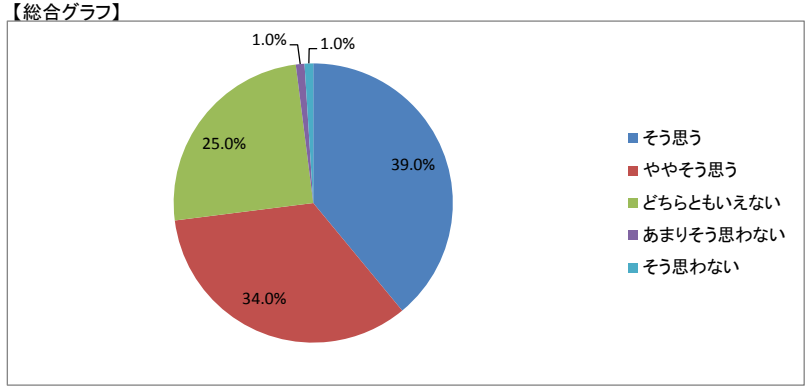
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
11	他の授業科目との関連性が示されていた	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.2
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	5	4.4
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0	5	3.2
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0	5	3.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0	5	3.6
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0	5	3.6
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0	5	3.8
	総合	39.0	34.0	25.0	1.0	1.0	0	100	4.1

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

＊授業内容等に関する項目は平均して4.2以上であったが、全体的に他の担当科目と比較して低い評価であった。就職が早めに内定した学生、早くから就活をスタートしてもなかなか内定先が決まらない学生、未履修単位の多さから就活をせず卒業を目指す学生など、学生の状況は一律ではないため、教員の対応のうまくいかなさが背景にあるのかもしれないと推測した。今後も同様の状況は続くため、見通しをもった授業準備と学生への丁寧なかかわりを目指していく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

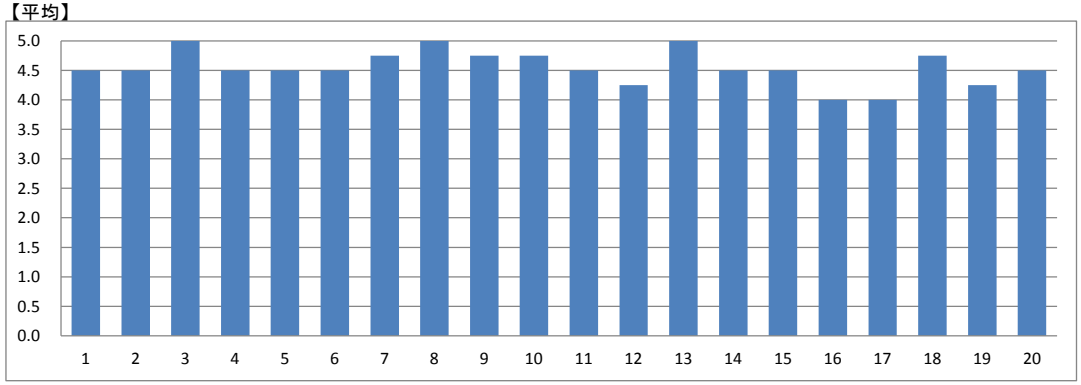
実施年度	2018	集計コード	610207
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	5
回答者数:	4

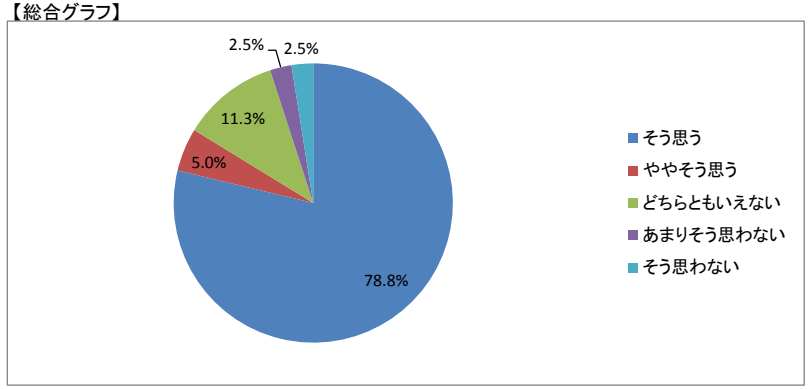
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0	4	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	4	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0	4	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0	4	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0	4	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.5
	総合	78.8	5.0	11.3	2.5	2.5	0	80	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

この科目の到達目標は理解しているが、十分な興味が得られていないということは教員の意図するものと学生の期待が一致していなかった可能性がある。学生が講義内容を自身の学力向上に利用できるよう、課題等の与え方を見直していきたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

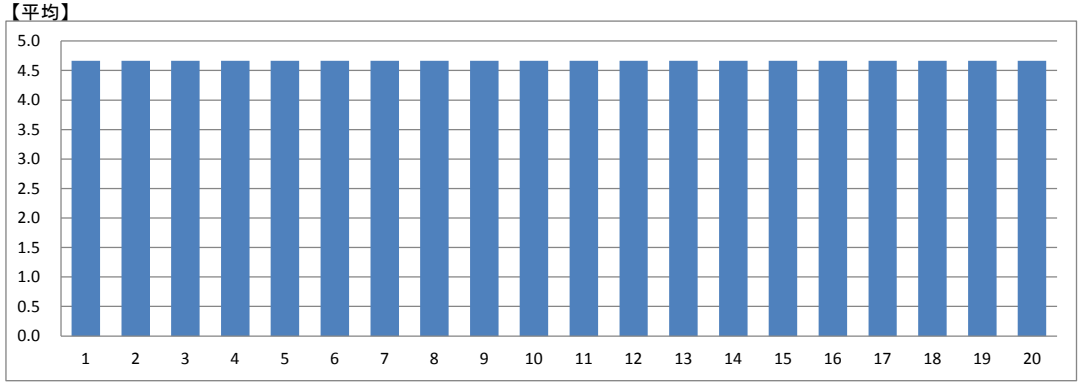
実施年度	2018	集計コード	610208
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

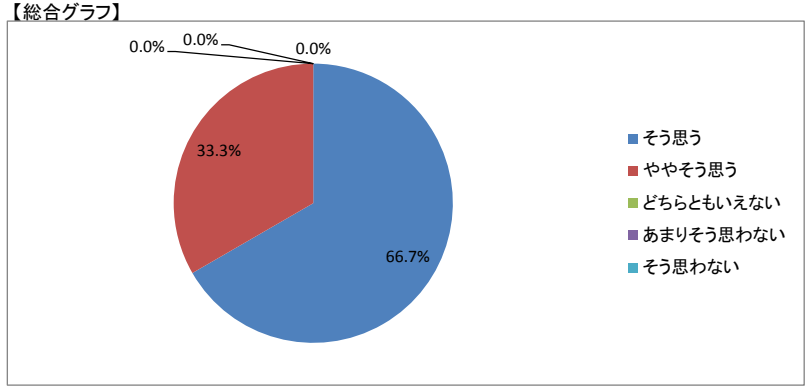
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
	総合	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	60	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

臨床心理士／公認心理師系大学院修士課程への進学を目指す学生に，規定の演習コマ（時間）を超え，「心理学英語」「心理学専門知識」「研究計画（卒業研究）」「面接指導」「進路指導」の全てを継続的に行った。実際の大学院受験に挑み，複数の公認心理師系大学院に，国立・私立併せて合格を得た。3名中2名は，本命合格に至った。1名は受験後，自らの生活環境や適性を振り返り，有意義な形で就活に切り替えた。ゼミ生みなが進路決定を勝ち取るまでに悩み，泣き笑いした道程に付き添え，教員として多大な苦労と同様のやりがいを賜る演習となった（総評価4.7）

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

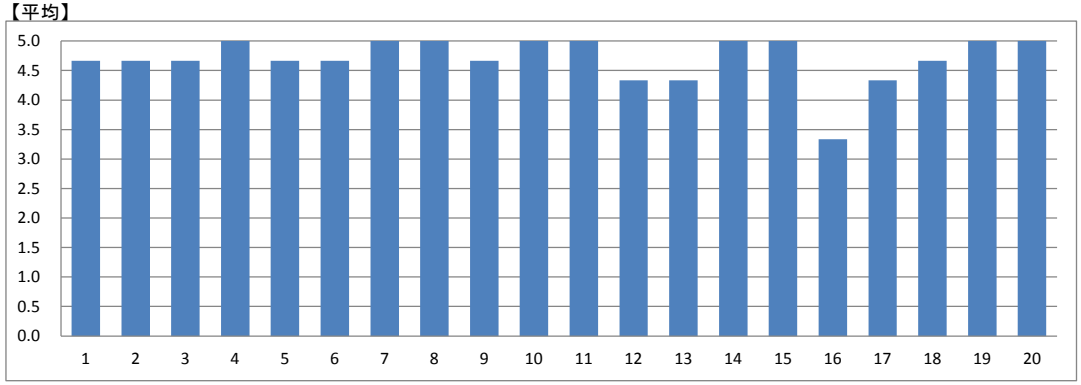
実施年度	2018	集計コード	610209
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

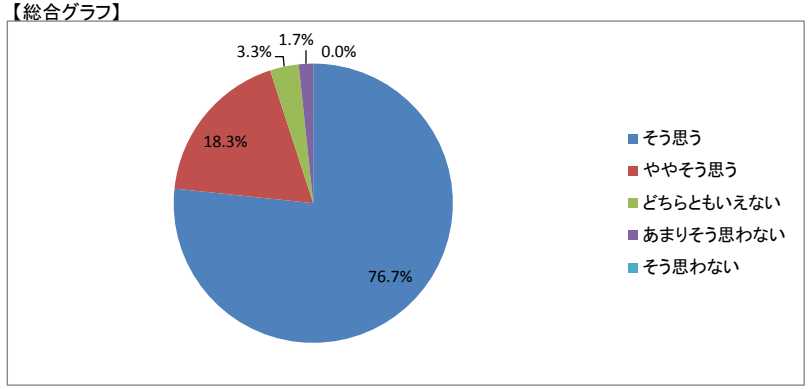
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0	3	3.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
	総合	76.7	18.3	3.3	1.7	0.0	0	60	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

それぞれの進捗度に合わせた個別対応の場面も大きかったので、その分シラバス通りに進まなかった部分はあったと思う。それぞれの設定したテーマに対するプロジェクトを完遂することで自分自身の理解がそれぞれにおいて進んだように思う。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

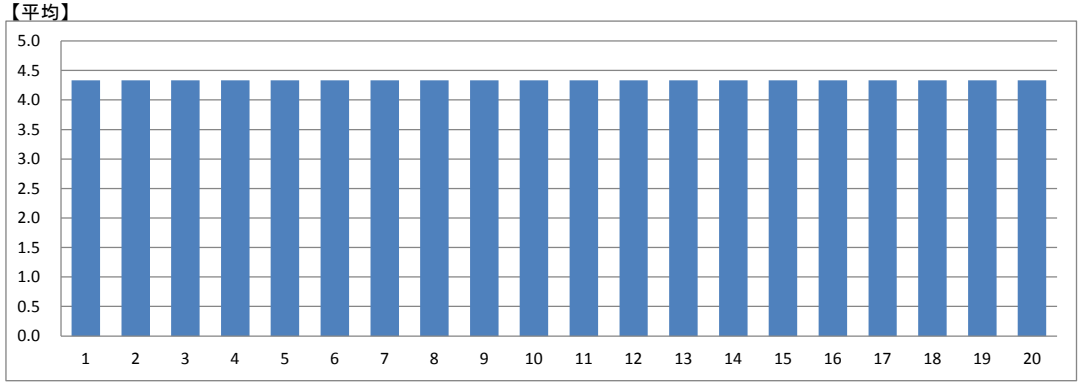
実施年度	2018	集計コード	610210
科目名	福祉心理学専門演習Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

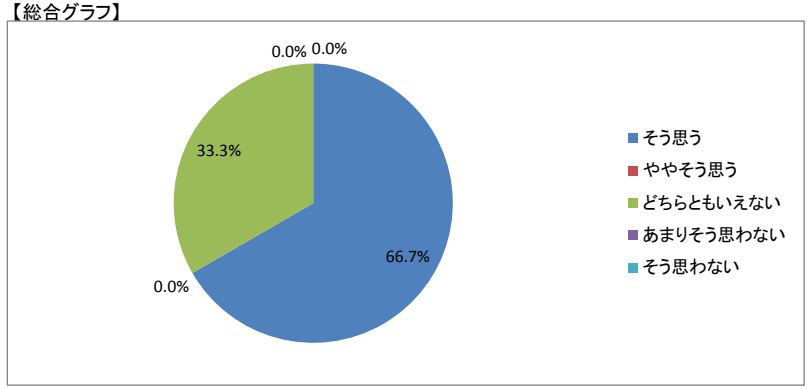
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	3	4.3
	総合	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0	60	4.3

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

少人数で行っているため、今後も一人一人の興味に合わせた指導を行っていきたい。特に、最終学年であるので大学における学びの集大成として、何かしらの成果を残せるよう演習を計画していきたい。

【自由項目】

・とっても良い講義でした。

講義・演習系授業科目

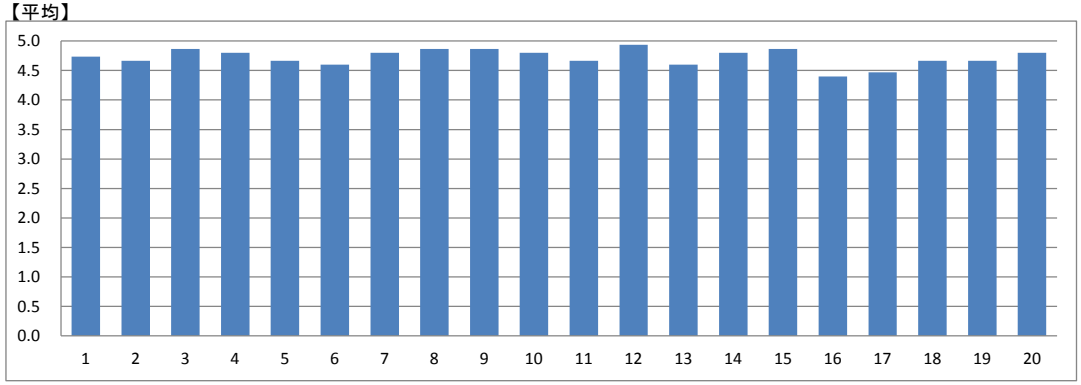
実施年度	2018	集計コード	610301
科目名	精神保健福祉相談援助の基盤Ⅰ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	15
回答者数:	15

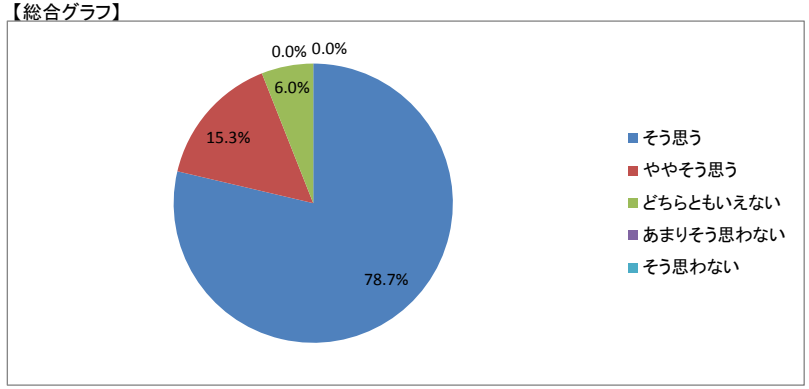
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.7
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	73.3	20.0	6.7	0.0	0.0	0	15	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	73.3	13.3	13.3	0.0	0.0	0	15	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.7
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0	15	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0	15	4.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	66.7	13.3	20.0	0.0	0.0	0	15	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0	15	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	73.3	20.0	6.7	0.0	0.0	0	15	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0	15	4.8
	総合	78.7	15.3	6.0	0.0	0.0	0	300	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

精神保健福祉士の養成カリキュラムの中での、科目の位置づけを明確にし、他の科目との関連性を明らかにするよう、来年度授業から反映させる。

【自由項目】

・寝ちゃってもちゃんと教えてくれるので好きです。授業とっても楽しいです。

講義・演習系授業科目

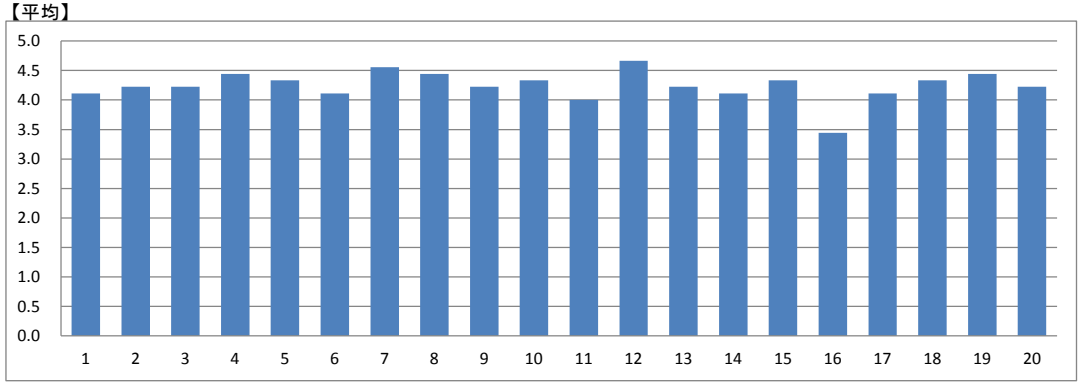
実施年度	2018	集計コード	610801
科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	11
回答者数:	9

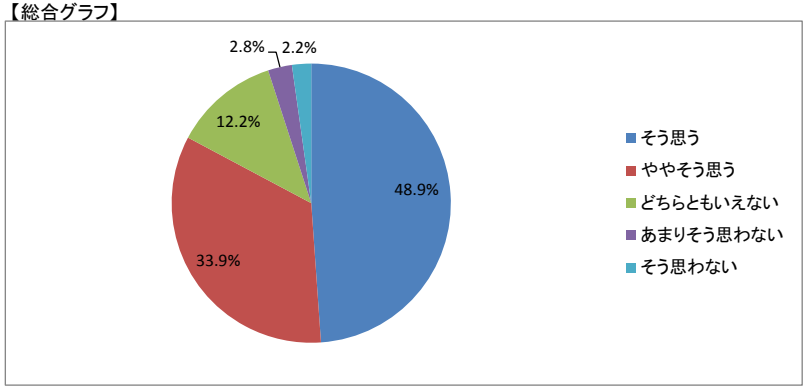
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0	0	9	4.1
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1	0	9	4.2
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	55.6	22.2	11.1	11.1	0.0	0	9	4.2
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	9	4.3
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	44.4	44.4	0.0	0.0	11.1	0	9	4.1
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	0	9	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
11	他の授業科目との関連性が示されていた	44.4	33.3	11.1	0.0	11.1	0	9	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	9	4.7
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0	9	4.2
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0	0	9	4.1
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	55.6	33.3	0.0	11.1	0.0	0	9	4.3
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	0	9	3.4
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	44.4	22.2	33.3	0.0	0.0	0	9	4.1
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0	9	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	55.6	22.2	11.1	11.1	0.0	0	9	4.2
	総合	48.9	33.9	12.2	2.8	2.2	0	180	4.2

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

展開Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの流れで最後にあたる講義となり、理論が地域でどのように展開されているかについて学生個人個人の興味に基づいて進行した。家族支援や地域ネットワークに興味を示す学生もいれば、テーマを見つけにくい学生もいた。
具体的なテキストが少なかったので今後使用して進めていきたい。

【自由項目】

・授業で触れていないところが試験に出たり、やると言ったところをやらなかったり未通しのある授業の進み方でもなく、毎回思いつきでやっているような授業だった。あまり自分にとって良かったとは思えなかった。態度も好きになれなかった。

講義・演習系授業科目

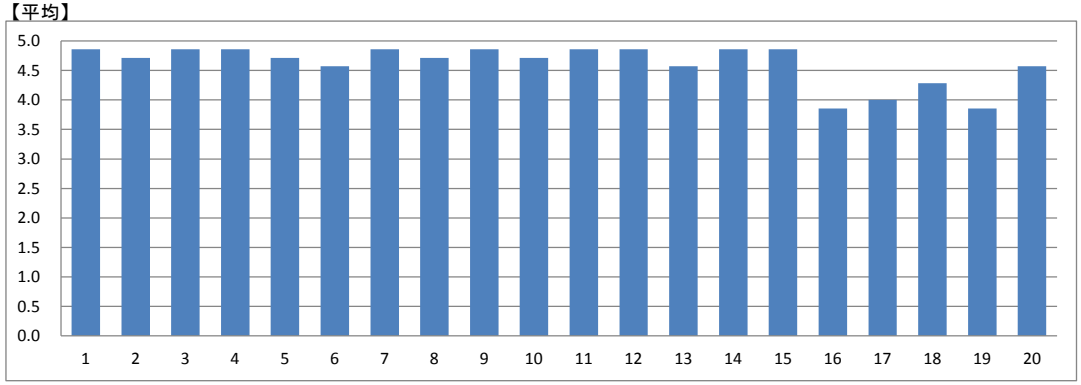
実施年度	2018	集計コード	610901
科目名	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	10
回答者数:	7

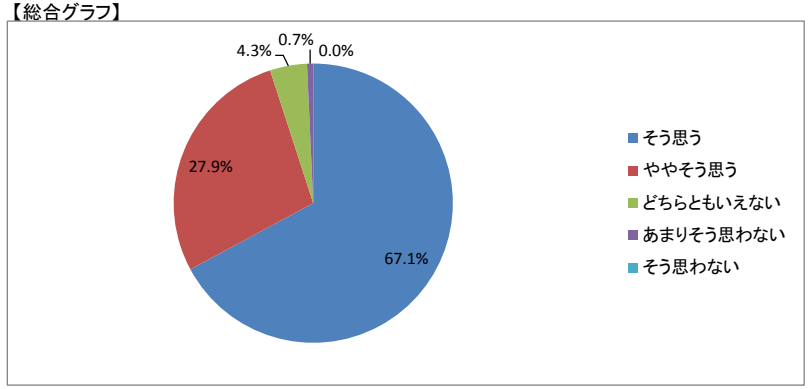
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0	7	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0	7	4.7
11	他の授業科目との関連性が示されていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0	7	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	0	7	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	0	7	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0	7	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	0	7	3.9
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0	7	4.6
	総合	67.1	27.9	4.3	0.7	0.0	0	140	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

スライド、資料など分かりやすいものを準備し感心が持てる授業を行いたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

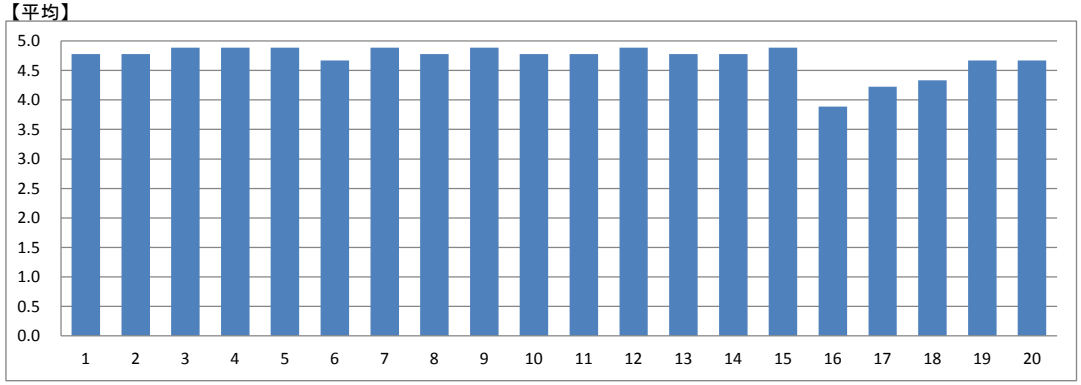
実施年度	2018	集計コード	611001
科目名	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	12
回答者数:	9

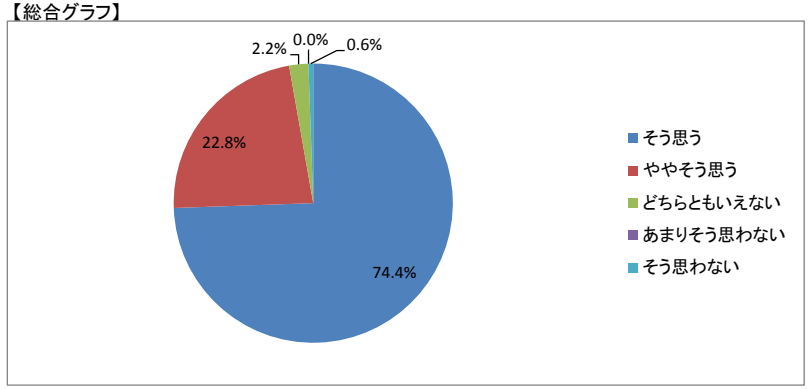
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	0	9	4.7
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	0	9	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0	9	4.9
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	44.4	11.1	0.0	11.1	0	9	3.9
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	0	9	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0	9	4.3
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	9	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	9	4.7
	総合	74.4	22.8	2.2	0.0	0.6	0	180	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

スライド、資料など分かりやすいものを準備し感心が持てる授業を行いたい。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

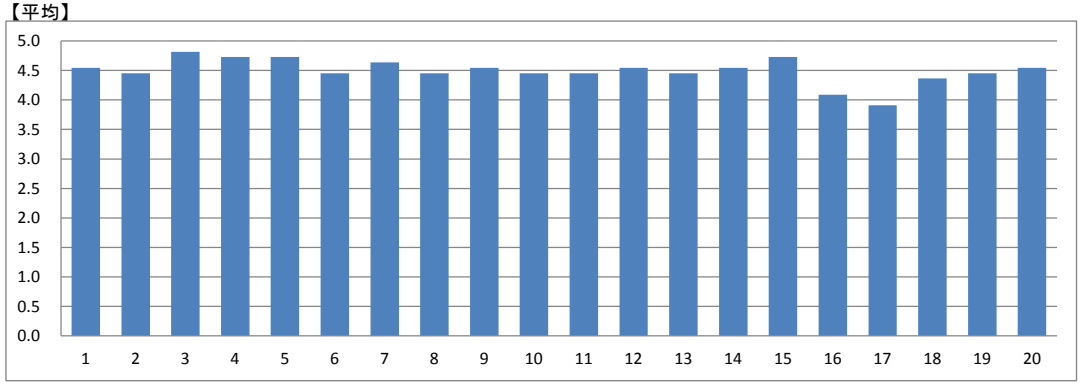
実施年度	2018	集計コード	611101
科目名	精神障害者の生活支援システム	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	17
回答者数:	11

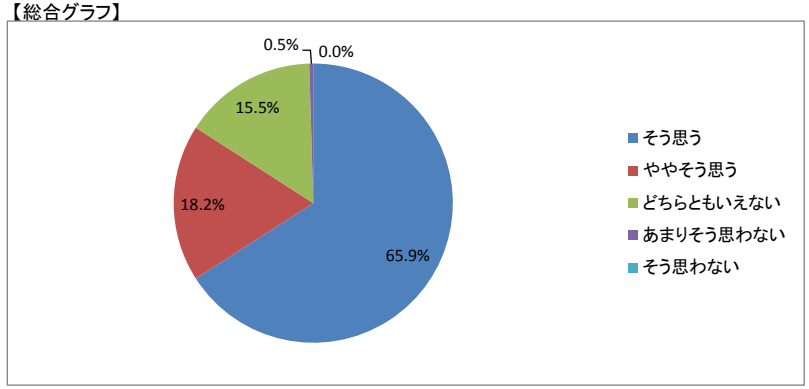
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0	11	4.8
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	11	4.7
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	11	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	72.7	0.0	27.3	0.0	0.0	0	11	4.5
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	72.7	18.2	9.1	0.0	0.0	0	11	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
11	他の授業科目との関連性が示されていた	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	72.7	0.0	27.3	0.0	0.0	0	11	4.5
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	81.8	9.1	9.1	0.0	0.0	0	11	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	45.5	18.2	36.4	0.0	0.0	0	11	4.1
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	36.4	27.3	27.3	9.1	0.0	0	11	3.9
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	54.5	27.3	18.2	0.0	0.0	0	11	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0	11	4.5
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0	11	4.5
	総合	65.9	18.2	15.5	0.5	0.0	0	220	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

授業内容（資料含む）は、ある程度の評価を得られたと考えるが、学生の授業への取り組み・授業態度に関しては、十分な助言が出来ていなかったと考察する。

【自由項目】

・ありがとうございました。

講義・演習系授業科目

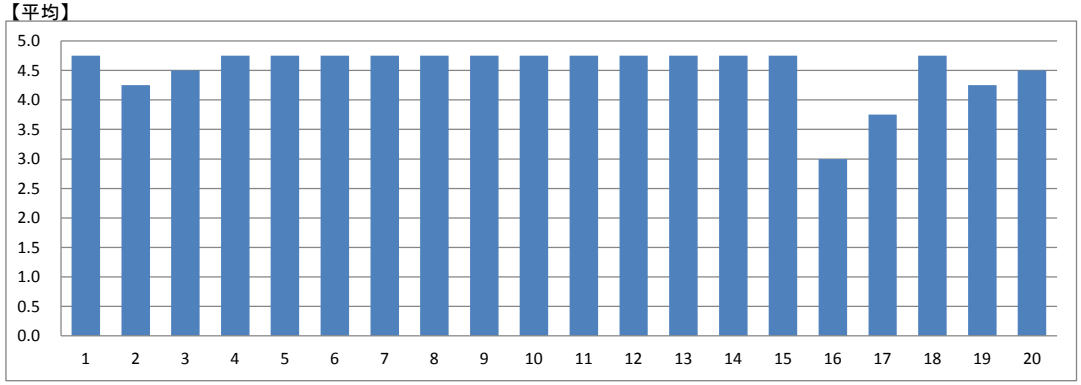
実施年度	2018	集計コード	611201
科目名	精神保健福祉援助演習Ⅲ	担当教員氏名（代表）	－

履修者数:	4
回答者数:	4

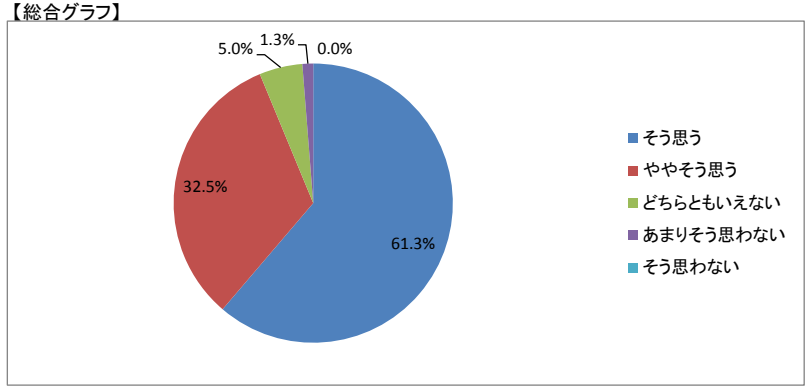
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0	4	4.3
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
11	他の授業科目との関連性が示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0	4	3.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0	4	3.8
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.8
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.3
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0	4	4.5
	総合	61.3	32.5	5.0	1.3	0.0	0	80	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスについての周知不足がみられるため、第1回目の授業での明確化を行っていく。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

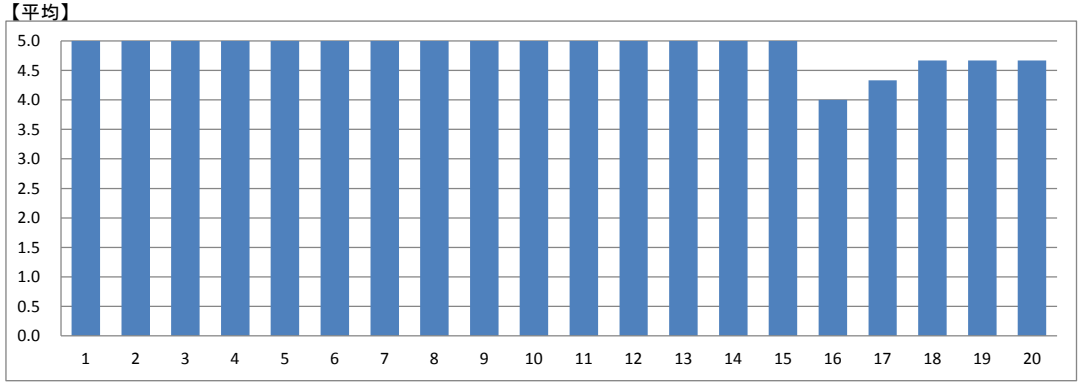
実施年度	2018	集計コード	611501
科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	3
回答者数:	3

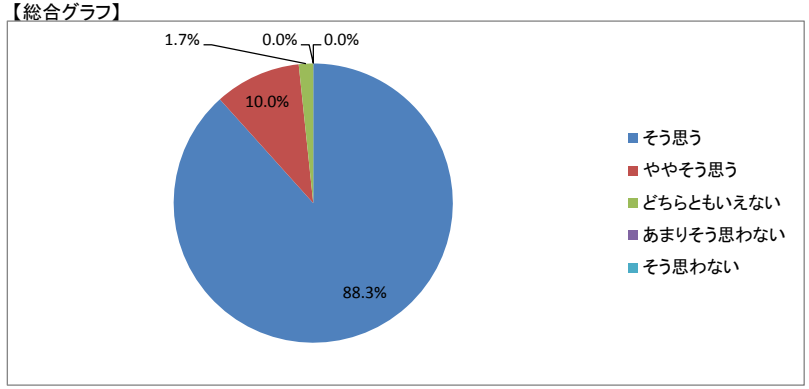
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	3	5.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0	3	4.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0	3	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0	3	4.7
	総合	88.3	10.0	1.7	0.0	0.0	0	60	4.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度の安家0と結果が継続できるように、もう一度内容の確認をおこなう。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

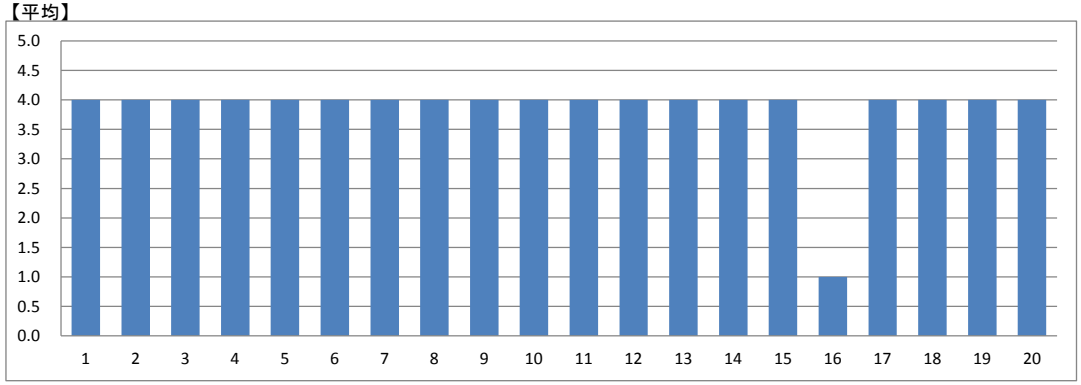
実施年度	2018	集計コード	611502
科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	1
回答者数:	1

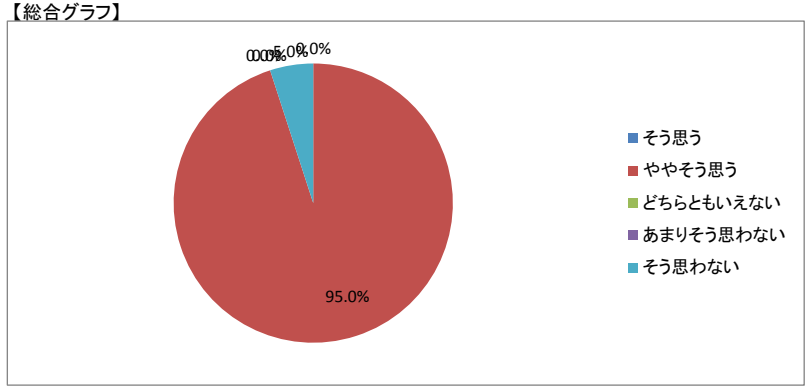
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
11	他の授業科目との関連性が示されていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0	1	1.0
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0	1	4.0
	総合	0.0	95.0	0.0	0.0	5.0	0	20	3.9

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

シラバスについての評価が低いので、授業内での活用が望ましかった。

【自由項目】

・なし

講義・演習系授業科目

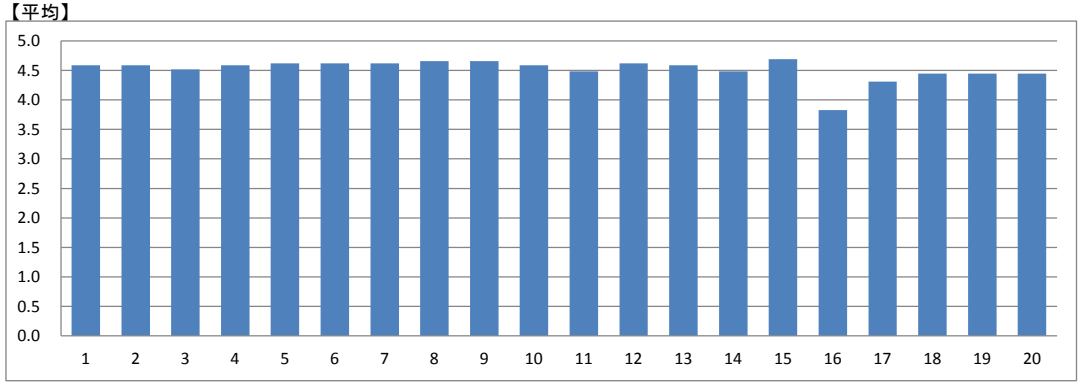
実施年度	2018	集計コード	611703
科目名	福祉心理学基盤演習Ⅱ	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	30
回答者数:	29

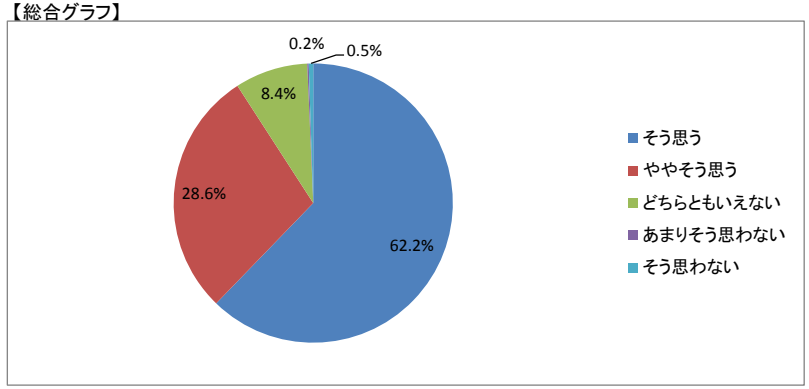
【集計結果】

	設問	回答率(%)					無効	有効	平均
		5	4	3	2	1			
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない			
1	この授業の目標、到達点が明確に示されていた	62.1	34.5	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
2	シラバスの内容に沿って授業が進行していた	62.1	34.5	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションや講義中に説明した	58.6	34.5	6.9	0.0	0.0	0	29	4.5
4	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.5	27.6	6.9	0.0	0.0	0	29	4.6
5	板書やスライドの提示方法、内容、速度は適切だった	65.5	31.0	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	65.5	31.0	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
7	この授業は学生に興味が湧くよう工夫されていた	65.5	31.0	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
8	講義中など疑問点があれば質問をし、返答が得られた	69.0	27.6	3.4	0.0	0.0	0	29	4.7
9	この授業の学習内容のレベルは適切だった	72.4	20.7	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
10	学生の理解度を見ながら授業が進められていた	62.1	34.5	3.4	0.0	0.0	0	29	4.6
11	他の授業科目との関連性が示されていた	58.6	31.0	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
12	この授業はほぼ定刻どおりに行われていた	69.0	24.1	6.9	0.0	0.0	0	29	4.6
13	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	65.5	27.6	6.9	0.0	0.0	0	29	4.6
14	この授業は自分が期待していた授業内容だった	58.6	31.0	10.3	0.0	0.0	0	29	4.5
15	この授業は自分の将来に役立つと思った	75.9	17.2	6.9	0.0	0.0	0	29	4.7
16	授業を受講していく上でシラバスを活用した	41.4	24.1	20.7	3.4	10.3	0	29	3.8
17	予習、復習を含めた授業時間外にもこの授業に関連する知識の習得に努めた	48.3	34.5	17.2	0.0	0.0	0	29	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	58.6	27.6	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
19	授業を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	62.1	20.7	17.2	0.0	0.0	0	29	4.4
20	この授業内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	58.6	27.6	13.8	0.0	0.0	0	29	4.4
	総合	62.2	28.6	8.4	0.2	0.5	0	580	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

大部分の設問項目に対し、大半の学生が好評価を示しているが、シラバスについての評価が低いので、授業内での活用が望ましかった。

【自由項目】

・先生ありがとうございました。
・色々な先生の話が聞けて良かった。

学 内 実 習

後 期

学内実習・演習系授業科目

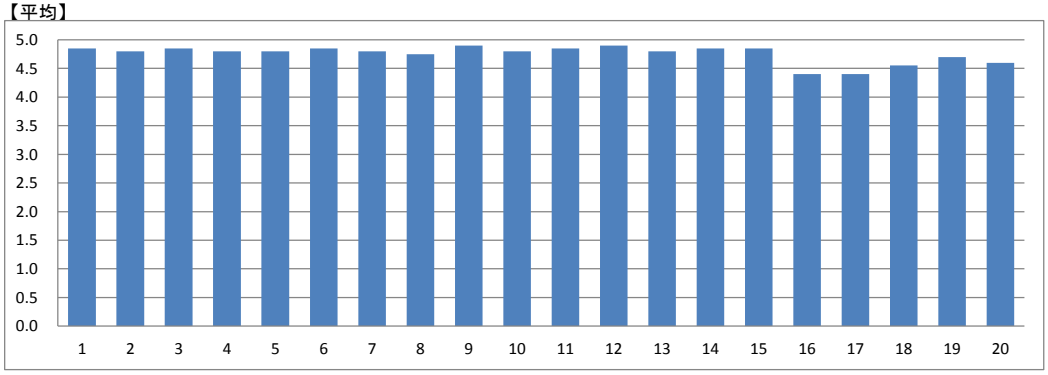
実施年度	2018	集計コード	204401
科目名	運動学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	20
回答者数:	20

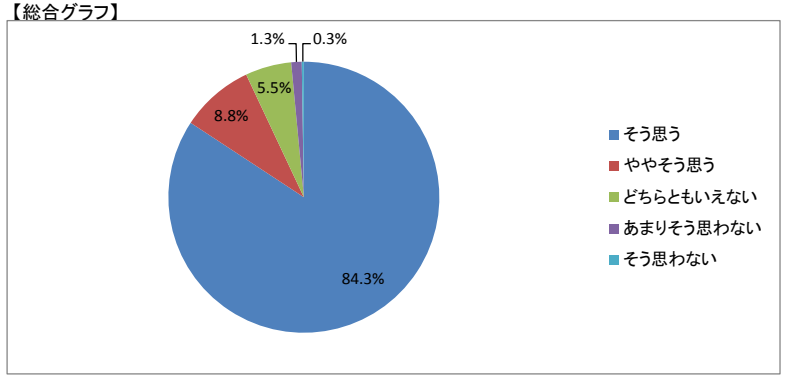
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	85.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.9
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	85.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	85.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.9
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	90.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0	20	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	85.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	85.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.9
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	85.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.8
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	85.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0	20	4.8
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.9
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	85.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	90.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.9
12	教員は学生の安全に気を配っていた	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.9
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	90.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0	20	4.8
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	90.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0	20	4.9
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	85.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0	20	4.9
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	70.0	10.0	15.0	0.0	5.0	0	20	4.4
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	70.0	5.0	20.0	5.0	0.0	0	20	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	80.0	0.0	15.0	5.0	0.0	0	20	4.6
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	85.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.7
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	75.0	10.0	15.0	0.0	0.0	0	20	4.6
	総合	84.3	8.8	5.5	1.3	0.3	0	400	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

他科目の課題と重なり，レポートの内容や指導が十分できなかったり，提出できない学生がいました．課題については他の2年後期科目の課題量を把握し，学生が無理なく実施できる分量に調整する必要がある．

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

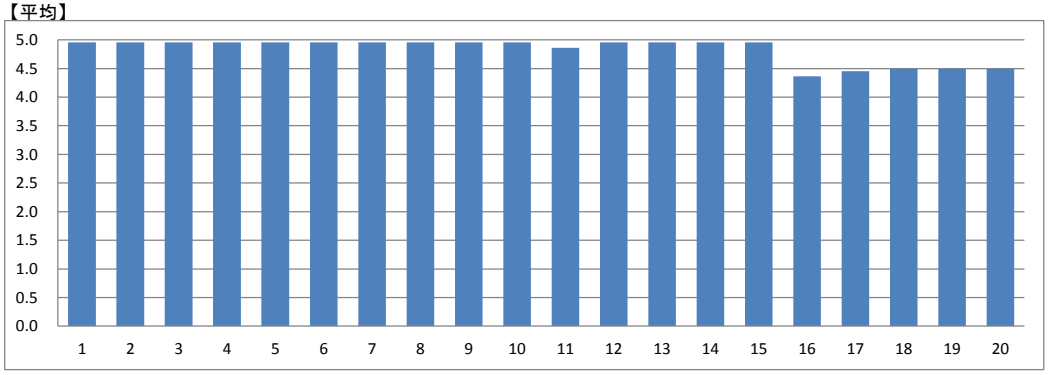
実施年度	2018	集計コード	204402
科目名	運動学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	24
回答者数:	22

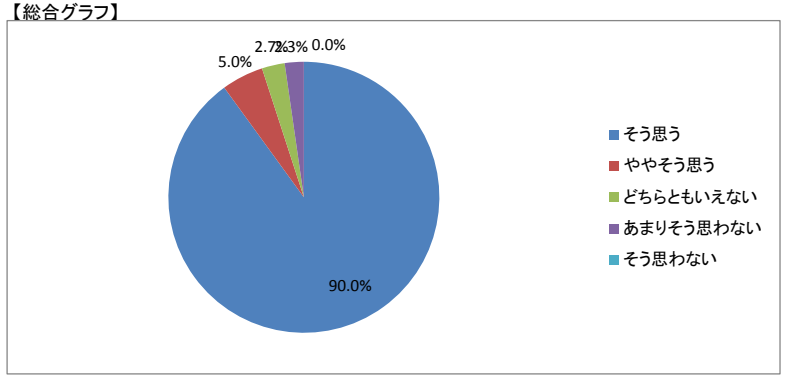
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	90.9	4.5	4.5	0.0	0.0	0	22	4.9
12	教員は学生の安全に気を配っていた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0	22	5.0
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	68.2	9.1	13.6	9.1	0.0	0	22	4.4
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	72.7	9.1	9.1	9.1	0.0	0	22	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	77.3	4.5	9.1	9.1	0.0	0	22	4.5
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	77.3	4.5	9.1	9.1	0.0	0	22	4.5
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	77.3	4.5	9.1	9.1	0.0	0	22	4.5
	総合	90.0	5.0	2.7	2.3	0.0	0	440	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

他科目の課題と重なり，レポートの内容や指導が十分できなかったり，提出できない学生がいました．課題については他の2年後期科目の課題量を把握し，学生が無理なく実施できる分量に調整する必要がある．

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

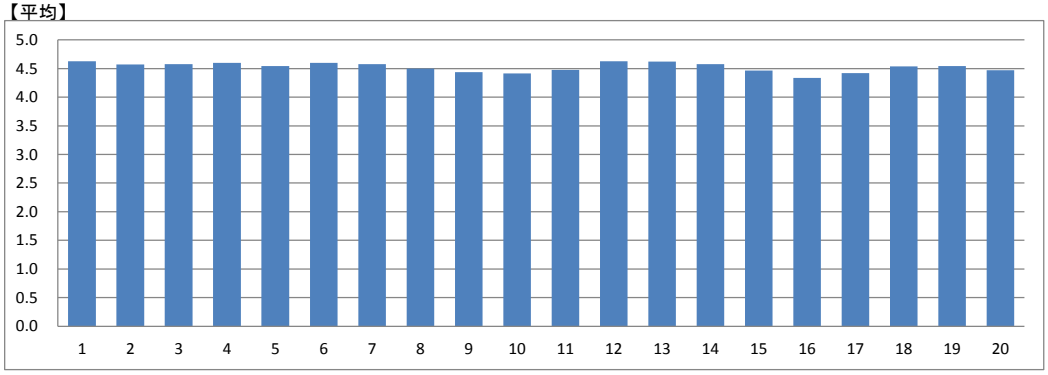
実施年度	2018	集計コード	204403
科目名	運動学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	87
回答者数:	80

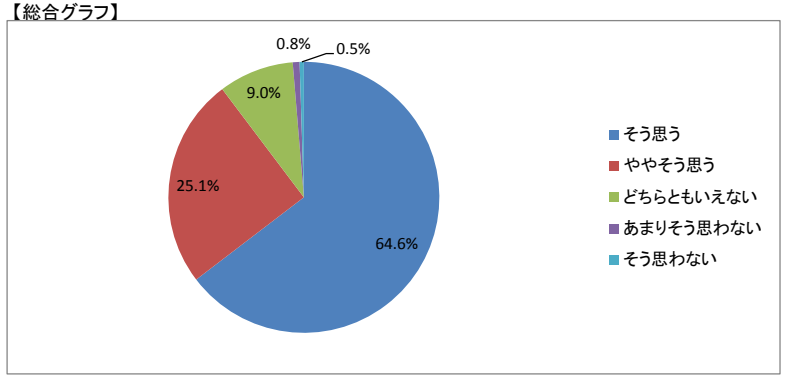
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	67.5	27.5	5.0	0.0	0.0	0	80	4.6
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	65.8	27.8	5.1	0.0	1.3	1	79	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	66.3	27.5	5.0	0.0	1.3	0	80	4.6
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	67.5	27.5	3.8	0.0	1.3	0	80	4.6
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	65.8	26.6	5.1	1.3	1.3	1	79	4.5
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.8	25.0	5.0	0.0	1.3	0	80	4.6
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	68.8	23.8	5.0	1.3	1.3	0	80	4.6
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	62.5	26.3	10.0	1.3	0.0	0	80	4.5
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	62.5	22.5	11.3	3.8	0.0	0	80	4.4
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	58.8	25.0	15.0	1.3	0.0	0	80	4.4
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	63.8	22.5	11.3	2.5	0.0	0	80	4.5
12	教員は学生の安全に気を配っていた	70.0	22.5	7.5	0.0	0.0	0	80	4.6
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	69.6	24.1	5.1	1.3	0.0	1	79	4.6
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	66.3	27.5	5.0	0.0	1.3	0	80	4.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	61.3	26.3	11.3	0.0	1.3	0	80	4.5
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	53.8	27.5	17.5	1.3	0.0	0	80	4.3
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	58.2	26.6	13.9	1.3	0.0	1	79	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	67.5	18.8	13.8	0.0	0.0	0	80	4.5
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	65.8	22.8	11.4	0.0	0.0	1	79	4.5
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	62.0	24.1	12.7	1.3	0.0	1	79	4.5
	総合	64.6	25.1	9.0	0.8	0.5	6	1594	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

満足度の高い授業が展開でき、良い評価を頂けている。より良い授業を展開できるように、さらに工夫していきたい。特にコンピュータ操作の難しさを感じている学生がいるので、操作方法を分かりやすく説明できるように資料を作成する。

【自由項目】

・パソコンむずい
・正直今後、役に立つ授業とは思えない。前半、パソコンの使わない授業がよかった。
・レポートの書き方の統一をもっとはかって欲しかった。作り終えた後に変更されることが多かったので、先に進んでいる人に合わせて授業を進めて欲しかった。

学内実習・演習系授業科目

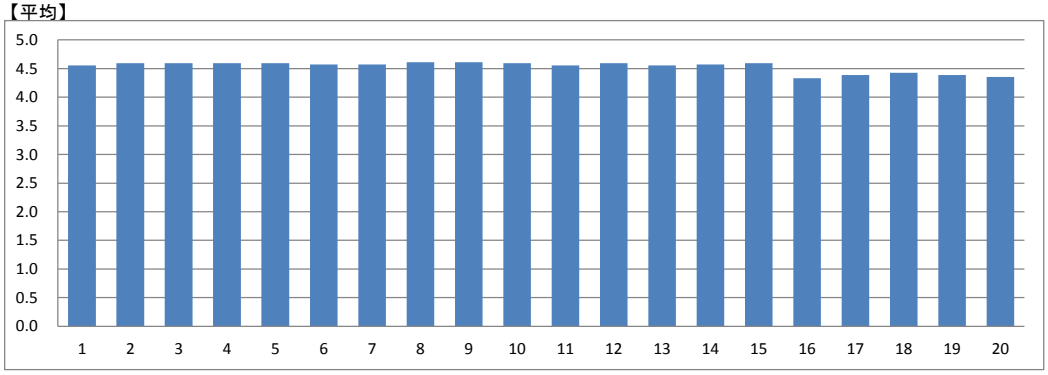
実施年度	2018	集計コード	303301
科目名	義肢装具学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	105
回答者数:	54

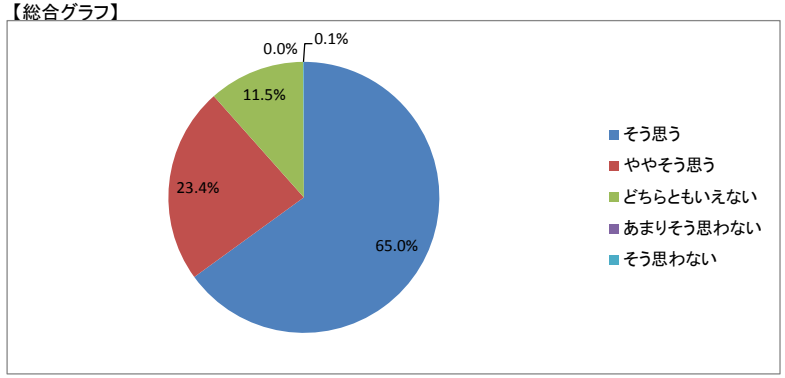
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	64.8	25.9	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	54	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	70.4	18.5	11.1	0.0	0.0	0	54	4.6
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	66.7	25.9	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	68.5	22.2	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	66.7	24.1	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	64.8	27.8	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	68.5	24.1	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	68.5	24.1	7.4	0.0	0.0	0	54	4.6
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	68.5	22.2	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	64.8	25.9	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
12	教員は学生の安全に気を配っていた	68.5	22.2	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	64.8	25.9	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	66.7	24.1	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	68.5	22.2	9.3	0.0	0.0	0	54	4.6
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	0	54	4.3
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	57.4	24.1	18.5	0.0	0.0	0	54	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	59.3	24.1	16.7	0.0	0.0	0	54	4.4
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	57.4	24.1	18.5	0.0	0.0	0	54	4.4
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.3	20.4	18.5	0.0	1.9	0	54	4.4
	総合	65.0	23.4	11.5	0.0	0.1	0	1080	4.5

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

理解しやすかったというコメントもあるが、講義の進みが速いとのコメントもあった。学生が考え、理解する時間を持てるように講義内容を見直していきたい。

【自由項目】

・授業の進みが速すぎて分からなかったです。
・沢山ボケを入れて、もっと楽しい授業にして欲しいです。
・楽しかったです。
・パワーポイントのペンを使った授業で理解しやすかった。授業後に質問にいくと、学生が理解できるようになるまでゆっくり教えてくださるのでとてもうれしかった。

学内実習・演習系授業科目

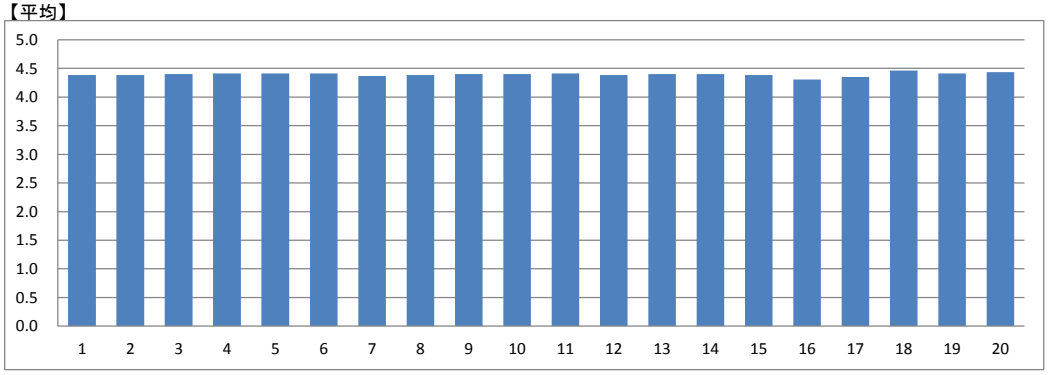
実施年度	2018	集計コード	303701
科目名	日常生活活動学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	105
回答者数:	65

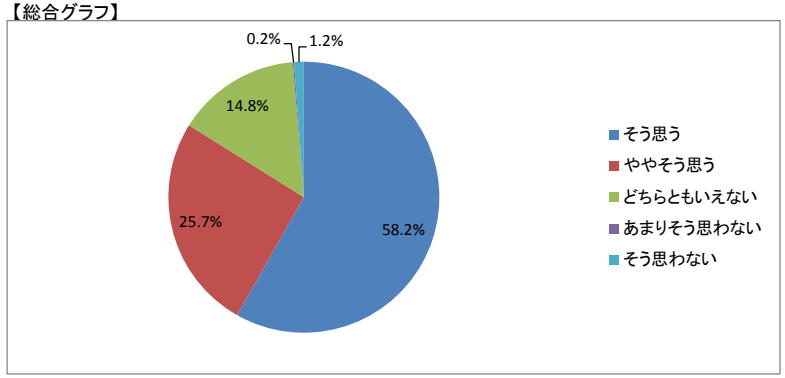
【集計結果】

	設問	5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習（演習）の目標、到達点が明確に示されていた	55.4	30.8	12.3	0.0	1.5	0	65	4.4
2	シラバスの内容に沿って実習（演習）が進行していた	55.4	30.8	12.3	0.0	1.5	0	65	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	58.5	26.2	13.8	0.0	1.5	0	65	4.4
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	58.5	27.7	12.3	0.0	1.5	0	65	4.4
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.0	24.6	13.8	0.0	1.5	0	65	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	58.5	27.7	12.3	0.0	1.5	0	65	4.4
7	実習（演習）の時間配分は適切であった	58.5	23.1	16.9	0.0	1.5	0	65	4.4
8	この実習（演習）は学生に興味が湧くよう工夫されていた	58.5	24.6	15.4	0.0	1.5	0	65	4.4
9	この実習（演習）の学習内容のレベルは適切であった	60.0	23.1	15.4	0.0	1.5	0	65	4.4
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	58.5	26.2	13.8	0.0	1.5	0	65	4.4
11	この実習（演習）は関連する講義の理解に役立った	60.0	24.6	13.8	0.0	1.5	0	65	4.4
12	教員は学生の安全に気を配っていた	56.9	27.7	13.8	0.0	1.5	0	65	4.4
13	実習環境（実習室や設備、備品など）は整っていた	60.0	23.1	15.4	0.0	1.5	0	65	4.4
14	教員はマナー違反（私語、携帯電話の使用など）の学生に対して適切な注意をした	58.5	26.2	13.8	0.0	1.5	0	65	4.4
15	この実習（演習）は自分が期待していた内容で満足感が得られた	60.0	21.5	16.9	0.0	1.5	0	65	4.4
16	実習（演習）を受講していく上でシラバスを活用した	53.8	26.2	16.9	3.1	0.0	0	65	4.3
17	実習（演習）時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	53.8	27.7	18.5	0.0	0.0	0	65	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	60.0	26.2	13.8	0.0	0.0	0	65	4.5
19	実習（演習）を受ける際、最低限のマナー（私語、携帯電話の使用など）を守れた	60.0	21.5	18.5	0.0	0.0	0	65	4.4
20	この実習（演習）内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	59.4	25.0	15.6	0.0	0.0	1	64	4.4
	総合	58.2	25.7	14.8	0.2	1.2	1	1299	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

全体評価も自由意見でも概ね良好な評価がもらえたため、今後も改善しつつ丁寧に授業を進めていくよう心がけます。

【自由項目】

・質問に対する解説を細かくして頂いてとても分かりやすかった。女性のPTの先生は1人だけなので、体が小さい人・力の弱い人でもうまく介助ができるやり方を教えて頂けて良かった。聞き取りやすい声やスピードで理解がしやすかった。ありがとうございました。

学内実習・演習系授業科目

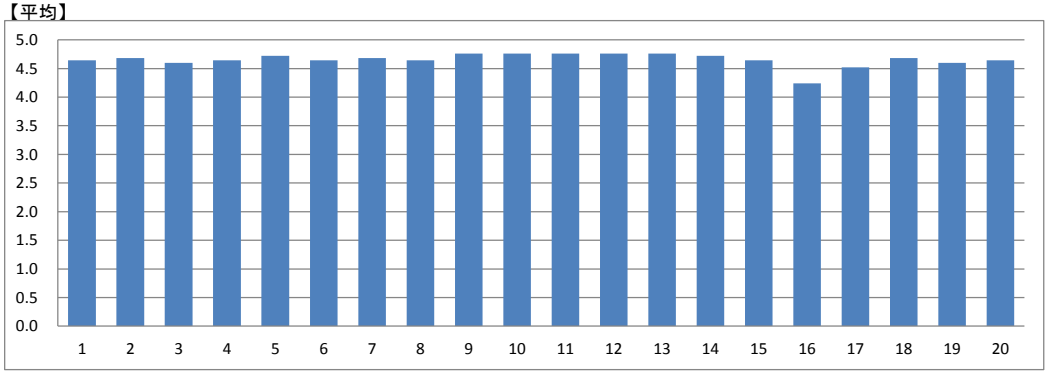
実施年度	2018	集計コード	307201
科目名	理学療法評価学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	41
回答者数:	25

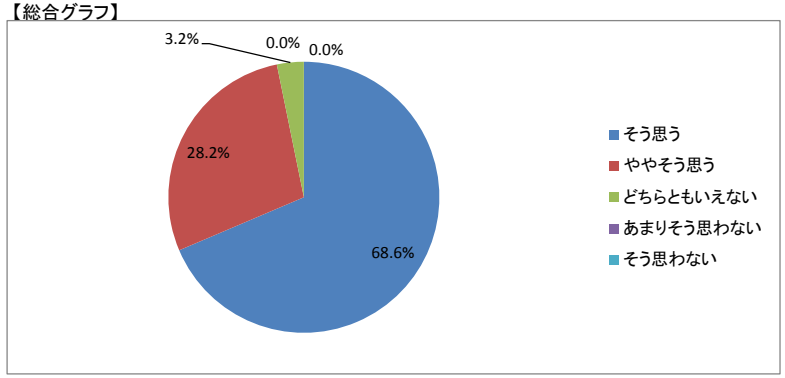
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.7
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	64.0	36.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.6
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	72.0	28.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.7
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	76.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0	25	4.8
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	44.0	36.0	20.0	0.0	0.0	0	25	4.2
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	60.0	32.0	8.0	0.0	0.0	0	25	4.5
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	72.0	24.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.7
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	64.0	32.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	25	4.6
	総合	68.6	28.2	3.2	0.0	0.0	0	500	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

グループに分かれて実習を行なったが、グループ内で率先して行う学生とそうでない学生に分かれてしまい、習熟度に影響を及ぼすことが懸念された。そのため、しっかりとフィードバックを行うように配慮した。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

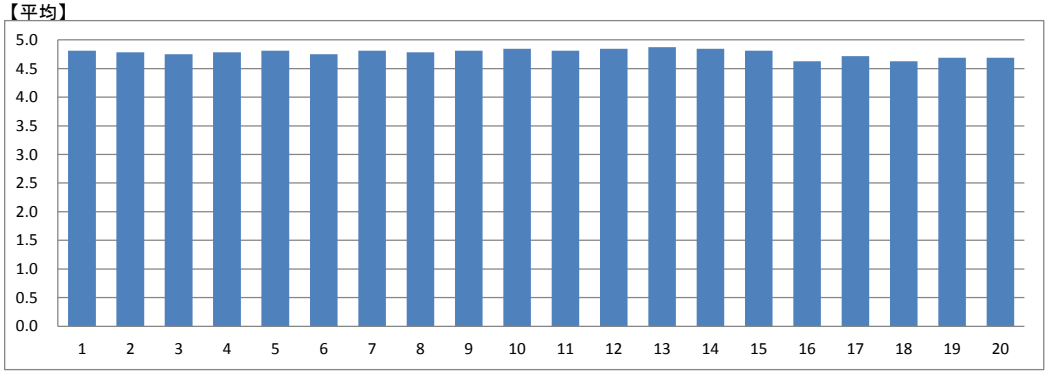
実施年度	2018	集計コード	307202
科目名	理学療法評価学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	46
回答者数:	32

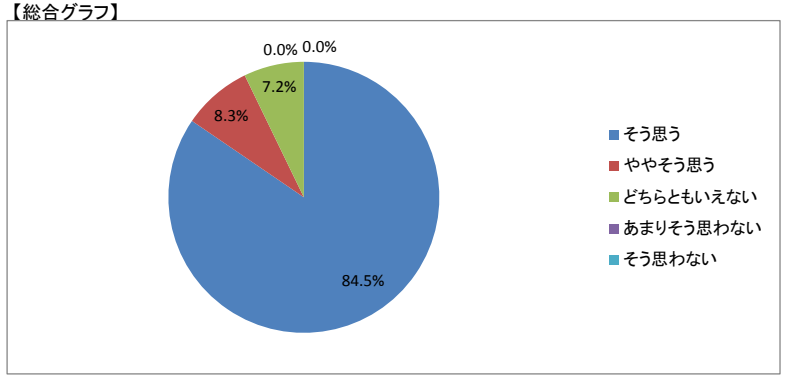
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	84.4	9.4	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	84.4	6.3	9.4	0.0	0.0	0	32	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	84.4	9.4	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	84.4	6.3	9.4	0.0	0.0	0	32	4.8
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	84.4	9.4	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	87.5	9.4	3.1	0.0	0.0	0	32	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	87.5	9.4	3.1	0.0	0.0	0	32	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	90.6	6.3	3.1	0.0	0.0	0	32	4.9
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	87.5	9.4	3.1	0.0	0.0	0	32	4.8
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	87.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0	32	4.8
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	71.9	18.8	9.4	0.0	0.0	0	32	4.6
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	81.3	9.4	9.4	0.0	0.0	0	32	4.7
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	78.1	6.3	15.6	0.0	0.0	0	32	4.6
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	81.3	6.3	12.5	0.0	0.0	0	32	4.7
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	78.1	12.5	9.4	0.0	0.0	0	32	4.7
	総合	84.5	8.3	7.2	0.0	0.0	0	640	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

グループに分かれて実習を行なったが、グループ内で率先して行う学生とそうでない学生に分かれてしまい、習熟度に影響を及ぼすことが懸念された。そのため、しっかりとフィードバックを行うように配慮した。

【自由項目】
・大好きです。

学内実習・演習系授業科目

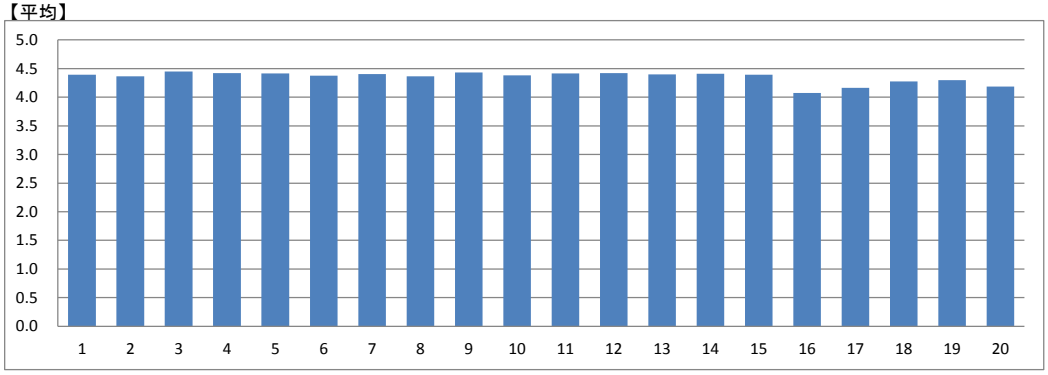
実施年度	2018	集計コード	307501
科目名	内部障害系理学療法学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	105
回答者数:	99

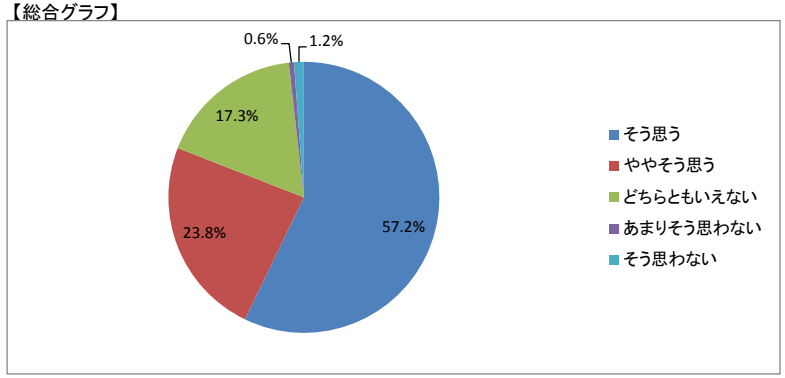
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	58.6	25.3	14.1	1.0	1.0	0	99	4.4
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	56.1	27.6	14.3	1.0	1.0	1	98	4.4
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	62.2	22.4	14.3	0.0	1.0	1	98	4.4
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	59.2	25.5	14.3	0.0	1.0	1	98	4.4
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	60.6	25.3	11.1	1.0	2.0	0	99	4.4
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	57.1	25.5	16.3	0.0	1.0	1	98	4.4
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	58.6	25.3	15.2	0.0	1.0	0	99	4.4
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	57.6	25.3	14.1	2.0	1.0	0	99	4.4
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	61.6	23.2	13.1	1.0	1.0	0	99	4.4
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	57.6	27.3	12.1	2.0	1.0	0	99	4.4
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	60.6	22.2	16.2	0.0	1.0	0	99	4.4
12	教員は学生の安全に気を配っていた	60.2	23.5	15.3	0.0	1.0	1	98	4.4
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	61.2	19.4	18.4	0.0	1.0	1	98	4.4
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	59.2	24.5	15.3	0.0	1.0	1	98	4.4
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	57.6	26.3	15.2	0.0	1.0	0	99	4.4
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	49.0	17.3	28.6	2.0	3.1	1	98	4.1
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	49.0	21.4	27.6	1.0	1.0	1	98	4.2
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.1	17.3	25.5	0.0	1.0	1	98	4.3
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	54.1	23.5	21.4	0.0	1.0	1	98	4.3
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	46.9	27.6	23.5	1.0	1.0	1	98	4.2
	総合	57.2	23.8	17.3	0.6	1.2	12	1968	4.4

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

配布資料の印刷方法(表裏)を統一し、またスライドをできる限り学生が理解しやすいように改善したいです。また4名の教員で講義が構成されているため、学生が教員の交代で戸惑わないように配慮し、また講義の順番も再度検討していきたいです。ご指摘ありがとうございました。

【自由項目】

・資料が見にくい、裏表統一して欲しい。
・大変だった。
・プリントの裏と表が上下で逆になるのをやめてほしい。
・呼吸器の講義を全て受けておいた方が別の先生のお話の理解が深まったと思う。
・先生によって授業の進め方が違うため、少し慣れるまで時間がかかった。
・難しかった。
・スライドが少し分かりにくかったが、その他の観点においては素晴らしい講義だった。
・先生が分かれ過ぎて分かりずらい。

学内実習・演習系授業科目

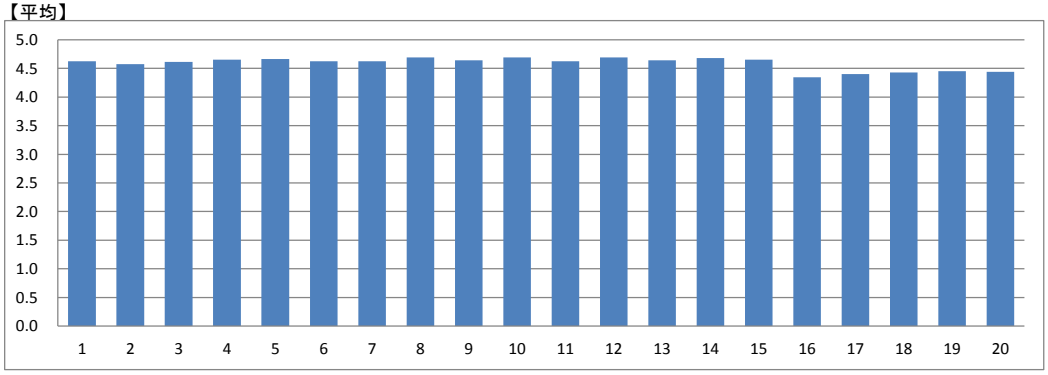
実施年度	2018	集計コード	307801
科目名	運動器系理学療法学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	105
回答者数:	75

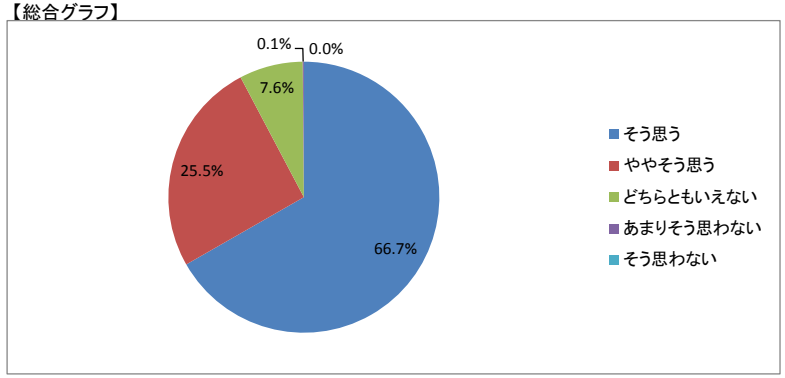
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	70.7	22.7	5.3	1.3	0.0	0	75	4.6
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	65.3	26.7	8.0	0.0	0.0	0	75	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	69.3	22.7	8.0	0.0	0.0	0	75	4.6
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	72.0	21.3	6.7	0.0	0.0	0	75	4.7
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	74.7	17.3	8.0	0.0	0.0	0	75	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	70.7	21.3	8.0	0.0	0.0	0	75	4.6
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	70.7	22.7	5.3	1.3	0.0	0	75	4.6
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.3	22.7	4.0	0.0	0.0	0	75	4.7
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	69.3	25.3	5.3	0.0	0.0	0	75	4.6
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	73.3	22.7	4.0	0.0	0.0	0	75	4.7
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	68.0	26.7	5.3	0.0	0.0	0	75	4.6
12	教員は学生の安全に気を配っていた	74.7	20.0	5.3	0.0	0.0	0	75	4.7
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	68.0	28.0	4.0	0.0	0.0	0	75	4.6
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	73.3	21.3	5.3	0.0	0.0	0	75	4.7
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	70.7	24.0	5.3	0.0	0.0	0	75	4.7
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	49.3	36.0	14.7	0.0	0.0	0	75	4.3
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	52.0	36.0	12.0	0.0	0.0	0	75	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	56.0	30.7	13.3	0.0	0.0	0	75	4.4
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	57.3	30.7	12.0	0.0	0.0	0	75	4.5
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	56.0	32.0	12.0	0.0	0.0	0	75	4.4
	総合	66.7	25.5	7.6	0.1	0.0	0	1500	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

実技があることで理解しやすかったという回答があったため、座学だけでなく臨床現場を考慮した内容を継続していきたい。

【自由項目】

・他の科目では実技が少ないのですが、実技を入れることで知識だけでなく、それが実際できるのかどうかを知ることができるため、今後も取り入れていくべきだと考えました

学内実習・演習系授業科目

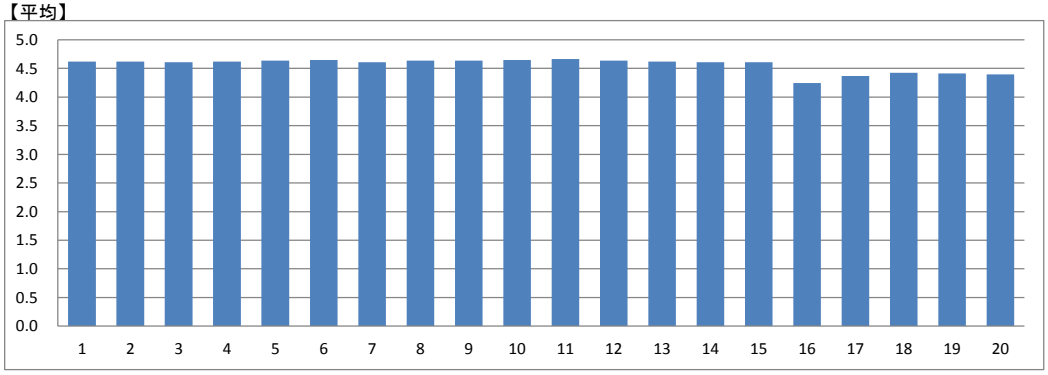
実施年度	2018	集計コード	308001
科目名	神経系理学療法学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	105
回答者数:	74

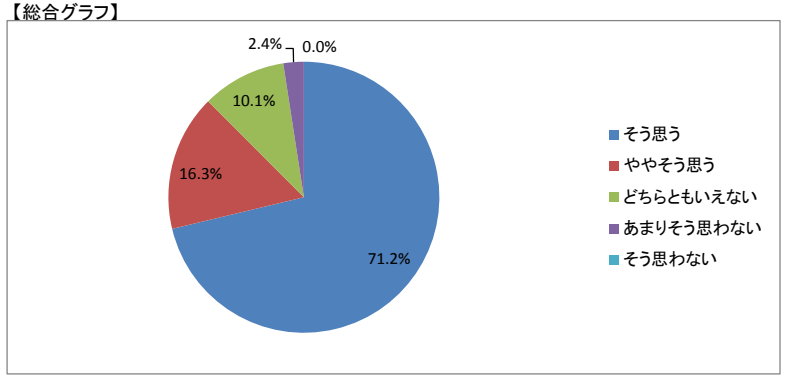
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	74.3	16.2	6.8	2.7	0.0	0	74	4.6
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	73.0	18.9	5.4	2.7	0.0	0	74	4.6
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	74.3	14.9	8.1	2.7	0.0	0	74	4.6
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	75.7	13.5	8.1	2.7	0.0	0	74	4.6
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	74.3	17.6	5.4	2.7	0.0	0	74	4.6
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.7	16.2	5.4	2.7	0.0	0	74	4.6
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	74.3	14.9	8.1	2.7	0.0	0	74	4.6
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.7	14.9	6.8	2.7	0.0	0	74	4.6
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	75.7	14.9	6.8	2.7	0.0	0	74	4.6
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	75.7	16.2	5.4	2.7	0.0	0	74	4.6
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	77.0	14.9	5.4	2.7	0.0	0	74	4.7
12	教員は学生の安全に気を配っていた	74.3	17.6	5.4	2.7	0.0	0	74	4.6
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	74.3	16.2	6.8	2.7	0.0	0	74	4.6
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	73.0	17.6	6.8	2.7	0.0	0	74	4.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	74.3	14.9	8.1	2.7	0.0	0	74	4.6
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	55.4	16.2	25.7	2.7	0.0	0	74	4.2
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	58.9	20.5	19.2	1.4	0.0	1	73	4.4
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	63.0	17.8	17.8	1.4	0.0	1	73	4.4
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	64.4	13.7	20.5	1.4	0.0	1	73	4.4
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	61.6	17.8	19.2	1.4	0.0	1	73	4.4
	総合	71.2	16.3	10.1	2.4	0.0	4	1476	4.6

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

平均点が4.6であり、自由項目からも高評価であったと思われる。本科目は、各回の授業の冒頭にテーマを与え、各自でまずそのテーマの復習を行い、復習している時に学生の復習内容から学生の現状の理解度を把握した後に、iPad proのメモ機能を使い、手書きでイラストを多く書き、神経系理学療法学のコアになる部分の復習および統合を意識して授業を展開した。講義後に、グループでその知識の表出を行い、知識の定着を図ったが、そのグループワークはうまくいかなかった印象もある。また、手書きであったことから字や絵が見えない指摘になったと考える。今後は字の大きさや太さを意識したい。ただ、今回の授業形態を行ったことで、本学の学生にはスライドで進める授業よりも、実際に絵を描かせて理解を深めさせる形式の方が理解を深めさせるには有効であることも考えられた。

【自由項目】

・モニターの字が読めません。
・分かりやすかった。
・最後に学んだ全てのつながりを学びたかった。
・分かりやすくて、楽しかったです。
・授業が分かりやすかった。
・理解して知識が定着するように工夫されていて良かったので継続していってほしいです。
・図や絵が小さくて見えずらかった
・脳の機能は最低限の事をまとめるので分かりやすかった。言語の単元は少し理解しにくかった。
・グループワークで個々の知識を増やし共有する姿勢はとても良いと思う。グループ内での発表が徹底できていないところが多々あったので課題になりそう。
・学生の理解度に合わせて細かく説明して頂いて、理解しやすかった。普通のスライドの授業よりも分かりやすくて好きだった。
・実習の時間がとても良かったです。
・実際に図を書くことでよく理解できた。
・分かりやすくてよかったです。特にスマホのメモ機能で直接教えてくれるところが分かりやすかった。
・臨床の時の実体験の話が、実習の時に役に立つと良いなと思いながら聞いていました。授業と臨床とでは何かしら違うので頑張りたいです。

学内実習・演習系授業科目

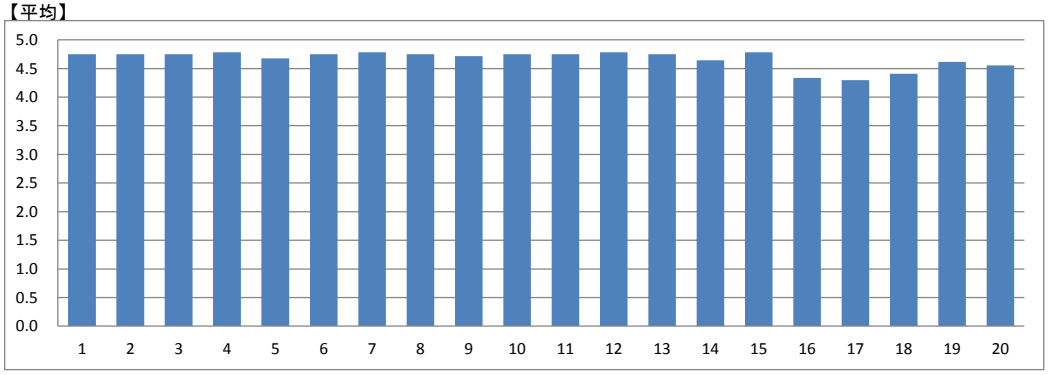
実施年度	2018	集計コード	412001
科目名	基礎作業学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	28
回答者数:	28

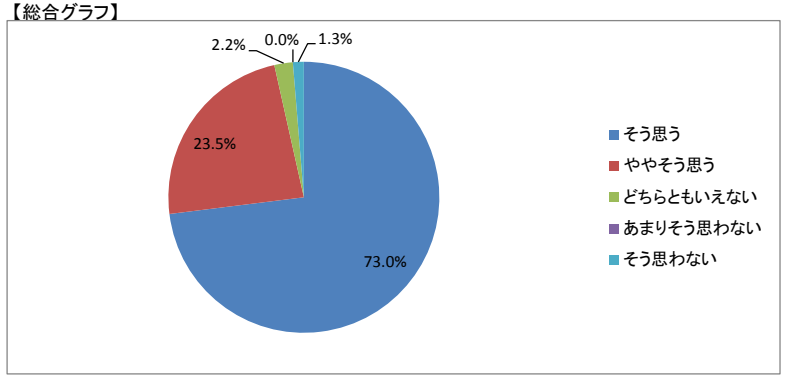
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	71.4	25.0	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	75.0	21.4	3.6	0.0	0.0	0	28	4.7
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	71.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0	28	4.6
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0	28	4.8
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	63.0	22.2	7.4	0.0	7.4	1	27	4.3
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	59.3	25.9	7.4	0.0	7.4	1	27	4.3
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	66.7	22.2	3.7	0.0	7.4	1	27	4.4
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	69.2	23.1	7.7	0.0	0.0	2	26	4.6
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	70.4	22.2	3.7	0.0	3.7	1	27	4.6
	総合	73.0	23.5	2.2	0.0	1.3	6	554	4.7

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

今年度は昨年よりもやや高いレベルの学習内容と設定したが、8項目の質問にあるように学生にとっては概ね適切と評価された。これを踏まえて来年度の学習内容に磨きをかけていきたいと考える。

【自由項目】

・なし

学内実習・演習系授業科目

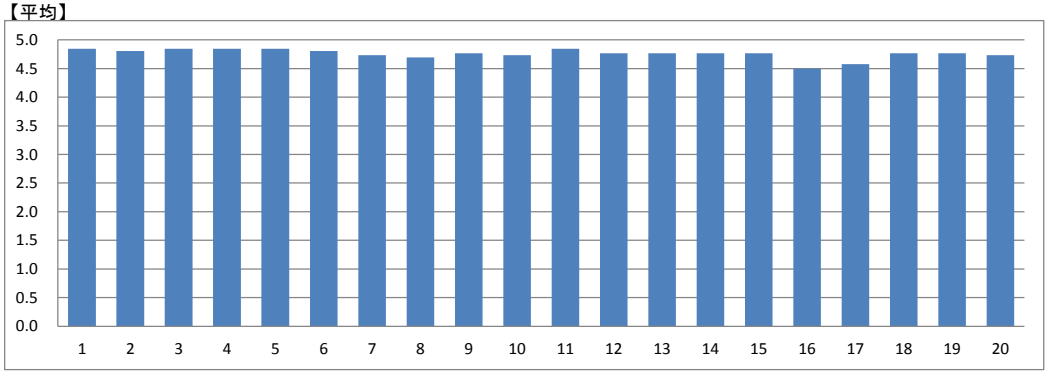
実施年度	2018	集計コード	412002
科目名	基礎作業学実習	担当教員氏名（代表）	-

履修者数:	26
回答者数:	26

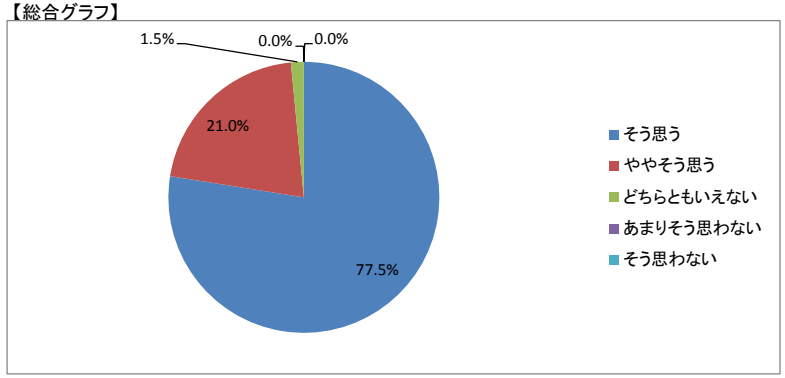
【集計結果】

	設問	回答率(%) 5 そう思う	4 ややそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	無効	有効	平均
1	この実習(演習)の目標、到達点が明確に示されていた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
2	シラバスの内容に沿って実習(演習)が進行していた	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
3	教員は成績の評価方法をオリエンテーションなどで説明した	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
4	実習中の注意事項について十分な説明がなされた	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
5	教科書の選定、参考書の紹介、資料の配布は適切であった	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
6	予習、復習についての指導、宿題、課題、レポートの指示は適切だった	80.8	19.2	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
7	実習(演習)の時間配分は適切であった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
8	この実習(演習)は学生に興味が湧くよう工夫されていた	73.1	23.1	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
9	この実習(演習)の学習内容のレベルは適切であった	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
10	実習中の指導は分かりやすく適切だった	76.9	19.2	3.8	0.0	0.0	0	26	4.7
11	この実習(演習)は関連する講義の理解に役立った	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
12	教員は学生の安全に気を配っていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
13	実習環境(実習室や設備、備品など)は整っていた	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
14	教員はマナー違反(私語、携帯電話の使用など)の学生に対して適切な注意をした	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0	0	26	4.8
15	この実習(演習)は自分が期待していた内容で満足感が得られた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
16	実習(演習)を受講していく上でシラバスを活用した	57.7	34.6	7.7	0.0	0.0	0	26	4.5
17	実習(演習)時間以外にも予習、復習を行い関連する知識の習得に努めた	57.7	42.3	0.0	0.0	0.0	0	26	4.6
18	与えられた課題やレポートに積極的に取り組み、提出期限を守った	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
19	実習(演習)を受ける際、最低限のマナー(私語、携帯電話の使用など)を守れた	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0	0	26	4.8
20	この実習(演習)内容を全体的に理解することができ、興味や関心を持った	73.1	26.9	0.0	0.0	0.0	0	26	4.7
	総合	77.5	21.0	1.5	0.0	0.0	0	520	4.8

【平均】



【総合グラフ】



【考察】

概ね高い評価であった。自由項目においてクオリティの高い作品を作りたいとあるが、授業内でも説明しているが良い作品を作ることが目的ではない。学生に授業目標についてさらに理解してもらえるよう工夫が必要と考える。

【自由項目】

・クオリティ高いの作りたい。

学生による授業評価アンケート結果報告書

－平成３０年度－

健 康 科 学 大 学

ﾌｧｶﾙﾃｨ･ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ委　　員　　会